

筑波大学臨床医学系

業 績 目 録

1973 — 1980

筑波大学臨床医学系

序

昭和48年に筑波大学が開学して以来すでに8年が経過した。昭和56年11月現在の臨床医学系教官は180名の大世帯に達し、医学の広い分野にわたって活発な研究が行なわれている。

かかる研究成果をまとめて臨床医学系の業績目録を刊行することは、崎田隆夫 前臨床医学系長からの念願であったが、諸般の事情から延び延びになっていた。今般、昭和48—55年における全臨床医学系教官の研究活動をまとめ、その目録が完成するはこびに至った。ここに目録完成のため多忙にもかかわらず原稿作成に協力を惜しなかつた全教官、および編集に尽力された学系研究企画担当の中西孝雄、柏木平八郎両教官に厚くお礼申し上げたい。

このような業績集は、従来ならば各講座毎に論文も収録して刊行されてきたが、本学は、講座制なき新構想に基づくシステムをとっているため、臨床医学系として一本にまとめた結果、多数の教官の業績を、研究グループ毎に整理し、その表題と出典を記すのみにとどめた。

本業績目録は今後は毎年刊行する方針であるが、筑波大学臨床医学系の発展とともに本目録の内容が将来ますます充実することを願ってやまない。

昭和56年11月

臨床医学系長

東 條 静 夫

凡 例

1. 収録の対象

筑波大学臨床医学系所属の教官が著者ないし発表者（共著者を含む）の業績を対象とした。

2. 記載方針

業績は歴年毎にわけ、さらに当該教官が所属する研究グループ毎にまとめた。夫々の業績を本業績目録に収録するか否かの判断は、各研究者に委ね、予め配布された用紙に記載された業績はすべて収録した。

3. 業績の分類

各種の業績を次の6種に分類し以下の要領で chronological order に記載した。

i. 原 著

ii. 総 説

欧文雑誌名は Index Medicus に準じ和文は公式の略称を用いる。

iii. 著 書

単行本の場合は、著書名：書名，発行所名，発行地，発行年，

分担執筆の場合は、著書名：表題，書名（編集者），初頁—終頁，版数（初版は不要），発行所，発行地，発行年，頁。

iv. 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

発表者名：題名，学会名（場所），月，年（西暦）。

v. 班研究報告

著者名：題名，報告書名，年次，頁。

vi. その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

発表者名：題名，放送局名，月，日，年，または誌名，巻：頁，年。

なお、著者名は原則として全員を記載し、臨床医学系教官名はゴシック文字とした。

目 次

診療グループ名	1973年	1974年	1975年	1976年	1977年	1978年	1979年	1980年
	頁	頁	頁	頁	頁	頁	頁	頁
循環器内科グループ			15	39	89	163	261	369
消化器内科グループ	1	5	17	43	94	171	270	380
呼吸器内科グループ			21	48	100	178	277	388
腎内科グループ			22	50	102	180	279	389
内分泌・代謝グループ			26	55	106	184	284	395
リウマチ・アレルギーグループ		8	28	56	108	186	287	399
血液グループ		9	29	58	109	188	290	402
感染症内科グループ							294	406
神経内科グループ				59	111	191	295	407
精神医学グループ			31	62	115	196	300	412
皮膚科グループ				63	117	198	302	414
小児科グループ		10	32	65	121	202	308	419
循環器外科・呼吸器外科グループ	4	11	33	67	127	208	312	424
消化器外科グループ				71	134	217	321	434
脳神経外科・救急グループ			36	74	136	220	324	437
泌尿器科グループ				76	140	225	331	443
内分泌代謝外科グループ					141	227	334	447
整形外科グループ			37	77	145	233	341	454
小児外科グループ					147	237	345	459
形成外科グループ			38	78	149	241	351	466
眼科グループ				80	151	243	352	468
産科婦人科グループ				82	153	245	353	470
耳鼻咽喉科グループ				84	157	250	358	475
麻酔グループ				85	158	252	361	480
歯科・口腔外科グループ						253	363	483
放射線医学グループ				86	159	254	364	484
臨床病理グループ				88	161	258	367	490

1973年任官教官(発令日順)

小	宮	正	文
尾	形	悦	郎
崎	田	隆	夫
堀		原	一

1973 年

1973年（消化器内科グループ）

原著

- No. 1 8月 三輪剛, 霞朝雄, 谷礼夫, 石井兼央, 崎田隆夫, 竹内 正:
局所注射療法に関する試み.
Gastroenterological Endoscopy 15 : 394-396, 1973
- No. 2 12月 福富久之, 崎田隆夫, 小黒八七郎, 三輪剛, 霞朝雄, 吉森正喜, 谷礼夫, 黄沾, 佐野量造:
Progress of Digestive Endoscopy 3 : 103-106, 1973
- ### 総説
- No. 1 1月 崎田隆夫:
慢性胃炎.
MEDICO 4 : 1127 (7)-1130 (10), 1973
- No. 2 3月 崎田隆夫, 福富久之:
第2回欧州内視鏡学会.
胃と腸 8 : 390-391, 1973
- No. 3 4月 崎田隆夫:
消化器内視鏡の進歩.
病院 32 : 72-73, 1973
- No. 4 5月 崎田隆夫:
胃粘膜の腸上皮化生.
医事新報 2561 : 125, 1973
- No. 5 6月 三輪剛, 崎田隆夫:
食道ファイバースコープ胃内挿入不能例について.
Gastroenterological Endoscopy 15 : 261-263, 1973
- No. 6 6月 崎田隆夫:
胃癌早期診断のスクリーニング検査.
医事新報 2562 : 128-129, 1973
- No. 7 6月 崎田隆夫:
接吻潰瘍の特徴と成因.
医事新報 2566 : 116-117, 1973
- No. 8 7月 崎田隆夫:
胃疾患の早期診断について.
医事新報 2570 : 155, 1973
- No. 9 8月 崎田隆夫:
内視鏡による消化器癌の早期診断と治療に必要な器械の開発に関する研究.
癌の臨床 19 : 817-818, 1973
- No. 10 12月 崎田隆夫, 福富久之:
抗ペプシン剤の臨床——胃潰瘍と胃炎.
中外医学 26 : 10 (430)-17 (437), 1973

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 福富久之, 崎田隆夫, 小黒, 三輪, 霞, 吉森, 谷, 椎名, 嶋田, 黄:
癌胃における酸分泌能——特に早期胃癌を中心に.
第20回胃癌研究会, 2月, 1973
- No. 2 3月 崎田隆夫, 藤田健三:
検診機械の関発と応用——P A, P F型胃カメラによる胃集検.
第12回日本胃集検学会総会, 3月, 1973
- No. 3 3月 崎田隆夫, 三輪剛, 飯塚:
消化管の微小癌の内視鏡診断——早期食道癌.
第1回国際アジア太平洋内視鏡学会(京都), 3月, 1973
- No. 4 3月 霞朝雄, 崎田隆夫, 佐野:
消化管の微小癌の内視鏡診断——微小胃癌.
第1回国際アジア太平洋内視鏡学会(京都), 3月, 1973
- No. 5 3月 谷礼夫, 崎田隆夫, 福富久之, 阿部, 大倉, 佐野:
Gastrin の Radioimmunosay.
第59回日本消化器病学会(鹿児島), 3月, 1973
- No. 6 5月 Asao Kasumi, Takao Sakita :
An International Workshop on Future Developments in G.I. Endoscopy—
The Future of the Early Gastric Cancer.
American Gastroenterological Association, 5月, 1973
- No. 7 6月 福富久之, 崎田隆夫, 小黒, 三輪, 霞, 吉森, 谷, 黄, 佐野:
IIa+IIc 型早期癌の内視鏡像とその胃液酸度.
第16回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1973
- No. 8 6月 小黒八七郎, 福富久之, 北条, 崎田隆夫:
胃および大腸ポリープの内視鏡的高周波治療法の研究.
第16回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1973
- No. 9 10月 吉田雅子, 広田, 下田, 小黒, 崎田隆夫:
胃生検(4点法)によるドミニカ人とドミニカ移住日本人との慢性胃炎の比較.
第32回日本癌学会(東京), 10月, 1973
- No. 10 9月 Takao Sakita, M. Yoshimori :
Conference; Stomach Cancer—Early Diagnosis of gastric Cancer.
第1回アジア国際癌会議(志摩), 9月, 1973
- No. 11 11月 崎田隆夫, 福富久之:
内視鏡下における治療の試み.
第15回日本消化器病学会, 第11回日本消化器内視鏡学会, 11月, 1973
- No. 12 11月 三輪剛, 崎田隆夫, 霞, 谷, 新井, 鈴木, 黄:
胃排出機能に関する臨床的研究.
第11回日本胃集検学会合同秋季大会(広島), 11月, 1973
- No. 13 12月 鈴木荘太郎, 小黒, 福富久之, 新井, 黄, 崎田隆夫:
ポリープ切断後の潰瘍の経過観察.
第17回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1973

No. 14 12月 新井三郎, 小黒, 福富久之, 黄, 鈴木, 崎田隆夫:

胃ポリペクトミーに於ける処理用ファイバースコープ使用経験.

第17回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 12月, 1973

1973年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

原 著

- No. 1 11月 窪田倭, 豊島英徳, 久米弘洋, 黒沢博身, 堀原一:
右心室の収縮に関する1考察.

心臓 5 : 1516-1522, 1973

- No. 2 11月 堀原一, 井島宏, 辻隆之:
体静脈還流と右心.

呼吸と循環 21 : 913-922, 1973

総 説

- No. 1 11月 堀原一:
心臓の人工ペーシング.

medicina 10 : 72-73, 1973

- No. 2 11月 Hori M. :
Research for application of a new cardiac pacemaker.

Bulletin of Heart Institute, Japan XIV : 157-159, 1973

班研究報告

- No. 1 11月 堀原一:
外科的ショックの治療に関する研究——ショックにおける末梢血管の反応と静脈血
還流への影響.

昭和47年度文部省研究報告集録（医学および薬学 I）, pp.176-177, 1973

1974 年

1974年任官教官(発令日順)

滝	田		齊
浅	井	克	晏
阿	部		帥
清	水	喜	八郎
山	添	雅	夫
武	藤		弘
田	浏	健	一
山	下	亀	次郎
柏	木	平	八郎
秋	本		宏

1974年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 6月 鈴木荘太郎, 小黒八七郎, 福富久之, 新井三郎, 黄沾, 崎田隆夫:
高周波通電による内視鏡的胃ポリプ切除後の潰瘍の経過観察.
Progress of Digestive Endoscopy 4: 79-82, 1974
- No. 2 7月 常岡健二, 望月孝規, 小黒八七郎, 武藤徹一郎, 田島強, 大木一郎, 倉俣英夫, 渡辺昂
中村光司, 崎田隆夫, 大柴三郎:
内視鏡的ポリペクトミー.
胃と腸 9: 1974
- No. 3 8月 丹羽, 藤野, 芹沢, 酒井, 崎田隆夫, 福富久之:
大腸隆起性病変の検討——良悪性の鑑別をめぐる.
Gastroenterological Endoscopy 16: 439-443, 1974
- No. 4 12月 崎田隆夫, 小黒八七郎:
オプティカル・ファイバーによる生体病変の直視下計測.
東京医学 81: 456-464, 1974
- No. 5 12月 崎田隆夫:
早期胃癌発見の現状——全国集計.
Gastroenterological Endoscopy 16: 662-672, 1974
- No. 6 12月 菊地信子, 吉森正喜, 福富久之, 小黒八七郎, 崎田隆夫, 笹川道三, 土井偉誉, 下田忠
和, 広田映五, 佐野量造:
胃カルチノイド6例の内視鏡的検討.
Progress of Digestive Endoscopy 5: 126-129, 1974

総 説

- No. 1 1月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近の胃カメラとその意義.
内視鏡シリーズ 5: 2-5, 1974
- No. 2 1月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
高周波通電による内視鏡的ポリペクトミー.
内視鏡シリーズ 1: 2-5, 1974
- No. 3 2月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近の側視式胃生検ファイバースコープ.
内視鏡シリーズ 2: 2-5, 1974
- No. 4 3月 崎田隆夫:
胃カメラの上手な使い方.
診療手帖 43: 9-11, 1974
- No. 5 3月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近の前方視上部消化管ファイバースコープ.
内視鏡シリーズ 3: 2-5, 1974

- No. 6 4月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
最近のファイバースコープ付胃カメラ (GTF).
内視鏡シリーズ 4: 2-5, 1974
- No. 7 4月 崎田隆夫:
びらん性胃炎の病態生理.
日本医事新報 2605: 116, 1974
- No. 8 5月 三輪剛, 谷礼夫, 鈴木荘太郎, 菊地信子, 新井三郎, 崎田隆夫:
食道癌取扱い規約の適用.
Gastroenterological Endoscopy 16: 552-555, 1974
- No. 9 7月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラ検査の要点.
内視鏡シリーズ 6: 2-5, 1974
- No. 10 7月 崎田隆夫, 福富久之, 黄沾:
胃癌——診療に有用な数値表.
日本臨床 32: 2220-2230, 1974
- No. 11 8月 武藤弘, 梅田典嗣, 丹羽寛文:
胃潰瘍の経過と胃酸分泌.
内科 34: 300-305, 1974
- No. 12 8月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラ及びGTFの往復撮影法.
内視鏡シリーズ 7: 2-5, 1974
- No. 13 9月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラの反転撮影法(I).
内視鏡シリーズ 8: 2-5, 1974
- No. 14 10月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラの反転撮影法(II).
内視鏡シリーズ 9: 2-5, 1974
- No. 15 12月 小黒八七郎, 崎田隆夫:
胃カメラの反転撮影法(III).
内視鏡シリーズ 10: 2-5, 1974
- No. 16 12月 崎田隆夫, 福富久之:
老人の腫瘍.
geriat, mcd 12: 75 (1681)-79 (1685), 1974

著書

- No. 1 12月 崎田隆夫:
消化管ポリペクトミー,
16-17, 1240-1241, 医学書院, 東京, 1974
- No. 2 3月 大菅俊明:
実験胆石症
胆石症のすべて (常岡健二編) pp. 79-87, 1974, 南江堂, 東京

- No. 3 9月 大菅俊明：
薬剤による肝障害
免疫学からみた肝臓疾患（畔柳武雄他編）pp. 109-128, 医学書院, 東京, 1974
- 学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）
- No. 1 3月 藤野冷子, 丹羽, 黄, 谷, 福富久之, 崎田隆夫, 広田, 佐野：
過酸症を呈する胃癌,
第6回胃液分泌研究会(名古屋), 3月, 1974
- No. 2 3月 福富久之, 藤川, 古賀, 黄, 平嶋, 谷, 服部, 崎田隆夫, 広田, 下田, 佐野：
びまん性癌の酸分泌能.
第6回胃液分泌研究会(名古屋), 3月, 1974
- No. 3 4月 崎田隆夫：
早期胃癌診断に関する研究（第9報）早期胃癌における胃酸分泌機能および胃排出機能について.
第71回日本内科学会(東京), 4月, 1974
- No. 4 5月 鈴木荘太郎, 小黒, 福富久之, 新井, 黄, 崎田隆夫, 広田, 上田：
高周波胃ポリペクトミーによる完全生検の意義について.
第16回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 5月, 1974
- No. 5 5月 崎田隆夫：
早期胃癌発見の現状.
第16回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 5月, 1974
- No. 6 6月 小黒八七郎, 福富久之, 鈴木, 新井, 崎田隆夫, 北条, 佐野, 広田, 前川, 上田：
隆起性胃癌に対するポリペクトミーの経験.
第18回日本消化器内視鏡学会関東地方会, (東京), 6月, 1974
- No. 7 6月 菊地信子, 吉森, 福富久之, 小黒, 崎田隆夫, 笹川(放), 土井(放), 下田(病理),
広田(病理), 佐野(病理)：
胃カルチノイドの6例.
第18回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1974
- No. 8 6月 新井三郎, 霞朝雄, 三輪剛, 福富久之, 小黒八七郎, 崎田隆夫：
Rat 小腸内 PH の変動と D-xylose 吸収に関する実験.
第16回日本消化器病学会, 第12回日本内視鏡学会,
第12回日本胃集団検診学会合同秋季大会, 6月, 1974
- No. 9 9月 崎田隆夫：
胃内視鏡集検について.
第8回日本胃集団検診学会関東甲信越地方会(埼玉), 9月, 1974

1974年（リウマチ・アレルギーグループ）

総 説

No. 1 11月 浅井克晏：

関節炎の治療——日常生活の指導。

現代医療 6：1321-1325, 1974

1974年（血液グループ）

総説

- No. 1 8月 阿部帥：
薬物による巨赤芽球性貧血。
血液と脈管 5：607-614, 1974
- No. 2 8月 小宮正文, 阿部帥, 片山敬：
胃の自己免疫疾患。
医学のあゆみ 90：634-641, 1974
- No. 3 10月 阿部帥：
悪性貧血への免疫学的アプローチ。
臨床成人病 4：1045-1051, 1974
- 学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）
- No. 1 11月 阿部帥, 長澤俊郎：
自己免疫性溶血性貧血のステロイド治療中にみられる補体価の変動。
第16回日本臨床血液学会総会(京都), 11月, 1974
- No. 2 11月 小宮正文, 阿部帥：
Chloramphenicol の造血障害について。
第16回日本臨床血液学会総会(京都), 11月, 1974
- No. 3 11月 中島隆, 阿部帥：
胃液内因子と結合した I 型内因子抗体の検索方法の検討。
第16回日本臨床血液学会総会(京都), 11月, 1974
- No. 4 11月 小野沢康輔, 川田健一, 中島隆, 野村武夫, 古沢新平, 小松英昭, 阿部帥, 小宮正文：
Cyclic myelodysplasia の 1 例。
第16回日本臨床血液学会総会(京都), 11月, 1974

1974年（小児科グループ）

総説

No. 1 11月 滝田斉：

小児の肝障害によるアミノ酸代謝異常とその背景.

小児科臨床 27：1366-1374, 1974

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 6月 保崎純郎，安部信三，牧野定夫，保坂暁子，安腰達朗，瀬尾威久，村田三紗子，吉松彰
西川慶繁，篠塚輝治，滝田斉，斉藤喜親，吉岡重威：

MCLSの重篤な心臓障害について.

第77回日本小児科学会総会（大阪），6月，1974

1974年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 井島宏, 堀原一, 岡井治, 久米弘洋:
 大腿動脈最高血流速度による心拍出量の簡単な測定法——主として開心術後患者管理のために.
 脈管学 14: 39-43, 1974
- No. 2 1月 須磨幸蔵, 堀原一ほか:
 ペースメーカー植込み症例における心筋の過常性 (Supernormality) に関する3例.
 呼吸と循環 22: 59-64, 1974
- No. 3 2月 須磨幸蔵, 堀原一, 戸川達男:
 心臓手術における水力学的研究.
 呼吸と循環 22: 141-149, 1974
- No. 4 2月 Hori M.:
 The status of heart block and artificial cardiac pacing in Japan.
 Jap. Circul. J. 38: 137-141, 1974
- No. 5 2月 井島宏, 堀原一ほか:
 心臓血管作動薬としてのグルカゴンに関する臨床的ならびに実験的研究.
 日本胸部外科学会雑誌 22: 110-120, 1974
- No. 6 2月 堀原一:
 “医学教育と研究” 序論.
 医学教育 5: 7-9, 1974
- No. 7 6月 堀原一, 井島宏:
 静脈血流——その測定法と生理.
 呼吸と循環 22: 489-494, 1974
- No. 8 6月 横山正義, 堀原一ほか:
 手術後・重症不整脈に対する人工 pacemaker overdrive の効果.
 人工臓器 3: 147-151, 1974
- No. 9 6月 辻隆之, 堀原一:
 体外循環時の脱血回路における振動流とその水力学の解析.
 心臓 6: 906-908, 1974
- No. 10 8月 堀原一:
 心臓ペースメーカーへの応用とそのアフターケア.
 第11回日本アイソトープ会議報文集, p. 98-102, 1974
- No. 11 8月 堀原一, 井島宏, 辻隆之, 佐藤育男:
 心機能と体静脈血還流.
 心臓 6: 1222-1236, 1974
- No. 12 8月 井島宏, 佐藤育男, 堀原一:
 出血性ショックと心原性ショックの上・下大静脈還流に与える影響の差異に関する研究.
 胸部外科 27: 566-572, 1974

- No. 13 9月 丹治康浩, 堀原一ほか:
直接あるいは間接心臓通電による心室細動誘発——医用電子機器の安全性に関する基礎的研究.
医学のあゆみ 90: 850-855, 1974
- No. 14 10月 渡辺稔夫, 田宮浩一, 郡司篤晃, 堀原一:
心室圧 dp/dt/p のアナログ演算における較正法.
呼吸と循環 22: 761-764, 1974
- No. 15 10月 堀原一, 佐藤育男, 井島宏, 細田瑳一:
心臓性ショック——その臨床と特異性.
外科治療 31: 397-402, 1974
- No. 16 10月 田宮浩一, 渡辺稔夫, 吉川昭, 郡司篤晃, 堀原一:
左心室圧波形による Vmax の新しい決定法——その理論的考察と実験的検討.
心臓 6: 1397-1402, 1974
- No. 17 12月 横山正義, 堀原一ほか:
ペースメーカー植込み 100 症例の遠隔成績について.
東京女子医大雑誌 44: 996-1002, 1974

総説

- No. 1 3月 堀原一:
不整脈の外科的治療.
現代医療 6: 281-285, 1974
- No. 2 10月 堀原一, 田中勸:
シドニーにおけるWHOワークショップ“医学教育における評価”参加報告.
医学教育 5: 341-351, 1974
- No. 3 12月 丹治康浩, 堀原一:
不整脈に対する心臓ペースティング.
肺と心 21: 260-269, 1974

著書

- No. 1 4月 沖野遙, 堀原一, 本田西男(編著):
血流測定.
医学書院, 東京, 1974
- No. 2 4月 Hori M. :
Analysis of current status of long-term cardiac pacing in Japan.
Cardiac Pacing (Thalen, H. J. Th. 編), pp. 70-76,
Van Gorcum, The Netherlands, 1974

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 9月 Hori M., Ijima H. and Satoh I. :
Venous return of the superior and inferior venae cavae in cardiogenic shock.
VII World Congress of Cardiology (Buenos Aires), 9月, 1974
- No. 2 9月 Hori M. :
Panel Discussion: Advances in Pacemakers.
VII World Congress of Cardiology (Buenos Aires), 9月, 1974

No. 3 11月 堀原一(代大島宣雄) :

人工臓器に用いられる生体内植込みのための電池.

日本化学会第15回電池討論会(名古屋), 11月, 1974

班研究報告

No. 1 3月 堀原一 :

心筋弛緩特性の研究.

特定研究心筋収縮特性の動力学的研究班(真島英信班長)

昭和48年度業績集, 1974

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 1月 中川米造, 堀原一ほか :

これからの外科学, 内科学.

Modern Medicine of Japan, 1974年1月号, pp. 47-56, 朝日新聞社

No. 2 4月 紀伊国猷三, 堀原一, 出月康夫, 小島靖, 日野原重明 :

新しい病歴の書き方——POMR.

臨床外科 29 : 498-510, 1974

1975 年

1975年 任 官 教 官 (発令日順)

杉	下	靖	郎
梅	田	典	嗣
明	星	志	貴夫
三	田	圭	二
深	尾		立
井	島		宏
岡	村	健	二
小	山	捷	平
三	井	利	夫
岩	崎	寛	和
林		浩	一 郎
竹	島		徹
添	田	周	吾
大	菅	俊	明
長	谷	川	鎮
東	川	鎮	静
小	條	静	準
牧	泉		三
岩	崎	洋	豊
			治

1975年（循環器内科グループ）

原著

- No. 1 4月 小出直, 中西淳雄, 伊藤巖, 安田寿一, 高島豊, 上田慶二, 杉下靖郎, 内田康美, 小関克彦, 町田喜久雄, 諸岡成徳, 中島克彦, 垣花昌明:
僧帽弁狭窄症の左室機能.
呼吸と循環 23 : 301-305, 1975
- No. 2 4月 野中泰延, 石井当男, 毛利昌史, 杉下靖郎, 小出直, 村尾覚:
Eisenmenger 複合, 肺血栓を主とする全身性血栓症, 妊娠中毒症.
日本臨牀 33 : 938-939, 1430-1433, 1975
- No. 3 5月 Koide T., Nakanishi A., Ito I., Yasuda H., Takabatake Y., Ueda K., Sugishita Y., Uchida Y., Ozeki K., Machida K., Morooka S., Nakajima K., Kakihana M. :
Left ventricular asynergy in mitral valve diseases. A cineangiographic study.
Jpn Heart J 16 : 221-234, 1975
- No. 4 5月 小出直, 諸岡成徳, 杉下靖郎, 井上修二, 佐々木康人, 安田寿一, 村尾覚:
大酒家に生じた心筋症の2剖検例.
心臓 7 : 587-591, 1975
- No. 5 11月 杉下靖郎, 垣花昌明, 村尾覚:
冠状動脈の反応性充血に関する研究——冠状動脈枝血流遮断と同枝の無酸素溶液灌流の比較——.
脈管学 15 : 620, 1975
- No. 6 12月 杉下靖郎, 小関克彦, 伊藤巖:
心疾患に対する妊娠, 分娩の影響の血行力学的, 症候学的研究.
日内会誌 73 : 15, 1975
- No. 7 12月 一安弘文, 坂本二哉, 林輝美, 瓦谷仁志, 天野恵子, 杉下靖郎:
修正大血管転位症の1症例におけるエコー図と心音図.
臨床心音図 5 : 637-651, 1975
- ### 総説
- No. 1 5月 杉下靖郎, 坂本二哉:
うっ血性心不全.
総合臨牀 24 : 1327-1331, 1975
- No. 2 8月 杉下靖郎:
心臓カテーテル法の選択と評価.
診断と治療 63 : 207-216, 1975
- No. 3 10月 杉下靖郎:
狭心症の機序.
臨床成人病 5 : 1111-1116, 1975
- No. 4 12月 杉下靖郎:
先天性心疾患と妊娠・分娩.
Medicina 12 : 146, 1975

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 11月 杉下靖郎，垣花昌明，村尾覚：

冠状動脈の反応性充血に関する研究——冠状動脈枝血流遮断と同枝の無酸素溶液灌流の比較——.

第16回日本脈管学会総会(神戸)，11月，1975

1975年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 大菅俊明：
Cholesterol gallstones in monkeys.
Primate News 13 : 1-11, 1975
- No. 2 6月 林茂樹, 小黒八七郎, 鈴木荘太郎, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋, 新井, 山下, 吉田, 崎田隆夫：
化学療法により改善を示した胃悪性リンパ腫の2例。
Progress of Digestive Endoscopy 6 : 149-151, 1975
- No. 3 6月 鈴木荘太郎, 福富久之, 新井三郎, 吉田, 吉森, 平嶋登志夫, 林, 山下, 小黒八七郎, 下田, 広田, 佐野, 崎田隆夫：
胃ポリープの癌化と考えるI型早期胃癌の1例。
Progress of Digestive Endoscopy 6 : 124-127, 1975
- No. 4 6月 山下茂樹, 新井, 福富久之, 吉森, 小黒八七郎, 平嶋登志夫, 林, 鈴木荘太郎, 吉田, 井深田, 佐野, 広田, 崎田隆夫：
胃ポリープを合併した悪性貧血の1例。
Progress of Digestive Endoscopy 6 : 85-87, 1975
- No. 5 9月 崎田隆夫, 熊谷博彰：
生体胃粘膜分光法——胃内視鏡を利用して。
映像情報 7 : 55-58, 1975
- No. 6 12月 鈴木荘太郎, 福富久之, 吉田茂昭, 平嶋登志夫, 小黒八七郎, 佐野量造, 崎田隆夫：
胃の異型上皮に対する内視鏡的ポリペクトミーの意義。
Gastroenterological Endoscopy 17 (6) : 828-832, 1975
- No. 7 12月 霞朝雄, 吉森正喜, 吉田茂昭, 福富久之, 平嶋登志夫, 鈴木荘太郎, 小黒八七郎, 下田忠和, 佐野量造, 崎田隆夫：
生検追跡により発見された胃癌症例の検討。
Gastroenterological Endoscopy 17 (6) : 818-824, 1975
- No. 8 12月 熊谷博彰, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋登志夫, 鈴木荘太郎, 河村, 岡, 小黒八七郎, 柴田和雄, 崎田隆夫：
密着二波長法による胃粘膜生体分光スキャンニング。
Progress of Digestive Endoscopy 7 : 67-71, 1975

総 説

- No. 1 2月 三輪剛, 谷礼夫, 鈴木荘太郎, 福富久之, 崎田隆夫：
胃液分泌能と胃排出機能および胃排出促進の試み。
ホルモンと臨床 23 : 61-65, 1975
- No. 2 3月 大菅俊明：
LCAT。
医人薬人 24 : 20-21, 1975

- No. 3 5月 崎田隆夫：
胃炎。
総合臨床 24：447(1405)-450(1408), 1975
- No. 4 5月 大菅俊明：
胆汁脂質の分泌機序。
医学のあゆみ 93：308-309, 1975
- No. 5 6月 大菅俊明：
胆石症。
内科 35：992-998, 1975
- No. 6 8月 崎田隆夫：
胃疾患における最近の話題——診断面より。
東京都医師会誌 38：33-41, 1975
- No. 7 8月 大菅俊明：
L C A T.
日医ニュース 8月20日号, 1975
- No. 8 8月 大菅俊明：
胆汁の生成と排泄機構。
代謝 12：1121-1127, 1975
- No. 9 10月 崎田隆夫：
消化管内視鏡——胃内視鏡。
第19回日本医学会総会誌：1097-1099, 1975
- No. 10 10月 大菅俊明：
高脂血症の生化学。
血液と脈管 6：769-776, 1975
- No. 11 12月 河村謙, 福富久之, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 鈴木荘太郎, 岡裕爾, 新井三郎, 吉田茂昭
山下茂樹, 中村耕三, 小黒八七郎, 崎田隆夫：
胃内視鏡用洗滌器の試作。
Progress of Digestive Endoscopy 7：49-51, 1975
- No. 12 12月 崎田隆夫：
予防を考える——胃・十二指腸潰瘍。
Modern Medicine 12：80-83, 1975
- No. 13 12月 崎田隆夫：
消化器内視鏡の進歩。
日本医師会雑誌 74(11)：1308-1318, 1975
- No. 14 12月 山下茂樹, 吉森正喜, 福富久之, 吉田茂昭, 鈴木荘太郎, 平嶋登志夫, 河村, 岡, 新井
田口進, 中村, 小黒八七郎, 佐野量造, 広田, 崎田隆夫：
胃びらんの内視鏡的検討。
Progress of Digestive Endoscopy 7：106-108, 1975
- No. 15 12月 大久保拓司, 田口進, 福富久之, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 鈴木荘太郎, 河村, 岡, 新井
吉田, 山下茂樹, 中村, 小黒八七郎, 崎田隆夫：
胃上部の内視鏡診断。
Progress of Digestive Endoscopy 7：55-58, 1975

著書

- No. 1 3月 大菅俊明：
薬物による肝障害の臨床，
薬物と肝臓（織田敏次，市田文弘，山中正己編）78-104
中外医学社，東京，1975
- No. 2 9月 大菅俊明：
胆石の成因，
新内科学大系，vol. 24, pp. 171-190, 中山書店，東京，1975
- No. 3 12月 Oscar W. Portman, Toshiaki Osuga, Naomi Tanaka.
Biliary lipid composition and cholesterol gallstone formation.
Advances in Lipid Research 13, 135-194, 1975
Academic Press, New York.

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 2月 大菅俊明：
胆汁酸の代謝調節。
第12回臨床代謝学会（京都），2月，1975
- No. 2 3月 大菅俊明，真重文子，宮川静一郎，佐藤長夫，金高伸也：
胆石症の研究——胆汁組成ことにコレステロール飽和度の検討。
第61回日本消化器病学会総会（京都），3月，1975
- No. 3 4月 崎田隆夫：
消化管内視鏡——胃内視鏡。
第19回日本医学会総会学術講演，4月，1975
- No. 4 6月 崎田隆夫：
Pm 胃癌について。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），4月，1975
- No. 5 6月 河村譲，福富久之，吉森正喜，平嶋登志夫，鈴木荘太郎，岡裕爾，新井三郎，吉田茂昭
山下茂樹，中村耕三，小黒八七郎：
内視鏡機器の試作。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会，6月，1974
- No. 6 6月 大久保拓司，田口，福富久之，吉森，平嶋，鈴木，河村，岡，新井，吉田，山下，中村，
小黒：
胃体上部の内視鏡診断——特にG I F-K，P F S-B及びF G-D B₂の使用経験に
ついて。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），6月，1975
- No. 7 6月 山下茂樹，福富久之，吉森，吉田，鈴木，平嶋，河村，岡，新井，田口，中村，小黒，
佐野，広田：
胃びらんの内視鏡的検討。
第20回日本消化器内視鏡学会関東地方会（東京），6月，1975
- No. 8 9月 武藤弘，岡博，熊谷純一，丹羽寛文，金子栄蔵，中村孝司，藤野雅之，松本正雄，
笹本和啓，三木一正，平山洋二，織田敏次，梅田典嗣，崎田隆夫：
人胃粘膜の Cyclic AMP。
第17回日本消化器病学会秋季大会（長崎），9月，1975

- No. 9 9月 熊谷博彰, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋, 鈴木, 新井, 山下, 吉田, 河村, 岡, 小黒:
胃粘膜生体分光スキャンニング.
第12回日本消化器内視鏡学会秋季大会(東京), 9月, 1975
- No. 10 11月 真重文子, 大菅俊明, 山中学:
酵素による血中胆汁酸の測定.
第22回日本臨床病理学会(長崎), 11月, 1975
- No. 11 11月 霞朝雄, 福富久之, 吉森, 平嶋登志夫, 鈴木, 河村, 岡, 吉田, 田口, 小黒八七郎:
誤燕した裁縫針を内視鏡的に摘出した経験例.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 12 11月 吉田茂昭, 福富久之, 霞, 平嶋, 鈴木, 河村, 田口, 小黒八七郎, 下田忠和, 広田, 佐野:
陥凹性早期胃癌に合併する ul の深さと悪性サイクルについて.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 13 11月 田口進, 福富久之, 中村, 霞, 吉森, 鈴木, 平嶋, 河村, 岡, 吉田, 小黒:
十二指腸の隆起性病変.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 14 11月 福富久之, 吉田, 吉森, 河村, 平嶋, 鈴木, 霞, 小黒, 広田映五, 佐野量造:
実験胃癌の内視鏡像——主として隆起性病変について——.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 15 11月 武藤弘, 丹羽寛文, 中村孝司, 藤野雅之, 松本正雄, 笹本和啓, 三木一正, 平山洋二,
熊谷純一, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 金子栄蔵:
消化性潰瘍の経過と胃液分泌.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 16 11月 鈴木荘太郎, 福富久之, 平嶋, 吉田, 吉森, 河村, 岡, 田口, 霞, 小黒, 下田, 佐野:
隆起性早期胃癌に対するポリペクトミーについて.
第21回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1975
- No. 17 12月 三輪剛, 谷礼夫, 原沢茂, 鈴木荘太郎, 崎田隆夫:
ガストリンの胃排出に及ぼす影響第2報.
第142回日本消化器病学会関東地方会(東京), 12月, 1975

1975年（呼吸器内科グループ）

原 著

- No. 1 6月 長谷川堯, 齊藤康栄, 木村敬次郎, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫
間質性肺炎症例に対する運動負荷テストの経験.
第12回肺線維症研究会討議録 26-37, 1975
- No. 2 6月 Y. Honda, S. Watanabe, S. Hasegawa, S. Myojo, H. Takizawa, T. Sugita, K. Kimura, T. Hasegawa, T. Kuriyama, Y. Saito, Y. Satomura, H. Katsuki and J. W. Severinghaus :
Respiration in Man After Chronic Glomectomy,
Proceedings of an International Satellite Symposium
Morphology and Mechanisms of Chemoreceptors Edited
by A. S. Paintal p. 147-156, 1975.
- No. 3 10月 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 有水昇, 松本徹 :
 ^{133}Xe を用いた換気-steady-state 法による局所肺機能測定法の検討(1),
Radioisotope, 24 : 8-12, 1975.
- No. 4 12月 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 有水昇, 松本徹 :
 ^{133}Xe を用いた換気 steady state 法による局所肺機能測定法の検討(2); 臨床応用について,
Radioisotopes, 24 : 867-873, 1975.

総 説

- No. 1 7月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎 :
R I を用いた局所肺機能検査の臨床応用
千葉医学 51 : 305-313, 1975
- No. 2 12月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎 :
 ^{133}Xe を用いた定量的局所肺機能検査
呼吸と循環, 第23巻, 第12号 1057-1067 昭和50年12月15日 (1975)

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 6月 長谷川堯, 齊藤康栄, 木村敬二郎, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄 :
間質性肺炎症例にたいする運動負荷テストの経験
第12回肺線維症研究会(東京), 6月, 1975
- No. 2 7月 木村敬二郎, 齊藤康栄, 長谷川堯, 有水昇, 松本徹, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄 :
P. S. S. の肺機能障害について(第1報)—— ^{133}Xe による局所肺機能の検討——
第27回日本胸部疾患学会関東地方会(東京), 7月, 1975
- No. 3 9月 長谷川堯, 齊藤康栄, 木村敬二郎, 田中弘一, 星村洋一, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄 :
肺癌症例における Flow-Volume 曲線の検討
第16回日本肺癌学会総会, 9月, 1975
- No. 4 10月 齋藤康栄, 木村敬二郎, 長谷川堯, 渡辺昌平, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄 :
運動負荷による老年閉塞性肺疾患の検討
第17回日本老年医学会総会(東京), 10月, 1975

1975年（腎内科グループ）

原著

- No. 1 東條静夫, 成田光陽, 小山哲夫 :
Dipyridamole (Persantin “Boehringer Ingelheim,”) の臨床治験 (予報) ——尿蛋白減少効果について——
基礎と臨床 9 : 551-561(3), 1975
- No. 2 若新洋子, 若新政史, 家里憲二, 成田光陽, 宍戸英雄, 東條静夫 :
ヒト尿中の尿細管上皮成分の免疫化学的分析。
日腎誌 17 : 929(11), 1975
- No. 3 小山哲夫 :
ループス腎炎における抗 native DNA 抗体の親和性について。
日腎誌 17(12) : 961-971, 1975

総説

- No. 1 S. Tojo :
らいぶらりい Antibiotics and Chemotherapy Vol. 18 Chemotherapy under Special Conditions Edited by H. Schonfeld, R. W. Brockman, F. E. Haku.
千葉医学 51 : 52, 1975
- No. 2 東條静夫, 土屋尚義, 網代洪, 相村正義 :
慢性腎炎の悪化因子の検討。
総合臨床 24 : 628-635(4), 1975
- No. 3 東條静夫 :
中検へ一言, 中検から一言 “検査業務範囲について”
臨床検査 19 : 384(4), 1975
- No. 4 東條静夫, 小山哲夫, 佐野元昭 :
ループス腎炎。
臨床医 1, 459(4), 1975
- No. 5 東條静夫, 成田光陽, 若新政史, 若新洋子, 小山哲夫, 家里憲二 :
ネフローゼ症候群。
臨床と研究 52 : 1296(5), 1975
- No. 6 土屋尚義, 渡辺孝太郎, 東條静夫, 鈴木啓二, 石橋邦子 :
最近の食事療法 腎炎
診断と治療 50 : 898(6), 1975
- No. 7 東條静夫, 土屋尚義, 渡辺孝太郎, 宍戸英雄 :
老年者の看護——医師の立場から——
人工腎臓 Geriatric Medicine 13 ; 633 (6), 1975
- No. 8 東條静夫 :
処方計画法 慢性腎不全
総合臨床 24, 増刊号 442, 1975

- No. 9 鈴木治男, 土屋尚義, 東條静夫 :
腎機能検査における含N物質と電解質——とくに尿酸排泄態度を中心として——
診断と治療 63 : 1512(8), 1975
- No. 10 東條静夫 :
ネフローゼ症候群
からだの科学 65(9) : 11, 1975
- No. 11 土屋尚義, 東條静夫 :
降圧利尿剤
臨床成人病 5 : 841(8) : 1975
- No. 12 東條静夫, 土田弘基 :
腎炎と蛋白尿——Chance proteinuria を中心として——
診断と治療 63 : 1998(11), 1975

著 書

- No. 1 東條静夫 :
急性糸球体腎炎
今日の治療方針. p. 263, 医学書院, 東京, 1975(5)
- No. 2 東條静夫, 上野正和 :
慢性腎不全の生化学,
病気の生化学14A, 泌尿器, 中山書店, 東京, 1975(12)
- No. 3 熊谷郎, 成田光陽, 片山喬, 磯村勝美, 岡林篤, 松寄理 :
腹痛・便意頻数を主訴とした症例.
千葉医学・千葉医学会出版 52 : 135-139, 1975

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 6月 H. Tsuchida, H. Shishido, A. Koyama, K. Hirose, M. Narita, S. Tojo :
Chance Hematuria and/or Proteinuria Immunopathological studies on Japanese Patients with Special Reference to Mesangial IgA Nephropathy.
VIth Int. Cong. Nephrology (Firenze), June, 1975.
- No. 2 6月 A. Koyama, M. Narita, S. Tojo, H. Shigematsu, D. Niwa, M. Taniguchi, T. Tada :
Factors Influencing Localization of Antigen-antibody Complexes in the Kidney Tissues.
VIth Int. Cong. Nephrology (Firenze), June, 1975.
- No. 3 6月 M. Wakashin, K. Iesato, H. Tsuchida, Y. Wakashin, M. Narita, S. Tojo :
Nephrotic Syndrome associated with Gastric Cancer Antigen-Antibody Complexes.
VIth Int. Cong. Nephrology (Firenze), June, 1975.
- No. 4 6月 K. Iesato, M. Wakashin, Y. Wakashin, M. Narita, S. Tojo :
Quantitation and Partial Characterization of Low Molecular Weight IgM and Free Secretory Component in the Urine of Nephrotic Syndrome.
VIth Int. Cong. Nephrology (Firenze), June, 1975.

- No. 5 6月 Y. Wakashin, M. Wakashin, K. Iesato, H. Shishido, **M. Narita, S. Tojo** :
Clinical Investigation of Membranous Nephropathy induced by Deposition of
Renal tubular Epithelial (RTE) Antigen-Antibody Complexes.
VIth Int. Cong. Nephrology (Firenze), June, 1975.
- No. 6 6月 K. Iesato, Y. Wakashin, M. Wakashin, **M. Narita, S. Tojo** :
Is "Minamata Disease" a toxic Tubulopathy? Detection of Renal tubular
Antigen and β_2 microglobulin in the urine.
VIth Int. Cong. Nephrology (Firenze), June, 1975.
- No. 7 6月 T. Tsuchiya, K. Ajiro, **S. Tojo** :
Unusual Cardiac Function in Glomerulonephritis.
VIth Int. Cong. Nephrology (Firenze), June, 1975.
- No. 8 9月 H. Shishido, **A. Koyama**, H. Tsuchida, **H. Suzuki**, K. Hirose, **S. Tojo** :
Immunohistological analysis of diabetic glomerulosclerosis.
2nd Symposium on Diabetes Mellitus in Asia (Kyoto), September, 1975.
- No. 9 12月 土田弘基, 網代洪, 嶋田俊恒, 若新政史, 若新洋子, 小高通夫, **東條静夫** :
抗基底膜抗体に関与した腎炎の免疫的検討。
第18回日腎総会(大阪), 12月, 1975
- No. 10 12月 **東條静夫**, 若新洋子, 家里憲二, 若新政史, 成田光陽 :
ヒト尿細管基底膜成分および糸球体基底膜成分の免疫化学的性状の比較検討。
第18回日腎総会(大阪), 12月, 1975
- No. 11 12月 土田弘基, 小山哲夫, 宍戸英雄, 広瀬賢次, 成田光陽, 真田寿彦, 岩間汪美, 伊藤晴夫
三橋慎一, 岡田正明, **東條静夫**, 鹿島孝 :
Chance Hematuria and/or Proteinuria.
第18回日腎総会(大阪), 12月, 1975
- No. 12 12月 **東條静夫**, 家里憲二, 若新政史, 若新洋子, 成田光陽 :
重金属が原因と思われる腎障害の尿蛋白分析(第2報)——Gold について——
第18回日腎総会(大阪), 12月, 1975
- No. 13 12月 成田光陽, 小山哲夫, 家里憲二, 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 若新洋子, 若新政史,
土田弘基, 宍戸英雄, 佐野元昭, **東條静夫** :
腎炎, ネフローゼ症候群における抗凝固療法に関する研究。
第18回日腎総会(大阪), 12月, 1975
- No. 14 12月 小山哲夫, 成田光陽, 佐野元昭, 宍戸英雄, 土田弘基, **東條静夫** :
ループス腎炎における抗 DNA 抗体の親和性 (avidity) と腎病変について。
第18回日腎総会(大阪), 12月, 1975
- No. 15 12月 若新政史, 若新洋子, 家里憲二, 土田弘基, 佐野元昭, 成田光陽, **東條静夫** :
ヒト膜性腎症における胃癌細胞膜抗原の役割りとその抗原の免疫化学的分析。
第18回日腎総会(大阪), 12月, 1975
- No. 16 12月 小山哲夫, 成田光陽, **東條静夫** :
抗 DNA 抗体の親和性と Lupus 腎炎の組織障害性について。
第5回日本免疫学会総会(東京), 12月, 1975

- No. 17 12月 若新洋子, 家里憲二, 土田弘基, 佐野元昭, 若新政史, 成田光陽, 奥田邦雄, 東條静夫:
ヒト膜性腎症における胃癌細胞膜抗原の役割と, その抗原の免疫化学分析.
第5回日本免疫学会総会(東京), 12月, 1975

班研究報告

- No. 1 3月 東條静夫, 若新政史, 宍戸英雄, 若新洋子, 鈴木治男, 小山哲夫, 土田弘基, 家里憲二:
腎疾患とくにネフローゼ症候群に対する Dipyridamole, Heparin の使用成績につ
いて.
厚生省特定疾患ネフローゼ症候群調査研究班
昭和49年研究業績集 1975, p. 90

1975年 (内分泌・代謝グループ)

原著

- No. 1 10月 Yamashita K., Aiyoshi Y., Oka H. and Ogata E. :
Effects of calcium ionophore (A-23187) on glucose oxidation and iodide transport in dog thyroid slices.
Endocrinol Japon. 22 : 415-418, 1975
- No. 2 12月 Suzuki S., Oka H., Yasuda H., Yamashita K., Kaneko T. and Oda T. :
Effect of glucose on adenosine 3',5'-monophosphate levels in rat pancreatic islets.
Endocrinol. Japon. 22 : 479-482, 1975

総説

- No. 1 1月 尾形悦郎 :
副甲状腺ホルモン不応症.
日本臨床 33 : 39-47, 1975
- No. 2 3月 尾形悦郎 :
Ca
medicina 12 : 595-597, 1975
- No. 3 3月 尾形悦郎 :
無機リン
medicina 12 : 598-600, 1975
- No. 4 5月 山下亀次郎 :
甲状腺濾胞細胞膜の分離.
代謝 12 : 466-469, 1975
- No. 5 6月 尾形悦郎, 山下亀次郎, 山本通子, 五十嵐徹也 :
甲状腺機能亢進症.
内科 35 : 1249-1254, 1975
- No. 6 7月 尾形悦郎, 山下亀次郎, 山本通子, 五十嵐徹也 :
甲状腺機能亢進症の薬物療法.
現代医療 7 : 849-855, 1975
- No. 7 9月 尾形悦郎 :
副甲状腺機能検査.
臨床病理 特24 : 36-46, 1975
- No. 8 12月 山本通子, 尾形悦郎 :
仮性副甲状腺機能低下症.
最新医学 30 : 2173-2180, 1975
- No. 9 2月 尾形悦郎 :
Calcitonin (Thyrocalcitonin) とその分泌異常症.
臨床科学 11 : 187-196, 1975

著 書

No. 1 7月 尾形悦郎：

ホルモン作用機序，

新内科学大系40(吉利和, 中尾喜久他監修) pp. 102-165, 中山書店, 東京, 1975

1975年（リウマチ・アレルギーグループ）

原 著

- No. 1 4月 Inamura T., Asai K. :
A basic study on the paralyzed muscle, caused by C. N. S. damage, with
implanted electrical stimulation capsule.
日本温泉気候物理医学会雑誌, 38 : 33, 1975
- No. 2 6月 桜井徹志, 長沢俊郎, 柁島悌藏, 小野沢康輔, 柏木平八郎, 野村武夫, 石橋克礼,
天竺光雄 :
Congenital afibrinogenemia の血小板フィブリノーゲンに関する研究.
臨床免疫 7 : 679-685, 1965
- No. 3 6月 橋爪美律子, 加納克己, 浅井克晏 :
定期健康診断の未受診者に関する考察.
公衆衛生 39 : 403-409, 1975

総 説

- No. 1 12月 柏木平八郎, 桜井徹志 :
RA の鑑別検査.
臨床医 1 : 1654-1657, 1975

1975年（血液グループ）

原 著

- No. 1 6月 Yoda Y., Abe T., Komiya M. :
Antisplenic tissue antibody in aplastic anemia.
Act Haematol Jap 38 : 315-319, 1975
- No. 2 7月 阿部帥, 小宮正文 :
ビタミン B₁₂ の免疫抑制作用に関する検討.
臨床免疫 7 : 831-834, 1975
- No. 3 10月 金山正明, 阿部帥 :
若年型糖尿病に続発した悪性貧血の1例.
内科 36 : 703-706, 1976

総 説

- No. 1 5月 阿部帥 :
再生不良性貧血.
総合臨床24(増) : 1575-1577, 1975

著 書

- No. 1 5月 阿部帥 :
巨赤芽球性貧血(悪性貧血を含む),
今日の治療指針1975年版(石山俊次, 日野原重明, 阿部正和編)
pp. 305-307, 医学書院, 東京, 1975
- No. 2 9月 阿部帥 :
補体価と貧血,
検査データのよみ方考え方(小酒井望, 林康之, 寺田秀夫, 玄番昭夫,
河合忠編) pp. 292, 宇宙堂八木書店, 東京, 1975

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 3月 阿部帥, 小宮正文 :
Chloramphenicol の造血障害に関する実験的研究.
第37回日本血液学会総会(京都), 3月, 1975
- No. 2 10月 阿部帥, 小宮正文, 依田安弘, 中島隆 :
Vitiligo を伴う悪性貧血に関する研究.
第17回日本臨床血液学会総会(新潟), 10月, 1975
- No. 3 10月 依田安弘, 長澤俊郎, 川田健一, 阿部帥, 小宮正文 :
副腎皮質ホルモン大量投与の血小板生成に及ぼす影響.
第17回日本臨床血液学会総会(新潟), 10月, 1975
- No. 4 10月 坂巻寿, 檀和夫, 小野澤康輔, 足立山夫, 浮島仁也, 阿部帥, 浅川英男 :
胆汁うっ滞像を呈した α -Methyldopa 溶血性貧血の1例.
第17回日本臨床血液学会総会(新潟), 10月, 1975

班研究報告

No. 1 10月 阿部帥，長沢俊郎：

自己免疫性溶血性貧血のステロイド治療中にみられた補体価の変動，

厚生特定疾患・溶血性貧血調査研究班，昭和49年度業績集，1975，pp. 85-90

1975年（精神医学グループ）

原 著

- No. 1 月 小泉準三，白石博康，松本胖，岡田導夫：
メタンフェタミン長期投与家兎脳にみられたシナプスの変化。
精神薬療基金研究年報第7集 1-6, 1975

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 10月 小泉準三：
向精神薬療法と精神科看護。
第13回日本精神科看護協会関東甲信越地区研修学会，
〔特別講演〕，（水戸），10月，1975
- No. 2 12月 小泉準三，白石博康，松本胖，岡田導夫：
メタンフェタミン長期投与家兎脳にみられたシナプスの変化。
精神薬療基金研究発表会（大阪），12月，1975

1975年（小児科グループ）

総説

No. 1 5月 滝田斉：
スクリーニングのための組合せ検査——入院時検査——。
小児科臨床 28：734-737, 1975

No. 2 6月 滝田斉：
新生児のビリルビン代謝の進歩。
小児科診療 38：705-708, 1975

学会発表（シンポジウム、特別講演を含む）

No. 1 1月 梶沢靖弘，檀てる子，滝田斉，神津玲子，瀬尾威久，吉松彰：
種痘によると思われる重篤な神経障害を呈した3例。
第255回日本小児科学会東京都地方会講話会（東京），1月，1975

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No. 1 10月 滝田斉：
小児の黄疸に関する最近の知見。
土浦市医師会，10月24日，1975

1975年(循環器外科・呼吸器外科グループ)

原 著

- No. 1 2月 Ijima H., Satoh I. and Hori M. :
Blood flow of the superior and inferior venae cavae in cardiogenic shock :
A study with an emphasis of the role of the stretch receptors in
the low pressure system. Jap. Circul. J. 38 : 143-149, 1975
- No. 2 3月 堀原一, 東島功, 佐藤育男 :
実験的ショックの研究方法.
医学のあゆみ 92 : 567-573, 1975
- No. 3 3月 井島宏, 前田肇, 金崎世紀子, 堀原一 :
先天性肺動脈形成不全に対する新しい手術の考案ならびに実験的研究.
日本胸部外科学会雑誌 23 : 272-278, 1975
- No. 4 4月 佐藤育男, 井島宏, 堀原一 :
心原性ショックおよび出血性ショックにおける左心房圧および左心房伸展の腎血管
抵抗に及ぼす影響.
心臓 7 : 417-426, 1975
- No. 5 4月 堀原一 :
McMaster 大学の自己学習方式と Illinois 大学の Teacher Training のプログラム.
医学教育 6 : 184-186, 1975
- No. 6 5月 堀原一, 須磨幸蔵, 細田瑳一, 横山正義, 郡司篤晃 :
各種不整脈に対する心臓ペーシングに関する研究.
臨床成人病 5 : 573-573, 1975
- No. 7 7月 堀原一, 井島宏, 佐藤育男 :
心臓機能の新しい展開 : 大静脈の圧-流量関係.
日本臨床 33 : 2312-2321, 1975
- No. 8 6月 佐藤育男, 堀原一 :
体外循環における左心房伸展の腎血管抵抗に及ぼす影響.
心臓 7 : 858-859, 1975
- No. 9 6月 丹治康浩, 堀原一 :
迷走神経及び交感神経の心房 overdrive suppression への影響.
自律神経 12 : 107-114, 1975
- No. 10 10月 堀原一 :
ショックの循環動態と血流配分.
最新医学 30 : 1694-1699, 1975
- No. 11 11月 Ohshima N., Suma K., Tsuji T., Satoh I., Tamiya K., Sakurai Y. and Hori M. :
Une méthode simple pour mesurer la fraction d'éjection cardiaque.
Colloque International sur les Capteurs Biomédicaux, A5.8, 1975

総説

- No. 1 2月 横山正義, 堀原一:
虚血性心疾患における心臓ペースング.
総合臨床 24: 278-282, 1975
- No. 2 3月 堀原一:
静脈循環.
診断と治療 63: 387-389, 1975
- No. 3 3月 佐藤育男, 堀原一:
心不全治療の問題点, ショックと関連して.
現代医療 7: 317-327, 1975
- No. 4 5月 堀原一:
検査機器のメカニズム: 心臓ペースメーカー.
臨床検査 19: 554-555, 1975
- No. 5 6月 井島宏:
急性心筋梗塞に対する早期血行再建術とその評価.
臨床医 1: 862-863, 1975
- No. 6 9月 堀原一:
不整脈, 心臓の長期人工ペースング.
第19回日本医学会総会誌, pp. 822-830, 1975
- No. 7 10月 Barrows H. S., 堀原一:
McMaster 大学の医学教育カリキュラムの科学的根拠.
医学教育 6: 358-362, 1975
- No. 8 10月 横山正義, 堀原一:
ペースメーカー植込み術後合併症とその対策.
胸部外科 28: 747-748, 1975
- No. 9 11月 三井利夫:
ペースメーカー.
日本医科器械学会雑誌 45(臨増): 165-168, 1975
- No. 10 12月 堀原一:
人工ペースメーカー植込み患者の管理.
medicina 12: 1997, 1975

著書

- No. 1 1月 大島宣雄, 金崎世紀子, 堀原一:
血液・血流のレオロジー.
現代外科学大系年刊追補 1975-C, pp. 301-317, 中山書店, 東京, 1975
- No. 2 4月 堀原一:
心蘇生法.
新内科学大系31B巻, pp. 268-281, 中山書店, 東京, 1975
- No. 3 4月 堀原一:
心臓ペースング.
新内科学大系31B巻, pp. 282-292, 中山書店, 東京, 1975

No. 4 5月 堀原一：
人工臓器——その最近の進歩。
現代外科学大系年刊追補 1975-B, pp. 335-344, 中山書店, 東京, 1975

No. 5 10月 三井利夫：
心臓ペースメーカー。
あすへの外科展望 ('74-'75) (和田達雄編),
pp. 278-290, 金原出版, 東京, 1975

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 5月 三井利夫：
シンポジウム：人工臓器, ペースメーカー。
第50回日本医科器械学会大会(東京), 5月, 1975

No. 2 9月 堀原一：
シンポジウム：人工臓器の今後における問題点——理工学と医学の接点を中心として。
第13回日本人工臓器学会総会(東京), 9月, 1975

No. 3 9月 井島宏, O'Meara J. B., Caulfield J. B., Mundth E. D., Austen W. G. :
急性心筋梗塞に対する早期血流再開後の左心室機能。
第28回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1975

No. 4 11月 堀原一：
特別講演：心臓ペースメーカー研究の現況。
第43回アメリカ胸部医師学会(ACCP)日本支部会(東京), 11月, 1975

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 1月 石井淳一, 能勢之彦, 阿久津哲造, 中元覚, 近藤芳夫, 堀原一(司会)：
日本の人工臓器を考える。
人工臓器 4 : 3-13, 1975

1975年（脳神経外科・救急グループ）

原著

- No. 1 1月 Tomono Y., Shirai S., Maki Y. :
Aneurysm of the Upper Cervical Portion of the Internal Carotid Artery due
to Exogenous Focal Arteritis.
Neuroradiology 10 : 55-58, 1975
- No. 2 2月 国保能彦, 能勢忠男, 吉井與志彦, 中川邦夫, 牧豊 :
鞍部および傍鞍部腫瘍の Scintigraphy,
脳と神経, 27 : 1263-1269, 1975
- No. 3 3月 吉井与志彦, 牧豊 :
脳腫瘍の集計的観察,
千葉医学誌 51 : 255-262, 1975
- No. 4 4月 能勢忠男, 牧豊, 中田義隆, 中川邦夫, 牧野博安 :
重症頭部外傷（非血腫例）の脳血管写像, 脳挫傷を中心に.
災害医学 18 : 277-283, 1975
- No. 5 6月 能勢忠男, 河野守正, 国保能彦, 吉井与志彦, 牧豊 :
小児脳腫瘍の Scintigraphy について.
小児神経外科研究会講演集 (2) 小児の脳・背髄腫瘍 38-42, 1975
- No. 6 7月 加藤誠, 牧豊, 中田義隆, 小野幸雄, 白井鎮夫, 牧野博安 :
特発性, 両側性外頸動脈——海綿静脈洞瘻の3例.
脳神経外科 (3) : 607-613, 1975
- No. 7 12月 Maki Y., Shirai S. :
Angiographic Findings in Intraventricular Hemorrhage in Newborn Infants.
Acta Radio Suppl 347 : 167-174, 1975

著書

- No. 1 5月 牧豊 :
脳腫瘍, 現代精神医学大系.
13 : 227-272, 中山書店, 東京 1975
- No. 2 5月 牧豊 :
仮性分裂病,
精神科症例集 (岡田靖雄他) 281-285, 岩崎学術出版社, 1975
- No. 3 10月 牧豊 :
先天性脳奇形.
外科展望 (石川浩一他編) 25-35, 金原書店, 東京, 1975
- No. 4 12月 Maki Y., Nose T., Arimizu N., Yabumoto E. :
Scintitomography of brain tumor,
Recent advances in diagnostic Neuroradiology (Kitamura K. &
Newton TH. ed.) pp. 210-220, Igaku Shoin, Tokyo, 1975.

1975年（整形外科グループ）

原 著

- No. 1 12月 津山直一，関寛之，黒川高秀，田淵健一：
Cervical myelopathy の保存療法.

整形外科 10 : 1144-1148, 1975

著 書

- No. 1 7月 林浩一郎：
神経疾患.

整形外科学および外傷学（森崎直木編）pp. 217-242, 文光堂，東京，1975

- No. 2 7月 林浩一郎：
神経外科.

整形外科学および外傷学（森崎直木編）pp. 243-256, 文光堂，東京，1975

1975年（形成外科グループ）

原著

- No. 1 5月 添田周吾：
口唇の遊離複合移植——その血行再開に関する実験的研究と臨床——
形成外科 18：289-301, 1975
- No. 2 7月 添田周吾：
Free Composite tissue の利用
手術 29：697-706, 1975

学会発表（シンポジウム、特別講演を含む）

- No. 1 3月 新井克志, 許梅川, 徐正檜, 添田周吾, 福田修, 浅野吾朗：
遊離総合移植片の生着過程に関する実験的研究。
第55回日本形成外科学会東京地方会（東京），3月，1975
- No. 2 3月 高橋久, 金子修, 福田典子, 添田周吾, 田嶋マサ子, 佐藤ひろ子：
培養メラノーマ細胞の形態について。
日本皮膚科学会東京地方会第526回研究地方会（東京），3月，1975
- No. 3 4月 添田周吾, 中山凱夫：
爪の遊離移植。
第18回日本形成外科学会総会（京都），4月，1975
- No. 4 4月 徐正檜, 新井克志, 小原一則, 坂東正士, 平賀義雄, 許梅川, 西山慎一郎, 中山凱夫,
添田周吾, 福田修：
Light Coagulation の形成外科領域における応用。
第18回日本形成外科学会総会（京都），4月，1975
- No. 5 4月 坂東正士, 平賀義雄, 福田修, 添田周吾, 新井克志, 小原一則：
Bag Prothesis による乳房再建例の検討。
第18回日本形成外科学会総会（京都），4月，1975
- No. 6 5月 中山凱夫, 添田周吾, 小原一則, 坂東正士：
冷凍保存の血管とマイクロサージェリー。
第56回日本形成外科学会東京地方会（東京），5月，1975
- No. 7 6月 添田周吾：
シンポジウム（再建外科）Free composite graft.
形成外科中部地方会第10回総会（名古屋），6月，1975
- No. 8 7月 西山真一郎, 坂東正士, 添田周吾, 平賀義雄：
Subcutaneous mastectomy について。
第57回日本形成外科学会東京地方会（東京），7月，1975
- No. 9 11月 山田敦, 福田修, 添田周吾, 新井克志, 小原一則, 坂東正士, 平賀義雄, 西山真一郎：
耳垂裂症例の検討。
第59回日本形成外科学会東京地方会（東京），11月，1975

1976 年

1976年任官教官(発令日順)

大上秋内及山中北朝久木本岡吉小鈴菊浜加金伊金菅小	島野貞藤川下西川倉保内村村井関木池野納澤藤子田野	祐賢雅裕 孝龍英武宗幸隆与志 治正建勝一 吉幸	之一祥史淳衛雄一男士輔子夫彦迪男教三利郎翼實郎雄	更尾高伊依藤大田石能能長新前竹佐桜加目山木鈴大藤	科崎瀬藤田原橋上橋勢勢川富田内野井来崎根村木島田	廣靖俊安順 憲利忠晴 芳龍元徹功一 正統昌	實梓広一弘子徹郎文男美堯明肇雄昭志臣登秀哲明男宏
--------------------------	--------------------------	----------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------------	--------------------------

1976年 (循環器内科グループ)

原 著

- No. 1 1月 Nonaka Y., Mori M., **Sugishita Y.**, Ishii M., Koide T., Murao S. :
An autopsied case of Eisenmenger syndrome complicated by recurrent thromboembolic phenomena in postpartal period.
Jpn Heart J 17 : 114-122, 1976
- No. 2 3月 杉下靖郎, 三井利夫, 伊藤巖, 村尾覚 :
冠狭窄時の冠血流反応性に関する研究.
Jpn Circ J 40 : Suppl. 84, 1976
- No. 3 3月 杉下靖郎, 浅井克晏, 伊藤巖 :
心臓の肥大拡張に関する研究——若年者のスポーツ心臓に関する検討——.
Jpn Circ J 40 : Suppl. 128, 1976
- No. 4 3月 小関克彦, 芹沢剛, 伊藤巖, 高島豊, 小出直, 内田康美, 中島克彦, 杉下靖郎 :
左室負荷心の左室収縮様式の検討.
Jpn Circ J 40 : Suppl. 72, 1976
- No. 5 3月 杉下靖郎 :
心電図.
筑波大学国民体力特別研究プロジェクト報告, 第1報, 主として茨城県民の体力・医学的実態について, pp. 56-64, 1976
- No. 6 3月 杉下靖郎 :
血圧, 心拍数.
筑波大学国民体力特別研究プロジェクト報告, 第1報, 主として茨城県民の体力・医学的実態について, pp. 65-70, 1976
- No. 7 5月 Ozeki K., Serizawa T., Ito I., Takabatake Y., Koide T., Uchida Y., Morooka S., Nakajima K., Kato A., Murao S., **Sugishita Y.** :
Left ventricular shape in various left ventricular disease.
Jpn Circ J 40 : 451-452, 1976
- No. 8 5月 **Sugishita Y.**, Mitsui T., Ito I., Murao S. :
Reactivity of coronary blood flow in coronary stenosis.
Jpn Circ J 40 : 471, 1976
- No. 9 5月 **Sugishita Y.**, Asai K., Ito I. :
Study on the cardiac hypertrophy and dilatation, with special reference to sportman heart in young students.
Jpn Circ J 40 : 534, 1976
- No. 10 8月 **Sugishita Y.**, Kakihana M., Murao S. :
Decreased repayment of coronary blood flow and oxygen after the myocardial anoxia due to the perfusion with non-oxygenated Tyrode's solution.
Proceedings of X International Congress of Angiology p. 368, 1976

- No. 11 9月 杉下靖郎：
スポーツ心臓の構造と機能に関する研究。
第31回日本体力医学会大会論文集， p.101, 1976
- No. 12 9月 鈴木慎次郎，小川新吉，池上晴夫，浅見高明，浅野勝巳，杉下靖郎，齊藤慎一，黒川隆志：
生活条件と体力医学的所見との関係について。
第31回日本体力医学会大会論文集， p.255, 1976
- No. 13 9月 杉下靖郎，小関迪：
動的運動負荷における超音波心エコー図法。
第13回臨床心音図研究会論文集， 1976
- No. 14 10月 Sugishita Y.：
Hemodynamic and clinical study on pregnancy in cardiac patients.
VI Asian Pacific Congress of Cardiology, Abst. p. 82, 1976
- No. 15 10月 杉下靖郎，小関迪：
身体活動と循環器変化の関係に関する研究。
日老誌 13 : 44, 1976
- No. 16 11月 杉下靖郎，小関克彦，伊藤巖：
心疾患に対する妊娠，分娩の影響の血行力学的，症候学的研究。
日内会誌 65 : 102, 1976
- No. 17 11月 杉下靖郎：
冠循環の制御。
脈管学 16 : 386, 1976
- No. 18 12月 杉下靖郎，小関迪，加来功臣，新富芳明，浅井克晏，山口徹，伊藤巖：
心臓の肥大・拡張にかんする臨床的研究。スポーツマンにおける心拡大の，心エコー図を主とした病型分類。
日内会誌 65(増) : 93, 1976
- 総 説
- No. 1 3月 杉下靖郎：
高血圧の心臓合併症。
臨床成人病 6 : 396-401, 1976
- No. 2 4月 杉下靖郎：
左室の不均衡収縮。
呼吸と循環 24 : 313-321, 1976
- No. 3 11月 杉下靖郎：
心臓と身体運動の関係に関する諸問題。
臨床生理 6 : 565-566, 1976
- No. 4 12月 杉下靖郎：
心疾患患者の生活のあり方。
臨床成人病 6 : 105-109, 1976

著書

- No. 1 2月 杉下靖郎：
循環器疾患と妊娠。
臨床循環器病講座（伊藤良雄編）第1巻，pp. 345-354，金原出版，東京，1976
- No. 2 6月 杉下靖郎：
妊娠と心疾患。
心疾患々者の看護（伊藤良雄編）pp. 113-129，日本情報サイクル，東京，1976
- No. 3 7月 杉下靖郎：
心臓弁膜症と妊娠，分娩。
心臓弁膜症のすべて（村尾覚編），pp. 198-214，南江堂，東京，1976

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 2月 杉下靖郎：
冠循環。
第6回東日本循環器研究会（東京），2月，1976
- No. 2 3月 小関克彦，芹沢剛，伊藤巖，高島豊，小出直，内田康美，諸岡成徳，中島克彦，杉下靖郎：
左室負荷心の左室収縮様式の検討。
第40回日本循環器学会総会（岐阜），3月，1976
- No. 3 3月 杉下靖郎，三井利夫，伊藤巖，村尾覚：
冠狭窄時の冠血流反応性に関する研究。
第40回日本循環器学会総会（岐阜），3月，1976
- No. 4 3月 杉下靖郎，浅井克晏，伊藤巖：
心臓の肥大拡張に関する研究——若年者のスポーツ心臓に関する検討——。
第40回日本循環器学会総会（岐阜），3月，1976
- No. 5 5月 杉下靖郎，小関克彦，伊藤巖：
心疾患に対する妊娠，分娩の影響の血行力学的，症候学的研究
第73回日本内科学会総会（仙台），5月，1976
- No. 6 8月 Sugishita Y., Kakihana M., Murao S.：
Decreased repayment of coronary blood flow and oxygen after the myocardial anoxia due to the perfusion with non-oxygenated Tyrode's solution.
X International Congress of Angiology (Tokyo), August, 1976
- No. 7 9月 杉下靖郎：
スポーツ心臓の構造と機能に関する研究——超音波心エコー図による検討——
第31回日本体力医学会大会（佐賀県，武雄），9月，1976
- No. 8 9月 鈴木慎次郎，小川新吉，池上晴夫，浅見高明，浅野勝己，杉下靖郎，斎藤慎一，黒川隆志：
生活条件と体力医学的所見との関係について。
第31回日本体力医学会大会（佐賀県，武雄），9月，1976
- No. 9 9月 杉下靖郎，小関迪：
動的運動負荷における超音波心エコー図法（第1報）——仰臥位エルゴメーター運動負荷における方法の検討——。
第13回臨床心音図研究会（東京），9月，1976

No. 10 10月 Sugishita Y. :

Hemodynamic and clinical study on pregnancy in cardiac patients.

VI Asian Pacific Congress of Cardiology (Honolulu), October, 1976

No. 11 10月 杉下靖郎, 小関迪 :

身体活動と循環器変化の関係に関する研究——老年者の心電図変化について——.

第18回日本老年医学会総会(仙台), 10月, 1976

No. 12 11月 杉下靖郎 :

シンポジウム「臓器循環の制御」冠循環の制御.

第17回日本脈管学会総会(東京), 11月, 1976

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 6月 杉下靖郎 :

妊娠と心疾患.

第22回臨床看護セミナー「心疾患々者の看護」, 6月20日, 1976

No. 2 12月 杉下靖郎 :

心疾患と妊娠出産.

日本短波放送「臨床内科セミナー」, 12月7日, 1976

1976年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 5月 Noritugu Umeda, Takao Sakita, Yanao Oguro :
Early Detection of gastric Cancer.
Proceedings of the 2nd Asian Pacific Congress of Endoscopy: 27-29, 1976
- No. 2 6月 福富久之, 吉田, 吉森, 河村, 平嶋, 霞, 小黒, 広田, 崎田 :
実験胃癌の内視鏡像. 主として隆起性病変について.
Progress of Digestive Endoscopy 8 : 125-128, 1976
- No. 3 6月 田口, 福富久之, 中村, 霞, 吉森, 鈴木, 平嶋, 河村, 岡, 吉田, 小黒, 崎田隆夫 :
Progress of Digestive Endoscopy 8 : 100-103, 1976
- No. 4 6月 鈴木荘太郎, 福富久之, 平嶋登志夫, 吉田, 小黒八七郎, 下田, 広田, 佐野, 崎田隆夫 :
隆起性早期胃癌に対する内視鏡的ポリペクトミーの経験.
Progress of Digestive Endoscopy 8 : 181-184, 1976
- No. 5 6月 霞, 吉田, 岡, 河村, 平嶋, 吉森, 福富久之, 小黒, 崎田隆夫, 山岡郁雄, 浮島不二也 :
誤嚥した裁縫針を内視鏡的に摘出した1例.
Progress of Digestive Endoscopy 8 : 70-72, 1976
- No. 6 6月 Sakita T., Oguro Y., Yoshimori M. :
Recent advances in endoscopic diagnosis and treatment of early gastric cancer :
aktuelle gastrologie 5 : 213-224, 1976
- No. 7 6月 真重文子, 柳沢悦子, 大菅俊明 :
血中胆汁酸の簡易微量定量法.
臨床化学 4 : 312-318, 1976
- No. 8 7月 城所仂, 増田久之, 副島一彦, 広田映五, 崎田隆夫 :
Pm 胃痛について
胃と腸 11(7) : 886-899, 1976
- No. 9 7月 小黒八七郎, 崎田隆夫 :
Pm 胃痛と内視鏡診断.
胃と腸 11(7) : 869-875, 1976
- No. 10 8月 Tanaka N., Oscar W. Portman, Osuga T. :
Effect of type of dietary fat, cholesterol and chenodeoxycholic acid on gallstone formation, bile acid kinetics and plasma lipids in squirrel monkeys.
J. Nutrition 106, 1123-1134, 1976
- No. 11 9月 大菅俊明, 今井一洋, 真重文子 :
胆汁酸の腸肝循環.
代謝 13 : 443-451, 1976
- No. 12 9月 大菅俊明 :
家族性 CAT 欠損症
代謝 13 : 607-610, 1976

- No. 13 10月 **Osuga T.**, Oscar, W. Portman, Tanaka N., Manfred Alexander, John Ochsner :
The effect of diet on hepatic bile formation and bile acid metabolism in squirrel monkeys with and without cholesterol gallstones.
J. Lab. & Clin. Med. 88, 649-661, 1976
- No. 14 12月 Mashige F., Imai K., **Osuga T.** :
A simple and sensitive assay of total serum bile acids.
Clin. Chim. Acta 70, 79-86, 1976
- No. 15 12月 Imai K., Tamura Z., Mashige F., **Osuga T.** :
Gaschromatography of bile acids as their hexafluoroisopropyl ester-trifluoroacetyl derivatives.
J. Chromatography. 120, 181-186, 1976
- No. 16 12月 吉田, 福富久之, 吉森, 平嶋, 岡, 河村, 膳所, 小黑, 広田, 崎田隆夫 :
胃粘膜下腫瘍の生検診断.
Progress of Digestive Endoscopy 9 : 100-103, 1976
- No. 17 12月 武藤弘, 岡博, 熊谷純一, 丹羽寛文, 梅田典嗣, 崎田隆夫 :
ヒト胃粘膜の Cyclic AMP-胃潰瘍の経過との関連について.
Progress of Digestive Endoscopy 9 : 85-88, 1976
- 総 説
- No. 1 1月 真重文子, 今井一洋, 大菅俊明 :
血中胆汁酸の簡易微量定量法.
肝臓 17 : 64, 1976
- No. 2 1月 大菅俊明, 真重文子 :
32-OH steroid dehydrogenase による尿中 32-OH steroid 測定.
医学のあゆみ 96 : 15-17, 1976
- No. 3 4月 大菅俊明, 今井一洋, 真重文子, 三田村圭二 :
肝疾患と胆汁酸.
最新医学 31 : 674-679, 1976
- No. 4 4月 三輪剛, 谷礼夫, 鈴木荘太郎, 福富久之, 崎田隆夫 :
消化性潰瘍及び早期胃癌の胃排出機能.
内科 37(4) : 643-647, 1976
- No. 5 5月 崎田隆夫 :
内視鏡診断.
からだの科学 69 : 74-78, 1976
- No. 6 6月 武藤弘, 丹羽寛文, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫 :
消化性潰瘍の経過と胃液分泌——迷走神経の役割.
Progress of Digestive Endoscopy 8 : 138-141, 1976
- No. 7 6月 大菅俊明, 真重文子, 今井一洋, 三田村圭二 :
血中胆汁酸測定とその意義,
内科 37 : 1351-1355, 1976

- No. 8 8月 大菅俊明：
胆石の成因。
臨床成人病 6：1177-1182, 1976
- No. 9 9月 崎田隆夫, 福富久之：
高齢者胃癌——この症例の手術適応。
外科 38：878-883
- No. 10 10月 大菅俊明, 三田村圭二, 真重文子, 今井一洋：
肝機能検査法としての血中胆汁酸測定の特徴。
肝臓 17：779, 1976
- No. 11 12月 崎田隆夫：
胃・十二指腸潰瘍診断のポイント。
Medical Tribune：7-9, 1976

著書

- No. 1 8月 崎田隆夫, 福富久之：
臨床消化器病講座, 胃肉腫
276-293, 金原出版, (東京), 1976
- No. 2 10月 崎田隆夫, 小黒八七郎, 多賀須幸男, 大森皓次, 福富久之, 三輪剛：
胃カメラ研修の実際
消化管, 内視鏡検査入門, 中外医学社, (東京), 1976
- No. 3 11月 大菅俊明, 織田敏次：
肝の役割,
新内科学大系 20：161-173, 中山書店, 東京, 1976
- No. 4 12月 大菅俊明：
黄道,
ベッドサイド文携 (吉利和監修) pp. 105-110, 中山書店, 東京, 1976

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 吉田茂昭, 福富久之, 霞朝雄, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 岡裕爾, 河村譲, 小黒八七郎, 広田映五, 佐野量造, 崎田隆夫：
隆起を示した実験胃癌とその電顕像。
第143回日本消化器病学会関東甲信越地方会(東京), 2月, 1976
- No. 2 3月 谷礼夫, 鈴木, 原沢茂, 三輪剛, 崎田隆夫, 福富久之：
試験食負荷による血中ガストリン動態と胃酸分泌能-正常人と胃潰瘍患者との比較。
第8回胃分泌研究会, 3月, 1976
- No. 3 3月 武藤弘, 丹羽寛文, 熊谷純一, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫：
消化性潰瘍の経過と胃液分泌。
第62回日本消化器病学会(東京), 3月, 1976

- No. 4 4月 今井一洋, 田村善蔵, 真重文子, 大菅俊明:
胆汁酸のガスクロストグラフィーによる定量.
日本薬学会第96年会(名古屋), 4月, 1976
- No. 5 4月 平嶋登志夫, 吉森正喜, 大倉久直, 近田千尋, 鈴木莊太郎, 河村讓, 岡祐弥, 吉田茂昭
中村耕三, 霞朝雄, 福富久之, 小黑八七郎, 崎田隆夫:
制癌剤により胃内視鏡像の著しい改善を示した症例.
第18回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1976
- No. 6 5月 梅田典嗣, 崎田隆夫:
胃癌,
第2回アジア国際内視鏡学会(シンガポール), 5月, 1976
- No. 7 6月 吉田茂昭, 福富久之, 霞朝雄, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 河村讓, 岡裕爾, 膳所富士男,
小黑八七郎, 広田映五, 崎田隆夫:
粘膜下腫瘍の生検診断.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 8 6月 武藤弘, 岡博, 熊谷純一, 丹羽寛文, 中村孝司, 藤野雅之, 松本, 笹本, 三木一正, 平
山, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫, 金子榮茂:
人胃粘膜の Cyclic AMP 消化性潰瘍との関耳節について.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 9 6月 福富久之, 吉田, 膳所, 岡, 河村, 平嶋, 吉森, 霞, 小黑, 広田, 崎田隆夫:
若年者早期胃癌.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 10 6月 河村讓, 福富久之, 霞, 吉村, 平嶋, 岡, 膳所, 吉田, 小黑, 広田, 崎田隆夫:
IIc 陥凹面の検討.
第22回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1976
- No. 11 6月 大菅俊明, 三田村圭二, 織田敏次:
走査電顕による肝の構造に関する研究 freeze resin cracking 法の応用.
第11回日本肝臓学会総会(東京), 6月, 1976
- No. 12 8月 大菅俊明:
胆石の成因.
第10回和漢薬シンポジウム(富山), 8月, 1976
- No. 13 9月 真重文子, 内記三郎, 大菅俊明, 山中学, 今井一洋:
血中及び胆汁中胆酸測定の自動化.
第8回日本臨床検査自動化研究会(東京), 9月, 1976
- No. 14 10月 真重文子, 大菅俊明, 山中学, 今井一洋:
血中胆汁酸の簡易微量定量法.
第23回日本臨床病理学会総会(名古屋), 10月, 1976
- No. 15 10月 小山捷平, 戸川潔, 梅田典嗣, 大菅俊明, 崎田隆夫:
抗癌生体の免疫能 DNCB テストと T 細胞 B 細胞機能について.
第35回日本癌学会(東京), 10月, 1976
- No. 16 10月 武藤弘, 丹羽寛之, 平山洋二, 熊谷純一, 岡博, 織田敏次, 梅田典嗣, 崎田隆夫:
胃潰瘍の経過と胃液分泌(迷走神経の関与について).
第18回日本消化器病学会秋季大会(伊勢), 10月, 1976

- No. 17 10月 小山捷平, 梅田典嗣, 大菅俊明, 崎田隆夫, 清水祥子, 戸川潔:
肝疾患における HBs-Ag の肝組織内分布, 形態と細胞性免疫.
第18回日本消化器病学会(伊勢), 10月, 1976
- No. 18 10月 村上, 崎田隆夫:
胃潰瘍の経過中に発見された癌.
第18回日本消化器病学会, 第14回日本消化器内視鏡学会,
第14回日本胃集検, 10月, 1976
- No. 19 10月 小山捷平, 梅田, 大菅俊明, 崎田隆夫:
肝疾患における HBs-Ag の肝組織内分形態と細胞性免疫.
第18回日本消化器病学会秋季大会(三重県, 伊勢), 10月, 1976
- No. 20 11月 谷礼夫, 三輪剛, 崎田隆夫:
負荷試験の検討.
第23回日本消化器内視鏡学会関東地方会(前橋), 11月, 1976
- No. 21 11月 小黒八七郎, 福富久之, 中村耕三, 吉森正喜, 平嶋登志夫, 河村, 吉田茂昭, 膳所富士男, 岡裕爾, 新田秀昭, 渡辺正敏, 高杉敏彦, 山田達哉, 広田映五, 崎田隆夫:
早期胃癌の予後(10年生存率について).
第23回日本消化器内視鏡学会関東地方会(前橋), 11月, 1976
- No. 22 11月 杉薫, 福富久之, 中村, 吉森, 平嶋, 河村, 吉田, 岡, 膳所, 小黒, 広田, 崎田隆夫:
Pm 胃癌, 内視鏡所見の再検討.
第23回日本消化器内視鏡学会関東地方会(前橋), 11月, 1976
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 10月 大菅俊明:
腸肝循環.
第20回社会保険指導者講習会. 10, 19, 1976
- No. 2 11月 大菅俊明:
テキスト作製用シンボ
腸肝循環“肝臓”(武見, 沖中編).
第21回社会保険指導者講習会(東京). 11, 28, 1976
- No. 3 11月 大菅俊明:
胆石の成因と経口胆石溶解剤.
ブレーションサービスセミナー“胆道疾患における臨床の諸問題”. 11, 14, 1976
- No. 4 12月 大菅俊明:
胆汁酸の病態生理.
第7回消化器臨床生理の集い: 1976
- No. 5 7月 大菅俊明:
中毒性肝障害と薬.
毎日ライフ. 7, 55-, 1976

1976年（呼吸器内科グループ）

原著

- No. 1 1月 木村敬二郎, 齊藤康栄, 長谷川堯, 藤田優, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 横田仁, 三宅一郎:
間質性肺炎を主症状とした進行性全身性硬化症 (PSS) の一例
千葉医学 52, 31-35, 1976
- No. 2 6月 木村敬二郎, 齊藤康栄, 長谷川堯, 有水昇, 田辺義次, 松本徹, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
 ^{133}Xe を用いた局所肺機能検査を中心とする進行性全身性硬化症 (PSS) の肺病変の
検討
日本胸部臨床第35巻第6号, 456-464, 1976
- No. 3 6月 Honda Y., Watanabe S., Hasegawa S., Myojo S., Takizawa T., Sugita T., Kimura
K., Hasegawa T., Kuriyama T., Saito Y., Katsuki H. and Severinghaus J.W. :
Breathing Without Carotid Chemoreceptors in Man
In: Acid-Base Homeostatis of the Brain Extracellular Fluid and the
Respiratory Control System, edited by H., Loeschcke. Stuttgart, W.
Germany: Thieme, 1976, pp. 88-94.

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 2月 木村敬二郎, 齊藤康栄, 長谷川堯, 藤田優, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 横田仁, 三宅一郎:
P-S-S 症状を呈した間質性肺炎の1例
第29回日本胸部疾患学会関東地方会(東京), 2月, 1976
- No. 2 3月 木村敬二郎, 齊藤康栄, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
 ^{133}Xe による局所肺機能の肺癌診断への応用
第55回日本肺癌学会関東部会(東京), 3月, 1976
- No. 3 4月 齊藤康栄, 木村敬二郎, 長谷川堯, 栗山喬之, 梶田隆, 橋爪一光, 長尾啓一, 滝沢弘隆
長谷川正博, 渡辺昌平, 小山哲夫, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
鱗節製造業者にみられた過敏性肺臓炎の1例.
第14回肺線維症研究会(東京), 4月, 1976
- No. 4 4月 渡辺昌平, 橋爪一光, 滝沢弘隆, 梶田隆, 栗山喬之, 長谷川堯, 木村敬二郎, 齊藤康栄
本田良行, 長尾啓一, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
呼吸調節機構に関する研究(第IV報) とくに withdrawal test を中心とした化学
感受性
第73回日本内科学会総会(), 4月, 1976
- No. 5 5月 齊藤康栄, 木村敬二郎, 長谷川堯, 滝沢弘隆, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
 ^{133}Xe 局所肺機能による気管支造影所見の評価
第30回日本胸部疾患学会関東地方会(東京), 5月, 1976
- No. 6 5月 有水昇, 内山暁, 能勢忠男, 館野之男, 三枝健二, 川名正直, 国安芳夫, 松本徹,
福久健三郎, 飯沼武, 秋山芳久, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
電算機処理による ^{133}Xe シンチグラムの局所機能検査への利用
第35回日本医学放射線学会総会(福島), 5月, 1976

- No. 7 5月 松本徹, 福田信男, 飯沼武, 福久健二郎, 秋山芳久, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
 ^{133}Xe の Dynamic image による局所肺機能の解析
 第35回日本医学放射線学会総会(福島), 5月, 1976
- No. 8 6月 木村敬二郎, 齊藤康栄, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 有水昇, 松本徹, 館野之男:
 PSS の肺機能障害について(第2報)—— ^{133}Xe を用いた局所肺機能による線維化性
 肺疾患との比較——
 第16回日本胸部疾患学会総会(札幌), 6月, 1976
- No. 9 6月 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 本田良行, 長谷川堯, 木村敬二郎, 齊藤康栄, 橋爪一光,
 渡辺昌平:
 運動負荷による両側頸動脈体摘出例の病態生理学的検討
 第16回日本胸部疾患学会総会(札幌), 6月, 1976
- No. 10 6月 長谷川堯, 齊藤康栄, 木村敬二郎, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
 いわゆる線維化性肺疾患症例における運動負荷時呼吸動態の検討
 第16回日本胸部疾患学会総会(札幌), 6月, 1976

1976年（腎内科グループ）

原 著

- No. 1 土屋尚義, 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 小山哲夫, 網代洪, 土田弘基, 東條静夫:
新利尿剤 Metolazone の臨床的検討.
新薬と臨床 25 : 511-517, 1976
- No. 2 若新政史, 若新洋子, 家里憲二, 土田弘基, 佐野元昭, 成田光陽, 東條静夫:
人・ネフローゼ症候群における胃癌関連抗体の役割り
日腎誌 18 : 449, 1976
- No. 3 山本駿一, 東條静夫:
Hyperviscosity Syndrome を呈した多発性骨髄腫の1症例
診断と治療 64(10) : 1901-1906, 1976
- No. 4 土屋尚義, 渡辺孝太郎, 伊藤進, 山口覚太郎, 東條静夫, 木下安弘, 山本駿一, 網代洪
山口昇一, 太田重二郎, 松岡祐之, 三宅一郎, 竹内信輝, 大御恒久, 石川和夫, 森博志:
Vastarel F 錠長期連用時の副作用に関する検討——各種臨床検査値28項目の経時的
推移の面から——
薬理と治療 4 : 2860-2874(11), 1976
- No. 5 Shigematsu H., Shishido H., Sano M., Kobayashi Y., Kondo Y., Okabayashi A. :
Participation of monocytes in transient glomerular hypercellularity in acute
glomerulonephritis of experimental animals and man.
Contribution to Nephrology 2 : 41-47. Karger-Verlag, Basel, 1976
- No. 6 Shigematsu H., Sano M., Suguro T. and Kobayashi Y. :
Accelerated serum sickness in the rabbit. III Histopathological study of the
development of tissue injuries of the heart.
Acta. Path. Jap. 26 : 325-339, 1976
- No. 7 Sano M. :
Participation of monocytes in glomerulonephritis in acute serum sickness of
rabbit.
Acta. Path. Jap. 26 : 423-433, 1976
- 総 説
- No. 1 東條静夫:
薬物療法——進歩と使用上の注意——輸液療法剤.
診断と治療 64 : 103(1), 1976
- No. 2 東條静夫:
尿沈渣の臨床的意義.
Medical Technology 4 : 170, 1976
- No. 3 東條静夫:
簡易な腎機能検査とその選択 (質疑応答)
日本医事新報 2709 : 116, 1976

- No. 4 東條静夫：
ネフローゼ症候群の治療と副腎皮質ステロイド剤の副作用（質疑応答）
日本医事新報 2714：130, 1976
- No. 5 東條静夫：
抗蛋白尿剤の使い方
臨床成人病 6：793(5), 1976
- No. 6 土屋尚義，網代洪，東條静夫：
腎不全と循環動態。
腎と透析 1：15, 1976
- No. 7 土屋尚義，網代洪，渡辺孝太郎，穴戸英雄，東條静夫：
慢性腎炎の予後
現代医療 8：561, 1976
- No. 8 東條静夫：
腎機能検査としてのPSPテスト（質疑応答）
日本医事新報 2723：123, 1976
- No. 9 東條静夫：
尿検査からなにがわかるか？～タンパク尿，血尿を診たら
東京都医師会雑誌 29(5)：600-607, 1976
- No. 10 東條静夫：
PSPテスト判定上の注意事項（質疑応答）
日本医事新報 2738：172, 1976
- No. 11 東條静夫：
内因性クレアチンクリアランスの信頼性（質疑応答）
日本医事新報 2725：128, 1976
- No. 12 本田西男，長沢俊彦，東條静夫，加藤暎一，長瀬光昌：
全身病と臓器相関
内科 38：268(2), 1976
- No. 13 東條静夫，若新政史，若新洋子，家里憲二：
悪性腫瘍とネフローゼ症候群
内科 38：244-249(2), 1976
- No. 14 東條静夫，成田光陽，小山哲夫：
「治療の進歩と予後の変貌」ネフローゼ——抗凝固療法——
診断と治療 64(8)：1312-1318, 1956
- No. 15 成田光陽，小山哲夫，東條静夫：
免疫機序と腎病変“腎疾患と血液凝固”
総合臨床 25(8)：1791-1798, 1976
- No. 16 東條静夫：
慢性糸球体腎炎（急性増悪期）の治療指針（質疑応答）
日本医事新報 2742：138, 1976

No. 17 東條静夫：
腎と高血圧
Pharmaceutical Review 27 : 12(9-14), 1976

No. 18 東條静夫：
再びPSPテストの判定をめぐって（質疑応答）
日本医事新報 2748 : 102, 1976

著書

No. 1 東條静夫：
輸液開始液，
新輸液療法ハンドブック（吉利和，阿部裕編），p. 13-26, 永井書店，大阪，1976

No. 2 東條静夫：
腎臓病はこう変わった——発病から社会復帰まで——
腎臓病とむくみ，ホームドクター，朝日新聞社，1976

No. 3 東條静夫：
主な病気の臨床検査ガイド——腎疾患——，
からだの科学（増刊7）p. 174, 臨床検査読本，1976

No. 4 東條静夫：
糖尿病性腎症，
日本医師会医学講座昭和50年度（日本医師会編）p. 171-177，
金原出版，東京，1976(11)

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 6月 宍戸英雄，佐野元昭，岩田信子，橋爪藤光，打居和雄，蜂巢忠，神谷定茂，横山健郎，
東條静夫：
鎮痛剤嗜癖者にみられた腎不全の1例——とくに間質性腎炎を中心にして——
第6回日腎会東部部会（札幌），6月，1976

No. 2 6月 倉山英昭，土田弘基，山本駿一，岡田正明，森和夫，東條静夫：
興味ある腎組織所見と呈した家族性腎炎。
第6回日腎会東部部会（札幌），6月，1976

No. 3 6月 土田弘基，山本駿一，若新政史，岡田正明，東條静夫：
Bartter 症候群の3症例——腎生検組織の検討を中心として——
第6回日腎会東部部会（札幌），6月，1976

No. 4 6月 佐野元昭，宍戸英雄，橋爪藤光，林幹郎，久保美智子，東條静夫：
相前後してネフローゼ症候群を呈した一卵性双生児の2症例。
第6回日腎会東部部会（札幌），6月，1976

No. 5 6月 稲毛博実，小山哲夫，家里憲二，渡辺孝太郎，鈴木治男，若新洋子，若新政史，
成田光陽，東條静夫：
ネフローゼ症候群に対する非ステロイド系消炎剤による治療中腎機能低下を来した
数症例について。
第6回日腎会東部部会（札幌），6月，1976

- No. 6 6月 東條静夫, 木原透:
シンポジウム「糖尿病と腎障害」
第6回日腎会東部部会(札幌), 6月, 1976
- No. 7 6月 鈴木治男, 小山哲夫:
シンポジウム「糖尿病性腎症その成因について」
第6回日腎会東部部会(札幌), 6月, 1976
- No. 8 11月 成田光陽, 小山哲夫, 家里憲二, 渡辺孝太郎, 若新洋子, 若新政史, 土田弘基,
山本駿一, 佐野元昭, 鈴木治男, 東條静夫:
腎炎, ネフローゼ症候群における抗凝固療法に関する研究(第4報)
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 9 11月 武井泉, 家里憲二, 若新洋子, 若新政史, 土田弘基, 東條静夫:
可溶性ヒト腎尿細管基底膜抗原により惹起されたヤギ腎炎.
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 10 11月 若新政史, 武井泉, 若新洋子, 家里憲二, 東條静夫:
ヒト可溶性尿細管基底膜(TBM)抗原, 糸球体基底膜(GBM)抗原の精製とその
性状(第2報)
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 11 11月 若新洋子, 家里憲二, 武井泉, 若新政史, 東條静夫:
各種腎疾患と尿細管基底膜抗原.
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 12 11月 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 土屋尚義, 網代洪, 宍戸英雄, 東條静夫:
糸球体腎炎の予後——15年間にわたる追跡調査より——
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 13 11月 宍戸英雄, 佐野元昭, 遠藤保利, 橋爪藤光, 桜庭常悦, 蜂巣忠, 横山健郎, 赤田豊彦,
梶本仲一, 広瀬賢次, 渡辺孝太郎, 土屋尚義, 東條静夫, 鈴木治男:
糖尿病性腎症の血液透析療法——インスリン持続注入時の代謝動態について
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 14 11月 家里憲二, 若新政史, 若新洋子, 武井泉, 宍戸英雄, 佐野元昭, 東條静夫:
尿中尿細管基底膜抗原の単離および性状の検討
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 15 11月 鈴木紀彰, 稲毛博実, 家里憲二, 渡辺孝太郎, 小山哲夫, 若新洋子, 若新政史,
成田光陽, 山本駿一, 土田弘基, 宍戸英雄, 佐野元昭, 東條静夫:
腎炎・ネフローゼ症候群における抗凝固療法に関する研究(第3報)
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 16 11月 倉山英昭, 土田弘基, 山本駿一, 岡田正明, 溝口勝, 森和夫, 東條静夫:
学校検尿で発見された家族性腎炎および兄弟例の検討(第1報)
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976
- No. 17 11月 土田弘基, 山本駿一, 中林正雄, 金子義晴, 佐藤和雄, 坂元正一, 東條静夫:
慢性糸球体腎炎, 慢性腎機能不全時の凝固線溶系についての一考察.
第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976

No. 18 11月 東條静夫 :

シンポジウム「腎疾患の免疫組織学的アプローチ糖尿病性腎症」

第19回日腎会総会(東京), 11月, 1976

No. 19 10月 Suzuki H., Hirose K., Tojo S. :

Prognostic Significance of GFR and Proteinuria in Diabetic-patients.

IXth Congress of the International Diabetes Federation.

(India), October, 1976.

班研究報告

No. 1 3月 東條静夫, 成田光陽, 小山哲夫, 家里憲二, 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 若新洋子,

若新政史, 土田弘基, 宍戸英雄, 佐野元昭 :

腎炎・ネフローゼ症候群における抗凝固療法に関する研究.

厚生省特定疾患・ネフローゼ症候群調査研究班.

昭和50年研究業績集 1976, p. 154

1976年 (内分泌・代謝グループ)

原 著

- No. 1 8月 Yamashita K., Oka H., Kaneko T. and Ogata E. :
Impairment and restoration of response to TSH in dog thyroid slices after
treatment with phospholipase A and lubrol PX.
Horm. Metab. Res. 8 : 47-50, 1976
- No. 2 8月 Yamashita K., Aiyoshi Y., Oka H. and Ogata E. :
Effects of concanavalin A and neuraminidase on cyclic AMP levels and
¹⁴C-1-glucose oxidation in dog thyroid slices.
Endocrinol. Japon. 23 : 355-358, 1976
- No. 3 10月 Suzuki S., Oka H., Yasuda H., Kaneko T., Yamashita K. and Oda T. :
Effect of mannoheptulose and DL-glyceraldehyde on glucose induced insulin
release and adenosine 3',5'-monophosphate levels in isolated islets of rat
pancreas.
Endocrinol. Japon 23 : 407-412, 1976

総 説

- No. 1 4月 尾形悦郎, 山下亀次郎, 戸川潔, 山本通子, 五十嵐徹也 :
Basedow 病の内科的治療指針の確立と基礎的研究.
臨床成人病 6 : 179-181, 1976
- No. 2 6月 尾形悦郎
カルシウム・リン代謝の調節機構.
代謝 13 : 831-849, 1976
- No. 3 10月 尾形悦郎, 板倉光夫 :
診断の進め方の実際(特集. 原発性上皮小体機能亢進症).
ホルモンと臨床 24 : 981-987, 1976

著 書

- No. 1 5月 尾形悦郎, 板倉光夫 :
プリン・ピリミジン体の代謝異常,
新内科学大系 46. A (吉利和, 中尾喜久他監修) pp. 3-90, 中山書店, 東京, 1976

1976年（リウマチ・アレルギーグループ）

原著

- No. 1 1月 柏木平八郎, 桜井徹志, 河野一郎, 依田安弘, 長沢俊郎, 工藤秀機, 川田健一, 小野沢康輔, 中島隆, 阿部帥, 野村武夫:
血液疾患に合併したグラム陰性菌による肺炎と敗血症.
内科 37:144-149, 1976
- No. 2 1月 桜井徹志, 工藤秀機, 依田安弘, 長沢俊郎, 川田健一, 中島隆, 柏木平八郎, 野村武夫, 吉岡重威:
G-6-PD 欠乏症の1家系.
臨床血液 17:88-92, 1976
- No. 3 3月 浅井克晏, 黒田善雄, 木下茂徳, 佐藤親雄, 戸田安土, 山田耕司:
障害学生への受入れと教育的配慮.
第13回全国大学保健管理研究集会報告書. pp. 35-40, 1976
- No. 4 3月 浅井克晏, 滝田齊, 加納克己:
筑波研究学園都市住民の保健衛生に関する基礎調査.
筑波の環境研究 1:116-128, 1976
- No. 5 4月 加納克己, 古橋登美, 浅井克晏:
大学入学後の体重増減現象に関する考察.
保健の科学 18:229-231, 1976
- No. 6 6月 Nagasawa T., Kono I., Sakurai T., and Kashiwagi H. :
Fibrinogen/fibrin degradation products in serum of patients with idiopathic thrombocytopenic purpura: Elevated levels during severe thrombocytopenic phase of the disease.
Thrombos Haemostas 35:628-634, 1976
- No. 7 11月 浅井克晏:
リハビリテーションに対する温泉の意義
日本温泉気候物理医学会雑誌 40:26-27, 1976

総説

- No. 1 5月 柏木平八郎:
薬物によるショック——アナフィラキシーショック.
臨床医 2:615-617, 1976
- No. 2 6月 柏木平八郎, 桜井徹志:
アレルギー疾患を合併するものに対する投薬の注意.
臨床薬理 7:237-246, 1976
- No. 3 7月 柏木平八郎:
膠原病各疾患間の鑑別診断:腎症状.
治療 58:1347-1350, 1976
- No. 4 7月 浅井克晏:
膠原病の生活指導について.
治療 58:1429-1431, 1976

著書

No. 1 9月 浅井克晏：
高気圧による障害
新内科学大系第59巻B pp 206-216, 中山書店, 東京, 1976

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 5月 浅井克晏：
リハビリテーションに対する温泉の意義
第14回日本温泉気候物理医学会総合シンポジウム (宮城), 5月, 1976

No. 2 6月 柏木平八郎, 桜井徹志, 浅川英男：
Sjögren 症候群の抗リンパ球抗体に関する研究.
第20回日本リウマチ学会総会 (東京), 6月, 1976

No. 3 6月 桜井徹志, 柏木平八郎：
SLE における尿中遊離L鎖定量の臨床的意義.
第20回日本リウマチ学会総会 (東京), 6月, 1976

No. 4 7月 柏木平八郎, 桜井徹志, 浅川英男：
Sjögren 症候群におけるリンパ球抗原に対する抗体について.
第4回日本臨床免疫学会総会 (岡山), 7月, 1976

1976年（血液グループ）

原著

- No. 1 10月 宍戸英雄, 榎原英夫, 斉藤憲治, 間柴, 広瀬康二, 小松英昭, 古沢新平, 阿部帥, 浅川英男:

melphalan が著効を奏した原発性寒冷凝集素症の1例.

臨血 17:1098-1105, 1976

総説

- No. 1 10月 片山敬, 阿部帥:

胃炎と免疫異常——慢性胃炎から悪性貧血への移行の問題.

最新医学 31:1935-1940, 1976

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 4月 小宮正文, 阿部帥, 依田安弘:

マウス白血病細胞 L-1210 における抗原物質について.

第38回日本血液学会総会(東京), 4月, 1976

- No. 2 4月 阿部帥, 小宮正文:

Chloramphenicol の造血障害に関する実験的研究.

第38回日本血液学会総会(東京), 4月, 1976

- No. 3 12月 田上憲次郎, 牧豊, 小山哲夫:

「モヤモヤ」(脳庭部異常血管網症)における血小板凝集能の亢進.

第18回日本臨床血液学会総会(神戸), 12月, 1976

- No. 4 12月 依田安弘, 阿部帥, 小宮正文:

人白血病細胞における抗原物質に関する研究.

第18回日本臨床血液学会総会(神戸), 12月, 1976

- No. 5 12月 阿部帥:

クロラムフェニコールによる可逆性造血障害について.

第18回日本臨床血液学会総会(神戸), 12月, 1976

- No. 6 12月 足立山夫, 坂巻寿, 久山泰, 佐藤和子, 阿部帥:

好中球に特異的に赤血球ロゼット形成が認められた溶血性貧血の1例.

第18回日本臨床血液学会総会(神戸), 12月, 1976

- No. 7 12月 阿部帥, 依田安弘, 足立山夫, 浅川英男:

α -メチルドパによる直接抗グロブリン試験陽性例の免疫学的検討.

第18回日本臨床血液学会総会(神戸), 12月, 1976

- No. 8 9月 Abe T. and Komiya M.:

Some clinical aspects of aplastic anemia.

International symposium on aplastic anemia (Kyoto), September, 1976.

班研究報告

- No. 1 10月 阿部帥, 足立山夫, 浅川英男:

α -Methyldopa 服用患者にみられた直接抗グロブリン試験陽性例の免疫学的検討,

厚生省特定疾患・溶血性貧血調査研究班,

昭和50年度業績集, 1976, pp. 243-246

1976年（神経内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 Ben-Ari, Y., Kanazawa I. and Kelly, J. S. :
Exclusively inhibitory action of iontophoretic acetylcholine on single neurones of feline thalamus.
Nature, 259 : 327-330, 1976
- No. 2 5月 Ben-Ari, Y., Kanazawa, I. and Zigmond, R. :
Regional distribution of glutamate decarboxylase and GABA within the amygdaloid complex and stria terminalis system of rat.
J. Neurochem., 26 : 1279-1283, 1976
- No. 3 6月 Toyokura Y., Sakuta M. and Nakanishi T. :
Painful tonic seizures in multiple sclerosis.
Neurology 26 (6 part 2) : 18-19, 1976
- No. 4 6月 井上聖啓, 萬年徹, 中西孝雄, 豊倉康夫, 長嶋和郎 :
頸椎後縦靱帯骨化症の1剖検例.
神経研究の進歩, 20(3) : 425-433, 1976
- No. 5 8月 作田学, 中西孝雄, 豊倉康夫, 木村健二郎, 島田康夫 :
多発性硬化症における painful tonic seizure——過呼吸による誘発とその筋電図所見について——
神経内科 5(2) : 174-181, 1976
- No. 6 9月 井原康夫, 小川真, 東儀英夫, 中西孝雄 :
固視時に square wave jerks が認められた脊髄小脳変性症の1例.
神経内科, 5 : 247-259, 1976
- No. 7 10月 Kanazawa I., Marshall G. and Kelly J. S. :
Afferents to the substantia nigra studied with horseradish peroxidase, with special reference to fibres from subthalamic nucleus.
Brain Res., 115 : 485-491, 1976
- No. 8 11月 Kanazawa I. and Jessell T. M. :
Postmortem changes and regional distribution of substance P in the rat and mouse nervous system.
Brain Res., 117 : 362-367, 1976
- No. 9 11月 Ben-Ari Y., Dingledine R., Kanazawa I. and Kelly J. S. :
Inhibitory effects of acetylcholine on neurones in the feline nucleus reticularis thalami.
J. Physiol. (London), 261 : 647-671, 1976
- No. 10 11月 Kanazawa I., Iversen L. L. and Kelly J. S. :
Glutamic acid decarboxylase activity in the rat posterior pituitary, pineal gland, dorsal root ganglion and superior cervical ganglion.
J. Neurochem., 27 : 1267-1269, 1976

No. 11 11月 Jessell T. M., Iversen L. L. and Kanazawa I. :
Release and metabolism of substance P in the rat hypothalamus.
Nature, 264 : 81-83, 1976

No. 12 12月 中西孝雄, 朝長正徳 :
眼球運動調節異常に関する 2-3 の問題.
臨床神経, 16 : 901-904, 1976

総 説

No. 1 4月 作田学, 中西孝雄 :
パーキンソン病における姿勢反射の障害.
神経内科 4(4) : 269-290, 1976

No. 2 5月 中西孝雄 :
けいれん.
今日の治療指針 104-105, 1976

No. 3 8月 中西孝雄 :
重症筋無力症の電気生理学的検査.
現代医療 8 : 913-917, 1976

No. 4 8月 作田学, 中西孝雄 :
シオクロームの筋電図.
神経内科 5(2) : 198-200, 1976

No. 5 12月 中西孝雄 :
知覚障害.
診断と治療 64(12) : 2195-2198, 1976

No. 6 12月 中西孝雄 :
ミオキミー.
脳と神経, 28(12) : 1283-1285, 1976

著 書

No. 1 7月 中西孝雄 :
筋電図.
神経学 (沖中重雄監修) 第2巻 pp. 197-216 南江堂, 東京, 1976

No. 2 12月 中西孝雄 :
反射.
新内科学大系 8A巻, pp. 223-238, 中山書店, 東京, 1976

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 5月 作田学, 木村健二郎, 島田康夫, 中西孝雄, 豊倉康夫 :
多発性硬化症における Painful tonic seizure—過呼吸による誘発と, その筋電図
所見について—
第17回日本神経学会総会(東京), 5月, 1976

No. 2 5月 中西孝雄, 朝長正徳 :
脳血管障害による眼球運動調節異常に関する 2-3 の問題.
第17回日本神経学会総会(東京), 5月, 1976

- No. 3 8月 金澤一郎：
Huntington's chorea と神経伝達物質。
第12回「脳のシンポジウム」(仙台)，1976年8月31日
- No. 4 11月 作田学，豊倉康夫，中西孝雄：
外肛門括約筋の筋電図——正常例ならびに2,3の神経疾患について。
第6回日本脳波・筋電図学会総会(福岡)，11月，1976
- No. 5 11月 中西孝雄，島田康夫，作田学：
体性感覚誘発電位における初期陽性電位の発生源。
第6回日本脳波・筋電図学会(福岡)，11月，1976

班研究報告

- No. 1 月 中西孝雄，金澤一郎：
大脳基底核とくに黒質における新しい興奮性伝達物質 substance P について。
文部省特定研究「難病」班，難病の発症機構に関する基礎的研究，
昭和51年度研究業績，pp. 472-476，1976
- No. 2 月 中西孝雄，島田康夫，作田学：
パーキンソン病における寡動と姿勢反射の電気生理学的研究。
厚生省特定疾患・異常運動疾患調査研究班，
昭和51年度研究報告書 pp. 84-90，1976
- No. 3 月 中西孝雄，島田康夫，作田学：
脊髄小脳変性症患者の動作並びに姿勢の分析。
厚生省特定疾患・脊髄小脳変性症調査研究班，
昭和51年度研究業績集，pp. 143-150，1976

その他(放送，座談会，講演会などで学術的なもの)

- No. 1 5月 中西孝雄：
目玉の動き。
脳と神経，28(5)：450，1976
- No. 2 6月 中西孝雄：
編集後記。
脳と神経 28(6)：606，1976

1976年 (精神医学グループ)

総 説

No. 1 月 小泉準三：
精神医学——その歴史と発展.

治療, 58: 1-5, 1976

1976年（皮膚科グループ）

原 著

- No. 1 4月 大見尚, 上野賢一:
Epithelioma planum cicatricans の1例.
皮膚臨床 18: 281-285, 1976
- No. 2 5月 上野賢一, 内藤瑛一, 高橋秀東, 斉藤光子, 東ちえ子:
胃癌を合併したジューリング疱疹状皮膚炎.
皮膚臨床 18: 305-312, 1976
- No. 3 6月 大塚秀人, 上野賢一, 斉藤光子, 東ちえ子:
限局性鞏皮症の8例.
皮膚臨床 18: クリニカラー, 431-436, 1976
- No. 4 7月 大見尚, 上野賢一, 儀保元彦, 徳田安基, 鈴木陽, 加藤礼三, 外間治夫, 小野莞爾,
新村真人, 矢尾板英夫:
乳房外 Paget 病の軟レ線療法.
皮膚臨床 18: 475-482, 1976
- No. 5 10月 大見尚, 上野賢一, 外間治夫, 葛西庸子:
急速に増大し悪性黒色腫との鑑別を要した黒子の2例.
皮膚臨床 18: 747-750, 1976
- No. 6 12月 上野賢一, 大見尚:
特異な臨床像を呈した Bloch 良性非母斑性黒色上皮腫.
皮膚臨床 18: 1012-1013, 1976
- No. 7 12月 高橋秀東, 上野賢一, 川崎了:
肺癌皮膚転移の電顕像.
Proc C Derm Res 1: 53-54, 1976
- No. 8 12月 Takahashi H., Uyeno K., Kato R., Ohmi T. and Kawasaki S.:
Ultrastructural study of pseudoglandular squamous cell carcinoma.
J Clin Electron Microscopy 9: 5-6, 1976
- 学会発表（シンポジウム、特別講演を含む）
- No. 1 4月 高橋秀東, 上野賢一, 大見尚, 若新多汪:
皮膚白血病.
第3回皮膚科電顕研究会(福岡), 4月, 1976
- No. 2 4月 加藤礼三, 上野賢一, 大見尚, 高橋秀東:
放射線のマウス皮膚に及ぼす影響.
第75回日皮総会(福岡), 4月, 1976
- No. 3 4月 上野賢一, 大見尚, 大塚秀人, 高橋秀東, 若新多汪:
いわゆる fibrous histiocytoma の2例.
第75回日皮総会(福岡), 4月, 1976
- No. 4 6月 上野賢一:
皮膚科治療の最近の傾向.
土浦医師会講演会(土浦), 6月, 1976

- No. 5 6月 川崎了, 高橋秀東, 上野賢一:
肺癌の皮膚転移の1例.
第540回日皮学会東京地方会(東京), 6月, 1976
- No. 6 9月 紫芝敬子, 上野賢一:
血管芽細胞腫の1例.
第542回日皮学会東京地方会(東京), 9月, 1976
- No. 7 9月 高橋秀東, 上野賢一, 加藤礼三, 大見尚, 川崎了:
Pseudoglandular squamous cell carcinoma の電顕的観察.
第8回日本臨床電顕学会(名古屋), 9月, 1976
- No. 8 9月 上野賢一, 加藤礼三, 外間治夫, 大見尚, 高橋秀東, 川崎了:
乳房外 Paget 病の軟レ線療法.
第14回日癌治総会(仙台), 9月, 1976
- No. 9 9月 川崎了, 高橋秀東, 上野賢一:
肺癌の皮膚転移の1例.
第14回日癌治総会(仙台), 9月, 1976
- No. 10 10月 川崎了, 高橋秀東, 上野賢一:
Pseudoglandular squamous cell carcinoma の1例.
第40回日皮学会東日本連合地方会(前橋), 10月, 1976
- No. 11 10月 高橋秀東, 上野賢一, 川崎了:
肺癌皮膚転移の電顕的観察.
第1回皮膚科研究同好会(前橋), 10月, 1976
- No. 12 11月 權藤明, 高橋秀東, 川崎了, 上野賢一:
Superficial basal cell epithelioma の2例.
第543回日皮東京地方会(東京), 11月, 1976
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 6月 水野久美子, 玉置邦彦, 栗原誠一, 木村和敏, 野波英一郎, 上野賢一:
若手皮膚科医と語る.
皮膚臨床 18:395-404, 1976(座談会)
- No. 2 7月 新村真人, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
疣贅ウイルス.
皮膚臨床 18:491-502, 1976(座談会)
- No. 3 9月 辻公美, 大城戸宗男, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
HLA抗原をめぐる.
皮膚臨床 18:631-649, 1976(座談会)
- No. 4 11月 川崎富作, 草川三治, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
急性熱性皮膚粘膜リンパ節症候群.
皮膚臨床 18:913-927, 1976(座談会)
- No. 5 12月 上野賢一, 山本達雄, 野波英一郎, 肥田野信:
老人の皮膚疾患.
皮膚臨床 18:957-969, 1976(座談会)

1976年（小児科グループ）

原 著

- No. 1 4月 浜野建三：
Holoprosencephaly の剖検例——特に脳血管系について——
脳と発達 8：315-320, 1976
- No. 2 7月 瀬尾威久, 神津玲子, 吉松彰, 梶沢靖弘, 檀てる子, 滝田齊, 江崎行芳：
種痘後中枢神経系合併症の3例。
日児誌 80：464-471, 1976
- No. 3 8月 浜野建三：
小児難治性てんかんに対する clonazepam の臨床効果について
小児科臨床 29：1324-1330, 1976
- No. 4 10月 梶谷喬, 藤原順子, 小淵聖子, 上岡清隆：
数年間経過を観察した Lesch-Nyhan 症候群の1例。
小児科臨床 29(10)：1625-1630, 1976
- No. 5 12月 梶谷喬, 藤原順子, 小淵聖子, 上岡清隆：
麻疹の重篤な合併症——自験51例を中心にして——
小児科 17(12)：1223-1230, 1976

総 説

- No. 1 2月 滝田齊：
脱水症の初療——変ってきた考え方——。
小児科 17：131-136, 1976
- No. 2 9月 浜野建三：
小児における抗けいれん剤と肝機能について。
小児科診療 39：1137-1142, 1976
- No. 3 10月 滝田齊：
臨床能力の評価——病棟実習——。
医学教育 7：325-327, 1976

著 書

- No. 1 5月 Takita H. and Korb G.：
Relations between age and liver damage in rats, I.
Laboratory findings, Proceedings of the 5th asian-pacific congress of gastroenterology (Ed. S.K. Lee, et al.), pp. 719-723, Singapore, 1976
- No. 2 5月 Korb G. and Takita H.：
Relations between age and liver damage in rats, II.
Morphological findings, Proceedings of the 5th asian-pacific congress of gastroenterology (Ed. S.K. Lee, et al.), pp. 724-727, Singapore, 1976
- No. 3 8月 滝田齊：
小児の肝性昏睡の診断。
小児科診療二頁の秘訣(村上勝美, 加藤英夫編), pp. 44-45,
金原出版, 東京, 1976

No. 4 11月 滝田 齊 :

肝性昏睡.

今日の小児治療指針(加藤英夫ほか編), 第2版, pp. 206-207,
医学書院, 東京, 1976

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 5月 Takita H. and Korb G. :

Relations between age and liver damage in rats, I.

Laboratory findings, 5th asian-pacific congress of gastroenterology
(Singapore), May, 1976

No. 2 5月 Korb G. and Takita H. :

Relations between age and liver damage in rats, II.

Morphological findings, 5th asian-pacific congress of gastroenterology
(Singapore), May, 1976

No. 3 5月 南風原幸子 :

茨城県の一地域における麻疹生ワクチン集団接種の追跡調査.

第79回日本小児科学会(仙台), 5月, 1976

No. 4 7月 滝田 齊 :

医学教育における評価——病棟実習——.

第8回日本医学教育学会大会(浜松), 7月, 1976

No. 5 10月 一色保夫, 永井庸次, 佐藤忠幸, 石井啓允, 滝田 齊 :

小児慢性肝炎7例の病態と予後について.

第3回日本小児消化器病研究会(大阪), 10月, 1976

No. 6 10月 小淵聖子, 上岡清隆, 藤原順子, 梶谷喬 :

ショック症状で初発したネフローゼ症候群の1例.

第28回中国, 四国小児科学会

No. 7 11月 上野信也, 上野脩幸, 梶谷喬, 藤原順子, 小淵聖子 :

若年型 Gaucher 病の眼科臨床的, 並びに病理組織学的研究,

第72回中国四国眼科学会

No. 8 12月 上岡清隆, 熊埜御基義昭, 藤原順子, 梶谷喬, 深井博志, 中条節男, 藤野秀策 :

乳幼児期の硬膜下血膜が原因と思われるてんかんの3例.

第21回日本神経学会中国, 四国地方会

班研究報告

No. 1 11月 滝田 齊 :

小児肝疾患におけるアミノ酸代謝に関する研究.

厚生省「心身障害発生子防の総合的研究」小児環境研究班,

昭和50年度研究報告書, pp. 286-295, 1976

1976年(循環器外科・呼吸器外科グループ)

原著

- No. 1 2月 Okamura K. et al. :
A comparative study between glutaraldehyde-preserved aortic and pulmonary heterograft valves in the tricuspid position in dogs.
J. Thorac. and Cardiovas. Surg. 17 : 178-186, 1976
- No. 2 3月 Yokoyama M., Mori M. et al. :
A 4-year survival rate after cardiac pacing in A-V block in the Heart Institute of Japan.
Jap. Heart J. 17 : 133-138, 1976
- No. 3 4月 三井利夫, 堀原一 :
ペースメーカー心電図——心臓ペースングにおける合併症とその心電図——。
総合臨床 25(4) : 689-697, 1976
- No. 4 7月 井島宏, 菊地利夫, 黄田純子, 早崎和也, 小柳仁, 今野草二 :
僧帽弁狭窄兼閉鎖不全症に合併した鈍的外力による心房中隔破裂の1手術治験例。
心臓 8 : 723-729, 1976
- No. 5 7月 井島宏, 堀原一 :
心臓性ショック(I)——心臓周辺の低圧系伸展受容器反射の関与(その1)。
呼吸と循環 24 : 572, 1976
- No. 6 8月 井島宏, 堀原一 :
心臓性ショック(II)——心臓周辺の低圧系伸展受容器反射の関与(その2)。
呼吸と循環 24 : 672, 1976
- No. 7 11月 井島宏, 堀原一 :
心臓性ショック(III)——開心術後低心拍出量症候群の発生機序に関する一考察。
呼吸と循環 24 : 964, 1976
- No. 8 11月 三井利夫, 堀原一 :
人工ペースメーカー植込み——特殊例を中心に——。
外科 38(12) : 1391-1397, 1976
- No. 9 11月 堀原一 :
血圧, 心拍数, 心機能および血液量の調節。
計測と制御 15 : 863-869, 1976
- No. 10 11月 岡村健二他 :
異種生体弁房室弁位移植例の臨床的検討。
日本胸部外科学会雑誌 24 : 1393-1401, 1976
- No. 11 11月 岡村健二他 :
修正大血管転位症の診断と外科治療上の問題点。
胸部外科 29 : 761-768, 1976
- No. 12 12月 岡村健二他 :
異種心臓移植の研究——組織像および免疫抑制効果の検討——。
移植 11 : 194-196, 1976

- No. 13 12月 堀原一, 井島宏:
 低圧系の調節生理と比較生理.
 心臓 8:1249-1259, 1976
- No. 14 12月 三井利夫, 堀原一:
 心機能と外科手術——心機能曲線分析による予備力の推定——.
 臨床医 2(12):1716-1718, 1976
- No. 15 12月 三井利夫, 井島宏, 岡村健二, 堀原一, 青木克己, 青木利三郎, 若井秀治:
 新しい bicuspid valve の試作.
 人工臓器 5 (suppl.): 515, 1976

総 説

- No. 1 1月 井島宏:
 中心静脈圧と循環血液量.
 外科 38:8-15, 1976
- No. 2 4月 堀原一:
 心臓マッサージ.
 総合臨床 25 (suppl.): 790-796, 1976
- No. 3 5月 堀原一:
 ショックの病態生理.
 臨床医 2:596-600, 1976
- No. 4 5月 堀原一:
 血液量の調節.
 臨床医 2:627-629, 1976
- No. 5 5月 井島宏:
 ショック治療における薬剤の選択と使い方.
 臨床医 2:703-706, 1976
- No. 6 7月 堀原一:
 臨床医学における生理学的理論と臨床経験——外科学を例として.
 看護技術 22:100-104, 1976
- No. 7 8月 堀原一:
 要望課題 1. ショック (座長のまとめ).
 日本外科学会雑誌 77:1080-1081, 1976
- No. 8 9月 堀原一, 井島宏:
 心臓性ショック.
 日本胸部外科学会第3回卒後教育セミナーテキスト, pp. 80-89, 1976
- No. 9 10月 井島宏, 堀原一:
 静脈硬化.
 臨床医 2:1504-1506, 1976
- No. 10 11月 堀原一, 井島宏:
 ショックの概念と考え方.
 からの科学 No. 72, pp. 28-32, 1976

著書

- No. 1 3月 Hori M. :
Indications for permanent pacing with a pacemaker powered by the mercury-zinc cell, lithium-iodine cell, rechargeable cell, or radioisotopic cell.
Proceedings of the Pacemaker Colloquium, pp. 21-23, Dieren, The Netherlands, 1976
- No. 2 4月 堀原一 :
ショック.
標準外科学(武藤輝一, 相馬智編), pp. 65-80, 医学書院, 東京, 1976
- No. 3 9月 堀原一 :
胸部の鈍的外傷.
今日の臨床外科第2巻, pp. 135-149, メジカルビュー社, 東京, 1976
- No. 4 10月 堀原一 :
心臓血管系の人工臓器: ペースメーカーおよび生体刺激人工臓器.
人工臓器資料集成(越川昭三, 桜井靖久, 中林宣男編), pp. 309-319, ライフサイエンスセンター, 東京, 1976

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 Ohshima N. and Hori M. :
Rheological studies on the effects of mechanical factors on blood trauma in extracorporeal circulation.
1st Meeting of the Japanese Society for Microcirculation(東京), 3月, 1976
Microvasc. Research 12 : 325, 1976
- No. 2 3月 Hori M. and Furman S. :
Symposium: World survey of cardiac pacing.
5th International Symposium on Cardiac Pacing(東京), 3月, 1976
- No. 3 3月 Mitsui T., Fuse K., Mizuno A. and Saigusa M. :
Sinus node dysfunction and AV conduction disturbances following repair of atrial septal defect.
5th International Symposium on Cardiac Pacing(東京), 3月 1976
- No. 4 4月 Hori M. :
Current status and problems of the postgraduate training in surgery.
2nd Japan - U.S.A. Surgical Seminar(東京), 4月, 1976
- No. 5 5月 堀原一 :
教育講演: 心機能および循環機能の臨床生理学的評価.
第23回日本麻酔学会総会(東京), 5月, 1976
- No. 6 10月 Hori M. :
Symposium: Pacemaker. Is pacing really saving the patients' life?
VI Asian-Pacific Congress of Cardiology (Honolulu), 10月, 1976
- No. 7 10月 井島宏, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一, 熊田衛 :
低圧系伸展受容器反射による末梢血管抵抗の変化について.
第29回日本自律神経学会総会(京都), 10月, 1976

- No. 8 11月 堀原一：
 問題解決力と創造力の教育。
 第3回筑波国際シンポジウム：現代社会の大学教育、医学セッション——
 医学教育の諸問題とその改革(筑波)，11月，1976
- No. 9 11月 三井利夫，井島宏，岡村健二，堀原一，青木克己，青木利三郎，若井秀治：
 新しい bicuspid valve の試作。
 第14回日本人工臓器学会大会(東京)，11月，1976
- No. 10 11月 井島宏，西谷泰，前田肇，坂本徹，小柳仁：
 開心術後におけるドブタミンの適応について。
 第17回日本脈管学会総会(東京)，11月，1976
- その他(放送，座談会，講演会などで学術的なもの)
- No. 1 5月 堀原一(司会)，須藤政彦，細田瑳一，清水礼寿：
 ショックの初療。
 臨床医 2：710-723，1976
- No. 2 7月 堀原一(司会)，岡田和夫，杉本侃，玉熊正悦，小柳仁：
 ショックの治療。
 外科 38：651-668，1976
- No. 3 10月 渥美和彦，堀原一，瀬在幸安，三村信英，桜井靖久：
 人工臓器。
 内科 38：612-628，1976

1976年（消化器外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 雨宮浩, 岡村隆夫, 宮島哲也, 深尾立, 尾崎梓, 落合武徳, 平沢博之, 浅野武秀, 西島浩, 轟健, 鈴木盛一, 小林弘忠, 大森耕一郎, 小高通夫, 岩崎洋治, 佐藤博, 横山健郎, 柏原英彦, 蜂巢忠:
死体腎移植(V).
移植 11: 1-6, 1976
- No. 2 1月 雨宮浩, 岡村隆夫, 宮島哲也, 尾崎梓, 落合武徳, 浅野武秀, 西島浩, 轟健, 鈴木盛一, 大森耕一郎, 折居和雄, 深尾立, 岩崎洋治, 佐藤博, 横山健郎, 柏原英彦, 蜂巢忠:
死体腎移植術(VI)——一時的重複再移植術の適応と再移植に関する考察.
移植 11: 7-11, 1976
- No. 3 1月 柏原英彦, 横山健郎, 神谷定茂, 蜂巢忠, 村上祐光, 折居和雄, 岩田信子, 橋爪藤光, 雨宮浩, 岡村隆夫, 宮島哲也, 渡辺浩二, 尾崎梓, 鈴木盛一, 浅野武秀, 西島浩, 轟健, 佐藤博, 岩崎洋治, 深尾立:
同時2症例死体腎移植特に移植腎機能回復について.
移植 11: 60-65, 1976
- No. 4 1月 高野康寿, 横山健郎, 橋爪藤光, 宮島哲也, 雨宮浩, 佐藤博, 岩崎洋治:
HLA Typing のためのリンパ球輸送バッグ.
移植 11: 23-25, 1976
- No. 5 3月 小越章平, 竹内英世, 碓井貞仁, 武藤護彦, 川村功, 轟健, 岡村隆夫, 平島毅, 小高通夫, 佐藤博, 岩崎洋治, 竹島徹:
肝, 胆, 脾手術前後における高カロリー輸液——肝障害例における血中尿中遊離アミノ酸について——.
日消外会誌 9: 316-322, 1976
- No. 6 3月 轟健, 岩崎洋治, 岡村隆夫, 碓井貞仁, 佐藤博, 恒元博, 荒井竜雄, 大沼直躬, 梅垣洋一郎, 西村明, 中野喜久男, 中野政雄:
胆道癌術中照射法について.
日消外会誌 9: 308-315, 1976
- No. 7 4月 轟健, 恒元博, 碓井貞仁, 岩崎洋治:
肝門部術中照射療法に関する基礎的研究——電子線1回大線量照射による組織学的変化——.
日消外会誌 9: 474-481, 1976
- No. 8 4月 川村功, 小越章平, 竹島徹, 碓井貞仁, 原輝彦, 中村宏, 竹内英世, 坪井秀一, 桜庭庸悦, 丸山達興, 平島毅, 小高通夫, 岩崎洋治, 佐藤博:
外科における血清ガストリン値. ——消化性潰瘍の術前術後を中心に——.
外科 38: 407-413, 1976
- No. 9 5月 平島毅, 原輝彦, 竹内英世, 武藤護彦, 竹島徹, 坂本昭雄, 植松貞夫, 久賀克也, 浜野頼隆, 佐藤博:
経腹の食道粘膜離断術.
手術 30: 479-487, 1976

- No. 10 5月 小越章平, 小出義雄, 碓井貞仁, 竹島徹, 竹内英世, 武藤護彦, 平島毅, 高橋英世, 小高通夫, 佐藤博:
上部消化管術後縫合不全の治療法としての高カロリー輸液.
臨外 31: 645-649, 1976
- No. 11 6月 深尾立, 大森耕一郎, 轟健, 落合武徳, 佐藤博, 雨宮浩, 岩崎洋治:
Solid-state Radioimmunoassay による破傷風トキソイドに対する抗体定量法.
医学のあゆみ 98: 468-469, 1976
- No. 12 6月 横山健郎, 神谷定茂, 蜂巢忠, 折居和雄, 宍戸英雄, 佐野元昭, 雨宮浩, 宮島哲也, 岩崎洋治:
全国死体腎移植希望患者登録状況.
日本医事新報 2719: 19-20, 1976
- No. 13 7月 佐藤博, 岩崎洋治:
死体腎移植の臨床と研究.
日本医雑誌 76: 841-851, 1976
- No. 14 7月 小越章平, 川村功, 浅野武秀, 中村宏, 雨宮浩, 岡村隆夫, 碓井貞仁, 轟健, 小高通夫, 佐藤博, 岩崎洋治, 深尾立, 竹島徹, 横山健郎, 柏原英彦, 島田俊恒:
腎移植後消化器出血について——慢性腎不全例の血清ガストリン値とウロガストロン製剤の効果.
外科 38: 699-701, 1976
- No. 15 8月 Takano M., Miyajima M., Kiuchi M. Ohmori K., Amemiya H., Yokoyama T., Hashizume H., Iwasaki Y., Okamoto O. and Sato H.:
Behcet Disease and the HLA system.
Tissue Antigens 8: 95-99, 1976
- No. 16 8月 岩崎洋治, 岡村隆夫, 轟健, 尾崎梓, 浅野武秀, 佐藤博:
肝門部胆管癌に対する手術術式.
手術 30: 795-803, 1976
- No. 17 9月 岡村隆夫, 岩崎洋治, 轟健, 植松貞夫, 久賀克也, 深尾立, 碓井貞仁, 尾崎梓, 竹島徹, 浜野頼隆, 林良輔, 小越章平, 雨宮浩, 小高通夫, 佐藤博:
肝門部胆管癌の治療——特に切除例を中心に——.
外科 38: 867-873, 1976
- No. 18 9月 雨宮浩, 落合武徳, 深尾立, 鈴木盛一, 小高通夫, 岩崎洋治, 佐藤博, 横山健郎, 鈴木正三:
抗リンパ球血清の臨床効果とくに同種腎移植臨床例における急性拒絶反応抑制効果を中心として.
臨床免疫 8: 873-879, 1976
- No. 19 12月 深尾立:
Solid-state Immunoradiometric Assay による Plasminogen 抗原物質定量法の開発.
日血会誌 39: 98-104, 1976
- No. 20 12月 鈴木盛一, 宮島哲也, 大森耕一郎, 渡部浩二, 雨宮浩, 佐藤博, 岩崎洋治:
末期癌に対する分画骨髓細胞移植を併用した大量抗癌剤投与の試み.
医学のあゆみ 99: 871-873, 1976

- No. 21 12月 平島毅, 原輝彦, 竹島徹, 大矢和光, 広田和俊, 佐藤博:
胃迷切前壁固定幽門成形施行症例の10年間の胃運動機能動態について.
日本平滑筋誌 12: 302-303, 1976

総 説

- No. 1 1月 岩崎洋治, 落合武徳:
免疫抑制剤.
診断と治療 64: 129-132, 1976
- No. 2 3月 小越章平, 碓井貞仁, 竹島徹, 竹内英世, 武藤護彦, 原輝彦, 平島毅, 佐藤博, 中山博:
Elemental Diet (経腸成分栄養) について.
外科治療 34: 527-534, 1976
- No. 3 5月 岩崎洋治, 尾崎梓, 浅野武秀:
移植腎の viability.
外科 38: 442-446, 1976
- No. 4 6月 岩崎洋治, 宮島哲也, 雨宮浩, 鈴木盛一, 大森耕一郎:
HLA と腎移植
代謝 13: 499-504, 1976
- No. 5 12月 岩崎洋治, 横山健郎:
本邦における死体腎移植の現況と問題点.
腎と透析 1: 435-441, 1976

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 10月 高瀬靖広:
医学講座「胃の多発性病変」.
日本短波放送 10月, 1976
- No. 2 2月 小越章平, 平島毅, 碓井貞仁, 原輝彦, 竹島徹, 竹内英世, 武藤護彦, 佐藤博,
鈴木啓二, 石橋邦子:
消化器外科術後の経腸栄養と中鎖脂肪投与.
現代医療 8: 213-219, 1976

1976年（脳神経外科，救急グループ）

原著

- No. 1 2月 国保能彦，牧豊：
小児の RI-cisternography とその特殊性について。
脳神経外科 4：155-162，1976
- No. 2 2月 加藤誠，中田義隆，細井湧一，杉本和夫，秋本宏：
化膿性髄膜炎を反復した Trans-ethmoidal Encephalocele の2例。
脳と発達 8：116-121，1976
- No. 3 3月 牧豊：
本症を何と呼ぶべきか？
脳神経外科 4：243-251，1976
- No. 4 3月 Maki Y., Nakada Y., Nose T. and Yoshi Y.：
Clinical and Radioisotopic Follow Up Study of "Moyamoya".
Child's Brain 2：257-271，1976
- No. 5 6月 吉井与志彦，牧豊，堀江武，中田義隆，小野幸雄，白井鎮夫，能勢忠男：
Moyamoya の Follow Up Study.
我国における小児神経外科疾患の遠隔成績 pp. 147-149，1976
- No. 6 6月 能勢忠男，国保能彦，中川邦夫，吉井与志彦，有水昇，内山暁，牧豊，秋本宏：
小児の脳シンチグラフィー。
脳神経外科 4：577-584，1976
- No. 7 6月 白井鎮夫，伴野悠士，大和田哲夫，牧豊：
外傷性内頸動脈閉塞症の3例。
脳神経外科 6：605-610，1976
- No. 8 6月 Maki Y., Kokubo Y., Nose T. and Yoshi Y.：
Some Characteristic Findings of Isotope Cisternograms in Children.
J. Neurosurg 45：56-59，1976
- No. 9 7月 吉井与志彦，牧豊，伴野悠士，中村孝雄：
小脳血管芽腫に多発性脳動脈瘤を合併した1症例。
脳と神経 28：703-708，1976
- No. 10 11月 井上敏，藤田栄一，松本胖，小野幸雄：
小児の頭部外傷後遺症——とくに長期通院例の実態について。
日本災害医学会誌 24：558-564，1976
- No. 11 12月 白井鎮夫，大和田哲夫，秋本優，藤田幸子，林幹朗，牧豊：
ビタミンK欠乏症にもとづく乳児頭蓋内出血。
脳と神経 28：1359-1364，1976
- No. 12 12月 牧豊，榎本貴夫：
中枢神経系奇形に合併する硬膜下水腫（血腫）。
小児の脳神経 1：209-213，1976

著 書

No. 1 6月 牧豊, 榎本貴夫:
先天性奇形.

外科学 (榎原仟編) pp. 301-324, 朝倉書店, 東京, 1976

No. 2 6月 牧豊:

コンピューター断層について.

小児科学年鑑 pp. 78-79, 診断と治療社, 東京, (1976-77年版)

1976年（泌尿器科グループ）

総説

No. 1 12月 北川龍一：

前立腺がんの治療.

治療 58：87-91, 1976

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 10月 加納勝利：

前立腺腫瘍に対する温熱療法とプレオマイシン同時併用療法の臨床的経験.

第41回日本泌尿器科学会東部連合地方会（札幌），10月，1976

No. 2 11月 加納勝利：

進行性前立腺癌に対するプレオマイシン温熱同時併用療法.

第6回茨城県泌尿器科集談会（水戸），11月，1976

No. 3 11月 北川龍一：

腎臓移植の現状.

第6回茨城県泌尿器科集談会．特別講演（水戸），11月，1976

1976年（整形外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 林浩一郎，黒川高秀，関寛之：
頸部脊髄神経根活動電位の臨床的検討。
脳波と筋電図 5：36，1976
- No. 2 1月 林浩一郎，田淵健一，矢吹武：
アーチェリー習熟骨程の検討。
体力科学 25：85-89，1976
- No. 3 3月 林浩一郎：
腰椎と頸椎の形態・機能の比較。
神経内科 4：199-203，1976
- No. 4 5月 林浩一郎：
頸腕症候群に対する対策。
日災医誌 24：367-369，1976

著 書

- No. 1 5月 林浩一郎：
整形外科病棟勤務ハンドブック。
南江堂，東京，1976

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

- No. 1 2月 林浩一郎：
頸椎の形態学的検討。
茨城県整形外科集談会特別講演，2月，1976
- No. 2 12月 林浩一郎：
頸腕症候群。
土浦医師会講演会，12月，1976

1976年（形成外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 添田周吾, 坂東正士, 中山凱夫 :
爪の遊離移植術.
形成外科 19 : 2-6, 1976
- No. 2 3月 小原一則, 福田修, 中山凱夫, 西山真一郎, 山田敦, 李泰権, 添田周吾 :
顔面に発生した色素細胞母斑とその方向性について (統計的観察).
形成外科 19 : 132-139, 1976
- No. 3 5月 山田敦, 福田修, 添田周吾, 新井克志, 小原一則, 平賀義雄, 坂東正士 :
先天性耳垂裂の検討.
形成外科 19 : 172-175, 1976
- No. 4 7月 坂東正士, 平賀義雄, 新井克志, 小原一則, 中山凱夫, 許梅川, 山田敦, 福田修,
添田周吾, 丸山正薫 :
Bag Prosthesis による乳房再建.
形成外科 19 : 261-267, 1976
- No. 5 月 Lea T. K., Arai K., Hsu M. C., Soeda S., Fukuda O., Asano G., Aihara K. and
Yajima G. :
Electron Microscopic Study of the Viability of the Composite Graft.
J. Clin. Electron Microscopy 9 : 701-702, 1976

著 書

- No. 1 12月 添田周吾 :
外科療法.
基本皮膚科学—I—(小嶋理一, 三浦修, 清寺真編) pp. 623-639,
医歯薬出版, 東京, 1976

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 添田周吾 :
女性 extramammary Paget 氏病の2例.
第60回日本形成外科学会東京地方会(東京), 1月, 1976
- No. 2 4月 新井克志, 福田修, 添田周吾, 許梅川, 徐正槍 :
遊離総合移植片の生着過程における諸変化についての電子顕微鏡的研究.
第19回日本形成外科学会総会(京都), 4月, 1976
- No. 3 4月 中山凱夫, 添田周吾, 小原一則, 坂東正士 :
冷凍保存の血管とマイクロサージェリー.
第19回日本形成外科学会総会(京都), 4月, 1976
- No. 4 4月 李泰権, 福田修, 新井敦志, 小原一則, 坂東正士, 平賀義雄, 中山凱夫, 西山真一郎,
山田克, 徐正槍, 添田周吾 :
悪性腫瘍およびその術後再建例の検討.
第19回日本形成外科学会総会(京都), 4月, 1976

No. 5 5月 中山凱夫, 山田敦, 坂東正士, 添田周吾:
Arhinencephaly の一例.

第62回日本形成外科学会東京地方会(東京), 5月, 1976

1976年（眼科グループ）

原著および総説

- No. 1 5月 Oshima S. and Hamada K. :
Strabismus surgery and palpebral fissure, The Second Congress of the International Strabismological Association (Proceedings),
Diffusion Générale De Librairie (France), 404-407, 1976
- No. 2 10月 大島祐之, 伊藤ゆり子, 和田新二, 北尾郁雄, 滝沢志郎, 加藤康夫 :
チャンネル型 I. I. 管のレフラクトメーターへの応用.
臨床眼科 30 : 1219-1223, 1976
- No. 3 10月 大島祐之 :
視覚・視機能の展望 1974.
眼科 18 : 787-809, 1976
- No. 4 11月 Oshima S. :
Experiences in the cryoextraction of cataract through a small incision,
XXII^e Concilium Ophthalmologicum Paris 1974 Acta, Vol. 2 : 410-419,
Masson, Paris New York Barcelone Milan, 1976

著書

- No. 1 4月 大塚任, 大島祐之 編集 :
眼科診療 2 頁の秘訣.
全 307 頁, 金原出版, 東京, 1976
- No. 2 4月 大島祐之 :
白内障手術の切開の大きさ.
眼科診療 2 頁の秘訣 (大塚, 大島編), 116-117, 金原出版, 東京, 1976
- No. 3 4月 大島祐之 :
視力の平均値.
眼科診療 2 頁の秘訣 (大塚, 大島編), 180-181, 金原出版, 東京, 1976
- No. 4 4月 本村幸子 :
Amsler charts について.
眼科診療 2 頁の秘訣 (大塚, 大島編), 184-185, 金原出版, 東京, 1976
- No. 5 4月 大島祐之 :
ジオプトリーの使われ方.
眼科診療 2 頁の秘訣 (大塚, 大島編), 230-231, 金原出版, 東京, 1976
- No. 6 4月 大島祐之 :
眼前 15 mm の眼鏡と Knapp 法則.
眼科診療 2 頁の秘訣 (大塚, 大島編), 244-245, 金原出版, 東京, 1976
- No. 7 4月 大島祐之 :
手術の際の手の震え.
眼科診療 2 頁の秘訣 (大塚, 大島編), 286-287, 金原出版, 東京, 1976

No. 8 7月 本村幸子：

51年度版医師国家試験問題注解付例題.

眼科学 1-66, 金原出版, 東京, 1976 (医師国家試験問題注解編集委員会編)

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 10月 大島祐之, 本村幸子：

無水晶体眼における角膜乱視と矯正眼鏡レンズ, 第2報 臨床的検討.

第30回日本臨床眼科学会(福島), 10月, 1976

No. 2 10月 能勢晴美, 中村泰久, 能勢忠男, 有水昇：

Orbital Scintigraphy (第2報) 眼窩および眼窩周辺部腫瘍における骨シンチグラムの診断的意義について.

第30回日本臨床眼科学会(福島), 10月, 1976

No. 3 11月 大島祐之：

頂点間距離の変化と近用眼鏡.

第12回日本眼光学学会(東京), 11月, 1976

No. 4 11月 大島祐之：

オフサルモメーターと眼科臨床 (特別講演)

第12回日本眼光学学会(東京), 11月, 1976

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 9月 大島祐之(司会), 清水由規, 久保田伸枝, 北沢克明：

日眼印象記座談会.

第80回日本眼科学会総会, 眼科 18 : 769-777, 1976

1976年（産科婦人科グループ）

原 著

- No. 1 1月 植村次雄, 鈴木直行, 高口二郎, 土橋招一, 塩島令儀, 岩崎寛和:
HMG, HCG療法が不成功であった第2度無月経患者の妊娠例.
日本不妊学会誌 21:75, 1976
- No. 2 3月 住吉好雄, 高口二郎, 塩島令儀, 岩崎寛和, 白井哲郎, 長田久文:
高単位HCG投与による切迫流産治療時の血中および尿中ホルモン動態について.
日産婦誌 28:267, 1976
- No. 3 5月 平田利邦, 伊藤俊一, 住吉好雄, 塩島令儀, 岩崎寛和:
胎状奇胎娩出後2児を得た後に発生した絨毛上皮腫の一例.
産と婦 43:75, 1976

総 説

- No. 1 4月 岩崎寛和:
血中ホルモン半減期.
産と婦 43:424, 1976
- No. 2 5月 岩崎寛和, 菅田吉郎:
分娩発来機序と分娩予定日.
産婦治療 32:519, 1976
- No. 3 6月 岩崎寛和:
子宮筋腫手術の適応.
産と婦 43:759, 1976
- No. 4 9月 岩崎寛和:
小児婦人科の特殊性.
産と婦 43:1113, 1976

著 書

- No. 1 岩崎寛和:
小児婦人科のすべて.
産婦人科のすべて, p. 3-14, 南江堂, 東京, 1976
- No. 2 岩崎寛和:
産婦人科診療.
Q and A (新井正夫, 他編) 六法出版, 東京, 1976
- No. 3 岩崎寛和:
陳旧性会陰裂傷の形成手術.
産婦人科二頁の秘訣 (野嶽幸雄, 渡辺行正編) 金原出版, 東京, 1976

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 3月 岩崎寛和:
ホルモン療法の現況.
横浜市産婦人科医協会総会(横浜), 3月, 1976

- No. 2 5月 高口二郎, 植村次雄, 鈴木直行, 塩島令儀, 岩崎寛和 :
LH ピーク値および estradiol 値と排卵との関係について.
第28回日産婦総会(松本), 5月, 1976
- No. 3 5月 植村次雄, 高口二郎, 鈴木直行, 塩島令儀, 岩崎寛和 :
正常月経周期婦人および排卵障害婦人における血中 estradiol の変動について.
第49回日本内分泌学会総会(東京), 5月, 1976
- No. 4 6月 岩崎寛和 :
切迫流産の臨床——高単位HCG療法——シンポジウム.
第52回日産婦関東連合地方部会(東京), 6月, 1976
- No. 5 10月 岩崎寛和 :
シンポジウム, 昼間分娩.
第53回日産婦関東連合地方部会(前橋), 10月, 1976
- No. 6 10月 Iwasaki H. and Sugata Y. :
The role of estrogen in the onset of labor.
VIIIth World Congress of Gynecology and Obstetrics. (Mexico), 10, 1976
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 10月 岩崎寛和 :
小児婦人科.
日経メディカル, 59:10, 1976
- No. 2 11月 岩崎寛和 :
正常分娩の経過.
ベビーエージ, 11, 1976
- No. 3 9月 岩崎寛和 :
頸管妊娠の処置.
短波放送, 日母アワー, 9月30日, 1976
- No. 4 9月 岩崎寛和 :
High risk pregnancy と分娩誘発.
看護セミナー, 日本メディカル企画, 東京・大阪, 9月, 1976

1976年（耳鼻咽喉科グループ）

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 12月 木内宗甫，新井峻：
嚥下障害の診断。

日本耳鼻咽喉科学会茨城地方会第2回例会（水戸），12月，1976

1976年（麻醉グループ）

原 著

- No. 1 1月 吉川修身, 高崎真弓, 神谷美保, 内藤裕史, 高橋長雄:
上腹部手術後の肺機能に対する年齢, 体格, 術前1秒率の影響 (第1報).
麻酔 25: 46-50, 1976
- No. 2 8月 吉川修身, 高崎真弓, 神谷美保, 内藤裕史, 高橋長雄:
上腹部手術後の肺機能に対する麻酔中換気の影響 (第2報).
麻酔 25: 805-809, 1976
- No. 3 8月 内藤裕史:
国民の健康を医学教育の中心課題に.
Life Science 3: 7, 18-20, 1976

1976年（放射線医学グループ）

原 著

- No. 1 2月 秋貞雅祥：
悪性腫瘍のレントゲン図譜——乳がん——
総合臨床 25：227-236, 1976
- No. 2 7月 Akisada M. and Machida, K. :
Left Lateral View of Liver Scintigraphy in Patients with Liver Cirrhosis.
Radioisotopes 25：398-400, 1976
- No. 3 8月 秋貞, 林：
¹¹¹In-Bleomycin と ⁶⁷Ga-citrate による腫瘍スキャンニングの比較。
(Combined Scintigraphy の定量的比較に関する試み)
Radioisotopes 25：461-468, 1976

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 5月 木下, 秋貞, 松井：
ナノ秒パルス単一掃引波形撮影法。
日本写真学会, 1976, 5, 6 東京
- No. 2 5月 秋貞, 山口, 木下：
シンチレーションパルスの新しい測定法。
第31回日本医放学会, 物理部会, 1976, 5, 11 福島
- No. 3 5月 秋貞, 山口：
加圧 NaI(Tl) シンチレータの γ 線—蛍光変換効率の上昇。
第35回日本医放学会, 1976, 5, 12 福島
- No. 4 5月 秋貞, 山口：
新型シンチレータ「溝切り蛍光板」の理論と実際。 同上
福島
- No. 5 6月 秋貞, 山口：
シンチレーションパルス波形とくに減衰時間に関する新知見。
第13回理工学における同位元素研究発表会, 1976, 6, 29 東京
- No. 6 7月 山口, 木下, 秋貞, 松井：
 γ シンチレータパルス波形の一測定法。
日本TV学会, 1976, 7, 7 東京
- No. 7 7月 Fujimoto, Y. and Akisada, M. :
Soft Tissue Roentgenography in Diagnosing Thyroid Cancer.
5. International Congress Endocrinol 1976 July 18 Hamburg
- No. 8 8月 Akisada M. and Yamaguchi T. :
Stereoscopy of the Single Injection-Serial Angiograms with Single X-ray
Tube... its Fundamental and Clinical Applications.
X. Internat. Congress Angiology 1976 Aug. 31 Tokyo

- No. 9 8月 Akisada M. :
Lymphostatic Disease.
X. Internat. Congress Angiology 1976 Aug. 31 Tokyo
- No. 10 9月 Akisada M. :
Lymphaticopelvic Fistlization of Firarial Chyluria.
Post-Congress Meeting Lymphology 1976 Sept. 6 Hiroshima
- No. 11 10月 朝倉 :
放射線と多剤抗癌剤との併用療法.
第14回日本癌治療学会総会, 1976 10月, 仙台
- No. 12 11月 秋貞, 山口 :
高分解能コリメータ (26 cm ϕ geometrically coincident collimator) の試作
第16回日本核医学会, 1976. 11, 4, 久留米
- 班研究報告**
- No. 1 4月 秋貞, 朝倉, 大島(宣), 近藤, 高野 :
シンチレーションに関する基礎的研究.
筑波大学学内プロジェクト 1976, 前期
- No. 2 3月 同上 :
NaI(Tl) シンチレータの γ 線蛍光変換に関する基礎的研究.
同上, 1976, 後期
- No. 3 12月 秋貞, 木下, 山口 :
昭49年科学技術庁委託研究.
49原第7527, 障害を与える放射線の場の検出に関する試験研究
成果報告書, 1976, 12, 17
- No. 4 3月 宮下, 秋貞, 近藤 :
陽子線トランスポートおよび診断のための基礎的研究.
筑波大学, 学内プロジェクト 1977年, 後期
- その他 (放送, 座座会, 講演会などで学術的なもの)**
- No. 1 1月 秋貞 :
シンチレーションパルスの基礎およびシンチカメラの時間分解能向上に関する研究
核医学研究会, 1976, 1, 19, 東京
- No. 2 8月 秋貞 :
マンモグラフィー (良性疾患).
放射線専門医講習会, 1976, 8, 8 東京
- No. 3 9月 秋貞, 町田, 小山田 :
R I 機器の選択.
「新医療」座談会 1976, 9, 17, 東京
- No. 4 10月 秋貞 :
放射線医学の趨勢.
茨城県放射線技師研修会, 1976, 10, 28 水戸

1976年（臨床病理グループ）

原 著

No. 1 11月 涌沢玲児, 西尾四郎, 及川淳:

単純低体温麻酔の酸塩基平衡——in vivo CO₂ titration curve より考察した酸塩基平衡について.

呼吸と循環 24: 61-66, 1976

1977 年

1977年 任 官 教 官 (発令日順)

退 官 教 官

矢 三 小 葛 吉 成 白 中 藤 伊 吉 矢 北 藪 金 中 澤 川 平 福 大 大 西 高 中	吹 井 山 原 江 田 石 田 本 藤 川 板 村 田 澤 村 口 北 野 富 見 塚 浦 橋 野	清 哲 茂 信 光 博 義 吉 靖 英 享 敬 曉 了 重 岳 久 欽 正 秀	武 文 夫 樹 夫 陽 康 隆 秀 巖 三 夫 俊 郎 正 德 勲 毅 之 尚 一 弘 彦 樹	塩 小 中 中 木 陶 高 松 山 中 轟 入 川 山 久 鈴 毛 中 菅 出 相 伊 進 村	沢 原 山 村 村 山 口 田 形 山 山 井 口 貝 木 利 川 沼 水 吉 藤 藤 井	全 孝 凱 紘 敬 哲 二 光 紘 信 盛 勝 邦 干 悠 悠 基 裕 哲	司 男 夫 一 郎 夫 郎 生 迪 宏 健 正 一 巖 夫 一 也 夫 靖 二 治 夫 幸 夫	清 梅 山	水 田 添	喜 典 雅	八 郎 嗣 夫
---	---	--	--	--	---	---	--	-------------	-------------	-------------	------------------

1977年（循環器内科グループ）

原 著

- No. 1 3月 杉下靖郎, 小関迪:
大穂町住民の体力医学的追跡研究(心電図, 血圧, 心拍数).
国民体力研究第3報, pp. 65-59, 1977
- No. 2 3月 杉下靖郎, 小関迪:
大穂町住民の体力医学的追跡研究(超音波エコー図).
国民体力研究第3報, pp. 91-93, 1977
- No. 3 3月 杉下靖郎, 小関迪, 浅野勝巳:
中高年長距離走者と一般中高年者の心機能および有氣的作業能.
国民体力研究第3報, pp. 262-270, 1977
- No. 4 3月 Murao S., Kakihana M., Sugishita Y.:
Cardiac function under myocardial ischemia.
Jpn Heart J 18: 366-378, 1977
- No. 5 3月 小関迪, 杉下靖郎, 新富芳明, 浅井克晏, 山口徹, 伊藤巖:
心臓の肥大・拡張に関する研究(第3報)——いわゆる“スポーツ心”の運動反応性を中心に——.
Jpn Cic J 41: Suppl. 71, 1977
- No. 6 4月 Sugishita Y., Ozeki K., Ito I.:
Hemodynamic and clinical studies on pregnancy and delivery in cardiac patients.
Jpn J Med 16: 182-183, 1977
- No. 7 4月 谷口興一, 藤原秀臣, 丹羽明博, 小関迪, 飯泉智弘, 新富芳明, 宮原康弘,
武内重五郎:
Demand Pacemaker における False Sensing の臨床例とその発生機序に関する研究.
Jpn Cic J 41: 429-434, 1977
- No. 8 7月 Koseki S., Sugishita Y., Shintomi Y., Ito I.:
Studies on cardiac hypertrophy and dilatation (Report III) ——Cardiac performance of athletes' heart determined by ultrasonic technique during ergometric exercise.
Jpn Circ J 41: 735-736, 1977
- No. 9 8月 杉下靖郎, 小関迪, 加来功臣, 新富芳明, 浅井克晏, 山口徹, 伊藤巖:
心臓の肥大・拡張にかんする臨床的研究: スポーツマンにおける心拡大のエコー図を主とした病型分類.
日内会誌 66: 1088, 1977
- No. 10 10月 Ito I.:
Hypertension in aortitis syndrome (Takayasu's arteritis).
Proceedings of 2nd ASEAN Federation of Cardiology Congress, 1977

- No. 11 10月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明:
運動の種類がスポーツ心臓の左室構造に及ぼす影響に関する心エコー図学的研究.
第32回日本体力医学会大会論文集, p. 125, 1977
- No. 12 10月 小関迪, 杉下靖郎, 新富芳明:
動的運動負荷心エコー図法を用いたスポーツ心臓の心機能予備力に関する研究.
第32回日本体力医学会大会論文集, p. 116, 1977
- No. 13 11月 野中泰延, 齊藤嘉美, 行徳祐一, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の成因に関する免疫学的研究.
脈管学 17: 797, 1977
- No. 14 11月 杉下靖郎:
冠状動脈の反応性充血に関する研究, 第2報.
脈管学 17: 887, 1977
- No. 15 11月 Yamaguchi I., McCullen A., Mandel W. :
Electrophysiologic effects of anterior septal artery occlusion.
Am J Cardiol 40: 727-732, 1977
- No. 16 12月 杉下靖郎:
冠循環の制御.
脈管学 17: 953-956, 1977
- No. 17 12月 杉下靖郎, 小関迪:
動的運動負荷心エコー図法: 仰臥位エルゴメーター運動負荷における方法の検討.
J Cardiology 7: 551-558, 1977
- No. 18 12月 高島豊, 坂本二哉, 小出直, 内田康美, 小関克彦, 垣花昌明, 林輝美, 諸岡成徳,
芹沢剛, 羽田勝征, 加藤一彰, 村尾覚, 伊藤巖, 杉下靖郎:
臨床経過より見た心不全の病態.
日内会誌 66(増): 63, 1977
- No. 19 12月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 松田光生, 伊藤巖, 浅井克晏, 山口徹:
心臓の肥大拡張に関する臨床的研究(第4報). スポーツ心と疾患心とくに心筋症との心力学的対比.
日内会誌 66(増): 130, 1977
- 総説
- No. 1 3月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明:
運動負荷と心電図非虚血性変化.
総合臨牀 26: 486-493, 1977
- No. 2 6月 伊藤巖:
大動脈, 末梢血管疾患の薬物療法.
内科 39: 1097-1099, 1977
- No. 3 6月 杉下靖郎:
心疾患患者の自然歴.
臨床看護 3: 917-924, 1977
- No. 4 7月 伊藤巖:
大動脈炎症候群.
日本医事新報 No. 2778: 7-11, 1977

- No. 5 7月 杉下靖郎：
高血圧の集団検診。
臨床成人病 7：1043-1048, 1977
- No. 6 7月 池上晴夫, 杉下靖郎：
体力と医学。
臨床成人病 7：1103-1110, 1977
- No. 7 8月 斉藤嘉美, 伊藤巖：
大動脈炎症候群の内科的治療の現状とその理論的基礎。
臨床科学 13：909-917, 1977
- No. 8 9月 杉下靖郎：
慢性疾患にみられるショック：周産期と心機能異常。
周産期医学 7：977-981, 1977
- No. 9 10月 杉下靖郎：
非観血的方法による心機能および予備力の評価。
臨床成人病 7：1713-1718, 1977
- No. 10 10月 穴沢雄作, 大内広子, 杉下靖郎, 松本進作：
心疾患患者の管理をめぐって——一般手術および妊娠分娩時の注意——。
治療 59：2265-2281, 1977
- No. 11 12月 Yamaguchi I., Mandel W.：
Syndrome of accelerated conduction
Practical Cardiology 3：72, 1977
- No. 12 12月 Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W.：
The sick sinus syndrome. Pathophysiology, significance and treatment.
Cardiology Digest 12：11, 1977
- 著 書
- No. 1 6月 伊藤巖：
高安動脈炎(大動脈炎症候群)について。
内科診療(永野允ほか編), pp.746-747,
六法出版社, 東京, 1977
- No. 2 6月 伊藤巖：
Immunological studies of aortitis syndrome.
Vascular Lesions of Collagen Diseases and Related
Conditions (Edited by Japan Medical Research
Foundation), pp 164-170, University of Tokyo Press,
Tokyo, 1977
- No. 3 6月 杉下靖郎：
心筋疾患。
内科学(上田英雄, 武内重五郎編), pp. 229-236, 朝倉書店, 東京, 1977
- No. 4 9月 杉下靖郎：
心機能と負荷心エコー図。
心エコー図判定の実際(坂本二哉編), pp. 65-74,
産業技術交流センター, 東京, 1977

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 山口徹, 伊藤巖:
動的運動負荷における心エコー図法の研究(第2報)——健常者における運動中の左室機能変化の年齢階層別検討——。
日本循環器学会関東甲信越地方会第83回例会(東京), 2月, 1977
- No. 2 4月 小関迪, 杉下靖郎, 新富芳明, 浅井克晏, 山口徹, 伊藤巖:
心臓の肥大拡張に関する研究(第3報)——いわゆる“スポーツ心”の運動反応性を中心に——。
第41回日本循環器学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 3 4月 杉下靖郎, 小関迪, 加来功臣, 新富芳明, 浅井克晏, 山口徹, 伊藤巖:
心臓の肥大・拡張にかんする臨床的研究——スポーツマンにおける心肥大の, 心エコー図を中心とした病型分類——。
第74回日本内科学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 4 6月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 伊藤巖:
身体活動と循環器変化の関係に関する研究(第2報)——心電図に関する年齢階層別・性別の検討——。
日本循環器学会関東甲信越地方会第84回例会(千葉), 6月, 1977
- No. 5 6月 伊藤巖:
大動脈炎症候群の臨床。
第28回日本学術会議心臓血管研究シンポジウム(米子), 6月, 1977
- No. 6 9月 諸岡成徳, 高島豊, 小出直, 飯塚昌彦, 内田康美, 小関克彦, 芹沢剛, 加藤彰一, 村尾覚, 伊藤巖, 杉下靖郎:
左心出力の研究——容積負荷と心筋症例について——。
日本循環器学会関東甲信越地方会第85回例会(相模原), 9月, 1977
- No. 7 9月 杉下靖郎, 伊藤巖, 小関克彦:
心疾患患者の生活管理に関する研究(第2報)——分娩の血行動態への影響について——。
日本循環器学会関東甲信越地方会第85回例会(相模原), 9月, 1977
- No. 8 10月 小関迪, 杉下靖郎, 新富芳明:
動的運動負荷心エコー図法を用いたスポーツ心臓の心機能予備力に関する研究。
第32回体力医学会大会(青森県, 大鰐), 10月, 1977
- No. 9 10月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明:
運動の種類がスポーツ心臓の左室構造に及ぼす影響に関する心エコー図学的研究,
第32回日本体力医学会大会(青森県, 大鰐), 10月, 1977
- No. 10 10月 Ito I.:
Hypertension in aortitis syndrome (Takayasu's arteritis).
2nd ASEAN Federation of Cardiology Congress (Manila), October, 1977
- No. 11 11月 野中泰延, 齊藤嘉美, 行徳祐一, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の成因に関する免疫学的研究——大動脈グリオプロテイン(GP)の抗原分析——。
第18回日本脈管学会総会(松本), 11月, 1977

- No. 12 11月 杉下靖郎：
冠状動脈の反応性充血に関する研究(第2報)——冠狭窄時の嫌氣的代謝産物洗い出しについて——。
第18回日本脈管学会総会(松本)，11月，1977
- No. 13 12月 山口巖，伊藤巖，木村栄一，Mandel W.：
Sick sinus syndrome における intrinsic heart rate の意義。
日本循環器学会関東甲信越地方会第86回例会(東京)，12月，1977
- その他(放送，座談会，講演会などで学術的なもの)
- No. 1 4月 杉下靖郎：
心疾患と妊娠・分娩。
Medical Nippon 9:4, 1977
- No. 2 8月 杉下靖郎：
スポーツ心臓。
医人薬人 26:14, 1977
- No. 3 9月 杉下靖郎：
心機能と負荷心エコー図。
第98回最新医療セミナー「心エコー図判読の実際」，9月11日，1977
- No. 4 12月 杉下靖郎：
スポーツ心臓。
日本短波放送「医学の焦点」，12月11日，1977

1977年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 5月 武藤弘：
胃潰瘍の経過と胃液分泌。
日消会誌 74：565-580, 1977
- No. 2 5月 Koyama Y., Kodaira S., Hozo K., Fukutomi H., Ushio K., Hirota T.：
Endoscopic polypectomy of the large Intestine.
American Journal of proctology 28：57-63, 1977
- No. 3 6月 川田実, 山本安幸, 吉村克納, 池田栄, 板橋正幸, 広田映五, 福富久之, 小黒八七郎：
残胃癌生検の病理統計。
Progress of Digestive Endoscopy 10：116-119
- No. 4 6月 福富久之, 吉田茂昭, 河村謙, 平嶋登志夫, 吉森正喜, 小黒八七郎, 広田映伍
崎田隆夫：
若年者胃癌。
Gastroenterological Endoscopy 19(4)：408-417, 1977
- No. 5 6月 芦沢真六, 大菅俊明他：
Ursodeoxycholic acid の胆石溶解作用に関する臨床的研究二重盲検法による検討。
医学のあゆみ 101：922-936, 1977
- No. 6 6月 岡裕爾, 小黒八七郎, 福富久之：
胃内視鏡像と消化管ホルモン動態の検討。
Progress of Digestive Endoscopy 10：83-86, 1977
- No. 7 6月 小黒八七郎, 福富久之：
早期胃癌術後の10年の経過。
Progress of Digestive Endoscopy 10：111-171, 1977
- No. 8 6月 杉薫, 福富久之, 中村耕三, 吉森正喜：
pm 胃癌内視鏡診断の再検討。
Progress of Digestive Endoscopy 10：103-106, 1977
- No. 9 7月 崎田隆夫, 他23名：
胃潰瘍に対するアルジオキサの配合剤アランタの二重盲検比較試験による薬効評価。
臨床成人病 7：1-18, 1977
- No. 10 9月 小山捷平, 清水祥子, 戸川潔, 梅田典嗣, 大菅俊明, 崎田隆夫：
肝疾患における HB_s 抗原の肝組織内分布と細胞性免疫。
日消誌 74(9)：1136-1145, 1977
- No. 11 12月 吉森, 岡, 吉田, 河村, 平嶋, 膳所, 中村, 小黒, 笹川道三, 北岡, 広田, 板橋,
福富久之, 崎田隆夫：
十二指腸球部カルチノイドの1例。
Progress of Digest Endoscopy 11：171-174, 1977

- No. 12 12月 Osuga T., Mitamura K., Mashige F., Imai K. :
Evaluation of fluorimetrically estimated serum bile acid in liver diseases.
Chem Acta 75 : 81-90, 1977

総説

- No. 1 3月 大菅俊明 :
血中胆汁酸.
臨床検査 21 : 110-112, 1977
- No. 2 4月 大菅俊明 :
肝内胆汁うっ滞, 難治性の肝炎.
難病講義録 16-23, 1977
- No. 3 5月 大菅俊明 :
胆石成因論の周辺.
いずみ 24 : 24-25, 1977
- No. 4 10月 崎田隆夫, 福富久之 :
消化管の臨床——歴史と将来への展望.
現代医療 9(10) : 1319-1324, 1977
- No. 5 11月 崎田隆夫 :
胃癌の自然治癒.
臨床医 13(11) : 139, 1977
- No. 6 12月 崎田隆夫 :
慢性胃炎.
Medicina 14(12) : 142-144, 1977

著書

- No. 1 6月 崎田隆夫, 小黒八七郎 :
胃肉腫,
414-423, 朝倉書店, 東京, 1977
- No. 2 9月 崎田隆夫 :
胃潰瘍の悪性化についての最近の知見.
良性潰瘍と癌の鑑別点, 194-197, 六法出版社, (), 1977
- No. 3 11月 田坂定考, 崎田隆夫, 長尾房大, 竹内潔, 三輪剛 :
胃食道接合部の病態生理.
消化器臨床生理 第1巻, 千曲秀版社, 東京, 1977
- No. 4 12月 大菅俊明 :
胆道ジスキネジー.
今日の治療指針 1977

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 谷礼夫, 原沢茂, 鈴木荘太郎, 三輪正彦, 崎田隆一, 三輪剛, 崎田隆夫 :
試験食負荷によるガストリン放出反応に対するセクレチンの影響.
第15回胃液ペプシン研究会1月, 1977

- No. 2 3月 別府倫兄, 幕内雅敏, 伊関文治, 神谷喜八郎, 二川俊二, 市原荘六, 島文夫, 杉浦光雄
和田達雄, 大菅俊明:
門脈圧亢進症と胆石.
第7回日本消化器外科学会(鹿児島), 3月, 1977
- No. 3 4月 大菅俊明, 藤田力也:
胆石症の成因.
第74回日本内科学会講演会(東京), 4月, 1977
- No. 4 4月 吉田茂昭, 福富久之, 吉森, 平嶋, 河村, 岡, 膳所, 小黑, 石原和之, 板橋正幸,
広田映五, 崎田隆夫:
実験胃癌とその電顕像について.
第63回日本消化器病学会(東京), 4月, 1977
- No. 5 4月 武藤弘, 梅田, 崎田, 丹羽寛文, 平山洋二, 熊谷純一, 岡博, 織田敏次:
胃潰瘍の経過と胃液分泌.
第63回日本消化器病学会(東京), 4月, 1977
- No. 6 4月 谷礼夫, 高崎雄司, 宮本二郎, 崎田隆一, 三輪正彦, 鈴木荘太郎, 原沢茂, 三輪剛
崎田隆夫, 阿部薫:
試験食負荷による血中ガストリン動態と胃酸分泌能—胃潰瘍と十二指腸潰瘍の比較.
第9回胃分泌研究会(東京), 4月, 1977
- No. 7 4月 武藤弘, 梅田, 崎田隆夫, 岡, 熊谷, 丹羽, 織田:
人胃粘膜の cyclic AHP 胃潰瘍病期との関連について.
第9回胃分泌研究会(東京), 4月, 1977
- No. 8 8月 小黑八七郎, 福富久之, 中村耕三, 吉森, 平嶋, 河村讓, 吉田, 膳所富士夫, 岡裕爾
崎田隆夫:
早期胃癌に関する研究(第12報)胃良性病変の癌比に関する内視鏡的研究.
第74回日本内科学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 9 5月 吉田茂昭 福富久之, 吉森, 平嶋, 岡, 河村, 膳所, 小黑, 犬飼偉経, 広田映伍
崎田隆夫:
ul を伴わない陥凹性早期胃癌の内視鏡診断.
第19回日本消化器内視鏡学会総会(東京), 5月, 1977
- No. 10 5月 **Kawakita I., Inui Y., Takei A., Odajima H., Sekiguchi T., Ishii H.,
Kobayashi I., Kobayashi S.:**
Fine Needle Aspiration Gtology of the Thyroid gland.
The Sixth International Congness of Cytology (Tokyo), 1977
- No. 11 6月 坂上隆一, 坂上, 川村健二, 斉藤吉人, 坂口薫雄, 下条 梅田典嗣, 佐藤修, 川井三郎
鳥居有人, 大綱弘, 河野, 崎田隆夫:
十二指腸脂肪腫の例.
第24回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1977
- No. 12 6月 吉森正喜, 岡, 吉田, 河村, 平嶋, 中村, 小黑, 笹川道三, 北岡久三, 広田映伍
板橋正幸, 福富久之, 崎田隆夫:
十二指腸球部カルチノイドの1例.
第24回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1977

- No. 13 6月 田中直見, 大菅俊明, 真重文子, 今井一洋:
肝疾患における血中胆汁酸.
第13回日本肝臓学会総会(東京), 6月, 1977
- No. 14 6月 戸田剛太郎, 岡博, 織田敏次, 池田有成, 大菅俊明:
肝内胆汁ウツ滞の成立に関する生化学的研究リトコール酸のシロネズミ肝細胞膜局
在酵素に及ぼす影響.
第12回肝臓学会総会(新潟), 6月, 1977
- No. 15 8月 大菅俊明, 三田村圭二:
肝疾患と血清胆汁酸.
第9回大山シンポジウム(大山), 8月, 1977
- No. 16 8月 大菅俊明, 田中直見:
胆汁酸と消化器疾患.
第19回消化器病学会秋季大会(奈良), 8月, 1977
- No. 17 9月 Fukutomi H., Sakita T.:
Gastric carcinoma in the young.
第3回 Asian Cancer Conference (Philippines), 9月, 1977
- No. 18 9月 Fukutomi H., Sakita T.:
Minute Cancer.
第3回 Asian Cancer Conference (Philippines)
- No. 19 9月 崎田隆夫:
1 若年層胃癌について, 2 医学新構想について.
第27回日本交通医学会関東地方会(水戸), 9月, 1977
- No. 20 10月 大菅俊明, 島田香:
腸内細菌と宿主の代謝相関性—胆汁酸組成と腸内細菌.
日本生化学会(東京), 16月, 1977
- No. 21 10月 小山捷平, 崎田隆夫, 大菅俊明, 福富久之, 三田村圭二, 田村昇:
癌疾患における LAI Microtest と Blocking factors.
第36回日本癌学会総会(東京), 10月, 1977
- No. 22 10月 小山捷平, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
LAI Microtest による胃癌の免疫学的診断の試み.
第19回日本消化器病秋季大会(奈良), 10月, 1977
- No. 23 11月 別府倫兄, 深沢正樹, 二川俊二, 島文夫, 杉浦光雄, 和田達雄, 岩崎秀彦, 小坂樹徳
田中直見, 大菅俊明:
シャント示標として血中胆汁酸が有用と思われた肝性脳症の1例.
第12回肝臓学会東部会(東京), 11月, 1977
- No. 24 11月 高勢靖広, 岩崎洋治, 岡村隆夫, 名越和夫, 南風原英夫, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓
深尾立, 崎田隆夫, 福富久光, 山形迪, 川北勲, 小山捷平, 中原明, 宮本二郎
小形岳三郎, 中山宗春:
食道静脈瘤の内視鏡的治療法の試み.
第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977

- No. 25 11月 南風原, 高瀬 岩崎, 岡村, 更科, 名越, 竹島, 尾崎, 崎田隆夫, 福富久之, 小山捷平
川北勲, 中原朗, 宮本二郎:
いわゆる食道 Dissection の1例.
第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977
- No. 26 11月 宮本二郎, 柏木平八郎, 中原朗, 山形迪, 川北勲, 小山捷平, 南風原, 名越, 高瀬
福富久之, 崎田隆夫:
胃・十二指腸潰瘍をともなったオスラー病の1例.
第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977
- No. 27 11月 川村健二, 高添正和, 古瀬明子, 斉藤吉人, 坂上隆一, 下条正み, 梅田典嗣, 依藤公彦
大綱弘, 崎田隆夫:
胃外性に発育した巨大平滑筋腫の1例.
第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977
- No. 28 11月 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 柴田裕身, 中原朗, 宮本二郎, 小山捷平, 山形迪
更科, 尾崎, 南風原, 名越, 高瀬, 岩崎, 菊地正教, 中村恭一, 小形岳三郎:
虫垂開口部に発生した Ca in adenoma の1例.
第25回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1977

班研究報告

- No. 1 3月 小山捷平:
癌の免疫療法に関する基礎的臨床的研究.
文部省「癌」特別研究報告集 昭和52年度, pp 761-763, 1977
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 大菅俊明:
胆汁酸の腸肝循環.
第3次日本医師会医学講座(広島), 1.30, 1977
- No. 2 1月 大菅俊明:
肝疾患における胆汁の代謝.
第3回肝臓研究会(東京), 1.22, 1977
- No. 3 2月 大菅俊明:
胆汁酸の腸肝循環.
日医社保指導者講習会伝達講習会(神戸), 2月19, 1977
- No. 4 2月 大菅俊明:
胆石の成因と経口胆石溶解剤.
2.4セミナー“胆道疾患の最近の診断と治療”(東京), 1977
- No. 5 4月 大菅俊明:
日常診療における腹痛のみかた.
(水戸), 4.23, 1977
- No. 6 5月 大菅俊明:
胆汁酸と肝疾患.
ミノファーゲン肝臓シンポジウム(金沢), 5.28, 1977

No. 7 9月 大菅俊明：
腸肝循環。

大阪府医師会(大阪), 9.29, 1977

1977年（呼吸器内科グループ）

原著

- No. 1 4月 木村敬二郎 斎藤康栄 長谷川堯 有水昇, 松本徹, 力武知之, 館野之男 明星志貴夫
長谷川鎮雄:
進行性全身性硬化症の肺病変について—— ^{133}Xe による換気血流比の不均等性の検討——
呼吸と循環 第25巻, 第4号, 49-55, 1977
- No. 2 5月 長谷川堯, 斎藤康栄, 木村敬二郎, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
肺癌症例における Flow-Volume 曲線の検討.
癌の臨床 第23巻, 第6号, 537-540, 1977

総説

- No. 1 9月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎, 力武知之:
 ^{133}Xe の特徴と臨床的応用.
肺と心 第24巻, 第3号, 181-189, 1977
- No. 2 11月 木村敬二郎, 力武知之, 館野之男, 長谷川鎮雄:
 ^{133}Xe , $^{11}\text{CO}_2$, ^{11}CO による局所肺機能測定法
呼吸と循環 第25巻, 第11号, 41-45, 1977
- No. 3 11月 長谷川鎮雄:
救急症候の鑑別診断 胸痛.
臨床医 Vol. 3, No. 12, 65-67, 1977

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 4月 木村敬二郎, 斎藤康栄, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 力武知之, 松本徹
館野之男:
 $^{11}\text{CO}_2$ の1回吸入による局所肺血流測定法の検討.
第17回 日本胸部疾患学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 2 5月 木村敬二郎, 力武知之, 岩田錬, 富谷武浩, 松本徹, 館野元男, 梅垣洋一郎, 来栖明
長谷川鎮雄:
 $^{11}\text{CO}_2$ による局所肺血流分布の測定.
第36回 日本医学放射学会総会(大阪), 5月, 1977
- No. 3 5月 力武知之, 松本徹, 岩田錬, 館野之男, 富谷武浩, 来栖明, 梅垣洋一郎, 木村敬二郎
長谷川鎮雄:
 $^{18}\text{N-N}$, $^{11}\text{CO}_2$, ^{11}CO による局所肺機能測定法の検討.
第36回 日本医学放射線学会総会(大阪), 5月, 1977
- No. 4 11月 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 力武知之, 福田信男, 松本徹, 富谷武浩, 佐原伸子
朽木満弘, 館野之男:
短寿命 RI($^{11}\text{CO}_2$, ^{11}CO) による局所肺機能検査法.
第39回 臨床呼吸生理研究会(東京), 11月, 1977

- No. 5 11月 三井清文, 伊藤翼, 堀原一, 長谷川亮, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 小林俊介, 仲田祐
柏木誠, 寺沢良夫:
胸腔内濃厚白血球注入療法.
第18回 日本肺癌学会総会(千葉), 11月, 1977
- No. 6 11月 力武知之, 館野之男, 岩田錬, 井戸達雄, 松本徹, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
吸入投与法による赤血球標識ポジトロン. Angiography 法の検討.
第17回 日本核医学会総会(東京), 11月, 1977
- No. 7 11月 松本徹, 福田信男, 飯沼武, 館野之男, 福久健二郎, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
 ^{133}Xe dynamic image による肺局所機能の解析.
第17回 日本核医学会総会(東京), 11月, 1977
- No. 8 11月 力武知之, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
 ^{11}CO によるポジトロン RI-Angiography.
第18回 日本脈管学会総会(松本), 11月, 1977

1977年（腎内科グループ）

原著

- No. 1 家理憲二, 若新政史, 若新洋子, 成田光陽, 東條静夫 :
重金属が原因と思われる腎障害の尿タンパク分析.
第一報有機水銀中毒(水俣病)について, 日腎誌 19(2) : 81-90, 1977
- No. 2 **Koyama A., Narita M., Tojo S. :**
Antibody Avidity for Native DNA in Lupus Nephritis.
Contributions to Nephrology 4 : 72-82, 1977
- No. 3 Wakashin Y., Wakashin M., Narita N., **Tojo S. :**
Immunochemical Characterization and Quantitation of the Human Glomerular Basement Membrane Antigen from the Urine of Patients with Glomerular Disease.
Contributions to Nephrology 6 Renal Research 124-135, 1977
- No. 4 Iesato K., Wakashin M., Wakashin Y., **Tojo S. :**
Renal Tubular Dysfunction in Minamata Disease. Defection of Renal Tubular Antigen and β_2 microglobulin in the urine.
Ann. Int. Med. 86 : 731-737(6), 1977
- No. 5 小山哲夫 :
抗原抗体結合物の組織結合性に及ぼす諸因子の研究.
日腎誌 19(1) : 43-58, 1977
- 総説
- No. 1 東條静夫 :
内科最近の動き腎臓病.
内科 39 : 47-54(1), 1977
- No. 2 東條静夫 :
新しい治療——ネフローゼ症候群.
治療 59 : 593-599(2), 1977
- No. 3 東條静夫 :
Alport 症候群——症候群1977——概念の変遷とその今日的意義——
日本臨床1977年春季増刊 732(1172)-733(1173), 1977
- No. 4 東條静夫 :
腎障害を起こし易い薬剤 大淵, 阿部編「550専門家による私の治療」
日本医事新報 62-63, 1977
- No. 5 東條静夫, 鈴木治男 :
利尿剤の使い方.
臨床と研究 54 : 1140, 1977
- No. 6 東條静夫, 鈴木治男 :
腎不全と糖尿病.
臨床医 3 : 694-696(5), 1977

- No. 7 東條静夫, 小山哲夫, 宍戸英雄:
糖尿病性腎症——その概念と成因を巡って——
腎と透析 2: 387-396(4), 1977
- No. 8 東條静夫:
腎疾患に対する抗凝固療法.
内科 39: 1057-1061(6), 1977
- No. 9 東條静夫:
悪性高血圧.
現代医療 9: 483-488(4), 1977
- No. 10 成田光陽, 小山哲夫, 東條静夫:
腎炎, ネフローゼ症候群における糸球体内血液凝固と抗凝固療法——とくに適応と治療効果について——
日本臨床 35: 2190-2196(6), 1977
- No. 11 東條静夫:
抗タンパク尿剤としての副腎皮質ステロイド療法.
相沢, 名尾編「内科診療二頁の秘訣」p.284-285, 1977
- No. 12 佐野元昭, 東條静夫, 宍戸英雄:
腎生検はどこまで有効か——臨床から——
総合臨床 26: 2580-2586(10), 1977
- No. 13 東條静夫:
急性腎不全——急性腎不全と糸球体疾患——
診断と治療 65: 2093-2095(11), 1977
- No. 14 東條静夫:
腎疾患の免疫組織学的アプローチ——糖尿病性腎症——
日腎誌 19: 840-843(10), 1977
- No. 15 成田光陽:
蛋白尿について(I).
腎と透析 3: 126, 1977
- No. 16 成田光陽:
蛋白尿について(II).
腎と透析 3: 236, 1977
- No. 17 成田光陽:
蛋白尿について(III).
腎と透析 3: 366, 1977
- No. 18 成田光陽:
蛋白尿について(IV).
腎と透析 3: 494, 1977
- No. 19 東條静夫, 佐野元昭:
難治性ネフローゼ症候群の臨床的特徴.
循環器科 2: 376-384(5), 1977

著書

- No. 1 東條静夫：
抗タンパク尿剤としての副腎皮質ステロイド療法
内科診療二頁の秘訣(相沢，名尾編) p.284, 金原出版，東京，1977
- No. 2 成田光陽：
ネフローゼ症候群。
日本臨床別冊，概念の変遷とその今日的意義 754, 1977
- No. 3 東條静夫，土屋尚義：
糖尿病とカリウム。
カリウム異常とその対策(上田泰監修) 221-242, 1977

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 5月 遠藤保利，宍戸英雄，岩田信子，橋爪藤光，重松秀一，東條静夫：
溶連菌感染を契機に顕症化した lupus nephritis の1例。
第7回日腎会東部部会(横浜)，5月，1977
- No. 2 5月 鈴木治男，小山哲夫，佐野元昭，東條静夫：
Rheumatoid arthritis に overlap した lupus nephritis の一例。
第7回日腎会東部部会(横浜)，5月，1977
- No. 3 5月 宍戸英雄，遠藤保利，岩田信子，橋爪藤光，重松秀一，東條静夫：
抗凝固療法が著効した rapidly progressive glomerulonephritis の一例。
第7回日腎会東部部会(横浜)，5月，1977
- No. 4 5月 土田弘基，山本駿一，宍戸英雄，広瀬賢次，東條静夫：
経皮的腎生検後の腎内動静脈瘻の一例。
第7回日腎会東部部会(横浜)，5月，1977
- No. 5 5月 山本駿一，土田弘基，岡田正明，東條静夫：
Prednisolone pulse therapy が著効を奏したループス腎炎の一症例。
第7回日腎会東部部会(横浜)，5月，1977
- No. 6 5月 小山哲夫，成田光陽：
シンポジウム 腎症患と凝固線溶系腎疾患における抗凝固療法。
第7回日腎会東部部会(横浜)，5月，1977
- No. 7 5月 鈴木治男，佐野元昭，東條静夫，広瀬賢次，小山哲夫，土田弘基：
糖尿病性糸球体硬化症の成因の研究。
第20回日本糖尿病学会(東京)，5月，1977
- No. 8 9月 東條静夫：
特別講演“ネフローゼ症候群の臨床”。
第17回国保地域医学学会(水戸)，9月，1977
- No. 9 12月 佐野元昭，小山哲夫，鈴木治男，成田光陽，東條静夫，渡辺考太郎，丸山佳子：
pulse therapy の臨床的検討。
第20回日腎会総会(名古屋)，12月，1977
- No. 10 12月 森義雄，家里憲二，上田志朗，武井泉，若新政史，若新洋子，東條静夫：
重金属が原因と思われる腎障害の尿タンパク分析(第3報)
第20回日腎会総会(名古屋)，12月，1977

- No. 11 12月 成田光陽, 小山哲夫, 佐野元昭, 鈴木治男, 渡辺考太郎, 東條静夫, 武井泉, 重松秀一
土田弘基:
腎疾患における抗凝固療法無効症例の検討.
第20回日腎会総会(名古屋), 12月, 1977
- No. 12 12月 小山哲夫, 成田光陽, 佐野元昭, 鈴木治男, 渡辺考太郎, 東條静夫, 深尾立:
腎疾患における尿中 FDP プラスミンに関する研究.
第20回日腎会総会(名古屋), 12月, 1977
- No. 13 12月 東條静夫, 大沢源吾:
シンポジウム司会 “膜性増殖性腎炎”.
第20回日腎会総会(名古屋), 12月, 1977
- No. 14 12月 成田光陽, 小山哲夫:
シンポジウム “Membranoproliferative Glomerulonephritis” MPGN の治療.
第20回日腎会総会(名古屋), 12月, 1977
- No. 15 12月 Narita M., Koyama A., Tojo S.:
Anticoagulant therapy with special reference to long term warfarin administration in glomerulonephritis.
International Symposium on Glomerulonephritis -Progression and Regression- (Tokyo), December, 1977

班研究報告

- No. 1 3月 東條静夫, 成田光陽, 小山哲夫, 深尾立:
腎炎・ネフローゼ症候群における抗凝固療法に関する研究——尿中線溶系に関する検討ならびに warfarin 長期投与側における治療効果について.
厚生省特定疾患ネフローゼ症候群調査研究班.
昭和51年研究業績集 p. 158~162, 1977

1977年（内分泌・代謝グループ）

原著

- No. 1 2月 山下亀次郎, 尾形悦郎, 松本俊夫, 戸川潔, 内藤周幸:
Werner 症候群の臨床的観察.
日本臨床代謝学会記録 14: 35-37, 1977
- No. 2 6月 山本通子, 松本俊夫, 岩本愛吉, 木村哲, 尾形悦郎:
特発性及び術後性副甲状腺機能低下症における $I\alpha$ -OH- D_3 の使用経験.
臨床成人病 7: 1005-1009, 1977
- No. 3 9月 Yamashita K., Yamashita S., and Ogata E.:
Regulation of cyclic AMP levels in canine thyroid slices by α -adrenergic action.
Life Sciences 21: 607-612, 1977
- No. 4 10月 山本通子, 古川洋太郎, 尾形悦郎, 藤田拓男:
Ellsworth-Howard 試験の実施法と問題点.
最新医学 32: 2023-2029, 1977
- No. 5 11月 松本俊夫, 戸川潔, 山本通子, 山上悠一, 尾形悦郎:
全身脱毛症. 尋常性白斑症. 表在性真菌症. 悪性貧血に両側性内側縦束症候群を合併した特発性 Addison 病の一例.
日内会誌 66: 1588-1594, 1977

総説

- No. 1 3月 尾形悦郎:
代謝異常.
日本医事新報 2759: 13-24, 1977
- No. 2 4月 尾形悦郎, 板倉光夫:
APUDoma.
日本臨床 35: 650-651, 1977
- No. 3 4月 尾形悦郎, 板倉光夫:
MEA 症候群.
日本臨床 35: 662-663, 1977
- No. 4 5月 尾形悦郎, 板倉光夫:
プリン, ピリミジン代謝の異常と疾患.
日本医事新報 2770: 27-30, 1977
- No. 5 10月 尾形悦郎:
外科的療法——内分泌性高血圧——
medicina 14: 1414-1416, 1977
- No. 6 4月 尾形悦郎, 山本通子:
偽性副甲状腺機能低下症とその類縁疾患.
臨床科学 13: 411-421, 1977

No. 7 12月 尾形悦郎：
無機イオンによる調節。
蛋白質・核酸・酵素 22：1764-1771, 1977

No. 8 12月 尾形悦郎：
解糖とクエン酸サイクル。
蛋白質・核酸・酵素 22：1855-1862, 1977

著書

No. 1 1月 尾形悦郎, 山下亀次郎, 江藤澄哉：
ホルモン作用とカルシウムイオン。
ホルモン作用機序(井村裕夫他編) pp.94-111, 医歯薬出版, 東京, 1977

No. 2 4月 山下亀次郎：
血中のホルモン。
生化学実験講座, ホルモン (上)(日本生化学会編) pp.263-271,
東京化学同人, 東京, 1977

No. 3 6月 山下亀次郎：
甲状腺刺激ホルモン。
生化学実験講座, ホルモン (下)(日本生化学会編) pp.557-563,
東京化学同人 東京, 1977

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 4月 山下亀次郎, 戸塚康男, 尾形悦郎：
甲状腺機能と自律神経系。
第74回日本内科学会講演会(東京), 4月, 1977

No. 2 5月 山下亀次郎, 尾形悦郎：
 α -adrenergic 作用による TSH receptor 系機能の阻害。
第50回日本内分泌学会総会(福岡) 5月, 1977

No. 3 5月 山下亀次郎, 尾形悦郎, 安田浩子, 兼子俊男, 岡博, 岡裕爾：
Ca-ionophore A23187 の単離ラ氏島におけるグルカゴン分泌に及ぼす影響。
第20回日本糖尿病学会総会(東京), 5月, 1977

1977年（リウマチ・アレルギーグループ）

総説

- No. 1 10月 浅井克晏：
慢性関節リウマチのリハビリテーション。
臨床と研究 54：3165-3168, 1977

著書

- No. 1 3月 浅井克晏：
気圧変化に基づく疾患。
現代診断・検査法大系第12部門2B pp.40-58, 中山書店, 東京, 1977
- No. 2 4月 浅井克晏：
Felty 症候群
今日の治療指針1977年版, p. 408. 医学書院, 東京, 1977

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 5月 山根一秀, 河野一郎, 桜井徹志, 柏木平八郎：
循環抗凝固因子を合併した SLE の1例。
第274回日本内科学会関東地方会（東京）, 5月, 1977
- No. 2 6月 桜井徹志, 山根一秀, 河野一郎, 柏木平八郎：
いわゆる MCTD に Sjögren 症候群を合併した1例。
第5回日本臨床免疫学会総会（東京）, 6月, 1977
- No. 3 10月 加納克巳, 小林和夫, 浅井克晏：
大学生の食事形態と身体症状に関する調査研究。
第24回日本学校保健学会（新潟）, 10月, 1977
- No. 4 10月 浅井克晏：
血圧測定の意義と可否。
第5回全国大学保健管理研究集会（福岡）, 10月, 1977
- No. 5 11月 中村治雄, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎：
胃・十二指腸潰瘍を合併した Osler 病の1例。
第279回日本内科学会関東地方会（東京）, 11月, 1977

班研究報告

- No. 1 3月 柏木平八郎, 桜井徹志, 山根一秀, 河野一郎：
膠原病における活動性指標の検討：SLE における尿中 free light chain 定量の診断的意義。
厚生省特定疾患膠原病治療調査研究班昭和51年度業績集, 1977, pp. 18-20

その他（放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの）

- No. 1 11月 浅井克晏：
膠原病患者の生活指導について——慢性関節リウマチを中心に——
土浦医師会学術講演会（土浦）, 11月10日, 1977

1977年（血液グループ）

原著

- No. 1 2月 Yoda Y., Nagasawa T., Kawada K., Abe T., Komiya M. :
Effect of prednisolone on megakaryocytopoiesis in mice.
Act Haematol Jap 40 : 141-146, 1977
- No. 2 6月 阿部帥 :
Chloramphenicol による可逆性造血障害.
臨血 18 : 689-693, 1977
- No. 3 11月 中島隆, 阿部帥, 依田安弘, 田上憲次郎, 工藤秀機, 川田健一, 野村武夫 :
Blind loop syndrome にみられた vitamin B₁₂ malabsorption の発生機転について(続報).
臨血 18 : 1312-1317, 1977

総説

- No. 1 11月 阿部帥 :
巨赤芽球性貧血.
現代医療 9 : 1429-1436, 1977

著書

- No. 1 4月 阿部帥 :
悪性貧血(巨赤芽球性貧血),
550専門家による私の治療(大淵重敬, 阿部恒男編)
pp. 433, 日本医事新報社, 東京, 1977
- No. 2 6月 阿部帥 :
巨赤芽球性貧血,
内科学(上田英雄, 武内重五郎編) pp. 930-934, 朝倉書店, 東京, 1977
- No. 3 9月 Abe T., Komiya M. :
Some clinical aspects of aplastic anemia,
Aplastic Anemia (Ed. S. Hibino, F. Takaku & N. T. Shahidi)
pp. 197-206, Univ. Tohyo Press, Tokyo, 1976
- No. 4 10月 阿部帥 :
骨髓線維症,
内科診療 Questions & Answers (永野允, 原田尚, 藤澤洸,
永野志郎編) pp. 306-307, 六法出版, 東京, 1977

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 5月 田上憲次郎 :
血小板過輸血による血小板増加症におけるマウス巨核球の動態.
第39回日本血液血液学会総会(金沢), 5月, 1977

- No. 2 5月 阿部帥, 依田安弘:
 クロラムフェニコールおよびチアムフェニコールの造血幹細胞に及ぼす影響—とくに可逆性赤血球生成障害について.
 第39回日本血液学会総会(金沢), 5月, 1977
- No. 3 5月 足立山夫, 坂巻寿, 久山泰, 佐藤和子, 阿部帥, 浅川英男:
 好中球に特異的にみられたヒト赤血球によるロゼット形成能に関する研究.
 第39回日本血液学会総会(金沢), 5月, 1977
- No. 4 6月 花田尚, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 野村武夫:
 悪性貧血の母親とその産児における抗胃抗体の観察.
 第54回日本臨床血液学会例会(東京), 6月, 1977
- No. 5 10月 大場正二, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 更科廣賢:
 広範な肛門周囲膿瘍を合併したALの1完全寛解例.
 第55回日本臨床血液学会例会(新潟), 11月, 1977
- No. 6 11月 阿部帥, 田上憲次郎, 依田安弘, 中島隆:
 悪性貧血患者家族の抗胃抗体陽性所見について.
 第19回日本臨床血液学会総会(名古屋), 11月, 1977
- No. 7 11月 田上憲次郎, 依田安弘, 阿部帥:
 免疫性血小板減少症における血小板サイズの変動.
 第19回日本臨床血液学会総会(名古屋), 11月, 1977
- No. 8 11月 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥:
 人白血病細胞における抗原物質の研究(第2報).
 第19回日本臨床血液学会総会(名古屋), 11月, 1977

班研究報告

- No. 1 10月 足立山夫, 坂巻寿, 久山泰, 佐藤和子, 阿部帥, 浅川英男:
 好中球に特異的にヒト赤血球によるロゼット形成が認められたグームス陰性溶血性貧血の1例.
 厚生省特定疾患・溶血性貧血調査研究班,
 昭和51年度業績集, 1977, pp. 251-256
- No. 2 10月 阿部帥, 足立山夫:
 α -Methyldopa による直接抗グロブリン試験陽性例の免疫学的検討(II)とくに投与中止後の観察結果.
 厚生省特定疾患・溶血性貧血調査研究班,
 昭和51年度業績集, 1977, pp. 315-319

1977年（神経内科グループ）

原著

- No. 1 1月 **Kanazawa I.**, Emson P.C., and Cuello A. C. :
Evidence for the existence of substance P-containing fibres in striatonigral and pallidonigral pathways in rat brain.
Brain Res., 119 : 447-453, 1977
- No. 2 1月 **Kanazawa I.**, Bird E. D., O'Connell R., and Powell D. :
Evidence for a decrease of substance P content in the substantia nigra of Huntington's chorea.
Brain Res., 120 : 387-392, 1977
- No. 3 1月 中西孝雄, 島田康夫, 作田学 :
体性感覚誘発電位における初期陽性電位の発生源.
脳波と筋電図 5 : 9-10, 1977
- No. 4 5月 Ben-Ari Y., Le Gal La Sale G., and **Kanazawa, I.** :
Regional distribution of substance P within the amygdaloid complex and bed nucleus of the stria terminlis.
Neurosci. Lett., 4 : 299-302, 1977
- No. 5 6月 加瀬正夫, 安藤一也, 伊藤清, 宇尾野公義, 大本堯史, 古和久幸, 里吉啓二郎
中西孝雄, 平山恵造, 亀山正邦, 麻生芳郎 :
特発性パーキンソニズムに対する Carbidopa-L-Dopa 併用療法と L-Dopa 単独療法
の二重盲検法による比較検討.
医学のあゆみ 101(11) : 796-813, 1977
- No. 6 8月 水野美邦, 宇尾野公義, 中西孝雄, 平山恵造, 伊藤斉, 楢林博太郎 :
パーキンソン病に対する L-ドーパおよび Benserazide (Ro 4-4602) の併用効果
——二重盲検法による L-ドーパ単独療法と併用療法の比較——
神経研究の進歩 21(4) : 807-834, 1977
- No. 7 10月 Cuello A. C., Jessell T. M., **Kanazawa I.**, and Iversen L. L. :
Substance P: Localization in synaptic vesicles in rat central nervous system.
J. Neurochem., 29 : 747-751, 1977
- No. 8 11月 Emson P. C., **Kanazawa I.**, Cuello A. C., and Jessell T. M. :
Substance P pathways in rat brain.
Biochem. Soc. Trans., 5 : 187-189, 1977

総説

- No. 1 3月 中西孝雄 :
Kocher-Debré-Semelaigne 症候群.
日本臨床 35 : 528-529, 1977
- No. 2 5月 作田学, 中西孝雄 :
Myoclonus と筋電図.
神経内科 6 : 381-392, 1977

- No. 3 6月 中西孝雄：
不随意運動(Parkinson 病を除く)の薬物療法。
内科 39(6) : 1186-1189, 1977
- No. 4 7月 金澤一郎：
生化学的異常が見出されている遺伝性失調症。
神経内科 7 : 114-120, 1977
- No. 5 8月 金澤一郎：
Huntington's chorea と神経伝達物質。
神経研究の進歩 21 : 705-713, 1977
- No. 6 11月 金澤一郎：
神経伝達物質と運動ニューロン疾患。
日本臨床 35 : 4025-4029, 1977
- No. 7 12月 金澤一郎：
神経伝達物質について——臨床神経学との関連で——。
脳と神経 29 : 1245-1260, 1977

著書

- No. 1 6月 中西孝雄：
主要な臨床検査。
内科学(上田英雄, 武内重五郎総編集) pp.1035-1040, 朝倉書店, 東京, 1977
- No. 2 7月 Cuello A. C., Emson P. C., del Fiacco M., Gale J., Iversen L. L., Jessell T. M.,
Kanazawa I., Paxinos G., and Quik M. :
Distribution and release of substance P in the central nervous system.
In "Centrally Acting Peptides", J. Hughs (ed.),
MacMillan, London, pp. 135-155, 1977

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 5月 金澤一郎：
ハンチントン舞踏病の黒質における substance P について
第18回日本神経学会総会(名古屋), 1977年5月18日-20日
- No. 2 5月 作田学, 島田康夫, 豊倉康夫, 中西孝雄：
系統変性疾患における外肛門括約筋の筋電図と膀胱直腸障害に関する臨床的考察。
第18回日本神経学会(名古屋). 5月, 1977
- No. 3 9月 Sakuta M., **Nakanishi T.**, Toyokura. and Shimada Y. :
EMG of the anal sphincter muscle in amyotrophic lateral sclerosis and Shy-
Drager Syndrome.
9th International Congress of Electroencephalography and
Clinical Neurophysiology. (Amsterdam) September, 1977
- No. 4 9月 **Nakanishi T.**, Shimada Y., Sakuta M., Toyokura Y. :
Clinical and experimental studies of the initial positive potential of the so-
matosensory evoked response.
9th International Congress of Electroencephalography and
Clinical Neurophysiology. (Amsterdam) September, 1977

No. 5 11月 葛原茂樹, 金澤一郎, 中西孝雄, 朝長正徳, 持尾聡一郎:
Centronuclear myopathy の一成人例.
第63回日本神経学会関東地方会(東京), 11月, 1977

No. 6 11月 島田康夫, 中西孝雄:
自発性 NMU 活動電位.
第7回日本脳波・筋電図学会(仙台), 11月, 1977

班研究報告

No. 1 月 中西孝雄, 葛原茂樹:
HRP 法による内・外肛門括約筋の神経支配についての研究,
文部省特定研究「難病」班. 難病の発症機構に関する基礎的研究,
昭和52年度研究業績, pp.205-209, 1977

No. 2 月 中西孝雄, 島田康夫, 作田学, 神宝知行, 田中秀幸:
身体の重心動揺に対する視覚系の関与,
厚生省特定疾患. 異常運動疾患調査研究班,
昭和52年度研究報告書. pp.163-166, 1977

No. 3 月 中西孝雄, 木下真男:
予後調査結果について,
厚生省特定疾患. 脊髄小脳変性症調査研究班,
昭和52年度研究業績集, pp.17-26, 1977

No. 4 月 中西孝雄, 金澤一郎, 出水干二, 葛原茂樹:
フィゾスチグミンによる脊髄小脳変性症の治療経験,
厚生省特定疾患. 脊髄小脳変性症調査研究班,
昭和52年度研究業績集, pp.116-119, 1977

No. 5 月 金澤一郎:
(1) 黒質の Substance P に関する免疫組織化学的及び電気生理学的研究, (2) 小脳一視床系の伝達物質に関する生化学的研究.
文部省特定研究「難病」班. パーキンソン病を中心とする錐体外路疾患の発症機構, 昭和52年度研究業績, pp.571-575, 1977

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 3月 中西孝雄:
編集後記,
脳と神経 29(3), 353, 1977

No. 2 9月 中西孝雄:
共同偏視の病態生理.
臨床生理 7(5): 472-473, 1977

No. 3 10月 中西孝雄, 菅原克彦:
脊髄小脳変性症.
ドクターサロン 21: 1329-1311, 1977

No. 4 11月 金澤一郎, 菅原克彦:
舞踏病,
ドクターサロン 21: 1336-1338, 1977

No. 5 12月 中西孝雄：
 舞蹈病，

病氣とそのしくみ 臨床医家のための病態生理 27
阿部正和，浅野誠一，吉利和編集 p. 40-46, 1977

No. 6 12月 中西孝雄：
 編集後記.

脳と神経 29(12)1336, 1977

1977年（精神医学グループ）

原著

- No. 1 月 小泉準三, 白石博康, 岡田導夫, 犬塚洋子:
メタンフェタミン長期投与ラット視床下部にみられたシナプスの変化.
精神薬療基金研究年報第9集, 4-7, 1977

総説

- No. 1 月 小泉準三:
向精神薬のニューロンとグリアへの作用.
茨城県臨床医学雑誌 13: 96-101, 1977

著書

- No. 1 月 小泉準三:
向精神薬——2, 3の注意すべき臨床効果,
精神神経科診療二頁の秘訣(島菌安雄, 保崎秀夫編)
pp. 240-241, 金原出版, 東京, 1977
- No. 2 月 小泉準三:
外因精神病.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 44, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 3 月 小泉準三:
症状精神病.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 202-203, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 4 月 竹内竜雄:
心因反応.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 230-232, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 5 月 小泉準三:
進行麻痺.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 240-241, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 6 月 竹内竜雄:
性格分析.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 266-267, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 7 月 竹内竜雄:
精神分析療法.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 286-287, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 8 月 小泉準三:
てんかん.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 337-339, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 9 月 白石博康:
内因性精神病.
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 353, 岩崎学術出版社, 東京, 1977

- No. 10 月 白石博康：
破瓜病。
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 369-370, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 11 月 竹内竜雄：
離人症。
情緒障害事典(内山喜久雄監修) pp. 478, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 9月 白石博康, 小泉準三, 岡田導夫, 犬塚洋子：
向精神薬の脳室内投与による家兎上衣細胞の変化。
第9回日本臨床電子顕微鏡学会(札幌), 9月, 1977
- No. 2 10月 中山宏, 前田進：
若年にみられた Binswanger 型脳症の追加2例。
第3回臨床神経病理研究会(東京), 10月, 1977
- No. 3 12月 小泉準三, 白石博康, 岡田導夫, 犬塚洋子：
メタンフェタミン長期投与ラット視床下部にみられたシナプスの変化。
精神薬療基金研究発表会(大阪), 12月, 1977

1977年（皮膚科グループ）

原 著

- No. 1 2月 高橋秀東, 加藤礼三, 川崎了, 上野賢一:
多発性表在性基底細胞腫.
皮膚臨床 19: 156-157, 1977
- No. 2 4月 Hertz K. C., Gazze L., Yaoita H., Kirkpatrick C., Katz S. I.:
Autoimmune vitiligo.
Clin Research 25: 282A, 1977
- No. 3 6月 Yaoita H., Katz S. I.:
Circulating IgA anti-basement membrane zone antibodies in dermatitis herpetiformis.
J Invest Derm 69: 558-560, 1977
- No. 4 7月 上野賢一, 大見尚, 内藤琇一, 高橋秀東:
悪性黒色腫疑診例.
皮膚臨床 19: 497-502, 1977
- No. 5 8月 大塚秀人, 徳田安章, 紫田東佑夫, 東ちえ子, 上野賢一, 高橋秀東:
B cell 皮膚白血病の1例.
皮膚臨床 19: 633-637, 1977
- No. 6 9月 高橋秀東, 大見尚, 上野賢一, 加藤礼三:
境界線で治療せしめた悪性黒子の1例.
皮膚臨床 19: 732-733, 1977
- No. 7 9月 内藤琇一, 上野賢一, 奈良和幸, 石川陽吉:
胃癌を合併した多発性ボーエン病 5Fu 軟膏 ODT・境界線照射による治療例.
皮膚臨床 19: 734-735, 1977
- No. 8 10月 内藤琇一, 上野賢一, 大見尚, 高橋秀東, 齊藤光子:
顕著な胃転移像を示した外陰部悪性黒色腫の1例.
皮膚臨床 19: 757-760, 1977
- No. 9 10月 小嶋理一, 関真佐忠, 高橋秀東:
Bowen 病とステロイド軟膏.
皮膚臨床 19: 801-804, 1977
- No. 10 11月 高橋秀東, 上野賢一, 大見尚, 堀田焔, 加藤礼三:
慢性骨髓性白血病を合併した naevoxanthoepithelioma と café-au-lait spot とを有する小児例.
皮膚臨床 19: 1061-1067, 1977
- No. 11 12月 内藤琇一, 上野賢一:
湿疹の放射線療法.
皮膚臨床 19: 1119-1128, 1977
- No. 12 12月 矢尾板英夫, Katz S. I.:
IgA 水疱症の免疫電顕.
Proc C Derm Res 2: 37-38, 1977

総 説

- No. 1 2月 上野賢一：
老人性皮膚疾患。
東京保険医協会第46回中央講習会テキスト：1-6, 1977
- No. 2 10月 上野賢一：
発疹。
Geriat Med 15 : 1216-1218, 1977

著 書

- No. 1 1月 上野賢一：
悪性黒色腫，
今日の治療指針(石山俊次他編)，p.475, 医学書院，東京，1977
- No. 2 9月 上野賢一：
基底細胞腫，
皮膚疾患の臨床像と治療(島尾周平編) pp. X1-01
エセックス日本株式会社，東京，1977
- No. 3 10月 上野賢一：
小皮膚科書，第2版。
金芳堂，京都，1977

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 2月 大見尚，内藤琇一，上野賢一：
表在性基底細胞腫の2例，
第546回日皮東京地方会(東京)，2月，1977
- No. 2 6月 高橋秀東，上野賢一，大見尚，内藤琇一，南風原幸子：
先天性毛細血管拡張性大理石様皮斑の1例。
第1回日本小児皮膚科学会総会(東京)，6月，1977
- No. 3 7月 上野賢一，西脇宗一：
Lymphadenosis benigna cutis に併発した細網肉腫，
第28回皮膚悪性間葉系腫瘍同好会(東京)，7月，1977
- No. 4 8月 上野賢一：
筑波大学病院皮膚科診療の現状。
昭52夏期茨城県皮膚科集談会(土浦)，8月，1977
- No. 5 8月 上野賢一，矢尾板英夫，高橋秀東，西脇宗一：
良性皮膚リンパ腺腫症に併発したリンパ腫——最近のリンパ腫の考え方——
昭52夏期茨城県皮膚科集談会(土浦)，8月，1977
- No. 6 8月 高橋秀東，内藤琇一，大見尚：
先天性毛細血管拡張性大理石様皮斑の1例。
昭52夏期茨城県皮膚科集談会(土浦)，8月，1977
- No. 7 8月 内藤琇一：
水疱様変化を伴った石灰化上皮腫。
昭52夏期茨城県皮膚科集談会(土浦)，8月，1977

- No. 8 8月 矢尾板英夫・
アメリカ皮膚科学界の動向。
昭52夏期茨城県皮膚科集談会(土浦), 8月, 1977
- No. 9 8月 矢尾板英夫, Katz S. I.:
IgA 水疱症。
第29回西日本連合地方会(米子), 8月, 1977
- No. 10 8月 矢尾板英夫:
天疱瘡。
茨城県保健所長難病研修会(筑波), 8月, 1977
- No. 11 9月 矢尾板英夫, Gullino M., Katz S. I., 上野賢一:
Herpes gestationis。
第41回日皮学会東日本連合地方会(東京), 9月, 1977
- No. 12 9月 内藤琇一, 上野賢一:
水疱様変化を伴った石灰化上皮腫。
第41回日皮学会東日本連合地方会(東京), 8月, 1977
- No. 13 9月 上野賢一, 大見尚, 内藤琇一, 高橋秀東, 西脇宗一:
Lymphadenosis benigna cutis に併発したリンパ腫。
第41回日皮学会東日本連合地方会(東京), 9月, 1977
- No. 14 12月 矢尾板英夫:
ジェーリング疱疹状皮膚炎の免疫病理。
第22回皮膚科関東放談会(東京), 12月, 1977

班研究報告

- No. 1 8月 上野賢一:
放射線療法の基礎と実際及び電顕の観察,
厚生省がん研究班。悪性黒色腫およびその類症の治療大系確立と
病因に関する研究班, 昭和51年度業績集, pp. 87-89, 1977

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 3月 Yaoita H.:
Bullous disease. Its immunopathology.
NIH lecture (Washington D C), 3, 1977
- No. 2 6月 池田重雄, 三浦健, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
Cryosurgery ——凍結外科療法。
皮膚臨床 19: 435-454, 1977(座談会)
- No. 3 8月 上野賢一:
書評 O Braun-Falco, H Goldschmidt, S Lukacs: Dermatologic Radiotherapy.
皮膚臨床 19: 603, 1977
- No. 4 8月 小嶋理一, 高木靖信, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
シベルばら色糝糠疹。
皮膚臨床 19: 497-502, 1977(座談会)

No. 5 11月 村中正治, 本田光芳, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
薬剂アレルギー.

皮膚臨床 19: 1019-1030, 1977(座談会)

1977年（小児科グループ）

原 著

- No. 1 1月 上野脩幸, 上野信也, 梶谷喬, 藤原順子, 小淵聖子:
若年型 Gaucher 病の臨床的, ならびに病理組織学的研究.
日本眼科紀要 28(1) : 225-232, 1977
- No. 2 1月 Suzuki Y., Nakamura N., Fukuoka K., Shimada Y., Uono M.:
 β -Galactosidase deficiency in juvenile and adult patients.
Human Genet. 36 : 219-229, 1977
- No. 3 1月 南風原幸子:
茨城県の一地域における麻疹生ワクチン集団接種の追跡調査.
日児誌 81 : 69-75, 1977
- No. 4 2月 Nagashima K., Sakakibara K., Endo H., Konishi Y., Nakamura N., Suzuki Y.,
Abe T.:
I-cell disease (Mucopolipidosis II) Pathological and biochemical studies in an
autopsy case.
Arch. Pathol. Jap. 27 : 251-264, 1977
- No. 5 3月 Suzuki Y., Nakamura N., Shimada Y., Yotsumoto H., Endo H., Nagashima K.:
Macular cherry red spots and β -galactosidase deficiency in an adult.
Arch. Neurol. 34 : 157-163, 1977
- No. 6 3月 島村香代子, 箱崎半道, 高橋潔, 木村篤, 藤野純子, 鈴木義之, 中村了正:
Sanfilippo 症候群 B の一剖検例.
日本網内系学会誌 16 : 191-206, 1977
- No. 7 4月 桜庭均, 竹広晃, 鈴木義之, 鬼沢仁一, 中村了正, 志方俊夫, 児玉和夫:
遺伝性高チロジン血症. 慢性型 1 例における臨床的, 酵素学的, 病理学的検索.
小児科診療 41 : 446-457, 1977
- No. 8 4月 平野岳毅:
XO/XY モザイクの 1 例——新生児期から思春期に至るその経過と本症の文献的考
察——.
小児科診療 40 : 423-427, 1977
- No. 9 4月 上岡清隆, 小淵聖子, 藤原順子, 梶谷喬:
MCLS の臨床的観察, ——特に急性期の心臓障害と追跡調査について——
小児科臨床 30(4) : 635-644, 1977
- No. 10 6月 原田淳子, 志村佳子, 滝田誠司, 藪田敬次郎:
肺性脳症を伴った急性毛細気管支炎の 2 例.
東女医大誌 47(6) : 685-690, 1977
- No. 11 7月 Hirano T., Janakiraman N., Rosenthal I.M.:
Vitamin D poisoning from ingestion of concentrated Vitamin D used to
fortify milk.
Ill. Med. J. 151 : 418-420, 1977

- No. 12 7月 梶谷喬, 藤原順子, 小淵聖子, 上岡清隆:
乳幼児早期におけるけいれん性疾患の臨床的, 脳波的検討.
てんかん研究の進歩, 第1集, 東京医学社, 東京: 241-253, 1977
- No. 13 8月 加我牧子, 海野健, 早川浩, 中村了正:
無乳糖食餌による治療が奏効したガラクトース血症の1例.
小児科臨床 30: 1388-1392, 1977
- No. 14 8月 平野岳毅, 一色保夫, 早川恵子, 松岡芳子, 南風原幸子, 滝田斉:
低血糖症を併発した小児肝炎の2例.
小児科臨床 30: 1414-1418, 1977
- No. 15 8月 泉達郎, 塚本明子, 山口規容子, 藪田敬次郎, 福山幸夫他:
血液透折と抗凝固剤の併用にて, 臨床上ほぼ完全に救命治療しえた溶血性尿毒症症候群の一例.
日本小児科学会誌 81(9): 767-777, 1977
- No. 16 10月 小淵聖子, 上岡清隆, 藤原順子, 梶谷喬:
ショック症状で初発したネフローゼ症候群の1例.
小児科診療 40(10): 1212-1215, 1977
- No. 17 10月 吉田久, 斎藤喜親, 野々田昶, 平野岳毅:
先天性副腎過形成——その発生頻度, 診断法の進歩と Heterozygote の検索——.
小児科診療 40: 1203-1207, 1977
- 総 説
- No. 1 2月 中村了正:
先天性代謝異常, 検査室診断のすすめ方, 糖質.
臨床医 3: 243-245, 1977
- No. 2 2月 藪田敬次郎:
腎機能に関する血液生化学的所見の読み方.
小児内科 9: 208-214, 1977
- No. 3 6月 滝田斉:
急性消化不良症治療のポイント.
小児内科 9: 897-902, 1977
- No. 4 6月 藪田敬次郎:
消化不良性中毒症の輸液.
小児内科 9: 903-908, 1977
- No. 5 7月 中村了正, 宇賀直樹:
非消化器疾患による嘔吐 1)代謝異常.
小児内科 9: 1073-1076, 1977
- No. 6 10月 滝田斉, 堀原一:
統合教育における臨床講義.
医学教育 8: 305-307, 1977
- No. 7 11月 中村了正:
肝脾腫を伴う先天性代謝異常.
小児内科 9: 1609-1613, 1977

- No. 8 12月 藪田敬次郎：
小児事故の救急。
臨床医 3(12)：1700-1703, 1977
- No. 9 12月 滝田斉：
検査成績のよみ方，一般検査。
小児科臨床 30：2103-2110, 1977

著書

- No. 1 2月 藪田敬次郎：
浮腫。
小児の治療保健指針(小林登，平山宗宏監修) pp.158-166,
診断と治療社，東京，1977
- No. 2 2月 藪田敬次郎：
呼吸困難。
同上， pp.166-168,
同上，
- No. 3 2月 藪田敬次郎，高津忠夫：
急性消化不良症。
同上， pp.204-210,
同上，
- No. 4 2月 藪田敬次郎，高津忠夫：
消化不良性中毒症。
同上， pp.211-214,
同上，
- No. 5 2月 藪田敬次郎，高津忠夫：
乳児栄養失調症。
同上， pp.215-218,
同上，
- No. 6 2月 藪田敬次郎：
赤痢・疫痢。
同上， pp.260-263,
同上，
- No. 7 2月 藪田敬次郎，高津忠夫：
アセトン血性嘔吐症。
同上， pp.797-798,
同上，
- No. 8 2月 藪田敬次郎：
テタニー。
同上， pp.799-803,
同上，

- No. 9 2月 中村了正：
治療できる先天性代謝異常。
小児の治療保健指針(小林登，平山宗宏監修) p. 747-762,
診断と治療社，東京，1977
- No. 10 2月 中村了正：
小児低血糖症。
同上， p. 789-797,
同上，
- No. 11 2月 中村了正，柳沢正義：
治療手技。
同上， p. 919-942,
同上，
- No. 12 4月 藪田敬次郎：
嘔吐。
小児救急診療ハンドブック(角田昭夫，小宮弘毅編) pp. 37-42,
医歯薬出版，東京，1977
- No. 13 4月 藪田敬次郎：
救急時の輸液療法。
同上， pp. 321-323,
同上，
- No. 14 4月 藪田敬次郎：
下痢。
同上， pp. 43-47,
同上，
- No. 15 4月 藪田敬次郎：
高血圧。
同上， pp. 151-153,
同上，
- No. 16 4月 藪田敬次郎：
急性腎不全。
同上， pp. 178-183,
同上，
- No. 17 4月 藪田敬次郎：
暑熱障害。
同上， pp. 239-241,
同上，
- No. 18 4月 藪田敬次郎：
急性脱水症。
同上， pp. 254-261,
同上，

- No. 19 6月 藪田敬次郎：
Kinky hair 病。
小児科学年鑑(国分義行他編) pp.76-77, 診断と治療社, 東京, 1977
- No. 20 7月 藪田敬次郎：
電解質と神経系。
小児神経学の進歩第6集(福山幸夫編) pp.1-17, 診断と治療社, 東京, 1977
- No. 21 9月 藪田敬次郎他訳(福山幸夫監訳)：
小児治療マニュアル。
医学書院, 東京, 1977
- No. 22 12月 滝田斉：
三歳児検診。
情緒障害辞典(内山喜久雄監) pp.143-144, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- No. 23 12月 滝田斉：
乳児検診。
情緒障害辞典(内山喜久雄監) pp.361, 岩崎学術出版社, 東京, 1977
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 6月 高橋秀東, 上野賢一, 大見尚, 内藤瑠一, 南風原幸子：
先天性毛細血管拡張性大理石様皮斑の1例。
第1回日本小児皮膚科学会(東京), 6月, 1977
- No. 2 7月 滝田斉, 堀原一：
統合教育における臨床講義。
第9回日本医学教育学会大会(岐阜), 7月, 1977
- No. 3 9月 近藤郁子, 南風原幸子, 浜口秀夫：
高齢女性の培養リンパ球におけるX染色体の細胞遺伝学的研究。
第49回日本遺伝学会(札幌), 9月, 1977
- No. 4 11月 滝田斉：
特別講演, 小児肝疾患の診断と治療。
第14回日本小児科学会茨城地方会(水戸), 11月, 1977
- No. 5 11月 大塚欽一, 滝田斉：
小児肝疾患における遊離アミノ酸の動態とその臨床的意義, 第1報。
第4回日本小児消化器病研究会(東京), 11月, 1977
- No. 6 11月 永井庸次, 佐藤忠幸, 一色保夫, 石田東生, 滝田斉：
新生児高ビリルビン血症の予後について。
第4回日本小児消化器病研究会(東京), 11月, 1977
- No. 7 11月 藪田敬次郎：
パネルディスカッション, 完全静脈栄養, 栄養代謝からみた完全経静脈栄養の問題点
第4回日本小児栄養発育研究会(東京), 11月, 1977
- No. 8 12月 中村了正, 鈴木義之：
 α -Fucosidosis とくに保因者診断について,
第20回小児代謝研究会(大阪), 12月, 1977

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

- No. 1 5月 滝田 齊：
小児のせきとその臨床。
土浦市医師会，5月25日，1977
- No. 2 6月 滝田 齊：
小児の救急療法。
石岡市医師会，6月25日，1977
- No. 3 6月 藪田敬次郎：
ショック症候群と輸液の実際。
呼吸，循環管理セミナー2，小児の呼吸循環管理の実際，
へるす出版事業部（講演会），6月15日，1977
- No. 4 7月 藪田敬次郎：
小児科の輸液。
輸液——その知識と実際，日本情報サイクル（講演会），7月9日，1977
- No. 5 9月 藪田敬次郎：
小児患者の輸液。
臨床看護セミナー，小児の看護，日本情報サイクル（講演会），9月4日，1977
- No. 6 9月 中村了正：
出生前の診断（羊水診断）。
社会開発と地域医療シリーズ，日本短波放送，9月25日，1977

1977年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 堀原一：
理想的ペースメーカーとペーシングの限界。
日本臨床 35：184-188, 1977
- No. 2 1月 堀原一：
人工ペースメーカー植込み患者のリハビリテーション。
総合リハビリテーション 5：19-26, 1977
- No. 3 1月 三井利夫：
Pacing と心臓の生理的反応——血行動態と刺激閾値の変動——。
日本臨床 35(1)：118-123, 1977
- No. 4 1月 前田肇, 田村栄穂, 松本学, 田中二仁, 平塚博男, 井島宏：
N型右大動脈弓に合併した心房中隔欠損のない部分肺静脈還流異常症。
心臓 9：72-79, 1977
- No. 5 3月 Okai O., Hori M. et al.：
Modified magnetorheography: Measurement of cardiac output by a catheter
and an externally applied high magnetic field.
Jap. Heart J. 18：225-234, 1977
- No. 6 3月 三井利夫, 布施勝生：
緊急ペーシング法——特に経食道バルーン電極法および非透視下鎖骨下静脈穿刺に
よるバルーン心内膜電極法——。
臨床医 3(3)：416-417, 1977
- No. 7 4月 筒井達夫, 川副浩平, 井島宏, 岡村健二, 小柳仁, 堀原一, 今野草二, 松村研二,
高橋早苗, 関口守衛：
Steering wheel injury に続発した外傷性収縮性心膜炎の1例。
外科 39：416-420, 1977
- No. 8 6月 Tamiya K., Sugawara M., Sakurai Y., Hori M. et al.：
Maximum rate of tension fall during isometric relaxation at end-systolic
fiber length in canine papillary muscle.
Circul. Res. 40：584-589, 1977
- No. 9 6月 Mitsui T., Fuse K., Mizuno A. and Saigusa M.：
Sinus node dysfunction and AV conduction disturbances following repair of
atrial septal defect.
Cardiac Pacing (Proceedings of the Vth International Symposium),
pp. 135-139, Excerpta Medica, Amsterdam, 1977
- No. 10 6月 前田肇, 平塚博男, 松本学, 岡村健二, 井島宏, 伊藤翼：
円錐動脈—肺動脈瘻。
心臓 9：518-524, 1977

- No. 11 7月 前田肇, 平塚博男, 田中二仁, 松本学, 田村栄稔, 伊藤翼 :
Bioprosthesis を用いた大動脈弁置換術の評価.
呼吸と循環 25 : 613-620, 1977
- No. 12 7月 前田肇, 堀原一 :
Bioprosthesis による心臓弁置換, (1)その概念と Graft 処理.
循環と呼吸 25 : 606, 1977
- No. 13 8月 前田肇, 堀原一 :
Bioprosthesis による心臓弁置換, (2)Carpentier-Edwards 弁と Hancock 弁.
呼吸と循環 25 : 690, 1977
- No. 14 9月 前田肇, 田村栄稔, 松本学, 田中二仁, 平塚博男, 伊藤勝啓, 中川敬之助 :
Bioprosthesis を用いた僧帽弁置換術 : 血行動態を中心として.
日本胸部外科学会雑誌 25 : 1202-1210, 1977
- No. 15 9月 前田肇, 堀原一 :
Bioprosthesis による心臓弁置換, (3)房室弁置換術の臨床.
呼吸と循環 25 : 780, 1977
- No. 16 10月 三井利夫 :
人工ペースメーカー誘発心室性頻拍発作.
外科 39(11) : 1194-1197, 1977
- No. 17 10月 前田肇, 堀原一 :
Bioprosthesis による心臓弁置換, (4)大動脈弁置換術の臨床.
呼吸と循環 25 : 892, 1977
- No. 18 11月 伊藤翼, 堀原一 :
Mallory-Weiss 症候群と特発性食道破裂.
外科 39 : 1222-1227, 1977
- No. 19 12月 井島宏 :
外傷性大動脈破裂.
臨床医 3 : 1810, 1977
- No. 20 12月 山口いづみ, 厚地良彦, 窪倉武雄, 関口守衛, 長井靖夫, 高見沢邦武, 森克彦,
高尾篤良, 井島宏 :
特発性うっ血性心筋症の心不全管理, Dobutamine 長期使用の1経験.
内科 40 : 861-865, 1977
- No. 21 12月 伊藤翼 :
ハンドル外傷による脾臓完全断裂.
臨床医 3 : 1816, 1977
- 総 説
- No. 1 1月 井島宏, 堀原一 :
静脈圧の病態生理とその臨床的意義.
臨床科学 13 : 22-30, 1977

- No. 2 3月 堀原一：
人工ペースメーカーの理想と限界。
臨床医 3：356-357, 1977
- No. 3 4月 堀原一：
医学校における入学者選抜と改善の方向—カナダ McMaster 大学を中心に。
医学教育 8：92-93, 1977
- No. 4 4月 伊藤翼, 井島宏, 堀原一：
急性肺不全の成因と治療。
外科治療 36：437-445, 1977
- No. 5 6月 堀原一：
医師としての望ましい資質・適性と入試。
教育心理 25：453-454, 1977
- No. 6 7月 井島宏, 堀原一：
心臓性ショック(IV)——心拍出量のモニター。
呼吸と循環 25：582, 1977
- No. 7 8月 井島宏：
腹部大動脈瘤下大静脈瘻。
外科 39：802, 1977
- No. 8 11月 堀原一：
房室ブロックの治療のコツ。
MRC-Flash 3：2-4, 1977
- No. 9 11月 堀原一, 赤塚孝雄：
人工ペースメーカーとその診断・検査・治療への応用。
臨床 ME 1：60-67, 1977
- No. 10 12月 堀原一, 伊藤翼：
胸部 emergency。
臨床医 3：1666-1668, 1977
- No. 11 12月 井島宏, 堀原一：
救急症候の鑑別診断——ショック。
臨床医 3：1732-1734, 1977
- No. 12 12月 前田肇：
心臓性ショックに対する緊急 intra-aortic balloon pumping 法。
臨床医 3：1739, 1977
- No. 13 12月 伊藤翼, 堀原一：
特発性食道破裂。
臨床医 3：1662-1665, 1977

著 書

- No. 1 5月 堀原一：
生体臓器刺激装置。
ME 技術通信教育講座第10巻外科領域への応用。
pp. 145-165, ME 技術振興協会, 東京, 1977

- No. 2 5月 Hori M. and Furman S.:
World survey on long-term follow-up of cardiac pacing.
Cardiac Pacing (Watanabe Y. 編), pp. 555-578,
Excerpta Medica, Amsterdam, 1977
- No. 3 12月 堀原一:
ショックの臓器循環.
今日の臨床外科第6巻, pp.3-13, メジカルビュー社, 東京, 1977
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 3月 前田肇, 田村栄稔, 松本学, 田中二仁, 平塚博男:
3年7ヵ月にわたる Bioprosthesis 50例の経験.
第77回日本外科学会総会(東京), 3月, 1977
- No. 2 3月 伊藤翼, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一, 岩崎洋治:
特発性食道破裂の診断と治療.
第82回茨城外科集談会(水戸), 3月, 1977
- No. 3 4月 堀原一:
シンポジウム: MBE の展望, 臨床医学最新の進歩とME.
第16回日本ME学会大会(東京), 4月, 1977
- No. 4 4月 三井利夫, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 伊藤翼, 堀原一:
電気焼灼による経静脈的心臓内手術法の検討.
第77回日本外科学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 5 4月 三井利夫, 井島宏, 岡村健二, 堀原一:
シンポジウム: 不整脈の外科. 経静脈的電気焼灼法による刺激伝導路切断術.
第41回日本循環器学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 6 4月 井島宏, 前田肇, 伊藤翼, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
肺静脈肺動脈化手術.
第77回日本外科学会総会(東京), 4月, 1977
- No. 7 4月 伊藤翼, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
特発性食道破裂の一治験例.
第685回外科集談会(東京), 4月, 1977
- No. 8 6月 三井清文, 伊藤翼, 井島宏, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一, 長谷川鎮雄:
癌性胸膜炎に対する胸腔内濃厚白血球注入療法.
第28回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 6月, 1977
- No. 9 6月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
肺癌細胞の培養とその臨床応用(IV), 制癌剤感受性試験(短期間分離培養法)の臨床
応用.
第68回抗酸菌病研究会集談会(仙台), 6月, 1977
- No. 10 6月 井島宏, 伊藤翼, 堀原一, 山根一秀, 柏木平八郎:
ペーチェット氏病(不全型)に伴う両下肢静脈血栓症の1例.
第84回日本循環器学会関東甲信越地方会(千葉), 6月, 1977
- No. 11 7月 堀原一:
パネルディスカッション: 入学者選抜. 面接の評価について.
第9回日本医学教育学会大会(岐阜), 7月, 1977

- No. 12 7月 堀原一, 渡辺裕:
ワークショップ: 基礎医学教育はこれでよいか.
第9回日本医学教育学会大会(岐阜), 7月, 1977
- No. 13 8月 三井清文, 伊藤翼, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一, 小形岳三郎,
田村勤, 山口徹, 吉田景武:
術前診断が可能であった胸腺嚢腫の1治験例.
第84回茨城外科集談会(土浦), 8月, 1977
- No. 14 9月 堀原一:
招請講演: Extracorporeal membrane oxygenation (ECMO) in cardiopulmonary failure 特別発言.
第30回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1977
- No. 15 9月 Mitsui T., Hashiba K. and Fuse K.:
A survey on the long-term cardiac pacing in Japan.
Symposium: "Long-term follow-up of cardiac pacing", XIII World Congress of the International Cardiovascular Society (東京), 9月, 1977
- No. 16 9月 三井利夫, 伊藤翼, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 三井清文, 堀原一:
経静脈的刺戟伝導路切断術.
第30回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1977
- No. 17 9月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
術後再発肺癌への制癌剤感受性試験の応用.
第30回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1977
- No. 18 9月 三井清文, 堀原一, 小林俊介, 仲田祐:
切除不能進行肺癌に対する濃厚白血球注入療法——気管支動脈内注入と癌性胸膜炎に対する胸腔内注入——.
第30回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1977
- No. 19 9月 井島宏, 伊藤翼, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:
大動脈弁置換術後の血圧の変動(臨床生理学的研究).
第30回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1977
- No. 20 9月 前田肇, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 三井清文, 三井利夫, 堀原一:
術直後循環動態に関する臨床生理学的研究.
第30回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1977
- No. 21 9月 岡村健二, 千葉智世, 伊藤翼, 前田肇, 井島宏, 三井清文, 三井利夫, 堀原一:
弁付大動脈移植の研究——glutaraldehyde の抗原性抑制効果と至適濃度 (one year follow-up study).
第30回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1977
- No. 22 10月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
術後再発肺癌への制癌剤感受性試験の応用.
第18回日本肺癌学会総会(千葉), 10月, 1977

- No. 23 10月 三井清文, 伊藤翼, 堀原一, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 小林俊介, 仲田祐
柏木誠, 寺沢良夫:
癌性胸膜炎への対処——胸腔内濃厚白血球注入療法——。
第18回日本肺癌学会総会(千葉), 10月, 1977
- No. 24 10月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
制癌剤感受性試験(短期間分離培養法)とその臨床応用の検討。
第18回日本肺癌学会総会(千葉), 10月, 1977
- No. 25 10月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
肺癌細胞の培養とその臨床応用に関する検討(第2報), 初代短期間分離培養法の開
発。
第36回日本癌学会総会(東京), 10月, 1977
- No. 26 10月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
肺癌細胞の培養とその臨床応用に関する検討(第3報), 短期間分離培養法を用いた
制癌剤感受性試験。
第36回日本癌学会総会(東京), 10月, 1977
- No. 27 10月 三井清文, 小林俊介, 仲田祐:
癌性心嚢炎による心タンポナーデの新しい治療法。
第36回日本癌学会総会(東京), 10月, 1977
- No. 28 10月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
初代短期間分離肺癌細胞培養法による制癌剤感受性試験の臨床応用。
第15回日本癌治療学会総会(福岡), 10月, 1977
- No. 29 10月 井島宏, 堀原一:
シンポジウム: 心臓と自律神経. 低圧系を介する循環反射。
第30回日本自律神経学会総会(名古屋), 10月, 1977
- No. 30 11月 堀原一, 井島宏:
シンポジウム: ショックの病態生理. 心臓血管系の反射性調節。
第18回日本脈管学会総会(松本), 11月, 1977
- No. 31 11月 井島宏, 前田肇, 伊藤翼, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
心臓性ショックとくに開心術後低心拍出量症候群における低圧系伸展受容器の関
与。
第18回日本脈管学会総会(松本), 11月, 1977
- No. 32 11月 井島宏, 前田肇, 伊藤翼, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
開心術後の心拍出量測定法における新しい試みとしての植込型超音波ドプラー血流
プローブの実験的研究。
第18回日本脈管学会総会(松本), 11月, 1977
- No. 33 12月 Hori M. :
Implementing innovative educational approaches within the University of
Tsukuba and the Japan Society for Medical Education: A personal experi-
ence.
WHO Working Group on Educational Strategies (Manila), 12月, 1977

- No. 34 12月 三井利夫, 三井清文, 前田肇, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 堀原一, 川田高俊:
上室性頻拍発作に対する高頻度心房刺激——胸骨穿孔術による心房電極縫着法——.
第86回日本循環器学会関東甲信越地方会(東京), 12月, 1977
- No. 35 12月 三井清文, 伊藤翼, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一, 木村敬二郎, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 小林俊介, 仲田祐:
気管支動脈内濃厚白血球注入療法を行なった切除不能進行肺癌症例の予後.
第60回日本肺癌学会関東部会(東京), 12月, 1977
- No. 36 12月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
肺癌細胞の培養とその臨床応用(V), 免疫療法へ向けての試験的研究——mitogen
に関して——.
第69回抗酸菌病研究集談会(仙台), 12月, 1977
- No. 37 12月 三井清文, 伊藤翼, 山口徹, 田村勤:
経カテーテル血管閉塞により咯血停止に成功した気管支動脈・肺動脈瘻の1例.
第69回抗酸菌病研究集談会(仙台), 12月, 1977
第86回茨城外科集談会(水戸), 12月, 1977
- No. 38 12月 井島宏, 伊藤翼, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 鈴木正明, 堀原一:
リンパ浮腫に対するリンパ誘導布埋没術の経験.
第86回茨城外科集談会(水戸), 12月, 1977
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 11月 三井利夫:
不整脈の手術.
日本短波放送, 11月7日, 1977
- No. 2 12月 堀原一(司会), 光永慶吉, 伊藤翼, 巻野悟郎:
救急治療をめぐる.
臨床医 3:1796-1810, 1977
- No. 3 12月 伊藤翼:
外傷後高アマラーゼ血症.
日本短波放送, 12月, 1977

1977年（消化器外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 竹島徹, 平島毅, 原輝彦, 川村功, 竹内英世, 武藤護彦, 小越章平, 碓井貞二
久賀克也, 丸山達興, 広田和俊, 佐藤博:
十二指腸潰瘍に対する迷走神経切離兼幽門成形術後の胃酸分泌.
日消外会誌 10: 25-32, 1977
- No. 2 1月 Takeshima T.:
Effects of Duodenal Alkalinization on Pancreatic Secretion.
Am. J. Gastr. 67: 54-62, 1977
- No. 3 1月 Ozaki A., Asano T., Amemiya H., Ochiai T., Sato H., Iwasaki Y., Okamura T.,
Fukao K., Yokoyama T.:
Successful 96-hours Preservation of Canine Kidneys Using a New Machine.
Transplantation proceedings IX: 242-249, 1977
- No. 4 2月 Iwasaki Y., Ohto M., Todoroki T., Okamura T., Nishimura A., Sato H.:
Treatment of Carcinoma of the Biliary System.
Surg. Gyn. Obst 144: 219-224, 1977
- No. 5 2月 Sato H., Iwasaki Y.:
Transplantation of Cadaveric Kidneys.
Asian. Med. J 20: 73-89, 1977
- No. 6 3月 鈴木盛一, 深尾立, 両宮浩, 岡村隆夫, 宮島哲也, 渡部浩二, 尾崎梓, 落合武徳
渡辺一男, 轟健, 大森耕一郎, 横山健郎, 岩崎洋治, 佐藤博:
腎移植後の肝障害について.
移植: 12, 58-63, 1977
- No. 7 3月 平島毅, 佐藤博, 原輝彦, 竹島徹, 竹内英世, 武藤護彦, 川村功, 小越章平, 碓井貞二
久賀克也, 赤井寿紀, 磯野可一, 山室美砂子:
下部食道接合部切除後の逆流性食道炎の病態生理.
日本消外会誌 (10): 325-330, 1977
- No. 8 5月 尾崎梓:
試作灌流装置による72-96時間イヌ腎保存.
移植: 12, 112-117, 1977
- No. 9 6月 岡村隆夫, 大森耕一郎, 岩崎洋治, 佐藤博, 横山健郎, 柏原英彦, 蜂巢忠, 両宮浩
西島浩, 宮島哲也, 渡部浩二, 深尾立, 尾崎梓, 鈴木盛一, 落合武徳, 渡辺一男:
死体腎移植後早期機能不全腎の病理組織所見.
移植 12: 132-135, 1977
- No. 10 8月 Fukao K., Kashiwagi N., Kajiwara S., Ishikawa M., Husberg B., Weil R.:
Urine Plasmin-like Substances as an Index of Kidney Allograft Rejections.
Transplantation 23: 407-413, 1977
- No. 11 8月 樋口道雄, 更科広実, 古山信明, 千見寺勝, 奥井勝二:
痔疾用剤ボラギノールS軟膏の使用経験.
薬理と治療 5: 335-336, 1977

- No. 12 10月 更科広実, 岩崎洋治, 樋口道雄, 奥井勝二, 伊藤健次郎, 長尾孝一:
腸管の潰瘍性諸疾患における再手術例の検討.
日本外科学会雑誌 78: 930-933, 1977
- No. 13 10月 岩崎洋治, 岡村隆夫:
肝門部胆管狭窄に対する再建術式——癌ならびに癒痕性狭窄——
外科診療・特集 私の手術 19: 224-226, 1977
- No. 14 10月 落合武徳, 雨宮浩, 渡辺一男, 宮島哲也, 坂本薫, 林良輔, 佐藤博, 岩崎洋治
横山健郎, 柏原英彦, 大森耕一郎:
死体腎移植後早期の管理と経過.
臨床外科 32: 1309-1313, 1977
- No. 15 11月 岩崎洋治:
肝外胆管上中部癌の切除例について.
日本臨床外科医学会雑誌 38: 730-731, 1977
- No. 16 11月 宮島哲也, 渡辺浩二, 落合武徳, 渡辺一男, 浅野武秀, 西島浩, 鈴木盛一, 轟健
大森耕一郎, 折居和雄, 林良輔, 雨宮浩, 小高通夫, 佐藤博, 深尾立, 尾崎梓
岡村隆夫, 岩崎洋治, 横山健郎, 柏原英彦, 蜂巢忠, 橋爪藤光:
死体腎移植術(VII)移植腎の条件と問題点.
外科診療 19: 1469-1475, 1977
- No. 17 11月 落合武徳, 雨宮浩, 渡辺一男, 宮島哲也, 渡辺浩二, 小高通夫, 佐藤博, 横山健郎
柏原英彦, 蜂巢忠, 大森耕一郎, 岩崎洋治:
死体腎移植における移植機能発現遅延の原因と予後.
最新医学 32: 2113-2116, 1977
- No. 18 11月 落合武徳, 雨宮浩, 佐藤博, 宮島哲也, 渡辺一男, 柏原英彦, 大森耕一郎, 岩崎洋治:
腎移植患者における免疫学的 Pararmeter の検討.
移植 12: 251-254, 1977
- No. 19 12月 奥井勝二, 更科広実, 小川正憲, 樋口道雄, 島崎淳, 相川英男, 古山信明:
膀胱S状結腸瘻を併発したクローン病と結腸癌の合併例.
Progress of Digestive Endoscopy II: 212-215, 1977
- 総 説
- No. 1 3月 岩崎洋治, 尾崎梓, 深尾立:
臓器保存の技術.
医科器械学雑誌 47, 131-139, 1977
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 岩崎洋治:
「臓器移植と HLA」.
からだの科学 73巻, 83-87頁, 1月, 1977
- No. 2 10月 更科広実:
話題の医学「腸管の潰瘍性諸疾患」.
IV. 東京12チャンネル, 10月9日, 1977

1977年(脳神経外科・救急グループ)

原著

- No. 1 1月 牧豊, 白井鎮夫:
新生児および乳児の脳血管撮影について.
小児科 18:1-9, 1977
- No. 2 2月 Kitahara T., Shirai S., Owada T., Maki Y.:
Traumatic Middle Menigeal Arteriovenous Fistula.
European Neurol 16:136-143, 1977
- No. 3 2月 牧野博安, 中田義隆, 河野守正, 渡辺義郎:
小児急性外傷性頭蓋内血腫1総説.
Neurol. Med. Chir (Tokyo), Neurol Med chiv, 17:187-193, 1977
- No. 4 3月 服部孝道, 加藤明, 堀田とし子, 吉井与志彦:
長期間 MLF 症候群を伴った Locked-In Syndrome の1例.
神経内科 6:251-253, 1977
- No. 5 3月 Shirai S., Tomono Y., Maki Y.:
Traumatic Aneurysm of the Internal Carotid Artery.
European Neurology 15:212-216, 1977
- No. 6 4月 吉井与志彦:
Moya-moya の予後に関する研究(I)臨床予後について.
脳と神経 29:421-424, 1977
- No. 7 4月 中田義隆, 牧野博安, 河野守正, 渡辺義郎:
小児急性外傷性頭蓋内血腫, 2. 小児急性外傷性硬膜外血腫について
Neurologia Med Chir (Tokyo) 17:279-286, 1977
- No. 8 4月 有水昇, 内山暁, 川名正直, 三枝健二, 能勢忠男, 国安芳夫:
大型高解像カシンチカメテの臨床使用経験.
核医学 14:137-143, 1977
- No. 9 5月 吉井与志彦:
Moya-moya の予後に関する研究(II), CT scanning の診断能について,
脳と神経 29:505-510, 1977
- No. 10 5月 白井鎮夫, 大和田哲夫, 秋本優, 牧豊:
新生児乳児の頸動脈撮影像について.
脳と発達 9:378-386, 1977
- No. 11 5月 牧野博安, 河野守正, 中田義隆, 渡辺義郎:
小児急性頭蓋内血腫, 3. 急性外傷性硬膜下血腫について.
Neurologia Medico-Chirurgica 17:375-382, 1977
- No. 12 5月 中田義隆, 河野守正, 能勢忠男, 伴野悠士, 牧野博安, 牧豊:
先天性水頭症患児の機能予後を示す指標について.
中枢神経系における奇形の外科(第4回日本小児神経外科学研究会講演集)
pp.81, ニューロン社, 東京, 1977

- No. 13 6月 吉井与志彦, 牧豊, 恒元博, 青木芳朗, 桜恒洋一郎, 栗栖明 :
脳腫瘍の放射線治療予後の検討.
脳神経外科 5 : 549-557, 1977
- No. 14 6月 能勢忠男 :
Radio-Isotope による Moya-moya 診断に関する研究.
脳と神経 6 : 611-619, 1977
- No. 15 7月 小野幸雄, 秋本宏, 能勢忠男, 吉井与志彦, 牧豊 :
脳血管障害および高血圧患者の実態調査.
茨城県医師会報第284号(52.7), 1-8, 1977
- No. 16 7月 大川治夫, 高橋英世, 真家雅彦, 沖本由理, 能勢忠男, 有水昇, 中村宣生
井出源四郎 :
Cystic Fibrosis による Meconium Ileus.
小児外科 9 : 1287-1294, 1977
- No. 17 9月 銭場明男, 牧野博安, 牧豊, 能勢忠男 :
Sturge-Weber 病の Computed Tomography 所見
脳と神経 29 : 963-970, 1977
- No. 18 11月 能勢晴美, 中村泰久, 能勢忠男, 有水昇 :
Orbital Scintigraphy (第2報).
臨床眼科 31 : 501-508, 1977

総 説

- No. 1 1月 牧豊, 白井鎮夫 :
新生児および乳児の脳血管撮影.
小児科 18 : 1-9, 1977
- No. 2 3月 牧豊 :
Sturge-Weber 症候群.
日本臨床 35 : 594-595, 1977
- No. 3 5月 牧豊, 榎本貴夫 :
Cerebral Malformation.
脳神経外科 5 : 401-410, 1977
- No. 4 7月 牧豊 :
中枢神経系先天異常判定のための手技.
先天異常 17 : 233-238, 1977
- No. 5 11月 牧豊, 吉井与志彦 :
脳神経外科から精神科へ望む.
臨床精神医学 6 : 1487-1490, 1977

著 書

- No. 1 3月 牧豊 :
眼窩内腫瘍の診断と手術.
外科診療二頁の秘訣(石川浩一他編) pp.104-105, 金原書店, 東京, 1977

- No. 2 7月 牧豊, 白井鎮夫:
頭蓋内感染症の脳血管撮影.
小児神経学の進歩6集 pp.160-169, 診断と治療社, 東京, 1977
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 2月 銭場明男, 牧豊:
Sturge-Weber Syndrome の CT 所見(1).
第6回神経放射線研究会(東京), 2月26日, 1977
- No. 2 5月 吉井与志彦, 牧豊:
Moya-moya における CT-scanning の診断能について.
第18回日本神経学会総会(名古屋), 5月20日, 1977
- No. 3 5月 Maki Y., and Semba A.:
Computed Tomography of Sturge-Weber disease.
The 6th International Congress of Ped. N. S. (Guaruja), May 28th, 1977
- No. 4 6月 Maki Y., Yoshii Y., and Nose T.:
Diagnostic value of CT-scanning on Moya-moya.
The 6th International Congress of N. S. (San Paulo), June 20th, 1977
- No. 5 6月 銭場明男, 牧豊, 原美智子, 奥山裕子:
Sturge-Weber disease の CT-scanning (2).
第19回日本小児神経学会総会(東京), 6月, 1977
- No. 6 6月 伴野悠士, 中田義隆, 中川邦夫, 牧野博安:
Acrocephalosyndactyly の2例.
第19回日本小児神経学会総会(東京), 6月, 1977
- No. 7 7月 有賀直文, 中田義隆, 牧野博安:
新生児化膿性髄膜炎後の脳外科的合併症.
第5回小児神経外科研究会(東京), 7月11日, 1977
- No. 8 10月 井上徹, 小野幸雄他:
小児頭部外傷後遺症——長期通院例の実態(第3報).
第25回日本災害医学会総会(岐阜), 7月11日, 1977
- No. 9 10月 藤本重義, 中川邦夫, 多田富雄:
腫瘍免疫における細胞間相互作用 I. Cytotoxic T-cell (Tc) と Suppressor T-cell (Ts) における I 領域遺伝子による表現.
第36回日本癌学会総会(東京), 10月12日, 1977
- No. 10 10月 中川邦夫, 牧野博安:
RSV 誘発によるマウス脳腫瘍に対する免疫学的研究. I 殺細胞性, T細胞の誘導とその特異性.
第36回日本脳神経外科学会総会(大阪), 10月27日, 1977
- No. 11 11月 藤田栄一, 小野幸雄, 他:
小児頭部外傷における継時的脳波所見と臨床症状との関連について(II).
第7回日本脳波筋電図学会(仙台), 11月15日, 1977
- No. 12 11月 奥平進之, 小野幸雄, 他:
Butoctamide succinate (BAHS) の REM 睡眠におよぼす影響(II).
第7回日本脳波筋電図学会(仙台), 11月15日, 1977

- No. 13 11月 遠藤四郎, 小野幸雄, 他:
通常昼間睡眠および各種断眠後の昼間睡眠と入眠時刻の影響. 一日内リズムとしての REM 睡眠の NREM 睡眠.
第7回日本脳波筋電図学会(仙台), 11月15日, 1977
- No. 14 12月 Shin S., Watanabe Y., Yamaura A., **Nakada Y.**, Uemura K., and Makino H.:
Treatment and long-term follow up study of acute epidural hematoma in childhood.
The 2nd Joint Congress of Asian and Pacific Federation International college and surgeons. (Atami), Dec. 18th, 1977
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 3月 牧豊:
脳卒中の救急医療について.
茨城県, 救急医療医学会雑誌(特別講演) 1: 28-36, 1977

1977年（泌尿器科グループ）

著書

- No. 1 4月 北川龍一：
腎血管性高血圧症。
今日の治療指針，pp.296-297. 医学書院，東京，1977
- No. 2 10月 北川龍一：
泌尿器科学。
シュワァルツ外科学40章(石川浩一監訳)，pp.1943-1994. 広川書店，東京，1977
- No. 3 11月 北川龍一：
陰茎腫瘍。
新臨床外科全書，13Ⅱ，pp.53-69. 金原出版，東京，1977
(中山恒明，榊原任監修・高安久雄編)

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 5月 加納勝利，鈴木正明，北川龍一：
進行性前立腺癌に対するプレオマイシン温熱同時併用療法(第2報)
第65回日本泌尿器科学会総会(松本)，5月，1977
- No. 2 10月 北川龍一，加納勝利，鈴木正明，西浦弘：
移行上皮癌に対するプレオマイシン療法の検討
第42回日本泌尿器科学会東部連合総会(東京)，10月，1977
- No. 3 11月 加納勝利，鈴木正明，西浦弘，北川龍一：
前立腺癌の診断に関する検討。
第7回茨城県泌尿器科集談会(水戸)，11月，1977

1977年（内分泌代謝外科グループ）

原著

- No. 1 8月 岡厚, 藤本吉秀, 三浦健, 福光正行, 小原孝男, 吉竹毅, 浪川素:
バセドウ病を合併した重症筋無力症の手術治験例.
診断と治療 65: 141-147, 1977
- No. 2 月 Fujimoto Y., Obara T., Miura T.:
Parathyroid cyst as a cervical or cervico-mediastinal mass.
Jap J Clin Oncol 7: 119-122, 1977
- No. 3 10月 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 小原孝男, 三浦健:
耳下腺腫瘍の摘除——下顎縁枝から顔面神経を求める術式.
外科症例 1: 211-212, 1977
- No. 4 11月 藤本吉秀:
甲状腺癌の手術と遠隔成績.
今日の臨床外科 5: 125-142, メジカルビュー社, 1977
- No. 5 11月 福光正行, 藤本吉秀, 小原孝男, 小池正, 大坪修, 岡厚, 和田達雄:
原発性上皮小体機能亢進症における腎障害の研究——臨床面よりみた腎臓と上皮小体の相関.
外科治療 37: 474-482, 1977
- No. 6 月 原広介, 金澤曉太郎, 山城守也:
大腸の非上皮性良性腫瘍——1,130例の連続剖検例による——
日本大腸肛門病学会誌 14: 498-504, 1977
- No. 7 月 蔵本築, 金澤曉太郎, 松下啓他:
老年者胃癌・胃潰瘍手術に於ける心電図変化と輸血量の関係.
日老誌 14: 245-252, 1977
- No. 8 月 山城守也, 橋本肇, 金澤曉太郎, 他:
老年者における, 十二指腸潰瘍の臨床病理学的検討.
日老誌 14: 31-37, 1977
- No. 9 月 山城守也, 中村恭一, 橋本肇, 金澤曉太郎, 久保富美子:
高齢者の胃病変.
胃と腸 12: 615-625, 1977
- No. 10 月 金澤曉太郎, 島田馨:
大腸細菌叢——とくに胆汁酸代謝と大腸発癌について——
総合臨床 26: 1042-1050, 1977
- No. 11 月 金澤曉太郎
Polyposis adenomata coli circumscripta.
日消誌 74: 1429-1431, 1977

総説

- No. 1 5月 藤本吉秀, 小原孝男:
(特集)進行癌の治療方針——甲状腺.
外科診療 80:555-558, 1977
- No. 2 5月 藤本吉秀:
(専門講座)甲状腺の臨床解剖.
日本耳鼻咽喉科学会々報 80:555-558, 1977
- No. 3 7月 藤本吉秀:
(特集甲状腺機能亢進症)——外科医の役割:術後後遺症.
臨床外科 32:849-853, 1977
- No. 4 10月 藤本吉秀:
(私の手術)甲状腺手術のコツ.
外科診療 19:1212-1214, 1977
- No. 5 11月 藤本吉秀, 小原孝男:
(特集)APUDOMA, 甲状腺髄様癌.
臨床科学 13:1354-1361, 1977
- No. 6 11月 藤本吉秀, 小原孝男:
Sipple 症候群.
小児外科 13:1354-1361, 1977
- No. 7 12月 藤本吉秀:
(特集)これだけは知っておきたい診断基準とその使い方——甲状腺癌.
Medicina 14:2215-2218, 1977
- No. 8 12月 金澤曉太郎:
胆汁酸と下痢.
医学のあゆみ 100:338-340, 1977

著書

- No. 1 3月 藤本吉秀:
結節性甲状腺腫 pp.119-119, 甲状腺炎 pp.136-137, 甲状腺腫瘍 pp.140-141,
病理組織学 pp.142-144, 新内分泌データブック
医学の世界社, 東京, 1977
- No. 2 4月 藤本吉秀:
副甲状腺機能亢進症
今日の治療指針 pp.379, 医学書院, 東京, 1977
- No. 3 6月 藤本吉秀:
第2章甲状腺外科各論, 炎症 pp.88-123, 機構異常 pp.160-166, 新臨床外科全書.
第12巻内分泌外科(降旗力男編)
金原出版, 東京, 1977
- No. 4 8月 大国真彦, 藤本吉秀, 宮下英夫:
医師国家試験のための臨床実地問題と解説.
南山堂, 東京, 1977

- No. 5 9月 藤本吉秀：
上皮小体，シュルワツ。
外科学3（石川浩一，三島好雄監訳）pp.1832-1903
広川書店，東京，1977
- No. 6 9月 金澤曉太郎：
老年一般外科の臨床。
老人病・老年学講座4，pp.117-157，1977老人の外科疾患（村上元孝，
太田邦夫編），老年科学振興会情報開発研究所（東京）
- No. 7 10月 藤本吉秀：
単純性甲状腺腫と腺腫。
癌との関係 pp.560-561，甲状腺癌再発防止のための放射線照射
甲状腺ホルモン投与の必要性 pp.562-563，内科診療 Questions 4
Answers. 六法出版. 東京，1977
- No. 8 12月 藤本吉秀：
頸部の診かたと所見の評価 pp.64-69，頭が腫れる pp.273，乳房にしこりがある
乳房が痛い p.283，しゃっくりが止まらない p.285，臨床診断学，診察編（阿部正
和ほか編）。
医学書院，東京，1977
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No. 1 4月 金澤曉太郎，山城守也，他：
10年生存率よりみた高齢者の癌の手術成績。
第77回日本外科学会総会（東京），4月，1977
- No. 2 4月 金澤曉太郎：
Polyposis adenomata coli circumscripta。
第63回日本消化器病学会総会（シンポジウム）（東京），1977
- No. 3 5月 藤本吉秀：
特別講演甲状腺及び副甲状腺の外科。
第83回茨城外科集談会（日立），5月，1977
- No. 4 7月 金澤曉太郎，山城守也，他：
本邦高齢者の回盲部癌。
第7回大腸癌研究会（京都），7月，1977
- No. 5 9月 藤本吉秀，金澤曉太郎，小原孝男，三浦健，和田達雄：
耳下腺腫瘍の摘除——下顎縁枝から顔面神経を求める術式の紹介と手術例の報告。
第686回外科集談会（東京），9月，1977
- No. 6 9月 金澤曉太郎，藤本吉秀，他：
呼吸困難を主訴として来院した甲状腺進行癌患者に対する気管を含めた甲状腺摘除
術ならびにシリコンチューブ挿入による発声。
第686回外科集談会（東京），9月，1977
- No. 7 9月 中山夏太郎，山城守也，金澤曉太郎，他：
高齢術後患者における感染症の重要性について。
第19回日本老年医学会，9月，1977

No. 9 10月 金澤曉太郎, 島田馨:

大腸癌患者の胆汁酸代謝と腸内細菌.

第19回日本消化器病学会秋季大会(奈良), 10月, 1977

No. 10 11月 金澤曉太郎, 藤本吉秀, 他:

甲状腺手術時における上喉頭神経外枝の意義.

第10回甲状腺外科検討会(千葉), 11月, 1977

1977年(整形外科グループ)

原 著

- No. 1 2月 林浩一郎：
頸椎の臨床解剖。
整形外科 28：153-168, 1977
- No. 2 3月 加藤文雄，黒川高秀，二ノ宮節夫，岩谷力，伊志嶺孝一，吉川靖三，宮永豊
中村利孝：
特発性一過性大腿骨萎縮の3症例。
Hip Joint 3：158-162, 1977
- No. 3 7月 茂木富美子，薦田房子，中村孝，吉川靖三，毛利昇，嘉納勇：
Spondylophyseal dysplasia congenita の1乳児剖検例。
小児科臨床 30：1237-1242, 1977
- No. 4 8月 Yoshikawa S., Nakamura T., Takagi M., Imamura T., Okano T., Sasaki S.：
Benign osteoblastoma as a cause of osteomalacia.
J. Bone Joint Surg. 59-B：279-286, 1977
- No. 5 8月 Hayashi K., Tabuchi K., Yabuki T.：
The position of the superior articular process of the cervical spine. Its relation to cervical spondylotic radiculopathy.
Radiology 124：501-503, 1977
- No. 6 12月 Hayashi K., Yabuki T.：
The anterior and the posterior longitudinal ligaments of the lower cervical spine.
J. Anat. 124：633-636, 1977

総 説

- No. 1 3月 真伯昭吾，吉川靖三，北川照夫，松村隆，新名正由，井上哲郎：
骨系統疾患をめぐる最近の話題。
整形外科 28：204-223, 1977
- No. 2 12月 三好邦達，松野誠夫，吉川靖三，鈴木良平，島津晃：
足の外科を語る。
整形外科 28：1644-1661, 1977

著 書

- No. 1 9月 林浩一郎：
頸腕症候群。
整形外科診療二頁の秘訣，金原出版，1977

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 10月 万納寺毅智，関寛之，林浩一郎，矢吹武，田淵健一：
岡山大式 Mark II 人工膝関節置換術の小経験。
第6回東日本リウマチの外科研究会(東京)，10月，1977

- No. 2 10月 矢吹武, 田淵健一, 林浩一郎:
スポーツ選手における腰部障害.
第32回国民体力医学会(青森), 10月, 1977
- No. 3 12月 陶山哲夫, 田淵健一, 矢吹武, 進藤裕幸, 吉川靖三, 林浩一郎:
学生のスポーツ選手における膝関節周囲の骨化について.
第44回茨城整形外科集談会(土浦), 12月, 1977
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 4月 吉川靖三:
ビタミンD抵抗性くる病.
日本短波放送, 4月, 1977
- No. 2 7月 吉川靖三:
くる病と骨軟化症.
ライフサイエンスセンター, メディカルセミナー講演, 7月, 1977
- No. 3 9月 林浩一郎:
頸腕症候群.
岩手県立医学会教育講演, 9月, 1977
- No. 4 9月 林浩一郎:
術前術後の抗生物質投与の原則.
第26回東日本臨床整形外科学会教育講演, 9月, 1977

1977年（小児外科グループ）

原 著

- No. 1 6月 佐伯守洋, 勝侯慶三, 秋山洋, 澤口重徳:
鎖肛病型診断における肛門部皮膚異常隆起の役割.
日本小児外科学会雑誌 13: 605-611, 1977
- No. 2 8月 秋山洋, 澤口重徳, 監物久夫, 橋都浩平, 北村享俊, 遠藤昌夫, 高橋正彦, 三川宏
星野邦男, 新崎康彦, 武田紀三, 大田黒和生, 北村唯一, 村上宝久, 熊谷進, 内藤達男:
坐骨結合体双生児の分離手術成功例.
小児外科 9: 966-975, 1977
- No. 3 5月 高橋正彦:
小児の手術侵襲下における血漿レニン活性の変動に関する臨床的研究.
慶応医学 54: 215-231, 1977

総 説

- No. 1 7月 秋山洋, 佐伯守洋, 澤口重徳:
新生児外科疾患の長期予後.
周産期医学 7: 727-734, 1977
- No. 2 7月 橋都浩平, 澤口重徳, 秋山洋, 北村享俊, 佐伯守洋, 遠藤昌夫:
先天性食道閉鎖症と気管食道瘻.
小児内科 9: 1011-1017, 1977
- No. 3 8月 秋山洋, 澤口重徳, 佐伯守洋, 遠藤昌夫, 橋都浩平:
Total Colon Aganglionosis.
小児外科 9: 907-916, 1977
- No. 4 4月 澤口重徳:
小児腹部腫瘍の診断手順.
外科診療 19: 383-392, 1977
- No. 5 12月 高橋正彦, 秋山洋, 遠藤昌夫, 監物久夫:
小児腸重積症の診断および治療について.
医療 31: 1327-1334, 1977

著 書

- No. 1 6月 澤口重徳:
小児外科.
シュワルツ外科学 pp.1905-1941, 広川書店, 1977

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 5月 澤口重徳, 日比逸郎, 田苗綾子, 清水興一, 秋山洋, 北村享俊, 橋都浩平:
小児期における副腎皮質過形成による Cushing 症候群の治療.
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977
- No. 2 5月 澤口重徳, 北村享俊, 橋都浩平, 芥藤玻璃夫, 金義孝, 清水興一, 三川宏, 内藤達夫:
Soave 手術による Hirschsprung 病の根治手術の検討.
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977

- No. 3 5月 北村享俊, 澤口重徳, 秋山洋, 遠藤昌夫, 橋都浩平, 佐伯守洋, 松尾準雄, 常本実
三川宏, 清水興一:
先天性心疾患を合併する食道閉鎖症例治療の検討——とくに心疾患の取扱いを中心に。
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977
- No. 4 5月 北村享俊, 澤口重徳, 秋山洋, 遠藤昌夫, 佐伯守洋, 橋都浩平, 高橋正彦:
新生児術後重症感染症例治療の検討——とくに敗血症例に対する交換輸血の経験を
中心に。
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977
- No. 5 5月 高橋正彦, 秋山洋, 澤口重徳, 北村享俊, 遠藤昌夫, 佐伯守洋, 橋都浩平, 小出亮
田口信行:
国立小児病院に於ける小児悪性腫瘍の長期生存例の検討。
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977
- No. 6 5月 橋都浩平, 澤口重徳, 秋山洋, 北村享俊, 遠藤昌夫, 佐伯守洋, 高橋正彦, 内藤達男:
新生児壊死性腸炎の治療。
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977
- No. 7 5月 佐伯守洋, 高橋正彦, 遠藤昌夫, 澤口重徳, 秋山洋:
直腸尿路瘻をともなう高位直腸肛門奇形の機能評価。
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977
- No. 8 5月 橋都浩平, 澤口重徳, 秋山洋, 北村享俊, 遠藤昌夫, 佐伯守洋, 高橋正彦:
先天性横隔膜ヘルニアの予後特に肺病変との関連について。
第14回日本小児外科学会総会(神戸), 5月, 1977
- No. 9 10月 Sawaguchi S.:
Long-term results of surgical treatment of biliary atresia, XV International
Congress of Pediatrics Symposium.
Neonatal Hepatitis and Biliary Atresia (New Delhi) 10月, 1977
- No. 10 11月 高橋正彦, 澤口重徳, 北村享俊:
遺伝性球状赤血球症の1例。
第12回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1977
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 8月 澤口重徳:
小児の緊急外科疾患。
土浦医師会学術講演会, 1977

1977年（形成外科グループ）

原 著

- No. 1 6月 添田周吾：
植皮後の軟膏療法。
皮膚臨床 19：481, 1977

総 説

- No. 1 4月 添田周吾, 寺山勇：
輸血節約のため——無出血手術をめざして。
皮膚臨床 19：276, 1977
- No. 2 5月 添田周吾：
眼瞼・口唇の良性腫瘍手術の小工夫。
皮膚臨床 19：395-396, 1977
- No. 3 5月 添田周吾：
小児の熱傷瘢痕および瘢痕拘縮。
小児外科 9：537-544, 1977
- No. 4 7月 添田周吾：
円形創の subcutaneous pedicle flap による閉鎖。
皮膚臨床 19：555-556, 1977
- No. 5 12月 添田周吾：
連続縫合法について。
皮膚臨床 19：1186-1187, 1977

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 3月 添田周吾：
医用高分子材料の生体組織に及ぼす影響，(Panel Discussion：補填材料の進歩と反省)
第20回日本形成外科学会総会(京都)，3月，1977
- No. 2 5月 佐々木峻，福田修，添田周吾：
有茎皮弁の血行に関する実験的研究——第一報
第67回形成外科東京地方会(東京)，5月，1977
- No. 3 5月 添田周吾：
ガーゼの代用品としての不織布についての検討。
第67回形成外科東京地方会(東京)，5月，1977
- No. 4 7月 添田周吾：
巨大な頭部乳頭状皮膚炎の1例。
第68回形成外科東京地方会(東京)，7月，1977
- No. 5 7月 佐々木峻，福田修，添田周吾：
有茎皮弁の血行に関する実験的研究——第2報
第68回形成外科東京地方会(東京)，7月，1977

- No. 6 7月 中山凱夫, 添田周吾:
トンネルグラフトについて.
第68回形成外科東京地方会(東京), 7月, 1977
- No. 7 8月 Sasaki A., Soeda S., Fukuda O.:
Vascularization in pedicle skin flap in process of the time.
The Second Congress of the Asian Pacific Section of the International
Confederation for Plastic and Reconstructive Surgery, Toyko, Aug. 1977
- No. 8 8月 Nakayama Y., Lee T. K., Arai K., Soeda S.:
Experimental investigation of burial limb amputee in rats.
The Second Congress of the Asian Pacific Section of the International
Confederation for Plastic and Reconstructive Surgery, Toyko, Aug. 1977
- No. 9 8月 Soeda S., Nakayama Y., Sasaki A.:
Experimental study of tissue reaction to the synthetic materials.
The Second Congress of the Asian Pacific Section of the International
Confederation for Plastic and Reconstructive Surgery, Toyko, Aug. 1977
- No. 10 8月 Bando M., Murakami Y., Arai K., Sasaki A., Soeda S., Fukuda O.:
Our experiences in treating pachydermatocele in von Recklinghausen's
disease.
The Second Congress of the Asian Pacific Section of the International
Confederation for Plastic and Reconstructive Surgery, Toyko, Aug. 1977
- No. 11 8月 添田周吾:
皮膚の形成(教育講演).
日本皮膚科学会皮膚科講習会, 日本皮膚科学会
西部連合地方会(米子市), 8月, 1977
- No. 12 9月 佐々木峻, 福田修, 添田周吾:
有茎皮弁の血行に関する実験的研究——第3報 dressing の影響.
第69回形成外科東京地方会(東京), 9月, 1977
- No. 13 11月 佐々木峻, 福田修, 添田周吾:
有茎皮弁の血行に関する実験的研究——第4報(同一ラットでの経時的変化).
第70回形成外科東京地方会(東京), 11月, 1977

1977年（眼科グループ）

原 著

- No. 1 1月 大島祐之：
老視用眼鏡。
眼科 19：33-40, 1977
- No. 2 4月 能勢晴美, 中村泰久, 能勢忠男, 有水昇：
Orbital Scintigraphy (第2報), 眼窩および眼窩周辺部腫瘍における骨シンチグラ
ムの診断的意義について。
臨眼 31：501-508, 1977
- No. 3 5月 大島祐之, 本村幸子：
無水晶体眼における角膜乱視と矯正眼鏡レンズ, 第2報 臨床的検討。
臨眼 31：621-624, 1977
- No. 4 6月 大島祐之, 本村幸子, 松原明子：
無水晶体眼の眼鏡矯正, 遠用眼鏡の頂点間距離増大による調節代行。
日眼 81：521-525, 1977
- No. 5 9月 大島祐之, 本村幸子, 能勢晴美, 松原明子, 笠井博：
医学専門課程における眼科学教育の実験的試行, 第1報。
日眼 81：1380-1386, 1977
- No. 6 9月 大島祐之：
視力検査。
眼科 19：843-849, 1977
- No. 7 9月 本村幸子：
三面切開法による白内障全摘出。
眼臨 71：1087-1091, 1977
- No. 8 9月 松原明子, 福地郁子：
緑内障を伴った Multiple mucosal neuromata syndrome の1例。
眼臨 71：1123-1126, 1977
- No. 9 9月 服部孝道, 堀田とし子, 能勢晴美, 堀江武, 牧野博安：
下垂体腺腫における両耳側半盲にみられた特異な眼症状。
神経内科 7：217-220, 1977

著 書

- No. 1 4月 大島祐之：
近視治療の現況。
質疑応答第4集 pp.406-407, 日本医事新報社, 東京, 1977
- No. 2 4月 大島祐之：
眼の疲労(眼精疲労)。
今日の治療指針 1977, 578, 医学書院, 東京, 1977

- No. 3 4月 大島祐之：
急激な視力減退。
500専門家による私の治療（大淵重敬，阿部恒男監修）
日本医事新報社，東京，1977
- No. 4 9月 本村幸子：
52年度版医師国家試験問題注解付例題。
眼科学 1-66，金原出版（医師国家試験問題注解編集委員会編），東京，1977
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No. 1 4月 大島祐之，本村幸子，能勢晴美，松原明子，笠井博：
医学専門課程における眼科学教育の実験的試行。
第31回日本眼科学会総会，（東京），4月，1977
- No. 2 6月 Oshima S.：
Visual acuity and air pollution.
IInd World Congress of Ergophthalmology (Stockholm), June, 1977
- No. 3 9月 大島祐之，本村幸子，能勢晴美，松原明子，鈴木荘六：
中心窩反射の研究。
第31回日本臨床眼科学会（札幌），9月，1977
- その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）
- No. 1 2月 大島祐之：
全国共通第4次眼鏡講習会。
（那覇），2月，1977
- No. 2 2月 大島祐之：
全国共通第4次眼鏡講習会。
（大阪），2月，1977
- No. 3 3月 大島祐之：
全国共通第4次眼鏡講習会。
（東京），3月，1977
- No. 4 12月 大島祐之：
眼科診療の温故知新。
茨城県眼科医会総会（水戸），12月，1977

1977年(産科婦人科グループ)

原 著

- No. 1 9月 岩崎寛和, 伊藤俊一, 菅田吉郎:
L-ヒスチン・アミノペプチターゼ——とくに胎盤機能との関係について——.
産と婦 44: 1129, 1977
- No. 2 6月 久保武士, 箕浦茂樹:
コンピュータによる児体重推定.
臨床婦人科産科 31: 545, 1977
- No. 3 10月 伊藤俊一, 村井和夫:
特殊フィルター付き DAP-test-Macro 使用上の基礎的臨床的考察.
産婦世界 29: 63, 1977
- No. 4 8月 酒井純孝, 河合信秀, 目崎登, 井上善弘:
RCC-E_s-リアパックによる血中 total E_s の測定.
産婦世界 29: 987-994, 1977
- No. 5 金子実, 岩間芳雄, 関進, 秋元正雄:
茨城県下における重症心身児早期発見に関する研究.
茨城県臨床医学雑誌, 第13号: 44-45, 1977
- No. 6 12月 金子実, 新居隆, 三橋直樹, 野口襄治, 松田昭夫, 浅野諒:
自己免疫性甲状腺抗体の産科的意義.
日産婦学会雑誌 29: 1775-1778, 1977
- No. 7 8月 久保武士, 深尾立, 赤塚孝雄, 山口峻司, 加納克己, 牧野誠夫, 堀原一:
筑波大学における CAI-医学教育コースの開発.
医学教育 8: 229, 1977
- No. 8 Kaneko M., Mesaki N.:
Isolation of drug-resistant bacteria from newborn infants.
Tohoku J. exp. Med. 121: 77-80, 1977
- No. 9 Uemura T., Koguchi J., Shirasu K., Shiojima Y.:
Estradiol-¹²⁵I Kit 法と estradiol-³H radioimmunoassay 法の比較.
日本不妊学会雑誌, 22: 293, 1977
- No. 10 Kubo T.:
Evaluation of X-ray pelvimetry by means of interactive minicomputer system.
Proceedings of the VIIth Annual Conference of the Society for Computer Medicine, 1, 1977

総 説

- No. 1 3月 岩崎寛和, 伊藤俊一:
膣. 会陰の機能再建手術.
産と婦 44: 241, 1977

- No. 2 4月 岩崎寛和：
小児外陰陰炎(特集：薬物療法の実際).
産と婦 44 : 428, 1977
- No. 3 11月 岩崎寛和：
産婦人科臨床におけるコンピューターの応用——序論——
産と婦 44 : 1343, 1977
- No. 4 11月 岩崎寛和, 目崎登：
特集・専門化された小児科, 婦人科——小児期婦人科診療の要点——.
小児科臨床 40 : 1919-1924, 1977
- No. 5 8月 岩崎寛和, 目崎登：
婦人科良性疾患の再発.
臨婦産 31 : 715-719, 1977
- No. 6 岩崎寛和：
CAP (cystine aminopeptidase) ——測定法と胎盤機能検査法としての意義——
臨床病理, 臨時増刊, 特集29(酵素) : 217, 1977
- No. 7 12月 岩崎寛和：
性交痛.
sexual medicina 4 : 14, 1977
- No. 8 11月 久保武士：
新生児頭蓋内出血.
臨床婦人科産科 31 : 1109, 1977
- No. 9 11月 久保武士：
骨盤計測(産婦人科日常臨床とコンピュータ).
産と婦 44 : 1345, 1977
- No. 10 2月 久保武士：
臨床各科における ME 技術.
産婦人科, 臨床 ME 1 : 85, 1977
- 著書
- No. 1 3月 岩崎寛和(分担)：
分娩発来とホルモン.
新内分泌データブック上巻, 460, ホと臨, 1977増刊号 1977
- No. 2 木川源則, 目崎登：
黄体機能とそのライフスパン.
現代産科婦人科学大系年刊追補 1977-A : 121-140, 1977
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 6月 金子実, 岩崎寛和, 久保武士, 伊藤俊一, 菅田吉郎, 高口二郎, 目崎登：
ITP と性器出血.
第38回日産婦茨城地方部会(土浦), 6月, 1977
- No. 2 5月 箕浦茂樹, 岡井崇, 原量宏, 坂元正一, 久保武士：
コンピュータを使った dystocia index による分娩管理.
第29回日産婦学会総会(秋田), 5月, 1977

- No. 3 10月 高口二郎, 植村次雄, 鈴木直行, 塩島令儀, 岩崎寛和:
gonadotropin 療法を反復施行した症例の内分泌学的検討.
第22回日本不妊学会総会(鹿児島), 10月, 1977
- No. 4 9月 菅田吉郎:
胎盤機能検査としての hPL.
第39回茨城県地方部会集談会(茨城), 9月, 1977
- No. 5 12月 伊藤俊一:
胞状奇胎の管理と登録.
第40回日産婦茨城地方部会(水戸), 12月, 1977
- No. 6 4月 久保武士, 岩崎寛和, 金子実, 伊藤俊一, 目崎登, 菅田吉郎, 高口二郎:
計算機によるマルチウス写真判読.
第16回日本 ME 学会大会(東京), 4月, 1977
- No. 7 5月 久保武士, 橋本達一郎, 堀原一, 他:
筑波大学における CAI-医学教育コースの開発.
医学教育における教育工学ワークショップ, 5月, 1977
- No. 8 11月 Kubo T. :
Evaluation of x-ray pelvimetry by means of interactive minicomputer system.
The VII th Annual Conference of the Society for Computer
Medicine. (Las Vegas) (Nevada) 11, 1977
- No. 9 10月 水野勝美, 荻野雅弘, 白杵愨, 川名尚, 水口弘司, 坂元正一:
自己免疫性溶血性貧血合併妊娠, 分娩の一例.
第55回日産婦関東連合地方部会(宇都宮), 10月, 1977
- No. 16 7月 高田道夫, 岩崎寛和, 片桐信之, 他:
新しい CAP 測定法による胎児・胎盤機能の検索成績.
第54回日産婦関東連合地方部会(東京), 7月, 1977
- No. 11 10月 岩崎寛和:
思春期シンポジウム, 女子の身体発育と性機能の発達.
不妊学会総会シンポジウム(鹿児島), 10月, 1977
- No. 12 12月 岩崎寛和:
超音波診断装置の応用.
日母研修会, 特別講演(水戸), 12月, 1977
- No. 13 9月 岩崎寛和:
排卵誘発.
日産婦茨城地方部会, 特別講演(水戸), 9月, 1977
- No. 14 10月 岩崎寛和:
high risk 妊婦の管理.
茨城県助産婦会(水戸), 10月, 1977
- No. 15 11月 岩崎寛和:
胎盤機能を指標とした妊婦管理.
江戸川区産婦人科医会研究会(東京), 11月, 1977

- No. 16 5月 久保武士, 目崎登, 菅田吉郎, 伊藤俊一, 金子実, 岩崎寛和, 三宅章彦, 赤塚孝雄:
graphic tablet によるグッドマン写真の判読.
第29回日産婦学会総会(秋田), 5月, 1977
- No. 17 5月 金子実, 岩崎寛和, 久保武士, 伊藤俊一, 菅田吉郎, 高口二郎, 目崎登:
自己免疫性甲状腺抗体の産科的意義.
第24回日本内分泌学会(福岡), 5月, 1977
- No. 18 10月 金子実, 岩崎寛和, 久保武士, 伊藤俊一, 菅田吉郎, 高口二郎, 目崎登:
cyclic ITP と性器出血の治療.
第55回日産婦関東連合地方部会(宇都宮), 10月, 1977
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 岩崎寛和, 高島達夫, 倉智敬一:
少女の診察法.
短波, 1977
- No. 2 岩崎寛和, 寺島芳輝:
小児の性器腫瘍.
短波, 1977
- No. 3 5月 岩崎寛和, 岩淵慎之助:
妊婦と不定愁訴.
短波, 5月15日, 1977
- No. 4 岩崎寛和:
胎盤機能検査法.
短波, 1977
- No. 5 12月 岩崎寛和, 中山定也, 他:
E₃-HAIR キット座談会「胎児妊婦管理のための尿中エストロゲン簡易測定法について」.
産婦世界 29:1431, 1977

1977年（耳鼻咽喉科グループ）

原 著

- No. 1 11月 木内宗甫：
上部食道括約筋のX線学的研究。
日耳鼻 80：1380-1390, 1977
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No. 1 2月 大橋徹，木内宗甫，新井峻：
CT スキャンの経験。
日本耳鼻咽喉科学会長野県地方部会第6回例会（松本），2月，1977
- No. 2 2月 新井峻，木内宗甫，大橋徹：
唾液腺疾患の造影像について。
日本耳鼻咽喉科学会長野県地方部会第6回例会（松本），2月，1977
- No. 3 11月 大橋徹，吉江信夫：
メニエール病およびその周辺疾患の蝸電図。
第36回日本平衡神経科学会総会（仙台），11月，1977
- No. 4 11月 木内宗甫，新井峻：
嚥下障害の診断。
第29回日本気管食道科学会総会（京都），11月，1977
- No. 5 11月 新井峻 木内宗甫：
成人の慢性閉塞性喉頭気管炎。
第29回日本気管食道科学会総会（京都） 11月，1977
- No. 6 12月 大橋徹：
BSR による乳幼児聴力測定。
日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会第3回例会（水戸），12月，1977
- No. 7 12月 木内宗甫：
口腔粘膜疾患。
日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会第3回例会（水戸），12月，1977
- No. 8 12月 吉江信夫：
鼓室成形術——最近の術式と実際。
日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会第3回例会（水戸），12月，1977

1977年（麻酔グループ）

原 著

- No. 1 5月 橋本義雄, 内藤裕史, 小川道雄 :
救急患者実態調査の現況と共通基準のあり方.
日本医事新報 2769 : 30-34, 1977
- No. 2 8月 久保武士, 山口峻司, 加納克己, 赤塚孝雄, 堀原一, 内藤裕史, 阿南功一 :
筑波大学における CAL.
医学教育 8 : 229-231, 1977

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 11月 佐藤重仁, 山下衛, 内藤裕史 :
高浸透圧性非ケトン性昏睡の治療経験.
第10回日本麻酔学会関東甲信越地方会(横浜), 11月, 1977

1977年（放射線医学グループ）

原 著

- No. 1 1月 中村, 尾本, 大谷, 秋貞:
術中胆道圧, 造影同時記録法 (IFM) による総胆管末端部病変の精査——基礎的
検討とその臨床的意義——
外科診療 19: 91-96, 1977
- No. 2 3月 松本, 秋貞, 木下:
NaI (TI) シンチレータの結晶歪と発光特性.
放射線像研 7: 8-12, 1977
- No. 3 2月 朝倉:
放射線と多剤抗癌剤との併用療法.
臨床放射線 22: 265-267, 1977
- No. 4 月 Maruhashi A.:
Characteristics of a Miniature Dosimeter Developed for Measurement of
Electrons.
Nuclear Instruments and Methods 141: 87-92, 1977
- No. 5 月 Maruhashi A., and Nakamura T.:
Spatial Distribution of Energy Transfer from Thick Target Bremsstrahlung
measured with Miniature Dosimeter
Health Physics 33: 497-484, 1977

総 説

- No. 1 5月 秋貞:
プロトンラジオグラフィーの現況.
臨床放射線 23: 601-602, 1977

著 書

- No. 1 2月 秋貞:
ベッドサイド教育のために.
内科系疾患の診断演習(放射線医学)
上野賢一編 p. 211-272, 中外医学社, 1977

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 3月 秋貞, 木下:
NaI(Tl) 結晶の性能テスト.
第6回日本核医学会, 関甲信越地方会, 3.26, 1977, 東京
- No. 2 6月 秋貞, 木下:
分光透過法による NaI(Tl) クリスタルの性能テスト.
第14回理工学における同位元素研究会, 6.29, 1977, 東京
- No. 3 5月 秋貞, 木下:
NaI(Tl) シンチレータの高感度化 (N₂ 雰囲気での結晶成長)
第36回日本医放学会, 5.26, 1977, 大阪

- No. 4 3月 松本, 秋貞, 木下:
NaI(Tl) シンチレータの結晶歪と発光特性.
第51回放射線像研究会, 3.12, 1977, 名古屋
- No. 5 10月 朝倉, 金子:
進行子宮頸癌の放射線と多剤抗癌剤との併用療法.
第15回日本癌治療学会総会, 10月 1977, 福岡
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 2月 秋貞:
シンチレーションパルスの基礎.
放射線診療研究会, 2. 7, 1977, 東京
- No. 2 1月 秋貞, 木下, 山崎, 小山田, 町田, 志田:
R I 診断装置の特徴と使い方を語る.
新医療 4: 46-57. 1月, 1977, 東京
- No. 3 10月 秋貞:
機械化による放射線部の能率化迅速化への考察.
さくらXレイ研究 28: 5-9. 1977

1977年（臨床病理グループ）

原 著

- No. 1 9月 及川淳, 信濃玲子, 岩崎寛和, 古田芳輝, 小沢恭一, 塚田和弘, 加藤亘:
706D形日立自動分析装置による Cystine Aminopeptidase (CAP) 測定の自動化.
JJCLA 2 (補) : 63, 1977

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 9月 及川淳, 信濃玲子, 岩崎寛和, 古田芳輝, 小沢恭一, 塚田和弘, 加藤亘:
706D形日立自動分析装置による Cystine Aminopeptidase (CAP) 測定の自動化.
第9回日本臨床検査自動化研究会(東京), 9月, 1977

1978年

1978年 任 官 教 官 (発令日順)

退 官 教 官

鈴 中 内 舘 高 名 伴 南 中 松 光 白 小 山 長 栴 柴	木 原 藤 沢 橋 越 野 原 村 原 澤 杵 出 崎 澤 島 田	莊 瑋 秀 和 悠 幸 治 明 栄 義 洋 俊 悌 治	六 朗 一 堯 東 夫 士 子 雄 子 三 愨 信 次 郎 蔵 郎	金 青 玉 結 力 蘇 監 江 小 大 藤 島 宇 笠 渡 小 根	津 柳 城 束 武 原 物 崎 川 野 田 崎 賀 井 辺 川 本	赫 一 允 知 泰 久 昌 由 敦 敏 修 直 美 誠 一	生 正 之 温 之 則 夫 俊 英 也 郎 次 樹 彦 治 剛 男	新 加	富 来	芳 功	明 臣
---	---	--	---	---	---	---	---	--------	--------	--------	--------

1978年（循環器内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 新富芳明, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
身体活動と心電図変化に関する年齢別検討.
日本成人病学会雑誌 12: 11-12, 1978
- No. 2 2月 Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W.:
Studies on the mechanism of sinus node dysfunction in the sick sinus syn-
drome.
Circulation 57: 217-223, 1978
- No. 3 2月 Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W.:
Elimination of the delta wave in the WPW syndrome.
Chest 73: 215-218, 1978
- No. 4 3月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 松田光生, 伊藤巖, 山口徹:
大動脈の反応性に関する臨床的研究.
Jpn Circ J 42: Suppl. 114, 1978
- No. 5 3月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明:
運動負荷と心エコー図法.
Jpn Circ J 42: Suppl. 38, 1978
- No. 6 3月 Yamaguchi I., Mandel W.:
Sinoatrial conduction: The effects produced by a change in sites of stimu-
lation.
Am J Cardiol 41: 374, 1978
- No. 7 5月 Sugishita Y., Kakihana M., Murao S.:
Decreased reactive hyperemia after coronary perfusion with nonoxygenated
solution.
Am J Physiol 234: H625-H628, 1978
- No. 8 5月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 松田光生, 伊藤巖:
動的運動負荷心エコー図法.
臨床成人病 8: 611-615, 1978
- No. 9 5月 山口巖:
洞房伝導時間測定法に関する実験的検討.
心臓ペースング, 第2回ペースメーカーに関する
公開研究会プロシーディングス, pp.177-178, 1978
- No. 10 6月 Sugishita Y., Koseki S., Shintomi Y., Matsuda M., Ito I.:
Clinical study on the reactivity of aorta wall to exercise.
Jpn Circ J 42: 771, 1978
- No. 11 7月 杉下靖郎:
心臓と運動(I).
呼吸と循環 26: 640, 1978

- No. 12 7月 **Sugishita Y., Koseki S., Shintomi Y., Asai K., Yamaguchi T. :**
Clinical studies on the cardiac hypertrophy and dilatation, with special reference to the classification of athletes' heart mainly by the use of ultrasonic cardiogram.
Jpn J Med 17, 292-293, 1978
- No. 13 7月 **Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W. :**
Coexistence of the WPW syndrome and atrioventricular nodal block.
Chest 74 : 79-82, 1978
- No. 14 8月 **Yamaguchi I., Mandel W. :**
Electrophysiologic effects of mexiletine on isolated cardiac tissue.
Clin Res 26 : 279-284, 1978
- No. 15 9月 高島豊, 坂本二哉, 小出直, 内田康美, 小関克彦, 垣花昌明, 林輝美, 諸岡成徳, 芹沢剛, 羽田勝征, 加藤彰一, 山口経男, 村尾覚, 伊藤巖, 杉下靖郎 :
臨床経過よりみた心不全の病態.
日内会誌 67 : 1020, 1978
- No. 16 9月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 松田光生, 伊藤巖, 浅井克晏, 山口徹 :
心臓の肥大拡張に関する臨床研究(第4報) : スポーツ心と疾患心, とくに心筋症との心力学的対比.
日内会誌 67 : 1171, 1978
- No. 17 9月 **Ito I., Takeda T., Saito Y., Nonaka Y. :**
Prognostic significance of hypertension in aortitis syndrome (Takayasu's arteritis).
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 305, 1978
- No. 18 9月 **Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M., Ito I. :**
Dynamic exercise echocardiography.
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 509, 1978
- No. 19 9月 **Barrett P., Yamaguchi I., Jordan J., Mandel W. :**
Left bundle branch block. A marker for diffuse conduction system disease.
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 522, 1978
- No. 20 9月 **Mandel W., Barrett P., Yamaguchi I., McCullen A. :**
Mechanical and electrical effects of verapamil in canine acute myocardial ischemia.
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 439, 1978
- No. 21 9月 **Jordan J., Yamaguchi I., Barrett P., Mandel W. :**
Electrophysiologic effects of digitalis before and after autonomic blockade.
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 221, 1978
- No. 22 9月 **Jordan J., Tzivini D., Barrett P., Mandel W., Fink B., Yamaguchi I. :**
Relative refractoriness of the sinoatrial re-entry in man.
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 451, 1978
- No. 23 9月 **Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W. :**
The effects of verapamil on sinoatrial conduction in isolated tissue.
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 478, 1978

- No. 24 9月 Mandel W., Yamaguchi I., Singh B.:
Electrophysiologic effects of mexiletine in isolated cardiac tissue.
VIII World Congress of Cardiology. Abst-I, 479, 1978
- No. 25 9月 Jordan J., Yamaguchi I., Singh B., Mandel W.:
Studies on the mechanism of suppression of sinus node automaticity by over-
drive atrial pacing.
VIII World Congress of Cardiology, Abst-I, 486, 1978
- No. 26 9月 小川剛:
急性心筋梗塞における末梢循環動態について.
日本医大誌 45: 433-434, 1978
- No. 27 9月 Mandel W., Yamaguchi I.:
Syndromes of accelerated conduction.
Adv Cardiol 22: 80, 1978
- No. 28 10月 Yamaguchi I., Ohbayashi K., Mandel W.:
Electrophysiological effects of verapamil.
Cardiov Res 12: 597-608, 1978
- No. 29 10月 Ito I.:
Hypertension in aortitis syndrome.
Philippine J Cardiol 6: 213-216, 1978
- No. 30 10月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 山口巖:
スポーツ選手における左室拡張機能.
第33回日本体力医学会大会論文集, p. 120, 1978
- No. 31 10月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
左室の収縮速度と弛緩速度との関係, 第1報 健常若年者における動的運動負荷心
エコー図法による検討.
第17回臨床心音図研究会論文集, p. 29, 1978
- No. 32 10月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
大動脈の構築からみたその機能.
脈管学 18: 607, 1978
- No. 33 10月 斉藤嘉美, 武田忠直, 諸岡成徳, 野中泰延, 村尾覚, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の自然歴に関する研究: 初発症候・先行疾患と合併症・貧血の分析.
脈管学 18: 658, 1978
- No. 34 12月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 伊藤巖:
心エコー図および動的運動負荷心エコー図による心機能評価と臨床経過との関係に
関する研究.
日内会誌 67(増): 33, 1978
- 総 説
- No. 1 2月 伊藤巖:
大動脈炎症候群(高安病).
治療 60: 308-310, 1978

- No. 2 3月 伊藤巖：
大動脈炎症候群(高安動脈炎).
リウマチ 18:128-136, 1978
- No. 3 5月 伊藤巖：
大動脈炎症候群(高安動脈炎).
日本臨牀 36:1226-1227, 1978
- No. 4 6月 杉下靖郎：
妊娠中のジギタリス療法.
治療 60:1151-1158, 1978
- No. 5 6月 杉下靖郎：
スポーツ心臓.
臨床成人病 8:778-781, 1978
- No. 6 7月 杉下靖郎：
心臓と運動(1).
呼吸と循環 26:640, 1978
- No. 7 7月 杉下靖郎：
高血圧性心疾患.
臨床成人病 8:950-953, 1978
- No. 8 8月 伊藤巖：
巨細胞性動脈炎.
臨床医 4:1145-1146, 1978
- No. 9 8月 斉藤嘉美, 野中泰延, 行徳祐一, 伊藤巖：
補体結合反応による抗大動脈抗体検出法の基礎的検討ならびに臨床的応用.
循環器科 4:83-87, 1978
- No. 10 8月 小関迪, 杉下靖郎：
異型狭心症.
臨床成人病 8:1117-1121, 1978
- No. 11 9月 杉下靖郎：
心臓と運動(2)——スポーツ心臓——.
呼吸と循環 26:852, 1978
- No. 12 9月 Yamaguchi I., Mandel W.:
The sick sinus syndrome.
Adv Cardiol 22:71, 1978
- No. 13 9月 小関迪, 杉下靖郎：
労作性狭心症(その1).
臨床成人病 8:1346-1350, 1978
- No. 14 16月 山口巖, 杉下靖郎：
房室ブロック.
臨床成人病 8:1562-1568, 1978
- No. 15 10月 杉下靖郎：
心臓と運動(3)——身体活動による虚血性心疾患の予防——.
呼吸と循環 26:1009, 1978

- No. 16 10月 杉下靖郎：
弁膜症の妊娠と分娩。
臨床医 4：1488-1489, 1978
- No. 17 11月 山口巖, 杉下靖郎：
ST波の異常。
臨床生理 8：549-552, 1978
- No. 18 12月 杉下靖郎：
心臓と運動(4)——虚血性心疾患における冠予備力の判定——。
呼吸と循環 26：1166, 1978
- No. 19 12月 小関迪, 杉下靖郎：
労作性狭心症(その2)。
臨床成人病 8：1923-1928, 1978
- No. 20 12月 小川剛, 杉下靖郎：
心臓神経症の診断。
臨床成人病 8：1853-1859, 1978

著書

- No. 1 1月 伊藤巖, 和田達雄：
動脈疾患および静脈疾患。
心臓学(上田英雄, 榊原仔編), pp.679-703, 朝倉書店, 東京, 1978
- No. 2 2月 杉下靖郎：
心機能と負荷心エコー図。
心エコー図判定の実際②(坂本二哉編) pp.95-99
産業技術交流センター, 東京, 1978
- No. 3 5月 Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W.：
Function and dysfunction of the sinus node. Clinical studies in the evaluation
of sinus node function.
"The Sinus Node", 3-22, Martinus Nijhoff, Amsterdam, 1978
- No. 4 10月 Yamaguchi I., Singh B., Mandel W.：
Electrophysiological effects of mexiletine on isolated cardiac tissue.
Management of Ventricular Tachycardia-Role of Mexiletine,
pp.197-209, Excerpta Medica, Amsterdam, 1978
- No. 5 12月 伊藤巖：
大動脈炎症候群(高安動脈炎)。
専門医にきく高血圧の臨床(金子好宏ほか編), pp.329-331,
中外医学社, 東京, 1978

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 新富芳明, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖：
身体活動と心電図変化に関する年齢別検討。
第12回日本成人病学会(東京), 1月, 1978

- No. 2 2月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 松田光生, 伊藤巖:
動的運動負荷心エコー図法——特に一般人およびスポーツマンにおける左室機能予備力の検討——。
第6回循環器負荷研究会(東京), 2月, 1978
- No. 3 2月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 伊藤巖, 山口徹, 沢田進, 佐藤利平:
心臓の肥大拡張に関する研究. 第5報. 高血圧心およびスポーツ心における左室拡張機能。
日本循環器学会関東甲信越地方会第87回例会(東京), 2月, 1978
- No. 4 3月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 松田光生, 伊藤巖, 山口徹:
大動脈の反応性に関する臨床的研究。
第42回日本循環器学会総会(東京), 3月, 1978
- No. 5 3月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明:
シンポジウム「心疾患と運動負荷」運動負荷と心エコー図法。
第42回日本循環器学会総会(東京), 3月, 1978
- No. 6 3月 Yamaguchi I., Mandel W.:
Sinoatrial conduction.
The effects produced by a change in sites of stimulation. 27th Annual Scientific Session. American College of Cardiology (Anaheim, U. S. A.), March 1978
- No. 7 5月 高島豊, 坂本二哉, 小出直, 内田康美, 小関克彦, 垣花昌明, 林輝美, 諸岡成徳, 芹沢剛, 羽田勝征, 加藤一彰, 村尾覚, 伊藤巖, 杉下靖郎:
臨床経過よりみた心不全の病態。
第75回日本内科学会総会(福岡), 5月, 1978
- No. 8 5月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 松田光生, 伊藤巖, 浅井克曼, 山口徹:
心臓の肥大拡張に関する臨床的研究(第4報): スポーツ心と疾患心, とくに心筋症との心力学的対比。
第85回日本内科学会総会(福岡), 5月, 1978
- No. 9 5月 Yamaguchi I., Singh B., Mandel W.:
Electrophysiologic effects of mexiletine on isolated cardiac tissue.
The symposium for management of ventricular tachycardia (Copenhagen, Denmark), May, 1978
- No. 10 6月 山口巖, 松田光生, 小関迪, 杉下靖郎, 伊藤巖:
洞房伝導時間測定法に関する実験的検討。
第2回ペースメーカーに関する公開研究会(京都), 6月, 1978
- No. 11 6月 寺崎太郎, 葛原茂雄, 山口巖, 松田光生, 小関迪, 杉下靖郎, 伊藤巖:
心房細動, 非発作性房室解離を呈した多発性筋炎の1例。
日本循環器学会関東甲信越地方会第88回例会(筑波), 6月, 1978
- No. 12 9月 杉下靖郎:
特別講演「左心機能予備力の判定——特に動的運動負荷心エコー図をもちいて——」。
第12回東海北陸循環ポリグラフィ研究会(名古屋), 9月, 1978

- No. 13 9月 Ito I., Takeda T., Saito Y., Morooka S., Nonaka Y.:
Prognostic significance of hypertension in aortitis syndrome (Takayasu's arteritis).
VIII World Congress of Cardiology (Tokyo), September, 1978
- No. 14 9月 Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M.:
Dynamic exercise echocardiography.
VIII World Congress of Cardiology (Tokyo), September, 1978
- No. 15 9月 Yamaguchi I.:
Electrophysiologic effects of mexiletine on isolated cardiac tissue.
VIII World Congress of Cardiology (Tokyo), September, 1978
- No. 16 9月 Yamaguchi I.:
Studies on the mechanism of suppression of sinus node automaticity by overdrive atrial pacing.
VIII World Congress of Cardiology (Tokyo), September, 1978
- No. 17 9月 Yamaguchi I.:
Left bundle branch block. A marker for diffuse conduction system disease.
VIII World Congress of Cardiology (Tokyo), September, 1978
- No. 18 10月 山口巖:
刺激部位変更による洞結節の電気生理学的反応.
第3回臨床心臓電気生理研究会(東京), 10月, 1978
- No. 19 10月 中沢正樹, 山口巖, 松田光生, 小関迪, 杉下靖郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 伊藤巖:
ダウノルピシンによると思われる心機能低下を, 心エコー図により検出し得た急性白血病の一症例.
日本循環器学会関東甲信越地方会第89回例会(東京), 10月, 1978
- No. 20 10月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 山口巖:
スポーツ選手における左室拡張機能.
第33回日本体力医学会大会(長野県, 湯田中), 10月, 1978
- No. 21 10月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
左室の収縮速度と弛緩速度との関係: 第1報. 健康若年者における動的運動負荷心エコー図法による検討.
第17回臨床心音図研究会(仙台), 10月, 1978
- No. 22 10月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
シンポジウム「大血管の構築と機能および病態」大動脈の構築からみたその機能.
第19回日本脈管学会総会(東京), 10月, 1978
- No. 23 10月 斉藤嘉美, 武田忠直, 諸岡成徳, 野中泰延, 村尾覚, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の自然歴に関する研究: 初発症候・先行疾患と合併症, 貧血の分析.
第19回日本脈管学会総会総会(東京), 10月, 1978

- No. 24 12月 小川剛, 伊藤巖, 木村栄一, Forrester JS., Suan HJC. :
Isosorbide dinitrate の難治性慢性うっ血性心不全患者における循環動態に及ぼす
効果——その経口的ならびにそしゃく的 (chewable) 投与による比較——。
日本循環器学会関東甲信越地方会第90回例会(東京), 12月, 1978

班研究報告

- No. 1 3月 伊藤巖, 斉藤嘉美, 野中泰延, 行徳祐一, 永井裕 :
大動脈炎症候群の免疫学的研究——大動脈抗原の分析(続報)——。
厚生省特定疾患系統的血管病変に関する調査研究班
1977年度研究報告書, pp.149-154, 1978

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 2月 杉下靖郎 :
心機能と負荷心エコー図。
最新医療セミナー「心エコー図判読の実際」, 2月12日, 1978
- No. 2 3月 Yamaguchi I. :
The mechanism of sinus node re-entry. Sinus arrhythmias.
American College of Cardiology Extramural Programs
(Los Angeles, U. S. A.), March, 1978
- No. 3 4月 杉下靖郎 :
中高年者のスポーツと心機能。
神奈川体育センター, 講演, 4月6日, 1978
- No. 4 7月 伊藤巖 :
大動脈炎症候群。
水戸循環器病研究会, 7月19日, 1978
- No. 5 8月 杉下靖郎 :
心機能のトレーニングと老化。
体育科学実験方法学講座(大学体育連合), 8月22日, 1978
- No. 6 11月 伊藤巖 :
大動脈炎症候群。
茨城県難病相談事業専門講習会, 11月14日, 1978
- No. 7 11月 杉下靖郎 :
特発性心筋症。
茨城県難病相談事業専門講習会, 11月14日, 1978

1978年（消化器内科グループ）

原著

- No. 1 1月 平林紀雄, 大菅俊明:
Ursodeoxycholic acid のラット肝 3-hydroxy-3-methyl-glutaryl Coenzyme A reductase 及び cholesterol 7 α -hydroxylase におよぼす影響.
応用薬理 15:125-132, 1978
- No. 2 4月 Oka H., Kumagai G., Mutoh H., Niwa H., and Oda T.:
The Roles of Cyclic Nucleotidase in Gastric Acid secretion.
Jap J Med 17:178-179, 1978
- No. 3 4月 穴沢雄作, 大菅俊明, 他:
Chenodeoxycholic acid の胆石溶解効果——二重盲検法による低投与量と高投与量の比較.
医学のあゆみ 105:122-134, 1978
- No. 4 4月 別府倫兄, 二川俊二, 島文夫, 杉浦光雄, 和田達雄, 田中直見, 大菅俊明:
門脈圧亢進症における外因性胆汁酸負荷試験の意義.
肝臓 19:98, 1978
- No. 5 5月 Mashige F., Osuga T., Tanaka N., Imai K., Yamanaka M.:
Continuous flow determination of bile acids in serum and its clinical application.
Clin. Chem. 24, 1150-1154, 1978
- No. 6 6月 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 川北勲, 小山捷平, 南風原英夫, 名越和夫, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫:
Osler 病の消化管病変——消化性潰瘍を中心に.
Progress of Digestive Endoscopy 12:146-148, 1978
- No. 7 6月 高瀬靖広, 岩崎洋治, 南風原英夫, 名越和夫, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立岡村隆夫, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡的食道静脈瘤治療法とくに平枝について.
Progress of Digestive Endoscopy 12:105-108, 238, 1978
- No. 8 8月 小山捷平, 崎田隆夫:
癌の免疫療法——特に BCG-cws の T 細胞亜群におよぼす効果.
消化器と免疫 1:11-15, 1978
- No. 9 8月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明, 福富久之, 崎田隆夫, 更科広実, 高瀬靖広:
ERCP にて診断のついた胆嚢ケイ室と膵嚢胞の合併した1例.
Gastroenterological Endoscopy 20:8, 1978
- No. 10 12月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 菊地正教:
Polypectomy により切除し得た十二指腸下行脚有茎腺腫 polyp の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 13:128-131, 1978

- No. 11 12月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 名越和夫, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫:
 ERCP の検討——乳頭の形態と挿管率について.
 Progress of Digestive Endoscopy 13 : 102-105, 237, 1978

総 説

- No. 1 2月 山形敬一, 山形迪:
 消化性潰瘍の成因に関する最近の考え方.
 臨床と研究 55(2) : 1-6, 1978
- No. 2 2月 崎田隆夫, 福富久之:
 消化管悪性腫瘍.
 老年医学 16(2) : 187-192, 1978
- No. 3 3月 福富久之, 柴田裕身, 崎田隆夫:
 酸分泌動態と消化性潰瘍.
 総合臨床 27(432-438), 1978
- No. 4 6月 田中, 島居, 木村, 織田, 大菅俊明, 三田村圭二, 真重, 別府:
 慢性肝疾患における経口的胆汁酸負荷試験の臨床的意義.
 肝臓 19 : 1184, 1978
- No. 5 5月 大菅俊明:
 胆汁分泌.
 メジチーナ 15 : 638-639, 1978
- No. 6 10月 大菅俊明:
 胆汁のコレステロール溶存能の再検討と胆石成因の関係.
 医学のあゆみ, 107, 84, 1978
- No. 7 10月 島田馨, 大菅俊明:
 胆汁酸, ステロイド代謝における腸内細菌叢の役割.
 最新医学 33, 1978
- No. 8 6月 大菅俊明:
 コレステロール胆石症.
 内科 41 : 997-1005, 1978
- No. 9 5月 大菅俊明, 田中直見:
 胆汁酸の腸肝循環.
 日本臨床 36 : 1040-1041, 1978
- No. 10 6月 崎田隆夫:
 虫垂炎に注意.
 Medical Digest 27(4) : 35, 1978
- No. 11 6月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗:
 老年者の消化器疾患胃癌.
 老年医学 16(6) : 690-696, 1978
- No. 12 6月 崎田隆夫, 川北勲:
 質疑応答「胃潰瘍の合併症に対する治療上の注意」.
 日本医事新報 2826 : 125-126, 1978

- No. 13 7月 崎田隆夫：
主要疾患の診断と治療，悪性腫瘍—胃癌。
Medical News 868：7-9，1978
- No. 14 8月 大菅俊明：
胆石の生成機序。
臨床検査 22：845-850，1978
- No. 15 10月 大菅俊明：
胆石融解剤。
内科 42：574-577，1978
- 著書
- No. 1 5月 藤田健三，崎田隆夫：
胃集検による内視鏡の役割と内視鏡による胃集検の実際。
よりよい胃集検のために（竹本忠良，田中好道編）98-192
医学書院（東京），1978
- No. 2 6月 三輪剛，崎田俊夫：
新内科大系第17巻A。
消化器疾患 IV Aa，いわゆる早期胃癌 169-201，中山書店，東京，1978
- No. 3 6月 崎田隆夫，福富久之：
新内科学大系第17巻A。
消化器疾患 V A，胃肉腫 205-223，中山書店，東京，1978
- No. 4 8月 崎田隆夫，大柴三郎：
消化管内視鏡診断学大系。
第6巻，胃(4)，早期胃癌陥凹性病変，医学書院，東京，1978
- No. 5 8月 福富久之，崎田隆夫，大柴三郎：
消化管内視鏡診断学大系。
第6巻，胃(4)，II b型早期胃癌，医学書院，東京，1978
- No. 6 8月 福富久之，崎田隆夫，大柴三郎：
消化管内視鏡診断学大系。
第6巻，胃(4)，Reactive Lymphoreticular Hyperplasia
医学書院，東京，1978
- No. 7 8月 小山捷平，崎田隆夫：
特に BCG-CWS の T 細胞亜群に及ぼす影響。
癌の免疫療法，11-15，医歯薬出版，1978
- No. 8 10月 崎田隆夫，福富久之：
新内科学大系。
17巻B，胃カルチノイド 3-14，中山書店，東京，1978
- No. 9 7月 大菅俊明，別府倫兄：
胆石の形成機序。
胆石症へのアプローチ，（佐藤寿雄編）pp.26-37，金原出版，東京，1978

- No. 10 4月 大菅俊明：
胆汁酸代謝。
脂質代謝異常のすべて(高橋善弥太編) pp.118-128, 南江堂, 東京, 1978
- No. 11 6月 大菅俊明：
胆汁分泌機序。
内科学書(山村, 吉利編), 中山書店, 東京, 1978
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 島田馨, 大菅俊明：
腸内菌叢と宿主との生化学的相互作用。
日本生化学会集会検討委員会(東京), 1月, 1978
- No. 2 2月 真重文子, 山中学, 大菅俊明：
血中胆汁酸の比色定量法。
臨床化学シンポジウム(大阪), 2月, 1978
- No. 3 6月 別府倫兄, 大菅俊明他：
肝における胆汁酸クリアランスの検討。
第14回日本肝臓学会(千葉), 6月, 1978
- No. 4 2月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 更科, 高瀬, 岡村, 岩崎：
胆嚢炎の症状を呈した胆嚢憩室症の1例。
第151回日本消化器学会関東地方会(東京), 2月, 1978
- No. 5 3月 Osuga T.：
Workshop on ursodeoxycholic acid。
第4回 International symposium on bile acid
(コルチナダンペツォ), 3月, 1978
- No. 6 4月 中原朗, 中村, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 名越和夫, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治：
菌血症, 血小板減少等の多彩な臨床像を呈した総胆管十二指腸の1例。
第152回日本消化器学会関東地方会(東京), 4月, 1978
- No. 7 5月 別府倫兄, 大菅俊明他：
血中胆汁酸からみた門脈圧亢進症の血行動態の検討。
第64回日本消化器病学会総会(札幌), 5月, 1978
- No. 8 6月 田中直見, 大菅俊明他：
肝疾患と血清胆汁酸——自動化測定法の開発とその臨床応用。
第14回日本肝臓学会(千葉), 6月, 1978
- No. 9 5月 小黒八七郎, 中村, 吉森, 平嶋, 河村, 吉田, 膳所, 岡, 崎田隆夫, 福富久之：
早期胃癌に関する研究第13報。
第75回日本内科学会(福岡), 5月, 1978
- No. 10 5月 崎田隆夫：
早期胃癌の内視鏡診断。
第20回日本消化器内視鏡学会(東京), 5月, 1978

- No. 11 5月 高瀬靖広, 名越和夫, 岩崎洋治, 南風原英夫, 更科広実, 岡村隆夫, 竹島徹, 崎田隆夫:
食道静脈瘤の内視鏡的造影法の研究.
第20回日本消化器内視鏡学会(東京), 5月, 1978
- No. 12 5月 福富久之, 川北勲, 崎田隆夫, 吉田, 平嶋, 吉森, 小黒, 広田:
実験胃癌の諸相(内視鏡を中心として).
第2回内視鏡的シネテレビ研究会, 5月, 1978
- No. 13 5月 藤田健三, 崎田隆夫:
胃集検による内視鏡の役割と内視鏡による胃集検の現状.
第17回日本胃集検学会(東京), 5月, 1978
- No. 14 5月 小山捷平, 崎田隆夫, 大菅俊明, 福富久之, 三田村圭二, 山形迪, 川北勲, 中原朗:
消化器癌患者の免疫能.
第64回日本消化器病学会(札幌), 5月, 1978
- No. 15 6月 福富久之, 崎田隆夫:
Emergency endoscopy
第2回世界内視鏡学会(マドリッド), 6月, 1978
- No. 16 6月 高瀬靖広, 中原朗:
食道静脈瘤出血に対する栓塞療法.
第26回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 6月, 1978
- No. 17 6月 福富久之, 崎田隆夫, 山形迪, 吉田茂:
experimental gastric cancer of the dog.
第4回世界内視鏡学会(マドリッド), 6月, 1978
- No. 18 6月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明
崎田隆夫:
Polypectomy により切除し得た十二指腸下降脚有茎性 polyp の1例.
第26回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1978
- No. 19 6月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫, 名越和夫
高瀬靖広:
当院における ERCP の検討.
第26回日本消化器内視鏡関東地方会(東京), 6月, 1978
- No. 20 6月 Osuga T., Mashige F., Tanaka K.:
A continuous-flow method for determining serum bile acid and its clinical
application.
第5回 Bile acid meeting (フライブルグ), 6月, 1978
- No. 21 8月 小山捷平, 藤本重義, 多田富雄, 崎田隆夫:
同系腫瘍に対する細胞障害性T細胞と抑制性T細胞の誘導における BCG-CWS の
効果.
第37回日本癌学会総会(東京), 8月, 1978
- No. 22 9月 宮本二郎, 河野一郎, 更科広実, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 福富久之, 岩崎洋治
崎田隆夫:
興味ある治癒経過を示した非特異性大腸炎の1例.
第153回日本消化器病学会関東地方会(東京), 9月, 1978

- No. 23 10月 川北勲, 中原朗, 宮本二郎, 小山捷平, 山形迪, 三田村圭二, 大菅俊明, 福富久之, 崎田隆夫:
実験的小腸潰瘍の検討.
第16回日本消化器内視鏡学会秋季大会(岐阜), 10月, 1978
- No. 24 10月 高瀬靖広, 折居和雄, 名越和夫, 轟健, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 宮本二郎, 崎田隆夫, 飯田俊代:
内視鏡的粘膜下硬下剤注入法による食道静脈瘤の一治験例.
第16回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 10月, 1978
- No. 25 10月 宮本二郎, 竹島徹, 福富久之, 崎田隆夫:
食道内圧の測定方法およびその評価の検討.
第20回日本消化器病学会秋季大会, 10月, 1978
- No. 26 10月 小山捷平, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 名越和夫, 高瀬靖広, 岩崎洋治, 館沢堯, 大島統男, 秋貞雅祥:
筑波大学病院における上部消化管診断の現況.
第20回日本消化器内視鏡学会秋季大会(岐阜), 10月, 1978
- No. 27 10月 田中直見, 織田敏次, 大菅俊明, 三田村圭二, 鳥居正男, 真重文子, 別府倫兄:
血清胆汁酸測定の臨床的意義とくに慢性肝疾患における経口的胆汁酸負荷試験の有用性.
第13回肝臓学会東部地方会(松本), 10月, 1978
- No. 28 11月 宮本二郎, 竹島, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 名越和夫, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜血流量の測定.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 29 11月 熊谷博彰, 中原朗, 川北勲, 宮本二郎, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫:
胃内視鏡分光カラー画像診断法.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 30 11月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島, 尾崎, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 中島新一郎:
内視鏡的凍結療法を試み.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 31 11月 小山捷平, 東郷順子, 柴田, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 小形岳三郎:
広範な転移と DIC を呈した II C 様胃癌の1剖検例.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 32 11月 中原朗, 大木:
ポリペクトミー後の問題点について.
第27回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 33 12月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明, 福富久之, 崎田隆夫:
腹痛を主訴に内視鏡検査で診断のついたアメリカ鉤虫症の2例.
第154回日本消化器学会東甲信越地方会(東京), 12月, 1978

班研究報告

No. 1 3月 大菅俊明：

黄疸を伴う肝、胆道癌治療における代謝管理。

厚生省がん研究，昭和53年度報告集，1978，pp.853-854

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No. 1 9月 大菅俊明：

胆石の成因と治療。

毎日ライフ9月号，1978

No. 2 7月 大菅俊明：

胆汁酸の測定法と臨床的意義。

日本消化器病学会肝機能研究班班会議（東京），7. 5, 1978

No. 3 8月 大菅俊明：

胆石溶解剤の現況。

日本短波放送，8. 15, 1978

No. 4 9月 大菅俊明：

胆石の成因と胆石融解剤の現況。

土浦医師会，9. 14, 1978

No. 5 9月 大菅俊明：

胆石の成因と胆汁酸代謝。

臨床薬学研究会（東京），9. 25, 1978

No. 6 12月 大菅俊明：

胆汁酸研究の現況。

第1回東北胆汁酸研究会（仙台），12. 9, 1978

1978年（呼吸器内科グループ）

原著

- No. 1 1月 力武知之, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
 ^{11}CO ガス吸入投与による RI-Angiography 第1報: 吸入投与に関する基礎的検討.
脈管学 Vol. 18, No. 1, 69-72, 1978
- No. 2 1月 力武知之, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
 ^{11}CO ガス吸入投与による RI-Angiography 第2報: 臨床的応用の検討.
脈管学 Vol. 18, No. 1, 73-87, 1978
- No. 3 6月 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 力武知之, 福田信男, 松本徹, 富谷武浩, 佐原伸子
朽木満弘, 館野之男:
短寿命 R. I. ($^{11}\text{CO}_2$, ^{11}CO) による局所肺機能検査法の検討.
臨床呼吸生理 Vol. 10, No. 1, 30-39, 1978
- No. 4 12月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎, 力武知之, 長谷川堯, 明星志貴夫, 齊藤康栄:
進行性全身性硬化症 (P. S. S.) の肺病変 X線所見の解析について.
日本胸部疾患学会誌 Vol. 13, 891-897, 1978

総説

- No. 1 5月 力武知之, 館野之男, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
サイクロトロン呼吸器科領域への応用.
日本胸部臨床第37巻第5号 345-356, 1978

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 城賀本満登, 長谷川堯, 木村敬二郎, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 伊藤翼, 三井清文
小形岳三郎:
肺分画症の1例.
第37回日本胸部疾患学会関東地方会(東京), 2月, 1978
- No. 2 4月 木村敬二郎, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 齊藤康栄, 力武知之, 松本徹
館野之男:
短寿命 RI ガスの1回吸入による局所肺機能測定法の検討.
第18回日本胸部疾患学会総会(大阪), 4月, 1978
- No. 3 4月 力武知之, 松本徹, 館野之男, 木村敬二郎, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄:
ポジトロンカメラによる ^{11}CO , $^{11}\text{CO}_2$, $^{13}\text{N}_2$ の肺局所動態測定法の検討.
第18回日本胸部疾患学会総会(大阪), 4月, 1978
- No. 4 8月 岡庭信一, 中野雅行, 小形岳三郎, 三井清文, 長谷川堯, 長谷川鎮雄:
人肺癌の基底膜, 特にその形成能に関する電顕的検討.
第19回日本肺癌学会総会(徳島), 8月, 1978
- No. 5 8月 三井清文, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 伊藤翼, 堀原一, 木村敬二郎, 長谷川堯, 明星志貴夫
長谷川鎮雄, 小林俊介, 仲田祐:
気管支動脈内濃厚白血球注入療法を行なった切除不能進行肺癌例の予後.
第19回日本肺癌学会総会(徳島), 8月, 1978

- No. 6 8月 長谷川堯, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫, 木村敬二郎, 三井清文, 遠藤勝幸:
原発生肺癌に対する Bleomycin と MitomycinC の連続的併用療法について.
第19回日本肺癌学会総会(徳島), 8月, 1978
- No. 7 10月 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 力武知之, 松本徹, 館野之男:
 $^{11}\text{CO}_2$, ^{11}CO ガス1回吸入法による RI の肺消失率と動態イメージの検討.
第18回日本核医学学会総会(金沢), 10月, 1978
- No. 8 10月 力武知之, 岩田錬, 井戸達雄, 松本徹, 館野之男, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
 ^{11}CO を用いた RI-Angiography の赤血球標識法の検討.
第18回日本核医学学会総会(金沢), 10月, 1978
- No. 9 11月 高野佐重喜, 山田雅美, 柴山晃子, 小島洋子, 新里裕司, 長谷川堯, 明星志貴夫
木村敬二郎, 長谷川鎮雄:
Steady state 法による DLCO の検討(第一報)——健常者における検討——
第25回日本臨床病理学会総会(倉敷), 11月, 1978

1978年(腎内科グループ)

原 著

- No. 1 土田弘基, 山本駿一, 青柳一正, 東條静夫:
経皮的腎生検後の腎動静脈瘻.
腎と透析 4: 211-215(2), 1978
- No. 2 東條静夫, 成田光陽, 鈴木治男, 小山哲夫, 佐野元昭, 土屋尚義, 土田弘基, 山本駿一
宍戸英雄, 渡辺孝太郎:
ネフローゼ症候群における Dipyridamole 療法について.
日腎誌 20: 255-265(3), 1978
- No. 3 Tsuchiya T., Tsuchida H., Tojo S., Naito K., Otsuka M.:
Microautoradiographic Distribution of ¹⁴C-Diltiazem in the Dog Kidney after
Renal Arterial Injection.
Chem. Pharm. Bull. 26: 752-756(3), 1978
- No. 4 成田光陽:
Membranoproliferative Glomerulonephritis の予後と治療.
日腎誌 20: 674, 1978
- No. 5 Tojo S., Narita M., Koyama A., Sano M., Suzuki H., Tsuchiya T., Tsuchida H.
Yamamoto S., Shishido H.:
Dipyridamole therapy in the Nephrotic Syndrome.
Contributions to Nephrology 9: 111-127, 1978
- No. 6 Shigesada K., Aoyagi K., Tachibana M.:
Role of Acetylglutamate in Ureotelism. Variations in Acetylglutamate level
and its possible significance in control of urae synthesis in
Eur. J. Biochem., 85: 385-391, 1978
- No. 7 土屋尚義, 渡辺孝太郎, 山本駿一, 土田弘基, 青柳一正, 東條静夫:
腎不全におけるアミノ酸輸液(AMI-U-II)に関する検討.
腎と透析 5(4): 459-467, 1978
- No. 8 Koyama A., Niwa Y., Shigematsu H., Taniguchi M., Toda T.:
Studies on Passive Serum Sickness II Factors Determining the Localization
of antigen-antibody Complexes in the Kidney Tissues.
Lab. Invest. 38: 253, 1978

総 説

- No. 1 東條静夫:
ネフローゼ症候群の予後と治療(質疑応答).
日本医事新報 2804: 129-130, 1978
- No. 2 東條静夫:
臨床医学の展望——腎臓病学——.
日本医事新報 2810: 11-24, 1978

- No. 3 大島研三, 東條静夫 :
糖尿病性腎症.
第52回東京内科泌尿器科懇談会, 診断と治療 66 : 427-442(3), 1978
- No. 4 東條静夫 :
食事療法のポイント——糸球体腎炎——
臨床医 4 : 106-107(3), 1978
- No. 5 鈴木治男, 東條静夫, 土屋尚義, 渡辺孝太郎, 網代洪 :
腎炎の尿酸排泄.
臨床体液 5 : 29(1), 1978
- No. 6 東條静夫 :
ネフローゼ症候群.
からだの科学 81 : 64, 1978
- No. 7 東條静夫 :
悪性腫瘍とネフローゼ症候群.
日本臨床増刊「注目の疾患問題の領域」118-1189, 1978
- No. 8 東條静夫, 鈴木治男 :
特発性ネフローゼ症候群.
総合臨床 27 : 1323-1328(7), 1978
- No. 9 東條静夫, 佐野元昭 :
重症ループス腎炎に対する新しい治療法——steroid pulse therapy
内科 42 : 601-606(4), 1978
- No. 10 東條静夫 :
老年における糸球体腎炎と治療(質疑応答).
日本医事新報 2845 : 139-140, 1978
- No. 11 東條静夫, 小山哲夫 :
血液凝固と腎炎.
最新医学 33 : 2459-2466(12), 1978
- No. 12 東條静夫 :
腎炎の抗凝固療法の適応と限界.
Medicina 15(12) : 2256-2257, 1978
- No. 13 東條静夫 :
ネフローゼ症候群——治療の進歩——
日腎誌 20(12) : 1241-1244, 1978
- No. 14 東條静夫 :
皮膚筋炎, 進行性全身性硬化症, 薬物療法の実際.
アサヒメディカル 472, 1978
- No. 15 成田光陽, 小山哲夫 :
腎疾患における抗凝固療法.
日本臨床 36 : 2292-2293, 1978

著書

- No. 1 東條静夫：
ネフローゼ症候群——その病因の検索——
武内重五郎編「臨床腎臓病セミナー(2)」南江堂，東京，p.231-275，1978(9)

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 5月 成田光陽，小山哲夫，佐野元昭，鈴木治男，渡辺孝太郎，東條静夫：
腎炎，ネフローゼ症候群における抗凝固療法ならびに尿中プラスミン排泄量に関する研究。
第75回日本内科学会総会(福岡)，5月，1978
- No. 2 5月 丸山佳子，秋葉藤一，石田裕，松井一篤，稲毛博実，渡辺孝太郎，小山哲夫，佐野元昭
鈴木治男，成田光陽，東條静夫：
セファロスポリン，フロセמיד併用中腎機能低下を来した数症例について。
第8回日腎会東部部会(東京)，5月，1978
- No. 3 5月 東條静夫：
ネフローゼ症候群治療の進歩。
第8回日腎会東部部会(東京)，5月，1978
- No. 4 5月 稲毛博実，石田裕，松井一篤，渡辺孝太郎，小山哲夫，佐野元昭，鈴木治男，成田光陽
東條静夫，家里憲二，若新洋子，若新政史，村田忠雄：
ループス腎炎およびステロイド長期療法中に aseptic necrosis を来した5例の
検討。
第8回日腎会東部部会(東京)，5月，1978
- No. 5 5月 石田裕，松井一篤，稲毛博実，渡辺孝太郎，小山哲夫，佐野元昭，鈴木治男，成田光陽
東條静夫，丸山佳子：
輸血漿により尿蛋白の増加を示したネフローゼ症候群の14症例について。
第8回日腎会東部部会(東京)，5月，1978
- No. 6 5月 土田弘基，山本駿一，青柳一正，白井原治，佐藤重明，有賀光，田村泰，熊谷朗
東條静夫：
高度蛋白尿を示した糖尿病I型。
第8回日腎会東部部会(東京)，5月，1978
- No. 7 6月 Koyama A., Narita M., Sano M., Suzuki H., Watanabe K., Tojo S., Fukao K. :
Urinary excretion of plasmin & FDP in various types of glomerulonephritis.
VIIth International Congress of Nephrology (Montreal), June, 1978
- No. 8 6月 Narita M., Koyama A., Sano M., Suzuki H., Tojo S. :
Anticoagulant Therapy with reference to long term warfarin administration
in glomerulonephritis.
VIIth International Congress of Nephrology (Montreal), June, 1978
- No. 9 6月 Sano M., Koyama A., Suzuki H., Watanabe K., Narita M., Tojo S. :
Methylprednisolone pulse therapy in the treatment of Nephrotic Syndrome.
VIIth International Congress of Nephrology (Montreal), June, 1978
- No. 10 6月 Tojo S., Narita M., Koyama A., Sano M., Suzuki H., Watanabe K. :
Dipyridamole therapy in the Nephrotic Syndrome.
VIIth International Congress of Nephrology (Montreal), June, 1978

- No. 11 11月 寺崎太郎, 小山哲夫, 石田裕, 稲毛博実, 青柳一正, 佐野元昭, 鈴木治男, 渡辺孝太郎
成田光陽, 東條静夫, 深尾立, 矢口牧子, 丸山佳子:
抗凝固療法時における尿中プラスミン, FDP の推移について.
第21回日腎会総会(岡山), 11月, 1978
- No. 12 11月 石田裕, 小山哲夫, 稲毛博実, 寺崎太郎, 青柳一正, 佐野元昭, 鈴木治男, 渡辺孝太郎
成田光陽, 東條静夫, 深尾立, 矢口牧子:
尿中プラスミン FDP 排泄量と蛋白尿の関連について.
第21回日腎会総会(岡山), 11月, 1978
- No. 13 11月 成田光陽, 小山哲夫, 寺崎太郎, 稲毛博実, 石田裕, 青柳一正, 渡辺孝太郎, 佐野元昭
鈴木治男, 東條静夫, 若新政史, 若新洋子, 家里憲二:
ネフローゼ症候群における免疫抑制療法の治療効果, 予後に及ぼす影響について.
第21回日腎会総会(岡山), 11月, 1978
- No. 14 11月 佐野元昭, 東條静夫, 土田弘基, 山本駿一:
ループス腎炎の病理組織学的検討——膜性増殖性ループス腎炎を中心として——
第21回日腎会総会(岡山), 11月, 1978
- No. 15 11月 稲毛博実, 小山哲夫, 石田裕, 寺崎太郎, 青柳一正, 佐野元昭, 鈴木治男, 渡辺孝太郎
成田光陽, 東條静夫, 丸山佳子:
Dipyridamole の尿蛋白減少効果機序の研究(1)
第21回日腎会総会(岡山), 11月, 1978
- No. 16 11月 青柳一正, 東條静夫, 土田弘基, 山本駿一, 土屋尚義:
慢性腎不全の低蛋白療法と必須アミノ酸療法の比較——ホルモン動態を中心とし
て——
第21回日腎会総会(岡山), 11月, 1978
- No. 17 11月 小山哲夫, 佐野元昭:
膠原病の腎病変.
第21回日腎会総会(岡山), 11月, 1978

班研究報告

- No. 1 3月 東條静夫, 成田光陽, 小山哲夫, 佐野元昭, 鈴木治男, 渡辺孝太郎, 稲毛博実:
腎疾患における糸球体内血液凝固ならびに抗凝固療法に関する研究.
厚生省特定疾患腎糸球体障害調査研究班
昭和52年研究業績集, p.215-219, 1978
- No. 2 3月 東條静夫:
金製剤による腎障害の発生機序の検討.
厚生省特別研究薬物性腎障害の発生機序およびその予防
治療に関する研究. 昭和52年研究報告書, p.48-57, 1978

1978年（内分泌・代謝グループ）

原 著

- No. 1 4月 佐藤重仁, 山下衛, 内藤裕史, 山下亀次郎, 鈴木滋, 新富芳明:
高滲透圧性非ケトン性昏睡の治療経験.
ICU と CCU 2 : 323-327, 1978
- No. 2 5月 Aiyoshi Y., Yamashita K., Yamashita S. and Ogata E. :
Effect of norepinephrine on cyclic nucleotide levels in dog thyroid slices.
Endocrinology 102 : 1527-1533, 1978
- No. 3 10月 Takahashi H., Shimazawa N., Horiuchi N., Yamashita K., and Ogata E. :
An estimation of the parathyroid hormone secretion rate in vitamin D deficient rats.
Horm. Metab. Res. 10 : 161-167, 1978
- No. 4 12月 Kawai K., Kondo I., Terasaki T., Ogata E. :
A case of Turner's syndrome with hyperthyroidism.
Endocrinol Japon. 25 : 631-634, 1978

総 説

- No. 1 1月 尾形悦郎:
副甲状腺ホルモンとビタミンD.
日本医事新報 2804 : 13-17, 1978
- No. 2 3月 尾形悦郎:
代謝異常.
日本医事新報 2811 : 23-24, 1978
- No. 3 4月 尾形悦郎:
偽性副甲状腺機能低下症及び偽性偽性副甲状腺機能低下症.
日本臨床 36増 : 1512-1513, 1978
- No. 4 5月 久貝信夫, 尾形悦郎:
内分泌性浮腫.
循環器科学 3 : 354-357, 1978
- No. 5 5月 山下亀次郎:
ホルモンのレセプター及びその作用機構.
日本臨床 36 : 1504-1505, 1978
- No. 6 7月 山下亀次郎:
非ケトン性高滲透圧性昏睡.
Geriatric Medicine 16 : 877-880, 1978
- No. 7 10月 久貝信夫, 尾形悦郎:
特発性副甲状腺機能低下症.
日本臨床 36 : 3349-3354, 1978

著 書

- No. 1 4月 山下亀次郎：
TSH の生化学とその作用。
内分泌学(吉村不二夫編) pp.513-520, 南山堂, 東京, 1978
- No. 2 6月 尾形悦郎：
バセドウ病の内科的治療。
内科 Mook. No. 2, 甲状腺疾患 pp.129-137, 金原出版, 東京, 1978
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 5月 木村哲, 山下亀次郎, 尾形悦郎, 山本通子：
偽性副甲状腺機能低下症における副甲状腺ホルモン不応症の病態生化学的研究。
第75回日本内科学会講演会(福岡), 5月, 1978
- No. 2 5月 山下亀次郎, 山下園, 尾形悦郎, 戸塚康男, 岡博, 安田浩子：
ストレプトゾトシン糖尿病ラット肝 cyclic AMP 系のグルカゴンに対する低反応性。
第21回日本糖尿病学会総会(神戸), 5月, 1978
- No. 3 6月 山下亀次郎, 尾形悦郎：
甲状腺刺激に対する調節機構と α -アドレナジック作用。
第51回日本内分泌学会総会(東京), 6月, 1978
- No. 4 7月 大津晃, 平野岳毅, 藤原順子, 藪田敬次郎, 山下亀次郎, 久貝信夫, 尾形悦郎：
一過性先天性特発性副甲状腺機能低下症の1例。
第12回骨代謝研究会(東京), 7月, 1978
- No. 5 7月 久貝信夫, 木村哲, 尾形悦郎, 吉川靖三, 藤本吉秀：
低アルカリフォスファターゼ血症を伴った原発性副甲状腺機能亢進症の1例。
第12回骨代謝研究会(東京), 7月, 1978

1978年（リウマチ・アレルギーグループ）

原 著

- No. 1 3月 浅井克晏：
血圧測定の意義と可否。
第15回全国大学保健管理研究集会報告書 p.102-104, 1978
- No. 2 8月 Yoda Y., Kashiwagi H., Komiya M., Adachi Y., Nomura T.：
Septicemia due to *Aeromonas Hydrophila* in patients with acute leukemia：
clinical and bacteriological features and a possible beneficial effect on
hematological remission.
Acta Haem Jap 41：719-726, 1978

総 説

- No. 1 4月 浅井克晏：
リウマチ性心臓疾患。
保健の科学 20：257-260, 1978

著 書

- No. 1 1月 柏木平八郎：
進行性全身性硬化症。
1978 今日の治療指針（石山俊次，日野原重明，阿部正和編）
p. 431, 医学書院，東京，1978

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 6月 山根一秀，河野一郎，桜井徹志，柏木平八郎：
単球——リンパ球ロゼットに関する研究。
第22回日本リウマチ学会総会（東京），6月，1978
- No. 2 6月 河野一郎，山根一秀，桜井徹志，柏木平八郎：
慢性関節リウマチ活動性の血液レオロジー的研究。
第6回日本臨床免疫学会総会（東京），6月，1978
- No. 3 6月 河野一郎，大島宣雄：
慢性関節リウマチにおける血液レオロジー。
第1回日本バイオレオロジー学会（東京），6月，1978
- No. 4 7月 柏木平八郎，林茂：
病歴の教育的役割（ワークショップ）。
第10回日本医学教育学会大会（東京），7月，1978
- No. 5 9月 宮崎三弘，鈴木博之，河野一郎，山根一秀，桜井徹志，柏木平八郎，井島宏：
Livedo reticularis で発症した足趾の可逆性動脈閉塞の1例。
第286回日本内科学会関東地方会（前橋），9月，1978
- No. 6 11月 藤田敏郎，浅井克晏：
循環器健診の基準化——高血圧者の管理について——
第16回全国大学保健管理研究集会（茨城），11月，1978

- No. 7 12月 中沢正樹, 河野一郎, 椛島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎:
反復する敗血症と治療抵抗性の尿路感染症を合併した多発筋炎の1例.
第289回日本内科学会関東地方会(東京), 12月, 1978

班研究報告

- No. 1 3月 柏木平八郎, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 大島宣雄:
膠原病における活動性指標の検討: RAにおける血液 viscosity 測定の臨床的意義.
厚生省特定疾患膠原病治療調査研究班 昭和52年度研究業績集, 1978, pp. 34-36
- No. 2 3月 柏木平八郎, 桜井徹志, 小山哲夫, 河野一郎, 山根一秀, 田村昇:
ACD 加保存血漿よりの Clq 分離の試み.
厚生省特定疾患膠原病治療調査研究班 昭和52年度研究業績集, pp. 88-89

1978年（血液グループ）

原 著

- No. 1 10月 田上憲次郎：
Albinism に伴った storage pool 病の血小板凝集能について。
日血会誌 41：1000-1003, 1978
- No. 2 11月 Yoda Y., Kashiwagi H., Komiya M., Adachi Y., Nomura T.：
Septicemia due to *Aeromonas hydrophila* in patients with acute leukemia：
clinical and bacteriological features and a possible beneficial effect on hema-
tological remission.
Act Haematol Jap 41：41-48, 1978
- No. 3 12月 依田安弘, 大場正二, 田上憲次郎, 阿部帥, 更科廣實：
急性白血病における肛門周囲合併症。
臨血 19：1622-1628, 1978
- No. 4 12月 継健, 斉藤郁夫, 相沢忠範, 伊従茂, 阿部道夫, 阿部帥：
甲状腺機能亢進症を合併して増悪した特発性血小板減少性紫斑病の1例。
内科 42：1061-1064, 1978

総 説

- No. 1 5月 小宮正文, 阿部帥：
悪性貧血と萎縮性胃炎。
日本臨床 36(春増)：1202-1203, 1978
- No. 2 8月 阿部帥：
溶血性貧血。
臨床科学 14：1033-1035, 1978
- No. 3 8月 阿部帥：
巨赤芽球性貧血。
治療 60：1445-1451, 1978
- No. 4 10月 花田尚, 阿部帥：
ビタミン。
総合臨床 27：2595-2601, 1978

著 書

- No. 1 4月 阿部帥：
悪性貧血と胃の自己免疫。
ビタミン B₁₂ 一基礎と臨床(内野治人編) pp.81-95, 科学評論社, 東京, 1978

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 3月 花田尚, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫, 長谷川堯, 金澤一郎, 依田安弘, 田上憲次郎
阿部帥, 三井清文：
緩徐な発育の小細胞性肺癌を合併した胃切除後巨赤芽球性貧血の1例。
第282回内科学会関東地方会(東京), 3月, 1978

- No. 2 4月 田上憲次郎, 依田安弘, 阿部帥:
原発性血小板血病における血小板の自然凝集とその臨床的意義.
第40回日本血液学会総会(岡山), 4月, 1978
- No. 3 4月 阿部帥, 田上憲次郎, 依田安弘, 鈴木盛一, 横山健郎, 厨信一郎:
日本人悪性貧血患者における HLA 型.
第40回日本血液学会総会(岡山), 4月, 1978
- No. 4 6月 太田義章, 宮崎三弘, 花田尚, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥:
DOAP 療法後, 爪に横縞状の色素沈着を認めた急性白血病の2例.
第57回日本臨床血液学会例会(東京), 6月, 1978
- No. 5 8月 長沢俊郎, 阿部帥, 小宮正文:
ITP と血小板抗体について.
昭和53年度特発性造血障害調査研究班, 第一回総会(東京), 8月, 1978
- No. 6 9月 宮崎三弘, 中沢正樹, 太田義章, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 小関迪,
杉下靖郎:
妊娠中に発症し分娩を経過した急性骨髄性白血病の1例.
第58回日本臨床血液学会例会(栃木), 9月, 1978
- No. 7 11月 長沢俊郎, 阿部帥:
特発性血小板減少性紫斑病患者および同種抗血小板抗体保有患者におけるクロミウ
ム法による血小板寿命測定中にみられるクロミウム遊離について.
第20回日本臨床血液学会総会(長崎), 11月, 1978
- No. 8 11月 田上憲次郎, 長沢俊郎, 依田安弘, 阿部帥:
Albinism に伴った storage pool 病の血小板の機能異常について(第2報).
第20回日本臨床血液学会総会(長崎), 11月, 1978
- No. 9 11月 依田安弘, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥:
家族性鉄芽球性貧血における組織鉄分布について.
第20回日本臨床血液学会総会(長崎), 11月, 1978
- No. 10 11月 中村治雄, 中沢正樹, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 西岡文彦:
背部に巨大腫瘤を認めた γ 鎖病の1例.
第20回日本臨床血液学会総会(長崎), 11月, 1978
- No. 11 11月 花田尚, 依田安弘, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥:
急性白血病における血清フェリチン値の意義.
第20回日本臨床血液学会総会(長崎), 11月, 1978
- No. 12 11月 上田隆, 福田一雄, 古賀暉人, 金戸昭, 下川泰, 谷川久一, 阿部帥:
若年者にみられた興味ある巨赤芽球性貧血の1例.
第20回日本臨床血液学会総会(長崎), 11月, 1978
- No. 13 12月 南風原幸子, 浜野建三, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 近藤郁子:
骨髓細胞のC群染色体 missing を認め, 単球様細胞の増加を伴う興味ある血液像
を示した男児例.
第59回日本臨床血液学会例会(東京), 12月, 1978

班研究報告

No. 1 7月 依田安弘, 野村武夫:

急性前骨髄球性白血病における DIC とヘパリン療法の意義について.

厚生省特定疾患・汎発性血管内血液凝固症調査研究班

昭和52年度業績集報告, pp.100-105, 1978

No. 2 10月 阿部帥, 田上憲次郎, 依田安弘:

発作性夜間血色素尿症, 再生不良性貧血, および健康人における蔗糖溶血試験の比較検討.

厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班

昭和52年度研究業績報告書, pp.255-258, 1978

1978年（神経内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 島田康夫, 中西孝雄:
自発性単一 NMW 活動電位.
臨床脳波 20(12): 788-794, 1978
- No. 2 3月 Cuello A. C. and Kanazawa I.:
The distribution of substance P immunoreactive fibres in the rat central nervous system.
J. comp. Neurol., 178: 129-156, 1978
- No. 3 6月 葛原茂樹, 金澤一郎, 中西孝雄:
HRP 法による肛門括約筋支配神経の起始核の研究.
神経内科 8(6): 576-579, 1978
- No. 4 6月 井原康夫, 高須俊明, 豊倉康夫, 中西孝雄, 喜多村 健:
固視時に水平方向ならびに垂直方向の square wave zerks を認めた偽性副甲状腺機能低下症の1例.
神経内科 8: 551-557, 1978
- No. 5 7月 Nakanishi T., Shimada Y., Sakuta M. and Toyokura Y.:
The initial positive component of the scalp-recorded somatosensory evoked potential in normal subjects and in patients with neurological disorders.
Electroenceph. Clin. Neurophysiol. 45: 26-34, 1978
- No. 6 11月 塩沢全司, 葛原茂樹, 金澤一郎, 中西孝雄, 牧豊:
Isodense subdural hematoma の CT.
神経内科 9: 507-510, 1978
- No. 7 12月 Sakuta M., Nakanishi T., and Toyokura Y.:
Anal muscle electromyograms differ in anyotrophic lateral sclerosis and Shy-Drager syndrome.
Neurology 28(12): 1289-1293, 1978

総 説

- No. 1 1月 金澤一郎, 中西孝雄:
内科最近の動き——神経学——.
内科 41(1): 34-41, 1978
- No. 2 1月 中西孝雄:
脊髄小脳変性症.
今日の治療指針, 医学書院 p.124, 1978
- No. 3 2月 中西孝雄:
脊髄小脳変性症——日本における難病研究の現況(3)——
内科 41(2): 191-194, 1978

- No. 4 2月 葛原茂樹, 中西孝雄, 作田学, 島田康夫, 豊倉康夫:
脳幹障害で一肢に Tremor 様の運動を呈した一症例.
最新医学 33(2) : 314-319, 1978
- No. 5 2月 金澤一郎:
ハンチントン舞踏病の生化学.
最新医学 33 : 247-251, 1978
- No. 6 4月 金澤一郎:
神経伝達物質としての substance P.
代謝 15 : 341-351, 1978
- No. 7 5月 出水干二, 中西孝雄:
各科領域における頭痛と鑑別診断 神経内科の立場から.
臨床医 4(5) : 614-618, 1978
- No. 8 7月 中西孝雄:
Neuromyotonia.
神経研究の進歩 22(4) : 830-832, 1978
- No. 9 7月 金澤一郎:
中枢神経の substance P.
神経研究の進歩 22 : 712-714, 1978
- No. 10 7月 金澤一郎:
ハンチントン舞踏病——生化学の新しい展開——.
日本臨床 36 : 1708-1709, 1978
- No. 11 8月 金澤一郎:
ペプチド性伝達物質研究の現状.
生体の科学 29 : 246-255, 1978
- No. 12 7-8月 出水干二:
ポリペプチドと行動.
生体の科学 29 : 256-271, 1978
- No. 13 11月 中西孝雄:
ミオクロームスの治療.
内科 42(5) : 757-760, 1978
- No. 14 11月 塩沢全司, 葛原茂樹, 金澤一郎, 中西孝雄, 牧豊:
Isodense subdural hematoma の CT.
神経内科 9 : 507-510, 1978
- No. 15 12月 中西孝雄:
脊髓小脳変性症.
Medicina 15(12) : 2158-2159, 1978
- No. 16 12月 葛原茂樹:
von Recklinghausen 病と頭蓋骨異常.
神経内科 9(6) : 611-613, 1978

著書

- No. 1 7月 金澤一郎：
シナプスと伝達物質，その発達と病態。
小児神経学の進歩(福山幸夫編) pp.92-103, 診断と治療社，東京，1978
- No. 2 10月 中西孝雄：
意識障害と瞳孔異常，眼球運動異常。
意識障害(上田英雄，武内重五郎，豊倉康夫編集) pp.127-143
南江堂，東京，1978

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 1月 金澤一郎：
中枢神経のペプチド性伝達物質研究の現状。
第2回「脳の統制機能」シンポジウム(東京)，1月28日，1978
- No. 2 5月 金澤一郎，吉田充男：
P物質と黒質への興奮性線維について。
第19回日本神経学会総会(東京)，5月30日—6月1日，1978
- No. 3 5月 作田学，神宝知行，島田康夫，豊倉康夫，中西孝雄：
Parkinson病における尿道ならびに外肛門括約筋の筋電図と膀胱直腸障害に関する臨床的考察。
第19回日本神経学会総会(東京)，5月，1978
- No. 4 6月 大津晃，出水干二，葛原茂樹，金澤一郎，中西孝雄：
痙攣，ニューロパチーを伴った脊髄小脳変性症と思われる同胞例。
第65回日本神経学会関東地方会(東京)，6月，1978
- No. 5 7月 金澤一郎：
ハンチントン舞踏病の生化学。
第6回「運動障害の神経機構シンポジウム」(犬山)，7月24日，1978
- No. 6 8月 金澤一郎：
脳の活性物質——神経伝達物質を中心に——，その放出，結合と不活性化の諸問題
第2回「脳の統御機能」夏のワークショップ
(富山県立山)，8月22日—26日，1978
- No. 7 9月 中村治雄，城賀本満登，葛原茂樹，塩沢全司，中西孝雄：
パラコート(除草剤)中毒によると思われる polyneuropathy の1例。
第66回日本神経学会関東地方会(東京)，9月，1978
- No. 8 9月 Tamaki M.：
The effect of streptomycin on the neuromuscular junction of the frog.
4th International Congress on Neuromuscular
Diseases. (Montreal, Canada) Sep. 18, 1978
- No. 9 10月 玉城允之，中西孝雄，工藤典雄，島田康夫：
大脳誘発電位の初期陽性成分の発生源について。
第8回日本脳波・筋電図学会学術大会(金沢)，10月，1978
- No. 10 10月 島田康夫，神宝知行，作田学，豊倉康夫，中西孝雄：
機械的刺激による口輪筋反射。
第8回日本脳波・筋電図学会学術大会(金沢)，10月，1978

- No. 11 11月 大津晃, 出水干二, 中西孝雄, 加藤勝利:
 神経因性低緊張性膀胱を伴った Adie 症候群の 1 例.
 第67回日本神経学会関東地方会(東京), 11月, 1978
- No. 12 11月 Kanazawa I., Bird E. D., Gale J. S., Iversen L. L., Jessell T. M., Muramoto O.
 Spokes E. G., and Sutoo D.:
 Substance P: Decrease in substantia nigra and globus pallidus in Huntington's disease.
 The Second International Symposium on "Huntington's disease".
 (San Diego, U. S. A.) 16-17th November, 1978

- No. 13 11月 金澤一郎:
 自律神経とポリペプチド——Substance P を中心に——
 第31回「日本自律神経学会総会」シンポジウム(松山), 11月24日—25日, 1978

班研究報告

- No. 1 月 中西孝雄, 葛原茂樹:
 会陰筋支配神経起始核の仙髄における局在配列について, I. HRP 法による研究.
 II. 蛍光二重標識法による研究.
 文部省特定研究「難病」班, 難病の発症機構に関する基礎的研究
 昭和53年度研究業績, pp.163-170, 1978

- No. 2 月 中西孝雄, 出水干二:
 β -Endorphin 性無動の発症機構.
 厚生省特定疾患, 異常運動疾患調査研究班,
 昭和53年度研究報告書, pp.263-270, 1978

- No. 3 月 中西孝雄, 金澤一郎, 出水干二, 葛原茂樹, 玉城允之:
 フィゾスチグミンによる脊髄小脳変性症の治療経験, ——第2報——.
 厚生省特定疾患, 脊髄小脳変性症調査研究班,
 昭和53年度研究業績集, pp.128-129, 1978

- No. 4 月 中西孝雄, 玉城允之, 葛原茂樹:
 Duchenne 型筋ジストロフィー症の母子発症例.
 厚生省「神経疾患研究委託費」筋ジストロフィー症の病因に関する臨床的研究
 昭和53年度研究報告書, pp.76-79, 1978

- No. 5 月 金澤一郎:
 淡蒼球における substance P について
 文部省特定研究「難病」班, 難病の発症機構に関する基礎的研究
 昭和53年度研究業績, pp. 524-526, 1978

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 6月 中西孝雄:
 パーキンソン病.
 きょうの健康, NHK, 6月14日, 1978

- No. 2 6月 中西孝雄:
 第9回国際脳波臨床神経生理学会に出席して
 学術月報 31(3):60, 1978

No. 3 9月 中西孝雄：
編集後記.

脳と神経 30(9) : 1031, 1978

No. 4 11月 金澤一郎：
シナプスと伝達物質，その発達と病態.

第7回小児神経学セミナー(八王子)，11月4日，1978

1978年（精神医学グループ）

原 著

- No. 1 月 Shiraishi H., Koizumi J., Okada M., Inuzuka Y. :
Fine structural changes of the rabbit ependyma following intraventricular
administration of chlorpromazine,
J. Clin. Electron Microscopy 11 : 305-320, 1978
- No. 2 12月 宮本真理, 白石博康, 小泉準三, 竹内竜雄 :
Bromazepam による各種神経症の治療経験.
基礎と臨床 12 : 275-284, 1978
- No. 3 月 中山宏, 前田進 :
Binswanger 型脳症の臨床病理学的研究——特に若年発症非高血圧症群の存在につ
いて——.
北関東医 28 : 47-70, 1978
- No. 4 月 中山宏, 前田進 :
Cockayne 症候群の1剖検例.
臨床神経 18 : 470-472, 1978
- No. 5 月 中山宏, 根岸達夫 :
四肢, 軀幹の持続性有痛性筋硬直を伴う1例 (Stiff-Man 症候群か, Isaacs 症候
群か).
北関東医 28 : 307-311, 1978
- No. 6 月 中山宏, 横井晋, 根岸達夫 :
ミオクロースステんかん (Lafora 型) の1剖検例.
北関東医 28 : 443-450, 1978
- No. 7 5月 竹内竜雄 :
癌患者の心理.
臨床精神医学 7 : 595-603, 1978

総 説

- No. 1 6月 竹内竜雄 :
思春期の精神構造とその異常——特に産婦人科医のために——.
産科と婦人科 45 : 1003-1007, 1978
- No. 2 8月 竹内竜雄 :
ロールシャッハ・テストによる精神障害の診断.
心理測定ジャーナル 14 : 3-8, 1978

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 3月 前田進, 中山宏 :
皮質下痴呆 (Subcortical dementia) について.
第3回群馬精神医学懇話会(前橋), 3月, 1978

- No. 2 9月 Isaka K., Maeda S., Takahashi S., Yokoi S., **Nakayama H.** :
Eosinophilic inclusion body in amyotrophy-dementia complex.
8th International Congress of Neuropathology,
Washington, DC, 9. 27, 1978
- No. 3 11月 井坂健一, 前田進, 中山宏, 高橋滋, 横井晋, 中里洋一 :
筋萎縮を伴った特殊な初老期痴呆.
第3回上信越神経病理懇談会(前橋), 11月, 1978
- No. 4 11月 竹内竜雄 :
早期発見について.
第16回全国大学保健管理研究集会(桜村), 11月, 1978

1978年（皮膚科グループ）

原著

- No. 1 3月 Yaoita H. :
Identification of IgA binding structures in skin of patients with dermatitis herpetiformis.
J Invest Derm 71 : 213-216, 1978
- No. 2 3月 安羅岡一男, 大島司郎, 入江勇治, 飯野弘子, 上野賢一, 斉藤隆史, 久保田トモ子
宇津野俊夫 :
茨城県谷田部町における水田皮膚炎.
筑波の環境研究 3 : 80-87, 1978
- No. 3 4月 高橋秀東, 加藤礼三, 片倉富芳 :
丹毒様癌の1例.
皮膚臨床 20 : 299-303, 1978
- No. 4 4月 Yaoita H., Foidart J-M. & Katz S.I. :
Localization of the collagenous component in skin basement membrane.
J Invest Derm 70 : 191-193, 1978
- No. 5 6月 若新多汪, 上野賢一, 加藤晴夫, 鈴木隆次郎, 小林宜昭, 佐々弘, 鬼頭昭三 :
familial amyloid neuropathy に生じた熱傷.
皮膚臨床 20 : 451-455, 1978
- No. 6 7月 上野賢一 :
顔面の単純性血管腫と Sturge-Weber 症候群.
日医新報 2828 : 151-152, 1978
- No. 7 7月 上野賢一, 矢尾板英夫, 大見尚, 内藤琇一, 高橋秀東, 西脇宗一 :
lymphadenosis benigna cutis とリンパ腫の合併例について.
皮膚臨床 20 : 477-488, 1978
- No. 8 9月 上野賢一 :
老人の痒み.
クリニシャン Vol. 25 (No. 274) : 71-73, 1978
- No. 9 10月 上野賢一, 高橋秀東, 中山凱夫 :
潰瘍化を示した morphea-like epithelioma.
皮膚臨床 20 : 944-945, 1978
- No. 10 10月 上野賢一 :
痤瘡の放射線療法の後胎症に関する安田教授の論文に寄せて.
皮膚臨床 20 : 931-932, 1978
- No. 11 11月 上野賢一 :
扁平母斑の治療.
日医新報 2845 : 143, 1978
- No. 12 11月 高橋秀東, 上野賢一, 南風原幸子 :
先天性血管拡張性大理石様皮斑.
皮膚臨床 20 : 1028-1029, 1978

No. 13 12月 上野賢一：
Pinkus 腫瘍について——遠山教授の論文(1936年)を読んで——
皮膚臨床 20：1087-1089, 1978

総 説

No. 1 5月 上野賢一：
老年者皮膚疾患。
最新医学 33：984-990, 1978

No. 2 11月 矢尾板英夫：
ウイルス肝炎と血管病変。
臨床医 4：1610-1611, 1978

著 書

No. 1 7月 上野賢一：
黒色表皮症。
最新皮膚科図鑑(安西, 久木田, 西山編), p.110, 協和企画, 東京, 1978

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 1月 上野賢一, 大見尚, 高橋秀東：
紅色肥厚症の1例。
第1回日皮学会静岡地方会(浜松), 1月, 1978

No. 2 1月 上野賢一, 内藤琇一, 矢尾板英夫：
湿疹の放射線療法。
第1回日皮学会静岡地方会(浜松), 1月, 1978

No. 3 3月 内藤琇一, 滝沢清宏, 矢尾板英夫：
Kerion Celsi の3例。
昭53春期茨城県皮膚科集談会(土浦), 3月, 1978

No. 4 3月 矢尾板英夫：
水疱症の免疫電顕。
岐阜県皮膚科研究会(岐阜), 3月, 1978

No. 5 4月 上野賢一, 高橋秀東：
潰瘍化を示した morphea-like epithelioma。
第49回日皮学会宮崎地方会(宮崎), 4月, 1978

No. 6 4月 高橋秀東, 上野賢一, 矢尾板英夫, 大見尚, 内藤琇一：
Subcorneal pustular dermatosis (Sneddon-Wilkinson) の1例。
第77回日皮総会(仙台), 5月, 1978

No. 7 4月 矢尾板英夫, 大見尚, 内藤琇一, 高橋秀東, 上野賢一：
DDS が著効を示した色素性痒疹の1例。
第77回日皮総会(仙台), 5月, 1978

No. 8 5月 矢尾板英夫, Katz S.I.：
免疫グロブリン沈着を伴う水疱症の研究 I。
第6回日本臨床免疫学会総会(東京), 5月, 1978

- No. 9 6月 高橋秀東, 上野賢一:
血管芽細胞腫の17例.
第2回日本小児皮膚科学会総会(東京), 6月, 1978
- No. 10 8月 矢尾板英夫:
皮膚疾患における免疫グロブリン異常.
第17回全国内科小児科皮膚科免疫懇話会(東京), 8月, 1978
- No. 11 10月 矢尾板英夫, 内藤琇一, 深尾立:
高カロリー輸液症候群の1例.
第42回日皮学会東日本連合地方会(東京), 10月, 1978
- No. 12 10月 矢尾板英夫, Katz S.I.:
皮膚凍結切片を substrate とした血清反応における C₃ 結合経路について.
第28回日本アレルギー学会総会(熊本), 10月, 1978
- No. 13 10月 大見尚, 上野賢一, 矢尾板英夫:
頭頂部に生じた木村病の1例.
第42回日皮学会東日本連合地方会(東京), 10月, 1978
- No. 14 11月 大島司郎, 上野賢一, 内藤琇一:
ツメダ = Chelacaropsis sp による皮疹.
第7回ダ = 類研究談話会(長崎), 11月, 1978
- No. 15 11月 矢尾板英夫:
天疱瘡.
茨城県保健所長難病研修会(筑波), 11月, 1978

班研究報告

- No. 1 3月 矢尾板英夫:
水疱症(学内プロジェクト 皮膚と免疫 経過報告).
筑波大学医学専門学群生物集セミナー, p.78, 1978

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 1月 石原勝, 須貝哲郎, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
接触皮膚炎.
皮膚臨床 20:31-44, 1978(座談会)
- No. 2 4月 安田利顕, 清寺真, 戸田浄, 植木宏明, 新村真人, 西岡清, 野波英一郎, 上野賢一:
第15回国際皮膚科会議——その印象と次回1982年へ向けて.
皮膚臨床 20:271-286, 1978(座談会)
- No. 3 4月 上野賢一:
老年者の皮膚科診療.
日皮学会西部支部生涯教育講習会(宮崎), 4月, 1978
- No. 4 4月 上野賢一:
しみ, そばかす, あざ etc.
健康の四季 No. 5:26-30, 1978
- No. 5 5月 上野賢一:
放射線療法.
第8回日皮学会講習会(仙台), 5月, 1978

- No. 6 6月 高橋吉定, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
学会発表の仕方, 論文のあり方.
皮膚臨床 20: 439-446, 1978(座談会)
- No. 7 6月 上野賢一:
老人性皮膚疾患とその診療.
日皮学会北陸地方会卒後教育講習会(金沢), 6月, 1978
- No. 8 8月 上野賢一:
皮膚科資料館の夢.
皮膚臨床 20: 579-580, 1978
- No. 9 9月 北郷修, 西岡清, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
細胞性免疫と接触アレルギー.
皮膚臨床 20: 647-661, 1978(座談会)
- No. 10 9月 矢尾板英夫:
皮膚疾患と免疫グロブリン異常.
日本短波放送, 9月, 1978
- No. 11 11月 上野賢一:
書評「皮膚科診療指針」.
皮膚臨床 20: 1027, 1978
- No. 12 12月 矢尾板英夫, 西川武二, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
水疱症をめぐる.
皮膚臨床 20: 1055-1066, 1978(座談会)

1978年（小児科グループ）

原 著

- No. 1 1月 鈴木義之, 鬼沢仁一, 中村了正 :
 新生児疾患マスキリーニング, フェニルケトン尿症.
 小児科診療 41 : 60-67, 1978
- No. 2 1月 Suzuki Y., Nakamura N., Fukuoka K. :
 GM₁-gangliosidosis. Accumulation of ganglioside GM₁ in cultured skin fibroblasts and correlation with clinical types.
 Human Genet. 43 : 127-131, 1978
- No. 3 1月 中山健太郎, 小林登, 堀 誠, 埴嘉之, 中村了正, 青木継稔, 石坂哲夫, 東野通之
 伊藤和敏, 福室憲治 :
 小児における抗生物質使用実態調査成績.
 小児科臨床 31 : 171-178, 1978
- No. 4 1月 土屋節子, 佐藤順一, 後藤友子, 山口規容子, 藪田敬次郎, 下村旭 :
 Vasopressin 反応性と不応性を示した先天性尿崩症の一同胞例.
 日児誌 82(1) : 23-29, 1978
- No. 5 1月 Hamano K. :
 Reconstruction of trajectory of primary afferent collaterals in the dorsal horn of the cat spinal cord, using Golgi-stained serial sections.
 J. Comparative Neurology 181, 1-16, 1978
- No. 6 2月 上岡清隆, 小淵聖子, 藤原順子, 梶谷喬, 藤野秀策, 中条節夫, 深井博志 :
 乳幼児期の硬膜下血腫が原因と思われるてんかんの3例.
 小児の脳神経 2(6) : 433-440, 1978
- No. 7 2月 桜庭均, 大塚晨, 近江恵子, 鈴木義之, 鬼沢仁一, 中村了正 :
 血小板無力症と Glutathione 酸化還元系酵素異常.
 小児科診療 41 : 215-221, 1978
- No. 8 2月 中村了正, 桜庭均 :
 Hereditary fructosemia の酵素学的検討.
 日児誌 82 : 132, 1978
- No. 9 4月 齊藤喜親, 中内真佐子, 吉田 久, 平野岳毅, 神戸川明 :
 血中ステロイド濃度, 3) 血中 17 α -hydroxyprogesterone, 21-deoxycortisol.
 小児内科 10 : 579-583, 1978
- No. 10 5月 井上孝夫, 飯塚敦夫, 長尾大, 中山雅弘, 藪田敬次郎 :
 Glomerular cystic disease の一例.
 日児誌 82(5) : 483-489, 1978
- No. 11 6月 小淵聖子, 上岡清隆, 藤原順子, 梶谷喬 :
 Chilaiditi 症候群の1例.
 小児科診療 41(6) : 769-771, 1978

- No. 12 6月 滝田齊, 大塚欽一, 須藤伝悦:
肝不全における血漿アミノ酸パターンとその臨床的意義.
小児内科 10 : 821-826, 1978
- No. 13 7月 中村了正, 宇賀直樹:
果糖不耐症.
日本臨床 36 : 228-229, 1978
- No. 14 8月 Suzuki Y., Nakamura N., Jimbo T., Horiuchi S., Fujii T. :
Prenatal diagnosis in twin pregnancy.
J. Pediat. 93 : 293-294, 1978
- No. 15 8月 佐藤忠幸, 皆川邦子, 滝田齊, 宮崎安子, 高木実:
乳児期に発症した剝離性間質肺炎の1剖検例.
小児科診療 41 : 1006-1010, 1978
- No. 16 8月 高橋秀東, 上野賢一, 南風原幸子:
先天性血管拡張性大理石様皮斑.
皮膚科の臨床 20 : 1028-1029, 1978
- No. 17 8月 Hirano T., Stamelos S., Harris V., and Dumbovic N. :
Association of primary hypothyroidism and slipped capital femoral epiphysis.
J. Pediat. 93 : 262-264, 1978
- No. 18 8月 Hirano T. and Seeler R. A. :
Congenital virilizing adrenal hyperplasia, segmental hypertrophy, macrodactyly
and cystic lymphangioma.
J. Pediat. 93 : 326-327, 1978
- No. 19 9月 Lurie P. R., Fujita M., Neustein H. B. :
Transvascular endomyocardial biopsy in infants and small children.
Am. J. Cardiol. 42 : 453-457, 1978
- No. 20 10月 南風原幸子, 浜野建三, 大塚欽一, 近藤郁子, 館沢堯, 吉井与志彦:
Craniosynostosis を伴った Rubinstein-Taybi 症候群の1例.
小児科臨床 31 : 1941-1944, 1978
- No. 21 11月 中内真佐子, 斉藤喜親, 中川宗一, 桜田則之, 箕輪富公, 伊藤文之, 青木菊磨
藤田英広, 真野敏明, 鈴木均, 平野岳毅, 竹内慎:
小児下垂体性小人症の性腺系機能判定における LH-RH (luteinizing hormone
releasing hormone) 連続投与法の意義.
医学のあゆみ 107 : 382-384, 1978
- 総説
- No. 1 1月 藪田敬次郎:
脱水症の輸液と新生児の完全静脈栄養法.
輸液と栄養 1(3) : 1-6, 1978
- No. 2 5月 藪田敬次郎:
輸液剤投与の問題点.
月刊薬事 20(5) : 843-849, 1978

- No. 3 5月 藪田敬次郎：
原発性尿細管性アシドーシス，注目の疾患，問題の領域。
日本臨床36，春季増刊号：1430-1431，1978
- No. 4 5月 藪田敬次郎：
先天性腎性尿崩症，注目の疾患，問題の領域。
日本臨床36，春季増刊号：1434-1435，1978
- No. 5 6月 藪田敬次郎：
最新育児の理論と実際，子どもと水分の役割。
総合乳幼児研究：2巻，臨時増刊号，46-48，1978
- No. 6 6月 滝田斉，一色保夫：
治療と管理，肝炎。
小児科臨床 31：1027-1030，1978
- No. 7 7月 藪田敬次郎：
小児の輸液の特殊性。
臨床医 4(7)：945-946，1978
- No. 8 8月 大貫稔，土屋滋，滝田斉，赤岡茂子，高橋美智：
筑波大学におけるチーム診療実習の効果。
医学教育 9：194-197，1978
- 著 書
- No. 1 1月 藪田敬次郎：
こどもの輸液。
金原医学新書45，金原出版，東京，1978
- No. 2 4月 藪田敬次郎：
消化不良性中毒症。
小児科診療 Questions & Answers (赤塚順一他編) pp.1001
六法出版，東京，1978
- No. 3 4月 藪田敬次郎：
小児の水(水分必要量)，電解質代謝の特殊性について。
小児科診療 Questions & Answers (赤塚順一他編) pp.72-8
六法出版，東京，1978
- No. 4 4月 滝田斉：
小児の肝硬変症。
小児科診療 Questions & Answers (赤塚順一他編) pp.1048-1051
六法出版社，東京，1978
- No. 5 4月 滝田斉：
小児の腹水。
小児科診療 Questions & Answers (赤塚順一他編) pp.1060-1061
六法出版社，東京，1978
- No. 6 7月 藪田敬次郎：
胎児から新生児の生理的適応，水電解質代謝の適応。
新生児学 (小川次郎編) pp.70-81，朝倉書店，東京，1978

- No. 7 7月 藪田敬次郎：
腎疾患の食事。
病態栄養実務双書小児（小宮弘毅編）pp.162-168，第一出版，東京，1978
- No. 8 8月 藪田敬次郎：
小児気管支喘息の輸液。
小児科 Mook No. 2，小児気管支喘息（小林登他編）pp.148-152
金原出版，東京，1978
- No. 9 12月 滝田斉：
新生児肝炎（乳児肝炎），
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），3版，pp.259-260
医学書院，東京，1978
- No. 10 12月 藪田敬次郎：
輸液（新生児を除く），
今日の小児治療指針（加藤英夫他編），3版，pp.30-33，医学書院，東京，1978
- No. 11 12月 藪田敬次郎：
コレラ。
同上 pp.183-184 同上，
- No. 12 12月 藪田敬次郎：
Bartter 症候群。
同上 pp.359
- No. 13 12月 藪田敬次郎：
Lowe 症候群，眼・脳・腎症候群。
同上 pp.359-360
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No. 1 1月 平野岳毅：
多発性骨転移を伴うウイルス腫瘍の1例。
昭和53年度関東甲信越小児悪性腫瘍登録研究会（東京），1月，1978
- No. 2 5月 平野岳毅，近藤郁子，浜口秀夫，太田義章，南風原幸子，滝田斉：
3q21-qter トリソミー症候群の1例。
第81回日本小児科学会総会（鹿児島），5月，1978
- No. 3 7月 大貫稔，土屋滋，滝田斉，赤岡茂子，高橋美智：
筑波大学におけるチーム診療実習の実際。
第10回日本医学教育学会大会（東京），7月，1978
- No. 4 7月 大津晃，平野岳毅，藤原順子，藪田敬次郎，山下亀次郎，他：
一過性先天性特発性副甲状腺機能低下症の1例。
第12回骨代謝研究会（東京），7月，1978
- No. 5 10月 樫村博正，平野岳毅，藪田敬次郎，高橋正彦，沢口重徳，北川竜一，尾形悦郎：
デキサメサゾン 8mg で抑制されなかった Cushing 病の1例。
第12回日本小児内分泌学会（東京），10月，1978
- No. 6 10月 加納健一，鳴海福星，野々田昶，平野岳毅，小原秀男，藤本吉秀：
膜性増殖性糸球体腎炎に合併した原発性副甲状腺機能亢進症の1例。
第12回日本小児内分泌学会（東京），10月，1978

- No. 7 10月 和田野安良, 浜野建三, 高橋正彦, 滝田斉:
小児肝不全における遊離アミノ酸の動態とその臨床的意義.
第4回肝不全治療談話会(東京), 10月, 1978
- No. 8 10月 平野岳毅, 南風原幸子, 滝田斉:
部分下垂体機能低下症に原発性甲状腺機能低下症を合併した1例.
第12回日本小児内分泌学会(東京), 10月, 1978
- No. 9 10月 浜野建三, 滝田斉, 和田野安良, 高橋正彦:
小児肝疾患における遊離アミノ酸の動態とその臨床的意義, 第2報.
第5回日本小児消化器病研究会(仙台), 10月, 1978
- No. 10 11月 平野岳毅:
Listeria monocytogenes による新生児敗血症の1例.
第10回小児感染免疫研究会(東京), 11月, 1978
- No. 11 11月 浜野建三, 中田義隆:
脳内出血による先天性水頭症の1例.
第15回日本小児科学会茨城地方会(土浦), 11月, 1978
- No. 12 11月 大塚欽一, 中村了正:
茨城県下マススクリーニングによって発見されたヒスチジン血症の2例.
第15回日本小児科学会茨城地方会(土浦), 11月, 1978
- No. 13 11月 須磨崎加寿子, 平野岳毅, 近藤郁子:
イソX染色体を伴うターナー症候群の2例.
第15回日本小児科学会茨城地方会(土浦), 11月, 1978
- No. 14 11月 飯田哲司, 藤田昌宏:
発作時にのみ副伝導路の存在を推定し得た発作性上室性頻拍の1例.
第15回日本小児科学会茨城地方会(土浦), 11月, 1978
- No. 15 11月 中村了正, 大塚欽一, 桜庭均:
果糖不耐症の酵素学的検討.
第21回小児代謝研究会(京都), 11月, 1978
- No. 16 11月 藪田敬次郎:
小児の電解質異常, その診断と治療について.
特別講演, 第15回日本小児科学会茨城地方会(土浦), 11月, 1978
- No. 17 12月 武藤孝司, 永田博司, 大塚欽一, 藤田昌宏, 藪田敬次郎, 他:
進行性四肢麻痺および呼吸困難を主訴として来院した頸椎カリエスの一幼児例.
第291回日本小児科学会東京都地方会(東京), 12月, 1978
- No. 18 12月 南風原幸子, 浜野建三, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 近藤郁子:
骨髄細胞のC群染色体 missing を認め, 単球様細胞の増加を伴う興味ある血液像を示した男児例.
第59回日本臨床血液学会(東京), 12月, 1978

研究報告

- No. 1 4月 中村了正:
Fucosidosis の保因者診断.
厚生省心身障害研究遺伝研究班, 昭和52年度報告書, pp. 206-208, 1978

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

- No. 1 6月 滝田 齊：
小児疾患をめぐる最近の話題。
西茨城医師会，6月14日，1978
- No. 2 6月 滝田 齊：
小児の肝疾患とその治療。
船橋市医師会，6月23日，1978
- No. 3 8月 藪田敬次郎：
小児救急患者の輸液．小児救急患者の早期診断と初期治療。
L. S. C. 第151回メディカルセミナー，ライフサイエンス
センター（講演会），8月20日，1978
- No. 4 12月 藪田敬次郎：
輸液の基礎と実際。
第2回新生児・乳幼児の救急処置と対症看護，
日本卒後教育センター（講演会），12月2日，1978

1978年 (循環器外科・呼吸器外科グループ)

原 著

- No. 1 1月 Yokoyama M., **Hori M.** et al. :
Suppression of demand mechanism by inactive myocardial electrodes.
PACE 1 : 126-131, 1978
- No. 2 1月 前田肇, 平塚博男, 田中二仁, 松本学 :
Bioprosthesis の問題点.
日本胸部外科学会雑誌 26 : 82-89, 1978
- No. 3 1月 **Itoh T.**, and Dame H. A. :
Calcified mesenteric cyst.
South. Med. J. 71 : 75-76, 1978
- No. 4 2月 藤村重文, 近藤立, 千木良春ひこ, 蘇原泰則, 山内篤, 川上稔, 橋本邦久, 仲田祐 :
転移性肺癌を疑わせた硬化性血管腫.
抗酸菌病研究雑誌 30(1-2) : 95-99, 1978
- No. 5 5月 蘇原泰則, 藤村重文, 近藤立, 川上稔, 山内篤, 小池加保児, 大貫恭正, 仲田祐 :
心伝導障害を合併する患者の手術経験.
抗酸菌病研究雑誌 30(1-2) : 100-107, 1978
- No. 6 2月 Fujimura S., Kondo T., **Sohara Y.**, Yamauchi A., Kawakami M. and
Nakada T. :
Acute allograft rejection and lymphocyte function in canine lung transplan-
tation.
Sci. Rep. Res. Inst. Tohoku Univ. -C. 259(1-2) : 10-19, 1978
- No. 7 3月 **Hori M.** :
Problems in the extracorporeal membrane oxygenation (ECMO).
日本胸部外科学会雑誌 26 : 264-266, 1978
- No. 8 3月 **Mitsui T.**, **Ijima H.**, **Okamura K.** and **Hori M.** :
Transvenous electrocautery of atrioventricular connection guided by the His
electrogram.
Jap. Circul. J. 42(3) : 313-318, 1978
- No. 9 3月 Tanaka T., Kawamura T., Ohara K., Matsumoto M., **Maeta H.** and
Hiratsuka H. :
Transapical aortic perfusion with a double-barreled cannula.
Ann. Thorac. Surg. 25 : 209-214, 1978
- No. 10 4月 柴田登, 松永高晴, 吉川建夫, 遠藤省三, 河原勉, 岡崎晃, 前田肇, 平塚博男,
植村富士夫 :
心膜嚢腫の1例.
胸部外科 31 : 309-311, 1978

- No. 11 4月 藤村重文, 近藤立, 蘇原泰則, 山内篤, 川上稔, 仲田祐:
同種移植における rejection とリンパ球の機能に関する研究. III. 移植肺の組織学的
所見とリンパ球の機能の相関について.
移植 13(4) : 190-194, 1978
- No. 12 5月 三井清文, 遠藤勝幸, 小林俊介, 仲田祐:
白血球ないしリンパ球移入による免疫療法.
癌の臨床 24 : 434-444, 1978
- No. 13 6月 井島宏, 堀原一:
低圧系を介する循環反射.
自律神経 15 : 152-157, 1978
- No. 14 7月 前田肇, 伊藤翼, 三井清文, 堀原一:
輸液の不足と過剰.
臨床医 4 : 2-5, 1978
- No. 15 8月 Mitsui T. :
Sinus node cooling.
Guide Book for Technical Exhibits, VIII World Congress
of Cardiology, p. 166, 1978
- No. 16 9月 Maeta H., Ohshima N. and Hori M. :
Measurement of right ventricular ejection fraction. Clinical application.
Abstract-II, VIII World Congress of Cardiology, p. 76, 1978
- No. 17 10月 Akatsuka T., Kubo T., Hori M. et al. :
Development of a computer system for medical education.
Proc. International Symposium on Medical Information
System, pp. 41-44, 1978
- No. 18 10月 三井利夫, 伊藤巖, 堀原一:
肺動脈圧亢進を伴う僧帽弁狭窄症.
臨床医 4(10) : 1412-1415, 1978
- No. 19 10月 三井利夫, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 伊藤翼, 入山正, 三井清文, 遠藤勝幸, 堀原一
青木利三郎:
心表面冷却加温による心拍制御.
人工臓器 7(5) : 863-866, 1978
- No. 20 11月 三井清文, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 堀原一, 仲田祐:
後天性食道気管支瘻.
外科 40 : 1141-1147, 1978
- No. 21 11月 井島宏:
可逆的な末梢動脈閉塞 (livedo reticularis).
外科 40 : 1344, 1978
- No. 22 11月 岡村健二, 入山正, 伊藤翼, 前田肇, 井島宏, 三井清文, 三井利夫, 堀原一:
体外循環における Double Balloon 脱血カニューレの開発と臨床応用.
胸部外科 31 : 835-836, 1978

No. 23 12月 遠藤勝幸, 三井清文, 井島宏, 伊藤翼, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一,
小形岳三郎, 田村勤:
胸腺嚢腫の2例.

外科 40:1387-1390, 1978

総説

No. 1 2月 堀原一:
人工ペースメーカー治療の適応と遠隔成績.

診断と治療 20:179-182, 1978

No. 2 3月 堀原一, 前田肇:
静脈圧の臨床生理.

臨床生理 8:161-163, 1978

No. 3 4月 堀原一:
人工肝臓.

治療 60:791-796, 1978

No. 4 4月 堀原一:
人工臓器の臨床応用とその将来.

医学のあゆみ 105:298-303, 1978

No. 5 4月 前田肇, 堀原一:
心機能と輸液.

臨床成人病 8:429-434, 1978

No. 6 5月 井島宏, 堀原一:
循環系の集中治療.

総合臨床 27:883-890, 1978

No. 7 6月 井島宏:
胸部の鈍的外傷による心臓大血管合併症.

外科 40:576-577, 1978

No. 8 7月 堀原一:
不整脈に対する人工ペースメーカーの適応と方法.

臨床看護 4:1208-1212, 1978

No. 9 7月 前田肇:
術後患者の輸液. 胸部外科手術.

臨床医 4:975-977, 1978

No. 10 9月 伊藤翼:
外傷患者の診かたと全身管理.

外科 40:917-921, 1978

No. 11 9月 仲田祐, 橋本邦久, 小林俊介, 若浜修一, 赤荻栄一, 蘇原泰則:
肺癌.

癌の臨床 24(9):836-838, 1978

No. 12 10月 前田肇, 堀原一:
機能検査. 静脈圧.

総合臨床 27:2043-2048, 1978

- No. 13 10月 前田肇：
弁膜症の症候と病態，弁置換手術後。
臨床医 4：1431-1434，1978
- No. 14 10月 前田肇：
機能的弁不全。
臨床医 4：1509，1987
- No. 15 10月 岡村健二：
外科療法—弁置換術と遠隔成績。
臨床医 4：1528-1530，1978
- No. 16 10月 入山正：
小児期先天性弁膜症の外科療法。
臨床医 4：1531，1978
- No. 17 11月 三井利夫：
手術適応と術式の選択，肺動脈圧亢進症を伴う僧帽弁狭窄症。
外科 40(12)：1321-1326，1978
- No. 18 12月 井島宏：
胸部外傷。
外科 40：1483-1488，1978

著書

- No. 1 1月 堀原一：
不整脈，診断と治療。
心臓学(上田英雄，神原仔編)，pp.404-487，朝倉書店，東京，1978
- No. 2 6月 北村和夫，南雲仁一，堀原一，入内島十郎，赤塚孝雄(編著)：
医用電子・生体工学 ME 事典。
日本 ME 学会/コロナ社，東京，1978
- No. 3 8月 岡村健二：
代用生体弁置換の成績。
今日の臨床外科第12巻，pp.371-385，メジカルビュー社，東京，1978
- No. 4 11月 堀原一：
不整脈，心臓ペースメーカーの適応。
内科セミナー CV7，pp.291-319，永井書店，大阪，1978

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 2月 前田肇，入山正，伊藤翼，岡村健二，井島宏，三井利夫，堀原一，伊藤滋，中沢正樹，
淀繩武雄：
高度の心不全と不整脈を呈した心筋梗塞に対する梗塞切除術。
第87回茨城外科集談会(水戸)，2月，1978
- No. 2 3月 三井利夫，入山正，伊藤翼，岡村健二，前田肇，井島宏，三井清文，堀原一：
洞結節冷却による心拍制御。
第42回日本循環器学会総会(東京)，3月，1978

- No. 3 3月 遠藤勝幸, 三井清文, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 伊藤翼, 入山正, 三井利夫, 堀原一, 小形岳三郎, 田村勤:
胸腺嚢腫の2例.
第30回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 3月, 1978
- No. 4 3月 城賀本満登, 木村敬二郎, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 三井清文:
正常気管支分枝を示した肺分画症例.
第37回日本胸部疾患学会関東地方会(東京), 3月, 1978
- No. 5 3月 前田肇, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 三井清文, 三井利夫, 堀原一:
循環機能図による循環動態解析の臨床的応用.
第42回日本循環器学会総会(東京), 3月, 1978
- No. 6 3月 前田肇, 佐藤正明, 赤塚孝雄, 大島宣雄, 堀原一:
心臓手術時における局所心筋の動きの計測の一試み.
第6回心臓力学研究会(仙台), 3月, 1978
- No. 7 4月 三井利夫, 三井清文, 前田肇, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 堀原一:
胸骨穿孔術による心房電極縫着法ならびに心表面電位 mapping.
第78回日本外科学会総会(福岡), 4月, 1978
- No. 8 4月 蘇原泰則, 藤村重文, 近藤立, 川上稔, 山内篤, 仲田祐:
水素イオン濃度と CO₂ の心拍出量に及ぼす影響.
第18回日本胸部疾患学会総会, 4月, 1978
- No. 9 6月 三井利夫, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 伊藤翼, 入山正, 堀原一, 山口巖:
シンポジウム: 頻脈治療におけるペーシングの適応. 術後洞性頻脈に対する選択的洞結節冷却法.
第2回ペースメーカーに関する公開研究会(京都), 6月, 1978
- No. 10 6月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
肺癌細胞の培養とその臨床応用(VI), microcytotoxicity test の検討.
第70回抗酸菌病研究会集談会(仙台), 6月, 1978
- No. 11 6月 井島宏, 伊藤翼, 前田肇, 入山正, 遠藤勝幸, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
腹部大動脈-大腿動脈バイパス手術の3例.
第88回茨城外科集談会(筑波), 6月, 1978
- No. 12 6月 蘇原泰則, 藤村重文, 近藤立, 川上稔, 山内篤, 小池加保児, 大貫恭正, 仲田祐:
心伝導障害を合併する患者の手術経験.
第20回日本胸部外科学会東北地方会, 6月, 1978
- No. 13 6月 遠藤勝幸, 三井清文:
上部胸骨縦切開による上縦隔腫瘍に対するアプローチの経験.
第88回茨城外科集談会(筑波), 6月, 1978
- No. 14 7月 堀原一, 赤塚孝雄, 久保武士ほか:
医学教育における教授・学習情報処理システムの活用.
第17回日本 ME 学会大会(札幌), 7月, 1978
- No. 15 7月 尾島昭次, 渋谷憲一, 堀原一:
ワークショップ: 相互主観的方法による評価の改善.
第10回日本医学教育学会大会(東京), 7月, 1978

- No. 16 7月 井島宏, 三井利夫, 堀原一, 大島宣雄, 赤塚孝雄, 吉田玲三:
シンポジウム: ICUにおける循環機能モニタリングシステム。
第17回日本 ME 学会大会(札幌), 7月, 1978
- No. 17 7月 大島宣雄, 前田肇, 井島宏, 伊藤翼, 河野一郎, 柏木平八郎, 赤塚孝雄, 佐藤正明,
保田一子, 笠木公一, 堀原一:
血液レオロジー検査の情報処理化のためのサブシステムの開発。
第17回日本 ME 学会大会(札幌), 7月, 1978
- No. 18 8月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
短期間分離培養法を用いた制癌剤感受性試験(第2報), 制癌剤の time-dose re-
sponse curve の検討。
第37回日本癌学会総会(東京), 8月, 1978
- No. 19 8月 三井清文, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 伊藤翼, 堀原一, 木村敬二郎, 長谷川堯, 明星志貴夫,
長谷川鎮雄, 小林俊介, 仲田祐:
気管支動脈内濃厚白血球注入療法を行なった切除不能進行肺癌症例の予後。
第19回日本肺癌学会総会(千葉), 8月, 1978
- No. 20 8月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
人肺癌培養細胞を用いた免疫応答の研究。(1) microcytotoxicity test の検討。
第19回日本肺癌学会総会(千葉), 8月, 1978
- No. 21 8月 長谷川堯, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫, 木村敬二郎, 三井清文, 遠藤勝幸:
原発肺癌に対する Bleomycin と Mitomycin C の連続的併用療法について。
第19回日本肺癌学会総会(千葉), 8月, 1978
- No. 22 8月 岡庭修一, 中野雅行, 小形岳三郎, 三井清文, 長谷川堯, 長谷川鎮雄:
人肺癌の基底膜, 特にその形成能に関する電顕的検討。
第19回日本肺癌学会総会(千葉), 8月, 1978
- No. 23 9月 堀原一:
シンポジウム(司会): ショック治療の新しい工夫。
第6回日本救急医学会総会(東京), 9月, 1978
- No. 24 9月 Hori M. and Thalen H. J. Th.:
Symposium: New trends in cardiac pacing. The changing picture of indica-
tion and choice of cardiac pacemakers in the treatment of arrhythmias.
VIII World Congress of Cardiology (東京), 9月, 1978
- No. 25 9月 Mitsui T., Ijima H., Maeta H., Okamura K., Itoh T., Iriyama T., Hori M., and
Yamaguchi I.:
The sinus node cooling for control of the postoperative sinus tachycardia.
VIII World Congress of Cardiology (東京), 9月, 1978
- No. 26 9月 三井利夫, 三井清文, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 伊藤翼, 入山正, 遠藤勝幸,
堀原一:
心表面冷却加温による心拍制御。
第16回日本人工臓器学会大会(東京), 9月, 1978
- No. 27 9月 三井清文, 遠藤勝幸, 伊藤翼, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一,
小林俊介, 川上稔, 仲田祐:
心タンポナーデに対する胸骨穿孔術による緊急心臓腔ドレナージ。
第6回日本救急医学会総会(東京), 9月, 1978

- No. 28 9月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
短期間分離培養法を用いた制癌剤感受性試験の臨床応用例(II).
第16回日本癌治療学会総会(名古屋), 9月, 1978
- No. 29 9月 宮崎三弘, 鈴木博之, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎, 井島宏:
Livedo reticularis で発症した足趾の可逆性動脈閉塞の1例.
第286回日本内科学会関東地方会(東京), 9月, 1978
- No. 30 9月 大島宣雄, 佐藤正明, 赤塚孝雄, 前田肇, 入山正:
体外循環時の上・下大静脈脱血流量比の計測法.
第16回日本人工臓器学会大会(東京), 9月, 1978
- No. 31 9月 佐藤正明, 大島宣雄, 前田肇, 岡村健二:
生体弁の力学的挙動について.
第16回日本人工臓器学会大会(東京), 9月, 1978
- No. 32 9月 Maeta H., Ohshima N. and Hori M.:
Measurement of right ventricular ejection fraction.
VIII World Congress of Cardiology (東京), 9月, 1978
- No. 33 10月 三井利夫, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 伊藤翼, 入山正, 堀原一:
選択的洞結節冷却による術後頻脈の治療.
第31回日本胸部外科学会総会(長崎), 10月, 1978
- No. 34 10月 前田肇, 大島宣雄, 佐藤正明, 赤塚孝雄, 堀原一:
右心室自由壁の機能.
第31回日本胸部外科学会総会(長崎), 10月, 1978
- No. 35 10月 友部正大, 井島宏, 伊藤翼, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:
鎖骨下動脈瘤を伴った胸郭出口症候群の1手術治療例.
第690回外科集談会(東京), 10月, 1978
- No. 36 10月 井島宏:
シンポジウム: 最近の血流測定法の実際(発言).
第19回日本脈管学会総会(東京), 10月, 1978
- No. 37 10月 井島宏, 三井清文, 伊藤翼, 前田肇, 入山正, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
血行再建術適応外の Buerger 氏病肢に対する強制拍動流灌流法の試み.
第19回日本脈管学会総会(東京), 10月, 1978
- No. 38 11月 伊藤翼, 井島宏, 堀原一:
Profundoplasty のドプラー血流計による評価.
第19回日本脈管学会総会(東京), 10月, 1978
- No. 39 11月 前田肇, 檜山輝男, 田村勤, 山口徹, 三井利夫, 岡村健二, 入山正, 堀原一:
心臓奇形腫の1治療例.
第32回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 11月, 1978
- No. 40 11月 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:
右心不全症状を示し, 左室内血栓を認めた高年齢(30歳)フォロー四徴症の1例.
第32回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 11月, 1978
- No. 41 11月 蘇原泰則, 藤村重文, 近藤立, 川上稔, 山内篤, 仲田祐:
体肺循環に対する pH 効果と CO₂ 効果.
第32回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 11月, 1978

No. 42 12月 大島宣雄, 前田肇, 佐藤正明, 赤塚孝雄:
血沈過程の解析に関する一考察.

第1回日本血栓止血学会(東京), 12月, 1978

班研究報告

No. 1 3月 堀原一, 井島宏:

呼吸・循環系のシステム解析—病態における低圧系循環反射の研究.

特定研究脳の統御機能(1), pp.163-164, 1978

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 1月 堀原一, 品川信良:

ショックの医療を語る.

Medical Nippon 10:3-6, 1978

No. 2 3月 前田肇:

外科手術後患者の呼吸・循環管理.

日本短波放送, 3月31日, 1978

No. 3 4月 太田満夫, 三井清文:

対談: 肺癌の免疫療法.

日本短波放送, 4月, 1978

No. 4 6月 堀原一:

心臓ペースメーカー.

生体と医療機器 No.7, pp.29-31, 1978

No. 5 8-9月 三井利夫:

心電図の読み方.

心電図講習会(茨城県医師会主催), 8.21, 8.23, 8.29, 9.8, 9.12(下館), 1978

No. 6 9月 堀原一(司会), Kelly K., Tanaka K., 広田和俊, 植村研一, 小高通夫:

外科医教育のアイデア—現状と将来の展望.

臨床外科 33:1286-1298, 1978

No. 7 9月 堀原一:

医学教育の改革と CAI.

MEDIS News No.9, pp.3-4, 1978

No. 8 9月 木本誠二, 堀原一:

メスと共に40余年.

生体と医療機器 No.8, pp.55-85, 1978

No. 9 10月 堀原一(司会), 坂本二哉, 中村芳郎, 浅野献一:

弁膜症患者の管理.

臨床医 4:1542-1557, 1978

No. 10 10月 三井利夫:

セミナー: ナースにとって必要な手術室 ICU の ME. 除細動—カウンター・ショック—.

日本卒後教育センター, 10月17日(東京), 1978

No. 11 11-12月 三井利夫：

心電図の読み方.

心電図講習会(茨城県医師会主催), 11.13, 11.16, 11.20, 11.27, 12.11
(水戸), 1978

No. 12 12月 入山正：

手術後心臓タンポナーデの診断と治療.

日本短波放送, 12月7日, 1978

1978年（消化器外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 深尾立, 柏木登, Starzl T. E.:
Solid-state immunoradiometric assay による FDP 定量法
医学のあゆみ 104: 98-100, 1978
- No. 2 2月 Nacchiero M., Takeshima T.:
The Parotid and the Pancreas.
American Journal of Gastroenterology. 70: 151-157, 1978
- No. 3 2月 轟健:
肝門部術中照射療法に関する基礎的研究——電子1回線量照射による慢性期の組織学的変化——
日本消化器外科学会雑誌 11: 169-197, 1978
- No. 4 2月 Ochiai T., Amemiya H., Watanabe K., Sato H., Kobayashi A., Takizawa H.
Iwasaki Y.:
Successful treatment of Nocardia Asteroides infection with Minocycline in kidney transplant patients.
Jpn. J. Surp. 8: 138-144, 1978
- No. 5 4月 宮本二郎, 竹島徹:
正常者の LES 圧
日平滑誌 14: 206-208, 1978
- No. 6 4月 名越和夫, 更科広実:
重積式直腸結腸吻合器の試作とその実験的研究.
日本大腸肛門病学会雑誌 31: 337-343, 1978
- No. 7 4月 雨宮浩, 落合武徳, 渡辺一男, 宮島哲也, 渡辺浩二, 佐藤博, 岩崎洋治, 深尾立
横山健郎, 柏原英彦, 鈴木正三, 神保聖一, 島村幸夫:
抗リンパ球血清の臨床効果判定の基準に関する研究.
移植 13: 172-176, 1978
- No. 8 5月 岡村隆夫, 岩崎洋治, 雨宮浩, 佐藤博:
移植腎にみられる糸球体病変の諸相について.
腎と透析 4: 60-62, 1978
- No. 9 6月 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 川北勲, 小山捷平, 南風原英夫, 名越和夫, 高瀬靖広
福富久之, 崎田隆夫:
Osler 病の消化管病変——消化性潰瘍を中心に——
Progress of Digestive Endoscopy 12: 146-148, 1978
- No. 10 6月 高瀬靖広, 岩崎洋治, 南風原英夫, 名越和夫, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立
岡村隆夫, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡的食道静脈瘤治療法——とくに手技について——
Progress of Digestive Endoscopy 12: 105-108, 1978

- No. 11 6月 Nishimura A., Nakano M., Maruyama K., Okamura T., Todoroki T., and Iwasaki Y. :
 Successfully Resected Carcinoma of the Bifurcation of the Main Hepatic Ducts ...Report of Two Cases...
 Jap. J. Surp. 8 : 123-137, 1978
- No. 12 7月 深尾立, 岩崎洋治, 石川詔雄, 丸尾亜利沙, 雨宮浩, 佐藤博, 柏木登, Starzl T.E. :
¹²⁵I 標識カゼインを使った新しい2種類の Solid-phase プラスミン活性測定法.
 医学のあゆみ 106 : 129-132, 1978
- No. 13 8月 柏原英彦, 横山健郎, 蜂忠, 大森耕一郎, 宍戸英雄, 橋爪藤光, 雨宮浩, 宮島哲也
 落合武徳, 岩崎洋治, 深尾立 :
 死体腎移植希望者の登録現況.
 日本医事新報 2835 : 43-45, 1978
- No. 14 8月 宮本二郎, 中原朗, 三田村圭二, 山形迪, 小山捷平, 川北勲, 大菅俊明, 福富久之
 崎田隆夫, 更科広実, 高瀬靖広 :
 ERCP にて診断のついた胆嚢憩室と膵嚢胞の合併した一例
 Gastroenterological Endoscopy 20 : 747-751, 1978
- No. 15 8月 岩崎洋治, 岡村隆夫, 轟健, 名越和夫 :
 肝門部胆管癌切除術, 特に左葉切除を伴った肝門部胆管癌切除術.
 日外会誌 12 : 3113-3118, 1978
- No. 16 11月 竹島徹, 小越章平, 小出義雄 :
 ウロガストロンの胃酸分泌ならびにペプシン分泌に及ぼす影響.
 基礎と臨床 12 : 3113-3118, 1978
- No. 17 12月 依田安弘, 更科広実, 大場正二, 田上憲次郎, 阿部帥 :
 急性白血病における肛門周囲合併症.
 臨床血液 19 : 1622-1628, 1978
- No. 18 12月 宮本二郎, 中原郎, 川北勲, 名越和夫, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫 :
 ERCP の検討——乳頭の形態と挿管率について——.
 Progress of Digestive Endoscopy 13 : 102-105, 1978
- No. 19 12月 高瀬靖広, 中原朗 :
 食道静脈瘤出血に対する内視鏡的栓塞療法.
 Progress of Digestive Endoscopy 13 : 34-37, 1978
- No. 20 12月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 名越和夫, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫 :
 ERCP の検討——乳頭の形態と挿管率について——
 Progress of Digestive Endoscopy 13 : 102-105, 1978
- No. 21 12月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明
 崎田隆夫, 高瀬靖広, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 菊地正教 :
 Polypectomy により切除しえた十二指腸下降脚有茎性腺腫性 polyp の1例.
 Progress of Digestive Endoscopy 13 : 128-131, 1978
- No. 22 12月 Akatsuka T., Hori M., Anan K., Kubo T., Hashimoto T., Fukao K. :
 Development of Computer system for medical education.
 Proceedings of Internal Symposium on Medical Information System, MEDIS 1978, 41-44, 1978

総 説

- No. 1 4月 岩崎洋治, 深尾立, 尾崎梓:
慢性腎不全と腎移植.
循環器科 3: 300-306, 1978
- No. 2 6月 深尾立, 岩崎洋治:
抗リンパ球血清による免疫抑制療法.
治療学 1: 693-698, 1978
- No. 3 6月 岩崎洋治, 深尾立:
免疫抑制療法の実際.
治療学 1: 728-733, 1978
- No. 4 11月 岩崎洋治:
移植.
外科診療 20: 210-216. 1978
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 更科広実:
「腸の潰瘍性諸疾患」
いずみ, 25巻, 8-9頁, 1月, 1978
- No. 2 6月 岩崎洋治:
「腎移植の臨床」
看護技術, 24巻6号, 116-124頁, 6月, 1978
- No. 3 12月 岩崎洋治:
「医学のなかの臓器移植」
Life Science 134巻10号, 12月, 1978

1978年（脳神経外科・救急グループ）

原著

- No. 1 1月 Kitahara T., Maki Y. :
A Case of Sturge-Weber Disease With Epilepsy and Intracranial Calcification
at the Neonatal period.
European Neurology 17 : 8-12, 1978
- No. 2 1月 Nakada Y., Yoshii Y., Nose T., Tomon Y., Maki Y., Horie T. :
Follow Up Study of "Moyamoya" in Adult Patients.
Neurol Med Chir 18 : 75-82, 1978
- No. 3 1月 山浦晶, 牧野博安, 佐藤甫夫, 篠遠彰, 小野幸雄 :
椎骨動脈撮影後にみられた皮質盲の脳皮.
臨床脳皮 20 : 24-30, 1978
- No. 4 1月 魚住顕正, 中田義隆, 伊勢博, 牧野博安 :
術後に Athrombia を呈した乳児脳内血腫1の例.
小児の脳神経 3 : 65-69, 1978
- No. 5 2月 Tomono Y., Nakada Y., Nakagawa K., Makino H.
Acrocephalosyndactyly-Reports on Two Cases.
Brain Development 3 : 157-158, 1978
- No. 6 2月 牧豊, 榎本貴夫, 丸山博 :
脳奇形とコンピューター断層撮影.
神経研究の進歩 22 : 277-286, 1978
- No. 7 3月 伴野悠士, 中田義隆, 小野純一, 牧野博安 :
血友病Bに起因する頭蓋内出血.
脳神経外科 6 : 281-286, 1978
- No. 8 4月 有賀直文, 中田義隆, 牧野博安 :
新生児化膿性髄膜炎後の脳外科的合併症.
中枢神経系の感染症(第5回日本小児脳神経外科研究会講演集)
ニューロン社, 東京, p.21-22, 1978
- No. 9 5月 塩沢全司, 葛原茂樹, 金澤一郎, 中西孝雄, 牧豊 :
Isodense Subdural Hematoma の CT.
神経内科 9 : 507-510, 1978
- No. 10 6月 銭場明男, 牧豊, 原美智子, 奥山裕子 :
Sturge-Weber 病の Computed Tomography 主に Enhancement について
脳と発達 10 : 452-458, 1978
- No. 11 11月 秋本宏, 牧豊, 小野幸雄, 久野恒一 :
CT scan 上における大脳鎌陰影の検討.
脳神経外科 6 : 1083-1087, 1978

- No. 12 1月 島崎修次, 寒川昌明, 高橋道知, 黒岩宏, 杉本侃:
重症ショック患者に対するステロイドの薬理学的大量投与とそれにもなう呼吸循環動態変化.
日本救急医学会誌 5: 32-34, 1978
- No. 13 5月 近藤孝, 池田卓也, 最上平太郎, 島崎修次, 杉本侃:
急性一酸化炭素中毒による脳浮腫の発生と経過.
脳と神経 30: 525-531, 1978
- No. 14 6月 下向博美, 吉岡敏治, 島崎修次, 杉本侃:
外傷患者の循環動態変化——主として酸素消費量の変化とその原因——.
救急医学 2: 463-470, 1978
- No. 15 6月 島崎修次, 吉岡敏治, 大向博洋, 杉本侃
広範囲熱傷患者に対する Lyophilized Porcine Skin の局所ならびに全身的な救命効果.
救急医学 2(6): 695-703, 1978
- No. 16 7月 Sugimoto T., Shimazaki S., Fusamoto H., Okada Y., Onji Y.:
Hyperamylasamie Bei Shockurten Patienten.
Anaesthesist 27: 482-485, 1978
- No. 17 12月 Ikeda T., Kondo T., Mogami H., Shimazaki S., Sugimoto T.:
Computerized Tomography in Cases of Acute Carbon Monoxide Poisoning.
Med. J. Osaka Univ 29: 253-262, 1978
- No. 18 12月 Ikeda T., Kondo T., Mogami H., Shimazaki S., Sugimoto T.:
Comparterized Tomography in Coses of Acute Carbon Monoxide Poesoning.
Med, J. Osaka, Univ. 29, 253-262, 1978
- 総 説
- No. 1 1月 島崎修次, 杉本侃:
熱傷と栄養.
災害医学 21: 107-113, 1978
- No. 2 2月 岡田芳明, 山戸一晃, 島崎修次:
急性塩素酸カリウム中毒.
外科治療 38: 225-227, 1978
- No. 3 3月 寒川昌明, 島崎修次, 田中範明, 杉本侃:
自由水クリアランス.
外科治療 38: 357-361, 1978
- No. 4 4月 島崎修次, 杉本寿, 寒川昌明, 沢田裕介, 岡田芳明, 黒岩宏, 杉本侃:
HLS (Hypertonic Lactate Saline) 輸液の実際.
臨床成人病 8: 443-449, 1978
- No. 5 5月 寒川昌明, 島崎修次, 杉本侃:
救急時輸液の原則と実際——外傷患者における体液の変動と輸液——.
災害医学 21: 591-598, 1978
- No. 6 4月 山戸一晃, 吉岡敏治, 小林久, 島崎修次:
急性塩素中毒.
外科治療 38: 597-601, 1978

- No. 7 5月 島崎修次, 寒川昌明, 岡田芳明, 黒岩宏, 杉本侃:
熱傷性ショック.
総合臨床 27: 946-955, 1978
- No. 8 7月 大橋教良, 島崎修次, 杉本侃:
免疫グロブリンの変動からみた熱傷感染症.
救急医学 2: 587-592, 1978
- No. 9 7月 吉岡敏治, 黒岩宏, 岡田芳明, 島崎修次, 杉本侃:
熱傷.
臨床と研究 55: 2088-2093, 1978
- No. 10 7月 吉岡敏治, 島崎修次, 杉本侃:
熱傷の治療.
外科治療 39: 532-538, 1978

著書

- No. 1 4月 島崎修次:
熱傷・電撃症・日射病.
救急医学読本(恩地裕編) pp.147-152, 日本評論者, 東京, 1978
- No. 2 5月 島崎修次:
熱傷の全身管理.
新臨床外科全書, (恩地裕編) 15-I pp.185-202
金原出版, 東京, 大阪, 1978
- No. 3 9月 島崎修次:
熱傷.
目で見る救急処置(恩地裕, 杉本侃編)第3版 pp.9-16
武田薬品株式会社, 1978
- No. 4 10月 島崎修次:
胸部外傷.
外科疾患図説(穴沢雄作, 阿部彦, 城所働, 水野明編) pp.75-81
金原出版, 東京, 大阪, 1978
- No. 5 12月 牧豊, 榎本貴夫:
Hydroencephalodysplasia の診断と治療.
現代外科学大系 pp.113-132, 中山書活, 東京, 1978
- No. 6 12月 牧豊:
脳血管障害.
今日の小児治療指針(加藤英夫他編) pp.374-380, 医学書院, 東京, 1978

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 秋本宏, 牧豊, 久野恒一:
CT-scan 上における Falx の出現度について.
第7回神経放射線研究会(東京), 2月25日, 1978

- No. 2 5月 中田義隆, 伴野悠士, 河野守正, 錢場明男, 魚住顯正, 牧野博安:
乳児非外傷性脳内出血腫.
第6回小児脳神経外科研究会(岐阜), 5月, 1978
- No. 3 5月 Shimazaki S.:
Hypertonic Solution Therapy for burn shock.
International Symposium on Trauma. Research Seminars, Research
in Thermal Injury Symposist (Washington, D. C.) May, 1978
- No. 4 6月 旭俊臣, 北野邦孝, 小島秀美, 服部孝道, 伴野悠士:
著明な下方視障害を呈した松果体腫瘍の1例.
第65回日本神経学会関東地方会(東京), 6月24日, 1978
- No. 5 7月 加藤誠, 有賀直文, 国保能彦, 牧野博安, 中田義隆:
小児中頭蓋窩クモ膜嚢胞.
第20回日本小児神経学会総会(福岡), 7月15日, 1978
- No. 6 9月 Maki Y., Shirai S., Maekawa K.:
A Case of Treberous Sclorsis with Large Calctfrtation of Leucangiomatosis.
The 6th Scientic Meeting of The International Society
for Pediatric Neurosurgery Sep. 25th 1978
- No. 7 9月 秋本宏, 中川邦夫, 榎本貴夫, 牧豊:
第66回日本神経学会関東地方会(東京), 9月30日, 1978
- No. 8 10月 滝沢利明, 山崎隆, 三浦のり子, 松本正久, 有賀徹, 西村敏彦, 水谷弘, 田中泰明
竹内一夫, 中田義隆, 佐野圭二:
従来の方法では摘出困難な頭蓋底, 眼窩内, 側脳室髄膜腫の Laser Surgery.
第37回日本脳神経外科学会総会(熊本), 10月19日, 1978
- No. 9 10月 中川邦夫, 牧豊:
RSV 誘発マウス脳腫瘍に対する免疫学的研究.
II 細胞障害腫T細胞の第37回日本脳神経外科学会総会(熊本). 10月18日, 1978
- No. 10 10月 江頭泰平, 小野幸雄, 秋本宏, 能勢忠男, 中川邦夫, 牧豊:
脳梗塞の脳波とCTスキャン.
第8回日本脳波筋電図学会(金沢), 10月27日, 1978
- No. 11 11月 秋本宏, 牧豊, 蓮江正道, 田島賢一, 白井鎮夫, 土佐純一:
小児外傷性大脳基底核部損傷.
第1回日本外傷研究会(東京), 11月2日. 1978
- No. 12 11月 兵頭明夫, 榎本貴夫, 秋本宏, 牧豊:
Crossed Aphasia の CT 像.
第67回日本神経学会関東地方会(東京), 11月25日, 1978
- No. 13 12月 島崎修次:
重複外傷, 救急のコツ.
日本短波放送 [診療手帖] (東京), 12月, 1978

班研究報告

No. 1 3月 牧豊, 小野幸雄, 秋本宏, 能勢忠男, 吉井与志彦:

筑波大学附属病院に来院した脳血管障害および高血圧患者の実態調査.

学内プロ, 筑波の環境研究班. 昭和53年度業績集(3) pp.88-94, 1978

1978年（泌尿器科グループ）

原著

- No. 1 3月 小磯謙吉, 高安久雄, 北川龍一, 駒井喬:
・ 尿路再建術用人工材料の吸収過程における免疫学的機序の関与.
人工臓器 7: 548-549, 1978
- No. 2 4月 小磯謙吉, 高安久雄, 北川龍一, 駒井喬:
コラーゲン膜による尿路再建術.
人工臓器 7: 598-599, 1978
- No. 3 7月 小磯謙吉, 高安久雄, 北川龍一, 駒井喬:
合成ポリ・ α ・アミノ酸膜による尿路再建術.
人工臓器 7: 600-602, 1978

総説

- No. 1 12月 小川由英:
腎移植.
日本医師会雑誌カラーページ 47, 1978

著書

- No. 1 1月 北川龍一, 加納勝利:
泌尿器の病気.
pp. 685-708, 暮らしの医学, 大門出版, 1978
- No. 2 1月 北川龍一:
腎腫瘍.
今日の治療指針 pp. 335-336, 医学書院, 1978

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 4月 北川龍一:
血管カテーテル法による診断と治療.
長期持続動脈カテーテル法による尿路腫瘍の抗癌剤動脈注射療法
第66回日本泌尿器科学会総会シンポジウム(横浜), 4月, 1978
- No. 2 4月 北川龍一, 加納勝利, 鈴木正明, 西浦弘, 横山正夫, 福谷恵子(東大分院):
副腎腫瘍による小児 AGS の一例.
第66回日本泌尿器科学会総会(横浜), 4月, 1978
- No. 3 4月 西浦弘:
選択的内腸骨動脈注入療法について.
第2回尿路悪性腫瘍研究会(横浜), 4月, 1978
- No. 4 6月 西浦弘, 加納勝利, 鈴木正明, 北川龍一:
女子尿道に発生した amelanotic melanoma の1例.
第378回日泌尿東京地方会(東京), 6月, 1978
- No. 5 9月 加納勝利, 鈴木正明, 西浦弘, 小川由英, 北川龍一:
前立腺癌における骨シンチの意義.
第43回日本泌尿器科学会, 東部連合総会(秋田), 9月, 1978

- No. 6 10月 深尾立, 田上憲次郎, 尾崎梓, 加納勝利, 鈴木正明, 鈴木治男, 小山哲夫, 岡村隆夫
阿部帥, 成田光陽, 岩崎洋治, 北川龍一, 東條静男, 相原英彦, 横山健郎, 落合武徳
佐藤博:
腎移植患者の血小板凝集機能の検討.
第14回日本移植学会総会(京都), 10月, 1978
- No. 7 10月 小川由英, 北川龍一:
尿路結石症の統計的観察.
第8回茨城県泌尿器科集談会(水戸), 10月, 1978
- No. 8 10月 西浦弘, 北川龍一:
腎腫瘍に対する Catheter Embolization.
第8回茨城県泌尿器科集談会(水戸), 10月, 1978
- No. 9 11月 西浦弘, 加納勝利, 北川龍一:
膀胱腫瘍に対する NK631 動脈内注入療法.
第3回尿路悪性腫瘍研究会(東京), 11月, 1978
- No. 10 11月 加納勝利, 西浦弘, 北川龍一:
局所温熱療法装置の開発.
第3回尿路悪性腫瘍研究会(東京), 11月, 1978
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 北川龍一:
腎疾患の診断法について(座談会).
腎と透析 4:120-133, 1987

1978年（内分泌代謝外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 河辺香月, 田島悺, 藤本吉秀:
最近経験した結石を伴う原発性上皮小体機能亢進症の5例.
臨床泌尿器科 32: 53-57, 1978
- No. 2 1月 岡厚, 福光正行, 比田井耕, 藤本吉秀, 小原孝男:
異所性(頸部)胸腺腫の3手術例.
外科診療 20: 91-98, 1978
- No. 3 3月 小原孝男, 三条健昌, 比田井耕, 岡厚, 和田達雄, 藤本吉秀, 加藤達雄, 小野令志
山下守昭, 森健躬:
胃切除術後ビタミンD吸収不全のため特異な臨床経過を示した原発性上皮小体機能
亢進症の1例.
胃代謝 11: 155-161, 1978
- No. 4 4月 藤本吉秀, 小原孝男, 太中弘, 高橋有二, 深草駿一:
機能性骨転移腫瘍を生じた甲状腺濾胞腺癌の¹³¹I療法.
癌の臨床 24: 348-349, 1978
- No. 5 4月 小原孝男, 金澤暁太郎, 藤本吉秀, 尾形悦郎, 山下龜次郎, 木村哲:
原発性上皮小体機能亢進症からみつけた多内分泌腺腫瘍症第1型の2家系.
癌の臨床 24: 353-355, 1978
- No. 6 5月 藤本吉秀, 小原孝男, 岡厚, 三浦健, 和田達雄, 福光正行:
上皮小体機能をそこなわずに甲状腺全摘除を行なう方法.
手術 32: 467-473, 1978
- No. 7 12月 Fujimoto Y., Kanazawa K., Aiyoshi Y., Obara T., Ito Y., Esaki M.:
Carcinoma of the Parathyroid-Three cases operated in early stage.
Jap J Clin Oncol 8: 195-200, 1978
- No. 8 月 Shirakura, Takegoshi, Umi, Kanazawa, Inoue, Okabe:
Waldenström's macroglobulinemia with IgE M-component.
Scand. J. Hematol. 21: 292-298, 1978
- No. 9 月 金澤暁太郎, 山城守也, 中山夏太郎, 他:
急性腹症.
Geriatric Medicine 16: 731-737, 1978
- No. 10 月 金澤暁太郎:
大腸癌と腸内細菌叢の変動.
最新医学 33: 2057-2061, 1978
- No. 11 4月 Matsumoto T., Ogata E., Yamamoto M., Aiyoshi Y. and Nagataki S.:
Thyroid Hormone Formation in Ectopic Thyroid Gland-Acase Study.
Acta Endocrinol 87: 728-733, 1978
- No. 12 5月 Aiyoshi Y., Yamashita K., Ytmshita S. and Ogata E.:
Effects of Norepinephrine on Cyclic Nucleotide Levels in Dog Thyroid glands.
Endocrinology 102: 1527- , 1978

- No. 13 11月 Aiyoshi Y. and Ogata E. :
Report of a Case of Functioning Thyroid Carcinoma Provoking Thyrotoxicosis
with Review of Literature.
Endocrinol Jap 25 : 623-629, 1978
- No. 14 12月 相吉悠治, 尾形悦郎 :
甲状腺中毒症を呈した甲状腺癌の1例.
癌の臨床 24 : 1349-1356, 1978
- 総説
- No. 1 1月 藤本吉秀 :
上皮小体の外科.
外科治療 39 : 806-811, 1978
- No. 2 1月 藤本吉秀 :
甲状腺癌に対する甲状腺全摘と上皮小体自己移植.
医学のあゆみ 104 : 89, 1978
- No. 3 3月 藤本吉秀 :
外科から見た甲状腺疾患の治療.
毎日ライフ 9 : 61-67, 1978
- No. 4 5月 藤本吉秀, 金沢暁太郎, 小原孝男 :
(特集)甲状腺の臨床:診療の進歩甲状腺腫瘍.
現代医療 10 : 551-556, 1978
- No. 5 5月 藤本吉秀, 小原孝男 :
(特集)甲状腺疾患診療の進歩—甲状腺疾患診断のすすめ方, 検査 in vivo.
診断と治療 66 : 750-754, 1978
- No. 6 8月 神前五郎, 藤本吉秀, 相吉悠治, ほか45名 :
本邦における甲状腺髄様癌.
癌の臨床 24 : 799-812, 1978
- No. 7 10月 藤本吉秀 :
(特集)Ca. P 代謝調節とその異常—各種疾患におけるCa. P代謝異常と対策—
副甲状腺機能亢進症.
日本臨床 36 : 3359-3362, 1978
- No. 8 10月 藤本吉秀 :
(特集)外科最新の治療—上皮小体の外科.
外科治療 39 : 806-811, 1978
- No. 9 11月 藤本吉秀 :
甲状腺癌の診断と治療.
日本医事新報 2848 : 11-16, 1978
- No. 10 11月 藤本吉秀 :
(特集)甲状腺疾患, 実地診療のポイント—甲状腺疾患の診断—超音波・レント
ゲン・シンチグラムをいかに役立てるか.
治療 60 : 1969-1976, 1978

- No. 11 12月 藤本吉秀, 小原孝男:
 (特集) 甲状腺外科—甲状腺分化癌(乳頭腺癌, 濾胞腺癌)の鑑別診断と治療方針.
 外科診療 20:1541-1547, 1978
- No. 12 12月 沢久, 福田照男, 藤本吉秀ほか:
²⁰¹TlClによる甲状腺癌鑑別の可能性—特に delayed scintigraphy による検討.
 核医学 15:1223-1227, 1978
- No. 13 12月 藤本吉秀:
 (特集) これだけは知っておきたい治療のポイント—甲状腺疾患.
 治療の問題点: 甲状腺腫—その手術適応, medicina 15:2020-2021, 1978

著書

- No. 1 1月 藤本吉秀:
 甲状腺の腫瘍.
 図説臨床内科講座第1巻内分泌代謝(1)(山村雄一監修, 鎮目和夫, 井村裕夫編) pp.194-221, メジカルビュー社, 東京, 1978
- No. 2 1月 藤本吉秀:
 パセドウ病の治療法の選択.
 現代外科学大系1977年追補77D pp.177-186, 中山書店, 東京, 1978
- No. 3 5月 金澤暁太郎:
 実験大腸癌.
 内科シリーズ No. 30, pp.114-124, 大腸癌のすべて(常岡健二編) 南江堂, 東京, 1978
- No. 4 6月 藤本吉秀:
 甲状腺悪性腫瘍の診断.
 (阿部正和, 河合忠一, 尾前照雄, 編集主幹, 吉永馨, 編集企画)
 内科 Mook 甲状腺疾患 pp.236-244, 金原出版, 東京, 1978
- No. 5 10月 藤本吉秀:
 橋本病 pp.126-131, 原発性上皮小体機能亢進症 pp.139-143.
 外科疾患図説第3巻(丸沢雄作, 阿部令彦, 城所働水野明編), 金原出版, 東京, 1978
- No. 6 10月 藤本吉秀:
 外科用薬.
 薬剤投与の注意点(吉利和監修) pp.304-314, 医学図書出版 K.K., 東京, 1978

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 6月 小原孝男, 藤本吉秀, 金澤暁太郎, 相吉悠治, 伊藤悠基夫, 岡厚, 比田井耕ほか:
 原発性上皮小体機能亢進症56例についての臨床経験.
 第78回日本外科学会総会(福岡), 4月, 1978
- No. 2 6月 兵頭明夫, 伊藤悠基夫, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 藤本吉秀:
 原発性アルドステロン症の2例.
 第28回茨城外科集談会(茨城), 6月, 1978

- No. 3 7月 小原孝男, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 伊藤悠基夫:
原発性上皮小体機能亢進症の手術方針.
第12回骨代謝研究会(東京), 7月, 1978
- No. 4 8月 Kanazawa K., Shimada H., Hino Y., & Shimada K.:
Characteristic features of colonic epithelial neoplasia among the aged in Japan.
XI International Congress for Gerontology (Tokyo), August, 1978
- No. 5 8月 相吉悠治, 尾形悦郎:
甲状腺中毒症を呈した甲状腺癌の1例.
第10回 Functioning Tumor 研究会(東京), 8月, 1978
- No. 6 9月 金澤曉太郎, 山城守也, 他:
高齢者の急性腹症.
第6回日本救急医学会(東京), 9月, 1978
- No. 7 9月 山下亀次郎, 山下園, 尾形悦郎, 相吉悠治, 岡博, 安田浩子:
甲状腺 cyclic AMP 系調節に関する研究, 特に温度依存性の作用による検討.
第26回日本内分泌学会東部部会(前橋), 9月, 1978
- No. 8 9月 相吉悠治, 藤本吉秀, 山下亀次郎, 尾形悦郎:
Norepinephrine の甲状腺作用に対する Ca^{++} の影響.
第26回日本内分泌学会東部部会(前橋), 9月, 1978
- No. 9 9月 藤本吉秀:
合併疾患を有する患者の術前, 術中, 術後管理内, IV. 分泌異常, b. 甲状腺上皮小体.
第11回日本外科学会卒後教育セミナー(札幌), 9月, 1978
- No. 10 9月 藤本吉秀:
(教育講演)内分泌腫瘍の診断と治療, 上皮小体腫瘍の診断と治療.
第26回日本内分泌学会東部部会総会(前橋), 9月, 1978
- No. 11 9月 相吉悠治, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 小原孝男, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊:
パセドウ病手術例の検討.
第89回茨城外科集談会(茨城), 9月, 1978
- No. 12 11月 藤本吉秀:
(特別講演)甲状腺と反回神経.
第11回喉頭基礎問題研究会(東京), 11月, 1978
- No. 13 11月 藤本吉秀:
上皮小体全摘後腺を自己移植し正常 Ca 値を維持している甲状腺癌の1手術例.
第11回甲状腺外科検討会(仙台), 11月, 1978
- No. 14 11月 藤本吉秀:
激しい高 Ca 血症々状を呈し緊急手術を行った上皮小体癌の1例.
第11回甲状腺外科検討会(仙台), 11月, 1978
- No. 15 11月 藤本吉秀, 坂東正士:
(シンポジウム)気管甲状腺癌の手術—気管形成「人工気管による気管形成」
第11回甲状腺外科検討会(仙台), 11月, 1978

- No. 16 11月 高橋有二, 太中弘, 河野正賢, 武村民子, 藤本吉秀 :
 高度の呼吸困難を伴う進行した乳頭腺癌手術例の検討.
 第11回甲状腺外科検討会(仙台), 11月, 1978
- No. 17 11月 武村民子, 高橋勝三, 太中弘, 藤本吉秀 :
 転移巣にて腺腫様甲状腺腫の形態を示した若年男子の濾胞癌の1例.
 第11回甲状腺外科検討会(仙台), 11月, 1978
- No. 18 11月 中沢英樹, 藤本吉秀, 岡厚, 和田達雄, 高橋勝三, 太中弘 :
 肉眼的に血管内増殖の認められた甲状腺濾胞腺癌.
 第11回甲状腺外科検討会(仙台), 11月, 1978
- No. 19 11月 金丸仁, 岡厚, 比田井耕, 和田達雄, 藤本吉秀 :
 放射線療法が著効を示した甲状腺悪性リンパ腫の2例.
 第11回甲状腺外科検討会(仙台), 11月, 1978
- No. 20 12月 吉沢卓, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤曉太郎, 藤本吉秀 :
 一適性の低カルシウム血症を来たした上原小体機能亢進症の1例.
 第90回茨城外科集談会(茨城), 12月, 1978
- No. 21 12月 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤曉太郎, 藤本吉秀 :
 Insulinoma 3例の検討.
 第691回外科集談会(東京), 12月, 1978
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 7月 藤本吉秀 :
 (コラム)身近にある多内分泌腺腫瘍症.
 治療学 1 : 117, 1978
- No. 2 7月 藤本吉秀 :
 結節性甲状腺腫の治療(1), (2).
 短波放送, 7月14日および7月21日, 1978
- No. 3 8月 藤本吉秀 :
 (コラム)癌患者の年生存率.
 治療学 1 : 251, 1978
- No. 4 9月 藤本吉秀 :
 (コラム)症状から入る診断では末期癌しか診断できないおそれがある.
 治療学 1 : 305, 1978
- No. 5 10月 藤本吉秀 :
 (コラム)モスキートと Microsurgery.
 治療学 1 : 501, 1978
- No. 6 10月 福永隆幸, 出村博, 出村黎子, 鎮目和夫, 白鳥敬子, 神津忠彦, 竹内正, 瀬木和子
 藤本吉秀 :
 内分泌と代謝をめぐる CPC—著明な膵結石を伴い原発性副甲状腺機能亢進症を主
 徴とした MEN aype 1 の例.
 第10回東京女子医大内分泌研究同好会, 医学のあゆみ 108 : 424-433, 1979
- No. 7 11月 藤本吉秀 :
 (コラム)臨床検査は必要なものをほどほどに.
 治療学 1 : 637, 1978

No. 8 12月 金澤曉太郎：

急性腹症：特に高齢者の症例を中心に。

石岡市医師会，12月，1978

1978年（整形外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 角谷文裕, 津山直一, 高橋雅足, 望月直哉, 田淵健一, 原徹:
腕神経叢損患者の社会復帰について.
リハビリテーション医学 14: 25-35, 1978
- No. 2 2月 高木直人, 吉川靖三, 伊地知正光, 宮永豊, 鴨川盛秀, 今村哲夫, 木下典治,
内田雅夫:
3ヵ所に発生した骨巨細胞腫の1例.
関東整災誌 9: 33-38, 1978
- No. 3 3月 中村利孝, 吉川靖三:
骨軟化症の筋病変について.
日整誌 52: 319-331, 1978
- No. 4 3月 吉川靖三, 中村利孝, 鴨川盛秀, 大内美南:
特発性 Fanconi 症候群4例の治療経験.
骨代謝 11: 220-231, 1978
- No. 5 5月 吉川靖三:
くる病と骨軟化症.
日本臨床 36: 2350-2351, 1978
- No. 6 5月 吉川靖三:
種々の病型の骨軟化症に対する $1\alpha\text{OHD}_3$ ($\alpha\text{-D}_3$) の使用経験.
診療と新薬 15: 1537-1546, 1978
- No. 7 5月 万納寺毅智, 関寛之, 林浩一郎, 矢吹武, 田淵健一:
岡山大式 Mark II 人工膝関節置換術の小経験.
関節の外科 5: 132-135, 1978
- No. 8 5月 林浩一郎:
各科領域に於ける頭痛と鑑別診断, 整形外科の立場から.
臨床医 4: 634-637, 1978
- No. 9 5月 林浩一郎:
頸腕症候群.
日本臨床 36: 2362-2363, 1978
- No. 10 6月 高梨善重, 中越直樹, 加藤文雄, 吉川靖三:
成人型ビタミンD抵抗性骨軟化病の1例.
関東整災誌 9: 247-250, 1978
- No. 11 7月 林浩一郎:
神経・筋疾患の診察と検査の進め方および鑑別診断.
整形外科 Mook 2: 1-8, 1978
- No. 12 12月 万納寺毅智, 林浩一郎, 矢吹武, 田淵健一:
反復性橈骨頭亜脱臼による橈骨神経深枝麻痺の1例.
整形外科 29: 1734, 1978

総 説

- No. 1 1月 林浩一郎：
頸腕症候群。
岩手県立病院医学会雑誌 17：1-9, 1978
- No. 2 田淵健一：
下肢のスポーツ外傷。
広報茨城柔接，特集号，1978
- No. 3 9月 吉川靖三：
Osteoporosis と臓器相関。
医学のあゆみ 106：1108-1112, 1978

著 書

- No. 1 4月 吉川靖三：
骨系統疾患(I)代謝性骨疾患。
臨床X線診断学大系，骨・関節XI，新聞月報社，東京，1978
- No. 2 5月 林浩一郎：
頸腕症候群。
今日の治療指針，医学書院，東京，1978
- No. 3 5月 林浩一郎：
神経一筋疾患ならびにリハビリテーション。
整形外科学入門(三木威勇治，津山直一編) pp.276-298，南山堂，東京，1978
- No. 4 7月 吉川靖三：
骨系統疾患(II)，先天性骨異形成。
臨床X線診断学大系，骨・関節XII，新聞月報社，東京，1978

学会発表 (シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 1月 高梨善重，中越直樹，加藤文雄，吉川靖三：
成人型ビタミンD抵抗性骨軟化症の1例。
第431回整形外科集談会(東京)，1月，1978
- No. 2 3月 吉川靖三：
Larsen 症候群の治療経験。
第45回茨城整形外科集談会(水戸)，3月，1978
- No. 3 5月 林浩一郎，田淵健一，矢吹武，陶山哲夫：
頸椎鉤突起の形成と変性および神経根症の形態学的研究。
第51回日整会総会(盛岡)，5月，1978
- No. 4 5月 田淵健一，林浩一郎，矢吹武，大野敦也，立花新太郎：
コラーゲンおよびシリコンチューブによる人工神経の試み。
第51回日整会総会(盛岡)，5月，1978
- No. 5 6月 進藤裕幸，吉川靖三，林浩一郎，矢吹武，田淵健一，陶山哲夫：
股関節 Osteochondromatosis の1例。
第435回整形外科集談会東京地方会(筑波)，6月，1978

- No. 6 6月 岡井清土, 中村耕三, 吉川靖三:
腓骨筋腱の骨化を伴った垂直距骨変形の1例.
第435回整形外科集談会東京地方会(筑波), 6月, 1978
- No. 7 6月 深田栄一, 林浩一郎, 矢吹武, 田淵健一:
ポリ- γ -メチル-L-グルタメイト圧電フィルムによる仮骨形成.
第4回骨と電気刺激の研究会(新潟), 6月, 1978
- No. 8 7月 岩谷力, 谷口和彦, 渡辺順三, 吉川靖三:
Hajdu-Cheney 症候群の1例.
第12回骨代謝研究会(東京), 7月, 1978
- No. 9 7月 中村利孝, 吉川靖三, 鴨川盛秀, 岡野一年:
抗癌薬剤による骨軟化症について.
第12回骨代謝研究会, 7月, 1978
- No. 10 8月 Yoshikawa S., Nakamura T.:
Myopathy in osteomalacia.
Satellite symposium of international association of gerontology
on metabolic bone disease. (京都), 8月, 1978
- No. 11 9月 君塚葵, 吉川靖三, 本多純男, 山辺登:
Arthrogryposis multiplex congenita の治療.
第27回東日本臨床整形外科学会(札幌), 9月, 1978
- No. 12 10月 進藤裕幸, 田淵健一, 矢吹武, 大野敦也:
著明な脛骨内顆骨陥凹を呈した変形性膝関節症の治療経験.
第2回北関東膝関節研究会(宇都宮), 10月, 1978
- No. 13 10月 Yoshikawa S., Nakamura T.:
Clinical studies of rickets and osteomalacia.
第14回国際整形外科外傷外科学会総会(京都), 10月, 1978
- No. 14 10月 Yoshikawa S.:
Metabolic bone disease. International course lecture.
第14回国際整形外科外傷外科学会総会(京都), 10月, 1978
- No. 15 10月 田淵健一:
コラーゲンおよびシリコンチューブの末梢神経への応用.
第1回末梢神経を語る会(金沢), 10月, 1978
- No. 16 10月 田淵健一:
スポーツ障害.
江東区スポーツ教室コーチ養成会(東京), 10月, 1978
- No. 17 11月 塩沢金司, 林浩一郎:
石灰化陰影がみられた胸椎々間板ヘルニアの2症例.
第8回神経放射線研究会(東京), 11月, 1978

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 3月 吉川靖三:
対談, 骨粗鬆症診療のこつ.

日本短波放送, 3月, 1978

No. 2 4月 林浩一郎：

手術前後の抗生剤の使い方.

整形外科セミナー日本短波放送, 4月, 1978

No. 3 11月 林浩一郎：

SICOT 1978 京都を振り返る(座談会).

整形外科 29 : 1771-1778, 11月, 1978

1978年（小児外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 本名敏郎, 澤口重徳, 松永英, 中條俊夫 :
小児鼠径ヘルニアと遺伝.
小児外科 10 : 83-88, 1978
- No. 2 4月 澤口重徳, 秋山洋, 中條俊夫, 清水興一 :
先天性胆道閉鎖症の遠隔成績.
外科治療 39 : 396-399, 1978
- No. 3 5月 高橋正彦, 澤口重徳, 北村享俊, 菅沼靖, 八神健一 :
手術侵襲下におけるアルドステロン分泌機構に関する実験的研究.
術後代謝研究会誌 13 : 224-228, 1978

総 説

- No. 1 6月 北村享俊 :
小児の潰瘍性大腸炎と治療.
臨床と研究 55 : 128- , 1978
- No. 2 8月 北村享俊, 澤口重徳, 秋山洋 :
横隔膜麻痺(挙上症).
小児外科 10 : 901-907, 1978
- No. 3 6月 山崎洋次 :
子どもの外科学.
総合乳児研究(臨時増刊) 85-88, 1978
- No. 4 7月 高橋正彦 :
輸液の速度.
臨床医 4 : 110-111, 1978
- No. 5 7月 高橋正彦 :
小児の末梢静脈輸液手技のこつ.
臨床医 4 : 18, 1978
- No. 6 7月 菅沼靖 :
小児がんの外科的療法.
小児看護 1 : 48-54, 1978

著 書

- No. 1 12月 北村享俊 :
直腸肛門奇形(鎖肛).
今日の小児治療指針 pp.256, 医学書院, 東京, 1978
- No. 2 12月 北村享俊 :
肛門膿瘍, 痔瘻, 脱肛, 裂肛, 肛門潰瘍.
今日の小児治療指針 pp.257, 医学書院, 東京, 1978

- No. 3 12月 北村享俊：
未熟児の外科。
現代外科学大系年刊追補1978A pp.219, 中山書店, 東京, 1978
- No. 4 4月 北村享俊：
腸重積症。
小児科診療 Questions & Answers pp.1014-1017, 六法出版, 東京, 1978
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 石原祐, 福田龍子, 粟屋豊, 渡辺悌吉, 橋都浩平, 澤口重徳, 清水興一：
肺動脈左下葉枝大動脈起始症の1例。
第283回日本小児科学会東京都地方会講話会(東京), 1月, 1978
- No. 2 2月 澤口重徳：
神経芽腫の特性。
第7回四国小児外科談話会(松山), 2月, 1978
- No. 3 3月 澤口重徳：
新生児外科における診断と治療の諸問題。
山陰小児外科内科懇話会, 3月, 1978
- No. 4 5月 **Takahashi M., Sawaguchi S., Kitamura T., Suganuma Y. :**
The variations plasma renin activity and plasma aldosterone concentration
in newborns, infants and children under surgical stress.
The 11th Annual Meeting of the Pacific Association of
Pediatric Surgeons. (Osaka) 5月, 1978
- No. 5 6月 **Sawaguchi S., Kitamura T., Akiyama H., Nakajo T. :**
Pathogenesis and Treatment of Idiopathic Gastric Volvulus in Infancy and
Childhood.
XIth Annual Meeting of Pacific Association of
Pediatric Surgeons (Osaka), 6月, 1978
- No. 6 6月 **Sawaguchi S. :**
Long-term Results of Surgical Treatment of Congenital Biliary Atresia.
XIth Annual Meeting of Pacific Association of
Pediatric Surgeons (Osaka), 6月, 1978
- No. 7 6月 **Akiyama H., Sawaguchi S., Nakajo T. :**
Late Complications after Surgery for Biliary Atresia.
International Symposium on "Cholestasis in Infancy-Its
Pathogenesis, Diagnosis and Treatment" (Sendai) 6月, 1978
- No. 8 6月 **Sawaguchi S., Akiyama H., Nakajo T. :**
Long-term Follow up Study after Radical Operation for Biliary Atresia.
International Symposium on "Cholestasis in Infancy-Its
Pathogenesis, Diagnosis and Treatment" (Sendai) 6月, 1978
- No. 9 6月 澤口重徳：
小児外科における診療上の諸問題。
第88回茨城外科集談会, 6月, 1978

- No. 10 6月 菅沼靖：
小児急性腹症の3例。
第88回茨城外科集談会，6月，1978
- No. 11 7月 澤口重徳：
神経芽細胞腫の特性。
第15回九州小児外科学会，7月，1978
- No. 12 7月 澤口重徳：
腸重積症の診断と治療。
第15回九州小児外科学会，7月，1978
- No. 13 7月 高橋正彦，澤口重徳，北村享俊，菅沼靖，福井正信，古川敏紀，八神健一：
手術侵襲下における血漿アルドステロン濃度の変動に関する実験的研究。
第15回術後代謝研究会(新潟)，7月，1978
- No. 14 10月 高橋正彦，澤口重徳，北村享俊，監物久夫，菅沼靖，山崎洋次：
両側副腎全切除術を施行した副腎皮質過形成による Cushing 症候群の1例。
第13回日本小児外科学会関東甲信越地方会(栃木)，10月，1978
- No. 15 10月 山崎洋次，澤口重徳，北村享俊，監物久夫，高橋正彦，菅沼靖：
胸腔内発育を示した胸壁 Chondromyxoid Fibroma の1治験例。
第13回日本小児外科学会関東甲信越地方会(栃木)，10月，1978
- No. 16 10月 監物久夫，澤口重徳，北村享俊，高橋正彦，菅沼靖，山崎洋次，竹内広，相羽元彦：
Megacystis-Microcolon-Intestinal Hypoperistalsis Syndrome の1例。
第13回日本小児外科学会関東甲信越地方会(栃木)，10月，1978
- No. 17 10月 山崎洋次，澤口重徳，北村享俊，監物久夫，高橋正彦，菅沼靖，近藤郁子：
3q トリソミーに併発した神経芽腫の1例。
第13回日本小児外科学会関東甲信越地方会(栃木)，10月，1978

班研究報告

- No. 1 9月 亀谷徹，竹内利行，阿部董，宮川澄子，山崎洋次：
神経芽細胞腫の分化-超微形態とカタコラミン産生能 I。
厚生省阿部班，第1回班会議
- No. 2 6月 菅沼靖：
神経芽腫症例のアンケート調査中間報告。
厚生省がん研究神経芽腫班会議
- No. 3 11月 菅沼靖：
神経芽腫症例のアンケート調査，分析結果。
厚生省がん研究神経芽腫班会議

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No. 1 6月 澤口重徳：
小児外科の進歩。

真壁，結城医師会学術講演会，6月，1978

No. 2 12月 澤口重徳：
こどもの腹痛。

NHK きょうの健康，1978

1978年（形成外科グループ）

原 著

- No. 1 11月 添田周吾, 中山凱夫：
ガーゼの代用品としての不織布についての検討。
形成外科 21：608-614, 1978

総 説

- No. 1 4月 添田周吾, 中山凱夫, 坂東正士：
皮膚移植はどこまで可能か。
外科治療 38：428-437, 1978

著 書

- No. 1 9月 添田周吾：
皮膚の良性腫瘍, 皮膚の悪性腫瘍。
形成外科学入門(荻野洋一, 倉田喜一郎, 牧野椎男編) pp.99-117
南山堂, 東京, 1978

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 添田周吾, 中山凱夫：
放射線潰瘍の治療。
第87回茨城外科集談会(水戸), 2月, 1978
- No. 2 3月 村上陽太郎, 山田敦, 福田修, 添田周吾, 中山凱夫, 坂東正士, 新井克志：
唇裂変形に対する遊離複合移植の結果について。
第21回日本形成外科学会総会(東京), 3月, 1978
- No. 3 3月 中山凱夫, 添田周吾：
トンネルグラフトについて。
第21回日本形成外科学会総会(東京), 3月, 1978
- No. 4 3月 添田周吾, 佐々木敏, 福田修：
皮弁生着率に及ぼす Dressing の影響。
第21回日本形成外科学会総会(東京), 3月, 1978
- No. 5 3月 添田周吾：
広範囲 Port Wine Stain の治療とその反省。
(Symposium: 広範囲な表在性血管腫の治療),
第21回日本形成外科学会総会(東京), 3月, 1978
- No. 6 6月 Soeda S., Nakayama Y.:
Nasal Deformity Due to Burn and their Surgical Treatment.
5th. International Congress on Burn Injuries
(Stockholm, Sweden), June, 1978
- No. 7 9月 添田周吾, 中山凱夫：
真皮脂肪移植の一変法。
第74回日本形成外科学会東京地方会(東京), 9月, 1978

No. 8 10月 寺山勇, 松川中, 添田周吾:

顔面熱傷瘢痕2例の形成治療.

昭53年度秋期茨城県皮膚科集談会(水戸), 10月, 1978

No. 9 10月 中山凱夫, 添田周吾, 内藤秀一, 高橋秀東:

鼻部腫瘍の手術例について.

昭53年度秋期茨城県皮膚科集談会(水戸), 10月, 1978

1978年(眼科グループ)

原 著

- No. 1 2月 鈴木荘六：
睫毛部のケジラミ Phthirus pubis 寄生の症例。
眼臨 72：142-144, 1978
- No. 2 5月 Hommura S. et Matsubara A.：
L'astigmatisme cornéen après la chirurgie de la cataracte.
XXIII Concilium Ophthalmologicum 1236-1240, 1978
- No. 3 5月 大島祐之, 本村幸子, 能勢晴美, 松原明子, 鈴木荘六：
中心窩反射の研究。
臨床眼科 32：773-776, 1978
- No. 4 11月 鈴木荘六, 本村幸子, 中野秀樹, 大島祐之, 鈴木虎：
水晶体前房内脱臼により緑内障発作を起した Marfan 症候群の1例。
眼科臨床医報 72：1336-1339, 1978
- No. 5 12月 大島祐之：
眼科診療の温故知新一細隙灯顕微鏡の発達。
茨城県臨床医学雑誌14号：21-23, (茨城県医師会), 1978

著 書

- No. 1 5月 本村幸子：
54年度版, 医師国家試験問題注解付例題。
眼科学(医師国家試験問題注解編集委員会編) 1-74, 金原出版, 東京, 1978

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 鈴木荘六：
睫毛部のケジラミ寄生の1症例。
第545回東京眼科集談会(東京), 2月, 1978
- No. 2 5月 大島祐之：
視力検査の考え方と近視対策。
関東甲越眼科学会(特別講演), (水戸), 5月, 1978
- No. 3 5月 本村幸子, 松原明子：
L'astigmatisme cornéen après la chirurgie de la Cataracte.
第23回国際眼科学会(京都), 5月, 1978
- No. 4 9月 鈴木荘六, 本村幸子, 中野秀樹, 松原明子, 大島祐之, 鈴木虎：
前房内水晶体脱臼による緑内障発作を起したマルファン症候群の1例。
第32回日本臨床眼科学会グループディスカッション(名古屋), 9月, 1978
- No. 5 9月 中野秀樹, 堀久枝, 永井裕：
蚕食性角膜潰瘍の外科的治療。
第32回日本臨床眼科学会(名古屋), 9月, 1978

- No. 6 10月 大島祐之, 和田新二, 北尾郁雄, 滝沢志郎:
赤外線レフラクトメーターの Diopter 目盛較正.
第13回日本眼光学学会(東京), 10月, 1978
- No. 7 10月 大島祐之:
眼鏡の適正不適正の問題.
第2回眼鏡に関するシンポジウム(東京), 10月, 1978

1978年（産科婦人科グループ）

原 著

- No. 1 2月 高田道夫, 岩崎寛和, 他:
新しい cystine aminopeptidase 測定法による胎児胎盤機能の検索とその意義.
産婦世界 30:187, 1978
- No. 2 4月 及川淳, 信濃玲子, 岩崎寛和, 他:
706型日立自動分析装置による cystine aminopeptidase (CAP) 測定の自動化.
日本臨床検査自動化研究会々誌 JJCLA 3:58, 1978
- No. 3 及川淳, 村井哲夫, 岩崎寛和, 他:
妊娠時の CAP 活性.
臨床病理 26:補, 61, 1978
- No. 4 2月 宮川昇, 小出保爾, 高野敦, 園田稔, 村上章, 鈴木明美, 白杵愨, 渡辺千冬:
子宮頸癌の皮膚転移の一例.
Medical postgraduates 16:145-149, 1978
- No. 5 1月 小林博, 松本ゆり子, 白杵愨, 安井洋, 神保恒雄:
子宮癌, 卵巣癌に対する動脈内持続注入法による化学療法.
産婦世界 30:41-51, 1978
- No. 6 7月 村井和雄, 伊藤俊一, 他:
HCG- β HAR Kit の基礎的臨床的検討.
産婦世界 30:711, 1978
- No. 7 1月 久保武士:
数量化理論による分娩遷延の予測の試み.
最新医学 33:162, 1978
- No. 8 1月 久保武士:
判別関数による CPD 診断.
最新医学 33:60, 1978
- No. 9 Kubo T., Akatsuka T.:
Perinatal care by means of line computer system.
Proc. of MEDIS 213, 1978
- No. 10 Akatsuka T., Kubo T.:
Development of a computer system for medical education.
Proc. of MEDIS 41, 1978
- No. 11 Kubo T.:
Prediction of dystocia using multi variate analysis.
Proc. of MEDIS 225, 1978
- No. 12 Kubo T., Akatsuka T.:
Evaluation of X-ray pelvimetry by means of interactive minicomputer system.
Proc. of the Seventh Annual Conf. for Computer Medicine. 1, 1978

- No. 13 月 Nakabayashi M., Sato K., Hsin-fu CHEN., Ogino M., Kaneko Y., **Shibata J.**
Sakamoto S.;
Urinary plasminogen-plasmin in the obstetric complications associated with
DIC.
Acta Haem Jap. 41 : 1107-1114, 1978
- No. 14 月 箕浦茂樹, 久保武士, 原量広, 岡井崇, 坂元正一;
多変量解析による分娩難易度予測システム.
日本 ME 学会雑誌第16巻, 特別号 : 71, 1978
- No. 15 月 久保武士, 目崎登, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実, 岩崎寛和;
On-line 端末による実時間産婦情報システム.
日本 ME 学会雑誌第16巻, 特別号 : 73, 1978
- 総 説
- No. 1 1月 岩崎寛和:
個別的分娩管理と誘発の条件.
産と婦 45 : 1, 1978
- No. 2 4月 岩崎寛和:
分娩予定日超過妊娠検査法——頸管成熟度を中心として——
産と婦 45 : 729, 1978
- No. 3 岩崎寛和, 金子実:
新しい看護, 管理用器具.
産婦世界1978, 増刊号 : 300, 1978
- No. 4 2月 岩崎寛和, 菅田吉郎:
女性生殖器主要疾患の診断, 治療と看護のポイント.
臨床看護 4 : 209-215, 1978
- No. 5 2月 岩崎寛和:
身体発育と二次性徴.
日産婦東京地方部会々誌 27 : 58, 1978
- No. 6 2月 岩崎寛和:
小児婦人科診療の実際.
日産婦神奈川地方部会々誌 15 : 63-65, 1978
- No. 7 8月 岩崎寛和, 久保武士, 金子実, 伊藤俊一, 高口二郎, 菅田吉郎, 目崎登, 白杵愨
柴田治郎, 宮上順嗣:
胎盤機能検査の応用と限界.
日産婦関東連合地方部会々誌 28 : 9-14, 1978
- No. 8 高野敦, 園田稔, 白杵愨, 渡辺千冬:
子宮癌と線溶系について.
東京都衛生局研究誌
- No. 9 坂元正一, 柴田治郎:
産婦人科の新しい診療機器——縫合糸および縫合針——
産婦世界30, 増刊号 No. 4, 160-163, 1978

著書

- No. 1 岩崎寛和：
切迫流産。
今日の治療指針1978, 医学書院531, 1978
- No. 2 岩崎寛和, 佐藤恒治, 玉田太朗, 松本清一：
目で見る婦人科学。
Gynecology Illustrated (訳), 広川書店, 東京, 1978
- No. 3 岩崎寛和：
異常妊娠, 妊産婦死亡, 周産期死亡。
必修産婦人科学:(小川重男編), 南江堂, 東京, 1978
- No. 4 岩崎寛和：
1. 子宮頸の成熟促進法, 2. 鉗子手術の適応と要約, 3. 吸引分娩術の適応, 要約と実際。
産婦人科診療 Q&A No. 3, 1978
- No. 5 岩崎寛和：
Latent fetal distress の意味と病態。
産婦人科 Mook No.1. 「胎児・新生児仮死」p.13, 金原出版, 東京, 1978
- No. 6 岩崎寛和：
産科総論。
新臨床外科全書11, 産婦人科外科 189-194, 1978
- No. 7 臼杵愷(分担)：
看護学大辞典, (沖中重雄編)。
メジカルビュー社, 東京, 1978
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 岩崎寛和：
ホルモン測定による妊婦管理。
北海道母性保護医協会研究会(札幌), 1月, 1978
- No. 2 1月 菅田吉郎：
超音波診断の初歩。
日母医療事故防止特別研修会, 特別講演(土浦), 1月, 1978
- No. 3 3月 岩崎寛和：
身体発育と二次性徴。
第225回日産婦東京地方部会シンポジウム
「思春期の内分泌」東京, 3月, 1978
- No. 4 4月 久保武士, 目崎登, 菅田吉郎, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実, 岩崎寛和, 赤塚孝雄：
(236) Interactive minicomputer によるグッドマン・マルチウム写真判読。
第30回日産婦学会総会(福岡), 4月, 1978
- No. 5 5月 岩崎寛和：
小児婦人科診療の実際。
第175回日産婦神奈川地方部会特別講演(小田原), 5月, 1978

- No. 6 5月 柴田治郎, 金子義晴, 中林正雄, 佐藤和雄, 坂元正一:
排卵時, 卵胞液中の Plasmin 活性.
第51回日本内分泌学会(東京), 5月, 1978
- No. 7 6月 菅田吉郎, 目崎登, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実, 久保武士, 岩崎寛和:
妊娠中に抗白血病療法を行った白血病合併の妊娠, 分娩.
第56回日産婦関東連合地方部会(東京), 6月, 1978
- No. 8 6月 岩崎寛和, 久保武士, 金子実, 伊藤俊一, 高口二郎, 菅田吉郎, 目崎登, 白杵愨
柴田治郎, 宮上順嗣:
胎盤機能検査の応用と限界.
第56回, 日産婦関東連合地方部会シンポジウム「妊娠管理における2, 3の
問題点」(東京), 6月, 1978
- No. 9 6月 柴田治郎, 砂川恵栄, 岡井崇, 原量宏, 神保利春, 水口弘司, 坂元正一:
妊娠6ヶ月, sacculation による腹腔内出血の一例.
第56回日産婦関東連合地方部会(東京), 6月, 1978
- No. 10 7月 久保武士, 目崎登, 菅田吉郎, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実, 岩崎寛和, 赤塚孝雄:
on-line 端末による実時間妊産婦情報システムの開発.
第17回日本 ME 学会総会(札幌), 7月, 1978
- No. 11 9月 白杵愨, 伊藤俊一, 岩崎寛和:
オートアナライザーを用いた CAP 測定成績について.
CAP 研究会(東京), 9月, 1978
- No. 12 9月 植田国昭, 小出保爾, 宮川昇, 高野敦, 村上章, 鈴木明美, 園田稔, 白杵愨, 渡辺千冬
加藤順三:
広汎性子宮全摘術後の尿管障害に対する保護壁形成法の意義.
日本癌治療学会総会(名古屋), 9月, 1978
- No. 13 10月 白杵愨, 岩崎寛和, 植田国昭, 小出保爾, 宮川昇, 高野敦, 村上章, 鈴木明美, 園田稔
渡辺千冬, 茂手木皓喜:
子宮頸癌における retinol binding protein および prealbumin の動態について
(第1報).
第57回日産婦関東連合地方部会(埼玉), 10月, 1978
- No. 14 11月 中林正雄, 金子義晴, 荻野雅弘, 柴田治郎, 陳信夫, 丹羽つた子, 佐藤和雄
坂元正一:
妊産婦における尿中 F-X 測定の意義.
第2回産婦人科血液学会(東京), 11月, 1978
- No. 15 11月 柴田治郎, 中林正雄, 金子義晴, 陳信夫, 荻野雅弘, 丹羽つた子, 佐藤和雄
坂元正一:
plasminogen activator の微量定量法の開発.
第2回産婦人科血液学会(東京), 11月, 1978
- No. 16 11月 陳信夫, 中林正雄, 金子義晴, 荻野雅弘, 柴田治郎, 丹羽つた子, 佐藤和雄
坂元正一:
妊娠中毒症における plasmin の検討.
第2回産婦人科血液学会(東京), 11月, 1978

- No. 17 11月 荻野雅弘, 中林正雄, 金子義晴, 柴田治郎, 陳信夫, 丹羽つた子, 佐藤和雄
坂元正一:
経口避妊薬の線溶系への影響——日本人と米人との比較——
第19回臨床血液学会(名古屋), 11月, 1978
- No. 18 11月 中林正雄, 柴田治郎, 荻野雅弘, 金子義晴, 陳信夫, 丹羽つた子, 佐藤和雄
坂元正一:
plasma 中の plasmin 測定とその検討.
第19回臨床血液学会(名古屋), 11月, 1978
- No. 19 11月 中林正雄, 金子義晴, 荻野雅弘, 柴田治郎, 陳信夫, 丹羽たつ子, 佐藤和雄
坂元正一:
human F-X の radioimmunoassay.
第19回臨床血液学会(名古屋), 11月, 1978
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 岩崎寛和, 中山徹也, 品川信良:
外来診療の ABC, (1)問診.
短波, 1月15日, 1978
- No. 2 1月 岩崎寛和, 中山徹也, 品川信良:
外来診療の ABC, (2)外来診察.
短波, 1月15日, 1978
- No. 3 3月 岩崎寛和:
分娩誘導とそのタイミング.
産婦人科生涯研修セミナー, メジカルビュー, 3月11, 18日, 1978
- No. 4 4月 岩崎寛和, 高知床志, 品川信了:
いわゆる難産における産科手術の適応とコツ.
福岡 KBC, 4月11日, 1978
- No. 5 8月 岩崎寛和:
不妊の昨今.
NTV (医師会講座), 8月27日, 1978
- No. 6 9月 白杵愼:
卵巣におけるステロイドホルモン局在の免疫細胞学的証明.
内分泌のつどい(筑波大), 9月, 1978

1978年(耳鼻咽喉科グループ)

原 著

- No. 1 6月 木内宗甫：
嚥下障害の臨床的観察。
日耳鼻 81：569-577, 1978
- No. 2 10月 吉江信夫, 大橋徹, 司東丕現, 木内宗甫, 新井峻：
図表表示対話処理方式による臨床蝸電図検査法とその臨床応用。
日耳鼻 81：1081, 1978
- No. 3 11月 大橋徹, 吉江信夫, 深谷卓：
蝸電図にあらわれる SP と内耳機能について。
Audiology Japan 21：511-512, 1978
- No. 4 11月 深谷卓, 吉江信夫, 大橋徹：
後迷路性障害の蝸電図による検討。
Audiology Japan 21：331-3332, 1978
- No. 5 11月 吉江信夫, 大橋徹, 深谷卓：
ヒトの内耳周波数分析機能の蝸電図学的評価の研究。
Audiology Japan 21：517-518, 1978

著 書

- No. 1 11月 吉江信夫, 大橋徹：
視覚聴覚障害事典。
(内山喜久雄監, 佐藤泰正, 吉江信夫, 岡田明編), 蝸牛の機能 pp. 325-329,
三歳児検診 pp. 386-387, 耳科学検査 pp. 389, 人工聴器 pp. 414-415, 新生児
検診 pp. 415-416, 聴覚障害 pp. 446-447, 聴覚生理学 pp. 449-452, 電気反応
聴力検査 pp. 470-472, 乳幼児の聴性反射 pp. 495-496, 幼児難聴 pp. 543-544,
岩崎学術出版, 東京, 1978

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 5月 木内宗甫, 大島統男, 科貞雅祥, 吉江信夫, 新井峻, 大橋徹：
99m TCO₂ 静注法による唾液腺動態検査。
第79回日本耳鼻咽喉科学会総会(新潟), 5月, 1978
- No. 2 5月 吉江信夫, 大橋徹, 司東丕現, 木内宗甫, 新井峻：
図表々示対話処理方式による臨床的蝸電図検査法とその臨床応用。
第79回日本耳鼻咽喉科学会総会(新潟), 5月, 1978
- No. 3 6月 大橋徹, 吉江信夫：
蝸電図 SP の診断的意義。
第2回蝸電図研究会(名古屋), 6月, 1978
- No. 4 10月 深谷昇, 吉江信夫, 大橋徹：
後迷路性障害の蝸電図による検討。
第23回日本オージオロジー学会総会(名古屋), 10月, 1978

- No. 5 10月 大橋徹, 吉江信夫, 深谷昇:
蝸電図にあらわれる SP と内耳機能.
第23回日本オーディオロジー学会総会(名古屋), 10月, 1978
- No. 6 10月 吉江信夫, 大橋徹, 深谷卓:
ヒトの内耳周波数分析機能の蝸電図学的評価の研究.
第23回日本オーディオロジー学会総会(名古屋), 10月, 1978
- No. 7 月 Ohashi T.:
Differential diagnostic value of cochlear evoked responses in human inner ear disorders.
XIV International congress of Audiology (Mexico), II, 1978
- No. 8 12月 大橋徹:
蝸電図鼓室内誘導法(特に電極の問題点とその解決法).
第3回日本蝸電図研究会(東京), 12月, 1978
- No. 9 12月 大橋徹:
第14回国際オーディオロジー学会(パネルディスカッション)参加体験談.
日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会第回例会(水戸), 12月, 1978

1978年（麻酔グループ）

原 著

- No. 1 4月 佐藤重仁, 山下衛, 内藤裕史, 山下亀次郎, 鈴木滋, 新富芳明:
高浸透圧性非ケトン性昏睡の治療経験.
ICU と CCU 2 : 323-328, 1978
- No. 2 7月 山下衛, 内藤裕史:
ICU の運営と PPC 方式.
ICU と CCU 2 : 519-525, 1978
- No. 3 11月 山下衛:
筑波大学集中治療室.
ICU と CCU 2 : 965-968, 1978
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 2月 山下衛:
PPC 方式による集中治療棟の運営.
第5回 ICU 研究会総会(東京), 2月, 1978
- No. 2 2月 佐藤重仁, 山下衛, 内藤裕史:
Wegener 肉芽腫症の呼吸管理.
第5回 ICU 研究会総会(東京), 2月, 1978
- No. 3 5月 山下衛:
PPC 方式による集中治療棟の運営.
第25回日本麻酔学会総会
- No. 4 7月 Watanabe S., Kondo Y., Yoshiwara S. :
Intensive Dehydration for Diffuse interstitial pneumonitis.
第8回 World Congress on Disease of Chest (京都), 7月, 1978
- No. 5 7月 堀原一, 赤塚孝雄, 久保武士, 深尾立, 山口峻司, 加納克己, 牧野誠夫, 内藤裕史
阿南功一, 橋本達一郎:
医学教育における教授・学習情報処理システムの活用.
第17回日本エム. イー学会大会(東京), 7月, 1978
- No. 6 7月 内藤裕史:
大学における救急医療教育.
日本医学教育学会(東京), 7月, 1978
- No. 7 7月 久保武士, 深尾立, 赤塚孝雄, 山口峻司, 加納克己, 牧野誠夫, 内藤裕史, 堀原一:
患者シミュレーション CAI の開発.
電気通信学会(東京), 7月, 1978
- No. 8 11月 内藤裕史:
臨床試験の施設内審査委員会活動の現況.

1978年（歯科・口腔外科グループ）

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 9月 石橋利文，五木田利明：
「Albinism に伴った多数歯欠如の1例」
第23回日本口腔外科学会総会（岩手），9月，1978
- No. 2 10月 野堀幸夫，五木田利明，石橋利文：
「頬粘膜に発生した神経鞘腫の1例」
第4回日本口腔外科学会北日本地方会（秋田），10月，1978
- No. 3 10月 柳沢繁孝，大木葉博通，戸塚盛雄，仲井義信，清水正嗣，塩田重利，追田由紀子
石橋利文：
「下顎歯肉に生じた verruciform xanthoma の2症例」
第112回日本口腔外科学会関東地方会（埼玉），10月，1978

1978年（放射線医学グループ）

原 著

- No. 1 7月 小原, 大島, 西沢, 前越, 折戸, 渡辺:
 ^{131}I 投与甲状腺癌患者の汗中 ^{131}I の測定.
 核医学 15 : 1049-1053, 1978
- No. 2 10月 前越, 折戸, 斉藤, 西沢, 小原, 大島:
 $^{99\text{m}}\text{Tc}$ 取扱者の手の被曝と汚染.
 Radioisotopes 27 : 38-41, 1978
- No. 3 11月 折戸, 前越, 西沢, 小原, 大島, 渡辺:
 ^{131}I 治療患者の寝衣, リネン等のモニタリング.
 Radioisotopes 27 : 40-43, 1978
- No. 4 7月 Shionoya S., Hirai M. and Oshima M. :
 Radioisotopic Study on Healing of Ischemic Ulcers.
 VASA (J. Vasc. Dis.) 7 : 242-246, 1978 Hans Hüber.
- No. 5 5月 木内, 大島:
 $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -pertechnetate による唾液腺機能検査.
 日本耳鼻誌 82 : 282-288, 1978
- No. 6 6月 館沢, 大島, 朝倉, 秋貞:
 石綿肺の線学的所見—とくに横隔膜の石灰化像の重要性について.
 臨床放射線 23 : 661-664, 1978
- No. 7 11月 Tatezawa T. and Akisada M. :
 Diffuse lymphatic dysplasia with hepatic oil embolism.
 Amer. J. Roentgenol 131 : 898-900, 1978
- No. 8 10月 南風原, 浜野, 大塚, 近藤, 館沢, 吉井:
 Craniostenosis を伴った Rubinstein-Taybi 症候群の例.
 小児科臨床 31 : 107-110, 1978
- No. 9 6月 Asakura H. and Maruhashi A. :
 Studies of Infinitesimal Element Contents in Human.
 Serum with Special Reference to Malignancy UTTAC-5
 NSSRP-3, 116-118, 1978
- No. 10 6月 Asakura H. and Maruhashi A. :
 The Fundamental Study on Radiation utilizing (p, x) Reactions.
 UTTAC-5, NSSRP-3, 120-122, 1978

総 説

- No. 1 2月 秋貞:
 加速器を利用した放射線医学の開花.
 医学のあゆみ 104 : 321-322, 2.4.1978. 2.4
- No. 2 6月 秋貞:
 RI perfusion lymphangiography.
 医学のあゆみ 105 : 1051, 6.24.1978. 6.24

- No. 3 4月 秋貞, 朝倉, 丸橋, 稲田, 三浦, 宮下, 石坂:
高 LET 放射線の医学生物利用—筑波大学高 LET 生命科学センター案—.
医学のあゆみ 105: 98-104, 4.8.19.1978
- No. 4 7月 丸橋:
Compton 散乱線の夢.
医学のあゆみ 106: 19-20, 1978
- No. 5 7月 秋貞:
軟部組織 X線診断の進歩.
からだの科学, 特集「放射線と医学」82: 40-44, 1978
- No. 6 7月 秋貞:
高 LET 放射線—放射性ビームの診断および治療への利用.
医学のあゆみ 106: 66-67, 1978, 7.8
- No. 7 10月 秋貞:
粒子線治療用全身 CT と単色 ^{153}Gd 線源.
医学のあゆみ 107: 244-245, 1978. 10.28
- No. 8 11月 秋貞:
高エネルギー研ブースターの医学利用.
映像情報 10: 725-731, 1978

著 書

- No. 1 3月 朝倉:
放射線治療.
臨床呼吸器病講座第1巻 (滝島, 滝沢, 山林吉良編)
377-390, 金原出版, 1978
- No. 2 9月 秋貞:
マンモグラフィ—, 良性疾患
日本医放学会, ティーチングファイル p.90-91, 日本医放学会教育委員会編, 1978
- No. 3 9月 秋貞:
マンモグラフィ—, 悪性疾患, 限局型
同上 p. 87-89 同上 1978
- No. 4 9月 秋貞, 藤本:
甲状腺の検査法—X線診断—
同上 p. 52-54 同上 1978
- No. 5 9月 秋貞:
乳び尿
同上 p. 119-121 同上 1978
- No. 6 12月 秋貞:
乳腺撮影装置,
医療機器辞典櫻田良精編, p. 205, 産業調査会, 1978

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 3月 (シンポジウム)秋貞:
がんの RI 診断の進歩.
第16回原子力総合シンポジウム東京, 1978, 2.16
- No. 2 5月 朝倉, 大島:
放射線と多剤抗癌剤との併用療法.
第37回日本医放学会, 徳島, 1978, 5.11
- No. 3 5月 大島, 更科, 川北, 秋貞:
ジャイロスコープによる注腸検査(第一報—最近14ヶ月間の疾患統計).
第37回日本医放学会, 徳島, 1978, 5.11
- No. 4 6月 (シンポジウム)秋貞:
高エネルギー研ブースターの医学利用.
サイクロトロン核医学, 仙台, 1978, 6.2
- No. 5 7月 (シンポジウム)秋貞:
これからの枝射線診療の動向—筑波大学枝射線部の設計.
日本医放学会管理セミナー, 川崎, 1978, 7.28
- No. 6 9月 秋貞, 稲田, 丸橋:
高 LET 生命科学センター(仮称)計画の概要とその予備的実験結果.
第36回日本医放学会物理部会, 浜松, 1978, 10.9
- No. 7 9月 館沢, 秋貞, 大島, 朝倉:
小児頸部の Venous angioma の1例,
第292回日本医放学会関東地方会, 筑波, 1978, 9.16
- No. 8 9月 朝倉, 大島, 館沢, 塩澤, 秋貞, 丸橋, 稲田:
放射線と多剤抗がん療法との併用療法との治験
第292回日本医放学会関東地方会, 筑波, 1978, 9.16
- No. 9 10月 (シンポジウム)秋貞:
リンパ側副行.
第19回日本脈管学会, 東京, 1978, 10.30
- No. 10 10月 Asakura H.:
Radiotherapy Combined with Polychemotherapy.
12th International Cancer Congress 1978, 10, Brazil
- No. 11 10月 大島, 木内, 秋貞, 朝倉, 塩澤, 館沢:
 $^{99m}\text{TcO}_4^-$ 静注法による唾液腺機能検査.
第18回日本核医学会, 金沢, 1978, 10.12

班研究報告

- No. 1 3月 秋貞, 三浦, 近藤, 稲田, 滝川, 宮下, 丸橋:
陽子線診断のための新しい陽子計測装置の開発研究.
文部省科研一般B, 課題番号348225, 昭和53年度, 54年度, 55年度

No. 2 3月 秋貞：

文部省がん特 I (坂本班) 課題番号 301079, 昭和53年度 1) 高速度過渡現象秒パルス
波形の記録法(秋貞), 2) 陽子線診断の予備的実験と問題点(秋貞, 丸橋), 昭和
54年度 1) PIXE 法による血清微量元素の定量——がん診断への応用—— (秋
貞, 朝倉, 丸橋), 昭和55年度 1) 微量元素分析法とがん診断(秋貞, 丸橋)

No. 3 3月 秋貞：

科学技術庁委託研究(宮川班).

加速器の医学利用に関する調査研究, 昭和53年度, 54年度

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 9月 秋貞：

放射線科業務の機械化と医師の立場.

デイルイトシステムと放射線業務省略化研究会
9.10, 1978, 東京

No. 2 11月 秋貞：

臨床放射線医学の進歩.

茨城県医師会, 医学講座, 11.21, 1978, 土浦

1978年（臨床病理グループ）

原 著

- No. 1 4月 高野正, 小野しずえ, 苅込敏雄, 村井哲夫:
尿沈渣中の異型細胞.
衛生検査 27: 531-533, 1978
- No. 2 5月 小幡雅祥, 岩本敬子, 村井哲夫:
血清分離用採血管“バキューテナー6ST”の評価.
臨床検査 22: 551-554, 1978
- No. 3 6月 長谷川英之, 後藤隆人, 菊地福三郎, 伊藤進, 村井哲夫:
中葉枝に発生した mucoepidermoid carcinoma の一例.
日本胸部臨床 37: 481-485, 1978
- No. 4 10月 及川淳, 信濃玲子, 岩崎寛和, 古田芳輝, 小沢恭一, 塚田和弘, 加藤亘:
706D形日立自動分析装置による Cystine Aminopeptidase (CAP) 測定の自動化.
JJCLA 3(4): 58-60, 1978
- No. 5 10月 及川淳, 村井哲夫, 岩崎寛和, 堀越晃, 菅谷孝雄, 信濃玲子:
妊娠時の CAP 活性.
臨床病理 26(補): 61, 1978
- No. 6 10月 村井哲夫, 及川淳, 堀越晃, 菅谷孝雄, 信濃玲子:
男子血清中の CAP 活性.
臨床病理 26(補): 62, 1978
- No. 7 10月 細川義則, 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫:
ハロゲン化炭化水素障害肝における“Ballooning 化”過程の実験病理学的解析.
臨床病理 26(補): 607, 1978
- No. 8 10月 小島孝子, 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫:
肝障害物質によるラット再生肝の病理組織学的研究.
臨床病理 26(補): 609, 1978
- No. 9 10月 小幡雅祥, 村井哲夫:
日立716型自動分析装置の項目選択制御装置 (PDコントローラ) による運用.
機器試薬 1: 363-366, 1978
- No. 10 12月 村井哲夫:
必須金属 (Cu, Zn).
Medical Technology 6(臨時増刊): 1133-1138, 1978

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 8月 及川淳, 村井哲夫, 仲村妙子, 飯塚儀明, 小沢恭一, 三巻弘, 横島徹熯, 牧明道:
硫酸を用いた尿ウロビリノーゲン定量法の検討.
第10回日本臨床検査自動化研究会(東京), 8月, 1978
- No. 2 9月 菅谷孝雄, 信濃玲子, 堀越晃, 村井哲夫:
酸素電極法によるグルコースアナライザーの使用経験.
第10回日本臨床検査自動化研究会(東京), 9月, 1978

- No. 3 10月 及川淳, 村井哲夫, 岩崎寛和, 堀越晃, 菅谷孝雄, 信濃玲子:
妊娠時の CAP 活性.
第25回日本臨床病理学会総会(岡山), 10月, 1978
- No. 4 10月 村井哲夫, 及川淳, 堀越晃, 菅谷孝雄, 信濃玲子:
男子血清中の CAP 活性.
第25回日本臨床病理学会総会(岡山), 10月, 1978
- No. 5 10月 細川義則, 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫, 橋本敬祐:
ハロゲン化炭化水素障害肝における“Ballooning 化”過程の実験病理学的研究.
第25回日本臨床病理学会総会(岡山), 10月, 1978
- No. 6 10月 小島孝子, 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫, 橋本敬祐:
肝障害性物質によるラット再生肝の病理組織学的研究.
第25回日本臨床病理学会総会(岡山), 10月, 1978
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 猪狩淳, 村井哲夫:
Reversed CPC. 血清高アルカリフォスファターゼと高血糖を呈し, 長い経過をとった例.
日本医事新報(ジュニア版), 169号, 1978

1979 年

1979年任官教官(発令日順)

退官教官

高丸山田大馬柴五小小吉	橋橋口村川場崎田池出田	茂	喜晃徹勤夫徹修明夫明	河宮西松舟嶋渡矢榎渡石	野本田本保崎辺崎本辺川	一真正邦素恒貴孝演	郎理人彦太吉宏忠夫郎美	南明北尾鈴菅松大鈴	風原星村形木田原塚木	幸志享悦盛吉明欽正	子夫俊郎一郎子一明
-------------	-------------	---	------------	-------------	-------------	-----------	-------------	-----------	------------	-----------	-----------

1979年（循環器内科グループ）

原 著

- No. 1 3月 Figueras J., Taylor WR., Ogawa T., Forrester JS., Singh BN., Swan HJC.:
Comparative hemodynamic and peripheral vasodilator effects of oral and
chewable isosorbide dinitrate in patients with refractory congestive cardiac
failure.
Br Heart J 41 : 317-324, 1979
- No. 2 4月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
スポーツの心臓への影響.
日本体力医学会30周年記念シンポジウム論文集, p.16, 1979
- No. 3 4月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
左室の収縮速度と弛緩速度との関係(第2報): 大動脈弁閉鎖不全患者における動的
運動負荷心エコー図法による検討.
第18回臨床心音図研究会論文集, p.44, 1979
- No. 4 4月 山口巖, 早川弘一:
「各種因子に対する洞結節の反応」—pH, 抗不整脈剤・心房刺激部位などの影響.
Jpn Circ J 43 : Suppl. 22, 1979
- No. 5 4月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生, 伊藤巖, 大島統男, 秋貞雅祥:
狭心症患者における運動中の左室壁動態と心筋血流分布に関する研究.
Jpn Circ J 43 : Suppl. 113, 1979
- No. 6 5月 Yamaguchi I., Singh BN., Mandel W.:
Electrophysiological actions of mexiletine on isolated rabbit atria and canine
ventricular muscle and Purkinje fibres.
Cardiovas Res 13 : 288-297, 1979
- No. 7 5月 山口巖, 伊藤巖:
左脚ブロックにおける QRS 電気軸の意義.
心臓ペーシング, 第3回ペースメーカーに関する公開研究会プロシーディング
ス, pp.79-80, 1979
- No. 8 5月 山口巖:
刺激部位変更による洞結節の電気生理学的反応.
臨床心臓電気生理 2 : 1-6, 1979
- No. 9 6月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
左室の収縮速度と弛緩速度との関係: 第1報. 健常若年者における動的運動負荷心
エコー図法による検討.
J Cardiography 9 : 333-339, 1979
- No. 10 7月 Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M.:
Heterogeneity of myocardial movement and of myocardial blood flow in exer-
tional angina, studied by dynamic exercise echocardiography, radionuclide
angiography and myocardial imaging.
2nd Meeting of World Federation of Ultrasonic
Medicine and Biology, Abst.-214, 1979

- No. 11 8月 **Koseki S., Sugishita Y., Matsuda M., Ito I., Oshima M., Akisada M.:**
The relationship between local wall motion and local myocardial blood flow of left ventricle during exercise in patients with angina pectoris.
Jpn Circ J 43 : 279, 1979
- No. 12 8月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 伊藤巖:
心エコー図および動的運動負荷心エコー図による心機能評価と臨床経過との関係に関する研究.
日内会誌 68 : 856-857, 1979
- No. 13 8月 Barrett P., Yamaguchi I., Mandel W. :
The electrophysiologic effects of intravenous propranolol in the WPW syndrome.
Am Heart J 98 : 213-224, 1979
- No. 14 9月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖, 浅井克曼 :
スポーツ心臓の臨床——心エコー図所見を中心に——
日本医事新報 2891 : 3-8, 1979
- No. 15 9月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生 :
スポーツの心臓への影響.
体力科学 28 : 211, 1979
- No. 16 9月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 山口巖 :
スポーツ選手における左室拡張機能——動的運動負荷心エコー図法による検討——.
第34回日本体力医学会大会論文集, p. 251, 1979
- No. 17 9月 小関迪, 松田光生, 杉下靖郎, 芳賀脩光, 西牧正行, 小川新吉 :
運動療法としての躰道. 第1報—呼吸整体法「勢命の法形」の運動強度測定.
第34回日本体力医学会大会論文集, p. 330, 1979
- No. 18 9月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖, 沢田進, 佐藤利平 :
高血圧心における左室拡張機能.
高血圧 2 : 44, 1979
- No. 19 10月 **Sugishita Y., Koseki S.:**
Dynamic exercise echocardiography.
Circulation 60 : 743-752, 1979
- No. 20 10月 **Sugishita Y., Koseki S., Shintomi Y., Matsuda M., Ito I.:**
Clinical study of cardiac hypertrophy and dilatation—Comparison of athletic heart to diseased hearts, especially to idiopathic cardiomyopathy.
Jpn J Med 18 : 358, 1979
- No. 21 10月 **Yamaguchi I., Mandel W.:**
Supraventricular tachycardia: The relationship between arrhythmia and pH in isolated cardiac tissue.
Proceedings of the VIth World Symposium on Cardiac Pacing, pp. 224-229, 1979

- No. 22 10月 Yamaguchi I., Matsuda M., Sugishita Y., Ito I. :
 Studies on sinus node dysfunction in the sick sinus syndrome: Evaluation
 of the new technique for measurement of sinoatrial conduction.
 Proceedings of the Vith World Symposium on Cardiac Pacing,
 pp. 502-509, 1979
- No. 23 10月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生 :
 動的運動負荷心エコー図法による左心機能予備力の評価.
 第19回臨床心音図研究会論文集, pp. 9-10, 1979
- No. 24 10月 田村勤, 山口徹, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖, 梅田徹, 町井潔 :
 断層心エコー図による左室容量計測.
 第19回臨床心音図研究会論文集, p. 30, 1979
- No. 25 10月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 山口巖, 伊藤巖, 大島統男, 秋貞雅祥 :
 心筋虚血の指標としての左室局所心筋機能の敏感性.
 脈管学 19 : 530, 1979
- No. 26 10月 野中泰延, 行徳祐一, 垣内史堂, 斉藤嘉美, 伊藤巖 :
 大動脈炎症候群患者血清中に検出される抗大動脈抗体の検討.
 脈管学 19 : 693, 1979
- No. 27 10月 山口巖 :
 左脚ブロックの電気生理学的背景.
 臨床心臓電気生理 2 : 25-32, 1979
- No. 28 10月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生, 伊藤巖 :
 労作性狭心症患者の運動時左室動態に関する年齢階層別検討.
 日老誌 16 : Suppl. 51, 1979
- No. 29 11月 Ito I. :
 Immunological aspects of Takayasu's Disease.
 VII Asian-Pacific Congress of Cardiology, Abst. 1979
- No. 30 11月 Koseki S., Sugishita Y., Matsuda M., Ito I. :
 Detection of local wall motion abnormality and local myocardial hypoperfusion
 of left ventricle by echocardiography, radionuclide angiocardiology and
 myocardial imaging, during exercise in patients with angina pectoris.
 VII Asian-Pacific Congress of Cardiology. Abst : 74, 1979
- No. 31 11月 Ogawa T., Vyden JK., Kanazawa M., Sugishita Y., Ito I. :
 Alterations in peripheral hemodynamics and exercise tolerance following
 physical training in patients with ischemic heart disease.
 VII Asian-Pacific Congress of Cardiology, Abst. : 73, 1979
- No. 32 11月 松田光生, 杉下靖郎, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖 :
 超音波パルス・ドップラー法と超音波高速度心臓断層法との併用による大動脈弁閉
 鎖不全症における逆流の検討.
 第35回日本超音波医学会講演論文集 97-98, 1979
- No. 33 11月 大島統男, 館沢堯, 朝倉英男, 秋貞雅祥, 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生 :
 虚血性心疾患における運動負荷前後の左室壁運動イメージと心筋シンチグラフィ
 の検討.
 核医学 16 : 12, 1979

- No. 34 11月 Yamaguchi I., Matsuda M., Sugishita Y., Ito I. :
 Studies on sinus node dysfunction in the sick sinus syndrome.
 Evaluation of the new technique for measurement of sinoatrial conduction
 time. (abst.)
 Pace 2 : A-17, 1979
- No. 35 11月 Yamaguchi I., Mandel W. :
 The effects of changes in pH on sinoatrial function. (abst.)
 Pace 2 : A-21, 1979
- No. 36 12月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖 :
 左室の収縮速度と弛緩速度との関係 (第2報) 大動脈弁閉鎖不全患者における動的
 運動負荷心エコー図法による検討.
 J Cardiography 9 : 753-756, 1979
- 総 説
- No. 1 1月 山口巖, 杉下靖郎 :
 WPW 症候群.
 臨床成人病 9 : 125-129, 1979
- No. 2 2月 山口巖 :
 心電図のとり方と誘導法.
 臨床医 5 : 20-24, 1979
- No. 3 3月 杉下靖郎 :
 運動負荷と心エコー図——動的運動負荷心エコー図法——.
 臨床医 5 : 416-419, 1979
- No. 4 3月 杉下靖郎, 松田光生 :
 心内応力とその分布.
 総合臨牀 28 : 538-549, 1979
- No. 5 3月 松田光生, 杉下靖郎 :
 特発性心筋症.
 臨床成人病 9 : 463-467, 1979
- No. 6 3月 松田光生 :
 心筋疾患の心エコー図.
 臨床医 5 : 359-363, 1979
- No. 7 3月 山口徹, 田村勤 :
 UCG II ——心エコー法による後天性弁膜症の診断——.
 超音波医学 6 : 207-222, 1979
- No. 8 7月 杉下靖郎 :
 狭心症.
 臨床医 5 : 980, 1979
- No. 9 7月 杉下靖郎 :
 心筋梗塞.
 臨床医 5 : 981, 1979

- No. 10 8月 小川剛, 杉下靖郎:
神経循環無力症.
臨床成人病 9: 1399-1402, 1979
- No. 11 月 Vyden JK., Ogawa T.:
Editorial: Residual cardiac function in patients after acute myocardial infarction.
Circulatory Shock 6: 305-309, 1979
- No. 12 12月 田村勤, 山口徹, 杉下靖郎:
弁膜症の重症度の評価.
臨床成人病 9: 2067-2072, 1979
- 著 書
- No. 1 1月 杉下靖郎:
妊娠分娩と心疾患.
心不全(町井潔ほか編), pp.409-418, 中外医学社, 東京, 1979
- No. 2 2月 杉下靖郎:
冷汗・不安感の症例.
心臓病のケーススタディ(日野原重明ほか編), pp.131-136, 医学書院, 東京, 1979
- No. 3 2月 杉下靖郎:
心身過労・前胸部痛の症例.
心臓病ケーススタディ(日野原重明ほか編), pp.137-140, 医学書院, 東京, 1979
- No. 4 2月 杉下靖郎:
激しい前胸部痛の症例.
心臓病ケーススタディ(日野原重明ほか編), pp.141-145, 医学書院, 東京, 1979
- No. 5 2月 杉下靖郎:
高血圧・呼吸困難の症例.
心臓病ケーススタディ(日野原重明ほか編), pp.146-147, 医学書院, 東京, 1979
- No. 6 2月 杉下靖郎:
虚血性心臓病の心電図.
心電図を臨床的にどう解釈するか(広沢弘七郎編), pp.1-8, ライフ・サイエンス・センター, 東京, 1979
- No. 7 7月 杉下靖郎:
虚血性心疾患.
新心臓病学(石川恭三編), pp.244-308, 医学書院, 東京, 1979
- No. 8 12月 細田泰弘, 杉下靖郎, 菅邦夫:
大血管の構築と機能.
病態シリーズ(3), 循環, pp.9-16, カネボウ薬品, 東京, 1979
- No. 9 12月 Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W.:
The effects of drugs on normal and abnormal sinus node function.
"Cardiac Arrhythmias", Williams & Wilkins, Baltimore, p.207, 1979

- No. 10 Vyden JK., Alpern HL., Zimmerman BJ., Ogawa T., Rose HB.:
Cardiac rehabilitation.
Clinical Strategies in Ischemic Heart Disease, edited by Corday E and
Swan HIC, Williams & Wilkins, Baltimore, pp. 591-601, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 大島統男, 館沢堯, 塩沢全司, 朝倉英男, 秋貞雅祥, 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生,
伊藤巖:
虚血性心疾患における運動負荷前後の左室壁運動と心筋シンチグラフィの検討.
第10回日本核医学会関東甲信越地方会(東京), 2月, 1979
- No. 2 2月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
左室拡張機能の運動反応性の研究.
第8回循環器負荷研究会(東京), 2月, 1979
- No. 3 2月 小川剛, 伊藤巖, 木村栄一, Vyden JK.:
軽度本態性高血圧症患者における末梢血管の Vasodilator Stimuli に対する反応性
について.
日本循環器学会関東甲信越地方会第91回例会(東京), 2月, 1979
- No. 4 4月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
左室の収縮速度と弛緩速度との関係: 第2報. 大動脈弁閉鎖不全患者における動的
運動負荷心エコー図法による検討.
第18回臨床心音図研究会(東京), 4月, 1979
- No. 5 4月 山口巖, 早川弘一:
シンポジウム「洞結節機能とその異常」各種因子に対する洞結節の反応—pH, 抗不
整脈剤, 心房刺激部位などの影響.
第43回日本循環器学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 6 4月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生, 伊藤巖, 大島統男, 秋貞雅祥:
狭心症患者における運動中の左室壁動態と心筋血流分布に関する研究.
第43回日本循環器学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 7 4月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 伊藤巖:
心エコー図および動的運動負荷心エコー図による心機能評価と臨床経過との関係に
関する研究.
第76回日本内科学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 8 4月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
シンポジウム「運動の安全と事故防止」スポーツの心臓への影響.
日本体力医学会30周年記念シンポジウム(東京), 4月, 1979
- No. 9 4月 山口巖:
左脚ブロックの電気生理学的背景.
第4回臨床心臓電気生理研究会(京都), 4月, 1979
- No. 10 4月 小川剛, 伊藤巖:
急性心筋梗塞ならびにバイパス手術後患者における Cardiac Rehabilitation の身
体的, 生化学的, 心理学的諸因子に及ぼす影響.
第14回循環器 PSM の会(東京), 4月, 1979

- No. 11 5月 山口巖, 伊藤巖:
左脚ブロックにおける QRS 電気軸の意義.
第3回ペースメーカーに関する公開研究会(東京), 5月, 1979
- No. 12 6月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
動的運動負荷心エコー図法による中長距離走者における左室拡張機能の検討.
日本循環器学会関東甲信越地方会第92回例会(東京), 6月, 1979
- No. 13 7月 Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M.:
Heterogeneity of myocardial movement and of myocardial blood flow in exertional angina, studied by dynamic exercise echocardiography, radionuclide angiography and myocardial imaging.
2nd Meeting of World Federation of Ultrasonic Medicine and Biology (Miyazaki), July, 1979
- No. 14 8月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 伊藤巖:
シンポジウム「心電図以外の諸指標の診断的意義およびその測定法」左心機能(局所および全体)の運動反応性の診断的意義.
第9回循環器負荷研究会(東京), 8月, 1979
- No. 15 8月 杉下靖郎:
運動負荷.
Sea Side Study Session in Hemodynamics (三保), 8月, 1979
- No. 16 9月 小川剛, 山口徹, 松田光生, 田村勤, 杉下靖郎, 伊藤巖:
Prazosin hydrochloride の慢性うっ血性心不全患者における有効性について——運動負荷試験および心エコー図法による検討——.
日本循環器学会関東甲信越地方会第93回例会(前橋), 9月, 1979
- No. 17 9月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 山口徹:
スポーツ選手における左室拡張機能——動的運動負荷心エコー図法による検討——.
第34回日本体力医学会大会(宮崎), 9月, 1979
- No. 18 9月 小関迪, 松田光生, 杉下靖郎, 芳賀脩光, 西牧正行, 小川新吉:
運動療法としての躰道. 第1報——呼吸整体法「勢命の法形」の運動強度測定——.
第34回日本体力医学大会(宮崎), 9月, 1979
- No. 19 9月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖, 沢田進, 佐藤利平:
高血圧心における左室拡張機能.
第2回日本高血圧学会(札幌), 9月, 1979
- No. 20 10月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生, 伊藤巖:
労作性狭心症患者の運動時左室動態に関する年齢階層別検討.
第21回日本老年医学会総会(大阪), 10月, 1979
- No. 21 10月 Yamaguchi I., Mandel W.:
Supraventricular tachycardia: The relationship between arrhythmia and pH in isolated cardiac tissue.
VI World Symposium on Cardiac Pacing (Montreal), October, 1979
- No. 22 10月 Yamaguchi I., Matsuda M., Sugishita Y., Ito I.:
Studies on sinus node dysfunction in the sick sinus syndrome: Evaluation of the new technique for measurement of sinoatrial conduction time.
VI World Symposium on Cardiac Pacing (Montreal), October, 1979

- No. 23 10月 杉下靖郎：
冠血流の意義——基礎と臨床——
第11回循環力学研究会(東京)，10月，1979
- No. 24 10月 杉下靖郎，小関迪，松田光生：
シンポジウム「非観血的心機能評価とその問題点」動的運動負荷心エコー図法による左心機能予備力の評価。
第19回臨床心音図研究会(京都)，10月，1979
- No. 25 10月 田村勤，山口徹，松田光生，杉下靖郎，伊藤巖：
断層心エコー図による左室容量計測。
第19回臨床心音図研究会(京都)，10月，1979
- No. 26 10月 杉下靖郎，小関迪，松田光生，山口巖，伊藤巖，大島統男，秋貞雅祥：
心筋虚血の指標としての左室局所心筋機能の敏感性。
第20回日本脈管学会総会(東京)，10月，1979
- No. 27 10月 野中泰延，行徳祐一，垣内史堂，斉藤嘉美，伊藤巖：
大動脈炎症候群患者血清中に検出される抗大動脈抗体の検討。
第20回日本脈管学会総会(東京)，10月，1979
- No. 28 11月 Ito I.：
Immunological aspects of Takayasu's Disease.
VII Asian-Pacific Congress of Cardiology (Bangkok), November, 1979
- No. 29 11月 Koseki S., Sugishita Y., Matsuda M., Ito I.：
Detection of local wall motion abnormality and local myocardial hypoperfusion of left ventricle by echocardiography, radionuclide angiocardiology and myocardial imaging, during exercise in patients with angina pectoris.
VII Asian-Pacific Congress of Cardiology (Bangkok), November, 1979
- No. 30 11月 Ogawa T., Vyden JK., Kanazawa M., Sugishita Y., Ito I.：
Alterations in peripheral hemodynamics and exercise tolerance following physical training in patients with ischemic heart disease.
VII Asian-Pacific Congress of Cardiology, (Bangkok) November, 1979
- No. 31 11月 松田光生，杉下靖郎，山口徹，田村勤，伊藤巖：
超音波パルスドップラー法と超音波高速度心臓断層法との併用による大動脈弁閉鎖不全症における逆流の検討。
第35回日本超音波医学会(東京)，11月，1979
- No. 32 11月 大島統男，館沢堯，朝倉英男，秋貞雅祥，杉下靖郎，小関迪，松田光生：
虚血性心疾患における運動負荷前後の左室壁運動イメージと心筋シンチグラフィの検討。
日本核医学会(東京)，11月，1979
- No. 33 12月 来栖武雄，山口巖，田村勤，小川剛，山口徹，松田光生，小関迪，杉下靖郎，伊藤巖：
His 束内ブロックと多彩な心電図所見を呈した2症例。
日本循環器学会関東甲信越地方会第94回例会(東京)，12月，1979

班研究報告

- No. 1 3月 行徳祐一, 垣内史堂, 野中泰延, 斉藤嘉美, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の免疫学的研究——血清 immune complex と Fc および C3 リセプターを有するリンパ球の分析——。
厚生省特定疾患系統的血管病変に関する調査研究班
1978年度研究報告書, pp.323-326, 1979
- No. 2 3月 野中泰延, 斉藤嘉美, 伊藤巖:
大動脈炎症候群患者血清中に検出される抗大動脈抗体の検討。
厚生省特定疾患系統的血管病変に関する調査研究班
1978年度研究報告書, pp.327-330, 1979
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 細田泰弘, 杉下靖郎, 菅邦夫(司会):
座談会「大血管の構築と機能」
日本短波放送「カネボウクリニック」, 1月17日, 1978
- No. 2 2月 杉下靖郎:
虚血性心臓病の心電図。
第170回メディカルセミナー「心電図を臨床的にどう解釈するか」,
2月11日, 1979
- No. 3 3月 杉下靖郎:
中高年者における体力向上と, 循環器疾患予防の関係に関する調査研究。
大和ヘルス財団の助成による研究業績集第3集, pp.42-45, 1979
- No. 4 5月 Yamaguchi I.:
The effects of verapamil in the conduction system.
American College of Cardiology Extramural Programs
(Beverly Hills, U. S. A.), May, 1979
- No. 5 6月 杉下靖郎:
「負荷心電図のよみ方と ST-T 変化のよみ方」
第174回メディカルセミナー「正常心電図とその周辺——境界域を中心に——」,
6月30日, 1979
- No. 6 7月 伊藤巖:
1)心不全の症状と治療, 2)高血圧の成因と治療, 3)狭心症, 心筋梗塞の症状と治療
文部省, 筑波大学共催公開講座盲学校理療科教育講座, 7月23, 28日, 1979
- No. 7 8月 伊藤巖:
大動脈炎症候群。
朝倉医学症例研究講座, 8月1日, 1979
- No. 8 11月 伊藤巖:
高血圧の診断と治療。
稲敷郡医師会学術講演会, 11月20日, 1979

1979年 (消化器内科グループ)

原著

- No. 1 2月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡で証明し得た食道の Submucosal dissection の1例.
Gastroenterological Endoscopy 21: 247-253, 1979
- No. 2 3月 宮本二郎, 更科広実, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明
福富久之, 崎田隆夫:
興味ある経過を示した潰瘍性大腸炎の一例.
Gastroenterological Endoscopy 21(3): 355-359, 1979
- No. 3 5月 中村治雄, 河野一郎, 宮本二郎, 山根一秀, 桜井徹志, 福富久之, 柏木平八郎:
胃, 十二指腸潰瘍を合併した Osler 病の一例.
日本内科学会雑誌 68(5): 71-75, 1979
- No. 4 6月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 中原朗, 折居和雄, 川北勲, 大菅俊明, 福富久之
崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜下血流量の測定.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 57-61, 1979
- No. 5 6月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 菊地正教, 中島新一郎:
内視鏡的凍結療法の試み.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 62-64, 1979
- No. 6 6月 小山捷平, 東郷順子, 柴田裕身, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 福富久之
大菅俊明, 崎田隆夫, 小形岳三郎:
広範な転移と DIC ならびに MHA を併発した IIc 様胃癌の1剖検例.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 142-145, 1979
- No. 7 9月 熊谷博彰, 福富久之, 崎田隆夫:
生体(胃)リモートセンシングへのアプローチ(I)—密着二波長分光スキャンを基
礎として, 附一生物分光カラー画像法を社会産業応用への提言.
映像情報 9: 821-830, 1979
- No. 8 9月 崎田隆夫, 他24名:
胆道ジスキネジーに伴う不定愁訴に対する TM-723 の臨床効果.
臨床成人病 9(10): 163(1847)-174(1858), 1979
- No. 9 9月 高瀬靖広, 折居和雄, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡的食道静脈瘤圧測定.
Gastroenterological Endoscopy 21(9): 1066-1070, 1979
- No. 10 10月 熊谷博彰, 福富久之, 崎田隆夫:
生体(胃)リモートセンシングへのアプローチ(II).
映像情報 10: 951-957, 1979
- No. 11 10月 崎田隆夫, ほか26名:
GIR(ペルニゲン注)の臨床試験, 胃潰瘍に対する二重盲検臨床試験の成績.
基礎と臨床 13(10): 247-262(3423-3438), 1979

- No. 12 10月 Sarashina H., Ozaki A., Fukao K., Takase Y., Todoroki T., Nagoshi K.
Oshima M., Kawakita I., Iwasaki Y.:
Anew Device for Barium-Enema Examination Following Colostomy.
Radiology 133 : 241-242, 1979
- No. 13 10月 川北勲, 乾純和:
甲状腺腫診断における穿刺吸引細胞診に関する研究.
日本臨床細胞学会雑誌 18 : 4号, 1979
- No. 14 10月 崎田隆夫, ほか35名:
(TM-723) の多施設二重盲検比較法による慢性胃炎に伴う愁訴に対する臨床成人病
9(10) : 151(1835)-174(1858), 1979
- No. 15 11月 崎田隆夫, ほか81名:
胃潰瘍に対する FM-100 の臨床評価.
clin Eval 7 : 459-508, 1979
- 総 説
- No. 1 1月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗:
胃潰瘍瘢痕と早期胃癌の鑑別診断.
最新医学 34 : 53-56, 1979
- No. 2 3月 崎田隆夫:
早期胃癌の内視鏡診断.
Gastroenterological Endoscopy 21(3) : 361-370, 1979
- No. 3 5月 崎田隆夫:
胃癌診断の今昔.
生命の科学 3-4, 1979
- No. 4 5月 崎田隆夫:
急性潰瘍の定義.
Medical Digest 28(5) : 45, 1979
- No. 5 5月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗:
胃潰瘍瘢痕と陥凹早期胃癌の鑑別.
Medicina 16(5) : 688-690, 1979
- No. 6 5月 福富久之, 中原朗, 崎田隆夫:
上部消化管癌.
診断と治療 67(4) : 5-9, 1979
- No. 7 6月 崎田隆夫:
ソルコセル, セルリールの悪性腫瘍発育促進作用の有無.
医事新報 2875 : 135, 1979
- No. 8 7月 福富久之:
腹痛.
臨床医 5(7) : 34-35, 1979
- No. 9 7月 小山捷平, 崎田隆夫:
消化器癌.
Medicina 16(7) : 1050-1051, 1979

- No. 10 7月 崎田隆夫：
バイオブシー。
日医ニュース，24時間の医学 2111：13，1979
- No. 11 7月 大菅俊明：
胆汁成分とその調節。
保健の科学 21：499-502，1979
- No. 12 7月 大菅俊明：
胆汁酸と臨床。
Medico 10：31-33，1979
- No. 13 月 大菅俊明，別府倫兄：
胆石。
代謝 16：附図，1979
- No. 14 月 大菅俊明：
胆汁酸の負荷による肝機能検査。
医学のあゆみ 108：213-215，1979
- No. 15 8月 大菅俊明：
胆汁酸の臨床検査。
Medico 10：32-34，1979
- No. 16 12月 崎田隆夫：
隆起性病変の良悪性診断と化学療法。
医事新報 2901：129-130，1979

著 書

- No. 1 6月 崎田隆夫：
胃癌の診断の進め方。
pp.65-68，金原出版，東京，1979
- No. 2 6月 福富久之：
胃ポリープ。
pp.200-207，金原出版，東京，1979
- No. 3 6月 福富久之，崎田隆夫：
急性腹症。
pp.1-21，南江堂，東京，1979
- No. 4 8月 崎田隆夫，福富久之：
消化器疾患最近の進歩。
胃癌 pp.77-83，金原出版，東京，1979
- No. 5 月 大菅俊明：
胆石症。
今日の治療指針 1980 pp.324-325，医学書院，東京，1979
- No. 6 10月 崎田隆夫，福富久之：
多発潰瘍および線状潰瘍の診断。
pp.264-271，南江堂，東京，1979

- No. 7 月 山形敬一, 山形迪 :
歴史.
胃, 十二指腸潰瘍のすべて, 南江堂 7-15, 1979
- No. 8 月 Oscar W., Portman, Manfred Alexander, Tanaka N., Osuga T. :
Role of diet in normal biliary physiology and gallstone formation.
Primate in Nutritional Research (K. C. Hayes ed.)
pp.139-180, 1979, Academic Press, New York

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 Yamagata S., Yamagata S., Ishimori A. :
Cinical significance of gastric analysis.
Advances in Internal Medicine ボンベイ, インド連邦
- No. 2 2月 山形迪, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 小山捷平, 柴田裕身, 三田村圭二, 福富久之
大菅俊明, 崎田隆夫 :
胃液分泌からみた消化性潰瘍に対する Cimetidine の治療効果.
第155回日本消化器関東甲信越地方会(東京), 2月, 1979
- No. 3 2月 大津晃, 小山捷平, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明
崎田隆夫, 名越和夫, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 菊地正教 :
後腹膜に発生した嚢状リンパ管理の1例.
第155回日本消化器関東甲信越地方会(東京), 2月, 1979
- No. 4 4月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 折居和雄, 岩崎洋治 :
レーザー光線の消化管粘膜に与える影響に関する基礎的検討.
第21回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1979
- No. 5 4月 高瀬靖広, 折居和雄, 竹島徹, 名越和夫, 更科広実, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治
宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 小形岳三郎 :
食道静脈瘤症例の胃粘膜下血流の内視鏡的検討.
第21回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1978
- No. 6 4月 熊谷博彰, 中原朗, 川北勲, 宮本二郎, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広
福富久之, 崎田隆夫 :
胃内視鏡二波長法リモートセンシングへのアプローチ.
第21回日本消化器内視鏡学会(東京), 4月, 1979
- No. 7 4月 大菅俊明, 平林紀雄 :
胆汁酸による胆石の溶解機序.
第65回日本消化器病学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 8 6月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 中原朗, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫 :
内視鏡凍結療法による術后狭窄の1例.
第28回日本消化器内視鏡関東地方会(東京), 6月, 1979
- No. 9 6月 高瀬靖広, 折居和雄, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治
中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 藤井敬二 :
medilas YAG Coagulation の実験的研究.
第28回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1979

- No. 10 6月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜下血流測定法 ヒスタログ及びカテコールアミンの影響.
第28回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 6月, 1979
- No. 11 9月 小山捷平, 水島淳, 吉岡貴幸, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
癌患者の Suppressor cell 活性の検討.
第38回日本癌学会総会(東京), 9月, 1979
- No. 12 9月 川北勲, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之
大菅俊明, 崎田隆夫, 深尾立, 轟健, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 菊地正教:
剔出し得た肝海綿状血管腫の1例.
第157回日本消化器学会関東地方会(東京), 9月, 1969
- No. 13 9月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
人型結核菌体抽出物質(SSM)のアジュバンド活性と抗腫瘍性.
第38回日本癌学会(東京), 9月, 1979
- No. 14 9月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫, 近藤郁子,
菊池正教:
ヒト胆のう癌細胞株の樹立.
第38回日本癌学会(東京), 9月, 1979
- No. 15 10月 Fujimote S., Koyama S., Tada.:
The effect of BCG-CWS on the induction of cytotoxic and suppressor T cells
against syngeneic tumor in the mouse.
The 14th U.S.-Japancooperative medical Sciences program. Denver U.S.A
- No. 16 10月 Osuga T.:
Atherosclerosis and lipoprotein.
第3回チリ内科学会(サンチアゴ), 10月, 1979
- No. 17 10月 Osuga T.:
Serum bile acid and liver disease.
第3回チリ内科学会(サンチアゴ), 10月, 1979
- No. 18 10月 田中直見, 大菅俊明:
慢性疾患における経口的胆汁酸負荷試験の臨床的意義.
第15回日本肝臓学会(大阪), , 1979
- No. 19 10月 崎田隆夫, 丹羽寛文:
内視鏡を基礎とした応用研究.
第17回日本消化器内視鏡, 胃集検合同学会秋季大会, 10月, 1979
- No. 20 10月 福富久之, 宮本二郎:
内視鏡を応用した胃粘膜血流測定.
第17回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 10月, 1979
- No. 21 10月 熊谷博彰, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 塚田啓二, 宮本二郎
柴田裕身, 山形迪, 小山捷平:
胃内視鏡二波長リモートセンシングへのアプローチ.
第17回日本消化器内視鏡学会秋季大会, 10月, 1979

- No. 22 10月 山形迪, 柴田裕身, 福富久之, 武藤弘, 川北勲, 小山捷平, 中原朗, 宮本二郎, 三田村圭二, 大菅俊明, 崎田隆夫:
消化性潰瘍患者の胃液分泌動態に及ぼす Cimetidine の影響.
第21回日本消化器病学会, 10月, 1979
- No. 23 10月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
ヒト胆のう癌細胞の培養.
第21回消化器病学会(前橋), 10月, 1979
- No. 24 10月 川北勲, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫
金井豊親, 高橋雪夫, 中井ツ四, 斉藤君枝:
同一地域における2集団の胃集検の比較.
第17回胃集検学会(前橋), 10月, 1979
- No. 25 11月 折居和雄, 高瀬靖広, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治
宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫:
第29回消化器内視鏡関東地方会(鬼怒川), 11月, 1979
- No. 26 11月 中原朗, 宮本二郎, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 折居和雄, 岩崎洋治:
レーザー光線の消化管粘膜に与える影響に関する臨床的検討.
第29回消化器内視鏡学会関東地方会(鬼怒川), 11月, 1979
- No. 27 11月 東郷順子, 小山捷平, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二
福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 尾崎梓, 岡村隆夫, 岩崎洋治:
腹腔鏡検査が有用であった孤立性肝のう腫の1例.
第29回消化器内視鏡関東地方会(鬼怒川), 11月, 1979
- No. 28 11月 鍵田美栄子, 川北勲, 鈴木博之, 長谷川鎮雄, 小形岳三郎:
悪性胸腺腫が疑われ, 腹水中に異型細胞がみられた1例.
第18回日本癌床細胞学会秋季大会(大阪), 11月, 1979
- No. 29 11月 Osuga T.:
Diet and gallstone.
第6回ラテンアメリカ肝臓学会(ビニヤデルマル), 11月, 1979

班研究報告

- No. 1 5月 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗, 桜井健二郎, 熊谷博彰:
超高性能同調レーザー分光イメージファイバースコープによる胃癌組織特性に関する研究.
文部省科学研究費補助金による「がん」特別研究報告集録 514-516, 1979
- No. 2 5月 松江寛人, 青木国雄, 片柳照雄, 大森寺夫, 岡島邦雄, 木村正, 崎田隆夫, 副島一彦
高木国夫, 長与健夫, 本田利夫, 和田武雄:
胃がんの診断治療に関する世界の情報を収集解折することによりわが国の胃がんの臨床に応用する研究.
厚生省がん研究助成金による研究報告書 318-324, 1979
- No. 3 10月 小里八七郎, 竹本忠良, 福富久之, 奥田茂, 丹羽寛文, 渡辺豊, 小野良祐, 於保健吉
辻村順平, 植村恒義:
レーザー赤外線紫外線等による癌診療のための内視鏡器械の開発.
厚生省がん研究助成金による研究報告書 856-866, 1979

その他（放送、座談会、講演会などで学術的なもの）

- No. 1 1月 大菅俊明、牧野、菅田、辻井、亀田：
胆石溶解の臨床。
短波放送，1.1，1979
- No. 2 4月 大菅俊明：
血中胆汁酸の基礎と臨床。
臨床化学分析談話会，東京，3.20，1979
- No. 3 4月 大菅俊明：
キリキリ痛む場合胆石症のばあい。
NHK TV きょうの健康，4.23，1979
- No. 4 6月 大菅俊明：
薬剤肝障害の臨床。
山梨医学会，甲府，6.21，1979
- No. 5 7月 大菅俊明：
胆汁酸研究の現況。
九州胆汁酸研究会，福岡，7.28，1979
- No. 6 8月 福富久之：
夏ばてを防ぐ。
NHK TV きょうの健康，8.2，1979
- No. 7 12月 大菅俊明：
胆汁酸代謝と肝疾患。
第1回胆汁酸研究会，大阪，12.1，1979

1979年（呼吸器内科グループ）

原著

- No. 1 5月 Honda Y., Myojo S., Hasegawa S., Hasegawa T., and Severinghaus J.W.:
Decreased exercise hyperpnea in patients with bilateral carotid chemoreceptor resection.
J. Appl. Physiol. Respirat. Environ. Exercise Physiol. 46(5) : 908-912, 1979
- No. 2 5月 木村敬二郎, 力武知之, 松本徹, 館野之男, 長谷川鎮雄:
 $^{11}\text{CO}_2$, ^{11}CO による局所肺機能——肺における RI 減衰曲線の検討——
核医学 16 : 521-528, 1979
- No. 3 9月 木村敬二郎, 力武知之, 松本徹, 館野之男, 長谷川鎮雄:
 $^{11}\text{CO}_2$, ^{11}CO , $^{13}\text{N-N}$ による肺動態イメージの臨床応用.
核医学 第16巻 第6号 907-915, 1979
- No. 4 10月 花田尚, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫, 長谷川堯, 三井清文, 依田安弘, 田上憲次郎
阿部帥:
緩徐な発育の小細胞性肺癌を合併した胃切除後巨赤芽球性貧血の1例.
「内科」第44巻 第4号 704-708, 1979

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 2月 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 大島統男, 秋貞雅祥:
各種肺疾患の ^{133}Xe 法による functional image の検討.
第10回 日本核医学会関東甲信越地方会(東京), 2月, 1979
- No. 2 3月 大島統男, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 秋貞雅祥, 朝倉英男, 塩沢全司, 館沢堯:
各種肺疾患における RI による病態生理学的検討(第1報)
第38回 日本医学放射線学会(東京), 3月, 1979
- No. 3 4月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎, 長谷川堯, 力武知之, 明星志貴夫:
慢性閉塞性肺疾患における局所肺機能測定 of 診断的意義—— ^{133}Xe 換気 steady-state 法による定量的局所肺機能測定——.
第76回 日本内科学会講演会(東京), 4月, 1979
- No. 4 4月 木村敬二郎, 力武知之, 長谷川堯, 明星志貴夫, 長谷川鎮雄, 大島統男, 秋貞雅祥:
慢性閉塞性肺疾患の ^{133}Xe 法による Functional Image の検討.
第19回 日本胸部疾患学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 5 7月 木村敬二郎, 力武知之, 長谷川堯, 長谷川鎮雄, 大島統男, 秋貞雅祥, 細羽実:
 $^{81\text{m}}\text{Kr}$ による肺吸入シンチグラム—— ^{133}Xe による functional map との対比.
第11回 日本核医学会関東信越地方会(東京), 7月, 1979
- No. 6 9月 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸, 木村敬二郎, 長谷川堯, 長谷川鎮雄:
癌性心嚢炎により心タンポナーデを来した肺癌症例に対する, 胸骨穿孔術による心嚢腔ドレナージの成績.
第20回 日本肺癌学会総会(千葉), 9月, 1979

- No. 7 11月 木村敬二郎, 力武知之, 長谷川堯, 長谷川鎮雄, 大島統男, 秋貞雅祥, 細羽実:
 ^{133}Xe functional image による慢性閉塞性肺疾患の病態分類.
第19回 日本核医学会総会(東京), 11月, 1979
- No. 8 11月 大島統男, 館沢堯, 朝倉英男, 秋貞雅祥, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄, 細羽実:
各種肺疾患における RI による病態生理学的検討 新プログラムの開発.
第19回 日本核医学会総会(東京), 11月, 1979

1979年（腎内科グループ）

原著

- No. 1 上田泰, 杉野信博, 東條静夫:
腎不全に対する Furosemide の大量療法——Furosemide 100mg Ampule の使用
経験——
腎と透析 6:123-133, 1979
- No. 2 鈴木治男, 佐野元昭, 東條静夫:
Rheumatoid Arthritis に overlap した Lupus Nephritis ついて.
日腎誌 21:81-89(2), 1979
- No. 3 上田泰, 杉野信博, 東條静夫, 他:
二重盲検法による metolazone の利尿効果の検討——hydrochlorothiazide の対照
薬として——
腎と透析 6:385-398(3), 1979
- No. 4 小山哲夫, 成田光陽, 石田裕, 東條静夫, 深尾立:
腎疾患における尿中 FDP および Plasmin の臨床的意義.
日腎誌 21(9):1037-1046, 1979
- No. 5 大場正二, 太田義章, 稲毛博実, 小山哲夫, 佐野元昭, 成田光陽, 東條静夫:
Steroid pulse therapy を含む複合療法により著効を示した Wegener's Granulo-
matosis の1症例.
腎と透析 7(5):595-602, 1979
- No. 6 上田泰, 東條静夫, 波多野道信, 古川俊之, 吉永肇, 木下康民, 武内重五郎, 加藤暎一
大野承二, 小林快三, 阿部裕, 尾前昭雄:
ネフローゼ症候群における Dipyridamole (Persantin®) の臨床効果——多施設二
重盲検試験——
日腎誌 21(11):1171-1183, 1979
- No. 7 成田光陽, 小山哲夫:
エリテマトーデス(2)病因論的立場よりみたループ腎炎の治療.
日本内科学会誌 68:1254, 1979
- No. 8 Narita M., Koyama A., Sano M., Suzuki H., Tojo S.:
Studies on Anticoagulant Therapy and Urinary Excretion of Plasmin and
FDP in Glomerulonephritis.
Jap. J. Med. 18:274, 1979
- No. 9 Aoyagi K., Mori M., Tachibana M.:
Inhibition of urea synthesis by pent-4-enoate associated with decrease in
N-acetyl-L-glutamate concentration in isolated rat hepatocytes.
Biochemica et Biophysica Acta. 587:515-521, 1979
- No. 10 土屋尚義, 青柳一正, 渡辺孝太郎, 東條静夫, 山口康一郎, 山本駿一:
腎不全における経口必須アミノ酸製剤 (AMI-UG) に関する検討.
現代の診療 21(10):43-48, 1979

総説

- No. 1 東條静夫, 稲毛博実:
人工透析の適応.
看護学雑誌 43(2):197-200, 1978
- No. 2 東條静夫:
社会からみた腎臓病.
腎と透析 6:153-154(2), 1979
- No. 3 東條静夫:
臨床医学の展望——診断および治療上の進歩——腎臓病学.
日本医事新報 2861:20-27, 1979
- No. 4 東條静夫, 青柳一正, 渡辺孝太郎:
腎不全における窒素代謝——尿素合成を中心として——
治療学 2(4):493-497, 1979
- No. 5 東條静夫:
ネフローゼ症候群.
現代医療 11(4):503-508, 1979
- No. 6 東條静夫, 佐野元昭, 寺崎太郎:
膜性増殖性糸球体腎炎様の組織像を呈した色素異常, 剛毛, 浮腫, 免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発性神経炎.
腎臓 2(1):37-40, 1979
- No. 7 東條静夫:
糸球体腎炎——ネフローゼ症候群を中心として——
内科 43(6):1078-1085, 1975
〈内科疾患最新の治療——その成因, 治療, 予後——〉
- No. 8 東條静夫, 佐野元昭:
RPGN (Rapidly Progressive Glomerulonephritis)
臨床医 5(6):835-837, 1979
- No. 9 石田裕, 東條静夫:
凍結血漿, プlasma——その適応と使い方——
臨床と研究 56(6):1788-1792, 1979
- No. 10 東條静夫, 石田裕:
透析療法と看護⑧, 術中直後の合併症とその対策.
看護学雑誌 43:869-872(8), 1979
- No. 11 東條静夫, 小山哲夫:
腎機能検査——Selectivity Index——
日本臨床〈1979夏臨時増刊〉37:2663-2665, 1979
現代臨床機能検査——その実際と解決——
- No. 12 稲毛博実, 東條静夫:
腎機能 チオ硫酸ナトリウムクリアランス.
Medicina 16(11):1964-65, 1979

- No. 13 東條静夫, 稲毛博実 :
クレアチニンクリアランス.
Medicina 16(11) : 1966-67, 1979
- No. 14 東條静夫, 稲毛博実 :
PAH クリアランス
Medicina 16(11) : 1968-69, 1979
- No. 15 東條静夫 :
糸球体腎炎の治療とその効果.
第20回日本医学総会々誌 1678-1682, 1979
- No. 16 東條静夫 :
糸球体腎炎の最近の治療.
治療 61(12) : 2271-2277, 1979
- No. 17 稲毛博実, 東條静夫 :
腎実質性高血圧.
現代医療 11(12) : 1593-1598, 1979
- No. 18 東條静夫, 青柳一正, 渡辺孝太郎 :
腎不全における窒素代謝—尿素合成を中心として.
治療学 2(4) : 493-497, 1979
- No. 19 成田光陽, 小山哲夫 :
腎疾患に対する抗凝固療法の実際と治療効果.
循環器科 6 : 215, 1979
- No. 20 佐野元昭 :
透析療法と看護(5)透析療法の手技.
看護学雑誌 43 : 533-536, 1979
- 著 書
- No. 1 東條静夫, 久米庸孝 :
尿の四季.
NHK 健康百話編II, NHK 日本放送出版協会 p.348-365, 1979
- No. 2 Narita M., Koyama A., Tojo S. :
Anticoagulant therapy with special reference to long term warfarin administration in glomerulonephritis.
Glomerulonephritis (ed. Y. Yoshitoshi, Y. Ueda), University of Tokyo Press, Tokyo, p.411-419, 1979
- No. 3 Shigematsu H., Koyama A., Kobayashi Y. :
The mode of development of mesangial injury in experimental glomerulonephritis induced by antigen-antibody complex.
Glomerulonephritis, University of Tokyo Press, Tokyo, p.117-139, 1979
- No. 4 東條静夫 :
中国の医療事情.
中国医学への旅 p.33-38, 金原出版, 1979

- No. 5 東條静夫：
老人の必須知識(腎臓を守る上手な排尿法)
壮快 昭和54年8月号 p.92-94, 1979
- No. 6 東條静夫：
ネフローゼ症候群。
現代医療編集委員会編「症候群」p.400-405, 現代医療社, 東京, 1979
- No. 7 東條静夫：
ネフローゼ症候群。
薬物併用——薬効と副作用——(加藤隆一, 清水直容編)
中外医学社 p.361-372, 1979
- No. 8 東條静夫：
ネフローゼ症候群の治療。
内科 Mook No.10 慢性腎炎 p.164-173, 金原出版, 東京, 1979
- No. 9 成田光陽, 小山哲夫：
腎疾患に対する抗凝固療法。
内科 Mook 慢性腎炎 p.174, 金原出版, 東京, 1979
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 4月 成田光陽, 小山哲夫：
シンポジウム “全身性疾患に伴う腎障害, 病因論的立場よりみたループス腎炎の治療”
第76回日本内科学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 2 4月 東條静夫：
シンポジウム “糸球体腎炎の診断と治療” 糸球体腎炎の治療とその効果。
第20回日本医学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 3 5月 寺崎太郎, 石田裕, 青柳一正, 佐野元昭, 鈴木治男, 成田光陽, 東條静夫：
膜性増殖性糸球体腎炎の組織像を呈した “色素異常, 剛毛, 浮腫, 免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発性神経炎” の2例。
第9回日腎会東部部会(東京), 5月, 1979
- No. 4 5月 佐野元昭, 成田光陽, 東條静夫, 加納勝利, 北川龍一, 小形岳三郎：
急速進行性糸球体腎炎を呈して死亡した retroperitoneal fibrosis の1症例。
第9回日腎会東部部会(東京), 5月, 1979
- No. 5 5月 大場正二, 太田義章, 稲毛博実, 小山哲夫, 成田光陽, 東條静夫, 田山満男：
Pluse 療法を含む複合療法にて著明な改善をみた Wegener's granulomatosis の腎合併症。
第9回日腎会東部部会(東京), 5月, 1979
- No. 6 10月 佐野元昭, 寺崎太郎, 石田裕, 稲毛博実, 渡辺孝太郎, 青柳一正, 小山哲夫, 鈴木治男, 成田光陽, 東條静夫, 土田弘基, 丸山佳子：
巣状糸球体硬化症 (FGS) の臨床病理学的研究。
第22回日腎会総会(東京), 10月, 1979

- No. 7 10月 太田義章, 稲毛博実, 石田裕, 寺崎太郎, 大場正二, 青柳一正, 佐野元昭, 小山哲夫
鈴木治男, 成田光陽, 東條静夫, 小川由英, 高橋茂喜, 西浦弘, 加納勝利, 北川龍一
深尾立:
血尿の病態と成因に関する研究.
第22回日腎会総会(東京), 10月, 1979
- No. 8 10月 東條静夫, 八杉忠男:
腎臓病学の進歩(パネルシンポジウム)腎不全と栄養管理.
第22回日腎会総会(東京), 10月, 1979
- No. 9 10月 Sano M., Terasaki T., Koyama A., Marita M., Tojo S.:
Membranoproliferative Glomerulonephritis associated with chronic polyneuro-
pathy with skin hyperpigmentation, hypertrichosis, edema and abnormal
immunoglobulin.
1st Asian Pacific Congress of Nephrology (Tokyo), October, 1979
- No. 10 12月 東條静夫:
腎疾患の最近の諸問題(特別講演)
栃木県農村医学会(那須), 12月, 1979
- 班研究報告
- No. 1 3月 東條静夫, 成田光陽, 小山哲夫, 寺崎太郎, 稲毛博実, 石田裕, 青柳一正, 佐野元昭
鈴木治男, 渡辺孝太郎, 丸山佳子:
腎疾患における Warfarin 療法について.
厚生省特定疾患腎糸球体障害調査研究班
昭和53年研究業績集, 1979, p.202-203
- No. 2 3月 東條静夫, 小山哲夫, 成田光陽:
ループス腎炎の発症機序に関する研究.
厚生省特定疾患腎糸球体障害調査研究班
昭和53年研究業績集, 1979, p.276-280
- No. 3 3月 東條静夫, 佐野元昭, 土田弘基:
巣状糸球体硬化症(FGS)の臨床病理学的研究.
厚生省特定疾患腎糸球体障害調査研究班
昭和53年研究業績集, 1979, p.444-452
- No. 4 3月 東條静夫:
金製剤による腎障害の発生機序に関する動物実験.
厚生省特別研究「薬物性腎障害の発生機序およびその予防・治療に関する研究」
昭和53年度研究報告書, 1979, p.70-77

1979年（内分泌・代謝グループ）

原 著

- No. 1 1月 久貝信夫, 尾形悦郎 :
polypeptide hormone receptor の研究とその生理的意義.
医学のあゆみ 108 : 129-134, 1979
- No. 2 2月 藤田拓男, 古川洋太郎, 孫孝義, 尾形悦郎, 藤本吉秀, 熊谷朝, 田村泰, 山田研一
岡厚, 岡野一年, 山本通子, 鎮目和夫, 出村博, 福永隆幸, 塩之入洋, 降旗力男
宮川信, 富田明夫, 中川ひふみ, 井村裕夫, 大迫文磨, 鳥塚莞爾, 森田陸司, 福永仁夫
森井浩世, 大野マリ子, 松倉茂, 深瀬正晃, 高岡善人, 前田蓮十, 岡本純明, 佐々木哲
須田立雄, 小川暢也 :
 1α -hydroxycholecalciferol (α -D₃) の副甲状腺機能低下症における臨床効果の検討
—Dihydratachysterol (DHT₂) との比較による多施設 2 重盲検試験—
ホルモンと臨床 27 : 99-113, 1979
- No. 3 3月 Yamashita K., Yamashita S., and Ogata E. :
 α -Adrenergic interaction with stimulators of cyclic AMP concentrations in
canine thyroid slices.
Life Sciences 24 : 563-570, 1979
- No. 4 10月 小出義信, 尾形悦郎 :
ホルモン作用と cyclic AMP 説—その問題点と最近の知見.
医学のあゆみ 111 : 61-71, 1979
- No. 5 12月 Kawai K., Kimura S., Miyamoto J., Sekiguchi T., Kano S., Ogawa Y., Fujii K.
Yamada R., Kitagawa R., and Ogata E. :
A case of multiple extra-adrenal pheochromocytomas.
Endocrinol. Japon 26 : 693-696, 1979
- ### 総 説
- No. 1 1月 小出義信, 尾形悦郎 :
甲状腺疾患.
Medicina 16 : 54-56, 1979
- No. 2 3月 川井紘一, 尾形悦郎 :
レセプター欠損による病態.
総合臨床 28 : 431-443, 1979
- No. 3 4月 小出義信, 尾形悦郎 :
TSH 分泌調節.
日本臨床 37 : 76-82, 1979
- No. 4 7月 久貝信夫, 尾形悦郎 :
Waterhouse-Friderichsen 症候群.
現代医療 11 : 895-897, 1979
- No. 5 9月 久貝信夫, 尾形悦郎 :
特発性副甲状腺機能低下症.
総合臨床 28 : 1707-1708, 1979

- No. 6 10月 小出義信, 尾形悦郎:
意識障害とその対策——粘液水腫昏睡——
内科 44: 600-604, 1979
- No. 7 12月 山下亀次郎:
細胞間コミュニケーションにおけるホルモン・リセプターの役割; ホルモン不応症との関連.
生体の科学 30: 429-435, 1979

著書

- No. 1 4月 山下亀次郎:
ホルモンの作用機序: cyclic AMP 系をめぐって.
ホルモン製剤と臨床薬理(織田敏次他編)
pp. 35-45, 永井書店, 大阪, 1979
- No. 2 10月 久貝信夫, 尾形悦郎:
Waterhouse-Friderichsen 症候群.
症候群(現代医療編集委員会編) pp. 363-365, 現代医療社, 東京, 1979
- No. 3 11月 山下亀次郎:
甲状腺刺激ホルモン.
生化学データブック(I)(日本生化学会編) pp. 1328-1329
東京化学同人, 東京, 1979

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 4月 山下亀次郎, 尾形悦郎:
糖尿病治療における高線維食の意義(ストレプトゾトシン糖尿病ラットにおける基礎的検討).
第76回日本内科学会講演会(東京), 4月, 1979
- No. 2 4月 山下亀次郎, 尾形悦郎, 戸塚康男, 岡博, 山下園, 安田浩子:
ストレプトゾトシン糖尿病ラット肝 cyclic AMP 系のホルモンに対する低反応性.
第22回日本糖尿病学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 3 6月 久貝信夫, 木村哲, 尾形悦郎, 福島政文, 西井易穂:
副甲状腺ホルモンの分泌調節: 活性ビタミンDの影響.
第52回日本内分泌学会総会(京都), 6月, 1979
- No. 4 6月 藤田敏郎, 村上和雄, 尾形悦郎:
Bartter 症候群などの患者血漿中にみられた高分子型レニンとその酸活性化について
第52回日本内分泌学会総会(京都), 6月, 1979
- No. 5 6月 小原孝男, 藤本吉秀, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 金沢曉太郎, 尾形悦郎
久貝信夫, 中沢英樹, 柴芝良昌:
Primary hyperparathyroidism (PHP) における病巣の存在部位と部位診断について.
第52回日本内分泌学会総会(京都), 6月, 1979
- No. 6 6月 小出義信, 久貝信夫, 藤田敏郎, 木村哲, 武藤孝司, 関口巨彦, 川井紘一, 尾形悦郎:
サルコイドーシス(SA)におけるCa代謝異常の検討.
第52回日本内分泌学会総会(京都), 6月, 1979

- No. 7 6月 山下亀次郎, 尾形悦郎:
 甲状腺 cyclic AMP 系とホルモン分泌: α アドレナジック作用の関与について.
 第52回日本内分泌学会総会(京都), 6月, 1979
- No. 8 6月 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 小原秀男, 相吉悠治, 金沢曉太郎, 藤本吉秀, 久貝信夫
 尾形悦郎:
 Parathyroid carcinoma の臨床病理学的検討.
 第52回日本内分泌総会(京都), 6月, 1979
- No. 9 10月 藤田敏郎, Frederic C., Bartter.:
 Furosemide 投与時の Nephrogenous cyclic AMP の変化—特発性過カルシウム
 尿症のモデルとして.
 第22回日本腎臓学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 10 10月 藤田敏郎, 助川淳, 山下伸樹, 小出義信, 久貝信夫, 川井紘一, 木村哲, 山下亀次郎:
 原発性アルドステロン症におけるインドメサシンの血圧及び血中アルドステロンへ
 の影響.
 第22回日本腎臓学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 11 10月 小出義信, 久貝信夫, 永田博司, 平本力, 木村哲, 川井紘一, 藤田敏郎, 山下伸樹
 山下亀次郎:
 TSH 高値であった特発性下垂体機能低下症の一例.
 第52回日本内分泌学会秋期大会(東京), 10月, 1979

1979年（リウマチ・アレルギーグループ）

原 著

- No. 1 5月 中村治雄, 河野一郎, 宮本二郎, 山根一秀, 桜井徹志, 福富久之, 柏木平八郎:
胃・十二指腸潰瘍を合併した Osler 病の1例.
日内会誌 68: 537-541, 1979
- No. 2 6月 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎, 大島宣雄:
慢性関節リウマチにおける血液レオロジー的研究.
リウマチ 19: 196-202, 1979
- No. 3 9月 Yamane K., Kono I., Kabashima T., Sakurai T., and Kashiwagi H.:
Suppressive effect of high concentrations of human monocytes on lymphocyte
response to PHA.
Jpn J Allergol 28: 689, 1979
- No. 4 11月 稲垣克彦, 浅井克晏:
福島県吉野谷温泉の湯治客の実態.
日本温泉気候物理医学会雑誌 43: 56-58, 1979

総 説

- No. 1 11月 桜井徹志, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎:
血中可溶性免疫複合体.
臨床検査 23: 1237-1240, 1979
- No. 2 12月 柏木平八郎:
慢性関節リウマチの鑑別診断.
総合臨床 28: 2232-2236, 1979

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 5月 稲垣克彦, 浅井克晏:
福島県吉野谷温泉の湯治客の実態.
第44回日本温泉気候物理医学会総会シンポジウム(神奈川), 5月, 1979
- No. 2 5月 梶島悌蔵, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎:
抗 DNA 抗体測定法としての millipore filter radioimmunoassay の検討.
第23回日本リウマチ学会総会(東京), 5月31日~6月1日, 1979
- No. 3 5月 桜井徹志, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎:
Clq deviation test による免疫複合体の測定——抗 RNP 抗体価および SLE 臨床
経過との相関について.
同上学会
- No. 4 6月 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎:
膠原病, とくに PSS における血漿第 XIII 因子測定.
同上学会
- No. 5 6月 山根一秀, 河野一郎, 梶島悌蔵, 桜井徹志, 柏木平八郎:
PHA リンパ球幼若化反応に及ぼす単球の影響.
第7回日本臨床免疫学会総会(札幌), 6月, 1979

- No. 6 6月 桜井徹志, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎, 中山秀英:
Clq deviation test (Clq-DT) による各種膠原病の血中 Immune Complex の動態
に関する研究.
同上学会, 6月, 1979
- No. 7 6月 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎, 大島宣雄:
Raynaud 現象の血液レオロジー的研究.
同上学会, 6月, 1979
- No. 8 6月 梶島悌蔵, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎, 三井清文:
興味ある肺の空洞病変を伴った SLE の1例.
同上学会, 6月, 1979
- No. 9 6月 中山秀英, 桜井徹志, 小出輝, 大野丞二, 田村昇:
腎疾患における血中 Immune Complex と補体系について——Clq deviation test
(Clq-DT) を用いて.
同上学会, 6月, 1979
- No. 10 8月 中山秀英, 小出輝, 大野丞二, 桜井徹志, 田村昇:
Clq deviation test による各種腎疾患における血中免疫複合体と補体系について.
補体シンポジウム, 別府, 1979
- No. 11 8月 浅井克晏:
保健管理センターと個人の秘密.
第1回茨城県学校保健学会(茨城), 8月, 1979
- No. 12 9月 山根一秀, 河野一郎, 梶島悌蔵, 桜井徹志, 柏木平八郎:
SLE におけるリンパ球幼若化反応に及ぼす単球の影響.
第29回日本アレルギー学会総会, 9月, 1979
- No. 13 10月 佐野元規, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎:
広範な腸管壊死を合併した SLE の1例.
第296回内科学会関東地方会(東京), 10月, 1979
- No. 14 10月 柏木平八郎:
特別講演 難病全身性エリテマトーデスとその類縁疾患.
第1回茨城医学会内科分科会(水戸), 10月, 1979
- No. 15 11月 松本和美, 浅井克晏:
Exertional hemoglobinuria の2例.
第297回日本内科学会関東地方会(東京), 11月, 1979
- No. 16 12月 長谷川潔, 富里政秀, 大草敏史, 山岡昌之, 中野冬彦, 宮崎竜之輔, 光永慶吉,
坂本保己, 柏木平八郎:
塩酸オクスプレノロールにより高熱, 白血球増加, および肝機能障害を呈した1例.
第298回内科学会関東地方会(東京), 12月, 1979

班研究報告

- No. 1 3月 柏木平八郎, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志:
SLE における活動性指標の検討: 血中 Immune Complex と血漿 viscosity につ
いて.
厚生省特定疾患膠原病治療調査研究班, 昭和53年度研究業績集, 1979, pp. 16-18

No. 2 3月 田村昇, 山口和克, 成内秀雄, 桜井徹志:

プロピオニバクテリウム接種による肉芽腫形成とリンパ球機能の変化.

文部省特定研究「難病」班, 難病の発症機構に関する基礎的研究,
昭和53年度業績集, 1979, pp. 336-336

1979年（血液グループ）

原 著

- No. 1 7月 田上憲次郎, 小山哲夫, 阿部帥, 能勢忠男, 牧豊:
Moyamoya (脳底部異常血管網症) における血小板凝集能.
内科 44: 115-118, 1979
- No. 2 10月 長澤俊郎, 阿部帥:
T cell CLL と pure cell red aplasia の合併—末梢 T リンパ球の幹細胞に及ぼす影響について.
医学のあゆみ 111: 85-87, 1979
- No. 3 10月 花田尚, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫, 長谷川嘉, 三井清文, 依田安弘, 田上憲次郎
阿部帥:
緩徐な発育の小細胞性肺癌を合併した胃切除後巨赤芽球性貧血の1例.
内科 44: 704-708, 1979
- No. 4 10月 花田尚, 太田義章, 宮崎三弘, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥:
Daunorubicin 投与後に認められた爪の横縞状色素沈着に関する検討.
日内会誌 68: 1319-1325, 1979
- No. 5 12月 依田安弘, 花田尚, 阿部帥:
急性白血病における血清フェリチン値の意義.
臨血 20: 1594-1601, 1979
- No. 6 12月 長沢俊郎, 花田尚, 阿部帥:
再生不良性貧血患者のリンパ球および単球の造血幹細胞に及ぼす影響.
臨床免疫 11: 914-923, 1979

総 説

- No. 1 6月 依田安弘:
白血病と DIC.
医学のあゆみ 109: 885-889, 1979
- No. 2 11月 阿部帥:
赤血球.
臨床検査 23(増): 1205-1208, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 太田義章, 大場正二, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 近藤郁子:
骨髓細胞の染色体が Y 欠失, Ph¹ 陽性を示した慢性骨髓性白血病の1例.
第60回日本臨床血液学会例会(東京), 2月, 1979
- No. 2 4月 阿部帥, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 金津赫生:
リンパ増殖性疾患における細胞性免疫異常の赤血球生成に及ぼす影響.
第76回日本内科学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 3 4月 田上憲次郎, 阿部帥:
放出反応を経過した血小板の機能(ストレージ・プール病血小板との比較).
第41回日本血液学会総会(東京), 4月, 1979

- No. 4 4月 花田尚, 依田安弘, 阿部帥:
鉄欠乏性貧血の治療経過における血清フェリチン値の変動.
第41回日本血液学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 5 4月 依田安弘, 花田尚, 阿部帥:
家族性鉄芽球性貧血における組織鉄分布について(続報)—アイソフェリチンプロファイルの変化を中心として.
第41回日本血液学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 6 4月 長沢俊郎, 阿部帥, 西岡文彦:
リンパ増殖性疾患における末梢リンパ球の血液幹細胞におよぼす影響.
第41回日本血液学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 7 4月 阿部帥, 中村治雄, 花田尚, 中沢正樹, 依田安弘, 長沢俊郎, 田上憲次郎:
Cyclophosphamide によると思われる一過性の周期性好中球減少症の1例.
第61回日本臨床血液学会例会(大阪), 4月, 1979
- No. 8 7月 花田尚, 依田安弘, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥, 井島宏:
解離性大動脈瘤に合併した DIC 症候群の1例—凝血病態とその発生機序について.
第62回日本臨床血液学会例会(東京), 7月, 1979
- No. 9 7月 長沢俊郎, 阿部帥:
再生不良性貧血患者のリンパ球および単球の造血幹細胞に及ぼす影響.
第1回血液免疫シンポジウム(京都), 7月, 1979
- No. 10 9月 依田安弘, 花田尚, 中沢正樹, 中村治雄, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥:
治療前後における血清フェリチン値の変動を観察したホジキン病の3例.
第63回日本臨床血液学会例会(東京), 9月, 1979
- No. 11 9月 花田尚, 中沢正樹, 中村治雄, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 戸塚康男
山田信博:
10ヵ月間無治療で緩和に経過した後増悪し急性前骨髄球性白血病と診断された1例.
第295回内科学会関東地方会(東京), 9月, 1979
- No. 12 10月 依田安弘, 大島統男, 花田尚, 中村治雄, 中沢正樹, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥:
DIC におけるフィブリノーゲンの動態とその診断的意義.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979
- No. 13 10月 中沢正樹, 花田尚, 長沢俊郎, 阿部帥:
再生不良性貧血患者の末梢リンパ球および単球の造血幹細胞におよぼす影響.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979
- No. 14 10月 田上憲次郎, 阿部帥:
慢性骨髄増殖性疾患における微小血管閉塞症状と血小板凝集異常.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979
- No. 15 10月 阿部帥, 長沢俊郎, 西岡文彦, 中川俊郎:
T および B 両表面マーカーが証明された CLL リンパ球に関する検討.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979

- No. 16 10月 長沢俊郎, 阿部帥:
ITP 患者における Complement Lysis Inhibition Assay による血小板結合 IgG 量とクロミウム法による血小板寿命との比較.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979
- No. 17 10月 中村治雄, 西岡文彦, 阿部帥:
 γ 鎖病タンパクの検討.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979
- No. 18 10月 花田尚, 長沢俊郎, 阿部帥, 西岡文彦, 中川俊郎:
 $T\gamma$ 型 CLL に合併した純赤芽球癆, とくに末梢リンパ球の造血幹細胞に及ぼす影響.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979
- No. 19 10月 林隆志, 田上憲次郎, 阿部帥, 吉田圭一, 浦原重喜, 奥山隆:
ヘパリノイド(硫酸多糖体)の血小板凝集抑制作用について.
第21回日本臨床血液学会総会(札幌), 10月, 1979
- No. 20 11月 中村治雄, 中沢正樹, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥:
初診時全身リンパ節腫脹とリンパ球増加症が認められたクームス試験陽性溶血性貧血の1例.
第64回日本臨床血液学会例会(東京), 11月, 1979

班研究報告

- No. 1 7月 依田安弘, 阿部帥, 花田尚, 田上憲次郎, 井島宏:
解離性大動脈瘤に合併した DIC 症候群—とくにその病態と発症機序について,
厚生省特定疾患・汎発性血管内血液凝固症調査研究班
昭和53年度業績集報告, 1979, pp.76-80
- No. 2 10月 阿部帥, 小宮正文:
再生不良性貧血の追跡予後調査成績.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和53年度研究業績報告書, 1979, pp.73-78
- No. 3 10月 阿部帥, 長沢俊郎:
T Cell CLL と Pure Red Cell Aplasia の合併—とくに末梢リンパ球の幹細胞に及ぼす影響について.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和53年度研究業績報告書, 1979, pp.180-183
- No. 4 10月 阿部帥, 長沢俊郎:
血小板に標識された各種アイソトープの抗血小板抗体存在下での安定性の比較.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和53年度研究業績報告書, 1979, pp.419-423
- No. 5 10月 阿部帥, 依田安弘, 花田尚:
家族性鉄芽球性貧血における組織鉄分布について.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和53年度研究業績報告書, 1979, pp.460-464

No. 6 10月 長沢俊郎, 阿部帥, 小宮正文:
ITP と血小板抗体について.

厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和53年度研究業績報告書, 1979, pp.599-606

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 8月 宮崎保, 高久史麿, 外山圭助, 山田英雄, 阿部帥:
貧血の治療.

臨床医 5:1240-1257, 1979

1979年（感染症内科グループ）

原 著

No. 1 7月 光沢栄三, 河野浩太, 小林宏行, 北本治, 松尾英一, 竹内利行, 亀谷徹:
アミラーゼ産生を示した肺癌の1剖検例.

内科 44 : 174-177, 1979

1979年（神経内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 葛原茂樹, 金澤一郎, 中西孝雄, 朝長正徳, 杉田秀夫:
Centronuclear (myotubular) myopathy の1成人例. —生検筋の組織学的・生化学的研究—
臨床神経 19(1) : 8-16, 1979
- No. 2 3月 Ikuta F., Ohama E., Nakanishi T., Mannen T., and Toyokura Y. :
Postmortem findings in a case of KW disease: Presence of underdeveloped Schwann cells and axons. Tsubaki Y., and Toyokura Y. ed.
Amyotrophic Lateral Sclerosis. University of Tokyo Press. 277-284, Tokyo, 1979
- No. 3 3月 Otsuka M., Kanazawa I., Sugita H. and Toyokura Y. :
Substance P in the spinal cord and serum of amyotrophic lateral sclerosis.
Amyotrophic Lateral Sclerosis (Tsubaki T. and Toyokura Y., Eds.)
pp.405-411, University of Tokyo Press, Tokyo, 1979
- No. 4 5月 Jessell T.M., Tsunoo A., Kanazawa I., and Otsuka M. :
Substance P: Depletion in the dorsal horn of the rat spinal cord after section of the peripheral processes of primary sensory neurones.
Brain Res., 168 : 247-259, 1979
- No. 5 5月 Kanazawa I., Sutoo D., Oshima I., and Saito S. :
Effect of transection on choline acetyltransferase, thyrotropin releasing hormone and substance P in the cat cervical spinal cord.
Neurosci. Lett., 13 : 325-330, 1979
- No. 6 10月 葛原茂樹 :
会陰筋支配神経の仙髄における起始核について—逆行性軸索輸送を利用した研究—, 第I部ネコについて.
臨床神経 19 : 695-703, 1979
- No. 7 10月 葛原茂樹 :
会陰筋支配神経の仙髄における起始核について—逆行性軸索輸送を利用した研究—, 第II部イヌについて.
臨床神経 19 : 704-711, 1979
- No. 8 10月 葛原茂樹 :
会陰筋支配神経の仙髄における起始核について—逆行性軸索輸送を利用した研究—, 第III部蛍光二重標識法で観察した Onuf 核ニューロンの局在配列について
臨床神経 19 : 712-717, 1979

総 説

- No. 1 1月 金澤一郎 :
舞踏病—中枢神経の病理・生化学的变化.
神経精神薬理 1 : 313-323, 1979

- No. 2 1月 中西孝雄：
固視時にみられる square wave jerks.
神経内科 10(1)：1-7, 1979
- No. 3 1月 中西孝雄：
捻転ジストニー，痙性斜頸。
今日の治療指針，医学書院，東京，140-141, 1979
- No. 4 4月 島田康夫，中西孝雄：
機械的刺激による体性感覚誘発電位。
神経研究の進歩 23(2)：282-293, 1979
- No. 5 5月 塩沢全司，葛原茂樹，中西孝雄，大野敦也，林浩一郎：
石灰化を伴った胸椎椎間板ヘルニアの1例。——gas myelography の有用性について——
神経内科 10：495-497, 1979
- No. 6 5月 玉城允之：
脳波，大脳誘発電位。
臨床医 5：80-82, 1979
- No. 7 5月 金澤一郎：
伝達物質の放出，結合と不活性化，——アミノ酸を中心に——
生体の科学 30：92-100, 1979
- No. 8 5月 金澤一郎：
自律神経とポリペプチド ——substance を中心に——
自律神経 16：53-58, 1979
- No. 9 6月 金澤一郎：
神経科学への免疫学的技術の応用——神経伝達物質のニューロンへの局在。
科学 49：361-368, 1979
- No. 10 6月 中西孝雄：
Duchenne-Erb 症候群。
現代医療 11：717-720, 1979
- No. 11 8月 玉城允之，中西孝雄：
大脳誘発電位。
日本臨床 37：464-465, 1979
- No. 12 10月 中西孝雄：
意識障害の概念と分類。
内科 44(4)：544-549, 1979
- No. 13 11月 東儀英夫，島田康夫，玉城允之，神室知行：
振戦。
治療 61, 11：2039-2046, 1979

著書

- No. 1 月 Kanazawa I., Bird E. D., Gale J., Iversen L. L., Jessell T. M., Muramoto O., Spokes E. G. and Sutoo D.:
Substance P: Decrease in substantia nigra and globus pallidus in Huntington's disease.
In Advances in Neurology, vol. 23, Huntington's disease T. N., Chase N.S. Wexler and A. Barbeau (eds.), Raven Press, New York, pp. 495-504, 1979
- No. 2 4月 中西孝雄:
進行性核上性麻痺 pp. 254-255, 後縦靱帯骨化症 pp. 493-495
神経病学(祖父江逸郎, 椿忠雄, 里吉菅二郎編), 集金原出版, 東京, 1979
- No. 3 10月 中西孝雄, 朝長正徳:
眼球運動異常とその意義づけ.
脳卒中の臨床(加瀬正夫, 亀山正邦編) pp. 79-90, 南江堂, 東京, 1979
- No. 4 10月 中西孝雄:
筋電図, 筋生検, 神経生検, 知能検査, 超音波診断法, 神経耳科学的検査, 神経眼科学的検査.
内科学8, 神経疾患(亀山正邦編) pp. 134-147, 南江堂, 東京, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 5月 金澤一郎, 村本治:
ハンチントン舞踏病脳の大脳基底核におけるP物質の分布——特に淡蒼球での減少について——
第20回日本神経学会総会(東京), 5月9-11日, 1979
- No. 2 5月 玉城允之, 中西孝雄:
人の大脳誘発電位の初期成分(P₁₄)の由来について.
第20回日本神経学会総会(東京), 5月, 1979
- No. 3 6月 尾崎行雄, 金澤一郎, 中西孝雄, 浜口秀夫, 朝長正徳:
伴性劣性遺伝型式を示す脊髄性進行性筋萎縮症の1家系.
第69回日本神経学会関東地方会(東京), 6月, 1979
- No. 4 7月 金澤一郎:
ハンチントン舞踏病の生化学.
第2回日本神経病理学会シンポジウム(京都), 7月13日, 1979
- No. 5 8月 金澤一郎:
Limbic system と神経伝達物質——解剖学的生化学——
第3回「脳の統御機能」夏のワークショップ
(和歌山県勝浦), 8月20日-23日, 1979
- No. 6 9月 Kanazawa I.:
The striato-pallidal substance P-containing fibres.
The 8th International Workshop for "Huntington's chorea"
(Oxford, England) 10-11th September, 1979

- No. 7 9月 Kanazawa I.:
The microdissection method for studies on distribution of transmitters in the human brain.
The First workshop for "Human Brain Dissection"
(Vienna, Austria) 14th September, 1979
- No. 8 9月 平本力, 尾崎行雄, 玉城允之, 金澤一郎, 中西孝雄:
Rubro-thalamic syndrome の1症例.
第70回日本神経学会関東地方会(東京), 9月, 1979
- No. 9 12月 玉城允之, 中西孝雄, 工藤典雄, 本郷利憲:
大脳誘発電位(SEP)の発生源について.
第9回日本脳波筋電図学会術大会(東京), 12月, 1979
- No. 10 12月 永田博司, 尾崎行雄, 金澤一郎, 中西孝雄, 朝長正徳:
Friedreich 失調症と Charcot-Marie-Tooth 病の中間型を呈した1症例.
第71回日本神経学会関東地方会(東京), 12月, 1979

班研究報告

- No. 1 月 中西孝雄, 金澤一郎:
脊髄下行性線維と関連する新しいペプチドについて.
文部省特定研究「難病」班・難病の発症機構に関する基礎的研究
昭和54年度研究業績, pp.158-161, 1979
- No. 2 月 中西孝雄, 玉城允之, 尾崎行雄:
脊髄小脳変性症患者の平衡機能の評価.
厚生省特定疾患, 脊髄小脳変性症調査研究班
昭和54年度研究業績集, pp.76-81, 1979
- No. 3 月 中西孝雄, 吉田紀明:
TRH 投与により右上肢不随意運動と血清 CPK 値の上昇が誘発されたと思われる OPCA の1例.
厚生省新薬開発研究・脊髄小脳変性症治療剤開発研究班
昭和54年度研究業績, pp.283-287, 1979
- No. 4 月 中西孝雄, 尾崎行雄, 金澤一郎, 出水千二, 吉田紀明:
Ragged red fiber と vacuolar change を認めた distal myopathy の1弧発例.
厚生省「神経疾患研究委託費」筋ジストロフィー症の病因に関する臨牀的研究
昭和54年度研究報告書, pp.95-99, 1979
- No. 5 月 中西孝雄, 出水千二:
D-Ala²-Met-enkephalinamide 性無動および鎮痛に対する taurine および GABA の作用.
厚生省特定疾患・変性性神経疾患調査研究班
昭和54年度研究報告書, pp.310-317, 1979
- No. 6 月 金澤一郎:
淡蒼球及び黒質の substance P 線維の起源部位について
文部省特定研究「難病」班, パーキンソン病を中心とする鎮体状路疾患の発症機構
昭和54年度研究業績, pp.418-420, 1979

- No. 7 月 金澤一郎：
 ネコ脊髄灰白質における神経伝達物質の分布と脊髄下行性線維切断の及ぼす影響。
 文部省特定研究「脳の統御機能」班，脳機能の維持と経時変化に関する研究
 昭和54年度研究報告書(3)，pp.289-290，1979
- No. 8 月 Kanazawa I.：
 Evidence for the existence of descending substance P-containing fibers in
 the cat spinal cord.
 Integrative Control Functions of the Brain,
 Vol. III, Kodansha, Tokyo, pp. 17-18, 1979
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 2月 梶林博太郎, 中西孝雄, 木下潤, 古和久幸：
 パーキンソン病の治療をめぐる。
 Medicina 16(2) : 232-240, 1979
- No. 2 4月 中西孝雄：
 編集後記。
 臨床神経 19(4) : 272, 1979
- No. 3 6月 中西孝雄：
 編集後記。
 脳と神経 31(6) : 631, 1979
- No. 4 8月 金澤一郎：
 Substance P
 第16回河口湖カンファレンス(裾野市)，8月24日，1979
- No. 5 10月 金澤一郎：
 Neurotransmitter と中枢薬理——Substance P——
 朝日サイエンスセミナー(東京)，10月20日，1979

1979年（精神医学グループ）

総説

- No. 1 9月 竹内竜雄：
精神科医療における PSW の役割——精神科医の立場から—— PSW の役割とその期待。
病院 38：791-793, 1979

原著

- No. 1 4月 小泉準三：
向精神薬とシナプス(超微形態)。
臨床精神医学 8：445-455, 1979
- No. 2 6月 宮本真理, 小泉準三, 白石博康：
頭部外傷後に躁うつ病様状態を呈した1臨床例。
臨床精神医学 8：715-721, 1979
- No. 3 6月 白石博康, 小泉準三, 宮本真理, 佐々木秀直：
長期間続いた激しい心因性嘔吐の1治療例。
臨床精神医学 8：731-738, 1979
- No. 4 12月 小泉準三, 白石博康, 竹内竜雄, 中山宏, 宮本真理：
大学病院一般診療科から精神神経科へのコンサルテーション（入院患者について）
——筑波大学附属病院開院後30ヶ月の経験から——
臨床精神医学 8：1463-1475, 1979
- No. 5 4月 竹内竜雄：
憑依状態の1治療例。
季刊精神療法 5：149-157, 1979

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 10月 小泉準三, 白石博康, 竹内竜雄, 中山宏, 宮本真理：
一般診療から精神科へのコンサルテーション（Consultation-Liaison Psychiatry）
——筑波大学附属病院開院後30ヶ月の経験から——
第1回茨城医学会（水戸），10月，1979
- No. 2 10月 小泉準三, 白石博康, 宮本真理, 松本好正：
心因性煩渴多飲症（psychogenic polydipsia）の1臨床例。
第1回茨城医学会（水戸），10月，1979

班研究報告

- No. 1 3月 竹内竜雄, 稲村博, 田上不二夫：
筑波研究学園都市における精神障害の実態(1)——桜村における国保被保険者の調査から——
筑波の環境研究 4, 1979, pp.98-100

その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）

No. 1 9月 嶋崎素吉：

向精神薬持効剤（デポ剤）の使用の現状と今後の展望。

向精神薬研究講座（日本インダストリーセンター主催），9.25, 1979

1979年（皮膚科グループ）

原 著

- No. 1 3月 紫芝敬子, 上野賢一:
局所多汗を伴った血管芽細胞腫の1例.
皮膚臨床 21: 230-231, 1979
- No. 2 5月 Yaoita H., Briggaman R. A., Lawley T. J., Gullino M., Provost T. T., Katz S. I.:
Immunoelectronmicroscopic localization of in viro bound IgG in skin of patients with epidermolysis bullosa acquisita.
J Invest Derm 72: 269, 1979
- No. 3 10月 上野賢一, 矢尾板英夫, 高橋秀東:
Werner 症候群の足底にみられたいわゆる black heel.
皮膚臨床 21: 985-989, 1979
- No. 4 12月 矢尾板英夫, 馬場徹:
Epidermolysis bullosa acquisita の研究.
Proc C Derm Res 4: 63-64, 1979
- No. 5 12月 Takahashi H., Uyeno K., Ohmi T.:
Electron microscopic observations of angioblastoma (NAKAGAWA).
J Clin Electron Microscopy 12: 660, 1979
- No. 7 12月 Ohmi T., Uyeno K., Takahashi H.:
Electron microscopic studies on lymphadenosis benigna cutis.
J Clin Electron Microscopy 12: 796, 1979
- 総 説
- No. 1 3月 矢尾板英夫:
Herpes gestationis (妊娠性疱疹) I.
臨皮 33: 197-207, 1979
- No. 2 4月 矢尾板英夫:
Herpes gestationis (妊娠性疱疹) II.
臨皮 33: 281-288, 1979
- No. 3 7月 矢尾板英夫:
免疫グロブリン異常を伴う水疱性疾患.
Minophagen Medical Review 24: 203-215, 1979
- No. 4 9月 上野賢一:
皮膚に対する放射線障害.
産業医学ジャーナル 2: 21-32, 1979
- No. 5 11月 上野賢一:
老人の皮膚疾患の診断と治療.
モダンメディスン 93: 55-58, 1979

No. 7 11月 矢尾板英夫：
Duhring 疱疹状皮膚炎。
皮膚病診療 1：1009-1012, 1979

著書

No. 1 1月 上野賢一：
皮膚癌。
今日の治療指針(石山俊次他編) pp.507-508, 医学書院, 東京, 1979

No. 2 1月 Provost T. T., Yaoita H., Katz S. I.：
Herpes gestationis. Immunopathology of the skin (labeled antibody studies).
John Wiley & Son Inc, New York, 2nd Ed.
Ed by Beutner E.H. et al, pp.273-282, 1979

No. 3 2月 上野賢一：
色素異常, 毛の異常, 爪の異常。
皮膚疾患者の看護, 病態生理から生活指導まで 第2版(西山, 大塚編)
pp.206-217, 医学書院, 東京, 1979

No. 4 5月 矢尾板英夫：
「天疱瘡」。
難病講義録, pp.40-43, 茨城県衛生部第2集, 茨城, 1979

No. 5 11月 Yaoita H.：
Atlas of electronmicroscopic pathology.
Publishing House of the Hungarian Academy of Sciences
ブタペスト. Ed by Lapis K, pp.502-506, 1979

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 3月 上野賢一, 大見尚：
小児の DLE 症例。
昭和54春期茨城県皮膚科集談会(筑波), 3月, 1979

No. 2 3月 上野賢一, 矢尾板英夫, 高橋秀東：
Werner 症候群にみられたいわゆる black heel
昭和54春期茨城県皮膚科集談会(筑波), 3月, 1979

No. 3 3月 矢尾板英夫, 大見尚：
Hailey-Hailey 病。
昭和54春期茨城県皮膚科集談会(筑波), 3月, 1979

No. 4 3月 上野賢一, 内藤琇一：
Oral florid prpiliomatosis。
昭和54春期茨城県皮膚科集談会(筑波), 3月, 1979

No. 5 3月 上野賢一, 内藤琇一：
表在性基底細胞腫。
昭和54春期茨城県皮膚科集談会(筑波), 3月, 1979

No. 6 3月 上野賢一, 大見尚：
硬化性萎縮性苔癬。
昭和54春期茨城県皮膚科集談会(筑波), 3月, 1979

- No. 7 4月 高橋秀東, 矢尾板英夫, 上野賢一:
Anetodermia erythematosa の1例.
第78回日皮総会(東京), 4月, 1979
- No. 8 5月 Lawley T.J., Strober W., Yaoita H., Katz S.I.:
Small intestinal biopsies and HLA type in dermatitis herpetiformis patients
with granular and linear Ig A skin deposits.
SID (Washington DC), 5, 1979
- No. 9 6月 大見尚, 矢尾板英夫, 内藤琇一, 上野賢一:
血小板異常と多彩な症状を伴った oculocutaneous albinism の1例.
第3回日本小児皮膚科学会総会(東京), 6月, 1979
- No. 10 6月 上野賢一, 矢尾板英夫, 内藤琇一:
アトピー性皮膚炎の患者に与える説明パンフレットについて.
第3回日本小児皮膚科学会総会(東京), 6月, 1979
- No. 11 6月 Kitazima Y., Yanagihara M., Yaoita H., Mori S.:
Plasma membrane ultrastructure of psoriatic cells as observed by freeze-
fracture electron microscopy.
The 6th Meeting of the Society of Cutaneous Ultrastructure
Research Barcelona (Barcelona), 6, 1979
- No. 12 6月 Yaoita H., Briggaman R. A., Lawley T. J., Gullino M., Katz S. I.:
Immunoelectronmicroscopic localization of in vivo-bound Ig G in skin of pa-
tients with epidermolysis bullosa acquisita.
SID-ESDR joint meeting (Amsterdam), 6, 1979
- No. 13 6月 Yanagihara M., Kitajima Y., Yaoita H., Mori S.:
Ultrastructural observation on relationship between amyloid filaments and
half desmosomes in macular amyloidosis.
The 6th Meeting of the Society of Cutaneous
Ultrastructure Research. (Barcelona), 6, 1979
- No. 14 6月 Yaoita H., Takahashi H.:
Studies on elastic fiber system.
Annual Meeting of Cutaneous Ultrastructure Research (Barcelona), 6, 1979
- No. 15 6月 Yaoita H.:
Collagenous component of epidermal-dermal junction.
SID-ESDR Joint Meeting (Amsterdam), 6, 1979, (ワークショップ)
- No. 16 7月 矢尾板英夫, 馬場徹:
EBA 患者皮膚における IgG の局在.
皮膚科研究同好会(東京), 7月, 1979
- No. 17 8月 矢尾板英夫, 大見尚, 内藤琇一, 深尾立:
Anaphylactoid purpura 様皮疹部に IgA, C3 の沈着を検出し得た HBS carrier
の1例.
日本皮膚科学会第43回東日本連合地方会(札幌), 8月, 1979

- No. 18 8月 上野賢一, 高橋秀東:
Werner 症候群にみられたいわゆる black heel
第43回日皮学会東日本連合地方会(札幌), 8月, 1979
- No. 19 9月 内藤琇一, 矢尾板英夫, 馬場徹, 鈴木正明:
血液濾過透析を試みた膿疱性乾癬の1例.
第31回日皮学会西部支部総会(宇部), 9月, 1979
- No. 20 10月 高橋秀東, 上野賢一, 大見尚:
血管芽細胞腫(中川)の電顕的観察.
第11回日本臨床電顕学会総会(神戸), 10月, 1979
- No. 21 10月 大見尚, 上野賢一, 高橋秀東:
Lymphadenosis benigna cutis の微細構造について.
第11回日本臨床電顕学会総会(神戸), 10月, 1979
- No. 22 10月 Uyeno K., Yaoita H., Ohmi T., Naito S., & Takahashi H.:
The X-ray treatment of basalioma (basal cell epithelioma).
First Korea-Japan Joint Meeting of Dermatology (Seoul), 10, 1979
- No. 23 10月 上野賢一:
最近経験した私の症例.
昭54秋期山形皮膚科集談会, 第104回山形皮膚科勉強会合同集会(山形)
10月, 1979, (特別講演)
- No. 24 11月 上野賢一, 内藤琇一:
Oral florid papillomatosis の2例, その悪性化およびプレオ療法.
第571回日皮学会東京地方会(東京), 11月, 1979
- No. 25 11月 上野賢一, 高橋秀東:
Balanitis plasmocellularis.
昭54秋期茨城県皮膚科集談会(土浦), 11月, 1979
- No. 26 11月 上野賢一, 櫻村博正:
切除後再発を来したケラトアkantオーマの1例.
昭54秋期茨城県皮膚科集談会(土浦), 11月, 1979
- No. 27 11月 上野賢一, 櫻村博正, 内藤琇一:
黒色調を呈したケラトアランオーマ.
昭54秋期茨城県皮膚科集談会(土浦), 11月, 1979
- No. 28 11月 上野賢一:
Favre-Racouchot 症候群.
昭54秋期茨城県皮膚科集談会(土浦), 11月, 1979
- No. 29 11月 上野賢一, 大見尚, 寺山勇:
尋常性狼瘡.
昭54秋期茨城県皮膚科集談会(土浦), 11月, 1979
- No. 30 11月 上野賢一:
Interferon によるウイルス性疾贅の治療.
昭54秋期茨城県皮膚科集談会(土浦), 11月, 1979

- No. 31 12月 Yaoita H. :
Immunofluorescence and Immunoelectronmicroscopy.
38th American Academy of Dermatology. Seminar in Depth.
at Chicago (Chicago), 12, 1979, (教育講演)
- No. 32 12月 上野賢一 :
皮膚の老徴.
第12回基礎皮膚科懇話会(東京), 12月, 1979, (特別講演)
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 3月 上野賢一 :
皮膚癌.
お茶の水皮膚科医会(東京), 3月, 1979
- No. 2 3月 矢尾坂英夫 :
Duhring 疱疹状皮膚炎の IgA binding sites の産生について.
岐阜大学医学部講演会(岐阜), 3月, 1979
- No. 3 4月 内山光明, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一 :
悪性瘍腫の免疫療法.
皮膚臨床 21 : 273-282, 1979, (座談会)
- No. 4 6月 Yaoita H. :
Epidermolysis bullosa acquisita.
NIH lecture (Washington DC), 6, 1979
- No. 5 6月 Yaoita H. :
Immunoelectronmicroscopy of bullous disease.
Dermatology Meeting at University of Vienna. (Vienna), 6, 1979
- No. 6 6月 Yaoita H. :
Bullous disease.
Dermatology Meeting at University of Glasgow. (Glasgow), 6, 1979
- No. 7 6月 Yaoita H. :
Immunoelectronmicroscopy for Dermatology.
Dermatology Meeting at St Jhon's Hospital. (London), 6, 1979
- No. 8 7月 浅野靖, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一 :
ダニ.
皮膚臨床 21 : 519-529, 1979, (座談会)
- No. 9 7月 上野賢一 :
老人のいぼと皮膚のがん.
筑波大学公開講座(筑波), 7月, 1979
- No. 10 7月 尾形悦郎, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一 :
肥満.
皮膚臨床 21 : 607-617, 1979, (座談会)
- No. 11 7月 上野賢一 :
書評 Physical Modalities in Dermatologic Therapy, Radiotherapy, Electro-
surgery, Phototherapy, Cryosurgery.
日皮会誌 89 : 586, 1979

- No. 12 9月 杉原正泰, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
Office における軟膏の調整法.
皮膚臨床 21 : 831-838, 1979, (座談会)
- No. 13 11月 矢尾板英夫:
皮膚科における最近の免疫病理学.
神戸大学医学部講演会(神戸), 11月, 1979
- No. 14 12月 上野賢一:
四枚のスライド.
日医新報 2905 : 51-53, 1979
- No. 15 12月 上野賢一:
皮膚病の治療シリーズ(4)放射線療法.
日本たんば (6979, 12.22)

1979年 (小児科グループ)

原著

- No. 1 1月 Fujita M., Neustein H. B., Lurie P. R. :
Transvascular endomyocardial biopsy in infants and small children: Myocardial findings in ten cases.
Human Pathol. 10 : 15-30, 1979
- No. 2 2月 Kondo I., Hirano T., Hamaguchi H., Ohta Y., Haibara S., Nakai H., and Takita H. :
A case of trisomy 3q21-qter syndrome.
Human Genet. 46 : 141-147, 1979
- No. 3 2月 宇賀直樹, 堀口雅子, 中村了正 :
新生児未熟児の適応不全による代謝異常の治療に関する生化学的研究.
第4回沖中記念成人病研究所研究報告書, 1979
- No. 4 5月 Neustein P. R., Lurie P. R., Fujita M. :
Endocardial fibroelastosis found on transvascular endomyocardial biopsy.
Arch Pathol Lab Med 103 : 214-219, 1979
- No. 5 5月 中西敏雄, 上村茂, 中沢誠, 門間和夫, 高尾篤良, 関口守衛, 中村了正, 沖本由利
青山恭二, 福本泰彦 :
糖原病Ⅱ型(ポンペ病).
循環器科 5 : 331-344, 1979
- No. 6 6月 宇賀直樹, 土田昌宏, 林河宏, 近藤陽一, 吉原昭次, 木村宗昭, 石原力 :
孔脳を伴った重症先天性サイトメガロウイルス感染症の1例.
日本新生児学会誌 15 : 243-246, 1979
- No. 7 7月 宇賀直樹, 近藤陽一 :
未熟児における耳鏡トランスイルミネータ利用による末梢動脈血採取ならびにカニューレーション.
小児科臨床 32 : 1357-1358, 1979
- No. 8 11月 中内真佐子, 斉藤喜親, 中川宗一, 桜田則之, 箕輪富公, 伊藤文之, 青木菊磨
藤田英広, 真野敏明, 鈴木均, 平野岳毅, 竹内慎 :
LH-RH 連続投与による下垂体性小人症の性腺系機能の検討.
小児科診療 42 : 1452-1456, 1979
- No. 9 12月 長畑正道, 角野禎子, 藤原順子, 岸勝利, 大園幸子 :
脳障害児の早期発見と早期治療に関する研究——とくに新生児の行動計測と幼児の行動異常に対する薬物療法の効果について——
安田生命社会事業団年報 15 : 105-114, 1979

総 説

- No. 1 1月 藪田敬次郎：
コレラの脱水症状とその輸液療法。
臨床と細菌 6(1)：21-28, 1979
- No. 2 1月 滝田 斉：
こどもの診方(病歴のとり方, 所見のとり方)。
臨床医 5：4-6, 1979
- No. 3 6月 藪田敬次郎：
小児科卒前教育のカリキュラムと問題点—インテグレートしたカリキュラムによる
小児科学教育。
医学教育 10(6)：340-343, 1979
- No. 4 10月 藪田敬次郎：
酸塩基平衡異常の臨床。
Medicina 16(10)：1504-1506, 1979
- No. 5 11月 宇賀直樹：
下痢と便秘。
小児内科 11：1629-1634, 1979

著 書

- No. 1 1月 藪田敬次郎：
体液と電解質, 現代の医学2。
生体の機序(小林登他編) pp.207-222, 日本評論社, 東京, 1979
- No. 2 2月 滝田 斉：
小児肝硬変の原因と診断。
小児科 Mook 5 (白木和夫編) pp.150-159, 金原出版, 東京, 1979
- No. 3 5月 滝田 斉：
黄疸(小児の場合)。
救急診断検査マニュアル(小酒井望監) pp.4-5, 医歯薬出版, 東京, 1979
- No. 4 5月 滝田 斉：
下血(小児の場合)。
救急診断検査マニュアル(小酒井望監) pp.22-23, 医歯薬出版, 東京, 1979
- No. 5 5月 滝田 斉：
下痢(小児の場合)。
救急診断検査マニュアル(小酒井望監) pp.26-27, 医歯薬出版, 東京, 1979
- No. 6 5月 滝田 斉：
腹痛(小児の場合)。
救急診断検査マニュアル(小酒井望監) pp.74-75, 医歯薬出版, 東京, 1979
- No. 7 5月 滝田 斉
肝障害とアミノ酸代謝。
小児科学年鑑(国分義行ほか監) pp.1979-1980, 診断と治療社, 東京, 1979
- No. 8 6月 藪田敬次郎：
腎不全。
小児救急の実際(三川宏, 松尾準雄監修) pp.195-209, へるす出版, 東京, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 須磨崎亮, 小山哲夫, 成田光陽, 藤岡隆庸, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎
阿部帥:
左腎の腫大と機能低下を伴った慢性骨髄性白血病の1例.
第290回内科学会関東地方会(東京), 2月, 1979
- No. 2 4月 藪田敬次郎:
シンポジウム, 水電解質代謝の異常.
第20回日本医学会総会, (東京), 4月, 1979
- No. 3 5月 滝田斉, 須磨崎亮:
緑膿菌による重症肺炎の1乳児例.
ピオシアンプリン-I研究会(東京), 月5, 1979
- No. 4 6月 南風原幸子:
多彩な症状を示した小児ヒステリー9症例.
日本児童精神神経学研究会(東京), 6月, 1979
- No. 5 7月 高橋正彦, 澤口重徳, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次, 宇賀直樹, 須藤伝悦:
未熟児の高カロリー輸液.
第15回新生児学会(東京), 7月, 1979
- No. 6 7月 Kondo I., Hamaguchi H., Fujiwara J., Iida K., and Takita H.:
Apparently balanced translocation in patient with abnormal phenotype, a case with 46, XY, t(1;8)(p34;q22).
第19回日本先天異常学会(札幌), 7月, 1979
- No. 7 10月 城賀本満登, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥:
アドリアマイシン, オンコビンキロサイド, エンドキサンの多剤併用療法により寛解に達した小児急性骨髄性白血病の1例.
第16回日本小児科学会茨城地方会(水戸), 10月, 1979
- No. 8 10月 須磨崎亮, 矢代武雄, 藤原順子, 小野幸夫:
Pickwickian 症候群の1例.
第16回日本小児科学会茨城地方会, 10月, 1979
- No. 9 10月 須磨崎亮, 矢代武雄, 宇賀直樹, 藤田昌宏, 藪田敬次郎, 小川由英, 藤田敏郎:
出生直後より発症した腎血管性高血症の1例.
第15回日本小児科学会茨城地方会(東京), 10月, 1979
- No. 10 11月 中村了正, 藤田昌宏, 門間和夫, 治田精一:
糖原病性心筋症遅発型の2例.
第22回小児代謝研究会(高槻), 11月, 1979
- No. 11 11月 城賀本満登, 柴崎正修, 平野岳毅, 滝田斉:
小児肺線維症の1例.
第21回肺線維症研究会(東京), 11月, 1979
- No. 12 12月 須磨崎亮, 浜野建三, 矢代武雄, 滝田斉, 小形岳三郎:
早期に広範な線維化を起こした乳児閉塞性黄疸の1例.
第6回日本小児消化器病研究会(京都), 12月, 1979

班研究報告

No. 1 4月 中村了正：

α -glucosidase 欠損症の保菌者診断.

厚生省心身障害研究遺伝研究班, 昭和53年度報告書, 1979, p.193-196

No. 2 6月 中村了正：

培養細胞におけるヘテロ接合体の生化学的および細胞遺伝学的表現に関する研究.

昭和53年度文部省科学研究費補助金研究成果報告書

1979年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

原著

- No. 1 1月 入山正：
Cephalothin と Furosemide 併用による急性腎不全。
外科 41：62, 1979
- No. 2 1月 入山正, 石原茂樹, 山田学, 安西信行：
鏡像型右胸心に伴う完全大血管転位症 (I, L, L) の 1 例。
医療 33：60-63, 1979
- No. 3 1月 Fujimura S., Kondo T., Sohara Y., Kawakami M. and Nakada T.：
Hemodynamic response in lung transplantation as a model of total lung denervation.
Tohoku J. Exp. Med. 127：71-79, 1979
- No. 4 1月 蘇原泰則：
炭酸ガス, 低酸素吸入負荷時の循環動態に関する研究。
抗酸菌病研究雑誌 31(1)：35-53, 1979
- No. 5 2月 大島宣雄, 佐藤正明, 赤塚孝雄, 前田肇, 入山正：
体外循環時の上・下大静脈脱血流比の計測法。
人工臓器 8：31-34, 1979
- No. 6 2月 佐藤正明, 大島宣雄, 前田肇, 岡村健二：
生物弁の力学的挙動について。
人工臓器 8：108-111, 1979
- No. 7 3月 三井利夫, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 伊藤翼, 入山正, 堀原一, 山口巖：
術後洞性頻脈に対する選択的洞結節冷却法。
心臓ペースング(第2回ペースメーカーに関する公開研究会プロシーディングス),
p.29-32, 日本循環器・ME学会ペースメーカー委員会, 1979
- No. 8 4月 堀原一：
教育目標と評価の目標。
医学教育 10：66-69, 1979
- No. 9 4月 花田尚, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫, 長谷川堯, 三井清文, 依田安弘, 田上憲次郎,
阿部帥：
緩徐な発育の小細胞性肺癌を合併した胃切除後巨赤芽球性貧血の 1 例。
内科 44：704-708, 1979
- No. 10 5月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則：
上部胸骨縦切開法による縦隔腫瘍摘出術。
手術 33：593-597, 1979
- No. 11 7月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則：
上大静脈再建を行なった悪性胸腺腫。
日本胸部外科学会雑誌 27：1212-1216, 1979

- No. 12 10月 Mitsui T., Ijima H., Maeta H., Okamura K., Itoh T., Iriyama T., Hori M. and Suma K. :
The sinus node cooling. A new method for control of the postoperative sinus tachycardia.
Cardiac Pacing, Proceeding of the VIth World Symposium on Cardiac Pacing, Chap. 14-16, Laplante-Langevin Inc., Montreal, 1979
- No. 13 12月 Hori M., Maeta H., Kumada M. and Terui N. :
Circulatory reflex associated with the intraaortic balloon pumping method.
Integrative Control Function of the Brain (Ito M. 編)
Vol. II, pp. 221-223, 1979
- No. 14 12月 堀原一, 前田肇, 井島宏 :
ショックの病態と治療.
日本外科学会雑誌 80 : 1554-1558, 1979
- No. 15 12月 Hori M. and Maeta H. :
Role of the carotid sinus reflex as a possible mechanism of the effect of intra-aortic balloon pumping for the treatment of shock.
Brit. J. Surg. 66 : 878, 1979
- No. 16 12月 井島宏 :
血行再建術適応外の末梢閉塞性動脈疾患に対する新しい治療法の試み——強制拍動流灌流法——.
外科 41 : 1485-1486, 1979
- 総 説
- No. 1 1月 堀原一 :
治療の歴史 : 心臓ペースメーカー.
治療学 2 : 135-139, 1979
- No. 2 1月 前田肇, 堀原一 :
人工ペーシング.
クリニカ 6 : 68-71, 1979
- No. 3 2月 堀原一, 大島宣雄 :
人工臓器の最近の進歩.
日本化学工業協会月報 32 : 23-28, 1979
- No. 4 4月 秋貞雅祥, 大島統男, 井島宏, 館沢堯 :
血栓症の診断.
臨床医 5 : 526-533, 1979
- No. 5 6月 井島宏, 前田肇 :
開心術後管理における dobutamine 投与の適応について.
診療と新薬 16 : 1413-1420, 1979
- No. 6 7月 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸 :
癌の免疫療法——白血球・リンパ球——.
medicina 16 : 1030-1031, 1979

- No. 7 7月 井島宏, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:
ICU と自動患者監視装置.
臨床ME 3: 442-451, 1979
- No. 8 8月 岡村健二:
人工弁置換術後にみられる貧血.
臨床医 5: 1195-1196, 1979
- No. 9 9月 三井利夫, 堀原一:
救急処置の実際: 不整脈の外科的療法.
救急医学 3(9): 1019-1025, 1979
- No. 10 11月 堀原一, 堀内藤吾:
人工臓器.
第20回日本医学会総会誌, pp.2084-2106, 1979
- No. 11 12月 堀原一:
臓器移植と人工臓器: 人工肝臓.
消化器外科 2: 1681-1687, 1979
- No. 12 12月 井島宏:
開心術と術後合併症.
臨床看護 5: 2003-2010, 1979

著書

- No. 1 2月 堀原一:
末梢循環の調節とその異常.
循環器病学(村田和彦, 細田瑛一編), pp.124-140, 医学書院, 東京, 1979
- No. 2 2月 三井利夫:
不整脈とその対策.
外科 Mook No. 5, 一般外科医に必要な心臓の知識(三枝正裕編), pp. 208-240,
金原出版, 東京, 1979
- No. 3 2月 前田肇, 堀原一:
心臓タンポナーデ.
外科 Mook No. 5, 一般外科医に必要な心臓の知識(三枝正裕編), pp.120-130,
金原出版, 東京, 1979
- No. 4 2月 前田肇, 堀原一:
心臓性ショック.
外科 Mook No. 5, 一般外科医に必要な心臓の知識(三枝正裕編), pp.131-140,
金原出版, 東京, 1979
- No. 5 3月 堀原一:
心臓ペースングの生理学的諸問題.
心臓ペースング最近の進歩, pp.29-40, 日本人工臓器学会, 東京, 1979
- No. 6 4月 堀原一:
ショック.
講座現代の医学3, 病態と症候, pp.279-292, 日本評論社, 東京, 1979

- No. 7 7月 堀原一：
人工臓器：植込み型人工ペースメーカーの適応。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1186-1187, 六法出版, 東京, 1979
- No. 8 7月 三井利夫：
人工ペースメーカーおよび人工ペースメーカーの植込み。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1182-1183, pp.1188-1189,
六法出版, 東京, 1979
- No. 9 7月 井島宏：
大動脈—大腿動脈バイパス手術のための人工血管。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1092-1093, 六法出版, 東京, 1979
- No. 10 7月 井島宏：
大腿動脈—膝窩動脈バイパス手術のための代用血管。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1094-1097, 六法出版, 東京, 1979
- No. 11 7月 前田肇：
大動脈瘤置換術。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1086-1091, 六法出版, 東京, 1979
- No. 12 7月 前田肇：
人工血管と自家静脈。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1098-1099, 六法出版, 東京, 1979
- No. 13 7月 前田肇：
人工弁の選択基準。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1120-1123, 六法出版, 東京, 1979
- No. 14 7月 岡村健二：
生体弁の選択基準。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1124-1125, 六法出版, 東京, 1979
- No. 15 7月 岡村健二：
弁置換術後のケア。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1126-1127, 六法出版, 東京, 1979
- No. 16 7月 伊藤翼：
自家静脈パッチによる profundoplasty。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1100-1101, 六法出版, 東京, 1979
- No. 17 7月 伊藤翼：
IABP の原理と方法。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1166-1167, 六法出版, 東京, 1979
- No. 18 7月 入山正：
人工心肺のポンプ, 体外膜型人工肺による呼吸補助, 補助循環。
外科診療 Q&A, I 巻(長尾房大編), pp.1144-1165, 六法出版, 東京, 1979
- No. 19 8月 堀原一：
外科における心機能の評価。
今日の臨床外科 第12巻, pp.179-218, メジカルビュー社, 東京, 1979

- No. 20 8月 三井利夫：
不整脈の手術。
今日の臨床外科第12巻, pp.387-419, メジカルビュー社, 東京, 1979
- No. 21 8月 前田肇：
心臓手術後患者管理。
今日の臨床外科第12巻, pp.503-526, メジカルビュー社, 東京, 1979
- No. 22 9月 井島宏, 堀原一：
ショックの臨床症候, 検査, モニタリング。
外科 Mook No. 9, ショックの臨床(山村秀夫編),
pp.108-117, 金原出版, 東京, 1979
- No. 23 9月 伊藤翼：
特発性食道破裂 (Boerhaave 症候群)。
今日の臨床外科第13巻, pp.21-38, メジカルビュー社, 東京, 1979
- No. 24 12月 堀原一, 井島宏, 前田肇：
心臓性ショックの病態と治療。
現代外科学大系年刊追補1979-D, pp.3-31, 中山書店, 東京, 1979
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 2月 伊藤翼, 三井利夫, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 堀原一, 岡野克紀, 山口巖：
心房中隔欠損閉鎖術後房室ブロックの成因に関する研究。
第91回日本循環器学会関東甲信越地方会(東京), 2月, 1979
- No. 2 3月 桜井淳一, 佐々木純一, 花田尚, 井島宏, 伊藤翼, 前田肇, 入山正, 岡村健二,
三井利夫, 堀原一, 依田安弘, 田村勤, 檜山輝男：
腹部大動脈瘤内血栓が原因と考えられた消費性凝固障害の1手術例。
第692回外科集談会(東京), 3月, 1979
- No. 3 4月 堀原一, 堀内藤吾：
シンポジウム:人工臓器。
第20回日本医学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 4 4月 山口徹, 田村勤, 檜山輝男, 前田肇, 岡村健二, 入山正, 三井利夫, 堀原一, 松田光生,
小形岳三郎：
右室奇形腫の1治験例。
第18回臨床心音図研究会(東京), 4月, 1979
- No. 5 4月 蘇原泰則, 藤村重文, 近藤立, 山内篤, 岡部健, 川上稔, 仲田祐：
過換気, pHa, Paco₂, Pao₂ による体肺循環制御とその相互作用。
第19回日本胸部疾患学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 6 5月 前田肇, 佐藤正明, 大島宣雄, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 三井利夫, 堀原一,
平塚博男：
Bioprosthesis の圧較差に関する基礎と臨床。
第79回日本外科学会総会(札幌), 5月, 1979
- No. 7 5月 桜井淳一, 伊藤翼, 井島宏, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一,
佐藤詩朗：
糖尿病と閉塞性動脈硬化症を合併した下肢ガス壊疽の1例。
第92回茨城外科集談会(水戸), 5月, 1979

- No. 8 6月 堀原一：
 パネルディスカッション：ショック。基調講演ショックの病態。
 第79回日本外科学会総会(札幌)，6月，1979
- No. 9 6月 堀原一：
 特別講演：一般外科手術後重症患者の呼吸と循環管理の進歩。
 第97回東北外科集談会(仙台)，6月，1979
- No. 10 6月 梶島悌三，河野一郎，山根一秀，桜井徹志，柏木平八郎，三井清文，美譽志康：
 興味ある肺の空洞病変を伴った SLE の1例。
 第7回日本臨床免疫学会総会(東京)，6月，1979
- No. 11 6月 小林俊介，橋本邦久，仲田祐，三井清文：
 肺癌細胞の培養とその臨床応用(VIII)，制癌剤感受性試験法による制癌剤の投与方法に
 関する検討。
 第72回抗酸菌病研究集談会(仙台)，6月，1979
- No. 12 7月 Hori M. and Maeta H.：
 Role of the carotid sinus reflex as a possible mechanism of the effect of
 intraaortic balloon pumping for the treatment of shock.
 4th Tripartite Meeting of the Surgical Research Society, Society of University
 Surgeons and European Society for Surgical Research (Oxford), 7月, 1979
- No. 13 7月 花田尚，依田安弘，長沢俊郎，田上憲次郎，阿部帥，井島宏：
 解離性大動脈瘤に合併した DIC 症候群—とくにその病態と発生機序について。
 日本臨床血液学会第62回例会(東京)，7月，1979
- No. 14 7月 遠藤勝幸，蘇原泰則，三井清文：
 胸管造影で診断し得た術後乳糜胸の1例。
 第93回茨城外科集談会(土浦)，7月，1979
- No. 15 9月 前田肇：
 右心室自由壁の機能。
 昭和54年度第1回厚生省心臓の収縮・弛緩における特性に関する研究班会議
 (岡山)，9月，1979
- No. 16 9月 蘇原泰則，三井利夫，岡村健二，入山正，前田肇，井島宏，三井清文，遠藤勝幸，
 堀原一：
 HV ブロックを示した60歳の修正大血管転位症。
 第93回日本循環器学会関東甲信越地方会(前橋)，9月，1979
- No. 17 9月 蘇原泰則，三井清文，遠藤勝幸，坪正紀，木村敬二郎，長谷川堯，力武知之，
 長谷川鎮雄，川井紘一，山下竜次郎：
 ACTH, β -MSH 産生胸腺カルチノイドの1治験例。
 第694回外科集談会(東京)，9月，1979
- No. 18 10月 Hori M. and Sloman G.：
 World survey of cardiac pacing: Asian-Pacific.
 VIth World Symposium on Cardiac Pacing (Montreal), 10月, 1979

- No. 19 10月 Mitsui T., Ijima H., Maeta H., Okamura K., Itoh T., Iriyama T., Horii M. and Suma K. :
The sinus node cooling. A new method for control of the postoperative sinus tachycardia.
Vith World Symposium on Cardiac Pacing (Montreal), 10月 1979
- No. 20 10月 堀原一 :
特別講演：心臓血管疾患の手術適応。
第1回茨城医学会(水戸), 10月, 1979
- No. 21 10月 三井利夫, 伊藤翼, 井島宏, 前田肇, 岡村健二, 入山正, 吉沢卓, 堀原一 :
胸腹部大動脈瘤の1例。
第1回茨城医学会(第94回茨城外科集談会)(水戸), 10月, 1979
- No. 22 10月 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸, 吉沢卓, 堀原一 :
上大静脈再建を行なった胸部悪性腫瘍の3例。
第1回茨城医学会(第94回茨城外科集談会)(水戸), 10月, 1979
- No. 23 10月 前田肇, 三井利夫, 井島宏, 岡村健二, 伊藤翼, 入山正, 吉沢卓, 堀原一 :
重症心不全症例の大動脈弁置換。
第1回茨城医学会(第94回茨城外科集談会)(水戸), 10月, 1979
- No. 24 10月 花田尚, 長谷川鎮雄, 明星志貴夫, 長谷川堯, 三井清文, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥 :
緩徐な發育を示した小細胞性肺癌を合併した胃切除後巨赤芽球性貧血の1例。
第282回日本内科学会関東地方会(東京), 10月, 1979
- No. 25 10月 堀原一, 井島宏, 前田肇 :
特別講演：一, 二の循環反射の臨床。
第20回日本脈管学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 26 10月 井島宏, 伊藤翼, 堀原一, 館沢堯, 秋貞雅祥 :
新しく試作した長尺ロールフィルム連続撮影装置による血管疾患診断における意義と問題点。
第20回日本脈管学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 27 11月 堀原一 :
大会長講演：自然と人工。
第17回日本人工臓器学会大会(筑波), 11月, 1979
- No. 28 11月 三井利夫 :
ビデオシンポジウム：人工ペースメーカー。
第17回日本人工臓器学会大会(筑波), 11月, 1979
- No. 29 11月 前田肇, 佐藤正明, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 三井利夫, 堀原一 :
ワークショップ：異種生体弁の問題点。
第17回日本人工臓器学会大会(筑波), 11月, 1979
- No. 30 11月 三井利夫, 伊藤翼, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 堀原一 :
心房中隔欠損症における房室伝導障害の成因—房室結節入力 summation 説の1証拠。
第32回日本胸部外科学会総会(東京), 11月, 1979

- No. 31 12月 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:
高度三尖弁閉鎖不全を伴い右左短絡を有する ASD+PS (1歳1ヵ月, 6.4kg) の1
治験例.
第35回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 12月, 1979
- No. 32 12月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則, 小形岳三郎, 戸川潔:
左肺気管内脂肪腫の1例.
第66回日本肺癌学会関東部会(千葉), 12月, 1979

班研究報告

- No. 1 3月 堀原一, 前田肇, 熊田衛, 照井直人:
大動脈内バルーンパンピング法のもたらす循環反射.
特定研究脳の統御機能(2), pp.173-174, 1979
- No. 2 9月 堀原一:
受攻期の時相と幅および心室細動発生閾値に関する研究.
昭和53年度厚生省致命的不整脈の発生機序と治療に関する研究班
研究報告集, pp.89-90, 1979
- No. 3 10月 井島宏, 堀原一:
超音波ドプラー血流プローブの短期生体内植込みに関する研究.
昭和49, 50, 51年度特別研究促進調整費:人工臓器の生体適合性に関する総合研
究成果報告書(堀原一代表研究者), 科学技術庁研究調整局, pp.327-331, 1979
- No. 4 10月 井島宏, 堀原一:
人工弁置換術後の高圧系ならびに低圧系圧受容器反射による血行動態の変化(2),
大動脈弁置換術後の血圧の変動.
昭和49, 50, 51年度特別研究促進調整費:人工臓器の生体適合性に関する総合研
究成果報告書(堀原一代表研究者), 科学技術庁研究調整局, pp.269-271, 1979
- No. 5 10月 井島宏, 堀原一, 佐藤育男:
人工心肺による体外循環中の低圧系伸展受容器の反応.
昭和49, 50, 51年度特別研究促進調整費:人工臓器の生体適合性に関する総合研
究成果報告書(堀原一代表研究者), 科学技術庁研究調整局, pp.255-266, 1979

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 2月 三井利夫:
心電図の読み方.
心電図講習会(茨城県医師会主催), 2.8, 2.15, 2.19, 2.26(古河), 1979
- No. 2 2月 三井清文:
診療手帖:食道気管支瘻.
日本短波放送, 2月22日, 1979
- No. 3 3月 堀原一:
人工ペースメーカーの遠隔成績.
診療手帖 No. 63, pp.20-23, 1979
- No. 4 4-5月 三井利夫:
心電図の読み方.
心電図講習会(茨城県医師会主催), 4.16, 4.23, 5.7, 5.14(土浦), 1979

- No. 5 5月 三井利夫：
ペースメーカー(PM)とカウンターストック(CS).
チーム医療セミナー：心電図異常とその対策，5月25日(東京)，1979
- No. 6 6月 近藤潤子，小島操子，堀原一，柳井晴夫：
看護婦国家試験の現状と改善への展望.
看護教育 20：335-348，1979
- No. 7 6月 三井利夫：
肺高血圧症を伴う僧帽弁疾患の最近の手術例について.
第1回茨城心臓血管研究会(水戸)，6月22日，1979
- No. 8 6月 井島宏：
解離性大動脈瘤について.
第1回茨城心臓血管研究会(水戸)，6月22日，1979
- No. 9 6-7月 三井利夫：
心電図の読み方.
心電図講習会(茨城県医師会主催)，6.25，7.9，7.16，7.23(日立)，1979
- No. 10 9月 三井利夫：
緊急性不整脈の診断と処置.
学際企画セミナー：救急医療—その基礎と臨床，9月9日(東京)，1979
- No. 11 9月 井島宏：
見逃され易い血管の病気.
第140回土浦医師会医学講座(土浦)，9月26日，1979
- No. 12 10月 前田肇：
心筋梗塞の手術適応.
第2回茨城心臓血管研究会(水戸)，10月13日，1979
- No. 13 11月 井島宏：
筑波大学附属病院開院3年間における血管疾患の概要と新しい治療法としての「強制拍動流灌流法」.
九大医学部外科学第二講座第76回開講記念会(福岡)，11月25日，1979
- No. 14 12月 阿部正和，飯島宗一，堀原一，真島英信，牛場大蔵：
医学部教育の現状と方向.
日本医事新報 No. 2904，pp.43-55，1979
- No. 15 12月 阪口周吉，堀原一，根本啓：
静脈系循環の病態.
Medic 病態シリーズ(3)循環，pp.100-107，1979

1979年（消化器外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 更科広実, 樋口道雄, 長尾孝一, 滝沢淳, 岩崎洋治:
Crohn 病の手術適応と治療成績.
日消外会誌 12: 31-34, 1979
- No. 2 1月 Kashiwbara H., Wakashin Y., Benitani A., Omori K., Hachisu T., Shishido H.
Yokoyama T., Wakashin M., Iwasaki Y.:
Role of antibody to tubular basement membran (TBM) antigen in kidney
transplantation.
Transpl. Proc. 11: 434-437, 1979
- No. 3 2月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡で証明しえた食道 Sucmucosal dissection の一例.
Gastroenterological Endoscopy 21: 247-251, 1979
- No. 4 3月 落合武徳, 渡辺一男, 西島浩, 林良輔, 小高通夫, 佐藤博, 岩崎洋治, 深尾立
岡村隆夫, 柏原英彦, 横山健郎, 大森耕一郎, 雨宮浩:
死体腎移植術(×)——長期生存4例(5年-10年)の検討——
外科診療 21: 315-319, 1979
- No. 5 4月 奥井勝二, 樋口道雄, 古山信明, 更科広実, 緒方創, 千見寺勝:
直腸ならびに大腸の若年性ポリープについて.
32: 336-339, 1979
- No. 6 4月 宮本二郎, 竹島徹, 岩崎洋治, 福富久之, 崎田隆夫:
脾血流動態と脾外分泌量の相関——プロスタグランディン投与下での変動——
最新医学 34: 897-903, 1979
- No. 7 6月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 菊地正教, 中島新一郎:
内視鏡的凍結治療の試み.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 62-64, 1979
- No. 8 6月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 中原朗, 折居和雄, 川北勲, 大菅俊明, 福富久之
崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜下組織血流量の測定.
Progress of Digestive Endoscopy 14: 57-61, 1979
- No. 9 8月 深尾立, 竹島徹, 高瀬靖広, 尾崎梓, 更科広実, 轟健, 折居和雄, 岡村隆夫
岩崎洋治:
超低残渣食のハイネックス-R(SF 1005) の使用経験.
基礎と臨床 13: 177-182, 1979
- No. 10 8月 名越和夫, 折居和雄, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 高瀬靖広, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
中原朗, 岩崎洋治:
胆道系悪性腫瘍における経動脈門脈造影の検討.
12: 547-552, 1979

- No. 11 9月 高瀬靖広, 折居和雄, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岩崎洋治, 宮本二郎, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡的食道静脈瘤圧測定.
Gastroenterological Endoscopy 21 : 1066-1070, 1979
- No. 12 9月 小山哲夫, 成田光陽, 石田裕, 東條静夫, 深尾立:
腎疾患における尿中 FDP ならびに Plasmin の臨床的意義について.
日腎誌 21 : 1037-1046, 1979
- No. 13 10月 Sarashina H., Ozaki A., Fukuda K., Takse Y., Todoroki T., Nagoshi K.
Ohshima M., Kawakita I., Iwasaki. :
A New Device for Barium-Enema Examination Following Colostomy.
Radiology 133 : 241-242, 1979
- No. 14 10月 竹島徹:
交叉熱電対法による腓血流動態の検討とくに腓血流と腓外分泌反応の関連性について.
日消会誌 76 : 2214-2223, 1979
- No. 15 11月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡検査で診断のついたアメリカ鉤虫症の2例.
Gastroenterological Endoscopy 21 : 1343-1346, 1979
- No. 16 11月 岩崎洋治:
肝左葉切除術.
外科治療 41 : 546-551, 1979
- No. 17 12月 竹島徹, 宮本二郎, 岩崎洋治:
食道内圧測定の方法と評価の検討および正常例と比較した食道・胃手術例の逆流防止機構について.
日平滑誌 15 : 103-106, 1979
- No. 18 3月 宮本二郎, 更科広実, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 三田村圭二, 大菅俊明, 福富久之, 崎田隆夫:
興味ある経過を示した潰瘍性大腸炎の1例.
Gastroenterological Endoscopy 21 : 355-360, 1979
- 総説
- No. 1 4月 高瀬靖広, 岩崎洋治:
食道静脈瘤の内視鏡的治療法.
消化器外科 2 : 489-493, 1979
- No. 2 6月 吉野清高, 高瀬靖広:
食道静脈瘤の内視鏡的栓塞療法——栓塞剤について——
胃と腸 14 : 802, 1979
- No. 3 6月 奥井勝二, 樋口道雄, 古山信明, 更科広実, 太田幸吉, 千見寺勝:
家族性大腸ポリポージスの治療方針.
大腸肛門誌 32 : 546-550, 1979

- No. 4 11月 岩崎洋治, 岡村隆夫:
 特集私の手術, 肝門部胆管癌に対する治療方針.
 外科診療 21:190-193, 1979
- No. 5 12月 岩崎洋治, 深尾立:
 移植におけるリンパ球の役割.
 外科診療 21:1659-1663, 1979
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 11月 岩崎洋治:
 「臓器移植」
 からだの科学特別企画医学の最前線90号, 101-106頁, 11月, 1979
- No. 2 11月 石川悟, 竹島徹, 深尾立, 岩崎洋治:
 「上部消化管手術後の ED-AC の使用成績」
 JJPEN 1巻2号, 11月, 1979
- No. 3 4月 岩崎洋治:
 上部胆管癌の外科治療(2)根治手術
 マルホ消化器外科セミナー No. 3, 73-75, 1979
 (日本短波放送, 1978年10月19日放送)

1979年（脳神経外科・救急グループ）

原 著

- No. 1 1月 **Maki Y., Enomoto T., Maruyama H., Maekawa K.:**
Computed tomography in tuberous sclerosis.
Brain & Development 1 : 38-48, 1979
- No. 2 1月 **Maki Y., Semba A.:**
Computed tomography of Sturge-Weber disease.
Child's Brain 5 : 51-61, 1979
- No. 3 1月 牧豊, 小野幸雄, 秋本宏, 能勢忠男, 中川邦夫, 吉井与志彦, 伴野悠士, 江頭泰平:
筑波地区における脳血管障害の臨床第2報.
Geriatric Medicine 17 : 111-118, 1979
- No. 4 1月 **Ono Y., Horita H., Endo S. and Nishihara K.:**
The Sleep Characteristics of EEG of normal Children.
Sleep Research 8 : 129, 1979
- No. 5 2月 中田義隆, 榎本貴夫, 牧豊:
小児 CT スキャン判読上の問題点.
脳と発達 11 : 132-137, 1979
- No. 6 3月 Kitahara T., Ariga N., Yamaura A., Makio H., **Maki Y.:**
Familial occurrence of Moyamoya disease Report of three Japanese families.
J. Neurol Neurosurg Psychiat. 42 : 208-214, 1979
- No. 7 3月 中川邦夫, 牧豊:
RSV 誘発マウス脳腫瘍に対する免疫学的研究. I. 細胞障害性T細胞の誘導とその特異性.
Neurol Med Chir. 19 : 355-360, 1979
- No. 8 3月 秋本宏, 牧豊, 蓮江正道, 田島賢一, 白井鎮夫, 土佐純一:
小児における外傷性大脳基底核部損傷.
小児の脳神経 4 : 215-224, 1979
- No. 9 4月 Maekawa K., Suga Y., Shirai S., **Maki Y., Hori A.:**
A case of Tuberous sclerosis with calcification of angiomatous change in the white matter.
Brain Development 1 : 127-132, 1979
- No. 10 4月 **Yoshii Y., Maki Y., Egashira T.:**
Giant aneurysm of the distal portion of the posterior inferior cerebellar artery.
Eur Neurol 18 : 382-386, 1979
- No. 11 4月 松石豊次郎, 大野耕作, 榎本貴夫:
CT スキャン上 Lissencephaly と診断した2症例の臨床的研究.
脳と発達 11 : 452-458, 1979

- No. 12 5月 秋本宏, 牧豊:
高血圧性脳出血におけるCT所見の経時的検討.
脳神経外科 7: 455-464, 1979
- No. 13 6月 中田義隆:
脳外傷のCT.
小児内科 11: 841-846, 1979
- No. 14 6月 牧豊, 中田義隆, 伴野悠士, 河野守正:
先天性小児水頭症のRI-Cisternography ——特に術前の分類と術後の変化について——
小児の脳神経 4: 225-234, 1979
- No. 15 7月 江頭泰平, 吉井与志彦, 牧豊:
後下小脳動脈末梢部巨大動脈瘤の1治験例.
脳神経外科 7: 687-690, 1979
- No. 16 7月 田上憲次郎, 小山哲夫, 阿部帥, 能勢忠男, 牧豊:
Moyamoya における血小板凝集能.
内科 44: 115-118, 1979
- No. 17 7月 秋本宏, 牧豊, 蓮江正道, 田島賢一, 白井鎮夫, 秋本優:
小児外傷性大脳基底核部損傷.
神経外傷 1: 93-100, 1979
- No. 18 8月 兵頭明夫, 牧豊, 中川邦夫, 榎本貴夫, 秋本宏:
交叉性失語のCT像.
脳神経外科 7: 791-796, 1979
- No. 19 10月 能勢忠男, 秋本宏, 伴野悠士, 牧豊:
転移性脳腫瘍および癌性髄膜炎のComputed tomography 像.
脳神経外科 7: 1083-1087, 1979
- No. 20 11月 江頭泰平, 吉井与志彦, 牧豊:
晩発生 Arnold-Chiari 奇形II型. ——CTを中心に. ——
脳神経外科 7: 1083-1087, 1979
- No. 21 11月 吉井与志彦, 牧豊, 恒元博, 小池幸子, 古川重夫, 梅垣洋一郎, 春日孟担:
脳腫瘍脳に対する放射線の影響に関する基礎的研究.
Neurol Med Chir (Tokyo) 19: 1071-1075, 1979
- No. 22 12月 秋本宏:
脳底動脈におけるレ線学的検討およびその臨床的意義について——脳血管撮影像について——
脳神経外科 7: 1155-1162, 1979
- No. 23 3月 Nakatani S., Koshino K., Kondo T., Ikeda T., Mogami H., Okada Y.,
Shimazaki S. and Sugimoto T.:
Measurement of Brain Interstitial Fluid Pressure in Acute Head Injury Patients.
Neurol. Med. Chir. 19: 703-715, 1979
- No. 24 3月 澤田裕介, 杉本寿, 杉本侃, 島崎修次:
重症頭部外傷に対するHLS輸液——脳死例をめぐるスケジュールの検討——
救急医学 3: 63-68, 1979

- No. 25 4月 澤田裕介, 吉岡敏治, 杉本侃, 島崎修次:
重症頭部外傷に対する高張 Na 液 (HLS) 輸液療法 ——Glasgow Coma Scale &
Outcome Scale J) ——
日本外科学会誌 80 : 357-364, 1979
- No. 26 11月 島崎修次, 小林久, 吉岡敏治, 杉本侃:
熱傷ショック期の治療——新しい輸液療法, HLS と GIK——
臨床外科 34(11) : 1657-1664, 1979
- 総 説
- No. 1 1月 牧豊, 吉井与志彦:
脳腫瘍の臨床と予後.
臨床看護 5 : 61-66, 1979
- No. 2 2月 島崎修次:
救急治療手技 穿刺法.
治療 61 : 576-583, 1979
- No. 3 3月 島崎修次:
外傷治療における輸液管理.
メディカル・トリビューン 11 : 20-21, 1979
- No. 4 8月 島崎修次, 杉本侃:
小児多発外傷の病態特に Battered Child Sgndrome について
小児看護 2(8) : 785-790, 1979
- No. 5 6月 島崎修次:
熱傷の治療——呼吸器系の変化とその管理——
外科治療 41(6) : 648-658, 1979
- No. 6 7月 島崎修次:
救急患者の体液管理.
茨城県救急医学会雑誌 3 : 57-91, 1979
- No. 7 8月 島崎修次:
夏場に多い救急事故と救急蘇生法シリーズ季節と病気.
Medicalzoom 2(4) : 4-5, 1979
- No. 8 9月 島崎修次:
救急患者の取り扱い方と必要設備.
臨床成人病 9 : 723-730, 1979
- No. 9 9月 島崎修次:
2次, 3次医療機関——救命救急センター——.
整形・災害外科 22 : 895-899, 1979
- No. 10 12月 牧豊, 兵頭明夫:
開頭術による侵襲と術後管理.
臨床看護 5 : 1978-1986, 1979

著書

- No. 1 5月 牧豊：
頭蓋単純写と脳腫瘍の存在，頭蓋骨腫瘍の鑑別診断のポイント，頭蓋陥没骨折の整復の適応。
外科診療（石川浩一編）pp.476-477, pp.478-479, pp.1340-1341
六法出版，東京，1979
- No. 2 5月 能勢忠男：
一側性眼球突出の鑑別診断と脳腫瘍の術後照射。
外科診療 Q&A p.664-667, p.486-487, 六法出版，東京，1979
- No. 3 5月 中田義隆：
モヤモヤ病。
外科診療 Q & A p.554-557, 六法出版，東京，1979
- No. 4 9月 牧豊：
先天性奇形。
神経放射線学(牧豊，久留裕編) pp.299-331, 朝倉書店，東京，1979
- No. 5 9月 能勢忠男：
眼窩静脈造影。
神経放射線学(牧豊，久留裕編) pp.555-561, 朝倉書店，東京，1979
- No. 6 9月 中田義隆：
後大脳動脈と穿通枝後脈絡動脈。
神経放射線学(牧豊，久留裕編) pp.401-409, 法倉書店，東京，1979
- No. 7 3月 島崎修次：
熱傷ショック。
ショックハンドブック(尾山力，恩地裕編) pp.226-243, 南江堂，東京，1979
- No. 8 2月 島崎修次，杉本侃：
災害外科領域における静脈栄養。
静脈栄養——基礎と臨床——（曲直部壽夫，岡田正編）pp.334-348
朝倉書店，東京，1979
- No. 9 3月 島崎修次：
救急ハンドブック。
（消防庁，日本救急医学会監集，救急ハンドブック作成委員会編）
全国加除法令出版，東京，1979
- No. 10 3月 島崎修次：
HLS（高張 Na 液）輸液。
現代外科学大系（玉熊正悦編）1979-B, pp.41-54
年間追補，中山書店，東京，1979
- No. 11 7月 島崎修次：
HLS（高張 Na 液輸液）。
外科診療 Q&A（長尾房大編）pp.1506-1509, 六法全書，1979
- No. 12 7月 島崎修次：
重症熱傷における呼吸管理。
外科診療 Q&A（長尾房大編）pp.1516-1519, 六法全書，1979

- No. 13 12月 島崎修次：
熱傷の治療と看護。
救急医学ハンドブック（吉利和，恩地裕編）pp.149-164
メヂカルフレンド社，東京，1979
- No. 14 11月 島崎修次：
ショックと急性腎不全。
救急医学セミナー4（日本救急医学会教育セミナー委員会編）pp.91-113
へるす出版，1979
- No. 15 12月 島崎修次：
重複外傷。
救急のコツ（中村芳郎編）No. 2， pp.22-23， 日本化薬， 1979
- 学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）
- No. 1 1月 能勢忠男，秋本宏，伴野悠士，牧豊：
転移性脳腫瘍および頭蓋内浸潤性腫瘍のCT像。
脳神経CT研究会（東京），Jpn.20-22， 1979
- No. 2 1月 中田義隆，榎本貴夫，牧豊：
小児CTの正常像について——第1報——
第2回脳神経CT研究会（東京），1月21日， 1979
- No. 3 1月 島崎修次：
ショックと急性腎不全。
第4回日本救急医学会卒後教育セミナー（兵庫）， 1979
- No. 4 2月 秋本宏，牧豊，小野幸雄，能勢忠男：
TIAのCT所見について。
第5回日本脳卒中学会総会（東京），2月7—8日， 1979
- No. 5 3月 江頭泰平，秋本宏，牧豊：
尺骨神経腫の1例。
第68回日本神経学会関東地方会（東京），3月3日， 1979
- No. 6 5月 秋本宏，牧豊，能勢忠男，小野幸雄，江頭泰平，久野恒一：
頭部外傷急性期におけるCT像と臨床予後との関係。
第2回日本神経外傷研究会（東京），5月24日， 1979
- No. 7 5月 伴野悠士，中田義隆，能勢忠男，牧豊，大島経男：
成人脳室拡大例の定量的RI-Cisternographyについて。
第20回日本神経学会総会（東京），5月9日， 1979
- No. 8 5月 河野守正，山浦晶，堀江武，牧野博安，魚住顕正，中田義隆：
Spinal metastasisをきたした脳幹悪性神経膠腫の1例。
第7回日本小児神経外科学研究会（横浜），5月26日， 1979
- No. 9 5月 島崎修次：
HLS輸液療法，熱傷の輸液療法。
第5回日本熱傷学会シンポジウム（長崎），5月， 1979
- No. 10 5月 島崎修次：
気道熱傷——早期診断と対策——
第10回九州熱傷研究会，シンポジウム（長崎），5月， 1979

- No. 11 6月 島崎修次：
救急患者の体液管理と緊急検査。
第188回メディカルセミナー(東京)，6月，1979
- No. 12 6月 島崎修次：
救急外科領域，境界領域の外科——他科に聞く手術手技——
第12回日本外科学会卒後教育セミナー(札幌)，6月，1979
- No. 13 7月 中田義隆，能勢忠男，榎本貴夫，牧豊：
小児CTの正常像について—第2報—，——脳室計測について——。
第21回日本小児神経学会総会(東京)，7月8日，1979
- No. 14 7月 Ono Y., Horita H., Endo S. and Nishihara K.：
The Sleep characteristics of normal children in school age.
Third International Congress of Sleep Research (Tokyo) Jul. 1979
- No. 15 7月 島崎修次：
急性腎不全とその治療方針，救急診療と看護の実際。
第1回メディカルセミナー(東京)，7月，1979
- No. 16 9月 島崎修次：
ショックの体液管理，救急医療——その基礎と臨床——
第7回学際セミナー(東京)，9月，1979
- No. 17 10月 Maki Y., Akimoto H., Enomoto T.：
Injuries of basal ganglia following head trauma.
The 7th meeting of international pediatric neurosurgery (Jerusalem) Jul. 1979
- No. 18 10月 中田義隆，榎本貴夫，牧豊，河野守正，牧野博安：
Pseudohydrocephalus-megalocephalus の follow up.
第38回日本脳神経外科学会総会(東京)，10月5日，1979
- No. 19 10月 江頭泰平，伴野悠士，能勢忠男，小野幸雄，牧豊，秋本宏：
軽度な外傷にて四肢麻痺を呈した二症例。
第14回日本パラプレジア医学腫(別府)，10月，1979
- No. 20 11月 Kato M., Nakada Y., Ariga N., Kokubo Y., Makino H.：
The prognosis of four cases of primary middle fossa arachnoid cyst in children.
The 5th Asian-Australian Congress of neurological surgery (Manila) 21nd Nov. 1979
- No. 21 11月 秋本宏，牧豊，能勢忠男，小野幸雄，江頭泰平：
重症頭部外傷急性期におけるCT像と臨床予後との関係。
第7回救急医学会総会(東京)，11月22—24日，1979
- No. 22 12月 能勢忠男，小野幸雄，秋本宏，兵頭明夫，牧豊：
RIND の CT 所見について。
第3回京神経CT研究会(東京)，12月，1979
- No. 23 12月 江頭泰平，小野幸雄，能勢忠男，牧豊：
慢性硬膜下血脳術後脳波の推移——臨床経過および所見との関連において——
第9回日本脳波筋電図学会学術大会(東京)，12月，1979

班研究報告

No. 1 3月 中田義隆, 牧豊:

水頭症の病態.

文部省科学研究班, 昭和57年, 水頭症病態研究発表講演集, 1979, pp. 21-26

No. 2 3月 牧豊:

筑波地区における高血圧患者の実態調査.

学内プロ地域医療研究班, 地域医療に関する調査報告書, 1979

pp. 31-34, pp. 179-181

1979年（泌尿器科グループ）

原 著

- No. 1 6月 Kawai K., Kimura, S., Sekiguchi T., Kano S., Ogawa Y., Fujii K., Yamada R.
Kitagawa R., Ogata E. :
A case of multiple extra-adrenal pheochromoytomas.
Endocrinol. Japon 26 : 693-696, 1979
- No. 2 8月 鈴木正明, 加納勝利, 西浦弘, 小川由英, 北川龍一 :
強力超音波の人工腎透析膜に対する清掃効果の検討—装着, 常時機能型化への基礎
的研究として.
人工臓器 8 : 153-156, 1979
- No. 3 10月 三村芳和, 小川由英, 西浦弘, 鈴木正明, 加納勝利, 北川龍一 :
尿路結石症の統計的観察.
茨城県臨床医学雑誌 15 : 105-107, 1979

総 説

- No. 1 1月 北川龍一, 加納勝利 :
レグラム.
腎と透析 6 卷 1 号 11-23, 1979
- No. 2 2月 北川龍一 :
長期持続動脈カテーテル法による尿路腫瘍の抗癌剤動脈注射療法. シンポジウム血
管カテーテル法による診断と治療.
臨泌 33 : 157, 1979
- No. 3 2月 小川由英, 加納勝利, 北川龍一 :
移植腎の拒絶反応.
循環器科 5 卷 2 号 141-146, 1979
- No. 4 9月 加納勝利 :
長期透析療法における合併症とその対策.
看護学雑誌 43 卷 9 号 981-984, 1979
- No. 5 10月 北川龍一 :
インジゴカルミン排泄試験.
Medicina 16 卷 11 号 1974-1975, 1979
- No. 6 10月 北川龍一, 加納勝利 :
分腎尿検査.
Medicina 16 卷 11 号 1976-1977, 1979

著 書

- No. 1 1月 北川龍一 :
副腎.
標準外科学第 2 版(相馬智, 武藤輝一編集) pp. 520-524, 医学書院, 1979

- No. 2 4月 北川龍一：
 尿路系の手術。
 総合産科婦人科学(坂元正一，倉智敬一編集) pp.336-341, 医学書院, 1979
- No. 3 7月 小川由英：
 腎移植。
 Medicie Illustrations「腎・尿管・膀胱編」(日本医師会企画，高安久雄監修)
 pp.47, 日本チバガイギー(株), 1979
- No. 4 7月 北川龍一：
 腎動脈再建術。
 Medical Illustrations「腎・尿管・膀胱編」(日本医師会企画，高安久雄監修)
 pp.48, 日本チバガイギー(株), 1979

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 1月 小川由英，西浦弘，轟健，尾崎梓，深尾立，鈴木正明，岡村隆夫，加納勝利，岩崎洋治，北川龍一：
 生体腎移植後消化管出血を合併した1例。
 第12回腎移植臨床検討会(東京)，1月，1979
- No. 2 4月 西浦弘，小川由英，鈴木正明，加納勝利，北川龍一：
 尿路癌に対する抗癌剤の選択的動注療法の臨牀的観察第1報。
 第67回日本泌尿器科学会総会(東京)，4月，1979
- No. 3 5月 北川龍一：
 腎の映像診断の進歩(司会)。
 第9回日本腎臓学会東部部会シンポジウム(東京)，5月，1979
- No. 4 5月 加納勝利：
 レノグラムとレノシンチグラム。
 第9回日本腎臓学会東部部会シンポジウム(東京)，5月，1979
- No. 5 5月 小川由英，北川龍一，Thomas F., Mendez-Picon G., Lee H. M.：
 人工血管を用いた血液透析用 A-Vfistula の作製及び修理に関する考察。
 第9回日本腎臓学会東部部会(東京)，5月，1979
- No. 6 5月 佐野元昭，成田光陽，東条静夫，加納勝利，北川龍一，小形岳三郎：
 急速進行性糸球体腎炎を呈して死亡した retroperitoneal fibrosis の1症例。
 第9回日本腎臓学会東部部会(東京)，5月，1979
- No. 7 5月 小川由英，北川龍一，Mendez-Picon G., Thomas F., Lee H. M., (Medical College of Virginia)
 腎移植患者に発生した脾偽嚢腫の6例。
 第9回日本腎臓学会東部部会(東京)，5月，1979
- No. 8 7月 石川悟，矢崎恒忠，高橋茂喜，小川由英，西浦弘，加納勝利，北川龍一：
 糖尿病に併発した陰嚢壊死の2例。
 第387回日泌尿東京地方会(東京)，7月，1979
- No. 9 10月 矢崎恒忠，高橋茂喜，石川悟，小川由英，西浦弘，鈴木正明，加納勝利，北川龍一：
 転移性陰茎癌の3例。
 第44回日泌尿東部連合総会(東京)，10月，1979

- No. 10 10月 石川悟, 北川龍一, 加納勝利, 高橋茂喜, 西浦弘, 小川由英, 矢崎恒忠:
本邦最大と思われる巨大前立腺肥大症の1例.
第44回日泌尿東部連合総会(東京), 10月, 1979
- No. 11 10月 北川龍一:
ジルベルネ拡大腎盂切石術.
第1回茨城医学会泌尿器科分科会(水戸), 10月, 1979
- No. 12 10月 加納勝利:
女子の慢性膀胱炎における尿道拡張術の効果.
第1回茨城医学会泌尿器科分科会(水戸), 10月, 1979
- No. 13 10月 太田義章, 稲毛博実, 石田裕, 寺崎太郎, 大場正二, 青柳一正, 佐野元昭, 小山哲夫,
鈴木治男, 成田光陽, 東條静夫, 小川由英, 高橋茂喜, 西浦弘, 加納勝利, 北川龍一
深尾立:
血尿の病態と成因に関する研究.
第22回日本腎臓学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 14 10月 藤田敏郎, 助川淳, 山下伸樽, 小出義信, 久貝信夫, 川井紘一, 木村哲, 山下電次郎
小川由英, 加納勝利, 北川龍一:
原発性アルドステロン症におけるインドメサシンの血圧及び血中アルドステロンへの影響.
第22回日本腎臓学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 15 11月 北川龍一:
腎保存法の工夫と限界(司会).
第6回日本低温医学研究会総会(東京), 11月, 1979
- No. 16 11月 高橋茂喜, 北川龍一, 加納勝利, 西浦弘, 小川由英, 矢崎恒忠, 石川悟:
陰茎腫瘍に対するプレオマイシン投与法の検討.
第5回尿路悪性腫瘍研究会(東京), 11月, 1979
- No. 17 12月 石川悟, 桜井淳一, 矢崎恒忠, 高橋茂喜, 小川由英, 西浦弘, 加納勝利, 北川龍一:
睪丸垂捻転症の1例.
第390回日泌尿東京地方会(東京), 12月, 1979
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 6月 加納勝利, 三木誠, 石橋晃, 川村寿一, 白木正孝, 小磯謙吉, 三村信英(司会):
最近における核医学の進歩(座談会).
腎と透析 Vol. 6, 57-73, 1979

1979年（内分泌代謝外科グループ）

原 著

- No. 1 2月 小原孝男, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 伊藤悠基夫, 福光正行, 岡厚, 比田井耕
和田達雄, 高橋有二, 太中弘, 中沢英樹:
原発性上皮小体機能亢進症73例の臨床経験.
日外会誌 80-107, 1979
- No. 2 2月 Kodama T., Fujimo M., Endo Y., Obara T., Fujimoto Y., Apachi I., Abe K.
Oba T., Wada T.:
Family study of serum carcinoembryonic antigen in inherited medullary carcinoma of the thyroid.
Cancer 44: 661-664, 1979
- No. 3 2月 福永隆幸, 出村博, 出村黎子, 鎮目和夫, 白鳥敬子, 神津忠彦, 竹内正, 瀬木和子
藤本吉秀:
内分泌と代謝をめぐる CPC (10M), 著明な臍結石を伴い副甲状腺機能亢進症を主
徴とした MEA type I の1例.
医学のあゆみ 108: 424-433, 1979
- No. 4 6月 江崎昌俊, 鈴木有二, 高橋勝三, 山本浩嗣, 陳維嘉, 藤本吉秀:
腎癌の甲状腺転移の1例.
外科診療 21: 745-747, 1979
- No. 5 月 Kanazawa K., Roe F. J. C., & Yamamoto T.:
Milky spots, taches laiteuses, as the structure to trap asbestos in mesothelial
layer: Their implication in asbestos carcinogenesis in the mesothelial layer.
International J. Cancer 23: 858-865, 1979
- No. 6 月 Kanazawa K., Yamamoto T., & Yuasa Y.:
Enhancing effect of asbestos on oncogenesis by Moloney murine sarcoma
virus in CBA mice.
International J. Cancer 23: 866-874, 1979

総 説

- No. 1 1月 藤田拓男, 藤本吉秀, ほか32名:
1 α -hydroxycholecalciferol (α -D₃) の副甲状腺機能低下症における臨床効果の検
討—Dihydratachysterol (DHT₂) との比較による多施設重盲検試験.
ホと臨床 27: 99-113, 1979
- No. 2 6月 藤本吉秀, 小原孝男:
(特集)これだけは知っておきたい手術の適応とタイミング, 上皮小体機能亢進症.
臨床外科 34: 977-980, 1979
- No. 3 6月 藤本吉秀:
多内分泌腺瘍症第I型と第II型.
外科診療 21: 645-652, 1979

- No. 4 8月 藤本吉秀, 伊藤悠基夫:
(特集)頸部悪性腫瘍.
頸部の外科 9:1041-1047, 1979
- No. 5 11月 藤本吉秀, 小原孝男:
進行した甲状腺乳頭腺癌の Killian 胸骨柄切離法による摘除.
外科診療 21:1545-1547, 1979
- No. 6 月 金澤暁太郎:
抗癌剤と肺病変.
医学のあゆみ 108:87-88, 1979
- No. 7 月 金澤暁太郎:
非経口的栄養法.
内科 43:945-950, 1979
- No. 8 月 金澤暁太郎:
脳神経内科における経管栄養.
神経内科 11:333-339, 1979
- No. 9 11月 小原孝男, 藤本吉秀, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 岡厚, ほか:
原発性上皮小体機能亢進症の外科治療.
日外会誌 80:1009- , 1979
- No. 10 11月 藤本吉秀:
(特集)甲状腺疾患の診断と治療甲状腺腫瘍.
ホルモンと臨床 27:1251-1257, 1979
- No. 11 12月 藤本吉秀:
(特集)臨床医に必要な内分泌疾患の知識, 甲状腺の腫瘍.
内科 44:940-941, 1979

著書

- No. 1 2月 藤本吉秀:
内科診療.
Questions & Answers 追録第2号, 単純性甲状腺腫と腺腫, 癌との関係 pp.560-561, 結節性甲状腺腫の良性, 悪性の鑑別法 pp.561の-2 561の3, 腺腫様甲状腺腫とはどのような病気か pp.561の6-561の7, 甲状腺癌再発防止のための放射線照射甲状腺ホルモン投与の必要性 pp.562-563, 六法出版, 東京, 1979
- No. 2 3月 金澤暁太郎:
大腸癌の病因論および総論.
結腸直腸の外科 pp.1-14, 外科 Mook No.6, (土屋周二編)
金原出版, 東京, 1979
- No. 3 4月 藤本吉秀:
各科からみた内分泌の臨床.
甲状腺炎 pp.75-77, 甲状腺腫および甲状腺腫瘍 pp.80-87, 甲状腺機能低下症 pp.127-128, 原発性副甲状腺機能亢進症 pp.141-144, 副甲状腺機能低下症 pp.159-160, 副腎皮質機能低下症と急性副腎不全 pp.186-187, クローム親和性細胞 pp.220-221, MEN pp.325-326, ホルモンと臨床, 東京, 1979

- No. 4 4月 藤本吉秀：
甲状腺の手術。
耳鼻咽喉手術アトラス(堀口申作，橋本泰彦，佐藤靖雄，山下公一編)
下巻，pp.308-317，医学書院，東京，1979
- No. 5 5月 藤本吉秀，相吉悠治：
甲状腺良性腫瘍。
外科 Mook 7，頸部腫瘤の臨床(阿部令彦編) pp.148-146
金原出版，東京，1979
- No. 6 7月 藤本吉秀：
自己免疫。
pp.578-579，自己免疫疾患 pp.580-581，原発性上皮小体機能亢進症の術前診
断法 pp.100-101，手術時における上皮小体の発見 pp.104-105，異所性甲状腺
腫の手術法 pp.72-73，頸部腫瘤の病因分類と発生頻度 pp.360-361，頸部良性
腫瘍の種類 pp.362-363，先天性嚢状水腫 pp.364-365，頸動脈球腫瘍 pp.366-367
外科診療 Questions & Answers (長尾房大編)，六法出版，東京，1979
- No. 7 11月 藤本吉秀，小原孝男，岡厚：
甲状腺疾患の診断と治療。
第20回日本医学会総会誌 pp.1857-1861，東京，1979
- No. 8 11月 藤本吉秀：
(癌への挑戦) 甲状腺癌
第20回日本医学総会誌 pp.2333，1979
- No. 9 月 Kodama T., Fujino M., End Y., Obara T., Fujimoto Y., Adachi I., Abe K.
Oba T., Wada T.：
Carcinoembryonic antigen in medullary Carcinoma and C-cell of the thyroid.
Carcino-Embryonic Proteins, Voll II, Ed, F. G. Lehmann, Elsevier/North-
Holland Biomedical Press, pp.775-780, 1979
- 学会発表 (シンポジウム，特別講演を含む)
- No. 1 3月 江崎昌俊，伊藤悠基夫，小原孝男，相吉悠治，金沢暁太郎，藤本吉秀：
上皮小体癌再発手術の2例。
第692回外科集談会(東京)，3月，1979
- No. 2 4月 藤本吉秀：
(シンポジウム)甲状腺疾患の診断と治療，甲状腺腫瘍。
第20回日本医学会総会(東京)，4月，1979
- No. 3 5月 小原孝男，藤本吉秀，ほか：
原発性上皮小体機能亢進症の外科治療(パネルディスカッション)「内分泌腺の外科」
第79回日本外科学会総会(北海道)，5月，1979
- No. 4 6月 相吉悠治，藤本吉秀，山下亀次郎，尾形悦郎：
甲状腺 cyclic AMP 系刺激における Ca^{++} の役割—Verapamil および Ca^{++} 欠
如 buffer による検討。
第52回日本内分泌学会総会(京都)，6月，1979

- No. 5 6月 小原孝男, 藤本吉秀, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 尾形悦郎
久貝信夫, ほか:
Primary Hyperparathyroidism における病腺の存在部位と部位診断について.
第52回日本内分泌学会総会(京都), 6月, 1979
- No. 6 6月 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 藤本吉秀, 久貝信夫
尾形悦郎:
Parathyroid Carcinoma の臨床病理学的検討.
第52回日本内分泌学会総会(京都), 6月, 1979
- No. 7 7月 中野忠澄, 白木正孝, 折茂肇, 高橋忠雄, 橋本甫, 山城守也, 藤本吉秀:
老年者の原発性副甲状腺機能亢進症についての検討.
第13回骨代謝研究会(東京), 7月, 1979
- No. 8 7月 藤本吉秀, 小原孝男, 江崎昌俊, 福光正行:
(Workshop) 慢性透析患者のカルシウム代謝異常の諸問題, 治療—外科的治療の適
応と限界.
第23回人工透析研究会(大阪,)7月, 1979
- No. 9 9月 小原孝男, 藤本吉秀, 山口和克, 高梨利一郎:
上皮小体癌の1例.
第38回癌学会(東京), 9月, 1979
- No. 10 9月 Fujimoto Y., Kanazawa K., Aiyoshi Y., Obara T., Ita Y., Ezaki M.:
The use of silicone tube prosthesis following resection of the trachea in ad-
vanced thyoroid cancer.
Societe Internationale de Chirurgie, 28th Congress
Sept 2-8, 1979 (San Francisco) 1979
- No. 11 9月 佐々木純一, 小原孝男, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 藤本吉秀:
Sipple 症候群の1例.
第93回茨城外科集談会(阿見町), 9月, 1979
- No. 12 10月 藤本吉秀:
(シンポジウム) 甲状腺全摘術後の後遺症, 甲状腺全摘と後遺症—特に上皮小体機能
低下症について.
第41回日本臨床外科医学会(福岡), 10月, 1979
- No. 13 10月 中沢英樹, 秋山洋, 藤本吉秀:
副腎疾患手術症例36例の検討.
第41回日本臨床外科医学会総会(福岡), 10月, 1979
- No. 14 10月 小原孝男, 藤本吉秀, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 金澤暁太郎:
甲状腺結節の術前病理組織型診断に関して超音波検査軟線撮影, 穿刺吸引細胞診の
意義と有用性について.
第52回日本内分泌学会秋季大会(東京), 10月, 1979
- No. 15 10月 久保田憲, 佐々木憲夫, 今井康雄, 内村英正, 松崎辰, 長滝重信, 藤本吉秀:
抗甲状腺剤治療の困難であったバセドウ病の1例.
第52回日本内分泌学会秋季大会(東京), 10月, 1979
- No. 16 10月 根本洋子, 朝長真一郎, 中村興世, 木野内喬, 吉田尚義, 清水直容, 藤本吉秀:
Maffacci's syndrome に合併した原発性副甲状腺機能亢進症の1例.
第52回日本内分泌学会秋季大会(東京), 10月, 1979

- No. 17 10月 金澤曉太郎, 山城守也, 他:
発生状況より見た本邦大腸上皮性腫瘍の特徴.
第21回日本消化器病学会秋季大会(前橋), 10月, 1979
- No. 18 11月 相吉悠治, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 小原孝男, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊:
バセドウ病の手術合併症防止法の検討.
第12回甲状腺外科検討会(東京), 11月, 1979
- No. 19 11月 江崎昌俊, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 小原孝男, 伊藤悠基夫:
上皮小体癌の治療.
第12回甲状腺外科検討会(東京), 11月, 1979
- No. 20 11月 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 小原孝男, 伊藤悠基夫:
慢性腎不全患者の続発性上皮小体機能亢進症に対する上皮小体摘除術.
第12回甲状腺外科検討会(東京), 11月, 1979
- No. 21 11月 小原孝男, 藤本吉秀, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 相吉悠治, 金澤曉太郎:
Killian 変法による甲状腺癌, 上皮小体癌の拡大根治術.
第12回甲状腺外科検討会(東京), 11月, 1979
- No. 22 12月 岡野克紀, 坂井重信, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 小原孝男, 伊藤悠基夫
江崎昌俊:
耳下腺腫瘍20例の臨床経験.
第695回外科集談会(東京), 12月, 1979

班研究報告

- No. 1 1月 藤本吉秀:
甲状腺分化癌の診断と治療に関する研究, 甲状腺がんの組織型別治療体系の確立に
関する研究,
昭和53年度厚生省がん研究報告書, 1979, p. 721
- No. 2 7月 金澤曉太郎:
本邦における大腸上皮性腫瘍の発生状況.
文部省がん特別研究, ひと癌の特性, (大腸), 笹野班
- No. 3 12月 藤本吉秀, 相吉悠治:
甲状腺腫瘍 cyclic AMP
厚生省降旗班, 12月, 1979
- No. 4 12月 金澤曉太郎:
癌患者の腸内細菌叢.
文部省がん特別研究, 笹野班
- No. 5 12月 山下亀次郎, 相吉悠治:
甲状腺腫瘍系 cyclic AMP におけるホルモン反応の多様性.
口頭厚生省阿部班, 12月, 1979

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 1月 藤本吉秀, 池田隆夫:
副甲状腺亜全摘を行なった慢性腎不全の1例.
第19回腎高血圧研究会, 関東逓信病院, 1月12日, 1979

- No. 2 4月 藤本吉秀, 中村治雄:
甲状腺の問題.
短波放送, 4月1日, 1979
- No. 3 5月 藤本吉秀, 中村治雄:
甲状腺をめぐる.
短波放送, 5月20日, 1979
- No. 4 5月 藤本吉秀:
(特別講演) 甲状腺結節の鑑別診断と治療方針.
聖マリアンナ医科大学第1回甲状腺カンファレンス, 5月23日, 1979
- No. 5 5月 藤本吉秀(コラム)
手術のすすめ方.
治療学 2: 651, 1979
- No. 6 6月 藤本吉秀:
(特別講演) 甲状腺上皮小体をめぐる最近のトピックス.
日赤医療センター6月集談会, 6月20日, 1979
- No. 7 6月 藤本吉秀:
コラム手術適応内科医と外科医の違い.
治療学 2: 805, 1979
- No. 8 7月 藤本吉秀:
内分泌疾患の臨床—甲状腺結節
モダンメディスン東京セミナー, 東京, 7月21日, 1979
- No. 9 7月 藤本吉秀:
(コラム) 外科医がメスをすてる時.
治療学 3: 58, 1979
- No. 10 9月 藤本吉秀:
(コラム) 身体を傷めつけない検査法.
治療学 3: 297, 1979
- No. 11 10月 藤本吉秀:
(コラム) 第1回国際内分泌外科学会に参加して—診断・治療に関する考え方について.
治療学 3: 457, 1979
- No. 12 10月 藤本吉秀:
(特別講演) 甲状腺上皮小体をめぐる最近のトピックス.
草加医師会学術講演会, 10月11日, 1979
- No. 13 10月 藤本吉秀:
(特別講義) 上皮小体の外科.
福島県立医科大学, 10月25日, 1979
- No. 14 10月 藤本吉秀:
上皮小体の外科.
短波放送(日本医師会医学講座), 10月25日, 1979

- No. 15 11月 藤本吉秀：
（コラム）副甲状腺と上皮小体—内科医と外科医のくいちがい。
治療学 3：599, 1979
- No. 16 12月 藤本吉秀：
（特別講演）甲状腺癌の診断と治療。
広島県福山市外科医会, 12月12日, 1979
- No. 17 12月 藤本吉秀：
（特別講演）甲状腺外科における最近の知見。
埼玉県外科医会, 12月14日, 1979
- No. 18 12月 藤本吉秀：
（コラム）大きく揺れ動いた原発性副甲状腺機能亢進症の手術方法。
治療学 3：725, 1979
- No. 19 12月 金澤曉太郎：
大腸癌の発生と大腸内容物。
日本短波放送, 12月, 1979

1979年（整形外科グループ）

原著

- No. 1 1月 林浩一郎：
最近の起炎菌の動向。
茨城県医師会報 311：1-8, 1979
- No. 2 2月 林浩一郎：
頸椎症の治療に必要な解剖。
整形外科 Mook 6：1-12, 1979
- No. 3 2月 岡井清士，東晃，園崎秀吉，神沢誠一，中村耕三，福岡重雄，吉川靖三：
腓骨筋腱の骨化によって生じた極めて稀な垂直距骨変形。
関東整災誌 10：27-30, 1979
- No. 4 2月 Yoshikawa S., Nakamura T., Tanabe M., Imamura T.：
Osteomalacic myopathy.
Endocrinol. Jap. S. R. 65-72, 1979
- No. 5 2月 林浩一郎：
術前術後の抗性物質投与方法。
整形外科 30：219-227, 1979
- No. 6 4月 中村利孝，吉川靖三：
抗痙攣剤による骨軟化症について。
骨代謝 12：228-237, 1979
- No. 7 4月 中村耕三，東晃，岡井清士，園崎秀吉，福岡重雄，吉川靖三：
中年まで骨折をおこさなかった骨形成不全症。
関東整災誌 10：153-158, 1979
- No. 8 5月 進藤裕幸，林泰，五十嵐三都男，軽部俊二，益田峰男：
病的軟骨にみられたコラーゲンタイプの変化。
リウマチ 19：423-429, 1979
- No. 9 5月 Iwaya T., Taniguchi K., Watanabe J., Iimura K., Hamazaki Y., Yoshikawa S.：
Hajdn-Cheney syndrome.
Arch. Orthop. Traumat. Surg. 95：293-302, 1979
- No. 10 5月 吉川靖三：
仮性ビタミンD欠乏症に対する大量ビタミンDと $1\alpha\text{OHD}_3$ の治療効果。
小児科臨床 32：829-834, 1979
- No. 11 5月 塩沢金司，林浩一郎，大野敦也，中西孝雄，葛原茂樹：
石灰化を伴った胸椎椎々間板ヘルニアの1例。
神経内科 10：495-497, 1979
- No. 12 5月 吉川靖三：
X線診断 Q&A。
整形外科 30：523-524, 1979

- No. 13 6月 田淵健一, 林浩一郎, 陶山哲夫 :
足関節捻挫の病態と処置.
整形外科 30 : 667-673, 1979
- No. 14 7月 進藤裕幸, 吉川靖三 :
Tietze 症候群.
現代医療 11 : 926-929, 1979
- No. 15 7月 林浩一郎 :
整形外科における疼痛と精神身体医学.
整形災害医学 22 : 653-654, 1979
- No. 16 9月 林浩一郎 :
Luschka 関節の局所解剖.
臨整外 14 : 852-855, 1979
- No. 17 10月 矢吹武 :
骨折. 脱臼の初療.
外科 41 : 1267-1272, 1979
- No. 18 11月 進藤裕幸 :
X線診断 Q&A.
整形外科 30 : 1285-1288, 1979
- No. 19 11月 田淵健一 :
第5回整形外科スポーツ医学研究会, 研究会を聞く.
整形外科 30 : 1332-1333, 1979
- No. 20 12月 君塚葵, 吉川靖三 : 本多純男, 山辺登 :
先天性多発性関節拘縮症に伴う内反足の治療経験.
整形外科 30 : 1819-1825, 1979
- No. 21 12月 進藤裕幸, 吉川靖三 :
関節疾患と痛風の鑑別.
臨床医 5 : 1872-1875, 1979
- 総 説
- No. 1 2月 進藤裕幸 :
コラーゲンのタイプ分析とアミノ酸組成.
整形外科 30 : 212-218, 1979
- 著 書
- No. 1 1月 吉川靖三 :
骨系統疾患.
整形外科学と外傷学(森崎直木編) pp.121-146 (2版), 文光堂, 東京, 1979
- No. 2 4月 吉川靖三 :
骨軟化症におけるビタミンD代謝異常の治療. 新しいホルモン, 活性型ビタミンD.
基礎と臨床(藤田拓男・須田立雄編) pp.265-274, 新宿書房, 東京, 1979
- No. 3 4月 田淵健一 :
神経損傷の主な原因: 開放創, 牽引, 骨関節損傷.
末梢神経障害一病理・診断・治療
(Si. Herbert Seddon 著, 津山直一監訳), 南江堂, 東京, 1979

No. 4 5月 林浩一郎：
末梢神経損傷。
今日の治療指針，医学書院，東京，1979

No. 5 6月 吉川靖三：
腰痛。
講座，現代の医学3，病態と症候（小林登他編）pp.304-315
日本評論社，東京，1979

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 3月 矢吹武，林浩一郎，田淵健一，深田栄一，藤井忠彦，岩本国治，松友勝己：
コラーゲン延伸膜による電氣的骨誘導。
第6回骨と電気刺激の研究会（鹿児島），3月，1979

No. 2 4月 君塚葵，吉川靖三，本多純男，山辺登：
10歳以上に達した先天性内反足症例の治療効果について。
第52回日整会総会（東京），4月，1979

No. 3 4月 林浩一郎，田淵健一，矢吹武，陶山哲夫，進藤裕幸，大野敦也：
頸椎後縦靱帯骨化の病理組織学的研究。
第52回日整会総会（東京），4月，1979

No. 4 4月 矢吹武，林浩一郎，田淵健一，万納寺毅智，立花新太郎，深田栄一，藤井忠彦
岩本国治，松友勝己：
家兎下腿骨における圧電膜による実験的骨誘導。
第52回日整会総会（東京），4月，1979

No. 5 6月 吉川靖三：
代謝性骨疾患の問題点。
第57回西日本整形災害外科学会，特別講演（福岡），6月，1979

No. 6 6月 進藤裕幸，吉川靖三：
再手術を要した胸郭部出口症候群の1例。
第47回茨城整形外科集談会（土浦），6月，1979

No. 7 6月 陶山哲夫，林浩一郎，矢吹武，田淵健一：
頸髓砂時計状を呈した Malignant Lymphoma の1例。
第47回茨城整形外科集談会（土浦），6月，1979

No. 8 7月 中村利孝，吉川靖三，鴨川盛秀，村上信乃：
慢性腎不全の骨代謝異常について。
第13回骨代謝研究会（東京），7月，1979

No. 9 7月 吉川靖三，赤居正美，高木直人，長谷川吉康，細川於菟輔，山形洋：
多発性骨髄腫に合併した骨軟化症例について。
第13回骨代謝研究会（東京），7月，1979

No. 10 7月 林浩一郎，及川淳：
当院開設以来の検出菌4000余の分析。
第2回骨関節感染症研究会（大阪），7月，1979

- No. 11 9月 矢吹武, 林浩一郎, 田淵健一, 大野敦也, 深田栄一, 藤井忠彦, 岩本国治, 松友勝己:
コラーゲン圧電膜による電氣的仮骨形成の研究.
第7回骨・関節の基礎を語る会(新潟), 9月, 1979
- No. 12 9月 本多純男, 吉川靖三, 君塚葵, 山辺登:
先天性垂直距骨の治療について.
第28回東日本臨床整形外科学会(東京), 9月, 1979
- No. 13 9月 大野敦也, 田淵健一, 進藤裕幸:
上腕骨内顆部の骨折を伴った上腕三頭筋皮下断裂の治療経験.
第1回東日本スポーツ医学研究会(東京), 9月, 1979
- No. 14 9月 田淵健一, 林浩一郎, 矢吹武, 陶山哲夫, 和田野安良:
槍投げ選手の肘障害の経験.
第1回東日本スポーツ医学研究会(東京), 9月, 1979
- No. 15 9月 田淵健一:
スポーツ障害外科.
日本体育協会公認コーチ養成講座(田沢湖), 9月, 1979
- No. 16 9月 陶山哲夫, 田淵健一, 和田野安良:
有痛性膝蓋骨.
第34回日本体力医学会(宮崎), 9月, 1979
- No. 17 10月 陶山哲夫, 林浩一郎, 矢吹武, 根本真一:
種々の原因による尖足の症例.
第48回茨城整形外科集談会(水戸), 10月, 1979
- No. 18 10月 進藤裕幸, 吉川靖三, 和田野安良, 田淵健一:
副甲状腺機能亢進との鑑別に問題のあった骨軟化症の1例.
第48回茨城整形外科集談会(水戸), 10月, 1979
- No. 19 10月 大野敦也, 吉川靖三, 陶山哲夫, 小野隆:
頸髄症を伴った Marchesani 症候群の1例.
第48回茨城整形外科集談会(水戸), 10月, 1979
- No. 20 10月 林浩一郎, M. S. Glimcher:
骨折治癒過程の実験的組織学的研究.
第53回中部日本整形災害外科学会(岐阜), 10月, 1979
- No. 21 10月 田淵健一:
足関節捻挫とテーピング.
筑波大学公開講座(筑波), 10月, 1979
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 5月 林浩一郎:
買物袋による末梢神経麻痺.
常陽新聞, 5月, 1979
- No. 2 7月 林浩一郎:
最近の起炎菌の動向.
日本医師会医学講座茨城医師会, 7月, 1979

1979年（小児外科グループ）

原著

- No. 1 8月 番場正博, 皆川和, 石川和夫, 萩原誠一, 監物久夫, 中沢真平, 倉辻忠俊, 加藤達夫, 山下直哉, 松橋有子:
先天性免疫不全症候群 (Common Variable Immunodeficiency) の1例.
小児科診療 42: 1011-1014, 1979
- No. 2 10月 勝俣慶三, 横山穰太郎, 森川康英, 林奂, 伊川広道, 中野美和子, 葦沢融司
監物久夫:
神経芽細胞腫におけるホルモン産生の病態.
小児外科 11: 1183-1189, 1979
- No. 3 10月 大川治夫, 山浦晶, 坂庭操, 真家雅彦, 高橋英世:
脊髄々膜瘤の follow-up 時における頭部 CT Scan 像.
臨床放射線 24: 1287-1293, 1979
- No. 4 10月 坂庭操, 高橋英世, 真家雅彦, 大沼直躬, 中島克己, 飯野正敏, 青柳博, 岩井潤
大川治夫, 里村洋一:
Infused open-tip 法による Anorectal Manometry — 第2報多変量解析法による
Hirschsprung 病の診断の試み.
千葉医学 55: 211-217, 1979
- No. 5 12月 澤口重徳, 菅沼靖, 渡辺至, 土田嘉昭, 岡部郁夫, 沢田淳, 田口信行, 高橋英世
絹巻宏, 伊勢泰, 角田昭夫, 角岡秀彦, 植田隆, 牟田博夫:
神経芽細胞腫の特性に関する研究(第一報).
日本小児外科学会雑誌 15: 1119-1128, 1979
- No. 6 12月 大川治夫, 高橋英世, 真家雅彦, 大沼直躬, 田辺政裕, 内山暁:
小児期腹部腫瘍に対する腎 Scintigraphy の臨床的評価.
核医学 15: 1333-134, 1979
- No. 7 6月 Sawaguchi S., Akiyama H., Nakajo T.:
Long-term Result of Surgical Treatment of Congenital Biliary Atresia.
日本小児外科学会雑誌 15: 545-551, 1979
- No. 8 7月 大川治夫, 高橋英世:
Entire colon aganglionosis-microcolon 像の診断的意義.
小児外科 11: 763-768, 1979
- No. 8 6月 大川治夫, 高橋英世, 真家雅彦, 川村健児, 永井米次郎:
新生児注腸造影における microcolon 像の診断的意義.
小児科 20: 981-988, 1979
- No. 10 6月 若山芳彦, 高橋英世, 真家雅彦, 大川治夫, 中島克己, 飯田秀治, 小林章男:
Primary Peritonitis 起炎菌の推移と診断的治療について.
日本小児外科学会雑誌 15: 584-589, 1979
- No. 11 3月 山崎洋次, 澤口重徳, 北村享俊, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 近藤郁子:
神経芽腫と染色体異常.
日本小児外科学会雑誌 15: 433-438, 1979

- No. 12 11月 山崎洋次, 菅沼靖, 澤口重徳:
 エンドトキシシンショックに対する動・静脈ラインによる新鮮血交換輸血療法.
 医学のあゆみ 111: 328-329, 1979
- No. 13 3月 山崎洋次, 立原慶徳, 五藤仁, 斉藤瑠璃夫, 篠原勝, 綿貫喆:
 小児期における頸部疾患の検討.
 外科 41: 255-259, 1979
- No. 14 11月 内田賢, 山崎洋次, 穴沢貞夫, 五藤仁, 立原慶徳, 斉藤瑠璃夫, 河井啓三, 綿貫喆:
 腸管腫瘤による腸重積症.
 小児外科 11: 853-856, 1979
- No. 15 12月 内田賢, 山崎洋次, 穴沢貞夫, 鈴木正弥, 綿貫喆:
 腸管腫瘍による腸重積症.
 外科治療 41: 722-725, 1979
- 総 説
- No. 1 1月 監物久夫:
 外科的適応となる救急疾患.
 臨床医 5: 144-145, 1979
- No. 2 6月 澤口重徳:
 腸重積症.
 臨床外科 34: 1039-1043, 1979
- No. 3 8月 大川治夫:
 小児外科, 基礎と臨床[Ⅲ], 新生児外科[2], ヒルシュスプルング病及び直腸肛門
 奇形の外科的治療.
 現代看護 1: 482-484, 1979
- No. 4 9月 大川治夫:
 小児外科基礎と臨床[Ⅳ], 新生児外科[3], 呼吸不全の外科的治療.
 現代看護 1: 518-520, 1979
- No. 5 11月 大川治夫:
 産婦人科医に知って欲しい新生児外科の基礎知識.
 産婦人科治療 39: 907-914, 1979
- No. 6 5月 高橋英世, 中島克己, 真家雅彦, 大川治夫, 飯野正敏, 坂庭操:
 食道アカラシア, カラシア.
 外科診療 21: 527-532, 1979
- No. 7 4月 高橋正彦:
 小児外科手術後輸液の原則.
 今日の臨床外科 10: 317-330, 1979
- No. 8 月 Ishida M., Okabe I., Morita K., Kasai M., Sawaguchi S., Ueda T., Kobayashi N.
 Ise I., Hanawa Y., Akabane T., Izawa T., Sawada T.:
 Childhood Malignant Tumors in Japan.
 Gann Monograph on Cancer Research 22: 193-199, 1979

- No. 9 7月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔Ⅱ〕，新生児外科〔1〕，腸閉塞の外科的治療。
現代看護 1：388-390，1979
- No. 10 8月 大川治夫：
腸重積症とヘルニア。
赤ちゃん和妈妈 14：28-29，1979
- No. 11 6月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔Ⅰ〕，小児外科の成立ちおよびその役割。
現代看護 1：134-136，1979

著書

- No. 1 1月 澤口重徳：
鼠径ヘルニア。
今日の治療指針 pp.304-305，医学書院，東京，1979
- No. 2 1月 澤口重徳：
ヘルニア。
標準外科学 pp.379-390，医学書院，東京，1979
- No. 3 1月 澤口重徳：
小児外科。
標準外科学 pp.543-577，医学書院，東京，1979
- No. 4 11月 澤口重徳，北村享俊：
胃軸捻症。
新小児医学大系11(A)，中山書店，東京，1979
- No. 5 11月 大川治夫，数馬欣一：
食道疾患。
新小児医学大系11(A)，小児消化器病学Ⅰ（小林登他編）pp.237-272
中山書店，東京，1979
- No. 6 5月 山崎洋次：
先天性食道狭窄。
外科診療 Questions & Answers，Ⅱ（長尾房大編）pp.1414-1415
六法出版，東京，1979
- No. 7 7月 高橋正彦：
未熟児，新生児の水分電解質代謝。
外科診療 Questions & Answers，Ⅰ（長尾房大編）pp.450
六法出版，東京，1979

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 1月 大川治夫，高橋英世，真家雅彦，中島克己，羽鳥文麿，岩川真由美，吉田英世，堀田とし子，内山暁：
^{99m}TcPI による Scanning の検討。
第16回日本小児外科学会総会（新潟），5月，1979

- No. 2 5月 鈴木昭一, 大川治夫, 高橋英世, 大沼直躬, 坂庭操:
Wilms 腫瘍の病理組織学的検討(Ⅱ), 血管侵襲の検索法及び評価法.
第16回日本小児外科学会総会(新潟), 5月, 1979
- No. 3 5月 大沼直躬, 高橋英世, 大川治夫, 鈴木昭一, 田辺政裕, 宮本忠昭:
小児固形腫瘍の増殖動態の検討.
第16回日本小児外科学会総会(新潟), 5月, 1979
- No. 4 5月 大川治夫, 高橋英世:
合流異常症例の手術適応.
第2回膵管胆道合流異常研究会(新潟), 5月, 1979
- No. 5 5月 坂庭操, 高橋英世, 真家雅彦, 大川治夫, 飯野正敏:
直腸肛門のレオロジー的検討.
第16回日本小児外科学会総会(新潟), 5月, 1979
- No. 6 5月 羽鳥文麿, 高橋英世, 真家雅彦, 大川治夫, 内山暁:
先天性胸腹裂孔ヘルニア術後の局所肺機能 ^{133}Xe を用いた検討.
第16回日本小児外科学会総会(新潟), 5月, 1979
- No. 7 5月 高橋正彦, 澤口重徳, 北村享俊, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次:
異常栄養条件下における小児悪性腫瘍の発育に関する基礎的研究.
第16回日本小児外科学会総会(新潟) 5月, 1979
- No. 8 5月 菅沼靖, 澤口重徳, 北村享俊, 監物久夫, 高橋正彦, 山崎洋次:
マウス神経芽腫に対する新鮮血反復輸血の効果.
第16回日本小児外科学会総会(新潟), 5月, 1979
- No. 9 7月 大川治夫, 高橋英世, 真家雅彦, 山根友二郎, 山下武広, 中川武夫:
新生児の腰部, 仙尾部腫瘍の治療経験.
第15回日本新生児学会総会(東京), 7月, 1979
- No. 10 7月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次, 宇賀直樹, 須藤伝悦:
未熟児の高カロリー輸液.
第16回術後代謝研究会(別府), 7月, 1979
- No. 11 7月 高橋正彦, 澤口重徳, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次:
両側副腎全切除術を施行した副腎皮質過形成による Cushing 症候群の一例.
第16回術後代謝研究会(別府), 7月, 1979
- No. 12 7月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次, 宇賀直樹, 須藤伝悦:
未熟児の高カロリー輸液.
第15回日本新生児学会(東京), 7月, 1979
- No. 13 7月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫:
エンドトキシンショックに対する交換輸血療法の基礎的研究.
第15回日本新生児学会総会(東京), 7月, 1979
- No. 14 9月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 朝倉英男:
小児悪性腫瘍に対する術中開創照射療法の試み.
第17回日本癌治療学会総会(東京), 9月, 1979

- No. 15 9月 鈴木昭一, 高橋英世, 大沼直躬, 坂庭操, 大川治夫, 岩崎勇:
Wilms 腫瘍の病理組織学的検討(Ⅲ), 血管侵襲の分類と臨床的評価.
第17回日本癌治療学会総会(東京), 9月, 1979
- No. 16 9月 澤口重徳:
小児悪性腫瘍の治療における外科の役割.
日本癌学会シンポジウム, 癌外科療法の進歩, 9月, 1979
- No. 17 9月 高田彰, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次:
新生児横隔膜ヘルニアの術後合併症とその治療.
第93回茨城外科集談会, 9月, 1979
- No. 18 12月 Sawaguchi S.:
Analytical Review on Results on Treatment of Neuroblastoma.
International Symposium on Children's Cancer (Tokyo), 12月, 1979
- No. 19 10月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次:
新生児期の排便困難について.
第16回日本小児科学会茨城地方会(茨城), 10月, 1979
- No. 20 10月 川村猛, 星長清隆, 森口隆一郎, 長谷川昭, 監物久夫:
重複陰茎, 鎖肛等多発奇形を伴った膀胱外反症幼児例.
第44回日本泌尿器科学会東部連合総会(東京), 10月, 1979
- No. 21 11月 大川治夫, 山崎洋次, 菅沼靖, 高橋正彦, 監物久夫, 澤口重徳, 秋貞雅祥:
新生児注腸造影における造影剤の選択.
第8回臨床小児放射線研究会(東京), 11月, 1979
- No. 22 11月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 秋貞雅祥, 大島統男:
Tc^{99m}MDP による神経芽腫の描出例.
第8回臨床小児放射線研究会(東京), 11月, 1979
- No. 23 10月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次:
Meconium Ileus の1例.
第14回日本小児外科学会関東甲信越地方会(埼玉), 10月, 1979
- No. 24 10月 高橋正彦, 澤口重徳, 北村享俊, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次:
先天性回盲弁閉鎖症の1例.
第14回日本小児外科学会関東甲信越地方会(埼玉), 10月, 1979
- No. 25 10月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 北村享俊:
食道閉鎖を合併した18トリソミー症候群の1例.
第14回日本小児外科学会関東甲信越地方会(埼玉), 10月, 1979
- No. 26 12月 大川治夫, 山崎洋次, 菅沼靖, 高橋正彦, 監物久夫, 澤口重徳:
犬の膵管胆道合流異常モデルにおける病変の検討.
第612回千葉医学会例会, 第3回千葉大学小児外科例会(千葉医学)
- No. 27 12月 大川治夫, 山崎洋次, 澤口重徳:
新生児注腸造影における造影剤の選択方法.
第611回千葉医学会例会, 第4回千葉大学放射線科例会(千葉医学)
- No. 28 12月 Ohkawa H.:
The combination of surgery and radiotherapy on solid pediatric tumors.
International Symposium on Children's Cancer, (Tokyo), 12月, 1979

No. 29 10月 小野陸, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次:
小児外科領域における高カロリー輸液の応用.
第94回茨城外科集談会, 10月, 1979

No. 30 11月 菅沼靖:
マウス神経芽腫に対する非感作新鮮血及び感作新鮮血反復輸血の効果.
免疫療法研究会, 11月, 1979

班研究報告

No. 1 3月 菅沼靖:
神経芽腫症例のアンケート調査結果第2報.
厚生省がん研究神経芽腫班会議

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 月 澤口重徳:
乳幼児の緊急外科的疾患,
愛媛大学外科開講5周年記念講演, 1979

No. 2 7月 澤口重徳:
小児がん.
筑波大学公開講演会, 7月, 1979

1979年（形成外科グループ）

原 著

- No. 1 3月 添田周吾, 中山凱夫：
顔面広範囲単純性血管腫手術の問題点とその限界。
形成外科 22 : 83-92, 1979
- No. 2 4月 Sasaki A., Fukuda O., Soeda S. :
Attempts to Increase the Surviving Length in Skin Flaps by a Moist Environment.
Plast. & Reconst. Surg. 64 : 526-531, 1979

総 説

- No. 1 10月 添田周吾, 中山凱夫, 笠井美彦：
薬傷。
救急医学 3 : 1384-1388, 1979

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

- No. 1 7月 中山凱夫, 添田周吾, 笠井美彦：
静脈系を利用した皮弁について——実験的研究——（第一報）。
第79回日本形成外科学会東京地方会（東京），7月，1979
- No. 2 9月 中山凱夫, 添田周吾, 笠井美彦：
静脈系を利用した皮弁について。
第6回マイクロサージャリー研究会（東京），9月，1979
- No. 3 10月 添田周吾：
線状瘢痕の予後（部位的な差について）（シンポジウム）。
第2回日本美容外科学会年次総会（東京），10月，1979
- No. 4 11月 大原国章, 関利仁, 井上由紀子, 坂東正士, 添田周吾：
座瘡瘢痕上に生じた有棘細胞癌と脂腺癌の併発例。
第571回日本皮膚科学会東京地方会（東京），11月，1979

班研究報告

- No. 1 10月 添田周吾, 中山凱夫, 佐々木峻：
医用高分子材料の生体内長期埋没試験及び人工血管の作製に関する研究。
科学技術庁人工臓器の生体適合性に関する総合研究成果報告書，1979，pp. 81-90

1979年（眼科グループ）

原 著

- No. 1 2月 中野秀樹, 堀久枝, 永井裕 :
蚕食性角膜潰瘍の外科的治療—大腿筋膜自家移植と結膜コラゲナーゼ活性.
臨床眼科 33:2, 187, 1979
- No. 2 8月 本村幸子, 能勢晴美, 松原明子, 鈴木莊六, 大島祐之 :
興味ある病理組織所見を呈した Leucocoria の1例.
眼紀 30:1113-1120, 1979
- No. 3 8月 能勢晴美, 本村幸子, 鈴木莊六, 松原明子, 大島祐之 :
涙嚢に発生した Extramedullary Solitary Plasmacytoma (Benign Plasmoma) の
1例.
眼紀 30:1086-1090, 1979
- No. 4 9月 大島祐之 :
無水晶体眼の眼鏡矯正, 第2報 両凸レンズとメニスカスレンズによる矯正効果.
日眼 83:1661-1665, 1979

著 書

- No. 1 8月 本村幸子 :
55年度版, 医師国家試験問題注解付例題.
眼科学(医師国家試験問題注解編集委員会編) pp.1-84, 金原出版, 東京, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 3月 大島祐之 :
無水晶体眼の眼鏡矯正, 第2報.
第83回日本眼科学会総会(東京), 3月, 1979
- No. 2 5月 本村幸子, 能勢晴美, 鈴木莊六, 松原明子, 大島祐之 :
興味ある病理組織所見を呈した Leucocoria の1例.
第49回九州眼科学会眼病理組織研究会(福岡), 5月, 1979
- No. 3 5月 能勢晴美, 本村幸子, 鈴木莊六, 松原明子, 大島祐之 :
涙嚢に発生した Plasmacytoma の1例.
第49回九州眼科学会眼病理研究会(福岡), 5月, 1979
- No. 4 7月 堀久枝, 永井裕, 滝沢恵美子, 中野秀樹 :
各種眼疾患結膜コラゲナーゼの検索.
第11回結合織学会(長崎), 7月, 1979
- No. 5 10月 中野秀樹, 堀久枝, 永井裕 :
蚕食性角膜潰瘍の外科的治療—大腿筋膜自家移植と結膜コラゲナーゼ活性,
第32回日本臨床眼科学会総会(名古屋), 10月, 1979
- No. 6 12月 永井裕, 堀久枝, 滝沢恵美子, 中野秀樹, 所敬 :
各種眼疾患結膜コラゲナーゼの研究.
国際眼研究会議(名古屋), 12月, 1979

1979年（産科婦人科グループ）

原 著

- No. 1 1月 西田正人, 蔵本博行, 浜野美恵子, 巽英樹, 新井正夫:
Progesterone の卵巣 clear cell carcinoma 培養株に対する増殖抑制効果,
日産婦学会雑誌 31:105, 1979
- No. 2 1月 本多洋, 箕浦茂樹, 天野和彦, 久保武士:
周産期死亡について. 2. 産科.
日本新生児学会雑誌 15:82, 1979
- No. 3 2月 岩崎寛和, 伊藤俊一, 白杵菘, 及川淳:
CAP および LAP 活性と胎盤機能.
臨床化学 8:166, 1979
- No. 4 2月 高口二郎, 岩崎寛和, 植村次雄, 鈴木直行, 塩島令儀:
正常月経周期における経日のおよび時間毎採血による経時的ホルモン動態につい
て.
日産婦誌 31:135, 1979
- No. 5 3月 菅田吉郎, 目崎登, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実, 久保武士, 岩崎寛和:
簡易測定法ネオエストの応用価値.
産婦世界 31:262-264, 1979
- No. 6 3月 西田正人, 蔵本博行, 巽英樹, 三浦達雄, 新井正夫, 大野英治, 今井忠朗, 伊藤陽子:
卵巣 clear cell carcinoma の腹水細胞所見—mirror ball pattern の提唱とその成
因.
日本臨床細胞学会雑誌 18:280, 1979
- No. 7 7月 目崎登:
Prostaglandins の黄体退行作用機構に関する研究.
日産婦学会雑誌 31:847-856, 1979
- No. 8 11月 白杵菘, 岩崎寛和:
ラテックス凝集阻止反応を用いた E₃測定による異常妊娠 high risk pregnancy の
管理.
産婦世界 31:1280, 1979
- No. 9 箕浦茂樹, 岡井崇, 原量宏, 本多洋, 坂元正一, 開原成允, 久保武士:
周産期死亡の主成分分析.
日本 ME 学会雑誌. 第17号特別号, 118, 1979
- No. 10 久保武士, 深尾立, 赤塚孝雄, 山口峻司, 加納克己, 牧野誠夫, 力武知之, 堀原一:
急性腹症患者シミュレーションによる CAI コース開発.
日本 ME 学会雑誌, 第17号特別号, 324, 1979
- No. 11 久保武士, 柴田治郎, 赤塚孝雄:
産科骨盤レントゲン写真像に関する因子分析.
日本 ME 学会雑誌, 第17巻特別号, 274, 1979

- No. 12 柴田治郎：
シロッカー手術の効用。
茨城県母性保護医協会会報，特別号7号 1：38-42，1979

総 説

- No. 1 1月 岩崎寛和，佐藤恒治，高島達夫，林義夫，山田文夫：
小児，思春期婦人科外来のあり方について。
思春期医学 2：83，1979
- No. 2 2月 岩崎寛和：
思春期に好発する婦人科疾患。
産婦実際 28：331，1979
- No. 3 2月 岩崎寛和：
特集「これからの日本の分娩は如何にあるべきか」胎児，胎盤機能検査をめぐって。
周産期医学 9：263，1979
- No. 4 3月 岩崎寛和：
妊婦の腰痛。
産と婦 46：291，1979
- No. 5 4月 岩崎寛和：
特集「診療開始前の注意事項」小児女性器診察。
産と婦 46：447，1979
- No. 6 7月 金子実：
特集「産婦人科における細胞診の進歩」，ヘルペスウィルス。
産と婦 46：31-35，1979
- No. 7 11月 岩崎寛和：
CAP
medicina. 臨時増刊特集，検査のポイント第2集 16：1900，1979
- No. 8 岩崎寛和：
思春期の異常とその治療方針。
産婦の治療 39，増刊号 760，1979

著 書

- No. 1 岩崎寛和，金子実：
「子宮外妊娠」その他の補助診断法（子宮卵管造影法，超音波断層法，内視鏡など）
産婦人科 Mook No. 6，子宮外妊娠，87-95，1979
- No. 2 岩崎寛和，臼杵愨：
女性性器の形態形成（発生と発育）。
図説臨床産婦人科講座第27巻，小児婦人科学 I-2：6-14，1979
- No. 3 岩崎寛和，臼杵愨：
性器奇形。
図説臨床産婦人科講座第27巻，小児婦人科学 II-1：74-80，1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 4月 岩崎寛和:
胎児管理.
茨城県母総会特別講演(水戸), 4月, 1979
- No. 2 4月 金子実, 柴田治郎, 岩崎寛和..
自己免疫性甲状腺炎合併妊婦の免疫抑制機構.
第31回日産婦学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 3 4月 柴田治郎, 久保武士, 白杵愨, 目崎登, 菅田吉郎, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実
岩崎寛和:
グッドマン・マルチウス写真像に関する因子分析.
第31回日産婦学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 4 4月 久保武士, 柴田治郎, 白杵愨, 目崎登, 菅田吉郎, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実
岩崎寛和, 赤塚孝雄:
on-line 端末を使用した周産期医療情報処理システムの開発.
第31回日産婦学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 5 4月 目崎登, 柴田治郎, 白杵愨, 菅田吉郎, 高口二郎, 伊藤俊一, 金子実, 久保武士
岩崎寛和:
子宮内胎児発育遅延 (IUGR) に対する治療法の臨床的・実験的検討.
第31回日産婦学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 6 5月 菅田吉郎, 金子実, 岩崎寛和:
診断の困難であった子宮頸部分化型腺癌の一例.
第20回日本臨床細胞学会(名古屋), 5月, 1979
- No. 7 5月 目崎登:
prostaglandins と黄体機能, 〈シンポジウム〉黄体機能と Reproduction.
第79回日本不妊学会関東地方部会(筑波), 5月, 1979
- No. 8 5月 白杵愨:
ラテックス凝集阻止反応を用いた E₃ 測定による high risk pregnancy の管理.
第44回日産婦茨城地方部会(茨城), 5月, 1979
- No. 9 6月 目崎登, 木村哲, 岩崎寛和:
妊娠子宮筋における Ca⁺⁺ 代謝について.
第52回日本内分泌学会総会, 学術講演会(京都), 6月, 1979
- No. 10 10月 伊藤俊一, 目崎登, 柴田治郎, 白杵愨, 西田正人, 高口二郎, 久保武士, 金子実
岩崎寛和:
大動脈炎症候群 aortitis syndrome 合併妊娠の1例について.
第45回日産婦茨城地方部会例会(茨城), 10月, 1979
- No. 11 8月 金子実, 西田正人, 岩崎寛和:
病理組織学的診断の困難であった顆粒膜細胞腫例.
卵巢病理組織検討会(東京), 8月, 1979
- No. 12 9月 白杵愨, 岩崎寛和, 木川源則:
下垂体性ゴナドトロピンの卵巢エストロゲン産生分泌機序(第5報)——punctured
follicles の検討——
第24回日本不妊学会総会(札幌), 9月, 1979

- No. 13 9月 金子実：
子宮癌の病理組織学的解析。
日産婦茨城地方部会研修会(下妻市)，9月，1979
- No. 14 10月 岩崎寛和：
子宮内膜症。
第1回茨城県医学会総会，産婦人科分科会特別講演(水戸)，10月，1979
- No. 15 10月 Iwasaki H., Kubo T., Kaneko M., Ito S., Koguchi J., Mesaki N., Shibata J.
Nishida M.：
A use of ultrasound for monitoring of fetal descent and cervical dilatation.
IX th World Congress of FIGO 25th-31st 10, (Tokyo), 1979
- No. 16 10月 Iwasaki H., Caldeyro-Barcia R., Newton N.：
Seminar 6 maternal position in labor.
IX th World Congress of FIGO 25th-31st 10, (Tokyo), 1979
- No. 17 10月 Iwasaki H., Caldeyro-Barcia R., Newton N.：
Seminar 27 recent advances of obstetrics.
IX th World Congress of FIGO 25th-31st 10, (Tokyo), 1979
- No. 18 10月 Kubo T., Shibata J., Sugata Y., Kaneko M., Usuki S., Koguchi J., Iwasaki H.
Mesaki N., Ito S.：
Factor analysis of roentgenographic image of pelvis.
IX th World Congress of Gynecology and Obstetrics. 10, (Tokyo), 1979
- No. 19 10月 柴田治郎，岩崎寛和，中林正雄，佐藤和雄，坂元正一：
癌性腹水中の線溶動態と治療によるその変動。
第17回日本癌治療学会総会(東京)，10月，1979
- No. 20 11月 柴田治郎，西田正人，白杵愨，目崎登，高口二郎，伊藤俊一，金子実，久保武士
岩崎寛和：
思春期後半に発症した男化胚細胞腫について。
第17回思春期医学研究会総会(所沢)，11月，1979
- No. 21 11月 伊藤俊一，金子実，田代順子，長田久文：
いわゆる douching (陰洗浄) の意義について。
第20回日本母性衛生学会(沖繩)，11月，1979
- No. 22 6月 白杵愨，岩崎寛和，植田国昭，茂手木皓喜，他：
子宮頸癌における retinol binding protein および prealbumin の動態について。
(第1報)
日産婦関東連合地方部会(東京)，6月，1979
- No. 23 9月 植田国昭，白杵愨，加藤順三，他：
広汎子宮全摘術後の尿管障害に対する保護壁形成法の意義。
日本癌治療学会誌 14 : 905, 1979
- No. 24 10月 Kubo T., Shibata J., Sugata Y., Kaneko M., Usuki S., Koguchi J., Iwasaki H.
Mesaki N., Ito S.：
Perinatal care by means of minicomputer.
IX th World Congress of Gynecology and Obstetrics
Correlated Seminar, 1979

- No. 25 Akatsuka T., Kubo T.:
Interactive measurement system for medical image.
Real Time Data Handling and Process Control
(North Holland), 287-289, 1979

班研究報告

- No. 1 久保武士, 他:
骨盤レントゲン写真の画像処理.
文部省科学研究費補助金総合研究(A)報告書, (古川俊之編), 62-64, 1979
- No. 2 橋本達一郎, 久保武士, 他:
シミュレーションを用いた医学教育.
昭和53, 54年度科学研究補助金試験研究成果報告書

1979年（耳鼻咽喉科グループ）

原 著

- No. 1 3月 木内宗甫, 大島統男 :
99mTc-Perthchnetate による唾液腺機能検査.
日耳鼻 82 : 282-288, 1979
- No. 2 8月 小出富士夫, 棚橋汀路, 丹羽英人, 岩田洋, 田中八郎, 森正博 :
一側性感音難聴の蝸電図.
Audiology Japan 22 : 231-237, 1979
- No. 3 10月 深谷卓, 吉江信夫, 大橋徹 :
粗大電極による蝸牛基底膜周波数情報の分析.
Audiology Japan 22 : 255-256, 1979
- No. 4 10月 江口実美, 吉江信夫, 大橋徹, 小出富士夫, 金子俊明 :
周波数特異性刺激による AP, ABR 聴力検査.
Audiology Japan 22 : 439-440, 1979
- No. 5 10月 大橋徹, 吉江信夫, 江口実美, 小出富士夫 :
ヒトの Masking noise 負荷 SP の研究.
Audiology Japan 22 : 441-442, 1979
- No. 6 10月 吉江信夫, 大橋徹, 江口実美, 小出富士夫, 金子俊明 :
ABR 波形判定に対する新開発 Artifact Rejecter の効果について.
Audiology Japan 22 : 443-444, 1979

総 説

- No. 1 8月 吉江信夫 :
聴力検査, 特集・機能検査の進歩——その選択と評価——
診断と治療 67 : 376-379, 1979

著 書

- No. 1 5月 吉江信夫 :
蝸電図の理論と実際.
第80回日本耳鼻咽喉科学会研修会テキスト新開発医療技術について(I) (日本
大学医学部耳鼻咽喉科学教室編) pp.5-15, 三和化学研究所, 東京, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 3月 吉江信夫 :
蝸電図とメニエール病.
厚生省特定疾患調査研究「メニエール病」研究班特別講演
昭和53年度研究発表会(東京), 3月, 1979
- No. 2 6月 結束温, 吉江信夫 :
上顎後腫瘍 (fibrous dysplasia) の治験例.
第8回日本耳鼻咽喉科学会千葉県地方部会(千葉), 6月, 1979

- No. 3 9月 木内宗甫：
誤嚥とX線所見。
第31回日本気管食道科学会総会(前橋)，9月，1979
- No. 4 10月 結束温，吉江信夫：
新生児の喉頭膿性嚢腫の治験例。
第41回耳鼻咽喉科臨床会総会(名古屋)，10月，1979
- No. 5 10月 大橋徹，吉江信夫，小出富士夫：
プロム酸ナトリウム(コールドパーマ液)中毒による難聴症例。
第41回耳鼻咽喉科臨床会総会(名古屋)，10月，1979
- No. 6 10月 吉江信夫，江口実美，大橋徹，小出富士夫：
TORP 利用 Ossiculoplasty。
第41回耳鼻咽喉科臨床会総会(名古屋)，10月，1979
- No. 7 10月 江口実美，吉江信夫，大橋徹，小出富士夫，金子俊明：
周波数特異性刺激による AP. ABR 聴力検査。
第24回日本オージオロジー学会総会(東京)，10月，1979
- No. 8 10月 大橋徹，吉江信夫，江口実美，小出富士夫：
ヒトの Masking noise 負荷 SP の研究。
第24回日本オージオロジー学会総会(東京)，10月，1979
- No. 9 10月 吉江信夫，大橋徹，江口実美，小出富士夫，金子俊明：
ABR 波形判定に対する新開発 Artifact Rejecter の効果について。
第24回日本オージオロジー学会総会(東京)，10月，1979
- No. 10 10月 小出富士夫，吉江信夫，江口実美，大橋徹：
神経耳科学的診断法としての BSR 検査法の検討。
第7回日本臨床耳科学会総会(福岡)，10月，1979
- No. 11 10月 大橋徹，吉江信夫，江口実美，小出富士夫：
手術により発見された中耳結核症例。
第7回日本臨床耳科学会総会(福岡)，10月，1979
- No. 12 10月 吉江信夫，江口実美，大橋徹，小出富士夫：
再手術症例に対する鼓室成形術の適用術式について。
第7回日本臨床耳科学会総会(福岡)，10月，1979
- No. 13 10月 江口実美，吉江信夫，大橋徹，小出富士夫：
耳管開閉能検査の問題点。
第7回日本臨床耳科学会総会(福岡)，10月，1979
- No. 14 10月 小出富士夫，大橋徹，吉江信夫：
脳幹部腫瘍の検査と診断。
第5回日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(水戸)，10月，1979
- No. 15 10月 大橋徹，結束信子，小出富士夫，吉江信夫：
めまい検査法の最近の進歩。
第5回日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(水戸)，10月，1979
- No. 16 10月 富岡昌，宇佐神正海，吉江信夫：
Digital Frequency Analyzer による音声の周波数分析。
第5回日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(水戸)，10月，1979

- No. 17 10月 吉江信夫, 大橋徹:
マイクロサージェリーによる重症三叉神経痛の手術的治療.
第5回日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(水戸), 10月, 1979
- No. 18 10月 結束温, 吉江信夫:
上咽頭嚢腫の治療経験.
第5回日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(水戸), 10月, 1979
- No. 19 11月 Kessoku A., Yoshie N.:
Ein Fall von einer Laryngocele beim Neugeborenen.
Tagung der Gesellschaft für Hamburger HNO-Arzte
- No. 20 11月 Kessoku A., Yoshie N., Kiuchi S., Eguchi S., Ohashi T., Koide F.:
Chirurgisches Therapeutischergebnis der oherkiefer malignome in unser
Klinik während eines letzten Jahres.
Tagung der Gesellschaft für Hamburger HNO-Arzte
- No. 21 12月 小出富士夫:
蝸電図, ABR 臨床症例.
第3回日本蝸電図研究会(東京), 12月, 1979

1979年（麻酔グループ）

原著

- No. 1 2月 内藤裕史, 佐藤重仁:
麻酔薬の薬効薬理と Aging
老年医学 17: 229-232, 1979
- No. 2 3月 内藤裕史:
臨床試験の施設内審査委員会活動の現況.
臨床薬理 10: 63-64, 1979
- No. 3 4月 Dohi S., Naito H., Takahashi T.:
Age-related changes in blood pressure and duration of motor block in spinal anesthesia.
Anesthesiology 50: 319-323, 1979
- No. 4 5月 内藤裕史:
臨床実験の倫理と施設内審査.
医学のあゆみ 109: 239-243, 1979
- No. 5 6月 山下衛, 内藤裕史:
グラモキソン中毒の2例.
パラコート中毒症例研究会報告, 3-5, 1979
- No. 6 11月 佐藤重仁, 山下衛, 内藤裕史:
Wegener 肉芽腫症の呼吸管理.
呼吸と循環 27: 1189-1193, 1979

著書

- No. 1 4月 内藤裕史:
血液ガス.
今日の臨床外科(柳原仟ほか) 163-172, メジカルビュー社, 東京, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 渡辺徹, 渡辺誠治, 山下衛, 内藤裕史:
口腔内及び頸部手術と挿管困難症例の一対策.
第12回小児麻酔研究会(東京), 2月, 1979
- No. 2 2月 佐藤重仁, 渡辺誠治, 山下衛, 内藤裕史:
ピエールロバン症候群の確実な挿管および抜管法.
第12回小児麻酔研究会(東京), 2月, 1979
- No. 3 2月 近藤陽一, 渡辺誠治:
ニューモシスティスカリーニ肺炎におけるスーパー PEEP.
第6回日本集中治療医学会総会(東京), 2月, 1979
- No. 4 5月 佐藤重仁, 渡辺徹, 渡辺とよ子, 山下衛, 内藤裕史:
局所麻酔薬の効果発現時間と pka との関係.
第26回日本麻酔学会(東京), 5月, 1979

- No. 5 6月 山下衛, 内藤裕史:
 グラモキソン中毒の2例.
 第1回パラコート中毒症例研究会報告(東京), 6月, 1979
- No. 6 10月 内藤裕史:
 Anesthesia in Japan.
 オーストラリア麻酔学会(アデレード), 10月, 1979
- No. 7 10月 佐藤重仁, 内藤裕史:
 Onset Time of Epidural Analgesia and pka of Local Anesthetics.
 オーストラリア麻酔学会(アデレード), 10月, 1979
- No. 8 10月 渡辺徹, 内藤裕史:
 シンポジウム「余剰麻酔ガス排泄装置」
 第1回手術部研究(東京), 10月, 1979
- No. 9 11月 水谷太郎, 近藤陽一, 渡辺誠治, 山下衛, 内藤裕史:
 羊水混濁時の初期気道処置.
 第13回小児麻酔研究会(東京), 11月, 1979

1979年（歯科・口腔外科グループ）

原 著

- No. 1 2月 大木葉博通, 戸塚盛雄, 仲井義信, 清水正嗣, 塩田重利, 迫田由紀子, 石橋利文:
口腔粘膜右下顎臼歯部歯肉に生じた Verruciform Xanthoma.
日本口腔外科学会雑誌 25: 81-84, 1979

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 4月 五木田利明, 野堀幸夫, 永野知一, 石橋利文:
「高齢者にみられたエナメル上皮腫の一症例」
第33回日本口腔科学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 2 10月 石橋利文, 野堀幸夫, 五木田利明, 永野知一, 根本一男:
「口腔領域扁平上皮癌に対する放射線と多剤抗癌剤との併用療法」
第24回日本口腔外科学会総会(名古屋), 10月, 1979

1979年（放射線医学グループ）

原 著

- No. 1 4月 秋貞, 大島, 井島, 館沢 :
血栓症の診断.
臨床医 5 : 526-533, 1979
- No. 2 6月 秋貞, 館沢 :
リンパ側副行.
脈管学 19 : 39-45, 1979
- No. 3 10月 秋貞雅祥 :
リンパ管の循環障害.
循環器科 6 : 275-282, 1979
- No. 4 10月 Sarashina H., Ozaki A., Fukao K., Takase Y., Todoroki R., Nagoshi K.
Oshima M., Kawakita I., and Iwasaki Y. :
A New Device for Barium-Enema Examination Following Colostomy.
Radiology 133 : 241-242, 1979
- No. 5 3月 Akisada M. :
Lymphography of the edematous extremities.
Lymphology 12 : 29-34, 1979
- No. 6 3月 前越, 折戸, 西沢, 小原, 渡辺, 大島 :
 ^{131}I 投与甲状腺癌患者の唾液中 ^{131}I の測定および放射線治療病室内モニタリング.
Radioisotopes 28 : 180-183, 1979
- No. 7 3月 Maruhashi A., Asakura H., and Ishihara R. :
Cancer Patients and Infinitesimal Metals.
UTTAC-19, NSSRP-17, 99-101, 1979
- No. 8 6月 Tatezawa T., Shiozawa Z., Akisada M., Takahashi M., and Ogata T. :
Venous Angioma of the Neck in a Child.
Pediater, Radiol 8 : 122-123, 1979

総 説

- No. 1 5月 秋貞 :
Nuclear scattering radiography.
医学のあゆみ 109 : 366-367, 1979, 5, 19
- No. 2 7月 中野, 松本, 村上, 長谷川, 佐伯 :
小児の胸腹部CT
サクラXレイ写真研究 30 : 26-31, 1979, 7

著 書

- No. 1 8月 秋貞 :
新臨床外科全書 監修, 中山, 榎原, 2. 腫瘍外科総論 石川浩一編
腫瘍のX線診断 p.203-242, 金原出版, 1979

No. 2 9月 大島:

「血栓性静脈炎」, 「乳腺腫瘍」 分担.

木下・安河内編集「診療核医学」金原出版 p.323-325, 1979

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 月 Asakura H., and Maruhashi A.:

Radiotherapy Combined with Polychemotherapy.

6th International Congress of Radiation Research 5 1979 Tokyo

No. 2 11月 大島, 館沢, 朝倉, 秋貞, 小関, 杉下, 松田:

虚血性心疾患における運動負荷前後の左室壁運動イメージと心筋シンチグラフィ
の検討.

第19回日本核医学会(東京), 1979, 11, 22

No. 3 10月 大島, 館沢, 秋貞, 井島:

四肢動脈閉塞性疾患における RI による動態検査一定量的評価.

第20回日本脈管学会(東京), 1979, 10, 24

No. 4 10月 杉下, 小関, 松田, 山口(巖), 伊藤, 大島, 秋貞:

心筋虚血の指標としての左室局所心筋機能の敏感性.

第20回日本脈管学会(東京), 1979, 10, 24

No. 5 4月 木村, 力武, 長谷川, 明星, 長谷川, 大島, 秋貞:

慢性閉塞性肺疾患の ^{133}Xe 法による Functional Image の検討.

第19回日本胸部疾患学会総会(東京), 1979, 4

No. 6 11月 秋貞, 館沢, 松本, 大塚, 滝田:

小児肺門読影に関する 2, 3 の問題点.

第 8 回小児放射線研究会(東京), 1979, 11, 14

No. 7 10月 丸橋, 稲田, 朝倉, 島:

PIXE 法による血清中微量金属の測定——癌診断への応用——

日本医放学会物理部会(広島), 1979, 10

No. 8 9月 松本, 折居, 館沢, 大島, 秋貞, 轟, 岡村, 岩崎(洋):

切除可能であった胆嚢癌の X 線学的検討.

第 2 回水戸消化器病研究会(水戸), 1979, 9, 25

No. 9 11月 松本, 大島, 館沢, 秋貞, 藤田:

原発性肺高血圧症の 1 例.

第 8 回小児放射線研究会(東京), 1979, 11, 14

No. 10 10月 山口(千), 穂積, 秋貞, 松野, 楠本, 藤沢, 山田(英):

X 線スペクトルにおけるタングステンフィルターの吸収端効果.

第37回日本医放学会物理部会(東京), 1979, 3, 27

No. 11 10月 井島, 伊藤(翼), 堀, 館沢, 秋貞:

新しく試作した長尺ロールフィルム連続撮影装置による血管疾患診断における意義
と問題点

第20回日本脈管学会(東京), 1979, 10, 25

No. 12 11月 木村, 力武, 長谷川(堯), 長谷川(鎮), 大島, 秋貞, 細田:

^{133}Xe functional image による慢性閉塞性肺疾患の病態分類

第19回日本核医学会(東京), 1979, 11, 27

No. 13 11月 大島, 舘沢, 朝倉, 秋貞, 木村, 長谷川(鎮), 細羽:

各種肺疾患における RI による病態生理学的検討—新プログラムの開発

第19回日本核医学会(東京), 1979, 11, 27

1979年（臨床病理グループ）

原 著

- No. 1 1月 村井哲夫, 菅谷孝雄, 信濃玲子, 堀越晃:
 酸素電極法によるグルコースアナライザーの使用経験.
 機器試薬 2: 40-44, 1979
- No. 2 4月 及川淳, 村井哲夫, 仲村妙子, 飯塚儀明, 小沢恭一, 三巻弘, 横島徹薫, 牧明道:
 硫酸を用いた尿ウロビリノーゲン定量法の検討.
 JJCLA 4: 20-21, 1979
- No. 3 8月 村井哲夫:
 血液型と輸血.
 日本医事新報 2885: 134-135, 1979
- No. 4 9月 飯塚儀明, 仲村妙子, 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳:
 尿自動分析機クリニラブの検討(尿自動分析機日立678型との比較).
 JJCLA 4(補): 153, 1979
- No. 5 9月 村井哲夫, 榎本孝一, 長沢秀子, 矢口芳子:
 自動血球分類システム“Diff-3”の評価.
 JJCLA 4(補): 141, 1979
- No. 6 10月 岩崎寛和, 伊藤俊一, 白杵愨, 及川淳:
 Cystine-aminopeptidase および Leucine-aminopeptidase 活性と胎盤機能.
 臨床化学 8: 166-173, 1979
- No. 7 10月 及川淳, 村井哲夫, 堀越晃, 中山静夫, 深海善彰:
 ミニコンピュータ2台による臨床検査のシステム化.
 臨床病理 27(補): 379, 1979
- No. 8 10月 村井哲夫, 及川淳:
 白血球分類の絶対数表示による基準値とその臨床的意義.
 臨床病理 27(補): 103, 1979
- No. 9 10月 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫:
 ハローセンによる肝障害の実験病理学的研究.
 臨床病理 27(補): 474, 1979
- No. 10 10月 村井哲夫:
 中性脂肪.
 Medicina 16(臨時増刊): 1828-1829, 1979
- No. 11 10月 村井哲夫:
 医科学研究科.
 Medical Technology 17: 849-850, 1979
- No. 12 11月 飯塚儀明, 仲村妙子, 村井哲夫, 及川淳:
 尿自動分析機(クリニラブ)の使用経験.
 臨床検査 23: 1417-1420, 1979

著書

- No. 1 月 村井哲夫：
救急診断検査マニュアル(小酒井望監).
pp.106-110, 医歯薬出版, 東京, 1979

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 4月 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫, 橋本敬祐：
肝細胞の Ballooning 化過程に関する実験病理学的解析.
第68回日本病理学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 2 4月 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫, 橋本敬祐：
肝障害物質によるラット再生肝の病理組織学的研究.
第68回日本病理学会総会(東京), 4月, 1979
- No. 3 9月 太田明, 藤田良一, 土子敏雄, 村井哲夫：
 α -グリセロリン酸酸化酵素を用いる新しい中性脂肪測定法の自動分析装置への適用.
第11回日本臨床検査自動化研究会(大阪), 9月, 1979
- No. 4 9月 飯塚義明, 仲村妙子, 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳：
尿自動分析機“クリニラブ”の検討.
第11回日本臨床検査自動化研究会(大阪), 9月, 1979
- No. 5 9月 村井哲夫, 榎本孝一, 長沢秀子, 矢口芳子：
自動血球分類システム Diff-3 の評価.
第11回日本臨床検査自動化研究会(大阪), 9月, 1979
- No. 6 10月 及川淳, 村井哲夫, 堀越晃, 中山静夫, 深海善彰：
ミニコンピュータ2台による臨床検査のシステム化.
第26回日本臨床病理学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 7 10月 村井哲夫, 及川淳：
白血球分類の絶対数表示による基準値とその臨床的意識.
第26回日本臨床病理学会総会(東京), 10月, 1979
- No. 8 10月 石川浩, 須田耕一, 村井哲夫, 橋本敬祐：
ハローセンによる肝障害の実験病理学的研究.
第26回日本臨床病理学会総会(東京), 10月, 1979

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 1月 村井哲夫, 他：
Reversed CPC. 著明な蛋白尿と血清低補体価を示した例.
日本医事新報(ジュニア版), 179号, 1979
- No. 2 11月 村井哲夫, 他：
Reversed CPC. 血清 LDH が高活性を示し, 血清 Al-P と血清ビリルビンが乖離した例.
日本医事新報(ジュニア版), 187号, 1979

1980 年

1980年任官教官(発令日順)

退官教官

坂	庭		操	鈴	木	莊	六
遠	藤	勝	幸	結	束		温
中	沢	正	樹	西	浦		弘
花	田		尚	木	村		哲
石	川	詔	雄	力	武	知	之
野	田	汎	史	朝	倉	英	男
井	廻	道	夫	小	池	正	夫
阿	瀬	雄	治	笠	井	美	彦
近	藤		孝	高	口	二	郎
是	澤	光	彦	田	上	憲	次郎
和	田		淳				
白	杵	祥	江				
角	田	力	弥				
板	倉	光	夫				
大	原		潔				
平	松	慶	博				
野	堀	幸	夫				
林	正	健	二				
土	肥	徳	秀				
久	保田		稔				

1980年（循環器内科グループ）

原著

- No. 1 1月 杉下靖郎, 小関迪:
大穂町住民の体力医学的追跡研究(第3報): 心電図.
国民体力研究第4報, pp.68-73, 1980
- No. 2 1月 山口徹, 田村勤, 檜山輝男, 前田肇, 岡村健二, 入山正, 三井利夫, 堀原一, 松田光生
小形岳三郎:
右室奇型腫の1治験例.
J Cardiology 10: 297-310, 1980
- No. 3 3月 杉下靖郎, 松田光生:
高血圧の心機能.
臨床成人病 10: 419-425, 1980
- No. 4 3月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖:
運動時大動脈収縮機能の機序に関する研究.
Jpn Circ J 44 (Suppl): 103, 1980
- No. 5 3月 杉下靖郎, 小関迪:
心機能およびその予備力の核医学的評価——とくに他の方法との関係——.
Jpn Circ J 44 (Suppl): 36-37, 1980
- No. 6 3月 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 伊藤巖:
左室壁拡張速度の運動反応性——動的運動負荷心エコー図法による検討——.
最新医学 35: 645-648, 1980
- No. 7 3月 野田汎史, 荻田啓子, 天野直美, 紅露恒男, 伊藤良雄:
運動負荷 UCG ——健全及び弁膜症例——.
最新医学 35: 619-622, 1980
- No. 8 3月 田村勤, 山口徹, 松田光生, 杉下靖郎:
左室内径計測と左室断層面の標準化.
第20回臨床心音図研究会論文集, p.3, 1980
- No. 9 3月 野田汎史, 荻田啓子, 天野直美, 紅露恒男, 竹内馬左也, 伊藤良雄, 赤池陽, 木暮喬:
運動負荷心エコー図(第2報): 臥位エルゴメーター単一水準負荷法による左心機能
評価への試み. 弁膜症例について.
J Cardiology 10: 141-152, 1980
- No. 10 4月 Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M., Ito I.:
Relationship between left ventricular reserve evaluated by dynamic exercise
echocardiography and clinical courses in cardiac patients.
Jpn J Med 19: 97, 1980
- No. 11 4月 小川剛, 早川弘一, 長沢紘一, 高野照夫:
急性心筋梗塞ならびにバイパス手術後患者におけるリハビリテーションの身体的・
生化学的・心理学的諸因子に及ぼす影響.
治療 62: 873-877, 1980

- No. 12 5月 定利勝, 種市良博, 蘇寛敏, 岡部富士子, 天野直美, 上田昭, 荻田啓子, 野田汎史
林直樹, 俵穆子, 竹内馬左也:
心筋梗塞症のリハビリテーション——運動能力に及ぼす因子の検討——。
治療 62 : 973-977, 1980
- No. 13 5月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 伊藤巖:
特発性心筋症の運動負荷時の循環動態。
日本臨床 38 : 2098-2103, 1980
- No. 14 6月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 山口徹, 伊藤巖:
動的運動負荷における心エコー図法の研究(第2報)——健常者における運動中の左
室機能変化の年齢層別検討——。
Jpn Circ J 44 (Suppl) : 174, 1980
- No. 15 6月 杉下靖郎, 小関迪, 新富芳明, 伊藤巖:
身体活動と循環器変化の関係に関する研究(第2報)——心電図に関する年齢階層別
・性別の検討——。
Jpn Circ J 44 (Suppl) : 189, 1980
- No. 16 6月 松田光生, 杉下靖郎, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖:
パルス・ドップラー血流計による大動脈弁閉鎖不全の定量的評価に関する実験的研
究。
第36回日本超音波医学会講演論文集, pp.29-30, 1980
- No. 17 6月 Yamaguchi I., Ito I. :
The mechanism of sinus node re-entry in isolated tissue.
Page 3 : 390, 1980
- No. 18 6月 Yamaguchi I., Togo T., Ohba S., Ito I. :
Studies on sinus node dysfunction in the sick sinus syndrome of elderly per-
sons.
Page 3 : 391, 1980
- No. 19 7月 Barrett P., Yamaguchi I., Mandel W. :
The electrophysiologic effects of intravenous lidocaine in the WPW syndrome.
Am Heart J 100 : 23-33, 1980
- No. 20 7月 Yamaguchi I., Hayakawa H. :
Sinus node responses to various factors: The effects of pH, antiarrhythmic
drugs, stimulation sites, etc.
Jpn Circ J 44 : 549-550, 1980
- No. 21 8月 Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M., Yamaguchi T., Tamura T., Ito I. :
Clinical study on the mechanism of aortic constriction during exercise.
Jpn Circ J 44 : 624, 1980
- No. 22 9月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
動的運動負荷心エコー図法による左心機能予備力の評価。
J Cardiography 10 : 689-696, 1980
- No. 23 9月 諸岡成徳, 高島豊, 小出直, 飯塚昌彦, 内田康美, 小関克彦, 芹沢剛, 加藤彰一,
村尾覚, 伊藤巖, 杉下靖郎, 中島克彦:
左心出力の検討: 容積負荷例と心筋症々例について。
Jpn Circ J 44 (Suppl) : 468-469, 1980

- No. 24 9月 杉下靖郎, 伊藤巖, 小関克彦:
心疾患患者の生活管理に関する研究(第2報)——分娩の血行動態への影響について——.
Jpn Circ J 44 (Suppl): 469, 1980
- No. 25 9月 山口巖, 伊藤巖, 木村栄一:
Sick sinus syndrome における intrinsic heart rate の意義.
Jpn Circ J 44 (Suppl): 477, 1980
- No. 26 9月 小川剛, 杉下靖郎, 伊藤巖:
冠動脈疾患患者における運動療法の末梢循環動態におよぼす影響およびそれと運動許容度との関連性について.
日老誌 17 (Suppl): 47, 1980
- No. 27 9月 松田光生, 杉下靖郎, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖:
超音波パルスドプラー血流計を用いた, 肺高血圧症における右室流出路および肺動脈内血流波形の検討.
第21回臨床心音図研究会論文集, p.7, 1980
- No. 28 9月 田村勤, 山口徹, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:
心エコー図による左室機能評価の精度について.
第21回臨床心音図研究会論文集, p.29, 1980
- No. 29 9月 小関迪, 芳賀修光, 植屋悦男, 橋本哲明:
中年勤労者の体力づくりトレーニングが, 虚血性心疾患危険因子におよぼす効果.
第35回日本体力医学会大会論文集, p.317, 1980
- No. 30 9月 芳賀修光, 小関迪, 植屋悦男:
動的運動負荷心エコー図法による筋運動時, および持久性運動時の血行動態.
第35回日本体力医学会大会論文集, p.518, 1980
- No. 31 9月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生, 山口巖, 小川剛, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖, 大島統男, 秋貞雅祥:
狭心症の病型に関する研究.
脈管学 20:499, 1980
- No. 32 9月 野中泰延, 行徳祐一, 斎藤嘉美, 垣内史堂, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の免疫学的検討: 循環免疫複合体と末梢血リンパ球.
脈管学 20:664, 1980
- No. 33 10月 Sugishita Y., Koseki S., Matsuda M., Yamaguchi I., Ito I.:
Problems in non-cardiac operation in cardiac patients.
Jpn J Med 19:354, 1980
- No. 34 10月 伊藤巖, 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
心筋梗塞患者のリハビリテーション指針に対する「動的運動負荷心エコー図法」の導入.
臨床成人病 10:1806-1807, 1980
- No. 35 10月 杉下靖郎, 伊藤巖, 小関克彦, 太田千足, 久保武士:
心疾患と妊娠.
臨床成人病 10:1659-1665, 1980

No. 36 10月 山口徹, 田村勤, 松田光生, 小関迪, 杉下靖郎, 伊藤巖:
Subxiphoid Approach による左室 M モード心エコー図——断層法併用による——。
第37回日本超音波医学会講演論文集, pp.293-294, 1980

No. 37 10月 山口巖, 東郷利人, 関口達彦:
一過性左脚ブロックの電気生理。
臨床心臓電気生理 3:93-96, 1980

No. 38 11月 大島統男, 黄田保光, 秋貞雅祥, 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
虚血性心疾患における運動前および運動中の wall motion イメージと心筋イメージの検討。
核医学 17:1122, 1980

No. 39 11月 小川剛, 山口徹, 田村勤, 杉下靖郎, 伊藤巖:
うっ血性心不全に対する prazosin の効果——UCG および運動負荷試験による評価——。
臨床薬理 11:357-358, 1980

No. 40 9月 田村勤, 山口徹, 松田光生, 杉下靖郎:
左室内径計測と左室断層面の標準化。
J Cardiology 10:931-945, 1980

総説

No. 1 2月 伊藤巖:
大動脈炎症候群。
治療 62:320-321, 1980

No. 2 3月 伊藤巖:
大動脈炎症候群。
総合臨牀 29:1185-1188, 1980

No. 3 3月 紅露恒男, 小川新吉, 野田汎史:
運動処方について。
日循環協誌 14:241-246, 1980

No. 4 4月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 大島統男:
臨床運動心臓学。
医学のあゆみ 113:61-71, 1980

No. 5 4月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 山口徹, 田村勤:
スポーツ心臓。
循環器科 7:288-295, 1980

No. 6 5月 伊藤翼, 山口巖:
私の経験した症例。
クリニカ 7:83-86, 1980

No. 7 6月 伊藤巖:
大動脈炎症候群の診断基準。病型分類。
内科 45:1099-1102, 1980

- No. 8 7月 伊藤巖：
最近注目されている循環器疾患の薬物療法。
茨城県医師会報第320号：1-7, 1980
- No. 9 7月 杉下靖郎：
心不全患者の生活指導指針。
臨床成人病 10：1131-1137, 1980
- No. 10 8月 伊藤巖：
大動脈炎症候群と妊娠。
産科と婦人科 47：1057-1062, 1980
- No. 11 8月 杉下靖郎：
うっ血型心筋症。
臨床医 6：84, 1980
- No. 12 8月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 山口徹, 田村勤：
超音波による心臓の機能診断。
総合臨牀 29：2200-2208, 1980
- No. 13 10月 杉下靖郎, 松田光生：
スポーツと心臓突然死。
日本臨牀 38：4169-4178, 1980
- No. 14 11月 杉下靖郎：
スポーツ心臓。
体育の科学 30：798-802, 1980
- No. 15 12月 伊藤巖：
高血圧と低血圧。
臨床医 6：1759-1760, 1980
- No. 16 12月 伊藤巖：
高血圧の治療。
古河市医師会報 13：24-30, 1980
- No. 17 12月 山口徹：
〈臨床検査の意義〉心エコー図。
臨床医 6：1841-1843, 1980
- No. 18 月 Vyden JK., Ogawa T., Rose HB., Kanazawa M.：
Peripheral hemodynamic alterations in rehabilitation patients.
Clin Res 28：219A, 1980
- No. 19 月 Ogawa T., Vyden JK., Rose HB., Kanazawa M.：
Glucose-insulin-potassium therapy in acute myocardial infarction.
Hospital Formulary 15：201-217, 1980

著書

- No. 1 1月 伊藤巖：
大動脈炎症候群(高安動脈炎), 解離性大動脈瘤。
私の治療 第2版(大淵重敬, 阿部恒男編), pp.401, 403,
日本医事新報社, 東京, 1980

- No. 2 1月 杉下靖郎：
発作性頻拍症。
今日の治療指針 1980 (石山俊次ほか編)，p.231，医学書院，東京，1980，
- No. 3 6月 伊藤巖：
大動脈炎症候群。
図説臨床内科講座第6巻，循環器〔3〕(細田差一編)，pp.210-217，
メジカルビュー社，東京，1980
- No. 4 6月 杉下靖郎：
虚血性心疾患の診断と病態生理。
ナースのための CCU, ICU (木村栄一編)，pp.97-175，テクノ，東京，1980
- No. 5 9月 伊藤巖：
大動脈瘤，慢性動脈閉塞，大動脈炎症候群(高安動脈炎)。
新臨床内科学 第3版(阿部正和ほか編)，pp.237-241，
医学書院，東京，1980
- No. 6 9月 杉下靖郎：
心筋疾患。
内科学(上田英雄，武内重五郎編)第2版，pp.250-257，朝倉書店，東京，1980
- No. 7 12月 伊藤巖：
免疫と血管。
循環一病態生理と診断・治療(竹内正ほか編)，pp.769-776，
文光堂，東京，1980
- No. 8 12月 杉下靖郎：
RI による血流計測。
血流をめぐる最近の話題から——計測と評価(阪大BME研究会編)
pp.37-43，阪大BME研究会，大阪，1980
- No. 9 12月 Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W.:
Sinus node recovery time. Usefulness in diagnosis of sinus node disease.
“Diagnosis and Treatment of Cardiac Arrhythmias” edited by A.
Bayes and J. Cosin, Pergamon Press, New York, pp.606-612, 1980
- No. 10 12月 Jordan J., Yamaguchi I., Mandel W.:
Prognosis and treatment of sinus node disease.
“Diagnosis and Treatment of Cardiac Arrhythmias: edited by A.
Bayes and J. Cosin, Pergamon Press, pp.613-621, 1980
- No. 11 12月 Peter T., Hamamoto H., McCullen A., Yamaguchi I., Mandel W.:
“Calcium Antagonism”. edited by A. Fleckenstein and H. Roskanum,
Spring-Verlag, Heidelberg, pp.75-86, 1980

学会発表 (シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 1月 杉下靖郎：
特別講演「左心機能予備力の評価——とくに動的運動負荷心エコー図を用いて——」
Seminar on Cardiovascular Dynamics (大阪)，1月，1980

- No. 2 2月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生:
シンポジウム「運動負荷試験におけ各種検査法の診断的意義」心エコー図の面から。
第10回循環器負荷研究会(東京), 2月, 1980
- No. 3 2月 飯田要, 山口徹, 小川剛, 杉下靖郎, 伊藤巖, 蘇原泰則, 三井清文, 松本邦彦
秋貞雅祥, 小形岳三郎:
Primary Chylopericardium の一例。
日本循環器学会関東甲信越地方会第95回例会(東京), 2月, 1980
- No. 4 3月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖:
運動時大動脈収縮機能の機序に関する研究。
第44回日本循環器学会総会(名古屋), 3月, 1980
- No. 5 3月 杉下靖郎, 小関迪:
シンポジウム「心臓核医学の現況」心機能およびその予備力の核医学的評価——とくに他の方法との関係——。
第44回日本循環器学会総会(名古屋), 3月, 1980
- No. 6 3月 定利勝, 岡部富士子, 野田汎史, 天野直美, 蘇寛敏, 種市良博, 林直樹, 竹内馬左也
俵稔子:
心筋梗塞症の運動負荷試験R波の変化の意義について。
第44回日本循環器学会総会(名古屋), 3月, 1980
- No. 7 3月 蘇寛敏, 定利勝, 種市良博, 岡部富士子, 天野直美, 野田汎史, 林直樹, 竹内馬左也
俵稔子:
心筋梗塞のリハビリテーション: 長期的心機能及び運動能力に及ぼす因子の検討。
第44回日本循環器学会総会(名古屋), 3月, 1980
- No. 8 3月 田村勤, 山口徹, 松田光生, 杉下靖郎:
シンポジウム「心エコー図検査法の標準化」左室内径計測と左室断層面の標準化。
第20回臨床心音図研究会(名古屋), 3月, 1980
- No. 9 4月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 山口巖, 小川剛, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖:
心疾患患者の生活管理に関する研究(第3報)——心疾患患者の他臓器手術について——
第77回日本内科学会総会(東京), 4月, 1980
- No. 10 5月 田村勤:
超音波心エコー図による心機能評価のための計測に関する問題点。
第1回非観血心臓計測機器研究会(東京), 5月, 1980
- No. 11 5月 杉下靖郎, 伊藤巖, 久保武士, 小関克彦, 太田千足:
心疾患患者の生活管理に関する研究(第4報)——血行動態より見た妊娠経過中予備力の推定——。
日本循環器学会関東甲信越地方会第96回例会(川崎), 5月, 1980
- No. 12 5月 山口巖:
一過性左脚ブロックの電気生理。
第6回臨床心臓電気生理研究会(名古屋), 5月, 1980
- No. 13 6月 Yamaguchi I., Ito I.:
The mechanism of sinus node re-entry in isolated atrial tissue.
1st Asian-Pacific Symposium on Cardiac Pacing
(Jerusalem, Israel), June, 1980

- No. 14 6月 Yamaguchi I., Togo T., Ohba S., Ito I.:
 Studies of sinus node dysfunction in the sick sinus syndrome of elderly persons.
 1st Asian-Pacific Symposium on Cardiac Pacing
 (Jerusalem, Israel), June, 1980
- No. 15 6月 山口巖, 小川剛, 田村勤, 山口徹, 杉下靖郎, 伊藤巖:
 洞結節機能に対する冠動脈造影の影響.
 第3回ペースメーカーに関する公開研究会(大阪), 6月, 1980
- No. 16 6月 松田光生, 杉下靖郎, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖:
 パルスドップラー血流計による大動脈弁閉鎖不全の定量的評価に関する実験的研究
 第36回超音波医学会(京都), 6月, 1980
- No. 17 7月 杉下靖郎:
 冠循環.
 Highland Study Session on Hemodynamis (福岡), 7月, 1980
- No. 18 7月 杉下靖郎:
 運動負荷心エコー図法.
 Highland Study Session on Hemodynamics (福岡), 7月, 1980
- No. 19 8月 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生, 伊藤巖:
 運動反応性より見た左室機能分析.
 第11回循環器負荷研究会(東京), 8月, 1980
- No. 20 8月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生, 伊藤巖:
 シンポジウム「運動負荷試験におけるST降下以外の心電図所見」運動負荷試験に
 おけるST上昇と局所壁運動その他の負荷検査所見.
 第11回循環器負荷研究会(東京), 8月, 1980
- No. 21 9月 小川剛, 杉下靖郎, 伊藤巖:
 冠動脈疾患患者における運動療法の末梢循環動態におよぼす影響ならびにそれと運
 動許容度改善との関連性について.
 第3回心臓リハビリ研究会(東京), 9月, 1980
- No. 22 9月 小川剛, 杉下靖郎, 伊藤巖:
 冠動脈疾患患者における運動療法の末梢循環動態におよぼす影響およびそれと運
 動許容度との関連性について.
 第22回日本老年医学会総会(札幌), 9月, 1980
- No. 23 9月 松田光生, 杉下靖郎, 山口徹, 田村勤, 伊藤巖:
 超音波パルスドップラー血流計を用いた肺高血圧症における右室流出路および肺動
 脈内血流波形の検討.
 第21回臨床心音図研究会(東京), 9月, 1980
- No. 24 9月 田村勤, 山口徹, 松田光生, 杉下靖郎, 小関迪, 飯田啓治, 伊藤巖:
 心エコー図の精度.
 第21回臨床心音図研究会(東京), 9月, 1980
- No. 25 9月 Sugishita Y.:
 Computer analysis in dynamic exercise echocardiography.
 Nikko Conference in Cardiac Dynamics (Nikko), September, 1980

- No. 26 9月 小関迪, 芳賀脩光, 植屋悦男, 橋本哲明:
中年勤労者の体力づくりトレーニングが虚血性心疾患危険因子におよぼす効果.
第35回日本体力医学会大会(宇都宮), 9月, 1980
- No. 27 9月 芳賀脩光, 小関迪, 植屋悦男:
動的運動負荷心エコー図法による筋運動時, および持久性運動時の血行動態.
第35回日本体力医学会大会(宇都宮), 9月, 1980
- No. 28 10月 加藤弘, 紅露恒男, 関岡康雄, 野田汎史, 井沢鉄也, 小川新吉:
陸上中・長距離選手の心形態及び機能について.
第35回日本体力医学会大会(宇都宮), 10月, 1980
- No. 29 10月 杉下靖郎:
特別講演「運動負荷と不整脈」
第11回東北不整脈研究会(仙台), 10月, 1980
- No. 30 10月 山口徹, 田村勤, 松田光生, 小関迪, 杉下靖郎, 伊藤巖:
Subxiphoid Approach による左室心エコー図——断層法併用による——.
第37回超音波医学会(横浜), 10月, 1980
- No. 31 10月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生, 山口徹, 小川剛, 山口巖, 田村勤, 伊藤巖, 大島統男
秋貞雅祥:
狭心症の病型にかんする研究.
第21回日本脈管学会総会(福岡), 10月, 1980
- No. 32 11月 野中泰延, 行徳祐一, 斎藤嘉美, 垣内史堂, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の免疫学的検討: 循環免疫複合体と末梢血リンパ球.
第21回日本脈管学会総会(福岡), 11月, 1980
- No. 33 11月 浅井克晏, 野田汎史, 緒方蓉子:
循環器系集団検診における効率のよい問診(予診), 検査項目.
第18回全国大学保健管理研究集会(大阪), 11月, 1980
- No. 34 11月 小関迪, 杉下靖郎, 松田光生:
シンポジウム「循環領域における運動負荷試験」エルゴメーター.
第17回日本脈波学会総会, 第4回臨床生理研究会(名古屋), 11月, 1980
- No. 35 11月 大島統男, 黄田保光, 秋貞雅祥, 杉下靖郎, 小関迪, 松田光生:
虚血性心疾患における運動前および運動中の wall motion イメージと心筋イメージの検討.
第20回日本核医学会(前橋), 11月, 1980
- No. 36 11月 杉下靖郎:
冠循環の生理と病態生理.
第2回 New Town Conference (東京), 11月, 1980
- No. 37 11月 小川剛, 山口徹, 田村勤, 杉下靖郎, 伊藤巖:
うっ血性心不全に対する prazosin の効果 ——UCG および運動負荷試験による評価——.
第1回日本臨床薬理学会(東京), 11月, 1980

No. 38 11月 Ijima H., Ogawa T.:
Flowmetric diagnosis in arterial obstructive diseases using pneumoplethysmography.

Post-Congress Meeting on Noninvasive Flowmetry
in Angiology, Fukuoka, November, 1980

No. 39 12月 飯田啓治, 山口徹, 山口巖, 松田光生, 杉下靖郎, 伊藤巖:
房室ブロックを伴う右室閉塞性肥大型心筋症の1例.

日本循環器学会関東甲信越地方会第98回例会(東京), 12月, 1980

No. 40 12月 杉下靖郎:
RIによる血流計測.

第17回阪大BME研究会, 日本ME学会関西支部部会(大阪), 12月, 1980

班研究報告

No. 1 3月 野中泰延, 行徳祐一, 垣内史堂, 齋藤嘉美, 伊藤巖:
大動脈炎症候群の免疫学的研究——血中 immune complex と Antibody Dependent Cell-mediated Cytotoxicity (ADCC) 活性——.

厚生省特定疾患系統的血管病変に関する調査研究班1979年度研究報告書,
pp. 290-294, 1980

No. 2 11月 杉下靖郎:
収縮弛緩特性諸指標の予備力と相互関係.

昭和54年度厚生省循環器病研究委託費による研究報告集, 心臓の収縮弛緩における特性に関する研究, pp. 181-182, 1980

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

No. 1 2月 伊藤巖:
健康増進時代「肥満と高血圧」

日本テレビ放送, 2月11日, 1980

No. 2 2月 杉下靖郎:
高血圧の疫学とその臨床経過.

土浦医師会, 第144回学術講演会, 2月19日, 1980

No. 3 2月 伊藤巖:
最近注目されている循環器疾患の薬物療法—— β 遮断薬を中心として.

日本医師会医学講座, 2月23日, 1980

No. 4 3月 杉下靖郎:
心臓病と妊娠.

群馬ノイキノン研究会, 3月8日, 1980

No. 5 5月 杉下靖郎:
高血圧の疫学と治療指針.

日立医師会, 5月22日, 1980

No. 6 5月 杉下靖郎:
スポーツと心肥大.

秋田心疾患懇談会, 5月24日, 1980

- No. 7 5月 杉下靖郎：
運動負荷。
東京女子医大心臓血圧研究所研究会，5月31日，1980
- No. 8 7月 伊藤巖：
高血圧の治療。
古河医師会学術講演会，7月18日，1980
- No. 9 10月 杉下靖郎：
スポーツ心の臨床。
日本短波放送，10月1日，1980
- No. 10 10月 伊藤巖：
高血圧の治療。
石岡市医師会医学講演会，10月25日，1980
- No. 11 11月 山口徹：
弁膜症の診断。
日本超音波医学会，第18回超音波診断法講習会，11月8日，1980
- No. 12 11月 伊藤巖：
高血圧の治療。
日立市内科医会学術講演会，11月20日，1980
- No. 13 12月 杉下靖郎：
狭心症と非侵襲的検査法。
へき地生態科学研究所第12回臨床医学研修会，12月12日，1980

1980年（消化器内科グループ）

原 著

- No. 1 1月 **Muto H., Totsuka Y., Chou M. C. Y., and Field J. B.:**
Effects of Antibodies to Bovine Thyroidplasma Membranens on in Vitro Basal
and Thyroid-Stimulating Hormone Stimulation of Bovine Thyroid Adenylate
Cyclase.
Endocrinology 107 : 707-713, 1980
- No. 2 4月 **崎田隆夫, 福富久之, 山形迪, ほか32名:**
二重盲検比較試験による Aciglutamide aluminium 十二指腸潰瘍に対する臨床評
価.
臨床成人病 10(4) : 711(163)-729(176), 1980
- No. 3 6月 **山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:**
Cimetidine の胃, 十二指腸潰瘍に対する効果.
診療と新薬 17(6) : 77(1335)-87(1345), 1980
- No. 4 6月 **山形迪, 崎田隆夫, 福富久之, 中原朗, ほか50名:**
二重盲検比較試験による消化性潰瘍の臨床的薬新評価.
臨床成人病 10 : 171-195, 1980
- No. 5 6月 **東郷順子, 小山捷平, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二
福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 尾崎梓, 岡村隆夫, 岩崎洋治:**
腹腔鏡検査が有用であった孤立性肝嚢腫の一例.
Progress of Digestive Endoscopy 16 : 233-236, 280, 1980
- No. 6 6月 **鳥山一, 助川淳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 小山捷平
武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:**
胃内視鏡生検にてアミロイドシスと診断された1例.
Progress of Digestive Endoscopy 17(1) : 240-263, 1980
- No. 7 8月 **Koyama S., Yoshioka T., Mizushima A., Kawakita I., Yamagata S.
Fukutomi H., Sakita T., Kondo I., Kikuchi M.:**
Establishment of a cell Cline (G-415) from a human gall bladder carcinoma.
Gann 71 : 574-575, 1980
- No. 8 9月 **川北勲, 漆原邦之, 菊池正教, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 藤井敬二,
高瀬靖広, 中村恭一:**
典型的 Borrmann I型を呈した胃悪性リンパ腫の1例.
胃と腸 15(9) : 935-938, 1980
- No. 9 10月 **中原朗, 高瀬靖広, 塚田啓二, 折居和雄, 宮本二郎, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪,
小山捷平, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫,
桜井健二郎, 加藤大典:**
隆起性病変に対する内視鏡レーザー治療に関する基礎的及び臨床的研究.
Gastroenterological Endoscopy 22 : 1360-1372, 1980

- No. 10 10月 中原朗, 菊池正教, 中村恭一, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 岡村隆夫
岩崎洋治:
微小食道腺癌一例.
胃と腸 15(10), 1980
- No. 11 11月 福富久之, 川北勲, 熊谷博彰, 中原朗, 塚田啓二, 崎田隆夫, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による胃癌粘膜の螢光に関する研究.
日本レーザー医学会誌 Vol. 1, No. 1 : 365-369, 1980
- No. 12 12月 川北勲, 塚田啓二, 熊谷博彰, 宮本二郎, 中原朗, 小山捷平, 山形迪, 武藤弘
福富久之, 高瀬靖広, 漆原邦之, 菊池正教, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による胃粘膜の螢光拡大観察.
Progress of Digestive Endoscopy 17 : 65-69, 275, 1980
- No. 13 12月 小山捷平, 吉岡貴幸, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
胃癌患者における免疫抑制細胞.
癌の臨床 26 : 1641-1646, 1980
- No. 14 12月 Field J. B., Muto H., and Chou M. C. Y. :
The Adenylate Cyclase-Cyclic AMP system in Graves' Disease.
Advances in Cyclic Nucleotide Research 12 : 359-372, 1980
- No. 15 10月 大菅俊明, 真重文子:
酵素による胆汁酸測定.
Tokyo Tanabe Quarterly 31 : 31-38, 1980
- No. 16 3月 松本紀, 羽田豊明, 前多隆吉, 金田浩, 田畑四郎, 木間浩, 春山武, 井廻道夫:
Vitamin D₂ の投与により血中 Ca と 25-OH-D の上昇効果に著明な discrepancy
を認めた悪性高血圧症の1長期透析例の検討.
骨代謝 13 : 102-105, 1980
- No. 17 2月 Imawari M., Akonuma Y., Muto Y., Itakura H., Kosaka K. :
Isolation and partial characterization of two immunologically similar vita-
min D-binding proteins in rat serum.
J Biochem 88 : 349-360, 1980
- No. 18 6月 金田浩, 飛内賢正, 村田豊明, 前田隆吉, 松本紀, 春山武, 井廻道夫:
慢性腎不全透析患者の低 Ca 血症に対する vitamin D₂ の効果.
日本腎臓学会誌 22 : 679-687, 1980
- No. 19 2月 板倉弘重, 井廻道夫, 村勢敏郎, 赤沼安夫, 井出健彦, 小坂樹徳:
HDL-コレステロール変動因子に関する検討.
日本臨床代謝学会記録 17 : 80-81, 1980
- No. 20 8月 Imawari M., Kozawa K., Akanuma C., Koizumi S., Itakura H., Kosaka K. :
Serum 25-hydroxyvitamin D and vitamin D-binding protein levels and mineral
metabolism after partial and total gastrectomy.
Gastroenterology 19 : 255-258, 1980
- No. 21 10月 大菅俊明:
消化管疾患と胆汁酸代謝異常.
Tokyo Tanabe Quarterly 31 : 191-197, 1980

総説

- No. 1 1月 井廻道夫：
高 Ca 血症。
診断と治療 68：153-155, 1980
- No. 2 5月 崎田隆夫：
胃粘膜の血流と胃潰瘍。
Medical Digest 241：32, 1980
- No. 3 6月 崎田隆夫, 福富久之, 紫田裕身：
癌早期診断の決め手。
臨床と研究 57：6-9, 1980
- No. 4 8月 崎田隆夫：
胃平滑筋肉腫に対する化学療法と効果。
医事新報 2936：159, 1980
- No. 5 9月 大菅俊明：
胆汁の生化学。
胆と脾 1：1009-1018, 1980
- No. 6 9月 崎田隆夫：
胃癌早期診断学, レーザー光導入まで。
Creatia 58：11, 1980
- No. 7 10月 崎田隆夫, 福富久之, 紫田裕身：
胃癌。
geriat Med 18：1345-1354, 1980
- No. 8 4月 大菅俊明, 田中直見, 真重文子, 今井一洋：
新しい肝機能検査としての血清胆汁酸。
けんさ 10：12-26, 1980
- No. 9 12月 大菅俊明, 田中直見, 真重文子：
血清胆汁酸。
最新医学 35：2425-2430, 1980
- No. 10 2月 田中直見, 大菅俊明：
血清胆汁酸。
日本臨床 38：210-220, 1980
- No. 11 8月 大菅俊明：
胆汁酸の生化学と臨床。
日本臨床 38：202-215, 1980
- No. 12 8月 大菅俊明：
胆汁の生化学。
胆と脾 1：1009-1018, 1980
- No. 13 9月 大菅俊明：
胆汁酸服用によるコレステロール胆石の溶解機序。
医学のあゆみ 114：990-991, 1980

著書

- No. 1 3月 崎田隆夫, 柴田裕身:
吐血 145-153, 克誠堂, 東京, 1980
- No. 2 9月 崎田隆夫, 小黒八七郎, 多賀須幸男, 大森白吉次, 福富久之, 三輪剛:
胃カメラ研修の実際改題, 消化管内視鏡研修の実際,
中外医学社, 1980
- No. 3 10月 大菅俊明:
肝臓の病気(織田敏次, 鈴木宏編).
中外医学社, 1980
- No. 4 6月 大菅俊明:
胆道ジスキネジー.
胆石症初診から治療まで(羽生, 亀田編) 152-159, 医学書院, 東京, 1980
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 川北勲, 山形迪, 福富久之, 崎田隆夫:
胃癌と Suppressor Tcell.
第34回胃癌研究会(広島), 1月, 1980
- No. 2 1月 板倉弘重, 井廻道夫, 村勢敏郎, 赤沼安夫, 井出健彦, 小坂樹徳:
HDL-コレステロール変動因子に関する検討.
第1回日本臨床代謝学会(大阪), 1月, 1980
- No. 3 3月 大久保昭行, 岩崎泰彦, 佐藤弘, 井廻道夫, 板倉弘重, 小坂樹徳, 十字猛夫:
慢性活動性肝炎の免疫療法の問題点.
第66回日本消化器病学会(東京), 3月, 1980
- No. 4 3月 石黒直樹, 福島恒男, 川本勝, 久保章, 松田好雄, 諏訪寛, 小林俊介, 竹村浩
土屋周二, 井廻道夫:
非特異性腸炎の代謝障害(第6報) Crohn 病の血中ビタミン測定.
第66回日本消化器病学会(東京), 3月, 1980
- No. 5 3月 大菅俊明:
胆汁酸検査の臨床的意義.
第66回日本消化器学会総会(東京), 1980
- No. 6 4月 山形迪, 柴田裕身, 福富久之, 崎田隆夫, 武藤弘, 川北勲, 小山捷平, 中原朗
宮本二郎, 三田村圭二, 大菅俊明:
消化性潰瘍の胃内 pH に関するシメチデンの効果.
第66回消化器病学会(東京), 4月, 1980
- No. 7 4月 小山捷平, 吉岡貴幸, 水島淳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘
三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
消化器癌の Suppressor 細胞とその性状.
第66回消化器病学会(東京), 4月, 1980
- No. 8 5月 崎田隆夫:
早期胃癌の再検討——実態と対策——.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980

- No. 9 5月 中原朗, 高瀬靖広:
レーザー内視鏡の隆起性病変への応用.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 10 5月 熊谷博彰, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平, 高瀬靖広
福富久之, 崎田隆夫:
胃内視鏡二波長法リモートセンシングへのアプローチ.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 11 5月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 中原朗, 崎田隆夫, 吉野清高, 飯田俊代:
内視鏡的食道静脈瘤造影.
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 12 5月 福富久之, 川北勲, 塚田啓二, 熊谷博彰, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平
高瀬靖広, 武藤弘, 崎田隆夫, 加藤大典, 桜井健二郎:
Fiber Trans Illumination (F. T. I.) 法による胃粘膜の観察.
第22回日本消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 13 5月 宮本二郎, 高瀬靖広, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
食道静脈瘤患者における胃体部粘膜下血流——栓塞療法との関連において——
第22回消化器内視鏡学会(名古屋), 5月, 1980
- No. 14 5月 石井正徳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 小山捷平
武藤弘, 三田村圭二, 竹島徹, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
腹部外傷に起因した大網腫瘍の1例.
第160回消化器関東甲信越地方会(東京), 5月, 1980
- No. 15 5月 鳥山一, 助川淳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 井廻道夫, 川北勲, 小山捷平, 山形迪
武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫:
胃内視鏡生検にてアミロイドシスを診断され肝不全にて死亡した1例.
第301回消化器内視鏡関東地方会(東京), 5月, 1980
- No. 16 5月 崎田隆夫, 平塚:
消化管粘膜の拡大観察—その現状と対策.
第301回消化器内視鏡関東地方会(東京), 5月, 1980
- No. 17 5月 川北勲, 武藤弘:
レーザー光励起による蛍光拡大観察.
第30回消化器内視鏡関東地方会(東京), 5月, 1980
- No. 18 9月 Sakita T., Nagy, Workshop.:
“New Device in Endoscopy”.
3rd Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy (台湾), 9月, 1980
- No. 19 9月 Fukutomi H., Kawakita I., Sakita T.:
“New Device in laser endoscopy”.
3rd Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy (台湾), 9月, 1980
- No. 20 9月 Fujita K., Sakita T., Mari S., Niwa H., Yoshiya K., Kusaka H., Kaneko E.:
Analyses on the 20 years practice of mass survey of stomach with gastro
camera.
3rd Asian-Pacific Congress of Digestive Endoscopy (台湾), 9月, 1980

- No. 21 9月 小山捷平, 吉岡貴幸, 東郷順子, 福富久之, 崎田隆夫:
癌患者における Suppressor T 細胞.
癌治療学会(東京), 9月, 1980
- No. 22 10月 高瀬靖広, 崎田隆夫:
消化管出血と止血との工夫 食道静脈瘤に対する内視鏡的栓塞療法の有用性と問題点.
第22回日本消化器, 第18回日本消化器内視鏡学会合同秋季大会, 10月, 1980
- No. 23 10月 中原朗, 福富久之:
再び胃ポリペクトミーの適応をめぐって(指定発言), レーザー焼灼法による胃ポリペクトミーの適応.
第18回日本消化器内視鏡学会, 10月, 1980
- No. 24 10月 中原朗, 高瀬靖広, 折居和雄, 塚田啓二, 宮本二郎, 川北勲, 山形迪, 武藤弘
福富久之, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
隆起性病変に対する内視鏡的レーザー治療とのそ適応.
第18回消化器内視鏡学会, 10月, 1980
- No. 25 10月 熊谷博彰, 宮本二郎, 塚田啓二, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平
高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫:
胃内視鏡二波長法リモートセンシングへのアプローチ.
第18回消化器内視鏡学会, 10月, 1980
- No. 26 10月 川北勲, 塚田啓二, 宮本二郎, 中原朗, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 熊谷博彰
福富久之, 崎田隆夫, 漆原邦之, 菊地正教, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による蛍光観察.
第22回日本消化器病学会(鹿児島), 10月, 1980
- No. 27 10月 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 高瀬靖広, 竹島徹, 福富久之
崎田隆夫:
胃潰瘍患者における胃血流分布.
第22回日本消化器病学会, 10月, 1980
- No. 28 10月 武藤弘, 塚田啓二, 柴田裕身, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪
小山捷平, 福富久之, 崎田隆夫:
十二指腸と胃液分泌.
第22回日本消化器病学会, 10月, 1980
- No. 29 11月 小山捷平, 吉岡貴幸, 東郷順子, 福富久之, 崎田隆夫, 藤本重義:
人癌における腫瘍抗原特異的 Suppressor T 細胞.
第39回日本癌学会(東京), 11月, 1980
- No. 30 11月 福富久之, 川北勲, 加藤大典, 桜井健二郎, 熊谷博彰, 中原朗, 塚田啓二, 崎田隆夫:
レーザー光励起による胃粘膜の蛍光に関する研究.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 31 11月 中原朗, 高瀬靖広, 塚田啓二, 折居和雄, 福富久之, 崎田隆夫, 加藤大典
桜井健二郎:
レーザー内視鏡の隆起性病変への応用.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980

- No. 32 11月 熊谷博彰, 川北勲, 中原朗, 武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
生体胃リモートセンシングへのアプローチ.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 33 11月 崎田隆夫, 福富久之:
医用アルゴンレーザーの現状.
第1回日本レーザー医学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 34 11月 石井正徳, 東郷順子, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 柴田裕身, 山形迪, 小山捷平
武藤弘, 福富久之, 崎田隆夫:
レーザー光により治療したと思われる早期重複胃癌の1例.
第31回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1980
- No. 35 11月 崎田隆夫:
胃炎をめぐる最近の話題.
第31回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1980
- No. 36 11月 小野睦, 折居和雄, 高瀬靖広, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 中原朗
福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡的に YAG レーザーにより癌性食道狭窄解除を試みた1例.
第31回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京), 11月, 1980
- No. 37 11月 小山捷平, 吉岡貴幸, 東郷順子, 福富久之, 崎田隆夫:
Complete Freund's Adjuvant による Suppressor T 細胞の誘導.
第39回日本癌学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 38 11月 鍵田美栄子, 川北勲, 菊地正教, 小形岳三郎:
肝癌を合併した男性乳癌の一例.
第19回日本臨床細胞学会秋季大会(仙台), 11月, 1980
- No. 39 11月 川北勲:
潰瘍性大腸炎について.
茨城県医師会, 難病シリーズ(茨城), 11月, 1980
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 1月 大菅俊明:
胆石症(再発防止シリーズ).
NHK TV, 1.23, 1980
- No. 2 4月 大菅俊明, 野呂, 穂下:
胆石と胆汁酸代謝.
短波放送, 4.2, 1980
- No. 3 7月 大菅俊明:
茨城肝臓シンポジウム診断と治療をめぐる最近の話題.
(水戸), 7.12, 1980
- No. 4 7月 中山文夫, 大菅俊明, 亀田治男:
胆石症治療の動向.
日本短波放送, 7.22, 1980
- No. 5 11月 福富久之:
内視鏡レーザー.
近畿地区内視鏡懇話会

No. 6 月 大菅俊明：
胆道疾患の臨床。

内科 45 : 444-461, 1980

No. 7 月 大菅俊明：
肝機能検査としての胆汁酸測定，

Biomedical J 14 : 54-60, 1980

1980年（呼吸器内科グループ）

原 著

- No. 1 4月 Hasegawa S., Kimura K., Hasegawa T., Rikitake T. :
Diagnostic Significance of Regional lung Function test in Clinical Emphysema
Using Xe-133 Steady State Method.
Jap. J. Med. Vol. 19, No. 2, 167, 1980
- No. 2 10月 Hasegawa S., Kimura K., Hasegawa T., Watanabe H. :
Diagnostic Significance of Regional lung Function in Patients with COLD-B
Jap. J. Med. Vol. 19, No. 4, 179, 1980
- No. 3 10月 蘇原泰則, 三井清文, 遠藤勝幸, 木村敬二郎, 長谷川堯, 力武知之, 長谷川鎮雄
木村哲, 山下亀次郎, 小形岳三郎 :
Expanded Polytetrafluoroethylene 人工血管にて左腕頭静脈を置換し根治的切除を
行いえた ACTH, β -MSH 産生浸潤性胸腺 Carcinoid の1例.
日本胸部外科学会雑誌 第28巻 第9号 1448-1454, 1980

総 説

- No. 1 12月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎, 長谷川堯, 渡辺宏 :
慢性肺気腫——臨床的肺気腫症の診断と治療——
日本医事新報 2954 : 3-7, 1980

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 4月 長谷川鎮雄, 木村敬二郎, 長谷川堯, 力武知之, 渡辺宏 :
慢性閉塞性肺疾患における局所肺機能診断について COLD-B 群を中心として
第77回 日本内科学会講演会(東京), 4月, 1980
- No. 2 4月 木村敬二郎, 力武知之, 長谷川堯, 渡辺宏, 長谷川鎮雄, 大島統男, 秋貞雅祥 :
慢性閉塞性肺疾患の ^{133}Xe functional image による分類と進展度の検討.
第20回 日本胸部疾患学会総会(広島), 4月, 1980
- No. 3 10月 櫻村博正, 藤井芳夫, 飯田要, 渡辺宏, 長谷川堯, 木村敬二郎, 長谷川鎮雄
藤田敏郎 :
気管支喘息と Bartter 症候群の合併した1症例.
第305回関東地方会(東京), 10月, 1980
- No. 4 11月 飯田要, 渡辺宏, 木村敬二郎, 長谷川堯, 長谷川鎮雄, 三井清文, 蘇原泰則, 小石沢正
小形岳三郎, 泉三郎, 高木寛, 吉良枝郎 :
腫瘤状陰影を呈した原発性肺アミロイドーシスの1例.
第48回 日本胸部疾患学会関東地方会(前橋), 11月, 1980

1980年（腎内科グループ）

原 著

- No. 1 月 上田泰, 東條静夫, 本間光夫, 大藤真, 古川俊之, 恒松徳五郎, 酒井紀, 岡田正明
酒井紉, 伊藤拓:
糸球体腎炎に対する副腎皮質ステロイド Pulse therapy の治療成績.
腎と透析 8(3): 407-426, 1980
- No. 2 月 寺崎太郎, 佐野元昭, 小山哲夫, 成田光陽, 東條静夫:
色素異常, 剛毛, 浮腫, 免疫グロブリン異常などを伴う慢性多発性神経炎に合併した膜性増殖性糸球体腎炎.
日腎誌 22(2): 185-191, 1980
- No. 3 月 小川由英, 矢崎恒忠, 北川竜一, 大場正二, 稲毛博実, 東條静夫:
Expanded Polytetrafluoroethylene graft を用いた血液透析用 A-V fistura の作製および修理.
腎と透析 8(4): 519-523, 1980
- No. 4 月 佐野元昭, 鈴木治男, 東條静夫, 加納勝利, 北川竜一, 小形岳三郎:
急速進行性糸球体腎炎で死亡した Idiopathic Retroperitoneal Fibrosis の一剖検例.
日腎誌 22(4): 377-383, 1980
- No. 5 月 稲毛博実, 小山哲夫, 成田光陽, 東條静夫, 若新政史, 若新洋子, 家里憲二, 武井泉:
SLE, ネフローゼ症候群のステロイド療法時にみられる Avascular (Aseptic) Bone Necrosis の検討.
日腎誌 22(4): 393-399, 1980
- No. 6 月 稲毛博実, 小山哲夫, 田上憲次郎, 成田光陽, 東條静夫:
Immune Complex により惹起される血小板凝集およびセロトニン放出に対する Dipyridamole の効果.
基礎と臨床 14(3): 567-572, 1980
- No. 7 月 東條静夫, 大野丞二, 宮原正, 他25名:
慢性糸球体腎炎に対するコンドロイチン硫酸ナトリウムの効果——多施設 open study による検討——
腎と透析 9(2): 287-293, 1980
- No. 8 月 上田志朗, 若新洋子, 武井泉, 森昭男, 家里憲二, 森義雄, 若新政史, 奥田邦雄
東條静夫:
金製剤によるモルモット腎症（尿細管上皮抗原の関与した膜性腎炎の発生について）.
日腎誌 22(9): 1221-1229, 1980
- No. 9 月 東條静夫, 鈴木治男:
CG-120 (Uralyt-U) の臨床治験.
医学と薬学 4(6): 769-772, 1980
- No. 10 月 青柳一正, 大場正二, 東條静夫:
活性ビタミン D₃ の臨床効果.
基礎と臨床 14(9): 47-52, 1980

- No. 11 月 Narita M., Koyama A. :
Lupus Erythematosus, Pathogenesis and Treatment of Lupus Nephritis.
Japanese Journal of Medicine 19 : 248, 1980
- No. 12 月 尾崎梓, 佐野元昭, 深尾立, 岩崎洋治 :
長期イヌ灌流保存の問題点.
低温医学 6 : 7-12, 1980
- 総 説
- No. 1 月 東條静夫 :
薬物療法の実際 腎炎・ネフローゼ.
診断と治療 68(1) : 156-160, 1980
- No. 2 月 佐野元昭, 寺崎太郎, 東條静夫 :
ネフローゼ症候群における Steroid Pulse 療法の適応について.
基礎と臨床 14(1) : 56-61, 1980
- No. 3 月 東條静夫 :
臨床医学の展望 腎臓病学.
日本医事新報 2913 : 11-17, 1980
- No. 4 月 東條静夫, 鈴木治男 :
妊娠と腎疾患.
臨床と研究 57(2) : 384-388, 1980
- No. 5 月 東條静夫 :
糖尿病の蛋白尿.
内科診療 4 : 114-115, 1980
- No. 6 月 山本駿一, 土田弘基, 東條静夫 :
ネフローゼ症候群のステロイド・免疫抑制療法.
診断と治療 68(3) : 467-474, 1980
- No. 7 月 東條静夫 :
診断基準「ネフローゼ症候群」
総合臨床(増刊号) 29 : 1075-1084, 1980
- No. 8 月 稲毛博実, 東條静夫 :
原発性ネフローゼ症候群.
Medicina 17(4) : 510-512, 1980
- No. 9 月 稲毛博実, 東條静夫 :
ネフローゼ症候群の臨床.
現代看護 2(4) : 533-544, 1980
- No. 10 月 石田裕, 佐野元昭, 東條静夫 :
骨髄腫と腎障害.
総合臨床 29(4) : 1251-1257, 1980
- No. 11 月 寺崎太郎, 佐野元昭, 東條静夫 :
膠原病と腎病変.
治療学 4(4) : 467-469, 1980

- No. 12 月 石田裕, 東條静夫 :
老年者と腎不全.
老年医学 18(6) : 733-737, 1980
- No. 13 月 東條静夫, 渡辺孝太郎 :
職場環境と長期透析.
日本臨床 38 : 2438-2443(6), 1980
- No. 14 月 小川由英, 北川竜一, 中山凱夫, 笠井美彦, 大場正二, 東條静夫 :
内シャントの新しい作成法.
臨床泌尿器科 34(7) : 695, 1980
- No. 15 月 東條静夫 :
高齢者の血清尿素窒素高値の考え方.
日本医事新報 2934 : 131, 1980
- No. 16 月 東條静夫, 佐野元昭, 寺崎太郎 :
ステロイドホルモン療法.
内科 46(3) : 423-428, 1980
- No. 17 月 石田裕, 東條静夫 :
ネフローゼ症候群における栄養と輸液.
The Japanese Journal of Parenteral and Enteral Nutrition
(JJPEN) 2(4) : 373-379, 1980
- No. 18 月 東條静夫, 寺崎太郎 :
Polycystic Disease (のう胞腎)
診断と治療 68(9) : 1725-1727, 1980
- No. 19 月 東條静夫 :
慢性腎疾患の発生と進展の要因およびその予防対策——慢性腎炎を中心として——
健康管理 315(9) : 4-15, 1980
- No. 20 月 東條静夫, 佐野元昭, 寺崎太郎, 加納勝利, 北川竜一 :
内科から病理へ・右側腹部痛, 腎機能障害.
日本臨床 <1980年秋季増刊> : 3354-3355, 1980
- No. 21 月 稲毛博実, 東條静夫 :
鑑別診断のポイント急性腎炎 VS 慢性腎炎の再燃型.
Medicina 17(12) : 2066-2067, 1980
- No. 22 月 成田光陽 :
溶血性尿毒症症候群.
日本医事新報 2907 : 168, 1980
- No. 23 月 青柳一正 :
(展望)慢性腎不全における尿素代謝の特異性について.
千葉医学 56 : 251-257, 1980
- No. 24 月 青柳一正, 成田光陽 :
急性腎不全.
総合臨床 29(11) : 2749-2752, 1980

著書

- No. 1 月 東條静夫：
ネフローゼ症候群の臨床。
世界保健通信社，大阪，1980
- No. 2 月 東條静夫：
慢性関節リウマチの治療中にネフローゼ症候群を呈した63歳の主婦。
〔腎臓病ケーススタディ〕-40例のPO研修-(大野丞二，岩淵勉編)，
医学書院，東京，1989
- No. 3 月 東條静夫：
臨床腎臓病講座〈第1巻〉
上田泰，阿部裕，東条静夫編，金原出版，東京，1980
- No. 4 月 東條静夫，鈴木治男：
図説臨床内科講座第12巻
(1)アミロイド腎 p.150-153，(2)腎梗塞 p.92-93，(3)腎静脈血栓 p.94-97
武内重五郎，加藤暎一編集，メディカルビュー社，1980
- No. 5 月 成田光陽：
蛋白尿。
やさしい腎臓学 p.115，東京医学社，1980
- No. 6 月 成田光陽：
乏尿。
680専門家による私の治療(大淵，阿部編) p.413，日本医事新報社，東京，1980
- No. 7 月 成田光陽：
タンパク尿。
臨床腎臓病講座 p.229，金原出版，1980

学会発表 (シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 4月 成田光陽，小山哲夫，佐野元昭，青柳一正，渡辺孝太郎，鈴木治男，東條静夫：
年代的治療よりみたネフローゼ症候群治療効果の変遷。
第77回日本内科学会総会(東京)，4月，1980
- No. 2 5月 稲毛博実，太田義章，渡辺孝太郎，佐野元昭，鈴木治男，成田光陽，東條静夫：
多彩な臨床症状を呈したMPGNの1症例。
第10回日腎会東部部会(浜松)，5月，1980
- No. 3 5月 小川由英，大場正二，石川悟，中山凱夫，矢崎恒忠，高橋茂喜，渡辺孝太郎，加納勝利
北川竜一，東條静夫：
透析用内シャント作製を容易にする新しい試み。
第10回日腎会東部部会(浜松)，5月，1980
- No. 4 5月 石田裕，成田光陽，佐野元昭，寺崎太郎，東條静夫，丸山佳子：
骨髓腫に合併した急性腎不全の1例。
第10回日腎会東部部会(浜松)，5月，1980
- No. 5 5月 大場正二，青柳一正，成田光陽，東條静夫，北川竜一：
腎炎とポリアミン。
第10回日腎会東部部会(浜松)，5月，1980

- No. 6 5月 成田光陽：
シンポジウム Focal Glomerulosclerosis.
第10回日腎会東部部会(浜松)，5月，1980
- No. 7 5月 佐野元昭，土田弘基：
シンポジウム Focal Glomerular Sclerosis (2) 病因に関連して (B) 臨床的，実験的立場より。
第10回日本腎臓学会東部部会(浜松)，5月，1980
- No. 8 5月 渡辺孝太郎，鈴木治男：
シンポジウム 糖尿病性腎症。
第25回人工透析研究会(博多)，5月，1980
- No. 9 6月 東條静夫：
慢性腎疾患の発生と進展の要因およびその予防対策—ことに慢性腎炎，慢性腎盂腎炎(特別講演)。
第20回産業健康管理研究会全国会議(東京)，6月，1980
- No. 10 8月 東條静夫：
糸球体腎炎の治療(特別講演)
第16回日本小児腎臓病研究会(広島)，8月，1980
- No. 11 9月 東條静夫：
シンポジウム 糖尿病をめぐる諸問題—糖尿病性腎症—
第6回京都医学会(京都)，9月，1980
- No. 12 11月 丸山佳子，成田光陽，佐野元昭，小山哲夫，青柳一正，石田裕，稲毛博実，大場正二，太田義章，寺崎太郎，渡辺孝太郎，鈴木治男，東條静夫：
運動時における腎病態，特に蛋白尿を中心とする変動について。
第23回日本腎臓学会総会(東京)，11月，1980
- No. 13 11月 石田裕，成田光陽，稲毛博実，太田義章，小山哲夫，鈴木治男，東條静夫：
腎疾患における尿中 FDP 排泄機序に関する検討。
第23回日本腎臓学会総会(東京)，11月，1980
- No. 14 11月 成田光陽，小山哲夫，佐野元昭，稲毛博実，石田裕，太田義章，大場正二，寺崎太郎，青柳一正，渡辺孝太郎，鈴木治男，東條静夫，丸山佳子：
腎疾患における warfarin 長期療法について。
第23回日本腎臓学会総会(東京)，11月，1980
- No. 15 11月 青柳一正，大場正二，渡辺孝太郎，成田光陽，東條静夫：
単離肝細胞によるグアニジノコハク酸の生合成。
第23回日本腎臓学会総会(東京)，11月，1980
- No. 16 11月 大場正二，青柳一正，須藤伝悦，渡辺孝太郎，成田光陽，東條静夫：
ラット肝臓内グアニジノコハク酸準位について—食餌蛋白含量による変動を中心として—
第23回日本腎臓学会総会(東京)，11月，1980
- No. 17 11月 佐野元昭，寺崎太郎，成田光陽，東條静夫：
Aminonucleoside Nephrosis にみられる巣状硬化性病変の病理学的研究。
第23回日本腎臓学会総会(東京)，11月，1980

- No. 18 11月 稲毛博実, 太田義章, 佐野元昭, 寺崎太郎, 石田裕, 小山哲夫, 鈴木治男, 成田光陽
東條静夫:
実験的アミノスクレオニッド腎症における凝固線溶系の関与と各種薬剤による影響
第23回日本腎臓学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 19 11月 青柳一正:
パネルシンポジウム(II)腎不全と栄養管理 食餌(アミノ酸)と尿素合成調節機構.
第23回日本腎臓学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 20 11月 小川由英, 青柳一正, 加納勝利, 北川竜一:
Radioenzyme 法による尿中尿酸の測定.
第23回日本腎臓学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 21 12月 東條静夫:
糖尿病性腎症(特別講演)
第13回茨城人工透析談話会(水戸), 12月, 1980

班研究報告

- No. 1 3月 東條静夫, 成田光陽, 小山哲夫, 佐野元昭, 稲毛博実, 石田裕, 太田義章, 大場正二
寺崎太郎, 青柳一正, 渡辺孝太郎, 鈴木治男, 丸山佳子:
腎疾患における抗凝固療法——とくに warfarin 長期療法について——
厚生省特定疾患腎糸球体障害調査研究班,
昭和54年度研究業績集, p.183-189, 1980
- No. 2 3月 東條静夫, 鈴木治男:
糖尿病患者の子後と GFR および蛋白尿.
厚生省特定疾患腎糸球体障害調査研究班,
昭和54年度研究業績集, p.306-313, 1980
- No. 3 3月 東條静夫, 佐野元昭, 寺崎太郎:
神経疾患にみられた MPGN (2症例) の検討.
厚生省特定疾患腎糸球体障害調査研究班,
昭和54年度研究業績集, p.466-474, 1980
- No. 4 3月 東條静夫:
金製剤による腎障害の発生機序に関する動物実験.
厚生省特定研究薬物腎障害の発生機序およびその予防・治療に関する研究
昭和54年度研究報告書, p.54-59, 1980

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 月 大野丞二, 吉沢信行, 酒井紀, 成田光陽:
腎炎の経過と予後.
中外医学社 1(4):542-556, 1975
- No. 2 月 本田西男, 長沢俊彦, 成田光陽, 中川成之輔, 石本二見男:
腎疾患の治療.
治療学 2(4):505-522, 1979

1980年（内分泌・代謝グループ）

原 著

- No. 1 3月 川井絃一, 尾形悦郎 :
ソマトメジンによる sulfation 作用と cyclic nucleotides.
骨代謝 13 : 300-302, 1980
- No. 2 3月 木村哲, 久貝信夫, 小出義信, 山本通子, 高橋洋史, 島沢英一郎, 尾形悦郎 :
腎における Ca 調節ホルモンの相互作用について.
骨代謝 13 : 29-36, 1980
- No. 3 3月 Yamashita K., Yamashita S., Yasuda H., Oka Y., and Ogata E. :
A decreased response of cyclic adenosine monophosphate concentrations to
glucagon in liver slices from streptozotocin-induced diabetic rats.
Diabetes 29 : 188-192, 1980
- No. 4 4月 藤田敏郎, 山下伸樹, 山下亀次郎 :
本態性高血圧患者における SQ 14225 投与後のレニン・アンギオテンシン系の変動
について.
日本臨床代謝学会記録 16 : 130-131, 1980
- No. 5 6月 川井絃一, 藤田敏郎, 板倉光夫, 清水哲, 小出義信, 久貝信夫, 木村哲, 山下亀次郎
尾形悦郎 :
知能低下, 自傷行為, 及び食塩依存性高血圧を伴った尿酸排泄障害型痛風患者の1
例.
日内会誌 69 : 109-113, 1980
- No. 6 8月 川井絃一, 久貝信夫, 木村哲, 花田尚, 中沢正樹, 山下亀次郎, 尾形悦郎, 上野賢一 :
下垂体機能不全を合併した Weber-Christian 病の1例.
日内会誌 69 : 954-959, 1980
- No. 7 9月 Yamashita K., Yamashita S., and Aiyoshi Y. :
Effects of α_2 -adrenergic action on cyclic AMP levels in canine thyroid slices.
Life Sciences 27 : 1127-1130, 1980
- No. 8 9月 山下伸樹, 藤田敏郎, 小出義信, 久貝信夫, 川井絃一, 木村哲, 山下亀次郎, 三井清文
小形岳三郎, 上田政和, 亀谷徹 :
異所性 ACTH 症候群を呈した胸腺カルチノイドの1例.
ホルモンと臨床 28 : 40-44, 1980
- No. 9 10月 Kugai N., Kimura S., Kawai K., Yamashita K., Ogata E., Yoshikawa S. and
Fujimoto Y. :
A case of primary hyperparathyroidism with low serum alkaline phosphatase
levels.
Endocrinol. Japon. 27 : 619-624, 1980
- No. 10 10月 Aiyoshi Y., Yamashita K., and Fujimoto Y. :
Effect of thyroid-stimulating hormone and norepinephrine on cyclic AMP
levels in human normal thyroids and human thyroid tumors.
Endocrinol. Japon. 27 : 625-630, 1980

No. 11 4月 Yamashita S., Yamashita K., Yasuda H., and Ogata E. :
High-fiber diet in the control of diabetes in rats.
Endocrinol. Japon. 27 : 169-173, 1980

No. 12 10月 Yamashita S., and Yamashita K. :
Effect of high-fiber diet on plasma high density lipoprotein (HDL) cholesterol
level in streptozotocin-induced diabetic rats.
Endocrinol. Japon. 27 : 671-673, 1980

総 説

No. 1 9月 藤田敏郎, 山下伸樹, 山下亀次郎 :
本態性高血圧患者における SQ 14225 の降圧作用とプロスタグラディンの役割につ
いて.
高血圧 3 : 20, 1980

著 書

No. 1 9月 尾形悦郎, 木村哲, 久貝信夫 :
鉍質病と腎.
鉍質病(藤田拓男編) pp.29-53, 南江堂, 東京, 1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

No. 1 1月 藤田敏郎, 山下伸樹, 山下亀次郎 :
本態性高血圧患者における SQ 14225 投与時のレニン・アンジオテンシン系の変動.
第17回日本臨床代謝学会(大阪), 1月, 1980

No. 2 4月 木村哲, 久貝信夫, 小出義信, 藤田敏郎, 山下亀次郎 :
高浸透圧非ケトン性糖尿病昏睡の病態成立機構に関する検討.
第77回日本内科学会総会(東京), 4月, 1980

No. 3 5月 山下伸樹, 藤田敏郎, 山下亀次郎 :
本態性高血圧患者における SQ 14225 の降圧作用およびその機構: 特にインドメサ
シンの影響について.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980

No. 4 5月 藤田敏郎, 山下伸樹, 小出義信, 久貝信夫, 木村哲, 山下亀次郎 :
原発性アルドステロン症におけるインドメサシンのアルドステロン分泌への影響.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980

No. 5 5月 木村哲, 小出義信, 多田亮子, 山下亀次郎 :
Glucagon の作用機序と Ca channel blocker の効果 [I] cyclic AMP に対する
影響.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980

No. 6 5月 小出義信, 木村哲, 多田亮子, 山下亀次郎 :
Glucagon の作用機序と Ca channel blocker の効果 [II] phosphorylase に対
する影響.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980

No. 7 5月 相吉悠治, 山下亀次郎 :
甲状腺刺激に対する調節機構と α_2 アドレナック作用.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980

- No. 8 5月 小原孝男, 藤本吉秀, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 金澤曉太郎, 久貝信夫:
凍結切片の脂肪染色による Hyperparathyroidism の病理組織型診断.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980
- No. 9 5月 久貝信夫, 木村哲, 小出義信, 山下亀次郎, 福島政文, 西井易穂:
副甲状腺ホルモンの分泌と腎作用に対する活性ビタミンDの影響.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980
- No. 10 5月 久貝信夫:
腎における副甲状腺ホルモン受容体.
第10回日本腎臓学会東部部会. シンポジウム「腎を中心としたCa代謝」
(浜松), 5月, 1980
- No. 11 5月 藤田敏郎:
ヒトの実験的高カルシウム尿症における副甲状腺機能動態.
第10回日本腎臓学会東部部会シンポジウム「腎を中心としたCa代謝」
(浜松), 5月, 1980
- No. 12 6月 Fujita T.:
Effects of Indomethacin on antihypertensive action of SQ 14225 in hyper-
tensive man.
第7回国際高血圧学会 (New Orleans, USA) June, 1980
- No. 13 7月 佐々木秀直, 小出義信, 久貝信夫, 川井絃一, 藤田敏郎, 山下伸樹, 吉川靖三
山下亀次郎, 木村哲, 尾形悦郎:
全身こむら返り病のCa代謝異常について.
第14回骨代謝研究会(東京), 7月, 1980
- No. 14 7月 山下亀次郎, 山下園, 小出義信, 木村哲:
ストレプトゾトシン糖尿病ラット肝における α アドレナジック機構の促進.
第23回日本糖尿病学会総会(名古屋), 7月, 1980
- No. 15 8月 藤田敏郎:
Bartter 症候群におけるアンギオテンシン及びカテコラミン不応性に対するプロス
タグランディレと体液量の影響.
第1回琵琶湖カンファレンス(滋賀), 8月, 1980
- No. 16 10月 小原孝男, 藤本吉秀, 伊藤悠基夫, 相原悠治, 江崎昌俊, 金澤曉太郎, 久貝信夫
小出義信:
Familial Hypocalciuric Hypercalcemia (FHH) の一家系.
第53回日本内分泌学会秋期大会(大阪), 10月, 1980
- No. 17 10月 藤田敏郎, 山下伸樹, 山下亀次郎:
本態性高血圧患者における SQ 14225 の降圧作用とプロスタグラディンの役割につ
いて.
第3回高血圧学会総会(福岡), 10月, 1980
- No. 18 10月 来栖武雄, 山下伸樹, 板倉光夫, 藤田敏郎, 小出義信, 久貝信夫, 金澤一郎
山下亀次郎:
低血糖を主徴とし, 腎性糖尿および多彩な神経, 筋, 皮膚異常を伴った ACTH 単
独欠損症の一例.
第53回日本内分泌学会秋期大会(大阪), 10月, 1980

No. 19 10月 永瀬宗重, 三田村圭二, 井廻道夫, 田村勤, 小出義信, 久貝信夫, 藤田敏郎, 板倉光夫
山下伸樹, 山下亀次郎:

肝硬変を示唆する肝機能異常及びうつ血性心不全を合併したバセドウ病の1例.

第53回日本内分泌学会秋期大会(大阪), 10月, 1980

1980年（リウマチ・アレルギーグループ）

原 著

- No. 1 5月 緒方蓉子, 平木美奈子, 加納克巳, 浅井克晏 :
学生健診の尿蛋白の6年間について.
保健の科学 22 : 364-368, 1980
- No. 2 7月 Hasegawa K., Sakamoto Y., Mitsunaga K., and Kashiwagi H. :
Drug fever due to oxprenolol.
Brit Med J 281 : 27-28, 1980
- No. 3 9月 桜井徹志, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎 :
SLE 治療経過における血中免疫複合体測定の臨床的意義——Clq deviation test を
用いて——
リウマチ 20 : 247-252, 1980
- No. 4 11月 山根一秀, 河野一郎, 梶島悌蔵, 桜井徹志, 柏木平八郎 :
単球——リンパ球ロゼット形成に関する検討——とくに慢性関節リウマチにおける
ロゼット陽性率について.
医学のあゆみ 115 : 328-330, 1980
- No. 5 11月 桜井徹志, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎 :
ナプロキセンの慢性関節リウマチにおける臨床評価.
臨牀と研究 57 : 3737-3740, 1980

総 説

- No. 1 2月 柏木平八郎 :
アメリカの内科レジデント教育制度.
医学教育 11 : 47-51, 1980
- No. 2 3月 柏木平八郎 :
シェーグレン病.
総合臨床 29 : 1199-1201, 1980
- No. 3 4月 浅井克晏 :
自然気胸.
保健の科学 22 : 232-235, 1980
- No. 4 11月 柏木平八郎 :
難病全身性エリテマトーデスとその類縁疾患.
茨城県臨床医学雑誌 16 : 42, 1980

著 書

- No. 1 5月 柏木平八郎 :
全身性エリテマトーデス.
難病の指針（秦資宣編）pp. 10-14, 茨城県医師会, 水戸, 1980
- No. 2 5月 柏木平八郎 :
多発筋炎, 皮膚筋炎.
同上, pp. 24-27

- No. 3 5月 柏木平八郎：
悪性関節リウマチ。
難病の指針（秦資宣編）pp. 54-57, 茨城県医師会, 水戸, 1980
- No. 4 5月 柏木平八郎：
結節性動脈周囲炎。
同上, pp. 37-40
- No. 5 5月 柏木平八郎：
シェーグレン症候群。
同上, pp. 32-36
- No. 6 5月 柏木平八郎：
ベーチェット病。
同上, pp. 162-165
- No. 7 6月 柏木平八郎：
Sjögren 症候群。
内科・下（笹本浩・阿部正和編）pp. 1015-1016, 金原出版, 東京, 1980
- No. 8 6月 柏木平八郎：
アミロイドーシス。
同上 pp. 1016-1018
- No. 9 6月 柏木平八郎, 山根一秀：
ベーチェット病。
同上 pp. 1018-1020
- No. 10 6月 柏木平八郎, 桜井徹志：
後天性免疫性溶血性貧血。
内科・下（笹本浩, 阿部正和編）pp. 1020-1021, 金原出版, 東京, 1980
- No. 11 6月 柏木平八郎：
特発性血小板減少性紫斑病。
同上 pp. 1021-1022
- No. 12 6月 柏木平八郎：
重症筋無力症。
同上 pp. 1022-1024
- No. 13 6月 浅井克晏：
生命と医学(訳)。
ラールス(今西錦司, 河盛好蔵監修) pp.133-269, 角川書店, 東京, 1980

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 5月 柏木平八郎, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志：
母親および3名の同胞にみられた仮性痛風。
第24回日本リウマチ学会総会（鹿児島）, 5月, 1980
- No. 2 5月 桜井徹志, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 柏木平八郎：
血中免疫複合体と各種自己抗体との関連性について。
同上学会, 5月, 1980

- No. 3 5月 山根一秀, 河野一郎, 梶島悌蔵, 桜井徹志, 柏木平八郎:
慢性関節リウマチにおける活性化単球に関する研究.
同上学会, 5月, 1980
- No. 4 6月 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志, 柏木平八郎, 大島宣雄:
Raynaud 現象の血液レオロジー的研究第2報.
第8回日本臨床免疫学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 5 6月 須磨崎亮, 柴崎正修, 柏木平八郎:
低 Ig A 血症を伴った小腸リンパ節過形成症の1同胞例.
第17回日本小児科学会茨城地方会(桜村), 6月, 1980
- No. 6 11月 浅井克晏, 野田汎史, 緒方蓉子:
循環器系集団検診における効率のよい問診(予診)検査項目.
第18回全国大学保健管理研究集会(大阪), 11月, 1980

班研究報告

- No. 1 3月 柏木平八郎, 山根一秀, 河野一郎, 梶島悌蔵, 桜井徹志:
慢性関節リウマチの金療法に伴う単球機能の変化.
厚生省特定疾患膠原病治療調査研究班 昭和54年度業績集, 1980, pp. 101-103
- No. 2 3月 柏木平八郎, 河野一郎, 梶島悌蔵, 山根一秀, 桜井徹志:
強皮症に合併した心伝導障害の治療経験.
同上業績集, 1980, pp. 158-159
- No. 3 3月 柏木平八郎, 梶島悌蔵, 河野一郎, 山根一秀, 桜井徹志:
強皮症の疑い例についての検討.
同上業績集, 1980, pp. 160-162

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 11月 柏木平八郎:
アメリカにおける内科レジデントカリキュラム.
ドクターサロン, 24:1270-1271, 1970

1980年 (血液グループ)

原著

- No. 1 4月 花田尚, 依田安弘, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥, 井島宏:
解離性大動脈瘤に合併した DIC 症候群—凝血病態とその発生機序について.
臨血 21: 491-497, 1980
- No. 2 4月 田上憲次郎, 長沢俊郎, 依田安弘, 阿部帥, 野村武夫, 日野志郎:
周期性血小板減少症の1例—血小板の動態および骨髓巨核球に関する観察.
臨血 21: 562-570, 1980
- No. 3 6月 佐藤晶子, 依田安弘:
血清フェリチン値測定キットの基礎的検討とその使用経験.
基礎と臨床 14: 1899-1905, 1980
- No. 4 7月 Yoda Y., Abe T.:
Acute monocytic leukemia cell isoferritin.
Cancer 46: 289-292, 1980
- No. 5 9月 中沢正樹, 阿部帥:
背部痛, 腹部膨満感, 脾腫.
日本臨床 38(秋増): 3352-3353, 1980
- No. 6 9月 菊地正教, 中沢正樹, 阿部帥:
原発性脾血管肉腫(全身転移).
日本臨床 38(秋増): 3634-3637, 1980
- No. 7 9月 太田義章, 大場正二, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 近藤郁子:
骨髓細胞の Y 染色体欠失を伴う Ph¹ 陽性慢性骨髄性白血病の1例.
臨血 21: 1365-1369, 1980
- No. 8 11月 佐藤晶子, 依田安弘, 阿部帥:
逆受身赤血球凝集法による血清フェリチンの測定.
基礎と臨床 14: 3827-3831, 1980
- No. 9 12月 長沢俊郎, 阿部帥:
液体培養系によるマウス骨髓巨核球前駆細胞の観察.
医学のあゆみ 115: 887-889, 1980
- No. 10 12月 花田尚, 依田安弘, 中沢正樹, 阿部帥:
鉄欠乏性貧血の治療経過中における骨髓可染鉄と血清フェリチン値の関係—血清フェリチン値による貯蔵鉄評価の試み.
臨血 21: 1853-1857, 1980

総説

- No. 1 4月 依田安弘:
DIC—背景疾患との関連—白血病.
現代医療 12: 431-436, 1980
- No. 2 11月 阿部帥:
血液疾患.
臨床検査 24(増): 1336-1340, 1980

著 書

- No. 1 1月 阿部帥：
悪性貧血(巨赤芽球性貧血).
680専門家による私の治療(大淵重敬, 阿部恒男編) pp.551
日本医事新報社, 東京, 1980
- No. 2 3月 阿部帥：
悪性貧血.
老年病診療 Question Answers (III) (小沢利男, 永野允, 中村治雄,
西山茂夫, 藤田拓男編) pp.544-545, 六法出版, 東京, 1980
- No. 3 7月 阿部帥：
溶血性貧血総論.
新版日本血液学全書4. 貧血II (新版日本血液学全書刊行委員会編) pp.71-84
丸善, 東京, 1980
- No. 4 7月 阿部帥：
後天性溶血性貧血A—自己免疫性溶血性貧血.
新版日本血液学全書4—貧血II (新版日本血液学全書刊行委員会編)
pp.185-199, 丸善, 東京, 1980
- No. 5 8月 阿部帥：
薬物による溶血性貧血.
貧血の検査(三輪史朗, 山中学, 林地孝, 林康之編)
pp.175-181, 金原出版, 東京, 1980
- No. 6 9月 阿部帥：
巨赤芽球貧血.
内科学第2報(上田英雄, 武内重五郎編) pp.1019-1022
朝倉書店, 東京, 1980

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 中澤正樹, 花田尚, 中村治雄, 長澤俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 西岡文彦
森尚義：
多発性神経炎, 皮膚色素沈着など多彩な臨床症状を示し, リンパ節生検標本で Ca-
stlman lymphoma 様組織像が認められた免疫グロブリン異常症の1例.
第65回日本臨床血液学会例会(東京), 2月, 1980
- No. 2 4月 阿部帥, 長澤俊郎, 花田尚, 中澤正樹, 中村治雄, 依田安弘, 田上憲次郎, 金津赫生：
再生不良性貧血におけるTリンパ球および単球の病態生理学的意義.
第77回日本内科学会総会(東京), 4月, 1980
- No. 3 4月 長沢俊郎, 阿部帥：
液体培養系におけるマウス骨髄巨核球前駆細胞の観察.
第42回日本血液学会総会(東京), 4月, 1980
- No. 4 4月 中澤正樹, 中村治雄, 花田尚, 長澤俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥：
DIC, Microangiopathic hemolytic anemia を合併した脾原発の血管肉腫症の1例.
第66回日本臨床血液学会例会(東京), 4月, 1989

- No. 5 6月 花田尚, 長澤俊郎, 中澤正樹, 中村治雄, 依田安寛, 田上憲次郎, 阿部帥:
Tリンパ球が CFU-E および免疫グロブリン産生細胞に抑制活性を示したいわゆる重症型再生不良性貧血の1例.
第67回日本臨床血液学会例会(群馬), 6月, 1980
- No. 6 8月 Nagasawa T., Abe T.:
Murine megakaryocyte progenitor cells cultured in liquid system. Isolation of cultured megakaryocytes and platelets.
Joint Meeting of the 18th Congress of the International Society of Haematology and 16th Congress of the International Society of Blood Transfusion (Montreal Canada), August, 1980
- No. 7 9月 阿部帥, 花田尚, 中澤正樹, 中村治雄, 長澤俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 厨信一郎:
5年間の観察中にシリング試験値が悪性貧血のレベルに低下した内因子抗体陽性の甲状腺機能亢進症と白斑の合併例.
第68回日本臨床血液学会例会(東京), 9月, 1980
- No. 8 9月 安東克之, 松本好正, 宮本二郎, 長澤俊郎, 田上憲次郎, 依田安弘, 阿部帥:
脾摘が無効で, 激症肝炎に罹患後血小板数増加を認めた特発性血小板減少性紫斑病(ITP)の1例.
第304回日本内科学会関東地方(前橋), 9月, 1980
- No. 9 11月 阿部帥, 長澤俊郎, 花田尚:
再生不良性貧血患者リンパ球による CFU-E の抑制—リンパ球増殖性疾患との比較.
第22回日本臨床血液学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 10 11月 田上憲次郎, 阿部帥:
慢性骨髄増殖性疾患患者血小板の自然凝集における β -glucuronidase の放出反応.
第22回日本臨床血液学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 11 11月 中澤正樹, 中村治雄, 長澤俊郎, 依田安弘, 阿部帥, 森尚義, 小島瑞:
DIC と MHA を合併した Malignant megakaryocytosis の1例.
第22回日本臨床血液学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 12 11月 長沢俊郎, 中澤正樹, 阿部帥:
ヒト骨髄巨核球前駆細胞培養の試み.
第22回日本臨床血液学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 13 12月 中村治雄, 中澤正樹, 花田尚, 長澤俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 山田美智子, 浜口秀夫:
染色体ギャップが認められた hemopoietic dysplasia の1例.
第69回日本臨床血液学会例会(東京), 12月, 1980
- No. 14 12月 坂木尚登, 本間健, 平賀正純, 本豊, 稲月文明, 阿部帥:
 α -Methyldopa による溶血性貧血の1例.
第307回日本内科学会関東地方会(東京), 12月, 1980
- No. 15 12月 角田伸一, 永田博, 中澤正樹, 依田安弘, 阿部帥:
芽球腫による坐骨神経痛が急性転化の初発症状と思われた慢性骨髄性白血病(CML)の1例.
第307回日本内科学会関東地方会(東京), 12月, 1980

班研究報告

- No. 1 7月 依田安弘, 花田尚, 中村治雄, 深尾立, 大島統男, 中澤正樹, 長澤俊郎, 田上憲次郎
阿部帥:
悪性腫瘍および DIC におけるフィブリンノーゲンの動態.
厚生省特定疾患汎発性血管内血液凝固症調査研究班
昭和54年度業績集, 1980, pp.104-108
- No. 2 10月 阿部帥, 小宮正文:
最近5年間の再生不良性貧血の予後に関する調査報告.
厚生省特定疾患特発性造血障害調査研究班
昭和54年度業績集, 1980, pp.100-102
- No. 3 10月 阿部帥, 小宮正文:
再生不良性貧血の追跡調査で発見された急性非リンパ性白血病について.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和54年度業績集, 1980, pp.103-106
- No. 4 10月 阿部帥, 長澤俊郎, 花田尚, 中澤正樹:
再生不良性貧血におけるリンパ球および単球の造血幹細胞に及ぼす影響.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和54年度業績集, 1980, pp.184-190
- No. 5 10月 阿部帥, 長澤俊郎:
液体培養系によるマウス骨髓巨核球前駆細胞の観察.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和54年度業績集, 1980, pp.217-219
- No. 6 10月 阿部帥, 依田安弘:
家族性鉄芽球性貧血におけるアイソフェリチンプロフィールについて.
厚生省特定疾患・特発性造血障害調査研究班
昭和54年度業績集, 1980, pp.294-295

1980年（感染症内科グループ）

学会発表（シンポジウム，特別講演を含む）

No. 1 6月 光澤栄三，大谷杉士：

実験的アレルギー性脳脊髄炎の研究：補体結合性抗体および受身赤血球凝集性抗体との関係.

第21回日本神経学会総会（京都），6月，1980

1980年 (神経内科グループ)

原 著

- No. 1 1月 **Kanazawa I.**, and Sutoo D. :
Biochemical evidence for the existence of substance P-containing descending fibers in the cat spinal cord.
Neurosci. Lett., Suppl. 4 : S26, 1980
- No. 2 1月 **Kuzuhara S.**, **Kanazawa I.**, and **Nakanishi T.** :
Topographical localization of the Onuf's nuclear neurons innervating the rectal and vesical striated sphincter muscles. A retrograde fluorescent double labeling in cat and dog.
Neurosci. Lett. 16 : 125-130, 1980
- No. 3 2月 **Nakanishi T.**, Ihara Y., and Tohgi H. :
Square wave jerks during visual fixation in cerebellar disorders.
Spinocerebellar Degenerations (ed. Sobue I.) University of Tokyo Press. pp.257-265, 1980
- No. 4 2月 Kinoshita M., Wakata N., and **Nakanishi T.** :
Prognosis and treatment of spinocerebellar degenerations in Japan.
Spinocerebellar Degenerations (ed. by Sobue I.) University of Tokyo Press. pp.95-100, 1980
- No. 5 2月 **Kanazawa I.**, Mogaki S., Muramoto O., and **Kuzuhara S.** :
On the origin of substance P-containing fibres in the entopeduncular nucleus and the substantia nigra of the rat.
Brain Res., 184 : 481-485, 1980
- No. 6 7月 豊倉康夫, 祖父江逸郎, 加瀬正夫, 黒岩義五郎, 梶田博太郎, 中西孝雄, 宇尾野公義
水野美邦, 島田康夫 :
パーキンソン病の Bromocriptine 療法——全国51施設における臨床治験成績予報——
新薬と臨床 29(7) : 1169-1180, 1980
- No. 7 7月 **Nakanishi T.**, Tomonaga M., Ihara Y., Sakuta M., and Tohgi H. :
Dissociated nystagmus in a comatose patient. A clinicopathological study.
J. Neurol. 223 : 303-308, 1980
- No. 8 8月 **Izumi K.**, Munekata E., Yamamoto H., **Nakanishi T.**, and Barbeau A. :
Effects of Taurine and γ -aminobutyric acid on akinesia and analgesia induced by D-Ala²-Met enkephalinamide in rats.
Peptides. 1(2) : 139-146, 1980
- No. 9 10月 **Tamaki M.**, **Nakahishi T.**, Kudo N., and Shimada Y. :
Early positive components of the somatosensory evoked potential in the cat.
(Summary)
Electroenceph. clin. Neurophysiol. 50 : 28, 1980

- No. 10 11月 中村治雄, 城賀本満登, 葛原茂樹, 塩沢全司, 中西孝雄 :
Paraquat 暴露後に発症した polyradiculoneuropathy の1例.
臨床神経 20(11) : 945-950, 1980
- No. 11 11月 作田学, 島田康夫, 豊倉康夫, 中西孝雄 :
Microneurogram による知覚異常の解析——(1)知覚受容野の変化について——
神経内科 13 : 472-474, 1980
- No. 12 12月 Kanazawa I., and Yoshida M. :
Electrophysiological evidence for the existence of excitatory fibres in the
caudato-nigral pathways in the cat.
Neurosci. Lett., 20 : 301, 1980
- 総 説
- No. 1 3月 中西孝雄 :
舞踏病, フラトーゼ, 片側パリスム.
今日の治療指針, 医学書院, 東京, 143-144, 1980
- No. 2 4月 山水千二 :
中枢神経系における Taurine の作用.
脳と神経 32 : 349-362, 1980
- No. 3 5月 尾崎行雄, 中西孝雄 :
運動機能.
総合臨床 29(5) : 1506-1516, 1980
- No. 4 月 金澤一郎 :
脊髄の神経伝達物質.
神経内科 12 : 430-437, 1980
- No. 5 8月 金澤一郎 :
神経系におけるペプチドの局在.
神経精神薬理 2 : 357-358, 1980
- No. 6 8月 山水千二 :
動物の行動とペプチド.
神経精神薬理 2 : 381-392, 1980
- No. 7 10月 金澤一郎 :
パーキンソン病を理解するために——生化学・薬理的立場から——
治療 62 : 1723-1730, 1980
- No. 8 11月 中西孝雄 :
体性感覚性脳幹誘発電位.
神経内科 13(5) : 395-400, 1980
- No. 9 11月 玉城允之, 中西孝雄
Spinal seizure に関する症例. 脊髄変化により下肢に自動運動をきたした2症例.
最新医学 35 : 322-324, 1980
- No. 10 12月 金澤一郎 :
線条体からの遠心性線維の神経伝達物質とハンチントン舞踏病.
臨床神経 20 : 1025-1026, 1980

著書

- No. 1 3月 金澤一郎：
伝達物質候補アミノ酸の放出，結合と不活性化。
活性物質と神経回路網，脳の統御機能5（伊藤正男，大塚正徳，小幡邦彦
松尾裕編）pp.79-98，東京，1980
- No. 2 3月 金澤一郎：
筋萎縮性側索硬化症。
難病の指針（秦資宣編）pp.75-78，茨城県医師会，水戸，1980
- No. 3 3月 金澤一郎：
脊髄小脳変性症。
難病の指針（秦資宣編）pp.85-89，茨城県医師会，水戸，1980
- No. 4 3月 玉城允之：
多発性硬化症。
難病の指針（秦資宣編）pp.1-4，茨城県医師会，水戸，1980
- No. 5 3月 玉城允之：
重症筋無力症。
難病の指針（秦資宣編）pp.5-9，茨城県医師会，水戸，1980
- No. 6 3月 中西孝雄，島村宗夫編：
臨床神経生理学入門。
その基礎と臨床的応用，真興交易，東京，1980
- No. 7 3月 島田康夫，中西孝雄：
大脳誘発電位。
臨床神経生理学入門（中西孝雄，島村宗夫編）pp.262-305，1980
- No. 8 6月 中西孝雄：
頭痛 pp.215-230，神経痛 pp.231-234，痛み基礎と臨床（市岡正道，中浜博
山村秀夫編），朝倉書店，東京，1980
- No. 9 6月 中西孝雄：
一般内科疾患に伴う神経症状。
甲状腺機能異常に伴う神経症状 pp.108，副甲状腺機能異常 pp.112
糖尿病 pp.116，低血糖 pp.118，血液疾患 pp.120，図説臨床内科
講座第11巻，神経2 Bメジカルビューー，東京，1980
- No. 10 7月 中西孝雄：
神経痛。
老年病診断 pp.444-445，六法出版，東京，1980
- No. 11 8月 金澤一郎
Substance P。
神経ペプチド（鎮目和夫，山田隆司，清水直容編）pp.127-147
医歯薬出版，東京，1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 金澤一郎:
ネコ脊髄前角におけるP物質について.
第3回神経科学学術集会, (東京), 1月26日-27日, 1980
- No. 2 2月 金澤一郎:
中枢神経の substance P.
昭和55年度生理学研究所研究会(岡崎), 2月1日, 1980
- No. 3 2月 金澤一郎:
ハンチントン舞踏病の生化学・薬理学的研究の最近の進歩.
第6回「難病」シンポジウム(東京), 2月15日-16日, 1980
- No. 4 2月 櫻村博正, 吉田紀明, 尾崎行雄, 金澤一郎, 中西孝雄:
四肢の慢性動脈閉塞症に脳梗塞とM蛋白血症を合併した1症例.
第72回日本神経学会関東地方会(東京), 2月, 1980
- No. 5 6月 玉城允之, 尾崎行雄, 吉田紀明, 中西孝雄:
脊髄小脳変性症患者の平衡機能の検討.
第21回日本神経学会総会(京都), 6月, 1980
- No. 6 6月 出水干二, 中西孝雄, 宗像英輔:
D-Ala²-Met-enkephalinamide 誘発無動および鎮痛に対する taurine およびGABA
の影響.
第21回日本神経学会総会(京都), 6月, 1980
- No. 7 6月 尾崎行雄, 金澤一郎, 中西孝雄, 本村幸子:
特異な網脈絡膜症を呈した色素異常・浮腫・免疫グロブリン異常などを伴う慢性多
発神経炎の2症例.
第73回日本神経学会関東地方(東京), 6月, 1980
- No. 8 6月 金澤一郎:
線条体からの遠心性線維の神経伝達物質とハンチントン舞踏病.
第21回日本神経学会総会(京都), 6月4日-6日, 1980
- No. 9 7月 金澤一郎:
大脳基底核の substance P.
第2回 Brain-Gut ペプチド研究会, 7月3日, 1980
- No. 10 9月 Kanazawa I.:
Distribution of transmitters or synthesizing enzymes in the human caudate
nucleus and putamen.
The Second International Workshop for the Human Brain Dissection
(Cambridge, England) 4-6th, September, 1980
- No. 11 10月 永瀬宗重, 尾崎行雄, 金澤一郎, 中西孝雄, 塩沢全司:
骨破壊像を認めた Tolosa-Hunt 症候群の1例.
第74回日本神経学会関東地方会(東京), 10月, 1980
- No. 12 11月 吉田倫幸, 中西孝雄:
二重刺激に対するヒトの視覚誘発電位の過復過程と知覚弁別との関係.
第10回日本脳波・筋電図学会(名古屋), 11月, 1980

- No. 13 11月 Izumi K., Munekata F., Yamamoto H., Yoshida M., Nakahishi T., Wong P. Barbeau A. :
 Central neuropharmacology of D-Ala²-Met-Enkephalinamide and its interaction with taurine in rats.
 International Symposium on Taurine (Mexico City), Nov. 1980
- No. 14 11月 玉城允之, 中西孝雄, 工藤典雄 :
 大脳誘発電位 (SEP) の発生源について.
 第10回日本脳波・筋電図学会(名古屋), 11月, 1980
- No. 15 12月 佐々木秀直, 大越教夫, 金澤一郎, 中西孝雄, 小出義信 :
 ACTH 単独欠損症を伴い, Ramsay Hunt 症候群類似の症状を呈した1例.
 第75回日本神経学会関東地方会(東京), 12月, 1980

班研究報告

- No. 1 月 中西孝雄, 島田康夫, 作田学 :
 Microneurogram によるスモン感覚異常の解析.
 厚生省特定疾患スモン調査研究班, 昭和54年度研究業績, pp.129-130, 1980

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 3月 中西孝雄 :
 編集後記.
 脳と神経 32(3) : 341, 1980
- No. 2 6月 中西孝雄 :
 病的反射.
 Medical Digest 242 : 40, 1980
- No. 3 7月 中西孝雄 :
 編集後記.
 臨床神経 20(7) : 592, 1980
- No. 4 10月 中西孝雄, 万年徹, 黒川高秀 :
 メジカルニュース 233 : 1-10, 1980
- No. 5 11月 金澤一郎 :
 脳と伝達物質-近年の進歩と今後の課題.
 医学界新聞, 11月17日号, 1980
- No. 6 12月 中西孝雄 :
 編集後記.
 脳と神経 32(12) : 1293, 1980

1980年（精神医学グループ）

原 著

- No. 1 月 小林亮三, 小泉準三, 他:
多施設二重盲検法による Maprotiline と Clomipramine のうつ病に対する薬効比較.
診療と新薬 17: 275-290, 1980
- No. 2 月 中山宏, 伊勢田堯:
Cotard 症候群の1例.
精神医学 22: 865-869, 1980

著 書

- No. 1 2月 吉川武彦, 竹内竜雄:
精神衛生統計.
現代精神医学大系第23巻C, 社会精神医学と精神衛生Ⅲ (懸田克躬, 大熊輝雄
島藺安雄, 高橋良, 保崎秀雄編集) pp. 41-246, 中山書店, 東京, 1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 3月 根岸達夫, 中山宏, 田川不二夫:
精神分裂病様症状を呈した Kleinfelter 症候群の1例.
第4回群馬精神医学懇話会(前橋), 3月, 1980
- No. 2 7月 小泉準三:
向精神薬の中樞作用——超微形態——
第7回岡山大学脳研夏期セミナー(岡山), 7月, 1980
- No. 3 10月 小泉準三, 白石博康, 宮本真理, 須磨崎加寿子, 小野幸雄:
ジャクソンてんかん様の心因性けいれん発作を発症した頭部外傷後遺症の1臨床例
第2回茨城医学会(水戸), 10月, 1980
- No. 4 10月 小泉準三, 白石博康, 須磨崎加寿子, 小野幸雄:
発作性に発症した全生活史健忘の1臨床例.
第2回茨城医学会(水戸), 10月, 1980
- No. 5 10月 小泉準三, 白石博康, 宮本真理, 能勢晴美:
心因性単眼色覚障害の1臨床例.
第2回茨城医学会(水戸), 10月, 1980
- No. 6 11月 永富公太郎, 宮本公夫, 宮本真理:
習慣運動と脳波・注意力との関連について.
第10回日本脳波筋電図学会学術会(名古屋), 11月, 1980

班研究報告

- No. 1 3月 竹内竜雄, 稲村博:
筑波研究学園都市における精神障害の実態(2)——精神科医療施設の調査から——
筑波の環境研究 5 A, 1980, pp. 122-126

- No. 2 3月 竹内竜雄：
大学生の神経症。
筑波大学・大学生の精神健康プロジェクト報告書，1980，pp.23-30
- No. 3 3月 嶋崎素吉：
大学生の精神病対策——とくに分裂病性障害について——
筑波大学・大学生の精神健康プロジェクト報告書，1980，pp.31-38
- その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）
- No. 1 11月 嶋崎素吉：
向精神薬持効剤（デポ剤）の使用の現状と今後の展望。
向精神薬研究講座（日本インダストリーセンター主催），11.15，1980

1980年 (皮膚科グループ)

原 著

- No. 1 1月 Lawley T.J., Strober W., **Yaoita H.**, Katz S.I.:
Small intestinal biopsies and HLA type in dermatitis herpetiformis patients
with granular and linear IgA skin deposits.
J Invest Derm 74 : 9-12, 1980
- No. 2 3月 Kitajima Y., Yanagihara M., **Yaoita H.**, Mori S.:
Plasma membrane ultrastructure of psoriatic cells as observed by freeze-
fracture electronmicroscopy.
J Cutan Pathology 7 : 213, 1980
- No. 3 3月 Yanagihara M., Kitajima Y., **Yaoita H.**, Mori S.:
Ultrastructural observation on the relationship between amyloid filaments and
halfdesmosomes in macular amyloidosis.
J Cutan Pathology 7 : 203, 1980
- No. 4 3月 上野賢一, 内藤琇一:
Oral florid papillomatosis の悪性化と治療について.
皮膚臨床 22 : 201-211, 1980
- No. 5 4月 上野賢一:
アトピー性皮膚炎患者に与えるパンフレットについて.
皮膚臨床 22 : 329-333, 1980
- No. 6 4月 **Naito S.**, **Baba T.**, Onozaki K., **Yaoita H.**:
Pustular psoriasis (I) Haemodiafiltration therapy and factors related to per-
meability in the serum.
Clin Research 28 : 577A, 1980
- No. 7 5月 Koitabashi Y., Maruyama T., **Baba T.**:
Clinical significance of serum complement levels in poststreptococcal acute
glomerulonephritis.
Acta Paediatrica Japonica 22 : 1-8, 1980
- No. 8 7月 上野賢一:
ケラトアコントーマ.
皮膚病診療 2 : 605-608, 1980
- No. 9 8月 川井紘一, 久貝信夫, 木村哲, 花田尚, 中沢正樹, 山下亀次郎, 尾形悦郎, 上野賢一:
下垂体機能不全を合併した Weber-Christian 病の1例.
日内会誌 69 : 954-959, 1980
- No. 10 9月 Hasegawa S., **Baba T.**, Hori Y.:
Suppression of allergic contact dermatitis by α -L-fucose.
J Invest Derm 75 : 284-287, 1980

No. 11 10月 Hasegawa S., Baba T., Koitabashi Y., Shimizu Y., Sonozaki H., Hori Y.
Nishiyama S. :
Elevated levels of chemotaxis inhibitory activity in sera of patients with
systemic lupus erythematosus.
J Derm 7 : 309-315, 1980

No. 12 10月 Yaoita H., Ohmi T., Naito S. :
A case of oculocutaneous albinism with storage pool deficiency of platelet.
Yale J Biol Med 53 : 440, 1980

総 説

No. 1 4月 矢尾板英夫 :
免疫電顕.
皮膚臨床 22 : 301-309, 1980

No. 2 8月 上野賢一 :
湿疹.
Geriat Med 18 : 1089-1095, 1980

No. 3 8月 上野賢一 :
老人のしみ, いぼ——特に悪性腫瘍との鑑別——
皮膚臨床 22 : 813-828, 1980

No. 4 8月 馬場徹, 鳥巢要道 :
補体と炎症.
医用酵素 3 : 35-42, 1980

No. 5 10月 上野賢一 :
黒色表皮腫.
内科 49 : 580-583, 1980

No. 6 10月 矢尾板英夫 :
免疫電顕.
日皮学会講習会テキスト 電顕の応用とみかた 14-28, 1980

No. 7 11月 矢尾板英夫 :
免疫組織学の皮膚科への応用.
日医新報 2949 : 133-134, 1980

No. 8 12月 矢尾板英夫 :
皮膚疫患の免疫電顕病理——水疱症を中心として——
細胞 12 : 541-549, 1980

著 書

No. 1 3月 上野賢一 :
疣贅.
今日の治療指針(石山俊次他編) pp. 545-546, 医学書院, 東京, 1980

No. 2 4月 上野賢一 :
放射線療法.
マルホ皮膚科セミナー放送内容集 No. 7, pp. 19-23, マルホ株式会社, 大阪, 1980

- No. 3 5月 上野賢一：
強皮症。
難病の指針 pp.19-23, 茨城県医師会, 水戸, 1980
- No. 4 5月 馬場徹, 矢尾板英夫：
皮膚科からみた全身性エリテマトーデス。
難病の指針 pp.15-18, 茨城県医師会, 水戸, 1980
- No. 5 5月 矢尾板英夫, 馬場徹：
天疱瘡。
難病の指針 pp.179-182, 茨城県医師会, 水戸, 1980
- No. 6 5月 上野賢一：
白板症, oral florid papillomatosis。
現代皮膚科学大系 9, pp.189-193, 中山書店, 東京, 1980
- No. 7 12月 矢尾板英夫：
膿疱性疾患総論。
現代皮膚科学大系 12, pp.253-259, 中山書店, 東京, 1980
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 2月 大津晃, 上野賢一：
Mycosis fungoides。
第34回皮膚悪性間葉系腫瘍同好会(東京), 2月, 1980
- No. 2 4月 高橋秀東, 上野賢一, 大見尚, 大津晃：
血管芽細胞腫(4例)の微細構造。
第79回日皮学会総会(広島), 4月, 1980
- No. 3 4月 内藤琇一, 高橋秀東, 榎村博正, 上野賢一：
胃癌を合併し特異な皮膚転移像を示したボーエン癌の1例。
第79回日皮学会総会(広島), 4月, 1980
- No. 4 4月 内藤琇一, 馬場徹, 矢尾板英夫：
膿疱性乾癬の血液透析後の排液にみられた起炎因子の研究。
第79回日皮学会総会(広島), 4月, 1980
- No. 5 5月 上野賢一, 大津晃, 平本力：
アトピー性皮膚炎の診療に関する2, 3の知見。
第4回日本小児皮膚科学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 6 5月 園崎秀吉, 東晃, 岡井清士, 北郷修, 日野治子, 五十嵐三都男, 林泰史, 宮永豊,
三井弘, 興津勝彦, 松浦美喜雄, 西田尚史, 池野美恵子, 矢尾板英夫, 馬場徹：
掌蹠膿疱症に伴う骨関節炎に関する研究(発症頻度を中心に)。
日本リウマチ学会(鹿児島), 5月, 1980
- No. 7 6月 吉田満里子, 高橋秀東：
多発性表在性基底細胞腫の1例。
昭和55年春期茨城県皮膚科集談会(水戸), 6月, 1980
- No. 8 8月 上野賢一：
「皮膚の老化」序説。
第10回日本皮膚科学会教育シンポジウム基礎と臨床——「皮膚の老化」——
(東京), 8月, 1980

- No. 9 9月 高橋秀東, 大見尚, 吉田満里子, 大沼秀雄:
多発性表在性基底細胞腫の1例.
第32回日皮学会西日本学術大会(長崎), 9月, 1980
- No. 10 10月 上野賢一, 大津晃:
Human fibroblast interferon の皮膚科的応用. 第I報, ウイルス性疣贅の FIF
局注療法.
第44回日皮学会東日本学術大会(横浜), 10月, 1980
- No. 11 10月 大津晃, 上野賢一:
Lymphomatoid papulosis の Interferon 療法.
第2回茨城県医学会皮膚科分科会(水戸), 10月, 1980
- No. 12 10月 矢尾板英夫, 馬場徹, 内藤琇一:
Retinoid が著効を示した角化異常症 (Darier 病?) の1例.
第44回日皮学会東日本学術大会(横浜), 10月, 1980
- No. 13 10月 馬場徹:
Porphyria cutanea tarda.
第2回茨城県医学会皮膚科分科会(水戸), 10月, 1980
- No. 14 10月 内藤琇一, 矢尾板英夫:
血液透析療法について.
第2回茨城県医学会皮膚科分科会(水戸), 10月, 1980
- No. 15 10月 Yaoita H., Ohmi T., & Naito S.:
A case of oculocutaneous albinism with storage pool deficiency of platelet.
The XIth International Pigment Cell Conference (Sendai) 10, 1980
- No. 16 11月 大津晃, 平本力, 高橋秀東, 大見尚, 上野賢一:
Human fibroblast interferon の皮膚科的応用. 第II報 lymphomatoid papulosis
の FIF 局注療法.
第31回日皮学会中部支部学術集会(岐阜), 11月, 1980
- No. 17 11月 内藤琇一, 馬場徹, 矢尾板英夫:
膿疱性乾癬の起炎因子の研究(第3報).
第31回日皮学会中部支部学術大会(岐阜), 11月, 1980
- No. 18 11月 矢尾板英夫, 高瀬孝子:
Collagenome éruptif.
第31回日皮学会中部支部学術大会(岐阜), 11月, 1980
- No. 19 12月 Uyeno K., & Ohtsu A.:
Interferon treatment of viral warts and some skin diseases.
Conference on Clinical Potentials of Interferon in Viral
Diseases and Malignant Tumors (Oiso) 12, 1980

班研究報告

- No. 1 7月 矢尾板英夫, 三浦卓, 上野賢一, 大見尚:
皮膚と免疫.
筑波大学学内プロジェクト研究報告書, 昭和53年度, pp.116, 1980

- No. 2 7月 大見尚, 上野賢一:
老人性疣贅及び老人性角化腫の研究.
筑波大学学内プロジェクト研究報告書, 昭和53年度, p.116, 1980
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 月 上野賢一:
私はなぜ現在の科を選んだか, 皮膚科.
日医新報ジュニア版 189: 34-35, 1980
- No. 2 4月 北村啓次郎, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
糖尿病をめぐって——皮疹から何を引き出すか——
皮膚臨床 22: 311-321, 1980(座談会)
- No. 3 4月 矢尾板英夫:
世界の皮膚科学者(26) Stephan I Katz.
西日本皮膚 42: 337-338, 1980
- No. 4 5月 上野賢一:
皮膚は内臓です.
The Thermie 昭和55年5月号, pp.22-23, 1980
- No. 5 5月 上野賢一:
発表学のすすめ.
生命の科学 現代皮膚科学大系第2回月報 2-3, 1980
- No. 6 8月 志村金也, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
文献検索の機械化——現状と将来——
皮膚臨床 22: 687-701, 1980(座談会)
- No. 7 8月 小嶋理一, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
老人皮膚疾患診療を顧みて.
皮膚臨床 22: 897-906, 1980(座談会)
- No. 8 8月 矢尾板英夫:
レセプターと免疫.
ミノファーゲン(東京), 1980(討論)
- No. 9 9月 矢尾板英夫:
酵素抗体法の基礎と応用, 皮膚科学への応用.
最新医学教育講座テキスト No.493, 日本卒後センター: P V-1-V-15, 1980
- No. 10 9月 矢尾板英夫:
Dermatoimmunopathology.
岐阜大学医学部講演会(岐阜), 9月, 1980
- No. 11 10月 森俊二, 野波英一郎, 肥田野信, 上野賢一:
鞣皮症の病型分類.
皮膚臨床 22: 1029-1041, 1980(座談会)
- No. 12 12月 矢尾板英夫:
水疱の発生機序.
日本短波放送, 12月6日, 1980

1980年（小児科グループ）

原 著

- No. 1 1月 松本邦彦, 大島統男, 館沢堯, 秋貞雅祥, 藤田昌宏:
原発性肺高血圧症の一例.
小児内科 12:140-141, 1980
- No. 2 4月 浜野建三:
異染性ロイコジストロフィーの病理学的検索.
日本小児科学会雑誌 80:260-265, 1976
- No. 3 4月 花田尚, 依田安弘, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥, 井島宏:
解離性大動脈瘤に合併した DIC 症候群——凝血病態とその発生機序について——
臨床血液 21:491-497, 1980
- No. 4 5月 宇賀直樹, 仁科甫啓, 大山貴美子, 北村元仕, 土田昌宏, 林河宏, 柳川喜重
吉原昭次:
新しい変異酵素を示した Glucose phosphate isomerase 欠乏症の一家系二症例.
臨床血液 21:633-638, 1980
- No. 5 8月 Uga N., Kondo Y.:
Otoscope as a transilluminator.
Pediatrics 66:328, 1980
- No. 6 8月 川井絃一, 久貝信夫, 木村哲, 花田尚, 中沢正樹, 山下亀次郎, 尾形悦郎, 上野賢一:
下垂体機能不全を合併した Weber-Christian 病の1例.
日本内科学会雑誌 69:954-959, 1980
- No. 7 9月 太田義章, 大場正二, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 近藤郁子:
骨髓細胞の Y 染色体欠失を伴う ph 陽性慢性骨髄性白血病の1例.
臨床血液 21:1365-1369, 1980
- No. 8 10月 Hirano T., Srinivasan G., Janakiraman N., Pleviak D., and Mukhopadhyay D.:
Gallium 67 citrate scintigraphy in pyomyositis.
J. Pediat. 97:596-598, 1980
- No. 9 11月 中村治雄, 城賀本満登, 葛原茂樹, 塩沢全司, 中西孝雄:
Paragat 暴露後に発症した polyradiculoneuropathy の1例.
臨床神経学 20:945-950, 1980
- No. 10 12月 中村了正:
Muscle glycogenosis.
小児内科 12:2589-2594, 1980
- No. 11 12月 花田尚, 依田安弘, 中沢正樹, 阿部帥:
鉄欠乏性貧血の治療経過中における骨髓可染鉄と血清フェリチン値の関係—血清フェリチン値による貯蔵鉄評価の試み.
臨床血液 21:1853-1857, 1980

総説

- No. 1 1月 滝田 斉：
輸液療法の実際，肝疾患(肝不全を中心として)。
小児内科 12：43-48, 1980
- No. 2 2月 藤田昌宏：
不整脈とその管理。
小児内科 12：193-197, 1980
- No. 3 8月 藪田敬次郎：
各種疾患における Osmoregulation の異常, Congenital anomaly of the kidney.
日本臨床 38(8)：2953-4959, 1980
- No. 4 10月 滝田 斉：
症状からみた臨床検査，嘔吐。
小児科診療 43：2130-2135, 1980

著書

- No. 1 3月 中村了正：
フェニルケトン尿症。
今日の治療指針(石山俊次他編) p. 602, 医学書院, 東京, 1980
- No. 2 3月 藪田敬次郎：
くる病。
今日の治療指針(石山俊次他編) pp. 619-620, 医学書院, 東京, 1980
- No. 3 6月 藪田敬次郎：
小児科領域におけるカリウム異常。
カリウム異常とその対策(上田泰監) pp. 357-386
メディカルリサーチセンター, 東京, 1980
- No. 4 7月 藪田敬次郎
小児治療学(1)。
小児科学(小林登編) pp. 631-642, 医学書院, 東京, 1980
- No. 5 7月 中村了正：
小児の代謝病3。
小児科学(小林登編) pp. 138-152, 医学書院, 東京, 1980
- No. 6 7月 中村了正：
小児の代謝病4。
小児科学(小林登編) pp. 153-165, 医学書院, 東京, 1980
- No. 7 10月 藪田敬次郎：
尿検査，生化学的検査。
小児臨床検査(中尾享他編) pp. 101-109, 金原出版, 東京, 1980
- No. 8 10月 越川昭三, 吉竹毅, 藪田敬次郎：
症例による輸液の実際。
中外医学社, 1980

- No. 9 10月 藪田敬次郎：
輸液。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.912-925, 金原出版, 東京, 1980
- No. 10 10月 滝田斉：
血清蛋白および血清の生化学的検査。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.211-224, 金原出版, 東京, 1980
- No. 11 10月 滝田斉：
肝生検。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.245-250, 金原出版, 東京, 1980
- No. 12 10月 滝田斉：
肝膿瘍。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.803-808, 金原出版, 東京, 1980
- No. 13 10月 滝田斉：
肝硬変症。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.819-831, 金原出版, 東京, 1980
- No. 14 10月 滝田斉：
門脈圧亢進症。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.831-836, 金原出版, 東京, 1980
- No. 15 10月 滝田斉：
胆管炎および胆嚢炎。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.843-846, 金原出版, 東京, 1980
- No. 16 10月 滝田斉：
胆石症。
小児消化器病学(加藤英夫他編) pp.846-850, 金原出版, 東京, 1980
- No. 17 11月 藪田敬次郎：
乳幼児期の栄養。
病態栄養学読本(吉利和編), からだの科学増刊11
pp.170-174, 日本評論社, 東京, 1980

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 中沢正樹, 花田尚, 中村治雄, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 西岡文彦
森尚義：
多発性神経炎, 皮膚色素沈着など多彩な臨床症状を示し, リンパ節生検標本で
Castleman lymphoma 様組織像が認められた免疫グロブリン異常症の1例。
第65回日本臨床血液学会例会(東京), 2月, 1980
- No. 2 4月 花田尚, 長沢俊郎, 阿部帥：
正常単球培養上清の CFU-C, CFU-E に及ぼす影響。
第42回日本血液学会総会(東京), 4月, 1980
- No. 3 4月 中沢正樹, 中村治雄, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥：
DIC, microangiopathic hemolytic anemia を合併した脾原発の血管肉腫症の1例。
第66回臨床血液学会例会(東京), 4月, 1980

- No. 4 5月 城賀本満登, 須磨崎亮, 柴崎正修, 滝田斉, 藪田敬次郎, 佐野元昭:
垂直感染によるB型肝炎により発症した膜性腎炎の一例.
第10回日本腎臓学会, 東部部会(浜松), 5月, 1980
- No. 5 6月 花田尚, 中沢正樹, 中村治雄, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥:
Tリンパ球がCFU-E, および免疫グロブリン産生細胞に対する抑制活性を示した
いわゆる重症再生不良性貧血の1例.
第67回臨床血液学会例会(草津), 6月, 1980
- No. 6 6月 城賀本満登, 須磨崎亮, 浜野建三, 花田尚:
DICを合併した乳児急性単球性白血病の1例.
第17回日本小児科学会茨城地方会(筑波), 6月, 1980
- No. 7 6月 花田尚, 城賀本満登:
小児DIC 7例の臨床観察.
第17回日本小児科学会茨城地方会(筑波), 6月, 1980
- No. 8 6月 佐々木秀直, 城賀本満登, 藤田昌宏, 柴崎正修, 監物久夫:
Swyer-James 症候群の1例.
第17回日本小児科学会茨城地方会(筑波), 6月, 1980
- No. 9 6月 須磨崎亮, 柴崎正修, 田代昭男, 更科広実, 高瀬靖広:
低IgA血症を伴うnodular lymphoid hyperplasiaの同胞例.
第17回日本小児科学会茨城地方会, 6月, 1980
- No. 10 8月 藪田敬次郎:
ワークショップ 腎とカルシウム・燐代謝, 腎における燐排泄(燐酸尿 phosphaturia)をめぐる諸問題.
第16回日本小児腎臓病学会(広島), 8月, 1980
- No. 11 9月 阿部帥, 花田尚, 中沢正樹, 中村治雄, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 厨信一郎:
5年間の観察中にシリング試験値が悪性貧血のレベルに低下した内因子抗体陽性の
甲状腺機能亢進症と白斑の合併例.
第68回臨床血液学会例会(東京), 9月, 1980
- No. 12 10月 須磨崎亮, 花田尚, 藤原順子, 中田義隆, 橋爪敬之, 降旗俊明:
モヤモヤ病の家族内発症例.
第18回日本小児科学会茨城地方会(水戸), 10月, 1980
- No. 13 10月 城賀本満登, 浜野建三, 小宅健雄:
白皮症に筋病変を合併した1乳児例.
第18回日本小児科学会茨城地方会(水戸), 10月, 1980
- No. 14 10月 花田尚, 須磨崎亮, 城賀本満登:
著明な貧血を伴った先天性表皮水疱症の1例.
第18回日本小児科学会茨城地方会(水戸), 10月, 1980
- No. 15 10月 須磨崎亮, 烏山一, 花田尚, 滝田斉, 小形岳三郎:
16年間にわたる反復性肝内胆汁うっ滞症の臨床病理学的検討.
第7回日本小児消化器病研究会(和歌山), 10月, 1980
- No. 16 10月 柴崎正修, 須磨崎亮, 滝田斉:
低IgA血症を伴うnodular lymphoid hyperplasiaの同胞例.
第5回小児感染免疫研究会(弘前), 10月, 1980

- No. 17 11月 中村了正, 鴨田知博 :
 遺伝性果糖不耐症の酵素異常-heterogeneity と胎児蛋白性について.
 第23回小児代謝研究会(徳島), 11月, 1980
- No. 18 11月 花田尚, 依田安弘, 中沢正樹, 阿部帥 :
 鉄欠乏性貧血の治療経過中における貯蔵鉄の血清フェリチン値による評価の試み.
 第4回鉄代謝研究会(岡山), 11月, 1980
- No. 19 12月 中村治雄, 中沢正樹, 花田尚, 長沢俊郎, 依田安弘, 田上憲次郎, 阿部帥, 山田美智子
 浜口秀夫 :
 染色体にギャップが認められた hemopoietic dysplasia の1例.
 第69回臨床血液学会例会(東京), 12月, 1980

班研究報告

- No. 1 2月 藤原順子, 中原智子, 城賀本満登, 藪田敬次郎 :
 新生児, 乳児の足圧測定による陽性支持反射と立位の発達の定量的解析,
 56年度厚生省心身障害研究班会議(東京, 2.21)口演
- No. 2 3月 阿部帥, 長沢俊郎, 花田尚, 中沢正樹 :
 再生不良性貧血におけるTリンパ球および単球の造血幹細胞に及ぼす影響,
 厚生省特定疾患特発性造血障害調査研究班, 昭和54年度研究業績報告書
 1980, pp.184-190
- No. 3 4月 中村了正, 宇賀直樹 :
 先天性チロシン血症の診断.
 厚生省心身障害研究遺伝研究班, 昭和54年度報告書, pp.121-125, 1980

その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 12月 藪田敬次郎 :
 小児慢性腎炎の治療.
 日本短波放送, 12月25日, 1980

1980年（循環器外科・呼吸器外科グループ）

原 著

- No. 1 2月 前田肇, 佐藤正明, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:
異種生体弁の問題点.
人工臓器 9: 293-295, 1980
- No. 2 2月 Okamura K., Chiba C., Iriyama T., Itoh T., Maeta H., Ijima H., Mitsui T. and
Hori M.:
Antigen depressant effect of glutaraldehyde for aortic heterografts with a
valve, with special reference to a concentration right fit for preservation of
graft.
Surgery 87: 170-176, 1980
- No. 3 3月 伊藤翼, 井島宏, 堀原一:
Leriche 症候群—手術適応と術式の選択.
外科 42: 232-243, 1980
- No. 4 3月 Fujimura S., Sohara Y., Kondo T., Yamauchi A., Handa S., Okabe K. and
Nakada T.:
Improved pulmonary venous anastomosis using a single left atrial cuff in
one stage bilateral lung autotransplantation.
Tohoku J. Exp. Med. 132: 443-452, 1980
- No. 5 4月 花田尚, 依田安弘, 長沢俊郎, 田上憲次郎, 阿部帥, 井島宏:
解離性大動脈瘤に合併した DIC 症候群.
臨床血液 21: 491-497, 1980
- No. 6 5月 前田肇, 佐藤正明, 大島宣雄, 入山正, 三井利夫, 堀原一:
新しい心筋温度測定用センサーの開発.
医用電子と生体工学 18: 662-663, 1980
- No. 7 5月 伊藤翼, 山口巖:
不整脈の治療—私の経験した症例.
クリニカ 7: 387-390, 1980
- No. 8 6月 堀原一:
自然と人工.
人工臓器 9: 653-658, 1980
- No. 9 6月 大島宣雄, 前田肇, 井島宏, 佐藤正明, 赤塚孝雄:
血沈過程の解析に関する一考察.
血液と脈管 11: 256-260, 1980
- No. 10 6月 蘇原泰則:
換気ガスと循環制御.
メディカルトリビューン Hospital Edition 1980年6月12日号, p.10
- No. 11 6月 遠藤勝幸, 小形岳三郎, 松本和美, 三井清文, 蘇原泰則:
転移性肺腫瘍における薄壁空洞形成の成因に関する研究 —check-valve mecha-
nism の関与—.
肺癌 20: 123-132, 1980

- No. 12 7月 蘇原泰則, 三井利夫, 岡村健二, 入山正, 前田肇, 井島宏, 伊藤翼, 三井清文,
遠藤勝幸, 堀原一:
H Vブロックを示した60歳の修正大血管転位症.
心臓 12(7) : 758-765, 1980
- No. 13 8月 堀原一:
医学教育の教科書: 教科書の役割.
医学教育 11 : 200-202, 1980
- No. 14 8月 近藤孝, 島崎修次, 近藤陽一, 伊藤悠基夫, 伊藤翼, 能勢忠男:
心肺蘇生法.
診断と治療 68 : 19-25, 1980
- No. 15 9月 堀原一, 三井利夫:
ペースメーカー療法の現況と将来.
日本外科学会雑誌 81 : 1020-1025, 1980
- No. 16 9月 蘇原泰則, 三井清文, 遠藤勝幸, 木村敬二郎, 長谷川堯, 力武知之, 長谷川鎮雄,
木村哲, 山下亀次郎, 小形岳三郎:
Expanded polytetrafluoroethylene 人工血管にて左腕頭静脈を置換し根治的切除
を行い得た ACTH, β -MSH 産生浸潤性胸腺 carcinoid の一例.
日本胸部外科学会雑誌 28(9) : 1448-1454, 1980
- No. 17 9月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則:
胸管造影が診断上有用であった肺癌術後乳糜胸の1例.
胸部外科 34 : 704-705, 1980
- No. 18 11月 三井利夫:
第2度房室ブロックに対するペースメーカー植込み手術の適応とプログラマブル・
ペースメーカーのヒステレシス機能.
外科 42(12) : 1431-1439, 1980
- No. 19 12月 佐藤重仁, 渡辺徹, 仲田充雄, 渡辺誠治, 伊藤悠基夫, 伊藤翼, 山下衛, 島崎修次,
内藤裕史:
急性臭化メチル中毒.
救急医学 4 : 1673-1679, 1980
- No. 20 12月 遠藤勝幸:
上大静脈再建手術.
外科 42 : 1492-1493, 1980
- 総説
- No. 1 1月 堀原一:
古典的生理学と調節・制御の外科.
日本医事新報 No. 2906, p.157, 1980
- No. 2 4月 三井利夫, 堀原一:
プログラマブルペースメーカー.
臨床成人病 10(4) : 559-564, 1980
- No. 3 4月 前田肇, 堀原一:
Hypovolemia と hypovolemic shock.
日本臨床 38 : 1813-1819, 1980

- No. 4 5月 三井利夫：
Programmable pacemaker.
クリニカ 7(5)：353-358, 1980
- No. 5 6月 入山正：
年長者の先天性心疾患に対する手術適応——ASD, PDA, Fallot 四徴症を中心に——。
外科 4：625, 1980
- No. 6 7月 堀原一：
人工臓器の現況。
茨城県医師会報320号 pp.8-14, 1980
- No. 7 7月 三井清文：
手術適応と術式の選択：肺癌切除後膿胸。
外科 42：683-686, 1980
- No. 8 9月 島崎修次, 近藤孝, 近藤陽一, 佐藤重仁, 伊藤翼：
急性腎不全の薬物療法。
救急医学 4：997-1006, 1980
- No. 9 10月 三井利夫：
超音波ドップラー法診断装置。
救急医学 4(10)1271-1275, 1980
- No. 10 11月 三井利夫：
ペースメーカーの装置——特にパルス発生機構上の進歩とその臨床応用——。
循環器科 8(5)：363-374, 1980
- No. 11 12月 Danovitch G. M., 堀原一：
イスラエル Ben-Gurion 大学医学教育の印象。
医学教育 11：357-358, 1980
- No. 12 12月 堀原一：
Bedside cardiology：この特集を読む人のために。
臨床医 6：1734-1735, 1980
- No. 13 12月 三井利夫：
脈拍と心拍。
臨床医 6(12)：1782-1784, 1980
- No. 14 12月 井島宏：
血管雑音。
臨床医 6：1814-1816, 1980
- No. 15 12月 前田肇：
心臓タンポナーデ。
臨床医 6：1880, 1980
- No. 16 12月 岡村健二：
胸痛。
臨床医 6：1753-1754, 1980
- No. 17 12月 伊藤翼：
失神とめまい。
臨床医 6：1751-1752, 1980

著書

- No. 1 2月 井島宏, 伊藤翼, 堀原一:
急性肺水腫の成因と治療.
今日の臨床外科第15B巻, pp.63-81, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 1 2月 蘇原泰則, 三井清文, 遠藤勝幸:
内視鏡穿孔による急性縦隔炎の診断と治療.
今日の臨床外科第15B巻, pp.123-133, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 3 2月 伊藤翼, 島崎修次:
外傷後高アミラーゼ血症.
今日の臨床外科第15B巻, pp.183-197, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 4 3月 堀原一:
ショック.
今日の治療指針1980, pp.15-18, 医学書院, 東京, 1980
- No. 5 3月 伊藤翼, 堀原一:
外傷後呼吸不全.
現代外科学大系年刊追補1979-B, pp.229-258, 中山書店, 東京, 1980
- No. 6 5月 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸:
肺癌の合併免疫療法——受動免疫——.
今日の臨床外科第18巻, pp.98-108, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 7 5月 伊藤翼, 井島宏:
Leriche 症候群の診断と治療.
今日の臨床外科第18巻, pp.401-421, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 8 5月 入山正:
手術後心臓タンポナーデの診断と治療.
今日の臨床外科第18巻, pp.217-229, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 9 6月 堀原一:
循環からみたショック.
外科病態生理上巻(石山俊次, 和田達雄, 中村紀夫, 堀原一編),
pp.78-87, 南江堂, 東京, 1980
- No. 10 6月 岡村健二:
心臓弁膜症患者の一般手術前後の管理.
今日の臨床外科第16巻, pp.213-221, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 11 7月 三井利夫:
心臓・血管・リンパ管系の外科的解剖, 特殊検査法, 手術総論, 術後管理と合併症.
外科重要用語事典(草間悟, 駿河敬次郎編), pp.523-533, 金原出版, 東京, 1980
- No. 12 7月 前田肇, 堀原一, 赤塚孝雄:
人工ペースメーカー.
ME 選書11巻, 生体用テレメータ・電気刺激装置, pp.191-231,
日本 ME 学会/コロナ社, 東京, 1980
- No. 13 8月 堀原一:
これからの人工臓器.
未来の医学(高安久雄, 塚田裕三, 上田泰, 丸毛英二編),
pp.307-320, 講談社, 東京, 1980

- No. 14 10月 石山俊次, 和田達雄, 中村紀夫, 堀原一編:
外科病態生理下巻, 南江堂, 東京, 1980
- No. 15 10月 堀原一:
不整脈: 徐脈性不整脈の外科的・電氣的治療.
循環器の臨床6 (春見建一, 堀原一編), pp. 239-253, 朝倉書店, 東京, 1980
- No. 16 10月 三井利夫:
不整脈: 電氣的除細動—Countershock について.
循環器の臨床6 (春見建一, 堀原一編), pp. 182-189, 朝倉書店, 東京, 1980
- No. 17 12月 井島宏, 伊藤翼:
Buerger 病の手術適応と術式の選択.
今日の臨床外科第24巻, pp. 473-486, メジカルビュー社, 東京, 1980
- No. 18 12月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則:
肺手術後気管支瘻.
今日の臨床外科第24巻, pp. 183-197, メジカルビュー社, 東京, 1980
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 堀原一:
特別講演: 生物学的人工臓器.
第5回代用臓器研究会(北里大学), 1月, 1980
- No. 2 1月 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸:
上大静脈症候群に対する新しい by-pass 手術法の開発.
第95回茨城外科集談会(水戸), 1月, 1980
- No. 3 2月 堀原一:
人工臓器の現況.
日本医師会医学講座(土浦), 2月, 1980
- No. 4 2月 前田肇, 堀原一:
右心室自由壁の収縮・拡張方向.
昭和54年度第2回心臓の収縮・弛緩における特性に関する研究班会議
(大阪), 2月, 1980
- No. 5 2月 梅山知一, 伊藤翼, 井島宏, 前田肇, 入山正, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一,
赤羽紀武, 養田俊之, 内田賢:
若年者の腹部仮性動脈瘤の再発例.
第696回外科集談会(東京), 2月, 1980
- No. 6 2月 梅山知一, 前田肇, 伊藤翼, 井島宏, 三井利夫, 堀原一, 淀繩武雄:
ハンドル外傷による急性心タンポナーデの1例.
第36回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 2月, 1980
- No. 7 2月 高田彰, 竹島徹, 三井清文, 折居和雄, 轟健, 更科広実, 尾崎梓, 高瀬靖広, 深尾立,
岡村隆夫, 岩崎洋治:
経管栄養法による食道気管支瘻の1治験例.
第15回日本消化器外科学会総会(福島), 2月, 1980

- No. 8 3月 佐々木純一, 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸:
肺切後, 気管支瘻・膿胸を併発し治療に難渋した肺癌症例.
第67回日本肺癌学会関東部会(東京), 3月, 1980
- No. 9 3月 井島宏, 三井清文, 伊藤翼, 桜井淳一, 前田肇, 入山正, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
慢性閉塞性動脈疾患に対する強制拍動流灌流法の試み.
第11回日本心臓血管外科学会(札幌), 3月, 1980
- No. 10 4月 堀原一, 三井利夫:
シンポジウム: 外科と不整脈, ペースメーカー療法の現況と将来.
第80回日本外科学会総会(仙台), 4月, 1980
- No. 11 4月 三井清文:
特別講演: 肺癌の免疫療法.
第102回茨城県内科集談会(水戸), 4月, 1980
- No. 12 4月 井島宏, 伊藤翼, 入山正, 前田肇, 岡村健二, 三井清文, 三井利夫, 堀原一:
末梢閉塞性動脈疾患に対する新しい治療法の試み——強制拍動流灌流法——.
第96回茨城外科集談会(水戸), 4月, 1980
- No. 13 4月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則, 小形岳三郎, 松本和美:
肺小動脈内膜肥厚の成因に関する研究(第2報), 肺気腫および肺癌例における検討.
第20回日本胸部疾患学会総会(広島), 4月, 1980
- No. 14 5月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
培養人肺癌細胞に対する制癌剤感受性試験——制癌剤の至適投与法の検討——.
第19回日本肺癌学会東北支部会(仙台), 5月, 1980
- No. 15 5月 前田肇, 佐藤正明, 大島宣雄, 入山正, 三井利夫, 堀原一:
新しい心筋温度測定用センサーの開発.
第19回日本ME学会大会(岡山), 5月, 1980
- No. 16 6月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
ヒト teratocarcinoma cell のクローン培養とその増殖動態の観察.
第74回抗酸菌病研究集談会(仙台) 6月, 1980
- No. 17 6月 福田幾夫, 三井清文, 蘇原泰則, 遠藤勝幸, 木村敬二郎, 長谷川堯, 渡辺宏, 長谷川鎮雄, 小形岳三郎:
多量の胸水排液が持続し, 診断困難であった悪性胸部腫瘍の1例.
第37回日本胸部外科学会関東信越地方会(東京), 6月, 1980
- No. 18 6月 堀原一(司会):
シンポジウム: 生理的ペーシング
第4回心臓ペーシングに関する研究会(大阪), 6月, 1980
- No. 19 6月 伊藤翼, 三井利夫, 前田肇, 堀原一, 山口巖:
シンポジウム: 生理的ペーシング. 自己リズム温存のための Hysteresis 機能について.
第4回心臓ペーシングに関する研究会(大阪), 6月, 1980
- No. 20 6月 伊藤翼, 井島宏, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:
腎動脈直下大動脈閉塞症の治療方針.
第693回外科集談会(東京), 6月, 1980

- No. 21 6月 小石沢正, 蘇原泰則, 三井清文, 遠藤勝幸, 鈴木有二, 鬼塚正孝, 小林幸雄:
術後 Chylomediastinum の1例.
第97回茨城外科集談会(水戸), 6月, 1980
- No. 22 7月 堀原一:
肝機能補助装置プロジェクトについて.
第6回急性肝不全治療研究会(東京), 7月, 1980
- No. 23 8月 堀原一, 大島宣雄:
微小循環.
茨城県医師会社会保険指導者講習会(土浦ほか), 8月, 1980
- No. 24 9月 三井利夫, 伊藤翼, 桜井淳一, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 井島宏, 堀原一:
僧帽弁膜症例における左房容積.
第33回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1980
- No. 25 9月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
制癌剤感受性試験法による制癌剤の最適投与法に関する検討(2), ADR, MMC,
5Fuの併用.
第18回日本癌治療学会総会(東京), 9月, 1980
- No. 26 9月 前田肇:
右心室自由壁の不均等性収縮.
昭和55年度第1回心臓の収縮・弛緩における特性に関する研究班会議
(東京), 9月, 1980
- No. 27 9月 小林幸雄, 前田肇, 入山正, 伊藤翼, 井島宏, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
多発性塞栓症をきたした僧帽弁狭窄症——上腸間膜動脈塞栓の摘除例——.
第698回外科集談会(東京), 9月, 1980
- No. 28 9月 前田肇, 堀原一:
IABP法のもたらす循環反射.
第33回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1980
- No. 29 9月 前田肇, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:
開心術中の心筋保護における工夫.
第33回日本胸部外科学会総会(東京), 9月, 1980
- No. 36 9月 小石沢正, 小林幸雄, 鬼塚正孝, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 入山正, 前田肇,
三井利夫, 堀原一:
成人の動脈管開存症の6例.
第98回茨城外科集談会(土浦), 9月, 1980
- No. 31 9月 鬼塚正孝, 蘇原泰則, 遠藤勝幸, 鈴木有二, 三井清文, 柳内登, 岩崎三生:
広範な縦隔リンパ節結核症の1手術例.
第98回茨城外科集談会(土浦), 9月, 1980
- No. 32 9月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則, 鈴木有二, 長谷川堯, 木村敬次郎, 渡辺宏,
長谷川鎮雄, 小形岳三郎:
肺癌とまぎらわしかった気管支内異物による気管支閉塞の1治験例.
第698回外科集談会(東京), 9月, 1980
- No. 33 10月 沢木信之, 鈴木良二, 伊藤翼, 堀原一:
水腎症を伴った腹部大動脈瘤の1症例.
第103回茨城県内科集談会(水戸), 10月, 1980

- No. 34 10月 小石沢正, 伊藤翼, 井島宏, 前田肇, 入山正, 岡村健二, 三井利夫, 堀原一:
バルーンタンポナーデ法を用いた再発性腹部仮性動脈瘤の手術例.
第2回茨城医学会外科分科会(第99回茨城外科集談会)(水戸), 10月, 1980
- No. 35 10月 高田彰, 福田幾夫, 小林幸雄, 鈴木有二, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 友部正大,
陶山哲夫, 林浩一郎, 吉川靖三:
治療により予想外に改善を認めた, 下半身麻痺を伴った進行肺癌症例.
第2回茨城医学会外科分科会(第99回茨城外科集談会)(水戸), 10月, 1980
- No. 36 11月 井島宏, 堀原一, 田上憲次郎, 阿部帥, 秋貞雅祥:
血小板増多を伴う慢性骨髄増殖性疾患の四肢末梢血管造影所見.
第21回日本脈管学会総会(福岡), 11月, 1980
- No. 37 11月 井島宏, 伊藤翼, 三井利夫, 堀原一, 兵頭明夫, 江頭泰平:
上肢の Phlegmasia cerulea dolens (malignant type) の1例.
第21回日本脈管学会総会(福岡), 11月, 1980
- No. 38 11月 伊藤翼, 井島宏, 入山正, 岡村健二, 前田肇, 三井利夫, 堀原一:
高位腹部大動脈閉塞症に対する血行再建術の検討.
第21回日本脈管学会総会(福岡), 11月, 1980
- No. 39 11月 蘇原泰則, 三井清文, 堀原一:
拡散換気法による肺固定法——肺微小循環観察のための基礎的実験——.
第21回日本脈管学会総会(福岡), 11月, 1980
- No. 40 11月 佐藤茂, 前田肇, 伊藤翼, 三井利夫, 堀原一:
人工弁の装着角度による流動特性への影響.
第18回日本人工臓器学会大会(大阪), 11月, 1980
- No. 41 11月 前田肇, 桜井淳一, 入山正, 伊藤翼, 岡村健二, 井島宏, 三井利夫, 堀原一:
急性心臓タンポナーデにおける血行動態.
第38回日本胸部外科学会関東信越地方会(自治医大), 11月, 1980
- No. 42 12月 小林俊介, 橋本邦久, 仲田祐, 三井清文:
ヒト肺癌細胞初期継代時と株化樹立時における制癌剤感受性の変異に関する検討.
第75回抗酸菌病研究集談会(仙台), 12月, 1980
- No. 43 12月 遠藤勝幸, 三井清文, 蘇原泰則, 鈴木有二, 小形岳三郎:
両側同時性肺多発癌の1手術例.
第69回日本肺癌学会関東部会(東京), 12月, 1980
- No. 44 12月 鈴木有二, 福田幾夫, 遠藤勝幸, 蘇原泰則, 三井清文, 尾崎行雄, 中西孝雄, 渡辺徹:
甲状腺機能亢進症を伴った重症筋無力症に対する胸腺摘除術の1例.
第699回外科集談会(東京), 12月, 1980

班研究報告

- No. 1 3月 堀原一, 前田肇, 井島宏:
循環反射の臨床的応用.
特定研究脳の統御機能(3), pp.189-190, 1980
- No. 2 3月 前田肇, 大島宣雄, 佐藤正明, 堀原一:
心拍出量および拍出率測定用カテーテルの試作.
昭和53年度新医療技術研究費補助金による研究報告書, pp.134-135, 1980

- No. 3 7月 堀原一：
人工ペースメーカーによる突然死予防に関する研究。
昭和54年度厚生省致死的不整脈の発生機序と治療に関する研究班研究報告集，
pp.86-87, 1980
- No. 4 7月 前田肇：
右心室自由壁の収縮・拡張様式に関する研究。
昭和54年度厚生省循環器病研究委託費による研究報告集， pp.187-188, 1980
- その他（放送，座談会，講演会などで学術的なもの）
- No. 1 2-3月 三井利夫：
心電図の読み方。
心電図講習会（茨城県医師会主催）， 2.27, 3.12, 3.19, 3.26（取手）， 1980
- No. 2 4月 堀原一，菅原克彦：
ショックの新しい考え方。
ドクターサロン 24：392-395, 1980
- No. 3 5月 堀原一，菅原克彦：
ショックの症例演習—ショックの複雑性。
ドクターサロン 24：523-526, 1980
- No. 4 4月 堀原一：
医学教育の方角：新設医大と医学教育
Scope 19, No. 4, p. 26, 1980
- No. 5 5月 堀原一：
医学教育の方角：医学教育の時間と量
Scope 19, No. 5, p. 26, 1980
- No. 6 7月 井島宏：
静脈再建について—腸骨静脈。
第4回茨城心臓血管研究会（土浦）， 7月19日， 1980
- No. 7 9月 井島宏：
人工静脈グラフトの現状。
第3回生体材料研究談話会（筑波）， 9月8日， 1980
- No. 8 10月 堀原一：
海外の医療システムの現状。医師と患者との接点を探る。イスラエル1。イスラエルの医療事情。
医学界新聞第1418号， p. 3, 医学書院， 1980
- No. 9 10月 堀原一：
海外の医療システムの現状。医師と患者との接点を探る。イスラエル2。Ben-Gurion 大学の医学教育。（その1）
医学界新聞第1419号， p. 3, 医学書院， 1980
- No. 10 10月 堀原一：
海外の医療システムの現状。医師と患者との接点を探る。イスラエル3。Ben-Gurion 大学の医学教育。（その2）
医学界新聞第1420号， p. 3, 医学書院， 1980

- No. 11 11月 **Ijima H. and Ogawa T.:**
Flowmetric diagnosis in arterial obstructive diseases using pneumoplethysmography.
Postcongress Meeting on Non-Invasive Flowmetry in Angiology
(福岡), 11月2日, 1980
- No. 12 12月 **井島宏:**
Buerger 病の手術適応と術式の選択.
日本短波放送, 12月, 1980
- No. 13 12月 **三井利夫, 太田怜(対談):**
ペースメーカー・クリニック.
日本短波放送, 12月30日, 1980

1980年（消化器外科グループ）

原 著

- No. 1 1月 深尾立, 尾崎梓, 岩崎洋治, 加納克己:
腎移植に対する一般人の意識調査結果.
日本医事新報 2980 : 43-49, 1980
- No. 2 1月 尾崎梓, 佐野元昭, 深尾立, 岩崎洋治:
長期イヌ腎灌流保存の問題点.
低温医学 6 : 7-12, 1980
- No. 3 1月 宮本二郎, 竹島徹, 岩崎洋治, 崎田隆夫:
食道下部昇圧帯の測定方法およびその評価の検討.
日消会誌 77 : 1-8, 1980
- No. 4 1月 Todoroki T., Okamura T., Fukao K., Nishimura A., Sato H., Iwasaki Y. :
Gross Appearance of Carcinoma of the Main Hepatic Duct and Its Prognosis.
Surg. Gynecol. Obstet. 150 : 33-40, 1980
- No. 5 3月 宮本二郎, 高瀬靖広, 竹島徹, 中原朗, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫:
内視鏡を応用した胃粘膜下組織血流の測定——動物による基礎的検討——
Gastroenterological Endoscopy 22 : 353-364, 1980
- No. 6 4月 更科広実, 名越和夫, 岩崎洋治:
重積式直腸結腸吻合器の手術手技と問題点,
手術 34 : 417-422, 1980
- No. 7 4月 折居和雄, 高瀬靖広, 名越和夫, 轟健, 更科広実, 竹島徹, 尾崎梓, 深尾立, 岡村隆夫
岩崎洋治, 中山宗春:
上腹部手術に対する肋骨弓開大開創器の利用——とくに上部胃癌手術に対する応用——
手術 34 : 457-460, 1980
- No. 8 6月 東郷順子, 小山捷平, 宮本二郎, 中原朗, 川北勲, 山形迪, 武藤弘, 三田村圭二
福富久之, 大菅俊明, 崎田隆夫, 尾崎梓, 岡村隆夫, 岩崎洋治:
腹腔鏡検査が有用であった孤立性肝嚢腫の1例.
Progress of Digestive Endoscopy 16 : 233-236, 1980
- No. 9 7月 岩崎洋治, 轟健:
肝門部胆管癌と術中照射療法 .
胆と膵 1 : 857-863, 1980
- No. 10 8月 深尾立, 尾崎轟, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 加納克己:
腎臓移植に対する医師の意識調査結果報告.
日本医事新報 3938 : 27-34, 1980
- No. 11 9月 Ozaki A., Iwasaki Y., Miyajima T. :
Withdrawal of Azathioprine After Renal Transplantation.
Transpl. Proc. 12 : 513-514, 1980

- No. 12 9月 川北勲, 漆原邦之, 菊地正教, 宮本二郎, 中原朗, 福富久之, 崎田隆夫, 藤井敬二, 高瀬靖広, 中村恭一:
典型的 Borrmann I型を呈した胃悪性リンパ腫の1例.
胃と腸 15: 935-938, 1980
- No. 13 9月 齊藤泰, 近藤厚, 石川義明, 山本実, 田口喜雄, 三浦一章, 岩崎洋治, 中村宏, 大坪修, 稲生綱政, 大島伸一, 小野佳成, 高木弘, 橋本勇, 岡隆宏, 宮崎重, 佐川史郎, 園田孝夫, 土肥雪彦, 許斐康熙, 山本裕士:
腎移植における抗ヒトリンパ球グロブリン(AHLBULIN) 使用症例の検討,
移植 15: 265-281, 1980
- No. 14 10月 Todoroki T., Iwasaki Y., Okamura T., Nagoshi K., Asakura H., Nakano M., Inada T., Tsunemoto H., Umegaki Y., Nishimura A., Sato H.:
Intraoperative Radiotherapy for Advanced Carcinoma of the Biliary System.
Cancer 46: 2179-2184, 1980
- No. 15 10月 更科広実, 深尾立, 尾崎梓, 岡村隆夫, 岩崎洋治, 川北勲, 大島統男:
人工肛門注腸補助器の臨床的有用性について.
日消外会誌 13: 1186-1190, 1980
- No. 16 10月 中原朗, 菊地正教, 中村恭一, 川北勲, 福富久之, 崎田隆夫, 高瀬靖広, 岡村隆夫, 岩崎洋治:
微小食道腺癌の1例.
胃と腸 15: 1011-1016, 1980
- No. 17 10月 中原朗, 高瀬靖広, 塚田啓二, 折居和雄, 宮本二郎, 井廻道夫, 川北勲, 山形迪, 小山捷平, 武藤弘, 三田村圭二, 福富久之, 大菅俊明, 岩崎洋治, 崎田隆夫, 桜井健二郎, 加藤大輔:
隆起性病変に対する内視鏡的レーザー治療に関する基礎的及び臨床的研究.
Gastroenterological Endoscopy 22: 1360-1372, 1980
- No. 18 12月 川北勲, 塚田啓二, 熊谷博彰, 宮本二郎, 小山捷平, 山形迪, 武藤弘, 高瀬靖広, 福富久之, 崎田隆夫, 漆原邦之, 菊地正教, 加藤大典, 桜井健二郎:
レーザー光励起による胃粘膜の蛍光拡大観察.
Progress of Digestive Endoscopy 17: 65-69, 1980
- 総説
- No. 1 4月 高瀬靖広, 岩崎洋治:
食道静脈瘤に対する内視鏡的治療法.
消化器外科 2: 489-493, 1980
- No. 2 6月 高瀬靖広, 岩崎洋治:
食道鏡.
消化器外科 3: 832-838, 1980
- No. 3 8月 岡村隆夫:
急性閉塞性化膿性胆管炎の治療.
胆と脾 1: 991-998, 1980
- No. 4 11月 高瀬靖広, 岩崎洋治:
手術室の最新器機.
学会新報 1: 6-18, 1980

その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)

- No. 1 月 岩崎洋治, 看護部:
「腎不全患者の輸液療法の実際」
代謝管理ハンドブック, 編者田中亮, メジカルフレンド社, 98頁-112頁, 1980
- No. 2 3月 岩崎洋治:
「腎移植をめぐる患者の意識」
看護技術26巻4号, 28-34頁, 3月, 1980
- No. 3 6月 竹島徹, 岩崎洋治:
水素クリアランス式組織血流計による肝血流測定,
外科治療 43:701, 1980
- No. 4 7月 高瀬靖広:
「消化管出血と非手術的止血」(座談会)
胃と腸, 医学書院15巻7号, 7月, 1980
- No. 5 8月 岩崎洋治:
「HLA と臓器移植」
毎日ライフ, 特集免疫と病気, 31-36頁, 8月, 1980

1980年（脳神経外科・救急グループ）

原著

- No. 1 1月 近藤孝, 池田卓也, 呉淳東, 活供政紀:
CTスキャンによる局所脳血流量の測定とその臨床的意義.
CT研究 2 : 95-100, 1980
- No. 2 1月 Ohno K., **Enomoto T.**, Imamoto J., Takeshita K., Arima M. :
Lissencephely (agyria) on Computed Tomography.
J. CAT 3 : 92-95, 1980
- No. 3 1月 近藤孝, 池田卓也, 呉淳東, 御供政紀:
CTスキャンによる局所脳血液量の測定とその臨床的意義.
CT研究 2 : 95-100, 1980
- No. 4 2月 **Maki Y.**, **Akimoto H.**, **Enomoto T.** :
Injuries of basal ganglia following head trauma in children
Child's Brain 7 : 113-123, 1980
- No. 5 3月 Kato M., **Nakada Y.**, Ariga N., Kokubo Y., Makino H. :
Prognosis of four cases of primary middle fossa arachnoid cyst.
Child's Brain 7 : 195-204, 1980
- No. 6 4月 能勢忠男, 牧豊, 秋本宏, 小野幸雄, 兵頭明夫:
臨床的に RIND と診断された症例の computed tomography 検討.
脳卒中 2 : 350-353, 1980
- No. 7 5月 江頭泰平, 能勢忠男, 小野幸雄, 牧豊:
Dystopic os odontoideum の1例.
脳神経外科 8 : 489-493, 1980
- No. 8 5月 近藤孝, 池田卓也, 呉淳東, 堀正治, 堀部邦夫, 加藤天美, 活供政紀:
脳腫瘍非手術療法に対する数値解析による効果判定.
CT研究 2 : 175-182, 1980
- No. 9 6月 Hayakawa T., **Kondoh T.**, Watanabe M., Ushio Y., Mogami H. :
Spinal Arteriovenous Malformation with Kartagener's Syndrome.
Surgical Neurology 13 : 463-467, 1980
- No. 10 7月 近藤孝, 狩野光将, 池田卓也, 呉淳東, 堀部邦夫, 中谷進:
急性頭蓋内圧亢進時における脳血液量の変化について.
日本災害医学会会誌 28 : 449-457, 1980
- No. 11 7月 兵頭明夫, 能勢忠男, 榎本貴夫, 牧豊:
経過観察中に low density から high density に移行した慢性硬膜下血腫.
脳神経外科 8 : 649-653, 1980
- No. 12 7月 Takizawa T., Yamazaki T., Miura N., Matsumoto M., Tanaka N., Takenchi K.,
Nakada Y., Togashi O., Nagai M., Ariga S., Nishimura T., Mizutani H., Sano K. :
Laser Surgery of basal orbital and ventricular meningiomas which are difficult to extirpate by conventional methods.
Nenrol Med chir (Tokyo) 20 : 729-737, 1980

- No. 13 8月 狩野光将, 橋本重夫, 近藤孝, 山田和雄, 越野兼太郎:
2歳女兒の右大脳半球に見られた teratoid tumor と mixed glioma の併存例.
小児の脳神経 5 : 227-234, 1980
- No. 14 9月 榎本貴夫, 牧豊, 中川邦夫, 能勢忠男:
特発性脊髄硬膜外血腫の1治験例.
脳神経外科 8 : 875-880, 1980
- No. 15 9月 牧豊, 小野幸雄, 能勢忠男, 秋本宏:
筑波地区の脳血管障害の実態調査第3報死亡率を中心に.
Geriat. Med 18 : 1265-1271, 1980
- No. 16 10月 秋本宏, 牧豊, 能勢忠男, 小野幸雄, 江頭泰平:
急性期頭部外傷におけるCT像の検討, 臨床分類(荒木分類)との関連について.
脳神経外科 8 : 959-964, 1980
- No. 17 10月 近藤孝, 狩野光将, 滝本昇, 生塩之敬:
A case report of heterotopic gray matter.
Neurol. Med. chir 20 : 1049-1054, 1980
- No. 18 11月 河野恵子, 能勢晴美, 能勢忠男:
特異な視野障害を呈した頭蓋内重複腫瘍の1例.
眼科臨床医報 74 : 1498-1503, 1980
- No. 19 12月 中田義隆, 能勢忠男, 榎本貴夫, 牧豊:
小児CTの正常像について, 脳室系について.
脳と発達 12 : 478-484, 1980
- No. 20 12月 佐藤重仁, 渡辺徹, 仲田充雄, 渡辺誠治, 伊藤悠基夫, 伊藤翼, 山下衛, 島崎修次
内藤裕史:
急性臭化メチル中毒.
救急医学 4(12) : 1673-1679, 1980
- 総 説**
- No. 1 2月 島崎修次:
熱傷ショック離脱後の呼吸障害と体液分布異常に関する臨床的研究.
熱傷 5(2) : 188-193, 1980
- No. 2 2月 島崎修次:
酸塩基平衡と透析療法, 特集一救急疾患におけるアンドーシスとアルカローシス.
救急医学 4(2) : 185-193, 1980
- No. 3 3月 牧豊, 榎本貴夫:
脳脊髄血管異常.
難病の指針1980, 茨城医師会 79-84, 1980
- No. 4 4月 能勢忠男:
Moyamaya (ウイルス動脈輪閉塞症).
Med. Technology 8 : 272-273, 1980
- No. 5 4月 島崎修次:
出血性ショック.
日本臨床(牀) 38(4) : 1946-1954, 1980

- No. 6 8月 近藤孝, 島崎修次, 近藤陽一, 伊藤悠基夫, 伊藤翼, 能勢忠男:
心肺蘇生法.
診断と治療 68:19-26, 1980
- No. 7 9月 島崎修次, 近藤孝, 近藤陽一, 佐藤重仁, 伊藤翼:
急性腎不全の薬物療法.
救急医学 4:997-1006, 1980
- No. 8 9月 島崎修次:
重症外傷患者の高カロリー輸液.
日本外科系連合学会誌 63-66, 1980
- No. 9 10月 近藤陽一, 近藤孝, 島崎修次:
ショックパンツ.
救急医学 4:1175-1177, 1980
- No. 10 10月 牧豊, 伴野悠士:
外傷性正常圧水頭症.
外科 42:1010-1015, 1980
- No. 11 10月 牧豊, 吉井与志彦:
もやもや病.
臨床精神医学 9:133-1349, 1980

著書

- No. 1 1月 牧豊, 中川邦夫:
頭蓋内異物.
外科 Mook (1), 頭部外傷 pp.173-181, 金原書店, 東京, 1980
- No. 2 2月 島崎修次:
薬物中毒, 薬物アレルギー, アルコール中毒, 公害物質中毒.
応急手当と救急看護事典(草間悟, 王熊正悦, 須藤政彦, 和田信昭編)
pp.65-70, 社会保険出版, 東京, 1980
- No. 3 6月 能勢忠男:
眼窩疾患に対する静脈造影一検査法,
眼科 Mook (13), 眼窩疾患 pp.43-53, 金原書店, 東京, 1980
- No. 4 3月 島崎修次:
日射病, 熱射病.
プライマリーケアハンドブック(織畑秀夫, 西色信男, 本間日臣, 恩地裕,
木村栄一編) pp.636-641, 克誠堂出版, 東京, 1980
- No. 5 7月 島崎修次:
熱傷.
救急治療の手引き(杉本侃編), 第3版 pp.215-239, 永井書店, 大阪, 1980
- No. 6 7月 島崎修次, 吉岡敏治:
IVH
救急治療の手引き, 杉本侃編)第3版 pp.240-245, 永井書店, 大阪, 1980

- No. 7 6月 島崎修次：
熱傷。
目で見る救急処置(恩地裕，杉本侃編)第4版 pp.9-16，武田薬品株式会社，1980
- No. 8 7月 島崎修次，杉本壽：
胸部外傷。
外科重要語事典(草間悟，駿河敬次郎編) pp.184-194，東京，1980
- No. 9 12月 島崎修次：
気道熱傷——早期診断と対策——
熱傷と治療(難波雄哉編) pp.84-91，自然科学社，東京，1980
- No. 10 12月 伊藤翼，島崎修次：
外傷後高アマラーゼ血症。
今日の臨床外科(尾形利郎，戸部隆吉，堀原一，武藤輝一，朝倉哲彦，水戸迪郎編) pp.183-197，15(B)メジカルビュー社，東京，1980

学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)

- No. 1 1月 能勢忠男，江頭泰平，榎本貴夫，小野幸雄，牧豊：
慢性硬膜下血腫の術後CT。
第3回脳神経研究会(東京)，1月19日，1980
- No. 2 1月 能勢忠男，小野幸雄，秋本宏，兵頭明夫，牧豊：
RINDのCT所見について。
第3回脳神経CT研究会(東京)，1月，1980
- No. 3 1月 榎本貴夫，能勢忠男，牧豊，中山凱夫，添田周吾：
Von Recklinghausen 病のCT像。
第3回脳神経CT研究会(東京)，1月19日，1980
- No. 4 2月 島崎修次：
重症外傷患者の高カロリー輸液，各科領域における高カロリー輸液。
第5回日本外科系連合会シンポジウム(大阪)，2月，1980
- No. 5 3月 島崎修次：
広範囲熱傷に対するLPSの適応。
ライオデルム研究会(大阪)，3月，1980
- No. 6 3月 島崎修次：
救急患者の体液管理・緊急検査。
第220回メディカル・セミナー(東京)，3月，1980
- No. 7 4月 島崎修次：
広範囲熱傷。
救急疾患の治療セミナー(東京)，4月，1980
- No. 8 5月 中田義隆，榎本貴夫，牧豊：
シャント機能不全例について——著明な脳室拡大を呈さない症例の検討——。
第8回日本小児神経外科学研究会(長崎)，5月，1980
- No. 9 5月 Yoshii Y., Phillips T. L.：
Late effect of whole-brain X-irradiation in LAF male mice.
The 28th annual meeting of the radiation research society
May, 1980 New Orleans.

- No. 10 5月 島崎修次：
緊急電解質検査。
電解質の検査とその臨床，第225回メディカルセミナー（東京），5月，1980
- No. 11 6月 伴野悠士，中田義隆，能勢忠男，榎本貴夫，牧豊：
成人脳室拡大例の検討——CT上の Periventricular Lucency Shunt 効果の関連
について——
第21回日本神経学会総会（京都），6月，1980
- No. 12 6月 中田義隆，榎本貴夫，牧豊，河野守正：
Benign Subdural Collections について——4例の追跡研究——
第22回日本小児神経学会総会（京都），6月，1980
- No. 13 6月 榎本貴夫，小野幸雄，能勢忠男，牧豊，小出富士夫：
Ocular muoclonus を呈した橋出血の CT。
第73回日本神経学会関東地方会（東京），6月14日，1980
- No. 14 6月 榎本貴夫，中田義隆，牧豊：
小児前頭部低吸収域の検討。
第22回日本小児神経学会総会（京都），6月25日，1980
- No. 15 7月 Maki Y., Enomoto T., Nose T.：
CT of Von Recklinghausen disease.
Tth 8th meeting of international pediatric
neurosurgery (マルセイユ) Jul. 1980
- No. 16 7月 島崎修次：
熱傷の局所療法。
日本短波放送医学特別番組（東京），7月，1980
- No. 17 7月 島崎修次：
体液モニタリングと体液管理，救急患者の集中管理——その最近の動向——
メディカル・セミナー（東京），7月，1980
- No. 18 10月 加藤誠，河野守正，堀江武，牧野博安，中田義隆，牧豊：
乳幼児水頭症のシャント術後の脳室の形態と知能予後との関係。
第39回日本脳神経外科学会総会（金沢），10月，1980
- No. 19 10月 小野幸雄，能勢忠男，江頭泰平，兵頭明夫，牧豊：
軽症頭部外傷急性期の脳波——その臨床的意義——
脳神経外科学会総会
- No. 20 11月 小野幸雄，能勢忠男，江頭泰平，兵頭明夫，牧豊：
軽症急性期頭部外傷の脳波とその予後。
第10回日本脳波・筋電図学会学術大会（名古屋），11月19日，1980
- No. 21 11月 島崎修次：
HLS 輸液療法，やけど（熱傷）の治療。
第224回医療セミナー（東京），11月，1980

班研究報告

- No. 1 3月 牧豊, 伴野悠士, 能勢忠男:
正常圧水頭症の CT および RI-cisternography シェント手術有効性との関連について.
厚生省特定疾患. 特発性昭和54年度業脳室拡大調査研究班
昭和54年度業績集, 1980, pp.47-54
- No. 2 3月 牧豊, 小野幸雄, 秋本宏, 能勢忠男:
筑波地区における高血圧症および脳血管障害患者の実態調査(2)
学内, 筑波の環境研究班, 昭和54年度業績集
筑波の環境研究 5 B, 1980, pp.83-90
- No. 3 3月 牧豊:
茨城県の疾病構造に関する調査.
学内プロ地域医療研究班, 地域医療に関する研究報告書, 1980, pp.69-77
- その他 (放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 5月 中田義隆:
経鼻下垂体手術.
日本短波放送(耳鼻咽喉科の時間), 5.16, 1980

1980年（泌尿器科グループ）

原 著

- No. 1 1月 北川龍一，加納勝利，西浦弘，小川由英，高橋茂喜：
八味地黄丸の使用経験。
泌尿紀要26巻1号 97-101, 1980
- No. 2 2月 小川由英，石川悟，矢崎恒忠，高橋茂喜，西浦弘，加納勝利，北川龍一：
膀胱不定愁訴に対する Flavoxate hydrochloride 錠の効果。
泌尿紀要26巻2号 243-251, 1980
- No. 3 4月 佐野元昭，鈴木治男，東條静夫，加納勝利，北川龍一，小形岳三郎：
急速進行性糸球体腎炎で死亡した Idiopathic Retroperitoneal Fibrosis の一剖検
例。
日腎誌，第XXII巻4号 377-384, 1980
- No. 4 5月 北川龍一，加納勝利，西浦弘，小川由英，高橋茂喜，矢崎恒忠，石川悟：
本邦最大と思われる，巨大前立腺肥大症の1例。
臨泌34巻5号 467-471, 1980
- No. 5 7月 矢崎恒忠，高橋茂喜，石川悟，小川由英，西浦弘，鈴木正明，加納勝利，北川龍一：
膀胱を原発とする転移性陰茎癌の3例と，これに対する術前抗癌剤動注および照射
療法の経験。
泌尿紀要26巻7号 881-888, 1980
- No. 6 7月 小川由英，北川龍一，中山凱夫，笠井美彦，大場正二，東條静夫：
内シャントの新しい作製法。
臨泌 34 : 695, 1980

総 説

- No. 1 1月 加納勝利：
尿路系薬剤(1)適応疾患。
腎と透析8巻1号 150-152, 1980
- No. 2 1月 北川龍一：
巻頭言。
腎と透析 8 : 5-6, 1980
- No. 3 1月 小川由英：
透析療法の現状と将来。
看護学雑誌 44 : 85-88, 1980
- No. 4 2月 加納勝利：
尿路系薬剤(2)局所注入療法としての抗生物質。
腎と透析8巻2号 270-271, 1980
- No. 5 3月 加納勝利：
尿路系薬剤(3)局所注入療法としての消毒薬(イソジン)
腎と透析8巻3号 390-391, 1980

- No. 6 4月 加納勝利：
 尿路系薬剤(4)局所注入療法としての硝酸銀液。
 腎と透析 8巻4号 510-511, 1980
- No. 7 5月 加納勝利：
 尿路系薬剤(5)尿路結石溶解剤。
 腎と透析 8巻5号 642-643, 1980
- No. 8 5月 北川龍一：
 陰茎癌。
 癌の化学療法 5: 35-44, 1980
- No. 9 7月 加納勝利：
 尿路系薬剤(6)尿路結石の予防および治療薬。
 腎と透析 9巻1号 144-145, 1980
- No. 10 10月 館沢堯, 北川龍一：
 腎血管造影。
 循環器科 8: 259-266, 1980

著書

- No. 1 3月 加納勝利：
 特発性腎出血。
 今日の治療指針, 私はこう治療している pp. 358, 医学書院, 1980
- No. 2 6月 北川龍一。
 浸潤性後腹腔腔病変による泌尿器合併症の診断と治療。
 今日の臨床外科, 20巻(榎原任監修) pp. 287-298, メジカルビュー社, 1980
- No. 3 10月 北川龍一：
 両側副腎摘除後の病態生理と処理。
 外科病態生理, 下巻(石山俊次総編集) pp. 410-416, 南江堂, 1980

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 小川由英, 北川龍一, Thomas F., Mendez-Picon G., Lee H. M.：
 肺塞栓症に消化管出血を合併した死体腎移植患者の1例。
 第13回腎移植臨床検討会(広島), 2月, 1980
- No. 2 3月 石川悟, 矢崎恒忠, 高橋茂喜, 小川由英, 加納勝利, 北川龍一：
 血尿を主訴とし Non-Visualizing Kidney であった Wilms 腫瘍の1例。
 第393回日泌尿東京地方会(東京), 3月, 1980
- No. 3 4月 北川龍一, 加納勝利, 西浦弘, 小川由英, 高橋茂喜, 矢崎恒忠, 石川悟：
 長期抗癌剤動注療法の臨床的研究, ——特に膀胱腫瘍および前立腺癌に対して——
 第68回日泌尿学会総会(神戸), 4月, 1980
- No. 4 4月 高橋茂喜, 北川龍一, 加納勝利, 小川由英, 矢崎恒忠, 石川悟：
 Pyeloureteritis Cystica の1例。
 第68回日泌尿学会総会(神戸), 4月, 1980
- No. 5 5月 小川由英, 大場正二, 石川悟, 中山凱夫, 矢崎恒忠, 高橋茂喜, 渡辺孝太郎, 加納勝利
 北川龍一, 東條静夫：
 透析用内シャント作製を容易にする新しい試み。
 第10回日本腎臓学会東部部会(浜松), 5月, 1980

- No. 6 5月 矢崎恒忠, 石川悟, 高橋茂喜, 小川由英, 加納勝利, 北川龍一:
前立腺腫瘍に対する動注療法の検討.
第6回尿路悪性腫瘍研究会(東京), 5月, 1980
- No. 7 7月 小川由英, 石川悟, 矢崎恒忠, 高橋茂喜, 加納勝利, 北川龍一:
Sleeve 法による内シャントの修理.
第395回日泌尿東京地方会(東京), 7月, 1980
- No. 8 7月 根本真一, 北川龍一, 加納勝利, 小川由英, 高橋茂喜, 矢崎恒忠, 石川悟:
12年前の腎結石腎摘後に発生した残存尿管結腸皮膚瘻の1治験例.
第395回日泌尿東京地方会(東京), 7月, 1980
- No. 9 8月 小川由英:
Clinical experience for A-V fistula with Gore-Tex Vascular graft.
3rd Gore-Tex vascular graft Meeting (東京), 8月, 1980
- No. 10 9月 深尾立, 田上憲次郎, 尾崎梓, 岡村隆夫, 小川由英, 矢崎恒忠, 高橋茂喜, 加納勝利
北川龍一, 東條静夫, 岩崎洋治, 突戸英雄, 柏原英彦:
腎移植患者の血小板凝集機能の検討.
第16回日本移植学会総会(大阪), 9月, 1980
- No. 11 9月 小川由英, 中山凱夫, 矢崎恒忠, 加納勝利, 北川龍一:
Sleeve 吻合によるラット腎移植.
第16回日本移植学会総会(大阪), 9月, 1980
- No. 12 10月 加納勝利:
前立腺肥大症における各種手術療法の比較検討.
第45回日本泌尿器科学会東部連合総会シンポジウム2(福島), 10月, 1980
- No. 13 10月 石川悟, 北川龍一, 加納勝利, 小川由英, 高橋茂喜, 矢崎恒忠, 根本真一, 添田周吾
中山凱夫, 笠井美彦:
陰莖癌根治手術における myocutaneous flap の経験.
第45回日本泌尿器科学会東部連合総会(福島), 10月, 1980
- No. 14 10月 加納勝利, 林正健二, 北川龍一, 西条一止, 矢沢一博, 森英俊, 坂井友実:
神経因性膀胱に対する鍼および表面電極の刺激効果.
第16回神経因性膀胱研究会(福島), 10月, 1980
- No. 15 10月 石川悟:
膀胱腫瘍, 前立腺疾患に対する経尿道的及び経直腸の超音波断層法の有用性.
第2回茨城医学会泌尿器科分科会(水戸), 10月, 1980
- No. 16 10月 矢崎恒忠:
イングラムトラッカーによる膀胱瘻造設の経験.
第2回茨城医学会泌尿器科分科会(水戸), 10月, 1980
- No. 17 11月 加納勝利, 北川龍一, 瀬戸輝一:
泌尿器悪性腫瘍に対する抗癌剤長期動注療法.
第39回日本癌学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 18 11月 加納勝利:
泌尿器科疾患による腎不全患者の話.
第13回岩手県腎不全研究会特別講演(盛岡), 11月, 1980

- No. 19 11月 秋元成太, 坪井成美, 川村直樹, 戸塚一彦, 西村泰司, 川井博, 矢崎恒忠:
 ノードマウスに移植可能であったウイルス腫瘍症例.
 第7回尿路悪性腫瘍研究会(京都), 11月, 1980
- No. 20 11月 小川由英, 青柳一正, 加納勝利, 北川龍一:
 Redioenzyme 法による尿中尿酸の測定.
 第23回日本腎臓学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 21 12月 石川悟, 根本真一, 林正健二, 矢崎恒忠, 高橋茂喜, 小川由英, 加納勝利, 北川龍一:
 RI アンジオグラフィーによる動注療法の検討.
 第398回日泌尿東京地方会(東京), 12月, 1980
- No. 22 12月 武島仁, 林正健二, 高橋茂喜, 矢崎恒忠, 小川由英, 石川悟, 根本真一, 加納勝利
 北川龍一:
 半陰陽の2例.
 第398回日泌尿東京地方会(東京), 12月, 1980
- No. 23 12月 北川龍一, 加納勝利, 林正健二:
 尿路性器腫瘍に対する, 動注化学療法 of 合併症.
 第2回動注癌化学療法研究会(東京), 12月, 1980

1980年（内分泌代謝外科グループ）

原著

- No. 1 2月 金丸仁, 岡厚, 比田井耕, 和田達雄, 藤本吉秀 :
放射線療法が著効を示した甲状腺悪性リンパ腫の2例.
外科診療 22 : 211-216, 1980
- No. 2 2月 Yamashita K., Yamashita S., Aiyoshi Y., and Ogata E. :
The involvement of α -adrenergic action in regulation of thyroid hormone release from canine thyroid slices.
Proceedings of VIIIth International Thyroid Congress, 1980
- No. 3 4月 江崎昌俊, 藤本吉秀, 小原孝男, 相吉悠治, 伊藤悠基夫, 金澤曉太郎 :
上皮小体癌の臨床病理学的検討.
日外会誌 81 : 291-298, 1980
- No. 4 7月 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 小原孝男, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 岡野克紀, 坂井重信 :
耳下腺腫瘍に対する浅葉摘除術.
外科 42 : 717-721, 1980
- No. 5 8月 小原孝男, 藤本吉秀 :
凍結切片の脂肪染色による原発性上皮小体機能亢進症の病理組織型診断.
外科治療 43 : 231, 1980
- No. 6 9月 竹松宏, 坂井重信, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 小原孝男, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊 :
腹痛を主訴として来院した機能性上皮小体癌の1例.
ホルモンと臨床 28 : 1037-1040, 1980
- No. 7 10月 Kugai N., Kimura S., Kawai K., Yamashita K., Ogata E., Yoshikawa S., Fujimoto Y. :
A case of primary hyperparathyroidism with low serum alkaline phosphatase levels.
Endocrinol Japon 27 : 619-624, 1980
- No. 8 10月 Aiyoshi Y., Yamashita K., and Fujimoto Y. :
Effect of Thyroid-Stimulating Hormone and Norepinephrine on Cyclic AMP Levels in Human Normal Thyroids and Human Thyroid Tumors.
Endocrinol Jap. 27 : 625-630, 1980
- No. 9 12月 藤本吉秀, 高橋有二, 太中弘 :
頸動脈球腫瘍の1治験例—正しい病態の認識にもとづく外科治療法.
日外会誌 81 : 1590-1594, 1980
- No. 10 月 Yamashita K., Yamashita S., and Aiyoshi Y. :
Effects of α_2 -adrenergic action on cyclic AMP levels in canine thyroid slices
Life Science 27 : 1127-1130, 1980

- No. 11 月 Kanazawa K., Mitsuoka T., Arai K., Yamamoto T., & Hino Y.:
Amounts of intestinal microflorae in relation to colonic carcinogenesis.
An experimental study. Gastroenterol. Japon. 15 : 177-183, 1980
- No. 12 月 Fukuda T., Itami M., Sawa H., Furukawa T., Fukakusa S., Tsuchihashi N.
Kakehi H., Takahashi Y., Fujimoto Y., Futonaka H., Takemura T.:
A case of thymoma arising from undescended thymus. High uptake of
thalliumzole chloride.
Europ. J. Nucl. Med. 5 : 465-468, 1980
- No. 13 月 山城守也, 日野恭徳, 嶋田裕之, 金澤曉太郎:
高齢者の全結腸憩室症の1例.
胃と腸 15 : 833-887, 1980
- No. 14 月 日野恭徳, 山城守也, 嶋田裕之, 金澤曉太郎:
高齢者における大腸憩室症.
胃と腸 15 : 816-820, 1980
- 総説
- No. 1 2月 藤本吉秀, 相吉悠治:
早期癌——診断から予後まで——甲状腺.
診断と治療 68 : 35, 1980
- No. 2 2月 藤本吉秀:
(特集)私の薬物治療—処方例とその解説.
亜急性甲状腺炎, 治療 62 : 372-373, 1980
- No. 3 3月 藤本吉秀:
(特集)手術適応とその時期, 甲状腺腫.
臨床と研究 57 : 679-682, 1980
- No. 4 5月 藤本吉秀, 小原孝男:
(特集)甲状腺疾患の診療の進歩, 超音波検査とX線診断.
medicina 17 : 694-696, 1980
- No. 5 5月 藤本吉秀:
(特集)プライマリ・ケアのための診療マニュアル, 頸部および甲状腺.
総合臨床 29 : 1533-1539, 1980
- No. 6 5月 藤本吉秀, 小原孝男:
(特集)甲状腺疾患診療の進歩検査甲状腺腫し診断と検査の選び方主として腫瘍性疾患について.
medicina 17 : 691-693, 1980
- No. 7 6月 小原孝男, 藤本吉秀:
原発性上皮小体機能亢進症の外科治療.
手術 34 : 609-618, 1980
- No. 8 11月 小原孝男, 藤本吉秀:
上皮小体機能亢進症の外科.
外科治療 43 : 555-564, 1980

- No. 9 12月 藤本吉秀：
慢性腎不全における続発性上皮小体機能亢進症—上皮小体摘除の適応と手術。
腎と透折 9：707-717, 1980
- No. 10 月 金澤曉太郎, 稻松孝恩, 島田馨, 日野恭徳：
偽膜性大腸炎。
臨牀と研究 57：2109-2116, 1980
- No. 11 月 日野, 山城, 中山, 橋本, 鈴木, 野呂, 高橋, 金澤曉太郎：
閉鎖孔ヘルニアの診断と治療。
外科 42：816-820, 1980

著 書

- No. 1 2月 藤本吉秀：
甲状腺の臨床, 新しい疾患概念と診療指診。
訂補4版, 中外医学社, 東京, 1980
- No. 2 4月 藤本吉秀：
手術アトラスシリーズ No. 5 甲状腺癌の手術。
医歯薬出版, 東京, 1980
- No. 3 4月 金澤曉太郎：
鎮痛剤。
老年病診療(小沢, 永野, 中村, 西山, 藤田編)
pp.352-353, 六読出版社, 東京, 1980
- No. 4 5月 藤本吉秀：
橋本病。
難病の指針 pp.41-45, 茨城県医師会, 1980
- No. 5 8月 藤本吉秀：
上皮小体機能をめぐる最近の諸問題。
現代外科学大系, 年刊追補 pp.148-168, 中山書店, 東京, 1980
- No. 6 9月 藤本吉秀：
臓器移植。
外科学入門(石川浩一, 石田正統, 田中大平編)
pp.375-388, 文光堂, 東京, 1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 坂井重信, 岡野克紀, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤曉太郎
藤本吉秀：
原発性上皮小体機能亢進症の診断までに腎摘除が行われていた3例。
茨城外科集談会(茨城), 1月, 1980
- No. 2 1月 竹松宏, 坂井重信, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 相吉悠治, 小原孝男, 伊藤悠基夫
江崎昌俊：
十二指腸潰瘍による腹痛を主訴として来院した機能性上皮小体癌の1例。
第6回北関東内分泌同好会(茨城), 1月, 1980
- No. 3 2月 Fujimoto Y., Kanazawa K., Aiyoshi Y., Obara T., Ito Y., Ezaki M.：
A wide spectrum of clinico-pathological features of parathyroid carcinoma.
6th International Congress of Endocrinology (Melbourne), Feb, 1980

- No. 4 2月 Yamashita K., Yamashita S, Aiyoshi Y., and Ngata E. :
The Involvement of α -adrenergic Action in Regulation of Thyroid Hormone
Relase from Canine Thyroid Slices.
VIII th International Thyroid Congress
(Sidney, Australia), Fobruary, 1980
- No. 5 3月 金澤暁太郎, 島田馨 :
本邦における大腸癌および大腸腺腫の発生状況, ならびにその背景.
第66回日本消化器病学会総会(シンポジウム), (東京), 3月, 1980
- No. 6 4月 藤本吉秀 :
甲状腺乳頭腺癌の手術
第80回日本外科学会総会(仙台), 4月, 1980
- No. 7 4月 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 藤本吉秀 :
機能性上皮小体癌の Criteria についての臨床病理学的検討.
第80回日本外科学会総会(仙台), 4月, 1980
- No. 8 4月 岡厚, 比田井耕, 和田達雄, 藤本吉秀 :
血行転移をきたした甲状腺分化癌の臨床的検討.
第80回日本外科学会総会(仙台), 4月, 1980
- No. 9 5月 藤本吉秀, 高橋有二, 太中弘, 武村民子 :
頸動脈球腫瘍の1治験例—正しい病態の認識にもとづく外科治療法の提唱.
第697回外科集談会(東京), 5月, 1980
- No. 10 5月 小原孝男, 藤本吉秀, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 久見信夫 :
凍結切片の脂肪染色による Hyperparatyroidism の病理組織型診断.
第53回日本内分泌学会総会(神奈川), 5月, 1980
- No. 11 5月 相吉悠治, 山下亀太郎, 藤本吉秀 :
甲状腺腫瘍組織のホモン反応の多様性.
第53回日本内分泌学会総会(神奈川), 5月, 1980
- No. 12 5月 小原孝男, 藤本吉秀 :
甲状腺結節の鑑別診断, 特に穿刺吸引細胞診の有用性について.
第1回日本内分泌学会甲状腺分科会総会(神奈川), 5月, 1980
- No. 13 5月 藤本吉秀 :
(招待講演)腺腫の診断と治療.
第1回日本内分泌学会甲状腺分科会総会(神奈川), 5月, 1980
- No. 14 5月 山下亀次郎, 山下園, 相吉悠治 :
甲状腺刺激に対する調節機構と α_2 アドレナージック作用.
第53回日本内分泌学会総会(横浜), 5月, 1980
- No. 15 6月 竹松宏, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤暁太郎, 藤本吉秀 :
腺腫としての手術後に再発した上皮小体癌の1例.
第97回茨城外科集談会(茨城), 6月, 1980
- No. 16 7月 Kanazawa K. :
Colonic epithelial neoplasia among the aged Japanese in Japan and their
backgrounds.
4th International Symdosium on the Prevention and
Detection of Cancer (London) July, 1980

- No. 17 7月 Kanazawa K. :
Is there a cancer risk from ingested asbestos fibres?
The International Study Group for Detection and Prevention of
Cancer/Royal Society of Medicine. (London), July, 1980
- No. 18 9月 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 小原孝男, 岡厚, 比田井耕, 和田達雄, 高橋有二, 太中弘 :
悪性度の低い甲状腺乳頭腺癌の臨床像と治療行為による修飾.
第18回日本癌治療学会総会(東京), 9月, 1980
- No. 19 9月 小原孝男, 藤本吉秀, 鍵田美栄子, 小形岳三部 :
甲状腺穿刺吸引細胞診の有用性.
第18回日本癌治療学会総会(東京), 9月, 1980
- No. 20 9月 松村明, 竹松宏, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤曉太郎, 藤本吉秀 :
granular cell myoblastoma の2例.
第98回茨城外科集談会(土浦), 9月, 1980
- No. 21 10月 小原孝男, 藤本吉秀, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 江崎昌俊, 金澤曉太郎, 久見信夫
小出義信 :
Familial Hypocalciuric Hypercalcemia (FHH) の1家系.
第54回日本内分泌学会秋季大会(大阪), 10月, 1980
- No. 22 10月 相吉悠治, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 小原孝男, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊 :
病理解剖例による腺腫様甲状腺腫の検討.
第54回日本内分泌学会秋季大会(大阪), 10月, 1980
- No. 23 11月 小原孝男, 藤本吉秀, 喜納勇, 高梨利一郎, 山口昭克 :
土皮小体癌ならびに腺腫の細胞核DNA量.
第39回日本癌学会総会(東京), 11月, 1980
- No. 24 11月 岡厚, 比田井耕, 和田達雄, 藤本吉秀 :
甲状腺腫瘍と鑑別困難であった慢性甲状腺炎.
第13回甲状腺外科検討会(群馬), 11月, 1980
- No. 25 11月 藤本吉秀 :
(映画)甲状腺乳頭腺癌の手術.
第13回甲状腺外科検討会(群馬), 11月, 1980
- No. 26 11月 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 小原孝男, 相吉悠治, 金澤曉太郎, 藤本吉秀 :
頭蓋底進展を示した甲状腺分化癌の3例.
第13回甲状腺外科検討会(群馬), 11月, 1980
- No. 27 11月 小原孝男, 竹村宏, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊, 相吉悠治, 金澤曉太郎, 藤本吉秀 :
局所再発が遠隔転移か再発部位の発見に苦慮した土皮小体癌の1例.
第13回甲状腺外科検討会(群馬), 11月, 1980
- No. 28 11月 相吉悠治, 藤本吉秀, 金澤曉太郎, 小原孝男, 伊藤悠基夫, 江崎昌俊 :
甲状腺全摘後上皮小体移植について.
第13回甲状腺外科検討会(群馬), 11月, 1980
- No. 29 11月 藤本吉秀, 小原孝男, 江崎昌俊, 伊藤悠基夫, 相吉悠治, 金澤曉太郎 :
(映画)続発性上皮小体機能亢進症—上皮小体亜全摘術.
第42回日本臨床外科医学会総会(静岡), 11月, 1980

- No. 30 11月 岡厚, 比田井耕, 和田達雄, 藤本吉秀:
血行転移を伴う甲状腺分化癌の臨床病理学的検討.
第42回日本臨床外科医学会総会(静岡), 11月, 1980

班研究報告

- No. 1 6月 降旗力男, 藤本吉秀, 的場直矢, 小山田日吉丸, 原田種一, 高井新一郎, 高嶋成光
増田正孝, 松浦秀博, 小西信哉, 前田蓮十:
甲状腺がんの組織型別治療体系の確立に関する研究.
昭和54年度厚生省がん研究報告書, pp.1087-1089, 1980

- No. 2 12月 金澤暁太郎:
大腸癌患者の腸内細菌の生物学的治性.
文部省がん特別研究, ひと癌の特性(大腸), 笹野伸昭

その他(放送, 座談会講演会などで学術的なもの)

- No. 1 1月 藤本吉秀:
(コラム)早期に手術しなくてもよい癌がある.
治療学 4: 49, 1980
- No. 2 3月 藤本吉秀:
原発性および続発性上皮小体機能亢進症の外科的治療.
第12回学際セミナー「代謝性骨疾患その診断と治療—最近の知見を中心に」
学際企画, 東京, 3月15日, 1980
- No. 3 3月 藤本吉秀:
(コラム)幻の腫瘍頸動脈球腫瘍に遭遇して, 一医師は経験する前に勉強しておけ—
治療学 4: 315, 1980
- No. 4 5月 牧内正夫, 河西信勝, 藤本吉秀:
(特集)癌のリンパ節郭清をどうするか—甲状腺.
臨床外科 35: 733-754, 1980
- No. 5 5月 尾形悦郎, 藤本吉秀, 飯野史郎, 中島博徳, 鈴木秀郎:
甲状腺疾患へのアプローチ.
medicina 17: 652-662, 1980
- No. 6 6月 藤本吉秀:
甲状腺疾患の診断と治療.
鹿児島大学医学部総合講義「甲状腺疾患」, 6月6日, 1980
- No. 7 6月 藤本吉秀:
(特別講演)甲状腺疾患の診断と治療.
鹿児島県医師会学術講演会, 6月6日, 1980
- No. 8 7月 藤本吉秀:
(特別記念講演)続発性上皮小体機能亢進症の診断と治療.
東京女子医科大学第外科講座開講ならびに腎センター移転記念シンポジウム
7月12日, 1980(腎と透析 9: 707-717, 1980)
- No. 9 8月 藤本吉秀:
甲状腺疾患の外科療法.
短波放送(今日の治療—代謝・内分泌), 8月4日, 1980

No. 10 9月 藤本吉秀, 安西喬:
甲状腺腫.

短波放送, 10月19日, 1980

No. 11 11月 藤本吉秀:

(研究の周辺)甲状腺癌—このありふれた, しかしあまりよく知られていない病気.

いずみ 27:6-7, 1980

1980年（整形外科グループ）

原著

- No. 1 1月 黒沢司, 土肥徳秀:
高位脛骨骨切り術を行ったシャルコー膝の1症例.
膝 6 : 85-89, 1980
- No. 2 3月 矢吹武:
骨折に対する電気刺激療法.
日本医事新報 No. 2914 : 137, 1980
- No. 3 3月 中村利孝, 鴨川盛秀, 村上信乃, 吉川靖三:
慢性腎不全の骨代謝異常について.
骨代謝 13 : 121-131, 1980
- No. 4 3月 吉川靖三, 赤居正美, 高木直人, 長谷川吉康, 細川於菟輔, 山形洋:
多発性骨髄腫に合併した骨軟化症例について.
骨代謝 13 : 167-174, 1980
- No. 5 4月 矢吹武:
骨の電気現象と骨折治療.
整形災害外科 23 : 361-367, 1980
- No. 6 4月 田淵健一, 林浩一郎, 矢吹武, 陶山哲夫, 和田野安良:
槍投げ選手の肘障害の経験.
東日本スポーツ医学研究会会誌 1 : 93-103, 1980
- No. 7 4月 大野敦也, 田淵健一, 進藤裕幸:
上腕骨内顆部の骨折を伴った上腕三頭筋皮下断裂の治療経験.
東日本スポーツ医学研究会会誌 1 : 85-92, 1980
- No. 8 5月 本多純男, 吉川靖三, 君塚葵, 山辺登:
先天性垂直距骨の治療について.
整形災害外科 23 : 543-556, 1980
- No. 9 8月 林浩一郎:
筑波大学附属病院開院以来の検出菌4099菌の分析.
整形災害外科 23 : 849-854, 1980
- No. 10 9月 矢吹武:
コラーゲン圧電膜による電氣的仮骨形成.
整形外科 31 : 1043, 1980
- No. 11 9月 林浩一郎:
骨折治癒の組織学的経過とコラーゲンの変化.
整形外科 31 : 959-967, 1980
- No. 12 10月 Kugai N., Kimura S., Kawai K., Yamashita K., Ogata E., Yoshikawa S.
Fujimoto Y.:
A case of primary hyperparathyroidism with low serum alkaline phosphatase level.
Endocrinol. Jap. 27 : 619-624, 1980

- No. 13 10月 矢吹武, 林浩一郎, 田淵健一, 大野敦也, 佐藤正明, 深田栄一, 藤井忠彦, 岩本国治
松友勝己:
コラーゲン圧電膜による電氣的仮骨形成の研究.
骨・軟骨代謝の生理と病態 7: 127-133, 1980
- No. 14 10月 進藤裕幸, 大野敦也:
腰痛性疾患に対するフルルビプロフェンの使用経験.
薬理と治療 8: 3737-3740, 1980
- No. 15 10月 黒沢尚, 福林徹, 土肥徳秀:
脛骨-大腿関節の負荷様式と半月の機能.
整形外科基礎科学 7: 389-394, 1980
- No. 16 10月 土肥徳秀, 黒沢尚:
膝蓋骨の軟骨-海綿骨の力学的特性.
整形外科基礎科学 7: 395-400, 1980
- No. 17 11月 黒沢尚, 土肥徳秀, 宮永豊:
軟化軟骨膝蓋骨の軟骨・軟骨下骨の力学的特性.
整形外科バイオメカニクス 1: 166-168, 1980
- No. 18 月 渡会公治, 土肥徳秀, 中嶋寛之:
嵌頓症状を呈した膝関節内軟部腫瘍の2例.
東京膝関節研究会誌 1: 100-105, 1980
- No. 19 12月 陶山哲夫, 林浩一郎, 矢吹武, 田淵健一:
頸髄砂時計状腫瘍を呈した Malignant Lymphoma の1例.
臨整外 15: 1185-1188, 1980
- 総 説
- No. 1 6月 吉川靖三:
骨代謝.
日整会誌 54: 575-590, 1980
- No. 2 6月 林浩一郎:
変形性頸椎症と変形性腰椎症.
老年病治療 1608-1611, 1980
- 著 書
- No. 1 5月 陶山哲夫:
後縦靱帯骨化症.
難病の指針(茨城県医師会) pp.175-178, 茨城県医師会, 水戸. 1980
- No. 2 5月 大野敦也, 吉川靖三:
特発性非感染性骨壊死症.
難病の指針(茨城県医師会) pp.171-174, 茨城県医師会, 水戸, 1980
- No. 3 10月 吉川靖三:
骨・関節・筋・神経の基礎知識.
整形外科学(御巫清允編) pp.48-69, 朝倉書店, 東京, 1980
- No. 4 10月 林浩一郎:
脊髄, 末梢神経, 筋疾患.
整形外科学(御巫清允編) pp.209-233, 朝倉書店, 東京, 1980

- No. 5 12月 田淵健一, 浅井克晏, 江口篤寿:
II. 新しいスポーツ医科学への期待.
スポーツ断想, pp.87-119, (株)ぎょうせい, 東京, 1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 2月 陶山哲夫, 田淵健一, 矢吹武, 林浩一郎:
サッカー選手における膝蓋上部ヒダ障害について.
第1回東京膝関節研究会(東京), 2月, 1980
- No. 2 4月 陶山哲夫, 田淵健一, 和田野安良:
膝関節における重度外反損傷時の治療経験について.
第3回北関東膝関節研究会(前橋), 4月, 1980
- No. 3 4月 進藤裕幸, 田淵健一, 大野敦也:
膝関節における重度内反損傷時の治療経験について.
第3回北関東膝関節研究会(前橋), 4月, 1980
- No. 4 4月 吉川靖三, 本多純男, 君塚葵, 山辺登:
先天性内反足に対する内側解離術の効果と問題点.
第53回日整会総会(久留米), 4月, 1980
- No. 5 4月 吉川靖三:
骨代謝.
第53回日整会総会, 研修講演(久留米), 4月, 1980
- No. 6 5月 和田野安良, 吉川靖三, 矢吹武:
足趾第1中足趾節関節結核の1例.
第49回茨城整形外科集談会(水戸), 5月, 1980
- No. 7 5月 友部正大, 吉川靖三, 大野敦也, 進藤裕幸:
大腿骨頸部外側骨折に対するエンダー釘の経験.
第49回茨城整形外科集談会(水戸), 5月, 1980
- No. 8 5月 林浩一郎, 矢吹武, 田淵健一, 福林徹:
カルシウム塩含有コラーゲンによる骨欠損部の修復.
第54回中部日本整形災害外科学会(奈良), 5月, 1980
- No. 9 6月 高見博, 土肥徳秀, 中嶋寛之, 高橋定雄:
下腿広範囲骨欠損に対する遊離血管柄付骨移植の経験.
第453回整形外科集談会東京地方会(東京), 6月, 1980
- No. 10 6月 友部正大, 田淵健一, 大野敦也:
バレーボール選手にみられる尺骨動脈閉塞の1例.
第6回整形外科スポーツ医学研究会(東京), 6月, 1980
- No. 11 6月 田淵健一, 林浩一郎, 陶山哲夫, 矢吹武, 和田野安良:
体操競技選手の前腕, 手のスポーツ障害について.
第6回整形外科スポーツ医学研究会(東京), 6月, 1980
- No. 12 6月 村上俊, 中嶋寛之, 土肥徳秀:
体操選手に生じた有頭骨 aseptic necrosis の2症例について.
第6回整形外科スポーツ医学研究会(東京), 6月, 1980

- No. 13 7月 佐々木秀直, 小出義信, 久貝信夫, 川井紘一, 藤田敏郎, 山下伸樹, 吉川靖三
山下龜次郎, 木村哲, 尾形悦郎:
全身こむらがえり病の Ca 代謝異常について.
第14回骨代謝研究会(東京), 7月, 1980
- No. 14 7月 鴨川盛秀, 中村利孝, 村上信乃, 吉川靖三:
血液透析患者の骨代謝異常について.
第14回骨代謝研究会(東京), 7月, 1980
- No. 15 7月 小田順二, 岩谷力, 中野博行, 上田憲, 齊藤彰, 吉川靖三:
Prostaglandin E₁ によると思われる Cortical hyperostosis の1例.
第14回骨代謝研究会(東京), 7月, 1980
- No. 16 7月 吉川靖三, 本多純男, 君塚葵:
先天性内反足の遺残変形とその治療.
第5回足の外科研究会(筑波), 7月, 1980
- No. 17 7月 織田弘美, 君塚葵, 柳迫康夫, 吉川靖三, 本多純男:
第1ケーラー病の治療経過.
第5回足の外科研究会(筑波), 7月, 1980
- No. 18 7月 君塚葵, 織田弘美, 加倉井周一, 数藤康雄, 河村洋, 橋詰努, 吉川靖三, 本多純男
矢野英雄:
先天性内反足例の歩行の測定.
第5回足の外科研究会(筑波), 7月, 1980
- No. 19 7月 和田野安良, 林浩一郎, 矢吹武, 大野敦也, 吉川靖三:
培養陰性の術後感染症.
第3回骨関節感染症研究会(東京), 7月, 1980
- No. 20 9月 田淵健一:
スポーツ障害・外科.
日本体育協会公認コーチ養成講座(高萩), 9月, 1980
- No. 21 9月 陶山哲夫, 林浩一郎, 田淵健一, 矢吹武, 友部正大:
尖足を呈した10症例について.
第29回東日本臨床整形外科学会(仙台), 9月, 1980
- No. 22 9月 万納寺毅智, 中嶋寛之, 土肥徳秀:
ランニングにおける下肢障害について.
第29回東日本臨床整形外科学会(仙台), 9月, 1980
- No. 23 9月 佐藤茂, 福林徹, 土肥徳秀:
膝後十字靭帯損傷放置例の検討.
第29回東日本臨床整形外科学会(仙台), 9月, 1980
- No. 24 10月 進藤裕幸, 田淵健一, 岡野克紀, 林浩一郎:
cp 患者の膝蓋靭帯断裂に対する治療法について.
第4回北関東膝関節研究会(小山), 10月, 1980
- No. 25 10月 陶山哲夫, 林浩一郎, 田淵健一, 矢吹武, 友部正大:
スポーツ選手における前腕~手の障害について.
第35回日本体力医学会(栃木), 10月, 1980

- No. 26 10月 横江清司, 中嶋寛之, 土肥徳秀:
 いわゆる Runner's Knee について.
 第2回東日本スポーツ医学研究会(東京), 10月, 1980
- No. 27 10月 田淵健一, 吉川靖三, 林浩一郎, 矢吹武, 進藤裕幸, 陶山哲夫, 和田野安良:
 スポーツ選手における足関節部の手術経験と予後.
 第2回東日本スポーツ医学研究会(東京), 10月, 1980
- No. 28 11月 矢吹武, 林浩一郎, 佐藤正明, 深田栄一:
 圧電膜を用いた極微小交流電流刺激による仮骨形成.
 第1回関東整形災害外科学会(東京), 11月, 1980
- No. 29 12月 和田野安良, 吉川靖三, 進藤裕幸:
 高度な軟部組織病変をともなったメロレオストーンズの1例.
 第457回整形外科集談会東京地方会(東京), 12月, 1980
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 3月 吉川靖三:
 骨の老化とカルシウム.
 日本医師会医学講座, テレビ朝日ほか, 3月, 1980
- No. 2 7月 吉川靖三:
 くる病骨軟化症の治療経験と発生病理に関する考察.
 第4回山口県カルシウム代謝懇談会, 特別講演, 7月, 1980
- No. 3 11月 吉川靖三:
 ビタミンDの骨作用と骨軟化症の治療.
 アルファロール学術講演会, 11月, 1980
- No. 4 11月 吉川靖三:
 先天性内反足の治療.
 毎日ライフ 11:47-52, 1980

1980年 (小児外科グループ)

原 著

- No. 1 2月 澤口重徳, 菅沼靖, 渡辺至, 土田嘉昭, 岡部郁夫, 沢田淳, 田中信行, 高橋英世
 絹巻宏, 伊勢泰, 角田昭夫, 角岡秀彦, 植田隆, 牟田博夫:
 神経芽細胞腫の特性に関する研究(第二報).
 日本小児外科学会雑誌 16: 7-11, 1980
- No. 2 2月 澤口重徳, 菅沼靖, 渡辺至, 土田嘉昭, 岡部郁夫, 沢田淳, 田口信行, 高橋英世
 絹巻宏, 伊勢泰, 角田昭夫, 角岡秀彦, 植田隆, 牟田博夫:
 神経芽細胞腫の特性に関する研究(第三報).
 日本小児外科学会雑誌 16: 51-66, 1980
- No. 3 4月 澤口重徳, 菅沼靖, 渡辺至, 土田嘉昭, 岡部郁夫, 沢田淳, 田口信行, 高橋英世
 絹巻宏, 伊勢泰, 角田昭夫, 角岡秀彦, 植田隆, 牟田博夫:
 神経芽細胞腫の特性に関する研究(第四報).
 日本小児外科学会雑誌 16: 169-176, 1980
- No. 4 11月 Kitamura T., Sawaguch S., Akiyama H., Nakajo T.:
 Langzeitresultate nach Operation der angeborenen Gallengangsatresie bei 144
 eigenen Fällen.
 Zeitschrift für Kinderchirurgie 31: 239-262, 1980
- No. 5 6月 大沼直躬, 高橋英世, 羽鳥文麿, 真家雅彦, 中島克己, 鈴木昭一, 大川治夫, 恒元博
 荒居竜雄, 栗栖明:
 ウィルムス腫瘍肺転移巣の治療について——放射線治療及び治療後肺機能検査——
 日本小児外科学会雑誌 16: 541-547, 1980
- No. 6 2月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次, 宇賀直樹, 須藤伝悦:
 未熟児の高カロリー輸液.
 術後代謝研究会誌 14: 355-360, 1980
- No. 7 2月 高橋正彦, 澤口重徳, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次:
 両側副腎全摘除術を施行した下垂体性副腎皮質過形成による Cushing 症候群.
 術後代謝研究会誌 14: 241-246, 1980
- No. 8 5月 高橋正彦, 澤口重徳, 菅沼靖, 北川龍一, 平野岳毅, 川井紘一:
 小児にみられた Cushing 病の1例.
 小児外科 12: 681-687, 1980
- No. 9 12月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操, 宇賀直樹
 須磨崎亮, 城賀本満登:
 低出生体重児の高カロリー輸液——P, Ca について——
 術後代謝研究会誌 14: 169-170, 1980
- No. 10 11月 高橋正彦:
 未熟児の高カロリー輸液法における脂肪乳剤の投与について.
 JJPN 6: 597-600, 1980
- No. 11 2月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 八神建一, 福井正信:
 エンドトキシンショックに対する動・静脈ラインによる新鮮血交換輸血療法.
 術後代謝研究会誌 14: 77-81, 1980

- No. 12 5月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 近藤郁子, 北村享俊
食道閉鎖を合併した18トリソミー症候群の1例.
小児外科 12:706-710, 1980
- No. 13 10月 山崎洋次:
エンドトキシンショックに対する Arterio-Venous Line 交換輸血療法の実験的研究.
日本小児外科学会誌 16:1027-1046, 1980
- No. 14 12月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 坂庭操:
^{99m}Tc-pertechnetate により描出された回腸重複症.
外科 42:1592-1594, 1980
- No. 15 1月 Yamaguchi M., Takeuchi S., Akiyama H., Sawaguchi S.:
Ultrasonic Evaluation of Abdominal Masses in the Pediatric Patient.
Tohoku J. Exp. Med. 130:25-39, 1980
- No. 16 4月 監物久夫:
神経芽腫の臨床病理学的検討—特に電子顕微鏡的所見を中心として.
日本小児外科学会雑誌 16:205-226, 1980
- No. 17 6月 大川治夫, 高橋英世, 真家雅彦, 山根友二郎, 山下武広, 中川武夫:
新生児期における腰部仙尾部腫瘤の治療経験.
日本小児外科学会雑誌 16:665-671, 1980
- No. 18 11月 大川治夫, 鈴木昭一, 高橋英世:
肉腫様ウィルムス腫瘍について.
小児外科 12:1491-1496, 1980
- No. 19 11月 大川治夫, 鈴木昭一, 高橋英世:
肉腫様ウィルムス腫瘍の臨床病理学的検討.
小児がん 15:184-188, 1980
- 総 説
- No. 1 1月 山田公雄, 水口嘉治, 須田厚, 馬場秀文, 臼田正敏, 物部長暢, 監物久夫, 川原英之
加藤木利行:
Morgagni 孔ヘルニアとくにヘルニア門と肝鎌状靭帯との関係について.
日本臨床外科医学会雑誌 41:85-95, 1980
- No. 2 3月 澤口重徳:
小児悪性腫瘍の治療における外科の役割.
癌と化学療法 7(臨・増):306-320, 1980
- No. 3 月 高橋正彦:
新生児の緊急外科的疾患の診断と応急処置.
新産科救急マニュアル 499-502, 1980
- No. 4 3月 大川治夫:
小児外科, 基礎と臨床[V], 新生児外科(4), 外表奇形の外科的治療.
現代看護 2:16-18, 1980
- No. 5 4月 大川治夫:
小児外科基礎と臨床[VI], 小児の肝胆道系疾患の外科的治療.
現代看護 2:159-162, 1980

- No. 6 5月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔VII〕，乳幼児の緊急疾患（1），嘔吐，腹痛を主徴とする疾患
現代看護 2：302-305，1980
- No. 7 6月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔VIII〕，乳幼児の緊急疾患（2），吐血下血の外科的治療。
現代看護 2：451-454，1980
- No. 8 10月 高橋正彦，澤口重徳，大川治夫，監物久夫，菅沼靖，山崎洋次：
小児高カロリー輸液の実施法。
術後代謝研究会誌 14：99-100，1980
- No. 9 12月 坂庭操，澤口重徳：
腸管運動の発達過程。
総合臨床 29：2875-2882，1980
- No. 10 9月 真家雅彦，高橋英世，大川治夫，山根友二郎，山下武広，中川武夫：
二分脊椎，特に開放性脊髄々膜瘤の予後について。
日本外科学会雑誌 81：873-876，1980
- No. 11 1月 大川治夫，山崎洋次，菅沼靖，高橋正彦，監物久夫，澤口重徳，秋貞雅祥，高木朗：
新生児注腸造影における造影剤の選択。
小児内科 12：148-149，1980
- No. 12 7月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔IX〕，乳幼児の緊急疾患（3），外傷，熱傷消化管異物。
現代看護 2：597-600，1980
- No. 13 8月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔X〕，鼠径ヘルニア，停留鞏丸および腎尿路系疾患の外科的
治療。
現代看護 2：751-754，1980
- No. 14 9月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔XI〕，小児悪性腫瘍の特殊性。
現代看護 2：879-882，1980
- No. 15 10月 大川治夫：
小児外科，基礎と臨床〔XII〕，小児悪性腫瘍の種々相。
現代看護 2：1007-1010，1980

著書

- No. 1 4月 大川治夫：
消化管腫瘍（その他の良性腫瘍，悪性腫瘍）。
新小児医学大系11巻B，小児消化器病学II（小林登他編）
pp.371-392，中山書店，東京，1980
- No. 2 11月 Ohkawa H., Takahashi H., Ohnuma N.:
The Combination of Surgery and Radiotherapy in the Treatment of Pediatric
Tumors, (the Children's Cancer Asscration of Japan)
Medical Information Services, Tokyo, 1980

- No. 3 11月 Sawaguchi S., Suganuma Y. :
Analytical Review of Results on Treatment of Neuroblastoma.
Recent Advances in Managements of Children with Cancer.
pp.244-255, Medical Information Services, 1980
- No. 4 2月 Sawaguchi S., Akiyama H., Nakajo T. :
Long-term Follow-up after Radical Operation for Biliary Atresia.
Cholestasis in Infancy pp.371-379, University of Tokyo Press,
Tokyo, 1980
- No. 5 2月 Akiyama H., Sawaguchi S., Nakajo T. :
Late Complications after Surgery for Biliary Atresia.
Cholestasis in Infancy pp.413-423, University of Tokyo Press, 1980
- No. 6 8月 澤口重徳 :
神経芽腫の手術.
現代外科手術学大系, 3(B) pp.196-214, 1980
- No. 7 7月 山崎洋次 :
小児の保健と教育の事典(村上勝美編), 同文書院, 東京, 1980
- 学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 2月 大川治夫 :
小児における RI Scanning について.
第86回日本小児科学会千葉地方会(千葉), 2月, 1980
- No. 2 2月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次 :
小児高カロリー輸液の実施法.
第19回完全静脈栄養研究会(大阪), 2月, 1980
- No. 3 2月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次 :
小児外科領域における高カロリー輸液.
第5回外科系連合学会(大阪), 2月, 1980
- No. 4 2月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操, 岡庭信一 :
急激な経過で死亡した Stage IV SH 神経芽腫の1例.
昭和54年度関東甲信越地区小児がん登録研究会(東京), 2月, 1980
- No. 5 2月 大川治夫, 鈴木昭一, 高橋英世 :
Sarcomatous Wilms' tumor の臨床的病理学的検討.
昭和54年度小児悪性腫瘍研究会(東京), 2月, 1980
- No. 6 4月 大沼直躬, 高橋英世, 大川治夫, 鈴木昭一, 田辺政裕 :
小児悪性腫瘍に対する積極的外科的治療症例の検討.
第80回日本外科学会総会(仙台), 4月, 1980
- No. 7 4月 大沼直躬, 高橋英世, 田辺政裕, 大川治夫 :
分裂中期阻止剤を用いた小児固型腫瘍の増殖能の解析.
第80回日本外科学会総会(仙台), 4月, 1980
- No. 8 5月 山浦晶, 大川治夫, 牧野博安, 真家雅彦 :
脊髄々膜瘤の CT による follow-up.
第8回日本小児脳神経外科研究会(長崎), 5月, 1980

- No. 9 6月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操, 菊地正教
石川詔雄:
犬の膵管胆道合流異常モデルにおける病変の検討.
第17回日本小児外科学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 10 6月 大川治夫, 澤口重徳, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操:
小児期円筒状総胆管拡張症の治療経験.
第17回日本小児科学会茨城地方会(筑波大), 6月, 1980
- No. 11 1月 高橋伸禎, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操,
近藤陽一:
臍帯ヘルニア, 腹壁破裂の術後管理.
第95回茨城外科集談会, 1月, 1980
- No. 12 4月 吉沢卓, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操:
膵管胆道合流異常を伴った円筒状総胆管拡張症の幼児例.
第96回茨城外科集談会, 4月, 1980
- No. 13 6月 越智五平, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操:
幼児にみられた肝右葉嚢腫の1治験例.
第97回茨城外科集談会, 6月, 1980
- No. 14 6月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操:
新生児期特発性胃軸捻症, 特にそのX線学的追求.
第17回日本小児外科学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 15 6月 佐々木秀直, 城賀本満登, 藤田昌宏, 柴崎正修, 監物久夫:
Swyer-James 症候群の1例.
第17回日本小児科学会茨城地方会, 6月, 1980
- No. 16 6月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 坂庭操:
エンドトキシン血症に対する動, 静脈ライン新鮮血交換輸血療法の実験的研究.
第17回日本小児外科学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 17 5月 坂庭操:
判別関数による鎖肛術後の排便機能評価の試み.
第46回東京小児外科研究会(東京), 5月, 1980
- No. 18 6月 坂庭操, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次:
脊髄々膜瘤における直腸肛門機能の検討.
第17回日本小児外科学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 19 6月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操, 須藤伝悦:
マウス神経芽腫のアミノ酸代謝に関する研究.
第17回日本小児外科学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 20 7月 高橋正彦, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操, 宇賀直樹
須磨崎亮, 城賀本満登:
低出生体重児の高カロリー輸液, —P, Ca について—
第17回日本新生児学会総会(東京), 7月, 1980
- No. 21 7月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 坂庭操:
新生児外科における小児専用X線診断装置 Pédiatrix の使用経験.
第17回日本新生児学会総会(東京), 7月, 1980

- No. 22 7月 坂庭操, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次:
 新生児の注腸造影検査における造影剤の検討.
 第16回日本新生児学会総会(東京), 7月, 1980
- No. 23 8月 澤口重徳:
 小児癌の multidisciplinary における外科医の役割.
 第1回小児癌カンファレンス(名古屋), 8月, 1980
- No. 24 8月 大川治夫:
 小児核医学.
 第64回日本医学放射線学会講習会(東京), 8月, 1980
- No. 25 10月 梅山知一, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操:
 高位異所性腎の1小児例.
 第18回日本小児科学会茨城地方会, 10月, 1980
- No. 26 10月 大川治夫, 澤口重徳, 山崎洋次, 坂庭操, 石川詔雄, 菊池正教:
 膵管胆道合流異常モデルの作成およびその病変の検討.
 第22回日本消化器病学会総会(鹿児島), 10月, 1980
- No. 27 10月 監物久夫, 澤口重徳, 大川治夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次, 坂庭操, 鈴木博一:
 胎生期腸重積に起因した回腸閉鎖症.
 第2回茨城医学会外科分科会, 10月, 1980
- No. 28 10月 坂庭操, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 山崎洋次:
 直腸肛門内圧測定による小児外科術後の排便機能の定量的評価.
 第35回日本大腸肛門病学会(東京), 10月, 1980
- No. 29 11月 坂庭操, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 山崎洋次:
 鎖肛に Hirschsprung 病を合併した1例.
 第15回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1980
- No. 30 11月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 坂庭操:
 腸回転異常に合併した胃破裂切迫例の治療経験.
 第15回日本小児外科学会関東甲信越地方会(東京), 11月, 1980
- No. 31 11月 山崎洋次, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 菅沼靖, 坂庭操:
^{99m}Tc-Pertechnetate により描出された回腸重複症.
 第42回日本臨床外科医学会(静岡), 11月, 1980
- No. 32 11月 大川治夫:
 異常新生児の移送について.
 茨城県母性保護協会研修会(土浦), 11月, 1980
- No. 33 6月 菅沼靖, 澤口重徳, 大川治夫, 監物久夫, 高橋正彦, 山崎洋次, 坂庭操, 八神健一:
 マウス神経芽細胞腫の免疫療法に関する実験的研究.
 第17回日本小児外科学会総会(東京), 6月, 1980
- No. 34 3月 坂庭操:
 直腸肛門反射の病態による質的变化について.
 第10回小児消化管内圧研究会(久留米), 3月, 1980
- No. 35 12月 大川治夫, 澤口重徳, 山崎洋次, 坂庭操, 石川詔雄, 菊池正教:
 実験モデルを用いた膵管胆道合流異常の原因論的検討.
 第4回千葉大小児外科例会, 第630回千葉医学例会

班研究報告

- No. 1 2月 大川治夫, 澤口重徳:
新生イヌ胆道胆汁逆流モデルを用いる検索.
文部省総合研究, 先天性胆道閉鎖症の成因の解明に関する研究班
- No. 2 2月 菅沼靖:
家兔胎児肝に及ぼすリトコール酸の影響.
乳児閉塞型黄疸に関する班会議
- No. 3 2月 高橋正彦, 澤口重徳, 須藤伝悦:
マウス神経芽腫の発育動態とアミノ酸代謝.
厚生省がん研究, 神経芽腫研究班
- No. 4 2月 大川治夫, 高橋英世, 坂庭操:
脊椎破裂児の直腸肛門機能及び排便管理.
厚生省小児慢性疾患, 小児パラプレジア研究班, 昭和54年度業績集
- No. 5 2月 山崎洋次, 澤口重徳, 菅沼靖:
神経芽腫 IV-S 症例の家系調査.
がん特別研究, 宇都宮班

1980年(形成外科グループ)

原 著

- No. 1 5月 中山凱夫, 添田周吾:
トンネルグラフトについて.
形成外科 23:206-213, 1980
- No. 2 7月 佐々木峻, 福田修, 添田周吾:
有茎皮弁の血行に関する実験的研究. ——第一報, 実験方法——
形成外科 23:260-266, 1980
- No. 3 12月 榎本貴夫, 牧豊, 能勢忠男, 中山凱夫, 添田周吾:
von Recklinghausen 病の CT 所見.
脳神経外科 32:1223-1228, 1980
- No. 4 月 添田周吾:
線状癩痕の予後一部位と術式による差について.
日本美容外科学会会報 2:48-55, 1980
- No. 5 月 Soeda S., Nakayama Y.:
Nasal deformities due to Burns, their surgical treatment.
Burns 6:266-270, 1980
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 1月 中山凱夫, 添田周吾, 笠井美彦:
比較的まれな小腫瘍数例.
第82回日本形成外科学会東京地方会(東京), 1月, 1980
- No. 2 4月 笠井美彦, 中山凱夫, 添田周吾:
Myocutaneous flap の応用.
第23回日本形成外科学会総会(長崎), 4月, 1980
- No. 3 4月 中山凱夫, 笠井美彦, 添田周吾:
血管吻合の実験的研究. ——2針吻合法(Sleeve anastomosis)について.
第23回日本形成外科学会総会(長崎), 4月, 1980
- No. 4 5月 中山凱夫, 添田周吾, 笠井美彦:
トンネルグラフトその臨床例.
第84回日本形成外科学会東京地方会(東京), 5月, 1980
- No. 5 5月 中山凱夫, 添田周吾, 笠井美彦:
泌尿器科領域の悪性腫瘍と myocutaneows flap.
第84回日本形成外科学会東京地方会(東京), 5月, 1980
- No. 6 6月 中山凱夫, 添田周吾, 笠井美彦:
樹脂鑄型(カスト)でみた sleeve anastomosis.
第85回日本形成外科学会東京地方会(東京), 6月, 1980
- No. 7 7月 中山凱夫, 添田周吾, 笠井美彦:
小耳症における helix 再建の1方法(free composite graft).
第86回日本形成外科学会東京地方会(東京), 7月, 1980

- No. 8 10月 中山凱夫, 添田周吾, 坂井重信, 鍾陽明:
正中裂2例とそのC-T像.
第88回日本形成外科学会東京地方会(東京), 10月, 1980
- No. 9 11月 中山凱夫, 添田周吾, 坂井重信, 鍾陽明:
乳児の malignant blue nevus の1例.
第89回日本形成外科学会, 東京地方会(東京), 11月, 1980
- No. 10 11月 坂井重信, 添田周吾, 中山凱夫, 鍾陽明, 小川由英:
女子乳房外ページェット氏病に対する gracilis musculocutaneous flap による再
建の1例.
第89回日本形成外科学会東京地方会(東京), 11月, 1980
- No. 11 11月 坂井重信, 添田周吾, 中山凱夫, 鍾陽明:
Werner 症候群の2例.
第90回日本形成外科学会東京地方会(東京), 12月, 1980
- No. 12 12月 中山凱夫, 添田周吾, 坂井重信, 鍾陽明:
ページェットデルマトーム使用上の一工夫(比較的正確な厚さの採皮のために).
第90回日本形成外科学会東京地方会(東京), 12月, 1980

1980年（眼科グループ）

原著

- No. 1 2月 堀久枝, 永井裕, 滝沢恵美子, 中野秀樹:
各種眼疾患結膜コラゲナーゼの検索.
結合組織 11: (4), 122, 1980
- No. 2 10月 河野恵子, 大島祐之:
電子線によると考えられる角膜障害の1例.
眼臨 74: 1327-1330, 1980
- No. 3 11月 河野恵子, 能勢晴美, 能勢忠男:
特異な視野障害を呈した頭蓋内重複腫瘍の1例.
眼臨 74: 1498-1503, 1980

著書

- No. 1 1月 大島祐之:
急激な視力減退.
680専門家による私の治療 (大淵重敬, 阿部正和編) 2版
p. 824, 日本医事新報社, 東京, 1980
- No. 2 3月 大島祐之:
大気汚染による障害, 眼.
今日の治療指針, 1980 (石山俊次, 日野原重明, 阿部正和編)
pp. 42-43, 医学書院, 東京, 1980
- No. 3 5月 大島祐之:
網膜色素変性症.
難病の指針 (難病の指針編集委員会編) pp. 183-188, 茨城県医師会, 茨城, 1980
- No. 4 6月 中村泰久, 能勢晴美, 能勢忠男:
眼窩疾患に対する静脈造影検査法.
眼窩 Mook. No. 13, 眼窩疾患 (太根節直編) pp. 43-53, 金原出版, 東京, 1980
- No. 5 6月 本村幸子:
56年度版, 医師国家試験問題注解付例題.
眼科学 (医師国家試験問題編集委員会編) pp. 1-96, 金原出版, 東京, 1980
- No. 6 8月 大島祐之:
急激な視力減退.
プライマリーケアのための私の処方 (日野原重明編) 3版
pp. 686-688, 中外医学社, 東京, 1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 5月 Nakano H., Hirose T., and Miyake Y.:
Electrophysiological testing of nondiabetic vitrectomy candidates with opaque media.
ARVO (Orlando, Florida U. S. A.) May, 1980

- No. 2 9月 本村幸子, 能勢晴美, 河野恵子, 尾崎行雄:
特異な慢性多発性神経炎, 膜性増殖性糸球体腎炎の経過中に認められた網脈絡膜症
の2症例.
第34回日本臨床眼科学会(大阪), 9月, 1980
- No. 3 9月 加藤昌久, 白杵祥江, 小暮美津子:
腎移植患者の眼底所見.
第34回日本臨床眼科学会, 「高血圧, 眼底血圧」
グループディスカッション, 9月, 1980
- No. 4 10月 能勢晴美:
一側性眼球突出を呈した巨大な前頭洞骨腫の1例.
第198回千葉眼科集談会(千葉), 10月, 1980
- No. 5 11月 大島祐之, 本村幸子, 能勢晴美, 河野恵子, 白杵祥江, 和田新二, 北尾郁雄:
モニター観測式レフラクトメーター.
第16回日本眼光学学会(指宿), 11月, 1980
- No. 6 11月 大島祐之:
眼屈折度測定における近年の動向.
第5回眼鏡に関するシンポジウム(指宿), 11月, 1980
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 4月 Nakano H., Hirose T., and Miyake Y.:
Electrophysiological testing of non-diabetic vitrectomy candidate with opaque
media.
Investigative Ophthalmology and Visual Science
Supplement: ARVO, 1980, 260, 1980
- No. 2 1月 大島祐之:
視力と屈折.
持田眼科研究会(大阪), 9月, 1980

1980年（産科婦人科グループ）

原 著

- No. 1 1月 五来逸雄, 伊藤俊一, 他:
胎状奇胎にて, 肺水腫を合併し, その後典型的なDIC症候群を合併し死亡した1例.
産婦人科血液 4: 58, 1980
- No. 2 4月 臼杵愨, 岩崎寛和:
卵巣における $E_2-17\beta$ 局在の免疫組織化学的証明.
産婦人科治療 40: 504, 1980
- No. 3 6月 伊藤俊一, 金子実, 田代順子, 長田久文:
vaginal douching の意義に関する考察.
母性衛生 21: 86-94, 1980
- No. 4 7月 伊藤俊一, 金子実, 岩崎寛和:
大動脈炎症候群の妊娠, 分娩管理に関する考察.
産と婦 47: 1043, 1980
- No. 5 7月 目崎登, 久保武士, 岩崎寛和:
子宮内胎児発育遅延に対する治療法の検討.
日産婦誌 32: 879-885, 1980
- No. 6 9月 臼杵愨, 岩崎寛和:
下垂体摘出幼弱ラット卵巣における $E_2-17\beta$ の生合成機序.
ホルモンと臨床 28: 6-10, 1980
- No. 7 Akatsuka T., Kubo T.:
Interactive measurement system of medical images.
North Holand Publish Co. 285-289, 1980
- No. 8 Kubo T.:
Quadratic discriminant analysis of cephalo-pelvic disproportion.
Behaviormetrica 1-13, 1980
- No. 9 Akatsuka T., Kubo T.:
An interactive system for quantative reading of biomedical image.
Proc. of 5th Int. Conf. on Pattern Recognition 889-892, 1980
- ### 総 説
- No. 1 3月 岩崎寛和, 西田正人:
年代別治療方針, 子宮内膜症.
産と婦 47: 289, 1980
- No. 2 4月 岩崎寛和:
初診時治療の実際(大特集): 思春期出血(機能性出血).
産と婦 47: 410, 1980
- No. 3 5月 金子実, 岩崎寛和:
妊娠初期の出血とその対策.
産婦の治療 41: 511, 1980

- No. 4 7月 西田正人：
生殖現象における卵管の役割と機能。
周産期医学 10：73, 1980
- No. 5 7月 金子実：
産婦人科領域のヘルペス感染症。
産婦実際 29, 519-525, 1980
- No. 6 8月 目崎登, 久保武士：
児体重推定式について。
日本助産婦会雑誌 34：5-9, 1980
- No. 7 9月 岩崎寛和, 是沢光彦：
特集：妊娠性蛋白：胎盤特異性蛋白の展望。
産と婦 47：1293, 1980
- No. 8 10月 杉下靖郎, 久保武士：
心疾患と妊娠。
臨床成人病 10：13-19, 1978
- No. 9 12月 岩崎寛和, 西田正人, 飯島悟, 木村まり子：
子宮内膜症と妊孕性。
産婦の実際 29：1121, 1980
- No. 10 12月 久保武士：
お産と計測システム。
計測と制御 19：49-53, 1980
- No. 11 久保武士：
近傍データに基づく児体重推定。
医療情報学 3-2, 1-4, 1980
- No. 12 臼杵愨：
E₃測定による異常妊娠 high risk pregnancy の管理。
茨城県臨床医学雑誌, 第16号：106-107, 1980
- 著 書
- No. 1 岩崎寛和, 伊藤俊一：
分娩準備手術, B. 産道拡張法。
臨床産婦人科手術全書, 4巻：117-162, 金原出版, 東京, 1980
- No. 2 岩崎寛和：
子宮頸管の硬度。
産婦人科シリーズ No. 26, 分娩進行の見方. 南江堂, 東京, 1980
- No. 3 岩崎寛和：
パルトグラム岩崎式。
産婦人科シリーズ No. 26, 分娩進行の見方. 南江堂, 東京, 1980
- No. 岩崎寛和：
正常分娩(改訂)。
新版, 現代家庭医学百科(榊原仔, 他編), 主婦の友社, 東京, 1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 1月 白杵愨, 岩崎寛和:
下垂体性ゴナドトロピンの卵巣エストロゲン産生分泌機序, ——単層培養ラット顆粒膜細胞を中心として——
第6回北関東内分泌同好会(筑波大), 1月, 1980
- No. 2 1月 白杵愨, 岩崎寛和:
下垂体性ゴナドトロピンの卵巣エストロゲン産生分泌機序——卵胞膜細胞の organ culture を中心として——
第6回北関東内分泌同好会(筑波大), 1月, 1980
- No. 3 1月 白杵愨, 高口二郎, 岩崎寛和:
ラット顆粒膜細胞の黄体化と閉鎖化の機序.
第6回北関東内分泌同好会(筑波大), 1月, 1980
- No. 4 2月 Iwasaki H., Usuki S., Kigawa T.:
Estradiol-17 β biosynthesis in rat granulosa cells cultured in vitro and its immunohistochemical demonstration.
IV th World Congress of Endocrinology. (Melbourne) 2, 1980
- No. 5 2月 Usuki S., Iwasaki H.:
Immunohistochemical localization of estradiol-17 β in ovaries (preliminary report).
IV th World Congress of Endocrinology (Melbourne) 2, 1980
- No. 6 5月 柴田治郎, 岩崎寛和:
癌性腹水中 plasminogen activator の産生機序.
第32回日産婦学会総会(東京), 5月, 1980
- No. 7 5月 目崎登, 久保武士, 西田正人, 柴田治郎, 白杵愨, 岩崎寛和, 菅生元康, 藤井恭一:
児体重推定式の改善について.
第32回日産婦学会総会(東京), 5月, 1980
- No. 8 5月 目崎登, 白杵愨, 久保武士, 岩崎寛和, 桑原慶紀, 木川源則:
prostaglandin F $_{2\alpha}$ の黄体直接作用の検討.
第53回日本内分泌学会(横浜), 5月, 1980
- No. 9 5月 Nishida M., Kaneko M., Yoshida T.:
Cytologic findings of ascites in patients with ovarian clear cell carcinoma.
The VII th International Congress of Cytology. 5, 1980
- No. 10 6月 伊藤俊一, 白杵愨, 岩崎寛和:
胎盤組織中 CAP 活性の臨床的意義.
第59回日産婦関東連合地方部会(東京), 6月, 1980
- No. 11 6月 藤井恭一, 是澤光彦, 岩崎寛和, 西田正人, 柴田治郎, 白杵愨, 目崎登, 伊藤俊一, 金子実, 久保武士:
terbutaline の切迫早産に対する効果.
第59回日産婦関東連合地方部会(東京), 6月, 1980
- No. 12 6月 久保武士, 是澤光彦, 西田正人, 柴田治郎, 白杵愨, 目崎登, 岩崎寛和:
昭和54年度の筑波大学の産科統計.
第47回日産婦茨城地方部会(日立), 6月, 1980

- No. 13 6月 柴田文雄, 塚田要, 相馬雅行, 高橋恵美子, 藤島美恵子, 西田正人, 鈴木博一
石渡千恵子, 石渡勇:
茨城県子宮癌検診成績.
第47回日産婦茨城地方部会(日立), 6月, 1980
- No. 14 7月 **Iwasaki H., Usuki S., Mesaki N.:**
Effects of LH on estrogen or progesterone secretion in ovaries punctured.
Xth World Congress of Federation International Sterility and
Infertility (Madrid) 7, 1980
- No. 15 7月 **Usuki S., Iwasaki H.:**
Immunohistochemical localization of estradiol-17 β in rat ovaries.
Xth World Congress of Federation International Sterility and
Infertility. (Madrid) 7, 1980
- No. 16 8月 **Shibata J., Fukao K., Iwasaki H., Nakabayashi M., Kaneko Y., Sato K.**
Sakamoto K.:
Plasminogen activator releasing factor in mouse MM2 ascites tumor cells.
XVIII th World Congress of Hematology. (Montreal), 8, 1980
- No. 17 8月 金子実, 岩崎寛和, 柴田治郎, 西田正人:
男化腫瘍, 甲状腺腫の病理組織像.
日産婦学会, 卵巣腫瘍病理組織検討会(東京), 8月, 1980
- No. 18 10月 目崎登, 佐々木純一, 西田正人, 久保武士, 岩崎寛和:
ホルモン産生腫瘍を疑わせた巨大卵巣嚢腫の一例.
第53回日本内分泌学会秋期大会(大阪), 10月, 1980
- No. 19 10月 白杵愨, 岩崎寛和:
punctured follicle における estrogen および progesterone 産生能, ——卵摘出
と残存での検討——
第25回不妊学会総会(宇部), 10月, 1980
- No. 20 10月 西田正人, 木村まり子, 岩崎寛和, 天野寛, 巽英樹:
卵管手術後の治療成績.
第60回日産婦関東連合地方部会(横浜), 10月, 1980
- No. 21 10月 金子実, 岩崎寛和:
婦人悪性腫瘍における単球機能の変化.
産婦人科免疫研究会(名古屋), 10月, 1980
- No. 22 10月 柴田治郎, 久保武士, 岩崎寛和:
晩期妊娠中毒症に対するヘパリン療法を試み.
第1回妊娠中毒症研究会(東京), 10月, 1980
- No. 23 10月 柴田治郎, 飯島悟, 佐々木純一, 白杵愨, 伊藤俊一, 金子実, 久保武士, 岩崎寛和:
晩期妊娠中毒症に対するヘパリンの使用経験.
第60回日産婦関東連合地方部会(横浜), 10月, 1980
- No. 24 10月 白杵愨:
estrogen 処理垂摘ラット顆粒膜細胞の monolayer culture における E₂-17 β 産生
能と免疫組織.
第21回日本組織細胞化学会総会(長崎), 10月, 1980

- No. 25 10月 塚田要, 柴田文雄, 相馬雅行, 高橋恵美子, 藤島美恵子, 西田正人, 鈴木博一
石渡千恵子, 石渡勇:
茨城県子宮癌検診車12年間の成績.
第2回茨城医学会(水戸), 10月, 1980
- No. 26 10月 Usuki T. :
Punctured preovulatory follicles における LH の estrogen, progesterone およ
び testosterone 産生能, ——incubation および organ culture を中心として——
第21回日本組織細胞化学会総会(長崎), 10月, 1980
- No. 27 12月 佐々木純一, 目崎登, 飯島悟, 木村まり子, 西田正人, 岩崎寛和, 小松崎徹:
老人の巨大卵巣嚢腫, ——腔壁にエストロゲン効果を認めた1例——
第49回日産婦茨城地方部会(水戸), 12月, 1980
- No. 28 12月 柴田治郎, 飯島悟, 木村まり子, 西田正人, 伊藤俊一, 久保武士, 岩崎寛和:
辺縁静脈洞破裂と思われた常位胎盤早期剝離の一例.
第49回日産婦茨城地方部会(水戸), 12月, 1980
- No. 29 12月 久保武士
周産期医学における計量診断の現状について.
医用電子と生体工学 18: 特別号W3-2, 70-71, 1980
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 2月 岩崎寛和:
米国の性医学「小都市にて開業中の医師たちが語る性医学」を読んで.
Sexual Medicine 7: 18, 1980
- No. 2 9月 岩崎寛和:
思春期の月経異常と好発疾患.
ライフサイエンスセミナー「ふえつづける思春期疾患にどう対処するか」
(東京), 9月, 1980
- No. 3 10月 岩崎寛和, 柴田治郎:
産婦人科領域における急性腹症.
医人薬人 29: 10-15, 1980
- No. 4 11月 岩崎寛和:
ホルモン療法の原則.
県母・県南支部研修会(土浦), 11月, 1980
- No. 5 11月 目崎登, 岩崎寛和:
月経困難症に対するメフェナム酸の効果.
第2回月経困難症, 日経過多症シンポジウム(東京), 11月, 1980
- No. 6 12月 岩崎寛和:
分娩発来機序と胎盤機能からみた分娩管理.
東京医大同窓会集談会, 12月, 1980
- No. 7 月 岩崎寛和:
臨床的分娩開始時期の定義.
医事新報 No. 2952, 1980

1980年（耳鼻咽喉科グループ）

原著

- No. 1 1月 吉江信夫, 大橋徹, 小出富士夫:
内耳疾患における蝸電図の Summating Potential について.
耳鼻と臨床 26: 143-163, 1980
- No. 2 4月 木内宗甫:
誤嚥の X線診断のこつ.
日気食会報 31: 135-137, 1980
- No. 3 4月 吉江信夫, 江口実美, 大橋徹, 小出富士夫:
再手術症例に対する鼓室成形術の適用術式について.
臨床耳科 7: 88-89, 1980
- No. 4 4月 江口実美, 吉江信夫, 大橋徹, 小出富士夫:
耳管開閉能検査の問題点.
臨床耳科 7: 150-151, 1980
- No. 5 4月 小出富士夫, 吉江信夫, 江口実美, 大橋徹:
神経耳科学的診断法としての BSR 検査法の検討.
臨床耳科 7: 182-183, 1980
- No. 6 4月 大橋徹, 吉江信夫, 江口実美, 小出富士夫:
手術により発見された中耳結核症例.
臨床耳科 7: 262-263, 1980
- No. 7 4月 大橋徹, 吉江信夫, 江口実美, 小出富士夫, 阿瀬雄治, 深谷卓:
ヒトの Masking noise 負荷 SP の研究.
Audiology Japan 23: 85-89, 1980
- No. 8 4月 吉江信夫, 大橋徹, 小出富士夫, 阿瀬雄治, 江口実美, 金子俊明, 深谷卓:
ABR 波形判定に対する新開発 Artifact Rejecter の効果について.
Audiology Japan 23: 114-121, 1980
- No. 9 6月 吉江信夫, 大橋徹, 阿瀬雄治, 小出富士夫, 江口実美, 金子俊明, 深谷卓:
周波数特異性刺激による AP, ABR 聴力測定.
Audiology Japan 23: 136-142, 1980
- No. 10 8月 大久保仁, 渋谷三伸, 阿瀬雄治, 辻久茂:
テクネシウム (^{99m}Tc) による慢性穿孔性中耳炎症例の耳管機能検査法.
耳鼻咽喉科 52: 567-573, 1980
- No. 11 9月 江口実美, 大橋徹, 吉江信夫:
HCFU の頭頸部癌への試用成績.
癌と化学療法 7: 1597-1601, 1980
- No. 12 10月 小出富士夫, 大橋徹, 阿瀬雄治, 江口実美, 和田淳, 吉江信夫:
High-pass noise masking ABR による他覚的聴力測定.
Audiology Japan 23: 241-242, 1980

- No. 13 10月 阿瀬雄治, 大橋徹, 和田淳, 小出富士夫, 江口実美, 吉江信夫 :
同側音響刺激における耳小骨筋反射の疑似反応(中耳障害の鑑別への応用).
Audiology Japan 23 : 401-402, 1980
- No. 14 10月 和田淳, 大橋徹, 吉江信夫, 小出富士夫, 阿瀬雄治, 江口実美 :
鼓室内誘導法における電極位置の蝸电图学的意義.
Audiology Japan 23 : 449-450, 1980
- No. 15 10月 大橋徹, 吉江信夫, 小出富士夫, 和田淳, 阿瀬雄治, 江口実美 :
蝸电图における SP 測定法の基準化に関する研究.
Audiology Japan 23 : 457-458, 1980
- No. 16 10月 高橋早恵子, 渡辺勲, 阿瀬雄治, 大久保仁 :
人工鼓膜の材質と装着方式の改良に関する研究(第1報).
臨床耳科 7 : 32-33, 1980
- No. 17 10月 渋井弘一, 阿瀬雄治, 仲博美, 吉積隆 :
耳小骨筋反射の振巾と Compliance.
Audiology Japan 23 : 393-394, 1980
- No. 18 10月 中村光慶, 金子俊明, 江口実美, 阿瀬雄治, 大橋徹, 吉江信夫 :
聴覚障害児における純音周波数弁別域値.
Audiology Japan 23 : 513-514, 1980
- No. 19 11月 Kessoku A., Yoshie N. :
Ein Fall von einer Laryngocele beim Neugeborenen.
Auris. Nasus. Larynx (Tokyo) 7, 159-162, 1980
- No. 20 12月 大橋徹, 吉江信夫, 小出富士夫, 江口実美, 和田淳, 阿瀬雄治 :
鼓室内誘導 SP の臨床的意義について.
蝸电图 1 : 3-22, 1980
- 総 説
- No. 1 1月 木内宗甫 :
嚥下障害の診断.
耳鼻と臨床 26(補冊) : 285-294, 1980
- 著 書
- No. 1 5月 吉江信夫 :
突発性難聴 p.189-193, メニエル病 pp.194-198.
難病の指針(難病の指針編集委員会, 秦資宣), 茨城県医師会, 水戸, 1980
- No. 2 5月 吉江信夫 :
口腔底蜂窩織炎.
耳鼻咽喉科診療(提昌己, 飯沼寿孝, 内田豊, 大西信治郎, 笠原行喜,
酒井俊一, 三好豊二, 村上泰編) pp.780-783, 六法出版, 東京, 1980
- No. 3 5月 阿瀬雄治 :
聴覚の検査の実際.
臨床検査技術全書9, 生理機能検査(古川俊之編)
pp.501-539, 医学書院, 東京, 1980

- No. 4 5月 阿瀬雄治：
音と聴覚。
聴覚言語障害(堀口申作編) pp.4-8, 医歯薬出版, 東京, 1980
- No. 5 6月 吉江信夫, 河村正三：
電気反応聴力検査の基礎と臨床。
第6回日本耳鼻咽喉科学講習会テキスト(日耳鼻教育研修部編)
pp.39-82, 日本耳鼻咽喉科学会, 東京, 1980
- 学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)
- No. 1 2月 新井峻, 木内宗甫：
輪状咽頭筋切断にて著効を呈した嚥下障害の1例。
日本耳鼻咽喉科学会長野県地方部会第15回例会(松本), 2月, 1980
- No. 2 4月 江口実美, 吉江信夫, 大橋徹, 結束温, 小出富士夫：
頭頸部癌化学療法(5FU, FT207, HCFU, UFT, 5'-DFUR) Chemo-Kinetics。
第81回日本耳鼻咽喉科学会総会(名古屋), 4月, 1980
- No. 3 4月 大橋徹, 吉江信夫, 江口実美, 小出富士夫, 深谷卓：
内耳疾患における蝸牛受容器電位の診断意義。
第81回日本耳鼻咽喉科学会総会(名古屋), 4月, 1980
- No. 4 6月 阿瀬雄治：
インピーダンスオージオメトリーの基礎と実際。
日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(筑波), 6月, 1980
- No. 5 6月 小出富士夫：
インピーダンスオージオメトリーの臨床的応用。
日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(筑波), 6月, 1980
- No. 6 6月 大橋徹：
言語発達遅滞児の診断。
日本耳鼻咽喉科学会茨城地方部会(筑波), 6月, 1980
- No. 7 9月 江口実美, 吉江信夫, 大橋徹, 和田淳, 小出富士夫, 仲田充雄：
われわれの skull base surgery の経験。
第42回耳鼻咽喉科臨床会総会(堺), 9月, 1980
- No. 8 9月 小出富士夫, 阿瀬雄治, 江口実美, 大橋徹, 和田淳, 仲田充雄, 吉江信夫：
両側性混合性難聴, 先天性耳瘻孔, 側頸部瘻孔の症候群症例。
第42回耳鼻咽喉科臨床会総会(堺), 9月, 1980
- No. 9 10月 阿瀬雄治, 小出富士夫, 江口実美, 大橋徹, 和田淳：
第1, 第2 鯉弓症候群症例の Tympanogram。
第6回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 10月, 1980
- No. 10 10月 小出富士夫, 大橋徹：
歯科印象材注入によるガマ腫摘出。
第6回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 10月, 1980
- No. 11 10月 大橋徹, 小出富士夫：
心因性失声症の1例。
第6回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 10月, 1980

- No. 12 10月 仲田充雄, 江口実美, 吉江信夫:
頭頸部腫瘍に対するレーザー外科の経験.
第6回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 10月, 1980
- No. 13 10月 新井峻, 木内宗甫:
鼻腔に原発した悪性黒色腫の1剖検例.
第6回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 10月, 1980
- No. 14 10月 和田淳, 吉江信夫:
重症メニエール氏病の外科的治療例.
第6回日本耳鼻咽喉科学会茨城県地方部会(水戸), 10月, 1980
- No. 15 10月 小出富士夫, 大橋徹, 阿瀬雄治, 江口実美, 和田淳, 吉江信夫:
High-pass noise masking ABR による他覚的聴力検査.
第25回日本オーディオロジー学会総会(仙台), 10月, 1980
- No. 16 10月 和田淳, 大橋徹, 吉江信夫, 小出富士夫, 阿瀬雄治, 江口実美:
鼓室内誘導法における電極位置の蝸電図学的意義.
第25回日本オーディオロジー学会総会(仙台), 10月, 1980
- No. 17 10月 大橋徹, 吉江信夫, 小出富士夫, 和田淳, 阿瀬雄治, 江口実美:
蝸電図におけるSP測定法の基準化に関する研究.
第25回日本オーディオロジー学会総会(仙台), 10月, 1980
- No. 18 10月 中村光慶, 金子俊明, 江口実美, 阿瀬雄治, 大橋徹, 吉江信夫:
聴覚障害児における純音周波数弁別域値.
第25回日本オーディオロジー学会総会(仙台), 10月, 1980
- No. 19 10月 阿瀬雄治, 大橋徹, 和田淳, 小出富士夫, 江口実美, 吉江信夫:
同側音響刺激における耳小骨筋反射の疑似反応(中耳障害の鑑別への応用).
第25回日本オーディオロジー学会総会(仙台), 10月, 1980
- No. 20 10月 和田淳, 吉江信夫, 大橋徹, 江口実美, 小出富士夫, 仲田充雄:
内耳化膿症に対する外科的治療(内耳摘出手術).
第8回日本臨床耳科学会総会(東京), 10月, 1980
- No. 21 10月 大橋徹, 吉江信夫, 江口実美, 小出富士夫, 和田淳, 阿瀬雄治, 仲田充雄:
ベル麻痺として治療された巨大顔面神経腫瘍.
第8回日本臨床耳科学会総会(東京), 10月, 1980
- No. 22 10月 江口実美, 吉江信夫, 大橋徹, 和田淳, 小出富士夫, 仲田充雄:
Infratemporal Fossa Approach により摘出した中耳 Adenoid Cystic Carcinoma.
第8回日本臨床耳科学会総会(東京), 10月, 1980
- No. 23 10月 阿瀬雄治, 小出富士夫, 大橋徹, 和田淳, 江口実美, 吉江信夫:
第1, 第2 鯉弓症候群にみられた異型 Tympanogram.
第8回日本臨床耳科学会総会(東京), 10月, 1980
- No. 24 10月 吉江信夫, 大橋徹, 小出富士夫, 阿部土朗:
耳小骨奇形に対する TORP 使用の聴力改善手術.
第8回日本臨床耳科学会総会(東京), 10月, 1980
- No. 25 10月 吉江信夫, 和田淳:
Inner Ear Valve による Meniere 病の外科的治療.
第8回日本臨床耳科学会総会(東京), 10月, 1980

- No. 26 10月 高橋早恵子, 渡辺勉, 大久保仁, 阿瀬雄治:
人工鼓膜の材質と装着方式の改良に関する研究.
(第二報), 第8回日本臨床耳科学会総会(東京), 10月, 1980
- No. 27 11月 新井峻, 木内宗甫:
下咽頭, 頸部食道リンパ管腫の1例.
第32回日本気管食道科学会総会(千葉), 11月, 1980
- No. 28 11月 和田淳, 大橋徹, 仲田充雄, 吉江信夫:
一側性前庭障害に対する Low Freq. Harmonic Acceleration Test の診断的意義.
第39回日本平衡神経学会総会(広島), 11月, 1980
- No. 29 11月 大橋徹, 和田淳, 仲田充雄, 吉江信夫:
コンピューター ロータリーチェアによる平衡機能検査.
第39回日本平衡神経学会総会(広島), 11月, 1980
- No. 30 11月 仲田充雄, 和田淳, 大橋徹, 吉江信夫:
新方式コンピューターテクニクによる重心動揺検査.
第39回日本平衡神経学会総会(広島), 11月, 1980
- No. 31 12月 大橋徹:
蝸牛受容器電位の臨床意義.
第4回日本蝸電図研究会(筑波), 12月, 1980
- No. 32 12月 小出富士夫:
聴性脳幹反応に関して.
第4回日本蝸電図研究会(筑波), 12月, 1980
- No. 33 12月 阿瀬雄治:
材料の膜の物理的特性について.
文部省科学研究費試験研究, 「人工膜の材質と装着方法の改良に関する研究」
(東京), 12月, 1980
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 6月 吉江信夫:
耳鼻咽喉科学の卒後教育.
耳鼻咽喉科の時間, 日本短波放送, 6月27日, 1980

1980年（麻酔グループ）

原 著

- No. 1 1月 近藤陽一，金地嘉春，渡辺徹，渡辺トヨ子，水谷太郎，渡辺誠治，山下衛，内藤裕史：
坐位手術時の空気栓塞による肺水腫の1症例。
臨床呼吸生理 12：59-63，1980
- No. 2 4月 山下衛，内藤裕史，渡辺徹，中村治雄，渡辺とよ子：
急性パラコート中毒の病態と治療。
救急医学 4：399-407，1980
- No. 3 5月 内藤裕史：
中毒の分類方法。
救急医学 4：591-596，1980
- No. 4 6月 内藤裕史：
専門別医師数の国際比較。
医学教育 11：168-173，1980
- No. 5 7月 内藤裕史，遅塚令二，剣物修，三井香児：
中毒情報に関する基礎的研究。
高度医療情報システム調査概要報告書 187-206，1980
- No. 6 8月 渡辺誠治，山下衛，佐藤重仁，渡辺とよ子，渡辺徹，毛利勝也，内藤裕史：
乳幼児の挿管困難症例におけるガイドを使用した総合的気道対策。
麻酔 28：816-819，1980
- No. 7 10月 内藤裕史：
救急患者の統計のとり方。
病院 39：20-23，1980
- No. 8 10月 渡辺とよ子，内藤裕史：
術後疼痛。
外科 42：1241-1245，1980
- No. 9 10月 近藤陽一，近藤孝，島崎修次：
アンチショックパンツ。
救急医学 4：229-230，1980
- No. 10 11月 中村絃一：
施設内審査委員会——Vanderbilt 大学の場合——
臨床薬理 11：119-122，1980
- No. 11 11月 中村絃一：
臨床薬理学とベッド。
臨床薬理 11：297-299，1980
- No. 12 12月 佐藤重仁，渡辺徹，仲田充雄，渡辺誠治，伊藤悠基夫，伊藤翼，山下衛，島崎修次
内藤裕史：
急性臭化メチル中毒。
救急医学 4：1673-1679，1980

著書

- No. 1 2月 内藤裕史：
気管内挿管。
救急ハンドブック(本間日臣ほか)，700-705，克誠堂，東京，1980
- No. 2 6月 内藤裕史：
酸素，炭酸ガス，pH の変化に対する呼吸と循環の変化。
今日の臨床外科(榊原任ほか)，67-73，メジカルビュー社，東京，1980
- 学会発表(シンポジウム，特別講演を含む)
- No. 1 2月 近藤陽一，福田幾男，水谷太郎，渡辺誠治，山下衛，内藤裕史：
ネフローゼ症候群に合併した肺水腫。
第7回日本集中治療医学会(東京)，2月，1980
- No. 2 2月 佐藤重仁，渡辺徹，仲田充雄，伊藤悠基夫，山下衛，島崎修次，内藤裕史：
急性臭化メチル中毒。
第8回日本救急医学会関東地方会(東京)，2月，1980
- No. 3 6月 近藤陽一，渡辺誠治，水谷太郎，渡辺徹，山下衛，内藤裕史：
未熟児・新生児におおる術中経皮酸素モニター。
第17回小児外科学会総会，6月，1980
- No. 4 6月 近藤陽一，山下衛，水谷太郎，渡辺誠治，内藤裕史：
加温，加湿器の性能評価。
第27回日本麻酔学会総会(東京)，6月，1980
- No. 5 6月 近藤陽一，金地嘉春，渡辺トヨ子，水谷太郎，渡辺誠治，山下衛，内藤裕史：
坐位手術時の空気栓塞による肺水腫の1例。
第12回臨床呼吸生理研究会(東京)，6月，1980
- No. 6 6月 渡辺徹，近藤陽一，佐藤重仁，笹井美彦，伊藤翼，渡辺誠治，山下衛，島崎修次：
重傷熱傷ショックにおける GIK 療法とステロイド療法の比較。
第7回日本熱湯学会(札幌)，6月，1980
- No. 7 7月 近藤孝，近藤陽一，島崎修次，内藤裕史，牧豊：
筑南地区におおるドクターカーの試験的導入について。
第4回茨城県救急医学会(水戸)，7月，1980
- No. 8 8月 Wood A. J. J., Phythyon J. M., Utrecht J., Nakamura K., and Wood M.：
Reductive Metabolism not a Prerequisite for Triiodothyronine (T₃) Induced
Halothane (H) Hepatotoxicity.
Annual meeting of The American Society for Pharmacology &
Experimental Therapeutics. (U. S. A.)，8月，1980
- No. 9 10月 渡辺誠治，内藤裕史，山口幸代，岩崎洋治：
手術台洗浄装置(映画)。
第2回手術部研究会(東京)，10月，1980
- No. 10 10月 水谷太郎，近藤陽一，渡辺徹，島崎修次，山下衛，内藤裕史：
気道閉塞で死亡した成人急性喉頭蓋炎の症例。
第8回日本救急医学会総会(福島)，10月，1980

- No. 11 10月 水谷太郎, 山下衛, 内藤裕史:
輸血用ウォーマーの性能比較.
第2回手術部研究会(東京), 10月, 1980
- No. 12 10月 近藤陽一, 近藤孝, 水谷太郎, 渡辺誠治, 島崎修次:
市販の人工呼吸器を用いた高頻度陽圧呼吸.
第8回日本救急医学会総会(福島), 10月, 1980
- No. 13 12月 内藤裕史:
中毒情報システム.
医療情報システム開発センター(東京), 12月, 1980
- No. 14 12月 Feely J. Nakamura K., Branch R. A., Wilkinson G. R., Wood A. J. J.:
Influence of Furosemide on the Disposition of Propranolol.
Annual meeting of The American Federation for
Clinical Research. (U. S. A.), 12月, 1980

1980年（歯科・口腔外科グループ）

原 著

- No. 1 2月 石橋利文, 野堀幸夫, 五木田利明:
「汎発性白皮症にみられた多数歯欠如の1例」
日本口腔外科学会雑誌, 第27巻2号: 221-224, 1981
- No. 2 5月 秋山せいこ, 舟久保太, 根本一男:
「大学型 Gysi 平均値咬合器における前方咬合局面の理論的研究」
日本補綴歯科学会雑誌, 第24巻2号: 345-358, 1980
- No. 3 12月 小池正夫, 五木田利明:
「ヒト歯肉癌由来の細胞株(MK-1)の樹立とその性状」
日本口腔外科学会雑誌, 第26巻6号: 1481-1489, 1980

学会発表（シンポジウム, 特別講演を含む）

- No. 1 5月 小池正夫, 五木田利明, 石橋利文, 根本一男:
「ヒト下顎扁平上皮癌の継代培養株の生物学的性状」
第34回日本口腔科学会総会(岡山), 5月, 1980
- No. 2 5月 石橋利文, 根本一男, 友部仁, 大木康毅:
「口腔底類皮嚢胞の1症例」
第34回日本口腔科学会総会(岡山), 5月, 1980
- No. 3 6月 野堀幸夫, 石橋利文, 永野知一, 根本一男:
「耳下腺唾石の1例」
第117回日本口腔外科学会関東地方会(東京), 6月, 1980
- No. 4 10月 永野知一, 石橋利文, 野堀幸夫, 大木康毅, 小池正夫, 根本一男:
「腫瘍のみ摘出したエナメル上皮腫の2例」
第25回日本口腔外科学会総会(徳島), 10月, 1980
- No. 5 11月 大木康毅, 野堀幸夫, 永野知一, 友部仁, 石橋利文:
「頬部に発生したリンパ管腫の1例」
第118回日本口腔外科学会関東地方会(松戸), 11月, 1980

1980年（放射線医学グループ）

原著

- No. 1 5月 Akisada M., Kinoshita K., Yamaguchi T., and Oshima M. :
A New Method of Recording Waveforms of Scintillation Pulses.
核医学 17 : 395-400, 1980
- No. 2 6月 Sakamoto K., Tsuya A., Akisada M., Fukumoto K., Iino T. :
The Fundamental Studies of Cancer Therapy with Particle Accelerators-
Current Cancer Research on Clinical Radiological Diagnosis and Radiotherapy
of Cancer.
Internat. Cancer Research D. B. 208 : 1980
- No. 3 9月 井戸, 館野, 岩田, 野崎, 飯尾(正明), 松沢, 鳥塚, 佐治, 田沢, 稲田, 秋貞, 梅垣,
宮川 :
標準標識化合物合成装置(ケミカルブラックボックス)の概念設計.
核医学 17 : 1027-1033, 1980
- No. 4 月 Nishizawa K., Ohara K., Oshima M., Maekoshi H., Orito T., and Watanabe T. :
Monitoring of ^{131}I excretions and used materials of patients treated with ^{131}I .
Health Physics 38 : 467-481, 1980
- No. 5 月 更科, 深尾, 尾崎, 田村, 岩崎, 川北, 大島 :
人工肛門注腸補助器の臨床的有用性について.
日本消化器外科学会誌 13 : 1186-1190, 1980
- No. 6 月 西沢, 小原, 大島, 前越, 折戸, 渡辺 :
 ^{131}I 投与患者の排泄物, 使用物のモニタリングおよび空気汚染レベルの推定.
核医学 17 : 691-697, 1980
- No. 7 月 杉下, 小関, 松田, 大島 :
臨床運動心臓学.
医学のあゆみ 113 : 61-72, 1980
- No. 8 月 館澤, 北川 :
腎疾患の映像診断, 腎血管撮影.
循環器科 8 : 259-266, 1980
- No. 9 月 Maruhashi A., and Nakamura T. :
Development of a Miniature Silicon Dosimeter for Proton Beam Dosimeter in
Several Media.
Nuclear Instruments and Methods 169 : 457-464, 1980
- No. 10 月 Maruhashi A., Asakura H., Kobayashi K., Shima K., and Ishihara T. :
Cancer Patients and Infinitesimal Metals No. 2
UTTAC-33, 167-169, 1980
- No. 12 月 Inada T., Maruhashi A., Kobayashi K., and Ishihara T. :
Autoradiographic Determination of Oxygen Compound Distribution in Orga-
nisms by Proton Activation Analysis.
UTTAC-33, NSSRP-32, 170-172, 1980

総説

- No. 1 1月 秋貞：
重イオンラジオグラフィー。
医学のあゆみ 112：83-84, 1980, 1.12
- No. 2 8月 秋貞：
サイクロトン産生核種と chemical black box。
医学のあゆみ 114：439-440, 1980, 8.4
- No. 3 7月 秋貞, 関口：
生体のプロトンアクチベーション。
医学のあゆみ 114：907-908, 1980, 7.17
- No. 4 1月 秋貞：
プロトンラジオグラフィー。
放射線(応用物理誌) 7：29-36, 1980
- No. 5 10月 秋貞：
甲状腺癌のX線診断法。
日本医事新報 2948：141-142, 1980, 10.25
- No. 6 月 丸橋：
KEK プースター・ビーム医学利用施設の建屋と遮蔽。
放射線(応用物理誌) 7：59-69, 1980
- No. 7 月 松本, 平松：
CT診断——肝疾患——
臨床成人病 10：19-24, 1980
- No. 8 月 平松, 小嶋：
経静脈性尿路造影の実際。
東京放射線 27-28, 1980
- No. 9 月 平松, 松本：
肝機能検査, 画像診断の評価とその特色。
MEDICO 11-10：19-22, 1980

著書

- No. 1 10月 秋貞, 小原：
日本医放学会卒前ティーチングファイル No. 3, 乳房腫瘍の放射線診断(マンモグラフィ, ゼララジオグラフィ, サーマグラフィ, 超音波)
日本医放学会, 教育委員会編, p.68-76, 1980
- No. 2 10月 平松：
消化管のX線検査(加藤英夫, 篠塚輝治編)
小児消化器病学II, 金原出版, p.172-193, 1980

学会発表(シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 月 監物, 澤口, 大川, 高橋, 菅沼, 山崎, 秋貞, 大島：
^{99m}Tc-MOP による神経芽腫の描出例。
第8回臨床小児放射線研究会, 1980-6

- No. 2 月 松本, 大島, 館沢, 秋貞, 藤田
原発性肺高血圧症の1例
同上
- No. 3 月 大川, 山崎, 菅沼, 高橋, 監物, 澤口, 秋貞, 高木:
新生児注腸造影における造影剤の選択.
第8回臨床小児放射線研究会, 1980-1
- No. 4 10月 Yamaguchi C., Yamamoto T., and Akisada M.:
Effect of Absorption Edge Filter on Diagnostic X-ray Spectra, Image Quality
and Absorbed Dose of Patient.
IAEA Internat. Symposium on Biomedical Dosimetry 1980 Oct. 27 Paris
- No. 5 1月 赤塚, 高谷, 秋貞, Schlansky Jr.:
Processing of Stomach Radiography.
第19回日本ME学会, 1980, 1.9
- No. 6 月 山崎, 澤口, 大川, 監物, 高橋, 菅沼, 坂庭, 秋貞:
新生児外科におおる小児集門X線診断装置 pediatrics の使用経験.
小児外科学会
- No. 7 10月 秋貞, 館澤, 松本, 石川, 平松, 大島:
Biplane angiography 用特殊グリッドの開発およびその臨床応用.
第21回日本脈管学会, 1980, 10.30(博多)
- No. 8 10月 井島, 堀, 田上, 阿部, 秋貞:
血小板増多症を偉う慢性骨髓増殖性疾患の四肢血管造影.
同上,
- No. 9 5月 関口, 稲田, 桜本, 丸橋, 館澤, 秋貞:
イオノグラフィーの実験的検討(1).
第39回日本医放学会物理部会, 1980, (仙台)
- No. 10 10月 稲田, 秋貞, 丸橋, 滝川:
筑波大学粒子線医科学センターについて.
第40回日本医放学会物理部会, 1980, 10.28(三重),
- No. 11 11月 大島, 黄田, 秋貞, 杉下, 小関:
虚血性心疾患におおる運動前および運動中の wall motion イメージと心筋イメージ
の検討.
第20回日本核医学会, 1980, 11.13, 前橋
- No. 12 4月 木村, 力武, 長谷川, 渡辺, 長谷川, 大島, 秋貞:
慢性閉塞性肺疾患の ^{133}Xe functional image による分類と進展度の検討.
第20回日本胸部疾患学会, 4月 1980 東京
- No. 13 5月 館澤, 松本, 石川, 秋貞:
Orthopantomograph による両側々頭骨(乳突蜂巣・錐体)の同時撮影の検討.
第39回日本医放学会, 5月, 1980, (仙台)
- No. 14 10月 丸橋, 朝倉, 秋貞, 稲田, 島, 石原, 小林:
血清中微量元素定量におおる PIXE 法と原子吸放法の比較.
日本医放学会物理部会, 10月, 1980, 仙台

- No. 15 5月 丸橋, 朝倉, 秋貞, 稲田, 松本:
PIXE 法におおる微量元素の定量——がん診断への応用——
日医放学会 5月, 1980, 仙台
- No. 16 10月 丸橋:
PIXE 法による微量元素の定量.
日本医放学会物理部会10月, 1980, 三重
- No. 17 8月 平松:
骨盤腔のCT.
体幹部のCT, 8.31, 1980(最新医学教育講座 No. 482, 75-81, 1980), 東京
- No. 18 11月 平松:
膝疾患の検査法.
第16回日本医学放射線学会秋季臨床大会, 1980, 11.27, 岡山
- No. 19 12月 平松:
骨・軟部のCT診断.
第45回チーム医療臨床医学セミナー, 1980, 12.7, 東京
- No. 20 10月 関口, 稲田, 楠本, 丸橋, 館澤, 秋貞:
イオノグラフィーの検討(2)(三重)
日本医放学会物理部会, 10月, 1980, 三重
- No. 21 6月 秋貞, 館澤, 松本, 石川, 平松, 大島, 大原, 関口, 倉本:
Biplane 連続血管撮影用グリッドの開発.
第308回日本医放学会関東部会, 1980, 6.7, 所沢
- No. 22 6月 関口, 稲田, 丸橋, 館澤, 秋貞:
イオノグラフィーの基礎的研究.
同上,
- No. 23 6月 秋貞, 丸橋:
生体における軟部X線診断—各種単純撮影の特徴の比較とSOR単色X線の役割り.
高エネルギー研 SOR 研究報告書, 1980, 6.28, 筑波
- No. 24 6月 秋貞, 丸橋:
SOR ラジオグラフィーに関する問題点——軟線撮影, プロトンラジオグラフィー
と比べて——
同上,
- No. 25 6月 稲田, 関口, 館澤, 丸橋, 秋貞:
イオノグラフィーのSOR診断への応用.
同上,
- No. 26 4月 朝倉, 館澤, 丸橋, 松本, 大島, 秋貞, 稲田:
子宮頸がんの放射線と多剤抗がん剤との併用療法.
第39回日本医学放射線学会総会, 4月, 1980, 仙台
- No. 27 11月 大島, 館澤, 朝倉, 秋貞, 木村, 長谷川, 細羽:
各種肺疾患におおるによるRI病態生理学的検討.(新プログラムの開発)
第19回日本核医学学会11月, 1979, 東京

- No. 28 11月 木村, 力武, 長谷川, 長谷川, 大島, 秋貞, 細羽:
¹³³Xe functional image による慢性閉塞性肺疾患の病態分類.
 第19回日本核医学会, 11月, 1979(東京)
- No. 29 月 大島, 館沢, 朝倉, 秋貞, 井島, 細羽:
 四肢動脈閉塞性疾患における動態検査(定量的評価).
 第19回日本核医学会, 11月, 1979, 東京
- No. 30 月 Hiramatsu Y.:
 Pediatric Computed Tomography.
 5th Annual International Body Image Conference, Oct. 1980, Hawaii
- No. 31 月 Hiramatsu Y.:
 Recent Changes in Diagnostic Approach of Pediatric Abnormal Masses.
 The First Korea-Japan Radiologist Meeting Sept. 1980, Seoul

班研究報告

- No. 1 月 秋貞:
 粒子線加速器によるがん診療の基礎的研究.
 文部省がん特I「坂本班」
- No. 2 月 秋貞, 丸橋, 朝倉:
 PIXE 法によるがんの質的診断の検討.
 厚生省がん研究「稲田班」
- No. 3 月 秋貞:
 筑波大学加速器センターによるポジロン核種の製造に関する研究.
 文部省総合A「星野班」
- No. 4 月 秋貞:
 短寿命R I 標識化合物製造の自動化迅速化に関する研究.
 日本製鋼所受託, 科学技術庁委託研究
- No. 5 月 朝倉:
 がん細胞に対する hypoxic sensitizer 効果.
 文部省がん特別研究がん細胞の放射線感受性決定機構と増感方法(菅原班)
 文部省研究報告集録(昭54癌), p.158-162, 1980
- No. 6 月 平松, 松本, 館沢:
 CTによる腎癌の切除可能性の判定.
 厚生省がん研究「有水班」, 昭和55年度実績報告書
- No. 7 月 依田, 花田, 中村, 深尾, 大島, 中澤, 田上, 阿部:
 悪性腫瘍およびDICにおけるフィブリ.
 厚生省特定疾患汎発性血管内, 血液凝固症調査研究班, pp.104-108, 1980
- その他(放送, 座談会, 講演会などで学術的なもの)
- No. 1 2月 秋貞:
 軟線X線像の読み(頸部, 甲状腺, 乳腺など).
 LSC, 第217回, メディカルセミナー, 1980, 2.9, 東京

No. 2 6月 秋貞:

放射線と人体.

高エネルギー研講演, 1980, 6.6, 筑波

No. 3 7月 秋貞:

放射線の現状と未来.

茨城県医師会病院協会講演, 1980, 7.24, 水戸

No. 4 8月 秋貞:

医学と物理学.

プリンシピア, 筑波大学物理学系, p.24-26, 1980

1980年（臨床病理グループ）

原 著

- No. 1 1月 村井哲夫, 及川淳, 中山静夫, 深海善彰:
検査部のシステム化(新しい患者IDおよび検査項目入力システムの開発).
機器試薬 3: 19-21, 1980
- No. 2 1月 村井哲夫:
血清脂質異常.
日本医事新報 2908: 136-137, 1980
- No. 3 1月 村井哲夫, 太田明, 藤田良一, 土子敏雄:
 α -グリセロリン酸酸化酵素を用いる新しい中性脂肪測定法の検討.
機器試薬 3: 34-36, 1980
- No. 4 2月 村井哲夫:
血清非蛋白性窒素の異常.
日本医事新報 2911: 134-135, 1980
- No. 5 2月 飯塚儀明, 村井哲夫:
尿自動分析機.
検査と技術 8: 179-182, 1980
- No. 6 3月 村井哲夫, 榎本孝一:
自動血球分類装置コールター Diff-3 の評価.
臨床検査 24: 345-348, 1980
- No. 7 7月 及川淳, 村井哲夫, 中山静夫, 深海善彰:
検査部のシステム化(計算機内部処理の仕組).
機器試薬 3: 248-249, 1980
- No. 8 8月 林浩一郎, 大野敦也, 進藤裕幸, 陶山哲夫, 及川淳, 沢畑辰男, 光澤栄三, 中山和彦:
筑波大学付属病院開院以来の検出菌4,099菌の分析.
整形災害外科 23: 849-854, 1980
- No. 9 8月 沢畑辰男, 安田昌子, 石島道邦, 村井哲夫:
PIPLの薬剤感受性について.
薬理と治療 8: 2945-2950, 1980
- No. 10 9月 村井哲夫:
検査室のシステム化.
医療と臨床検査 18(1.9), 1980
- No. 11 9月 松尾京子, 菅谷孝雄, 堀越晃, 及川淳, 村井哲夫, 吉田悦子, 豊田浩一, 土田富康:
酵素法による血中, 尿中アマラーゼの自動分析法.
JJCLA 5(補): 36, 1980
- No. 12 9月 太田明, 藤田良一, 土子敏雄, 村井哲夫:
 γ -グルタミル-3-カルボキシ-4-ヒドロキシアニリドを用いる新しい γ -GTP活性測定法の自動分析装置への適応.
JJCLA 5(補): 30, 1980

- No. 13 9月 Oikawa K., Murai T. :
Laboratory system controlled by two minicomputers.
Proc. 3rd World Conference on Medical Informations, Part 1 : 544, 1980
- No. 14 10月 村井哲夫, 及川淳 :
システアミノペプチダーゼ (CAP) の臨床的意義.
臨床病理 28 : 1020-1024, 1980
- No. 15 10月 村井哲夫, 及川淳 :
検査部のシステム化(第3報)用手法データのマークカードによる入力.
機器試薬 3 : 357-359, 1980
- No. 16 10月 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳, 小野直也, 菅原研之 :
尿中電解質測定に及ぼす干渉物質の影響.
臨床病理 28(補) : 124, 1980

著書

- No. 1 2月 村井哲夫, 猪狩淳, 森三樹雄 :
検査データと病气.
宇宙堂八木書店, 東京, 1980
- No. 2 村井哲夫 :
目でみる検査と疾患.
(小酒井望監) pp63-73, 中外医学, 東京, 1980

学会発表 (シンポジウム, 特別講演を含む)

- No. 1 4月 村井哲夫 :
システアミノペプチダーゼの臨床的意義.
第29回日本臨床病理学会関東甲信越支部例会シンポジウム(栃木), 4月, 1980
- No. 2 9月 村井哲夫, 及川淳 :
検査部のシステム化(用手法データのマークカードによる入力).
第12回日本臨床検査自動化研究会(東京), 9月, 1980
- No. 3 9月 松尾京子, 菅谷孝雄, 堀越晃, 及川淳, 村井哲夫, 吉田悦子, 豊田浩一, 土田富康 :
酵素法による血中・尿中アミラーゼの自動分析法.
第12回日本臨床検査自動化研究会(東京), 9月, 1980
- No. 4 9月 太田明, 藤田良一, 土子敏雄, 村井哲夫 :
 γ -グルタミル-3-カルボキシ-4-ヒドロキシアニリドを用いる新しい γ -GTP 活性測定法の自動分析装置への適応.
第12回日本臨床検査自動化研究会(東京), 9月, 1980
- No. 5 10月 Oikawa K., Murai T. :
Laboratory system controlled by two minicomputers.
MEDINFO 80 (Tokyo), 10月, 1980
- No. 6 10月 堀越晃, 村井哲夫, 及川淳, 小野直也, 菅原研之 :
尿中電解質測定に及ぼす干渉物質の影響.
第27回日本臨床病理学会総会(奈良), 10月, 1980

その他（放送、座談会、講演会などで学術的なもの）

No. 1 2月 村井哲夫, 他:

Reversed CPC. 便潜血持続的陽性と白血球減少症を伴った例.

日本医事新報(ジュニア版), 190号, 1980

No. 2 10月 村井哲夫, 他:

Reversed CPC. 蛋白尿と抗核抗体陽性を示した症例.

日本医事新報(ジュニア版), 196号, 1980

あ と が き

今回の業績目録は昭和48年10月より昭和55年12月に至る約7年間における臨床医学系全教官の業績を収録したので、原稿も膨大な量となり、その整理、校正などにも予想外の時間を要した。校正は各研究グループの執筆者にお願いしたが、最終稿は、編集担当者が目を通したので、もし様式の不統一などの不手際があれば、その責は私共にある。来年からはこの業績目録も一年毎にまとめられる予定なので、さらに整った形式のものができあがるものと期待している。

昭和56年11月

編 集 担 当

中 西 孝 雄

柏 木 平 八 郎